

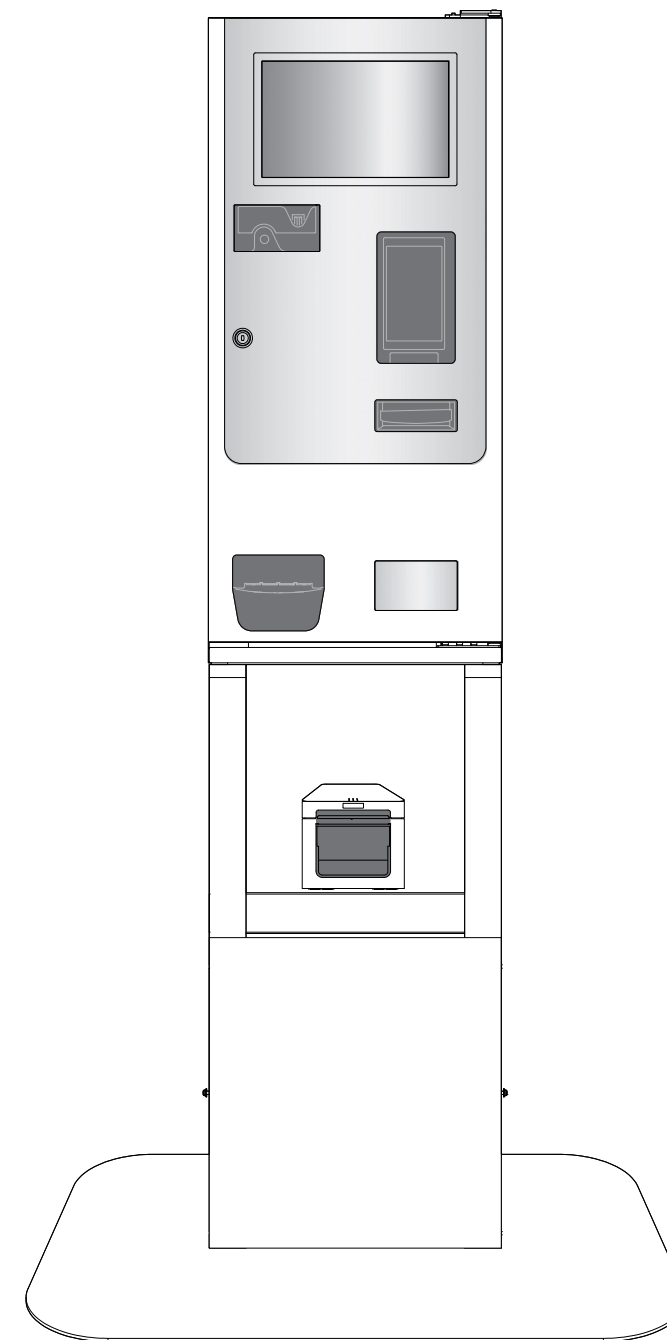
自動精算機

Flexcom Pay

取扱説明書

- この度は、自動精算機“Flexcom Pay”をご採用いただき、ありがとうございます。
- ご使用になる前に、本書をよくお読みいただき、精算機の機能と取扱い方法を十分ご理解いただきますようお願いいたします。

日本金銭機械株式会社



はじめに

- 本製品に改造を加えて構造、仕様を変更したり、他の目的に使用したりしないでください。本来の性能が発揮できないばかりでなく、火災や感電により死亡や重傷を負う可能性があります。
- 本製品は日本国内仕様となっておりますので、海外では使用できません。
- 取扱説明書は自動精算機 Flexcom Pay の製品概要を説明しています。万が一、本書と実際の操作が異なる場合には、実際の操作を優先します。表示画面などは、操作の一例として掲載しているため、実際に表示される画面とは異なる場合もあります。
- 取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製転載することを禁じます。
- 取扱説明書の内容および製品の仕様などは、予告なく変更されることがあります。
- 取扱説明書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載もれ、乱丁、落丁などお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 取扱説明書に記載された条件下以外での使用にて生じた不具合や障害に関しては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本書の著作権は、日本金銭機械株式会社（「当社」といいます）に帰属し、本書の内容は、日本および外国の著作権法により国際的に保護されています。

また、本書は、当社が作成した著作物および特許発明に属する多くの項目を含みますので、何人も当社の許諾を得ずに本書の一部又は全部を複製し又は本書の内容を実施することは違法行為になることがあります。当社は、予告なしに、必要に応じて本書および製品の改定等を行う権利を留保します。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

もくじ

安全にお使いいただくために	9
警告・注意・確認の内容	9
絵記号の意味	9
各部の名前とはたらき	15
精算機	15
紙幣ユニット	16
硬貨ユニット	16
ネットワーク構成	17
毎日の使い方	18
設定するー管理アプリー	19
管理アプリについて	19
システムを使用する前に	20
システムを使用する前に（つづき）	21
システムを起動する	22
システムを終了する	22
基本操作	23
患者様の受付を行う（受付票印字ありモード）	23
受付を行った患者様を確認する	24
受付を行った患者様を確認する（つづき）	25
一度受付を行った患者様の受付内容を確認する （受付票印字ありモード）	26
受付を削除する	26
受付票を再印刷する	27
仮診察券を印刷する（受付票印字なしモード）	27
請求の状況を確認する	28

もくじ

請求の状況を確認する（つづき）	29
請求の状況を確認する（つづき）	30
請求情報のステータスを変更する	31
請求情報を削除する	32
患者様を窓口に誘導する	33
患者様を窓口に誘導する（つづき）	34
患者様を検索して受付や誘導に登録する	35
担当医に登録するには	36
受診内容を登録する	37
職員に登録する	38
医療機関情報を登録する	39
入金日報、精算機管理日報を印刷する	40
精算機のエラー情報を確認する	42
システムアラートについて	43
システムアラート画面	43
システムアラート画面表示時の異常確認と対処法	44
システム設定	45
管理アプリの項目設定	45
レセコンの項目設定	46
精算機の設定項目	48
動作（精算機）	48
精算機個別設定	48
支払可能とする種別を選択します。	48
紙幣ユニットが対応可能な釣札枚数を選択します。	48
その他の設定項目	49
システムから表示されるメッセージと対処方法	50

もくじ

システム運用における留意及び制限事項	57
付録．帳票フォーマット	58
出力帳票一覧	58
入金日報フォーマット (A4)	60
精算機管理日報フォーマット (A4)	61
釣銭補充確認票 (A5)	63
釣銭補充確認票 (レシート)	63
回収確認票 (A5)	63
回収確認票 (レシート)	63
職員情報 (A5)	64
操作画面の説明	65
画面全体図	65
保守機能 (医療スタッフのみ)	66
保守メニュー	66
釣銭補充	66
釣銭補充 (つづき)	67
現金回収	68
システム設定	70
有高補正	71
システムエラー	72
患者様機能	72
精算待ち	72
会計案内表示	73
受付票スキャン	73
支払金額表示	74

もくじ

現金支払	74
クレジット決済	74
電子マネー決済	75
コード決済	75
支払完了	76
エラーポップアップ	76
発行される印刷物	77
領収書	77
診療費明細書	77
処方箋引換券	78
支払証明書	78
釣銭補充確認票	78
回収確認票	78
エラー確認票	79
操作する — 精算機 —	80
医療スタッフによる操作	80
扉を開く	80
扉を閉じる	80
電源を入れる	81
電源を切る	81
保守メニューにログインする	82
開局する	83
閉局する	84
釣銭を補充する	85
【手補充モードでの補充】	85
【テンキー補充モードでの補充】	87

もくじ

現金を回収する	91
【紙幣 BOX から紙幣を回収する】	95
【オーバーフロー庫から硬貨を回収する】	95
【カセットチューブから硬貨を回収】	96
その他の保守機能 - システム更新 -	97
その他の保守機能 - 有高補正 -	97
患者様による操作	98
精算する	98
その他	107
会計案内表示について	107
精算待ち画面と会計案内表示画面の表示条件	108
精算不可の受付票または診察券をスキャンしたときは	108
支払完了時の印刷物について	109
未収あり患者様の精算について	109
音声読上げについて	110
支払方法の利用制限について	111
現金支払時に投入可能な紙幣について	112
管理アプリで設定した情報の取得タイミングについて	113
職員バーコードのスキャンについて	114
バージョンアップについて	115
開局時または閉局時のバージョンアップ (FlexcomPay アプリ)	115
開局時または閉局時のバージョンアップ (制御基板のファームウェア)	116
システム更新ボタンによるバージョンアップ	118
トラブルシューティング	119
システムエラーが表示されたら	119



もくじ

入金時に硬貨づまりが発生した場合	123
バーコードが読み取れない場合	123
お金は患者様に渡す？精算機に戻す？（精算中にエラー発生）	125
有高を補正する（精算中にエラーが発生）	126
【補正例：入金中にエラー発生】	128
【補正例：おつり払出中にエラー発生】	129
【複数の違算金が表示されている場合】	130
【“RC 補正を行ってください”と表示される】	131
エラーコード	132
お手入れ	222
硬貨ユニット 選別センサーの清掃	223
硬貨ユニット 硬貨通路部の清掃	225
硬貨ユニット 本体部の清掃	228
レシートプリンターの清掃	242
紙幣ユニットの清掃	245
オーバーフロー庫の清掃	253
硬貨投入口の清掃	255
一般規格および仕様	256

安全にお使いいただくために

使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため本製品をご使用前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、本取扱説明書の指示に従い正しく安全に取り扱ってください。







警告・注意・確認の内容

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が軽症を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
確認	この記述を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品が本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねくことが想定される内容を示しています。誤動作や操作ミスを防ぐためにも必ずお読みください。







絵記号の意味

 一般的な注意・警告・危険	 挟まれ注意	 禁止	 必ず守る	 分解禁止
 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 接触禁止	 アース線を必ず接続	




警告

 必ず守る	<p>本製品をお使いになる場合は、取扱説明書に記載してある警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。正しい手順で操作しないと火災や感電の原因となります。</p>
 必ず守る	<p>本製品に発煙、異臭、異音、故障がある場合、または本製品内部に水などの液体、ピン、クリップ、針金や金属片などの異物が入った場合、すぐに電源を切断し修理を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。</p>
 必ず守る	<p>本製品の修理依頼は、お買い求めの販売店、または保守サービス会社に依頼してください。ご自身で修理をした場合、誤動作や故障の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。</p>
 必ず守る	<p>取扱説明書に記載されている使用条件（取り付け角度、電源、使用温度範囲）を必ずお守りください。特に電源に過電圧、逆電圧が加わらないようにしてください。火災や感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境に使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも使用しないでください。製品のプリント板が腐食し、誤動作や故障の原因になるだけでなく、火災や感電の原因となります。</p>
 分解禁止	<p>取扱説明書に記載してある箇所以外の分解、あるいは改造や加工をしないでください。誤動作や故障の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。</p>


警告

 接触禁止	<p>取扱説明書に記載してある箇所以外は、絶対に手を触れないでください。誤動作や故障の原因となるばかりでなく、感電、けがの原因となります。</p>
 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で本製品を取り扱わないでください。火災や感電の原因となります。</p>
 水ぬれ禁止	<p>本製品を水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所に取り付けしないでください。火災や感電の原因となります。 万一、異物（水・液体など）が製品の内部に入った場合は、製品の電源スイッチを切ってから電源プラグからコネクタを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・漏電・感電の恐れがあります。</p>
 可燃物禁止	<p>シンナーなどの可燃物や可燃物ガス、揮発性の高いものを本製品の近くに置いたり使用したりしないでください。火災、爆発の恐れがあります。</p>
 禁止	<p><指定電圧以外禁止> 本体の破損や内部の電気回路のショートや発熱による火災の原因となります。</p>
 必ず守る	<p><修理の依頼> 本製品から煙が出ている、変なニオイがする、または原因のわからない故障が起きたときは、すぐに電源プラグからコネクタを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。</p>

 **警告**

 禁止	<p><異物の落下> 紙幣ユニットおよび硬貨ユニットを含み、本製品の隙間などからクリップやホッチキスの針などの金属類や異物を差し込んだり、落としたりしないでください。内部で電気回路に接触するとショートし火災の原因になります。</p>
 必ず守る	<p><移設について> 本製品を移設する場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。設置が不完全の場合は事故及び感電の原因になります。</p>
 必ず守る	<p><設置場所> 設置場所は本説明書に記載されている条件下に設置してください。過重に耐えられない場所・傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。 ノイズの発生しやすい機器の近くには設置しないでください。 腐食性ガスの発生する可能性のある場所には設置しないでください。故障や動作不良の原因となります。 本製品は、屋内設置とします。直射日光の当たる場所への設置や、外乱光の中に直接さらさないでください。センサー誤作動の原因となります。 本製品は、床面水平設置とし、底面または背面を固定することとします。 運搬の際は硬貨受け皿、電子決済端末など、突起部分を持たないでください。</p>

 **警告**

 アース線を必ず接続	<p><アース線を必ず接続> アースは必ず取ってください。アースを取っていない製品に漏電等が発生すると、感電する可能性があります。お客様やサービスマンにケガを負わさないためにもアースは必ず取ってください。</p>
---	---

⚠ 注意

本製品は下記の点に注意して使用してください。注意せずに使用すると、誤動作や故障の原因となります。

- 硬貨ユニット本体とアクセプターの機種名は、必ず同一の数字と記号になるように組みあわせて使用してください。
- 落下、衝撃、振動を加えないでください。
- 本製品に不要な外力を加えないでください。
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
- 本製品を結露させたまま使用しないでください。
- グリス等の潤滑材を塗布しないでください。
- 選別センサー部に磁性体を近付けないでください。
- 硬貨選別中に交番磁界がかからないようにしてください。
- 硬貨投入口に物を置いたり、ぶら下がったりしないでください。



必ず守る



必ず守る

硬貨ユニットのペイアウトスライドに変形、キズがあるときは新しいものに交換してください。交換しないと誤動作や故障の原因となります。



必ず守る

制御基板にはログ保存用のメモリーとしてSDカードが使用されています。指定のSDカード以外は使用しないでください。(SDカードの詳細についてはお問合せください)

⚠ 注意

硬貨ユニットを取り付け、取り外しの時、下記の点に注意してください。注意せず取り付け、取り外しをすると誤動作や故障の原因となります。

- 電源ハーネスのみで硬貨ユニットを持たないでください。
- 硬貨ユニットの電源ハーネスを接続、または取り外しをする時は、必ず精算機側の電源が切断されていることを確認してください。
- 硬貨ユニット取り付け穴にビスを取り付ける時は、締め付けトルク 1.5[N・m] で取り付けてください。
- 硬貨ユニットを垂直方向に対する取り付け角度が、1度以内になるように取り付けてください。
- アクセプターの12Pハーネスを取り外す時は、必ず取り付けた機器側の電源が切断されていることを確認し、12Pハーネスコネクタのロックを解除して取り外してください。
- アクセプターに12Pハーネスを接続する時は、必ず取り付けた機器側の電源が切断されていることを確認し、12Pハーネスコネクタを“カチッ”と音がするまで押し込んで接続します。



必ず守る

⚠ 注意



必ず守る

釣銭を入れる時、下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

- 反りやひずみなどの変形、摩耗、キズ、材質異変、打痕などのある硬貨を入れないでください。
- 破損、折れ、カール、半紙、汚れ、水を含んだ紙幣などは投入しないでください。
- 官封券を使用する時は、よくさばいてから投入してください。
- 指定金種以外の硬貨・紙幣を投入しないでください。(P.256 参照)
- 硬貨はチューブ内に水平に積み重ねて入れてください。
- 釣銭の金種と枚数については、必ず仕様規定以内でご使用ください。(P.256 参照)
- カセットチューブ上部の青い線以上に硬貨を入れないでください。



必ず守る

硬貨ユニットのカセットチューブの取り扱いには下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

- カセットチューブは“パチン”と音がするまで確実に硬貨ユニットへ取り付けてください。
- リアチューブを下にしてカセットチューブを置かないでください。カセットチューブが破損する原因となります。

⚠ 注意



必ず守る

硬貨ユニットのアクセプターを持つ時は、投入硬貨出口部に触れないでください。誤動作や故障の原因となります。



必ず守る

コネクタを抜き差しする時は、必ず電源が切断されていることを確認してください。



必ず守る

日常のお手入れおよび定期点検をするときは、下記の点に注意してください。誤動作や故障の原因となります。

- 必ず電源が切断されていることを確認してください。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 乾拭きで汚れが取りにくい時は柔らかい布に無水エタノールを含ませてください。
- 酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。
- 硬貨ユニットのアクセプターを持つ時は投入硬貨出口部に触れないでください。
- 紙幣ユニットおよび硬貨ユニットの各レバーの外れ、変形しないように、十分注意しながら清掃してください。

⚠ 注意


必ず守る

硬貨ユニットのインベントリースイッチは、指で軽く押してください。ペンの先、ドライバーの先などの尖ったもので押すと、誤動作や故障の原因となります。


必ず守る

硬貨ユニットの受け入れ禁止機能設定後は、4金種を投入し、設定硬貨のみ受け入れない事と、その時アクセプターランプ（赤）が一瞬消灯することを確認してください。確認をしないと誤動作の原因となります。


必ず守る

本製品を以下のような場所での使用や、保管をしないでください。誤動作や故障の原因となります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 塩分の多い場所（海岸地区）
- 夏場の車内などの高温になる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度、湿度の変化が激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気が多い場所（台所、浴室など）
- 油の多い場所、油煙の発生する場所（工場、厨房、食品の店舗など）
- 傾いた場所など不安定な場所
- 静電気の影響の強い場所
- 保温、保湿性の高い物の近く（じゅうたん、スポンジ、発泡スチロールなど）

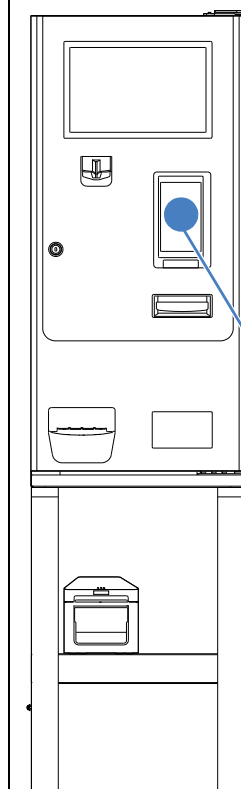
⚠ 注意


挟まれ注意


- 硬貨ユニットのゲートを開く時、指を挟まないよう十分注意して作業してください。注意せず作業をすると指を挟みけがをする恐れがあります。
- 硬貨ユニットのゲートを強く戻すと、部品の破損等により故障の原因となるばかりでなく、指を挟みけがをする恐れがあります。


必ず守る

「アプリを最適化しています」のメッセージが表示された場合は、絶対に電源を切らないでください。最適化の途中で電源を切ると、故障したり大切なデータを失ったりするおそれがあります。

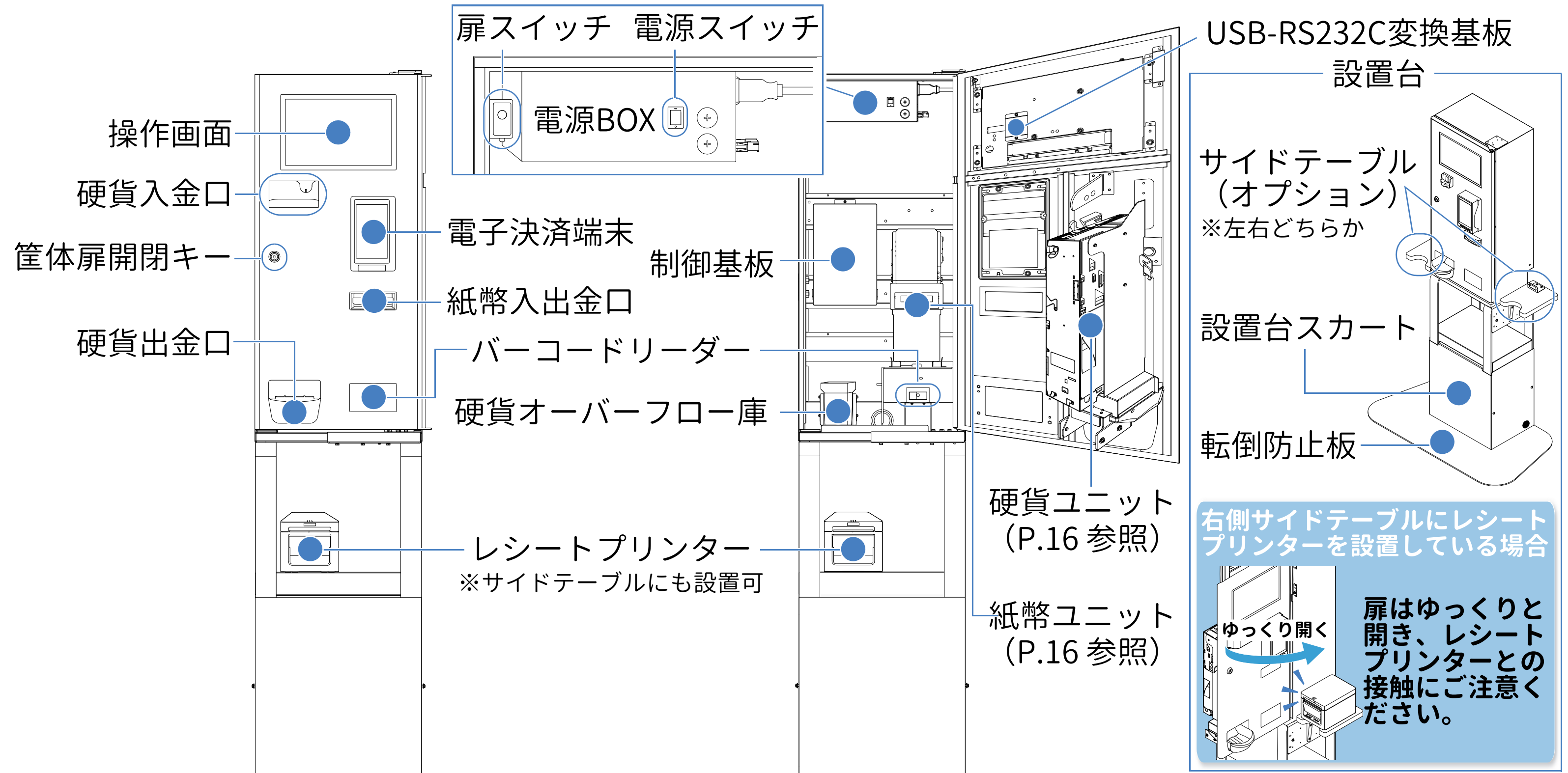


Androidの起動中...

 ○○個中△△個のアプリを最適化しています。

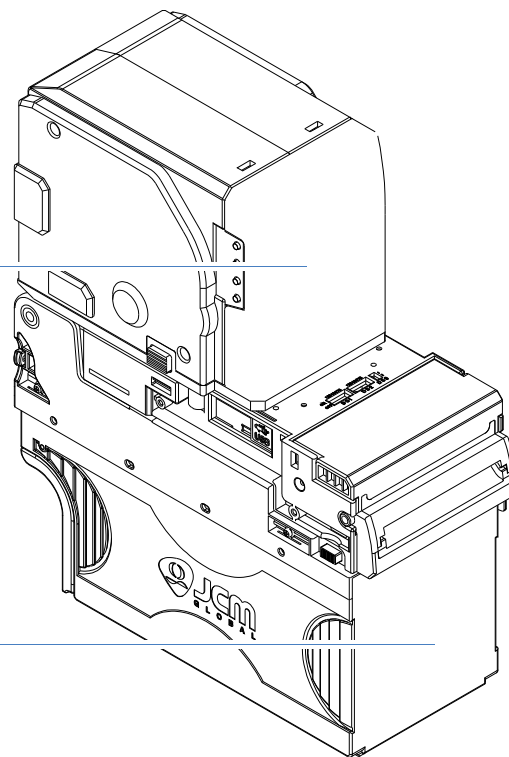
各部の名前とはたらき

精算機



紙幣ユニット

- 紙幣リサイクル部
釣札をストックします。最大収納枚数を越えた紙幣は、紙幣 BOX に入ります。



- 紙幣 BOX
釣札とならない高額紙幣を収納します。また、全回収操作でリサイクル部内の紙幣を収納します。

硬貨ユニット

- アクセプターラッチ
アクセプターを取り外す時に使います。
- アクセプター
500 円、100 円、50 円、10 円を選別して、各チューブへ振り分けます。

- スラグ出口
投入口から流し込まれた液体を、硬貨ユニットの外へ出します。

- カセットラッチ
つり銭硬貨の補給、回収で、カセットチューブを取り外すとき使います。

- 500 円チューブ (自動補給チューブ)
500 円を設定により約 9 枚、または約 70 枚まで保留します。

- 100 円チューブ (自動補給チューブ)
100 円を約 77 枚まで保留します。

- 10 円チューブ (自動補給チューブ)
10 円を約 92 枚まで保留します。

- 投入口
硬貨を投入します。

- モニターランプ
硬貨ユニットの状態を確認できます。

- インベントリースイッチ
カセットチューブ取り外さないで釣銭を回収できます。

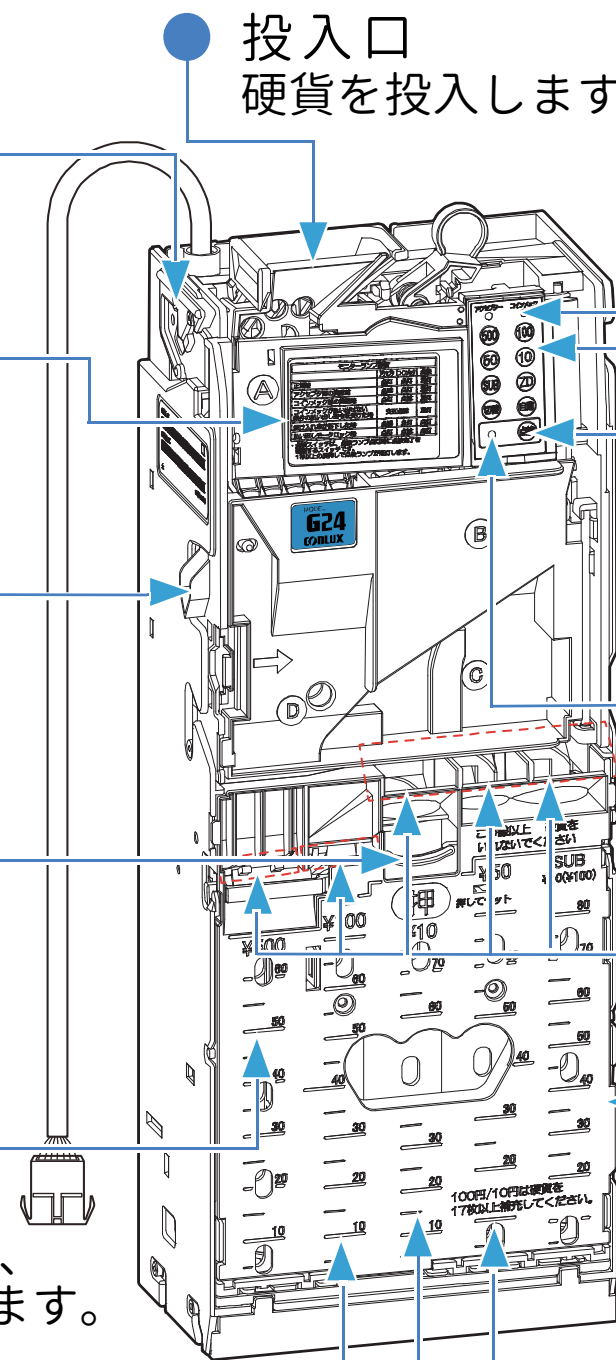
- 点検スイッチ
点検した後押しすると点検ランプが消灯します。

- 点検ランプ
コインメックの状態を点検ランプの点灯で確認できます。

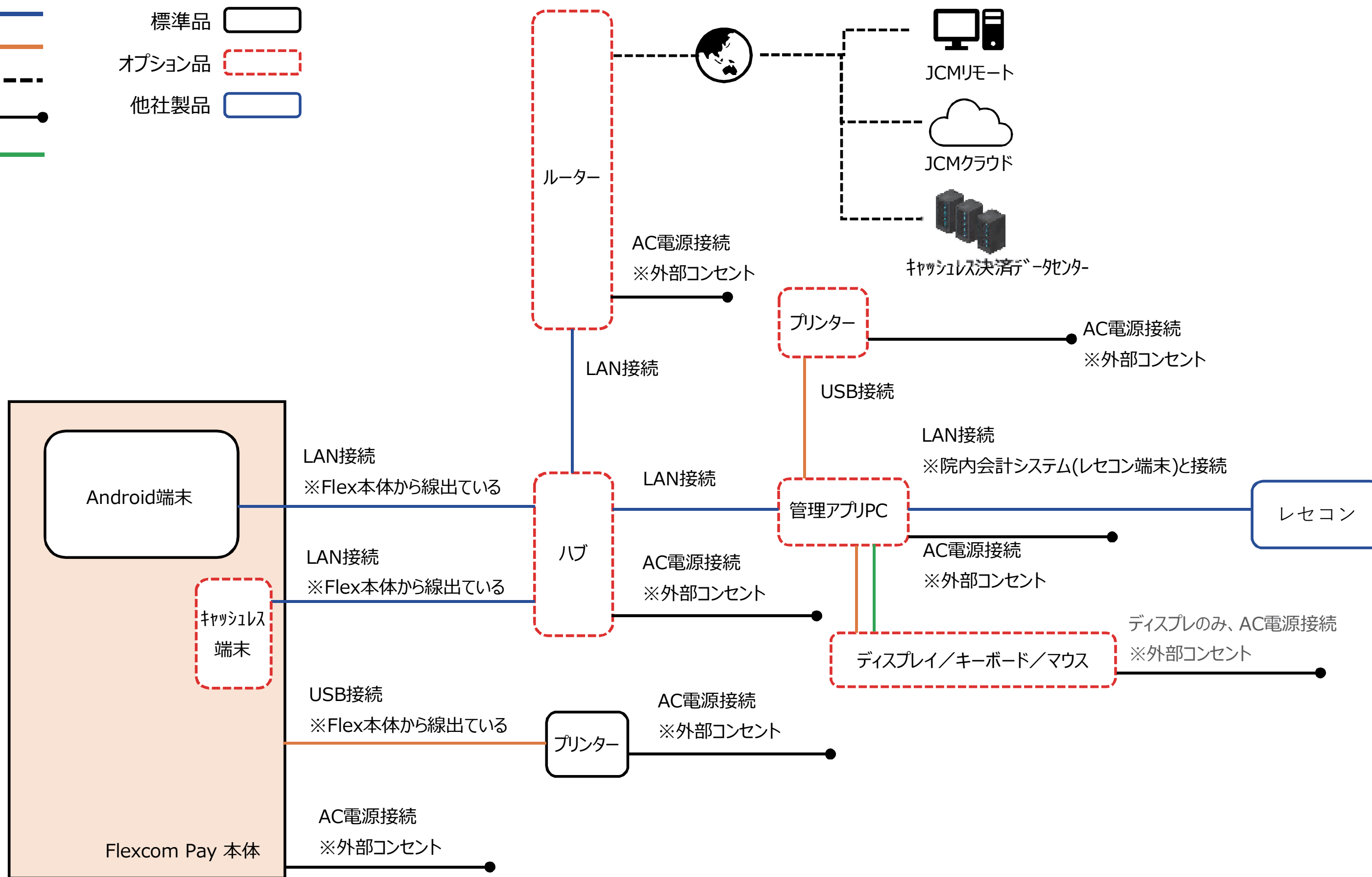
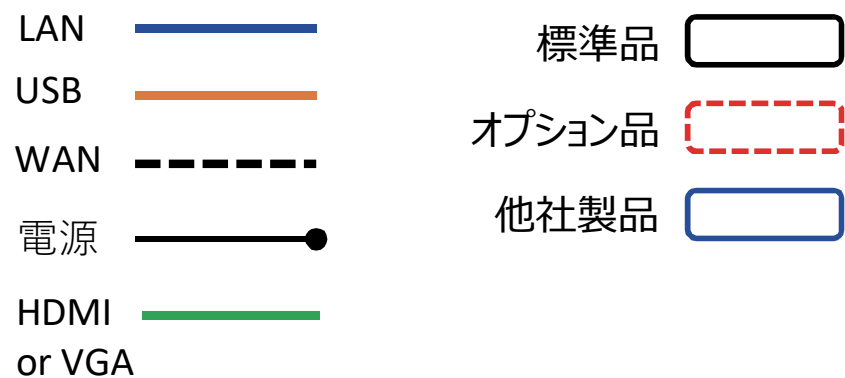
- 釣銭補給口
釣銭を手動で補給します。

- カセットチューブ
アクセプターで選別された硬貨、手動で補給した硬貨を釣銭として保留します。

- 50 円チューブ (自動補給チューブ)
10 円を約 82 枚まで保留します。



ネットワーク構成



毎日の使い方

始業前

- レセコンを立ち上げる
- 管理アプリを立ち上げる (P. 22 「システムを起動する」)
- 精算機の電源を入れる (P. 81 「電源を入れる」)
- 釣銭を準備する (P. 85 「釣銭を補充する」)
- 精算機を開局する (P. 83 「開局する」)

始業

- 受付を行う (P. 23 「患者様の受付を行う (受付票印字ありモード)」)
- 精算処理を行う (P. 98 「精算する」)
- 困ったときは (P. 119 「トラブルシューティング」)

終業

- 現金を回収する (P. 91 「現金を回収する」)
- 精算機を閉局する (P. 84 「閉局する」)
- 日報を確認する (P. 40 「入金日報、精算機管理日報を印刷する」)
- 精算機の電源を切る (P. 81 「電源を切る」)
- 管理アプリを終了する (P. 22 「システムを終了する」)
- レセコンを終了する

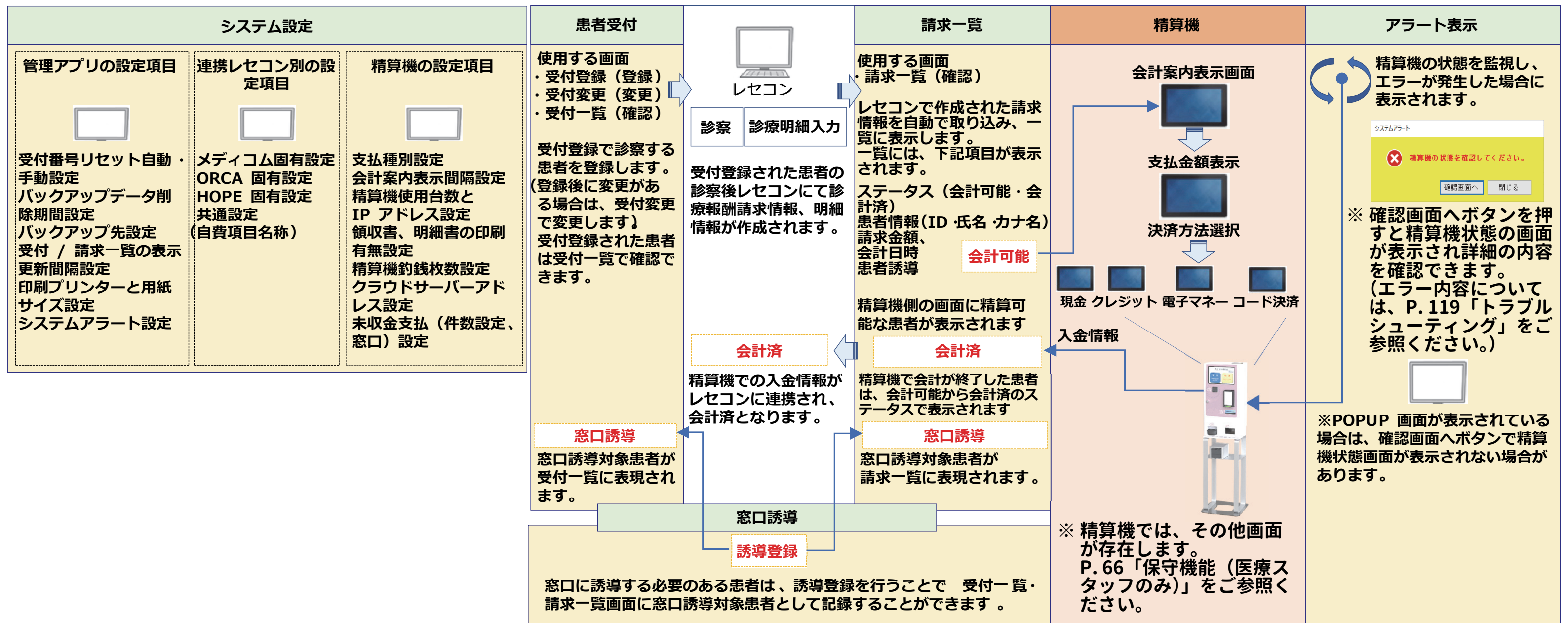
設定する — 管理アプリ —

管理アプリについて

管理アプリのもつ機能と操作の流れを説明します。管理アプリは、患者様の受付、請求、収納（入金）までの一連のフローをレセコン及び精算機と連携します。その他の機能として精算機の状態監視機能、患者様の窓口誘導機能、アラート表示機能とシステム設定機能を有しています。

■ : 簡易アプリの領域

■ : 精算機の領域の領域



システムを使用する前に

初期設定されている医療機関情報・担当医・受診内容・職員以外の項目は、変更しないでください。

設定対象	設定内容	設定詳細	参照ページ
精算機	会計案内表示	会計案内表示と間隔。表示有無・表示更新間隔（5秒～30秒）	P. 48 「動作（精算機）」
	使用台数	精算機接続台数（1台～2台）	
	領収書・明細書	領収書 / 明細書の印刷有無・支払証明書の印刷有無	
	処方箋引換券	処方箋引換券の印刷有無	
	タイムアウト	20秒～60秒	
	複数人会計	複数人会計可否設定	
	支払い方法	現金・クレジットカード・電子マネー・コード決済	P. 48 「精算機個別設定」
	紙幣ユニット	紙幣払出設定枚数	
	釣銭準備金既定枚数・補充点枚数	釣銭準備金の枚数設定・補充点（補充タイミング）の枚数	
管理アプリ	担当医	担当医設定	P. 36 「担当医を登録するには」
	受診内容	受診内容設定	P. 37 「受診内容を登録する」
	職員	職員設定	P. 38 「職員を登録する」
	医療機関情報	医療機関コード・法人名・医療機関名称・所在地・電話番号・FAX番号	P. 39 「医療機関情報を登録する」
	受付番号	受付番号のリセット時間	P. 45 「管理アプリの項目設定」
	未収金支払	未収金の精算方法・処理件数。 窓口・精算機（処理件数1件～2件）・当日分のみ	
	データ削除	バックアップデータの削除期間	
	一覧表示更新間隔	2秒～5秒	
	印刷	プリンターと用紙サイズ指定	
	システムアラート	確認間隔（秒）・警告音のON/OFF・鳴動時間（秒）	
	バックアップ先	バックアップ実施の有無・バックアップディレクトリ指定	
	動作モード	受付票印字有無・受付票印字なしにおける同一受付みなし間隔	
	患者ID桁数	患者IDの桁数指定	
	通信ログ出力	通信連携レセコンのログ出力有無設定	
クラウドサーバー	クラウドサーバーアドレス	IPアドレス	P. 49 「システムのバージョン情報」

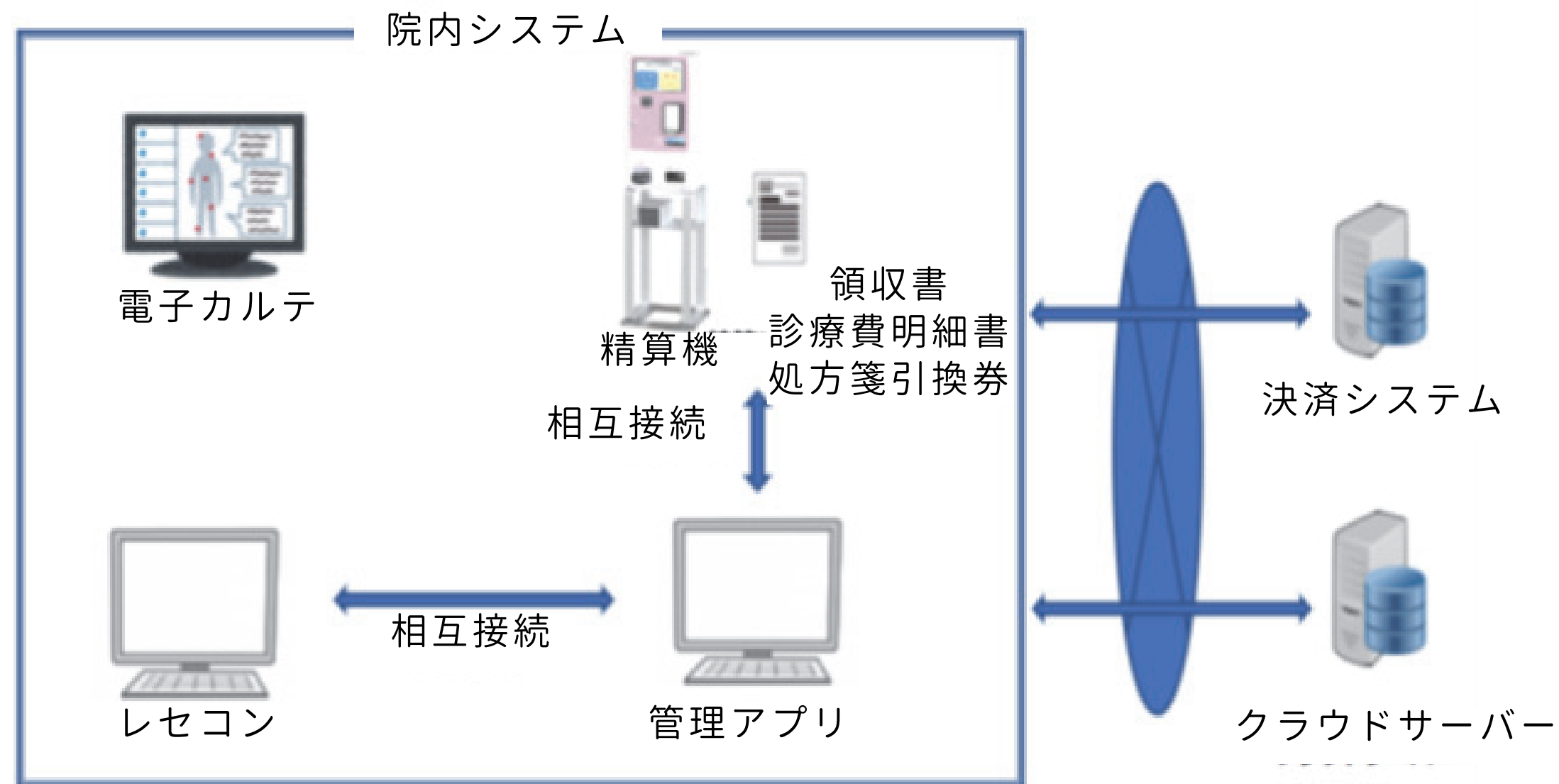
システムを使用する前に（つづき）

設定対象となる機器（管理アプリ・精算機・クラウドサーバー）の関係についてのイメージを以下に示します。

注意

管理アプリの【設定（動作）】画面で設定する項目は、レセコン・精算機・クラウドサーバー・管理アプリ間での相互接続に必要なものとなります。

初期設定で相互接続が可能な値に設定されているため、変更により動作しなくなることがあります。



システムを起動する

● システムの起動方法

手順 1. デスクトップにある起動用アイコンをダブルクリック、またはクイック起動に登録されている起動用アイコンをクリックすると、システムが起動されます。



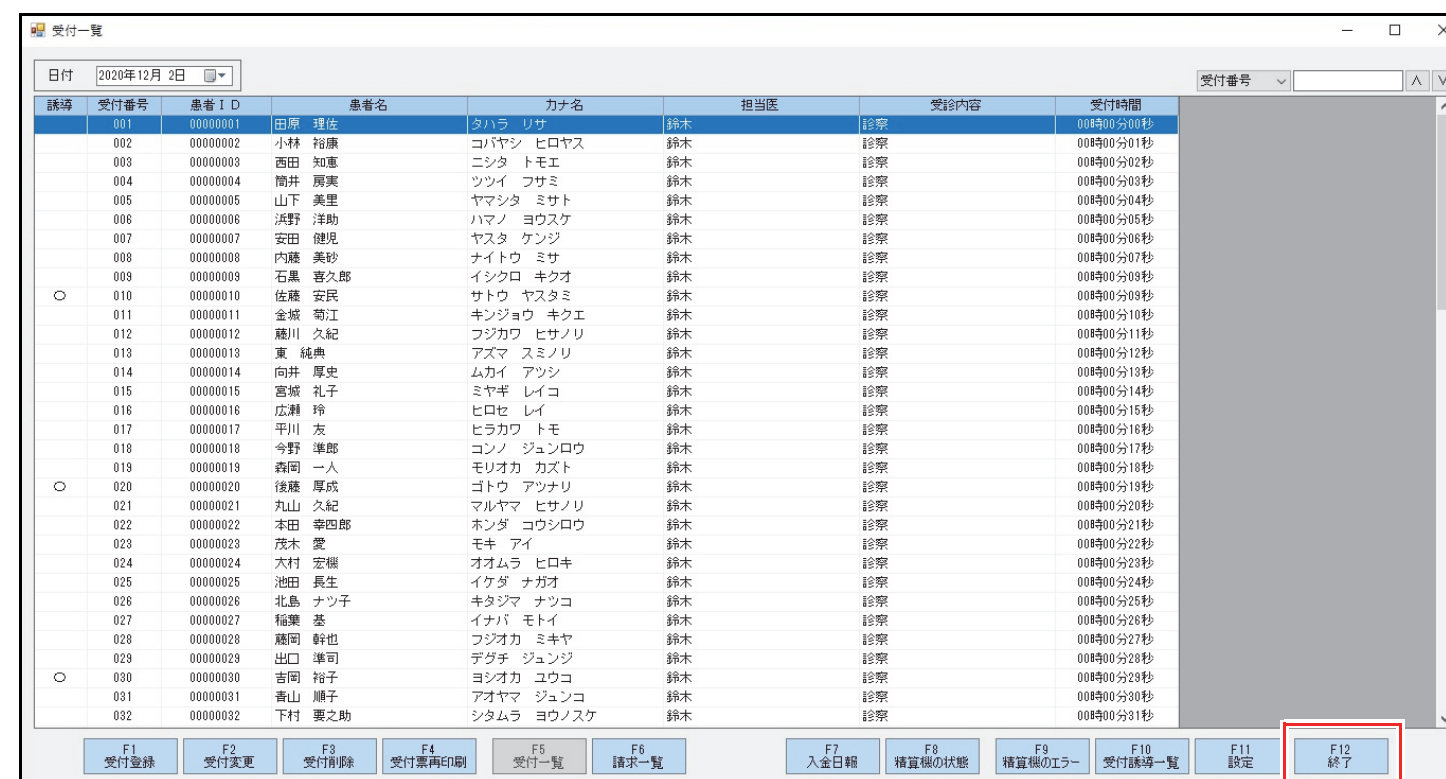
受付一覧画面が表示されると、システムの起動が完了します。

※ システム起動時にバージョンの確認を行います。
詳細は、P.115「バージョンアップについて」をご参照ください。

システムを終了する

● システムの終了方法

画面下部にある『F12 終了』ボタンまたは F12 キーを押すことでシステムを終了させることができます。



手順 1. 『F12 終了』ボタンまたは F12 キーを押すと、終了確認メッセージが表示されます。

手順 2. 終了確認画面の『はい』ボタンを押します。
バックアップ処理が実行され、処理が終わるとシステムが終了します。

● これでシステムの終了が完了します。

基本操作

患者様の受付を行う（受付票印字ありモード）

受付番号	患者ID	患者名	カナ名	担当医	受付内容	受付時間
001	00000001	小村 知恵	コムラ チロヤス	鈴木	診察	00時00分00秒
002	00000002	西田 知重	ニシタ トモエ	鈴木	診察	00時00分02秒
003	00000003	橋本 知重	ハシモト フサミ	鈴木	診察	00時00分04秒
004	00000004	山下 美里	ヤマシタ ミサト	鈴木	診察	00時00分06秒
005	00000005	清野 洋助	ハヤノ ヨウスケ	鈴木	診察	00時00分08秒
006	00000006	安田 健児	ヤスタ ケンジ	鈴木	診察	00時00分10秒
007	00000007	内藤 美紗	ナイトウ ミサ	鈴木	診察	00時00分12秒
008	00000008	石黒 幸太郎	イシクロ キウゴ	鈴木	診察	00時00分14秒
009	00000009	佐藤 安生	サトウ ヤスタミ	鈴木	診察	00時00分16秒
010	00000010	金城 菊江	キンジョウ キクエ	鈴木	診察	00時00分18秒
011	00000011	岡川 久紀	オカガワ ヒサノリ	鈴木	診察	00時00分20秒
012	00000012	東 純典	アズマ スミノリ	鈴木	診察	00時00分22秒
013	00000013	向井 厚史	ムカイ アツシ	鈴木	診察	00時00分24秒
014	00000014	宮城 礼子	ミヤギ レイコ	鈴木	診察	00時00分26秒
015	00000015	広瀬 希	ヒロセ レイ	鈴木	診察	00時00分28秒
016	00000016	平川 友	ヒラカワ トモ	鈴木	診察	00時00分30秒
017	00000017	今野 謙郎	イマノ ジュンロウ	鈴木	診察	00時00分32秒
018	00000018	西岡 一人	モリオカ カズト	鈴木	診察	00時00分34秒
019	00000019	徳丸 厚成	トクワ アツナリ	鈴木	診察	00時00分36秒
020	00000020	丸山 久紀	マルヤマ ヒサノリ	鈴木	診察	00時00分38秒
021	00000021	本田 幸四郎	ホンダ コウシロウ	鈴木	診察	00時00分40秒
022	00000022	浅木 愛	アサキ アイ	鈴木	診察	00時00分42秒
023	00000023	大村 安生	オオムラ アキオ	鈴木	診察	00時00分44秒
024	00000024	池田 長生	イケダ ナガオ	鈴木	診察	00時00分46秒
025	00000025	北島 ナツ子	キタジマ ナツコ	鈴木	診察	00時00分48秒
026	00000026	福原 泰	フクハラ タイ	鈴木	診察	00時00分50秒
027	00000027	藤岡 幹也	フジオカ ミキヤ	鈴木	診察	00時00分52秒
028	00000028	出口 謙司	デグチ ジュンジ	鈴木	診察	00時00分54秒
029	00000029	西岡 希子	モリオカ キョウコ	鈴木	診察	00時00分56秒
030	00000030	高山 輝子	タカヤマ ヒルコ	鈴木	診察	00時00分58秒
031	00000031	下村 麗之助	シタムラ ヨウノスケ	鈴木	診察	00時00分00秒

[受付一覧]画面（受付票印字ありモード）

[受付登録]画面

● 手順 1～手順 4 の一連の操作で患者様の受付登録が完了します。

受付登録時に受付票が印刷されます。受付票のフォーマットは、P. 58「付録・帳票フォーマット」をご参照ください。（受付票は、再印刷も可能です。P. 27「受付票を再印刷する」をご参照ください。）

患者様の ID や氏名等で患者様を特定できる操作も用意しています。この機能を『患者検索』と呼びます。（P. 35「患者様を検索して受付や誘導に登録する」をご参照ください。）

受付票印字ありモード時の受付一覧の画面下部にある『**F1 受付登録**』ボタンまたは **F1 キー**を押して【受付登録】画面を表示します。

手順 1. 受付したい患者様の ID を入力し、エンターキーを押します。

手順 2. 入力した患者様の ID が存在した場合に患者名とカナ名が表示されます。

※ 『患者 ID：入力 ID は見つかりませんでした。』というメッセージが表示され患者様が見つからない場合、レセコンにて新規登録してください。

手順 3. 担当する医師と受診内容をそれぞれ担当医・受診内容から選択します。

手順 4. 画面に患者名・カナ名・担当医・受診内容が表示されていることを確認し、『OK』ボタンを押します。

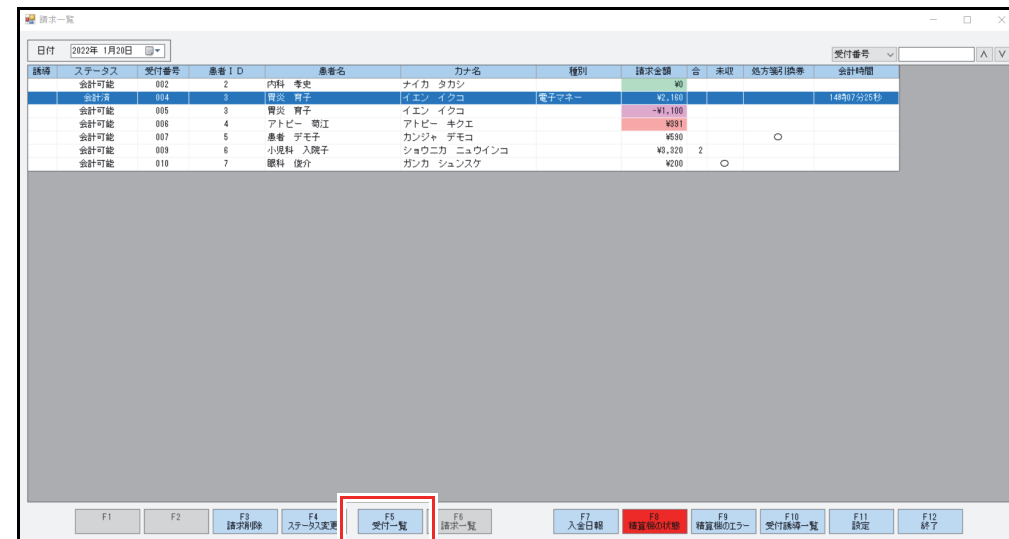
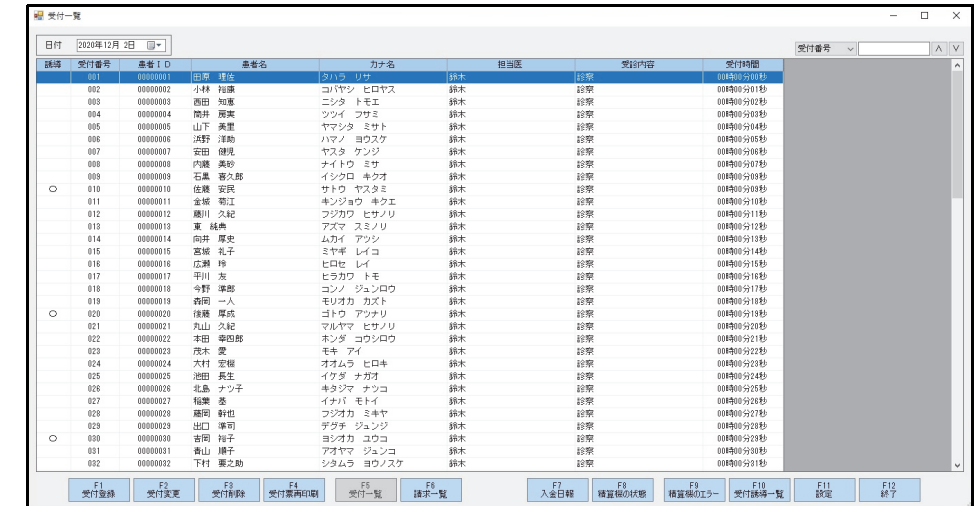
受付を行った患者様を確認する

受付一覧画面が表示されている場合は、一覧に受付登録を行った患者様が表示されます。請求一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F5 受付一覧**』ボタンまたは**F5 キー**を押して【受付一覧】画面に切り替えてください。

※ POPUP されている画面がある場合は、その画面を閉じて上記操作を行ってください。

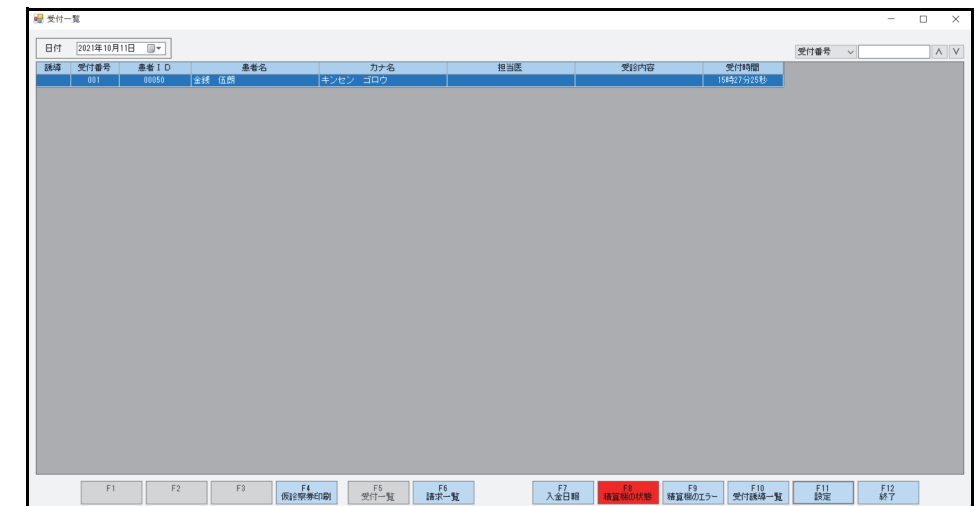
請求一覧画面が表示されている場合

[受付一覧]画面
(受付票印字ありモード)



[請求一覧]画面

[受付一覧]画面
(受付票印字なしモード)



※ 受付一覧表示中および請求一覧表示中は、下部ボタンの配置とその内容が異なりますのでご注意ください。

受付を行った患者様を確認する（つづき）

ここでは、受付一覧画面の操作を説明します。

誘導	受付番号	患者ID	患者名	カナ名	担当医	受付内容	受付時間
002	0000002	小林 裕康	コバヤシ ヒロヤス	鈴木 診察	00時00分01秒		
003	0000003	西田 知恵	ニシタ トモエ	鈴木 診察	00時00分02秒		
004	0000004	関井 朋美	ツツイ フサミ	鈴木 診察	00時00分03秒		
005	0000005	山下 美里	ヤマシタ ミサト	鈴木 診察	00時00分04秒		
006	0000006	浜野 洋助	ハマノ ヨウスケ	鈴木 診察	00時00分05秒		
007	0000007	安田 健児	ヤスタ ケンジ	鈴木 診察	00時00分06秒		
008	0000008	内藤 美紗	ナイドウ ミサ	鈴木 診察	00時00分07秒		
009	0000009	石森 吾久郎	イシクロ キクウ	鈴木 診察	00時00分08秒		
010	0000010	佐藤 安民	サトウ ヤスタミ	鈴木 診察	00時00分09秒		
011	0000011	金城 菊江	キンジョウ キクエ	鈴木 診察	00時00分10秒		
012	0000012	藤川 久紀	フジカワ ヒサノリ	鈴木 診察	00時00分11秒		
013	0000013	妻 純典	アズマ スミノリ	鈴木 診察	00時00分12秒		
014	0000014	向井 厚史	ムカイ アツシ	鈴木 診察	00時00分13秒		
015	0000015	宮城 礼子	ミヤギ レイコ	鈴木 診察	00時00分14秒		
016	0000016	広瀬 玲	ヒロセ レイ	鈴木 診察	00時00分15秒		
017	0000017	平川 友	ヒラカワ トモ	鈴木 診察	00時00分16秒		
018	0000018	今野 謙郎	イマノ ジュンロウ	鈴木 診察	00時00分17秒		
019	0000019	森岡 一人	モリオカ カズト	鈴木 診察	00時00分18秒		
020	0000020	榎橋 厚成	エノハシ アツナリ	鈴木 診察	00時00分19秒		
021	0000021	丸山 久紀	マルヤマ ヒサノリ	鈴木 診察	00時00分20秒		
022	0000022	本田 幸四郎	ホンダ コウシロウ	鈴木 診察	00時00分21秒		
023	0000023	茂木 愛	モキ アイ	鈴木 診察	00時00分22秒		
024	0000024	大村 宏樹	オオムラ ヒロキ	鈴木 診察	00時00分23秒		
025	0000025	池田 長生	イケダ ナガオ	鈴木 診察	00時00分24秒		
026	0000026	北島 ナツ子	キタジマ ナツコ	鈴木 診察	00時00分25秒		
027	0000027	橋本 恭	ハシモト モトイ	鈴木 診察	00時00分26秒		
028	0000028	藤岡 幹也	フジオカ ミキヤ	鈴木 診察	00時00分27秒		
029	0000029	出口 謙司	デグチ ジュンジ	鈴木 診察	00時00分28秒		
030	0000030	吉岡 裕子	ヨシオカ ユウコ	鈴木 診察	00時00分29秒		
031	0000031	香山 順子	アヤマ ジュンコ	鈴木 診察	00時00分30秒		
032	0000032	下村 優之助	シタムラ ヨウノスケ	鈴木 診察	00時00分31秒		

操作 1. 受付一覧にある以下の項目をマウスでクリックすると、各項目の昇順・降順にリストの内容を並べ替えます。

タイトル項目	説明
誘導 (P.33 参照)	誘導登録の有・無を表示します。(有：○ 無：空白)
受付番号	受付した番号を表示します。
患者ID	患者様のIDを表示します。
患者名	患者様の名前を表示します。
カナ名	患者様のカナ名を表示します。
担当医	担当医の名前を表示します。
受診内容	受診した内容を表示します。
受付時間	管理アプリで受付登録した時間を表示します。

受付一覧

日付 2020年12月 2日

誘導	受付番号	患者ID	患者名	カナ名
	001	00000001	田原 理佐	タハラ リサ
	002	00000002	小林 裕康	コバヤシ ヒロヤス
	003	00000003	西田 知恵	ニシタ トモエ

操作 2. 過去日に受付登録を行った患者様を確認する
日付を指定します。指定した日付に登録した患者様の一覧が表示されます。

担当医	受診内容	受付時間
	診察	00時00分00秒
	診察	00時00分01秒
	診察	00時00分02秒

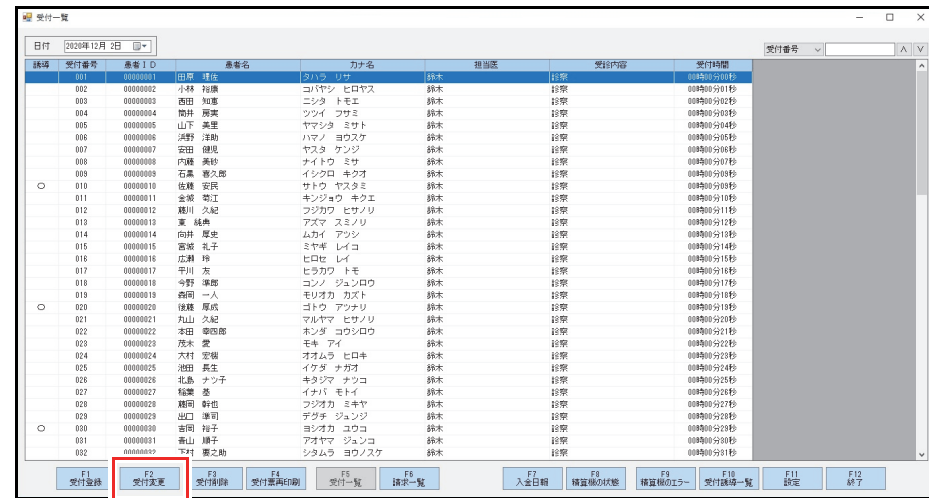
受付番号
受付番号
患者ID
患者名
カナ名

操作 3. 右側のドロップダウンリストから“受付番号”、“患者ID”、“患者名”、“カナ名”を選択し、検索したい内容を入力してエンターキーを押します。該当する文字列を含む行が、選択されます。

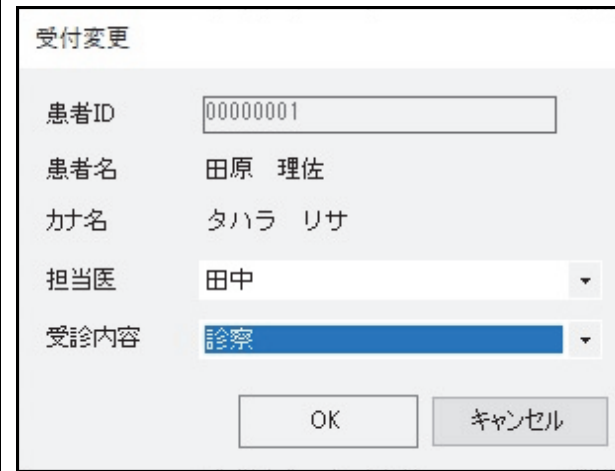
∨：次に該当文字列を含む行が選択されます。
最下位を選択した状態でクリックすると、一番最初の選択行が選択されます。

∧：前に該当文字列を含む行が選択されます。
最上位を選択した状態でクリックすると、一番最後の選択行が選択されます。

一度受付を行った患者様の受付内容を確認する (受付票印字ありモード)



[受付一覧]画面
(受付票印字ありモード)



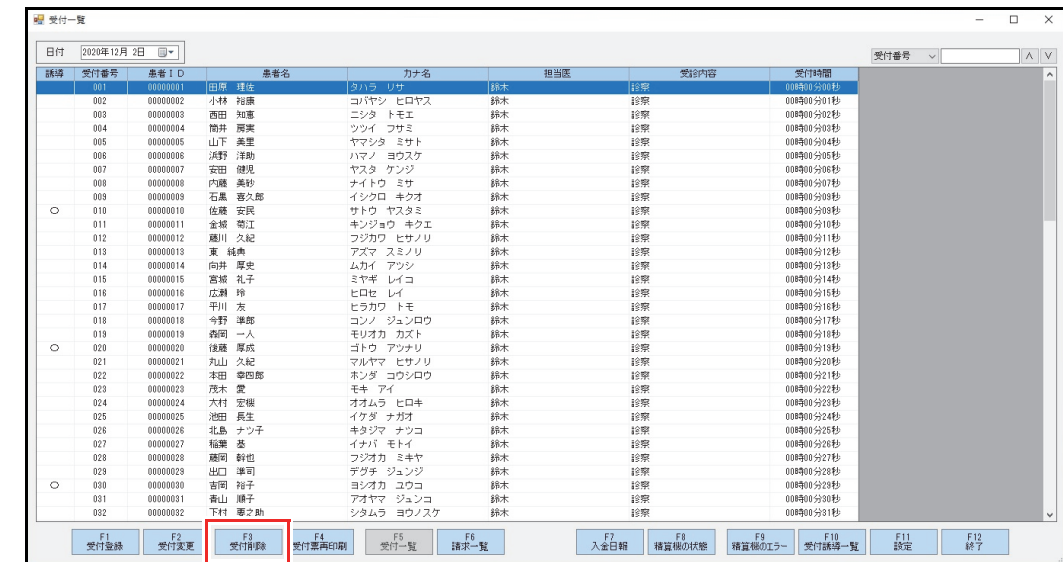
[受付変更]画面

受付一覧の画面下部にある『**F2 受付変更**』ボタンまたは**F2 キー**を押すことで、受付の担当医と受診内容を変更することができます。

- 手順 1. 受付一覧で変更したい患者様を選択します。
『**F2 受付変更**』ボタンまたは**F2 キー**を押します。
- 手順 2. 受付変更画面に、選択した患者様の情報、担当医、受診内容が表示されます。
- 手順 3. 変更したい担当医と受診内容を選択し、『OK』ボタンを押します。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作で受付登録した内容の変更が完了します。

受付を削除する



[受付一覧]画面 (受付票印字ありモード)

削除したい患者様（受付登録済）の請求情報が、請求一覧から削除されてる場合は、受付一覧の画面下部にある『**F3 受付削除**』ボタンまたは**F3 キー**を押すことで、登録されている受付を削除することができます。

- 手順 1. リストから削除したい受付を選択します。
- 手順 2. 『**F3 受付削除**』ボタンまたは**F3 キー**を押します。
- 手順 3. 『(患者様名)さんの受付を削除してもよろしいですか?』が表示されますので、『はい』ボタンを押します。
キャンセルする時は、『いいえ』ボタンを押します。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作で受付の削除が完了します。

受付票を再印刷する

日時	受付番号	患者ID	患者名	カナ名	担当医	受付内容	受付時間
001	00000001	田原 理佳	タハラ リサ	鈴木	診察	00時00分00秒	
002	00000002	小林 裕康	コバヤシ ヒロヤス	鈴木	診察	00時00分01秒	
003	00000003	西田 知恵	ニシタ トモエ	鈴木	診察	00時00分02秒	
004	00000004	関井 翔実	ツツイ フサミ	鈴木	診察	00時00分03秒	
005	00000005	山下 美里	ヤマシタ ミサト	鈴木	診察	00時00分04秒	
006	00000006	浜野 洋助	ハマノ ヨウスケ	鈴木	診察	00時00分05秒	
007	00000007	安田 健児	ヤスタ ケンジ	鈴木	診察	00時00分06秒	
008	00000008	内藤 美紗	ナイトウ ミサ	鈴木	診察	00時00分07秒	
009	00000009	石黒 喜久郎	イシクロ キクオ	鈴木	診察	00時00分08秒	
010	00000010	佐藤 安民	サトウ ヤスタミ	鈴木	診察	00時00分09秒	
011	00000011	金城 菊江	キンジョウ キクエ	鈴木	診察	00時00分10秒	
012	00000012	藤川 久紀	フジカワ ヒサノリ	鈴木	診察	00時00分11秒	
013	00000013	東 純典	アズマ スミノリ	鈴木	診察	00時00分12秒	
014	00000014	向井 厚史	ムカイ アツシ	鈴木	診察	00時00分13秒	
015	00000015	宮城 礼子	ミヤギ レイコ	鈴木	診察	00時00分14秒	
016	00000016	広瀬 玲	ヒロセ レイ	鈴木	診察	00時00分15秒	
017	00000017	平川 友	ヒラカワ トモ	鈴木	診察	00時00分16秒	
018	00000018	今野 準郎	コンノ ジュンロウ	鈴木	診察	00時00分17秒	
019	00000019	森岡 一人	モリオカ カズト	鈴木	診察	00時00分18秒	
020	00000020	後藤 厚成	ゴトウ アツナリ	鈴木	診察	00時00分19秒	
021	00000021	丸山 久紀	マルヤマ ヒサノリ	鈴木	診察	00時00分20秒	
022	00000022	本田 幸四郎	ホンダ コウシロウ	鈴木	診察	00時00分21秒	
023	00000023	茂木 愛	モキ アイ	鈴木	診察	00時00分22秒	
024	00000024	大村 宏樹	オオムラ ヒロキ	鈴木	診察	00時00分23秒	
025	00000025	池田 長生	イケダ ナガオ	鈴木	診察	00時00分24秒	
026	00000026	北島 ナツ子	キタジマ ナツコ	鈴木	診察	00時00分25秒	
027	00000027	稲葉 基	イナバ モトイ	鈴木	診察	00時00分26秒	
028	00000028	藤岡 幹也	フジオカ ミキヤ	鈴木	診察	00時00分27秒	
029	00000029	出口 肇司	デグチ ジュンジ	鈴木	診察	00時00分28秒	
030	00000030	吉岡 裕子	ヨシオカ ユウコ	鈴木	診察	00時00分29秒	
031	00000031	香山 順子	アオヤマ ジュンコ	鈴木	診察	00時00分30秒	
032	00000032	下村 翼之助	シタムラ ヨウノスケ	鈴木	診察	00時00分31秒	

[受付一覧]画面 (受付票印字ありモード)

受付一覧の画面下部にある『**F4 受付票再印刷**』ボタンまたは**F4 キー**を押すことで、受付票を印刷することができます。

手順 1. リストから再印刷したい受付を選択します。

手順 2. 『**F4 受付票再印刷**』ボタンまたは**F4 キー**を押します。

手順 3. 印刷中メッセージが表示され、受付票が印刷されます。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作で、受付票の再印刷が完了します。

仮診察券を印刷する (受付票印字なしモード)

『ラベル印刷』については、別紙「ラベルプリンターアプリ操作説明書」をご参照ください

仮診察券印刷

患者ID

患者名 金銭 太郎

カナ名 キンセン タロウ

[受付一覧]画面

仮診察券印刷画面

(受付票印字なしモード)

受付票印字なしモード時の受付一覧の画面下部にある『**F4 仮診察券印刷**』ボタンまたは**F4 キー**を押すことで、仮診察券を印刷することができます。

手順 1. 『**F4 仮診察券印刷**』ボタンまたは**F4 キー**を押します。

手順 2. 仮診察券印刷画面の患者IDに、印刷したい患者様のIDを入力します。

手順 3. 『印刷』ボタンを押します。

手順 4. 仮診察券が印刷されます。

● 手順 1～手順 4 の一連の操作で、仮診察券の印刷が完了します。

請求の状況を確認する

請求一覧画面が表示されている場合は、一覧に精算が可能になった患者様・請求が表示されます。
 受付一覧画面が表示されている場合は、下部にある『F6 請求一覧』ボタンまたは F6 キーを押して【請求一覧】画面に切り替えてください。

※ POPUP されている画面がある場合は、その画面を閉じて上記操作を行ってください。

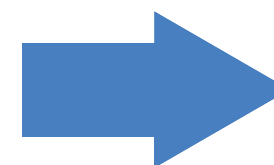
受付一覧画面が表示されている場合

[受付一覧]画面
 (受付票印字ありモード)

請求	受付番号	患者ID	姓	名	カナ名	種別	種別	受付内容	受付時間
002	0000002	0000002	小林	裕美	コバヤシ ヒロユキ	請求	請求		0890059193
003	0000003	0000003	西田	知恵	ニシタ トモエ	請求	請求		0890059202
004	0000004	0000004	西井	裕美	サイイ フサミ	請求	請求		0890059211
005	0000005	0000005	山下	美穂	ヤマダ ミホ	請求	請求		0890059220
006	0000006	0000006	津野	洋助	ツノ ヤスユキ	請求	請求		0890059229
007	0000007	0000007	安田	健児	ヤスタ ケンキ	請求	請求		0890059238
008	0000008	0000008	伊藤	美紗	イトウ ミサ	請求	請求		0890059247
009	0000009	0000009	石黒	香久郎	イシクロ カクウ	請求	請求		0890059256
010	0000010	0000010	佐藤	安民	サトウ やすみ	請求	請求		0890059265
011	0000011	0000011	金澤	寛江	キンゾウ カンエ	請求	請求		0890059274
012	0000012	0000012	藤川	久紀	フジカワ ヒサシ	請求	請求		0890059283
013	0000013	0000013	東	結典	アズマ スミノリ	請求	請求		0890059292
014	0000014	0000014	向井	厚史	ムカイ アツシ	請求	請求		0890059301
015	0000015	0000015	高橋	礼子	タカハシ レイコ	請求	請求		0890059310
016	0000016	0000016	佐藤	博	サトウ ヒロ	請求	請求		0890059319
017	0000017	0000017	平川	友	ヒラカワ トモ	請求	請求		0890059328
018	0000018	0000018	中野	謙郎	ナカノ ジュンロウ	請求	請求		0890059337
019	0000019	0000019	福岡	一人	フクオカ ヒロト	請求	請求		0890059346
020	0000020	0000020	藤原	厚成	フジハラ アツナリ	請求	請求		0890059355
021	0000021	0000021	丸山	久紀	マルヤマ ヒサシ	請求	請求		0890059364
022	0000022	0000022	本田	泰助郎	ホンダ コウシロウ	請求	請求		0890059373
023	0000023	0000023	森	愛	モリ アイ	請求	請求		0890059382
024	0000024	0000024	次村	安雄	ツグムラ ヒロキ	請求	請求		0890059391
025	0000025	0000025	池田	長生	イケダ ナガオ	請求	請求		0890059400
026	0000026	0000026	北島	ケンジ	キタジマ ケンジ	請求	請求		0890059409
027	0000027	0000027	佐藤	泰	サトウ ヒロキ	請求	請求		0890059418
028	0000028	0000028	藤岡	幹也	フジオカ ミキヤ	請求	請求		0890059427
029	0000029	0000029	出口	洋司	デグチ ジョウジ	請求	請求		0890059436
030	0000030	0000030	吉岡	裕子	ヨシ岡 ヒロコ	請求	請求		0890059445
031	0000031	0000031	奥山	謙子	オクヤマ ジュンコ	請求	請求		0890059454
032	0000032	0000032	下村	要之助	シタムラ ヨウ	請求	請求		0890059463

[受付一覧]画面
 (受付票印字なしモード)

請求	受付番号	患者ID	姓	名	カナ名	種別	種別	受付内容	受付時間
001	0000001	0000001	田中	信	タナカ ノブ	請求	請求		0890059193



請求	ステータス	受付番号	患者ID	内科	患者名	カナ名	種別	請求金額	未収	処方箋引換券	会計時間
会計可能	002	2		内科	考史	ナイカ タカシ		0			
会計可能	004	3		胃腸	寛子	イエン イクコ	電子マネー	¥2,100			14807分2秒
会計可能	005	3		胃腸	寛子	イエン イクコ		¥1,100			
会計可能	006	4		アトピー	寛江	アトピー キウエ		¥90			
会計可能	007	5		患者	デモ子	カンジャ デモコ		¥90			
会計可能	008	6		小児科	入院子	ショウニカ ニュウインコ		¥9,800	2		
会計可能	010	7		眼科	俊介	ガンカ シュンスケ		¥200			

[請求一覧]画面

※ 受付一覧表示中および請求一覧表示中は、下部ボタンの配置とその内容が異なりますのでご注意ください。

請求の状況を確認する（つづき）

ここでは、請求一覧画面の操作を説明します。

操作 1. 請求一覧のタイトルにある以下の項目をマウスでクリックすると、各項目の昇順・降順にリストの内容を並べ替えます。

誘導	ステータス	受付番号	患者ID	患者名	カナ名	種別	請求金額	合	未収	処方箋引換券	会計時間
	会計可能	002	2	内科 孝史	ナイカ タカシ		¥0				
	会計済	004	3	胃炎 育子	イエン イクコ	電子マネー	¥2,180				14時07分25秒
	会計可能	005	3	胃炎 育子	イエン イクコ		-¥1,100				
	会計可能	006	4	アトピー 菊江	アトピー キクエ		¥391				
	会計可能	007	5	患者 デモ子	カンジャ デモコ		¥590				

緑・・・0円金額請求

赤・・・1円単位金額請求

ピンク・・・マイナス金額請求

タイトル項目	説明
誘導 (P.33 参照)	誘導登録の有・無を表示します。(有：○ 無：空白)
ステータス	精算が完了済か否かのステータスを表示します。(否：会計可能 済：会計済)
受付番号	受付した番号を表示します。
患者ID	患者様のIDを表示します。
患者名	患者様の名前を表示します。
カナ名	患者様のカナ名を表示します。
種別	精算機で支払われた種別（決済種別）を表示します。
請求金額	請求金額を表示します。
未収	未収金の有・無を表示します。(有：○ 無：空白)
合	分点等にて分割されている請求の数を表示します。
処方箋引換券	処方箋引換券の有・無を表示します。(有：○ 無：空白)
会計時間	精算機で会計した時間を表示します。

※ 請求一覧のステータスが、会計可能となっているものが精算機と連携され、精算対象となります。
但し、1円単位 / マイナス金額請求は、精算機では精算できませんので窓口で精算してください。

請求の状況を確認する（つづき）

操作 2. 過去の請求情報を確認するには、確認したい日付を指定します。指定した日付の請求が一覧で表示されます。

誘導	ステータス	受付番号	患者ID	患者名	カナ名	種別	請求金額	合	未収	処方箋引換券	会計時間
	会計可能	002	2	内科 孝史	ナイカ タカシ		¥0				
	会計済	004	3	胃炎 育子	イエン イクコ	電子マネー	¥2,160				14時07分25秒
	会計可能	005	3	胃炎 育子	イエン イクコ		-¥1,100				
	会計可能	006	4	アトピー 菊江	アトピー キクエ		¥391				
	会計可能	007	5	患者 デモ子	カンジャ デモコ		¥590			○	
	会計可能	009	6	小児科 入院子	ショウニカ ニュウインコ		¥3,320	2			
	会計可能	010	7	眼科 俊介	ガンカ シュンスケ		¥200		○		

操作 3. 右側のドロップダウンリストから”受付番号”、”患者ID”、”患者名”、”カナ名”を選択して、それぞれ選択内容に応じた検索したい文字を入力しエンターキーを押します。一覧に表示されているものから該当する文字列を含む行が選択されます。

誘導	ステータス	受付番号	患者ID	患者名	カナ名	種別	請求金額	合	未収	処方箋引換券	会計時間
	会計可能	002	2	内科 孝史	ナイカ タカシ		¥0				
	会計済	004	3	胃炎 育子	イエン イクコ	電子マネー	¥2,160				14時07分25秒
	会計可能	005	3	胃炎 育子	イエン イクコ		-¥1,100				
	会計可能	006	4	アトピー 菊江	アトピー キクエ		¥391				
	会計可能	007	5	患者 デモ子	カンジャ デモコ		¥590			○	
	会計可能	009	6	小児科 入院子	ショウニカ ニュウインコ		¥3,320	2			
	会計可能	010	7	眼科 俊介	ガンカ シュンスケ		¥200		○		

- ∨：クリックすると次に該当文字列を含む行が選択されます。
最下位が選択されている状態からクリックすると一番最初の選択行が選択されます。
- ∧：をマウスでクリックすると前に該当文字列を含む行が選択されます。
最上位が選択されている状態からクリックすると一番最後の選択行が選択されます。

請求情報のステータスを変更する

請求一覧画面が表示されている場合は、一覧に精算が可能になった患者様・請求が表示されます。
 受付一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F6 請求一覧**』ボタンまたは**F6 キー**を押して【請求一覧】画面に切り替えてください。

※ POPUP されている画面がある場合は、その画面を閉じて上記操作を行ってください。

請求種別	ステータス	受付番号	患者ID	内科	患者名	カナ名	種別	請求金額	合	未収	処方箋引換券	会計時間
会計可能	002		2	内科	寺安	ナイカ タカシ	電子マネー	¥2,100				14:40/25秒
会計可能	004		3	内科	立子	イコノ イクコ		-¥1,100				
会計可能	006		4	アトピー	昭江	アトビー キクエ		¥981				
会計可能	007		5	患者	デモ子	カンジヤ デモコ		¥590				
会計可能	009		6	小児科	入院子	ショウニカ ニュウインコ		¥9,320	2			
会計可能	010		7	眼科	俊介	ガンカ シュンスケ		¥200				

[請求一覧]画面

請求一覧の画面下部にある『**F4 ステータス変更**』ボタンまたは**F4 キー**を押すことでステータスの変更を行うことができます。ステータスは、【会計可能】状態から【会計済】状態、【会計済】状態から【会計可能】状態に変更できます。

※ 精算機から入金された請求が【会計済】になっている場合、ステータスは変更できません。

※ 精算機から入金された場合は『会計時間』欄に精算機で精算された時間が表示されますが、ステータスを【会計済】に変更すると、【会計済】となる時間に00時00分00秒が表示されます。

※ 精算機から入金された場合は『種別』欄に支払種別が表示されますが、ステータスを【会計済】に変更すると空欄のままとなります。

※ 受付一覧表示中および請求一覧表示中は、下部ボタンの配置とその内容が異なりますのでご注意ください。

手順 1. リストからステータスを変更したい請求を選択します。

手順 2. 『**F4 ステータス変更**』ボタンまたは**F4 キー**を押します。

手順 3. 『(患者様名)さんのステータスを会計済に変更しますか?』メッセージが表示されますので、『はい』ボタンを押します。

キャンセルする時は、『いいえ』ボタンを押します。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作でステータスの変更が完了します。

請求情報を削除する

請求一覧画面が表示されている場合は、一覧に請求が可能になった患者様・請求に対して会計を行った患者様が表示されます。受付一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F6 請求一覧**』ボタンまたは**F6 キー**を押して【請求一覧】画面に切り替えてください。

※ POPUP されている画面がある場合は、その画面を閉じて上記操作を行ってください。

請求ステータス	受付番号	患者ID	内科	患者名	カナ名	種別	請求金額	合	未収	処方箋引換券	会計時間
会計可能	002	2	内科	孝史	ナイカ タカシ		¥0				
会計済	004	3	胃腸	育子	イエン イクコ	電子マネー	¥2,160				148507525秒
会計可能	005	3	胃腸	育子	イエン イクコ		-¥1,100				
会計可能	006	4	アトピー	菊江	アトピー キクエ		¥881				
会計可能	007	5	患者	デモ子	カンジャ デモコ		¥580			○	
会計可能	008	6	小児科	入院子	ショウニカ ニュウインコ		¥3,320	2			
会計可能	010	7	眼科	健介	ガンカ シュンスケ		¥200			○	

[請求一覧]画面

手順 1. リストから削除したい請求を選択します。

手順 2. 『**F3 請求削除**』ボタンまたは**F3 キー**を押します。

手順 3. 『(患者様名)さんの請求を削除してもよろしいですか?』メッセージが表示されますので削除する時は、『はい』ボタンを押します。
キャンセルする時は、『いいえ』ボタンを押します。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作で請求の削除が完了します。

請求一覧の画面下部にある『**F3 請求削除**』ボタンまたは、**F3 キー**を押すことで請求を削除することができます。

※ 事前にレセコンにて、請求ステータスを【削除】または【会計済】に処理しておく必要があります。

※ 管理アプリの請求のステータスが【会計済】の場合は、削除することができません。

※ 受付一覧表示中および請求一覧表示中は、下部ボタンの配置とその内容が異なりますのでご注意ください。

患者様を窓口へ誘導する

患者様を窓口へ誘導する時は、誘導患者様の登録を行います。ここで登録された誘導患者様は、精算機で受付票をかざした時に窓口へ誘導する旨のメッセージが表示されます。登録方法をここでは説明します。

操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面の下部にある『**F10 受付誘導一覧**』ボタンまたは **F10 キー**を押して【受付誘導一覧】画面を表示します。

094	00000094	島田 裕仁	シマダ ヒロヒト	田中	リハビリ	00時01分33秒
095	00000095	宮川 水泉	ミヤカワ スイセン	田中	リハビリ	00時01分34秒
096	00000096	矢野 芙美子	ヤノ フミコ	田中	リハビリ	00時01分35秒
097	00000097	坂本 雅	サカモト ミヤビ	田中	リハビリ	00時01分36秒
		岩田 裕史	イワタ ヒロシ	田中	リハビリ	00時01分37秒
		松原 千重	マツバラ チエ	田中	リハビリ	00時01分38秒
○	100	00000100	山内 則昭	田中	リハビリ	00時01分39秒

誘導登録中

F1 受付登録 F2 受付変更 F3 受付削除 F4 受付票再印刷 F5 受付一覧 F6 請求一覧 F7 入金日報 F8 精算機の状態 F9 精算機のエラー **F10 受付誘導一覧** F11 設定

↓

患者ID	患者名	カテゴリー	登録日時	登録	削除
0000010	佐藤 安民	サトウ ヤスタミ	2020年12月02日 11時25分46秒	登録	削除
0000020	徳尾 厚成	ゴトウ アツナリ	2020年12月02日 10時32分21秒		
0000030	吉岡 裕子	ヨシオカ ユウコ	2020年10月29日 11時34分27秒		
0000040	岩田 信春	イワタ ノブナル	2020年10月29日 11時34分27秒		
0000050	志村 玲一	シムラ レイチ	2020年10月29日 11時34分27秒		
0000060	宮田 智勝	ミヤタ トモカツ	2020年10月29日 11時34分27秒		
0000070	高野 繁樹	タカノ シゲキ	2020年10月29日 11時34分27秒		
0000080	白川 弘人	シラカワ ヒロト	2020年12月02日 10時32分29秒		
0000090	沼田 基	ヌマタ モトイ	2020年10月29日 11時34分27秒		
0000100	山内 則昭	ヤマウチ ノリアキ	2020年12月02日 10時32分41秒		

OK

[受付誘導一覧]画面

【受付誘導一覧】画面が表示されると既に登録されている誘導患者様の一覧が表示されます。

『登録』ボタン押すと【受付誘導登録】画面が表示されます。ここで、受付誘導登録する患者様を登録します。

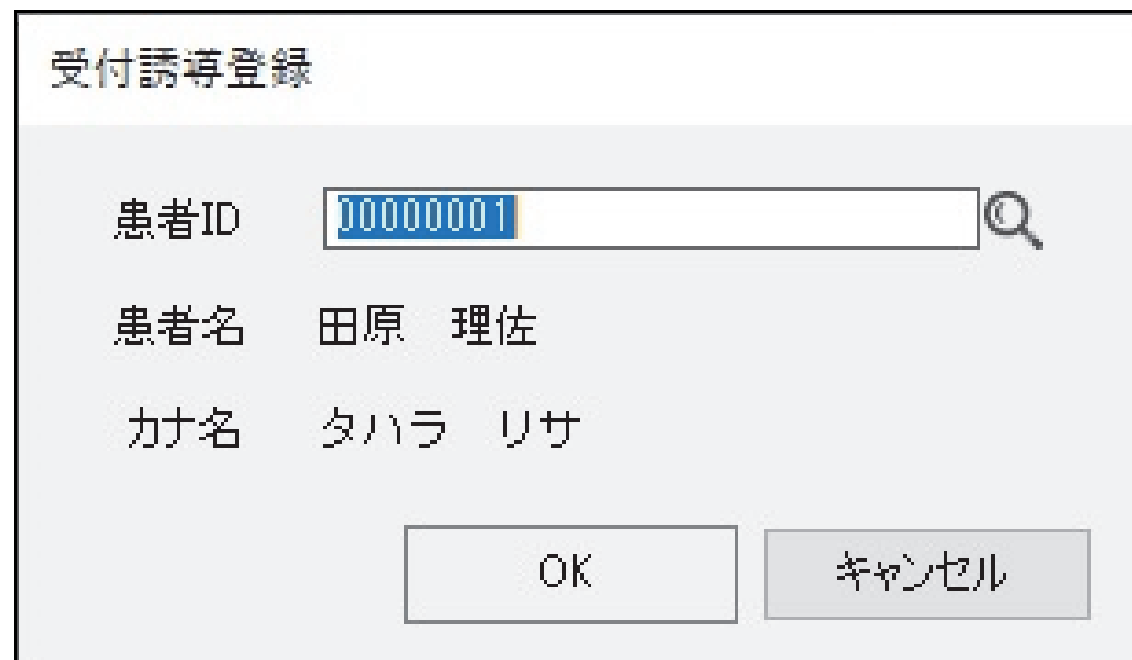
『削除』ボタン押すと一覧内の選択されている患者様が削除されます。

登録された誘導患者様が【受付一覧】【請求一覧】画面の誘導列に表示されます。

誘導登録：○

例) 患者 ID 00000030 の患者様を誘導登録中

患者様を窓口に誘導する（つづき）



受付誘導登録

患者ID

患者名 田原 理佐

カナ名 タハラ リサ

OK キャンセル

[受付誘導登録]画面

【受付誘導登録】

手順 1. 患者 ID に誘導登録したい患者様の ID を入力し、エンターキーを押します。

手順 2. 入力した患者 ID が存在した場合に、患者名とカナ名が表示されます。

※ 入力した患者様が見つからない場合は、次のメッセージが表示されます。

『患者 ID：入力 ID は見つかりませんでした』

手順 3. 画面に患者名・カナ名が表示されていることを確認し、『OK』ボタンを押します。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作で患者様の受付誘導登録が完了します。

患者様を検索して受付や誘導に登録する

誘導や受付に登録をしたい患者様は、患者ID・患者名・カナ名で検索し登録することができます。

患者様を検索する方法をここでは説明します。

操作 1. 受付登録画面・受付誘導登録画面の虫メガネマークをクリックすると患者検索画面が表示されます。

The image shows two side-by-side screenshots of a software interface. The left screenshot is titled '受付登録' (Reception Registration) and contains fields for '患者ID' (Patient ID) with the value '00000001', '患者名' (Patient Name) '田原 理佐', 'カナ名' (Kana Name) 'タハラ リサ', '担当医' (Attending Doctor) '山本', and '受診内容' (Consultation Content) '診察'. The right screenshot is titled '受付誘導登録' (Reception Guidance Registration) and contains fields for '患者ID' (Patient ID) with the value '00000001', '患者名' (Patient Name) '田原 理佐', and 'カナ名' (Kana Name) 'タハラ リサ'. In both screenshots, a magnifying glass icon in the patient ID input field is highlighted with a red square.

[受付登録]画面

[受付誘導登録]画面

The image shows a screenshot of the '患者検索' (Patient Search) screen. At the top, there is a search bar and three radio buttons: '患者ID' (selected), '患者名', and 'カナ名'. Below this is a table with the following columns: '患者ID', '患者名', 'カナ', '性別', and '生年月日'. The table body is empty. At the bottom right, there are 'OK' and 'キャンセル' buttons.

[患者検索]画面

赤枠の虫メガネをクリックすることで患者様を検索することができます。

患者検索

手順 1. 患者ID、患者名、カナ名から検索したい項目を選択し、検索したい内容を入力フィールドに入力し、エンターキーを押します。

手順 2. 入力した内容に前方一致で合致した患者様が一覧に表示されます。

※ 入力した患者様が見つからない場合は、次のメッセージが表示されます。

『患者ID：入力IDは見つかりませんでした』

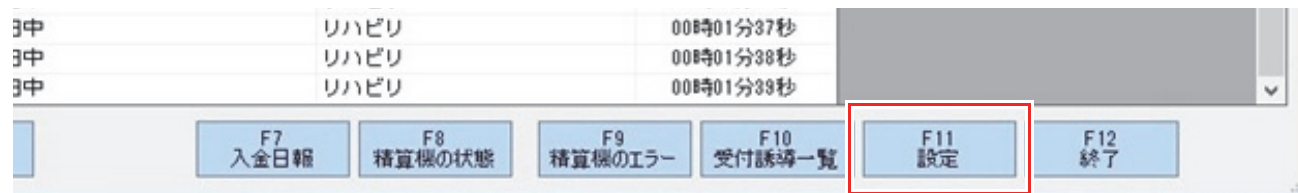
手順 3. 選択したい患者様を一覧から選択し、『OK』ボタンを押します。

呼出し元の受付登録画面・誘導登録画面に選択した患者様が入力されます。

● 手順 1～手順 3 の一連の操作で患者様の検索が完了します。

担当医を登録するには

受付を行う際に担当医を選択する必要があります。ここでは担当医の登録方法を説明します。



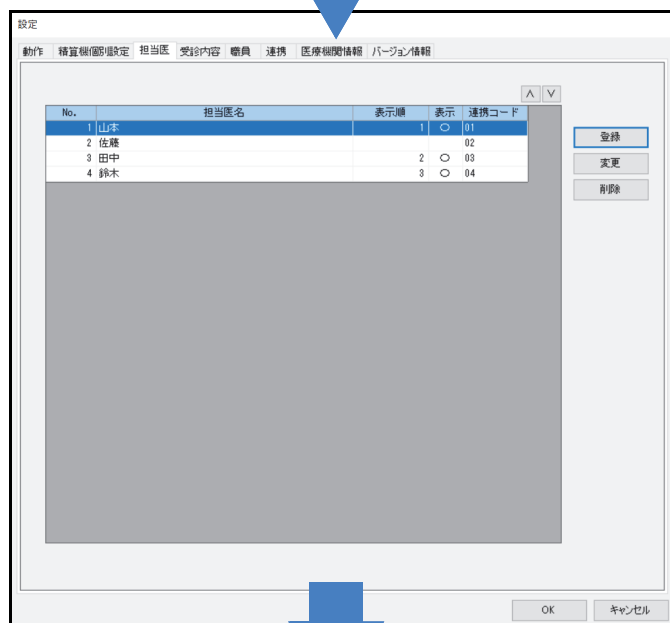
操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F11 設定**』ボタンまたは **F11 キー**を押して【設定】画面を表示します。

[設定]画面



【設定】画面の担当医タブを押します。

[担当医選択]画面



【担当医選択】画面が表示されます。

担当医登録

- 『登録』ボタンを押して【担当医登録】画面を表示→項目を入力→『OK』ボタン

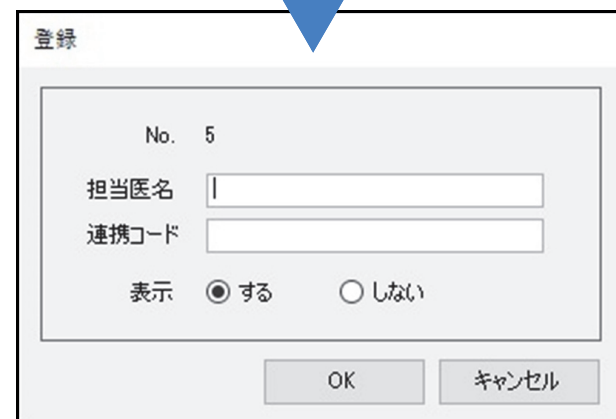
担当医変更

- 変更する担当医を選択→『変更』ボタンを押して【担当医登録】画面を表示→内容を変更→『OK』ボタン

担当医削除

- 削除する担当医を選択→『削除』ボタン
- ※ 担当医が登録されていない場合は、受付登録や受付変更時に担当医を選択できなくなります。

[担当医登録]画面



連携コード

- レセコンと受付連携する場合 (orca, medicom 等の場合) は、レセコンと合わせる必要があります。連携しない場合は、任意の値を設定してください。

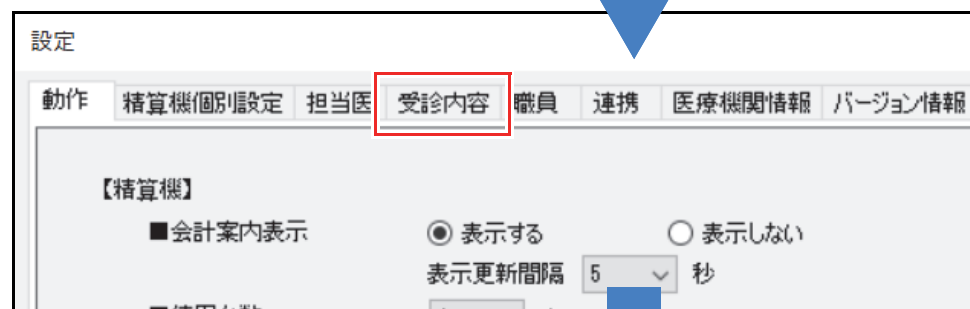
受診内容を登録する

受付を行う際に受診内容を選択する必要があります。ここでは受診内容の登録方法を説明します。



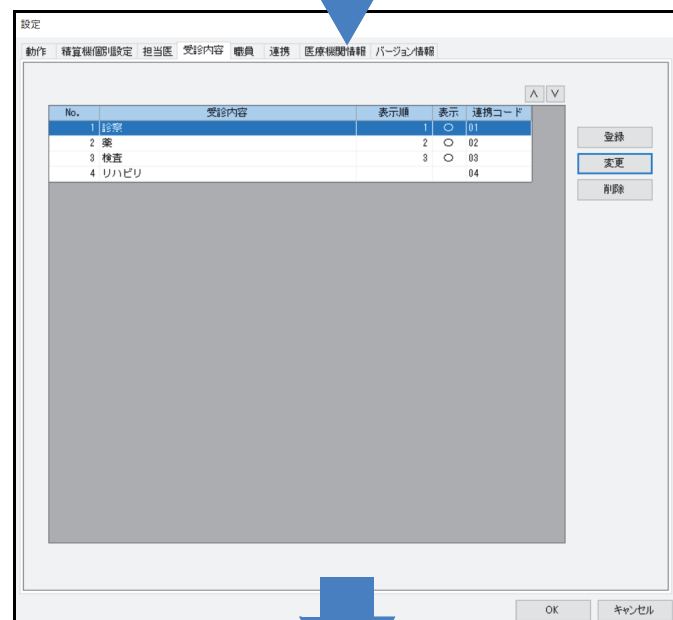
操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F11 設定**』ボタンまたは**F11 キー**を押して【設定】画面を表示します。

[設定]画面



【設定】画面の受診内容タブを押します。

[受診内容選択]画面



【受診内容選択】画面が表示されます。

受診内容登録

- 『登録』ボタンを押して【受診内容登録】画面を表示→項目を入力→『OK』ボタン

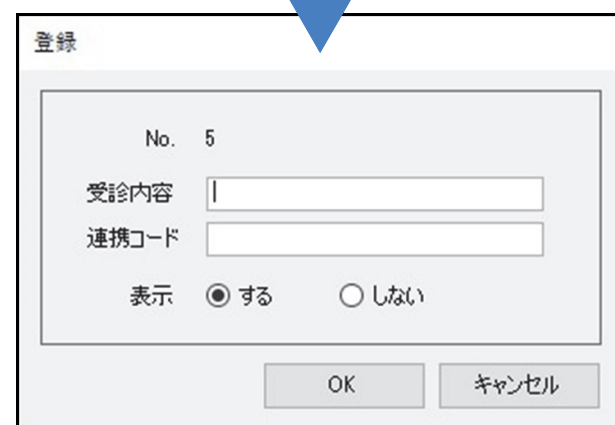
受診内容変更

- 変更する受診内容を選択→『変更』ボタンを押して【受診内容登録】画面を表示→内容を変更→『OK』ボタン

受診内容削除

- 削除する受診内容を選択→『削除』ボタン
- ※ 受診内容が登録されていない場合には、受付登録や受付変更時に受診内容の選択を行うことができません。

[受診内容登録]画面



連携コード

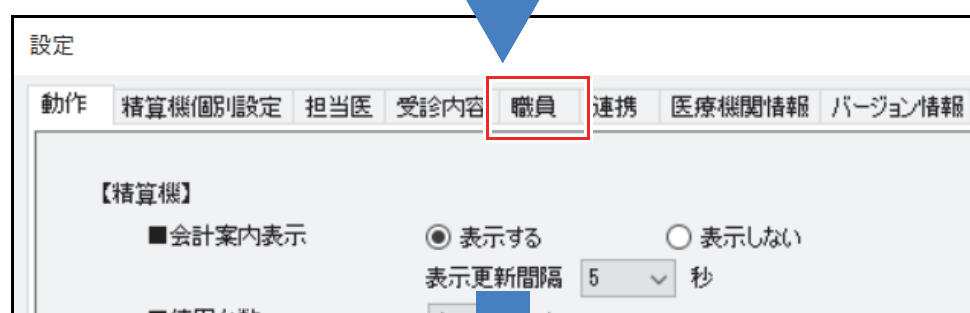
- ※ レセコンと受付連携する場合 (orca, medicom 等の場合) は、レセコンと合わせる必要があります。連携しない場合は、任意の値を設定してください。

職員を登録する

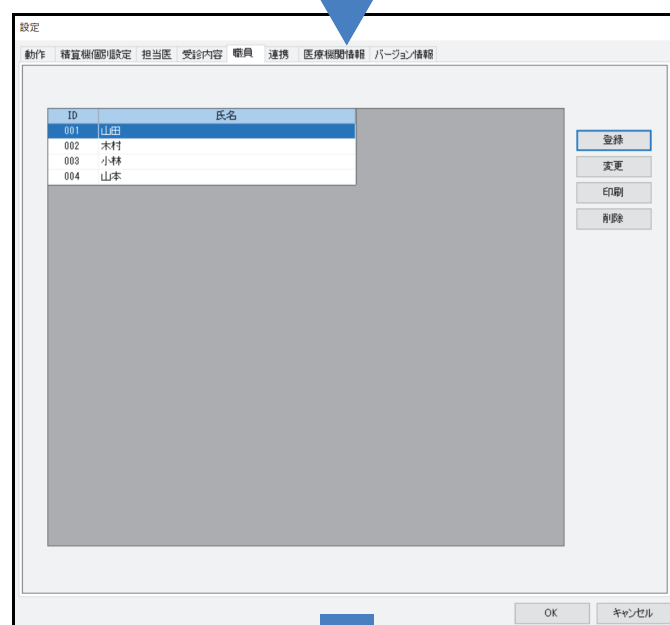
ここでは職員の登録方法を説明します。



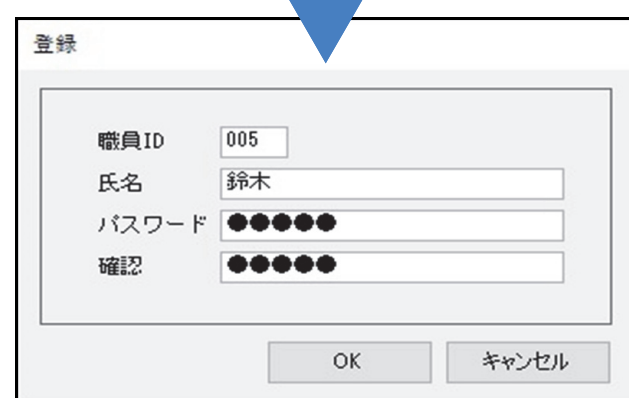
[設定]画面



[職員選択]画面



[職員登録]画面



操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F11 設定**』ボタンまたは **F11 キー**を押して【設定】画面を表示します。

【設定】画面の職員タブを押します。

【職員選択】画面が表示されます。

職員登録

● 『登録』ボタンを押して【職員登録】画面を表示→項目を入力→『OK』ボタン

職員変更

● 変更する職員を選択→『変更』ボタンを押して【職員登録】画面を表示→内容を変更→『OK』ボタン

職員削除

● 削除する職員を選択→『削除』ボタン

職員印刷

● 精算機のメンテナンスに必要な職員票を印刷します。

※ 精算機のメンテナンスを行う場合は、パスワードが必要となります。

医療機関情報を登録する

ここでは医療機関情報の登録方法を説明します。



操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面が表示されている場合は、下部にある『**F11 設定**』ボタンまたは **F11 キー**を押して【設定】画面を表示します。

【設定】画面の医療機関情報タブを押します。

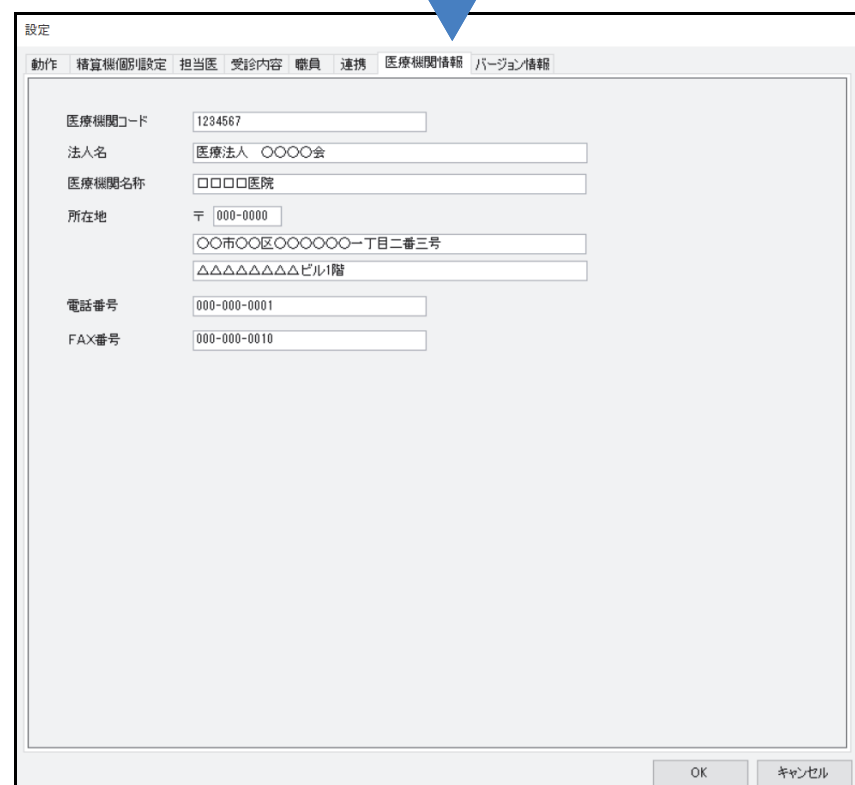


[設定]画面

【医療機関情報登録】画面が表示されます。

医療機関情報の登録

● 必要な項目を入力→『OK』ボタン



[医療機関情報登録]画面

入金日報、精算機管理日報を印刷する

ここでは入金日報を印刷する方法を説明します。

田中	リハビリ
田中	リハビリ
田中	リハビリ
田中	リハビリ
田中	リハビリ
田中	リハビリ
田中	リハビリ

操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面の下部にある『**F7 入金日報**』ボタンまたは**F7 キー**を押して、【入金日報】画面を表示します。

入金日報の印刷

- 印刷したい日を指定します。
- 精算機ごとに閉局時間が表示されます。対象時間か指定しないにチェックを入れます。
- 入金日報にチェックを入れ、『印刷』ボタンを押すと入金日報が印刷されます。

精算機管理日報の印刷

- 印刷したい日を指定します。
- 精算機ごとに閉局時間が表示されます。対象時間か指定しないにチェックを入れます。
- 精算機管理日報にチェックを入れ、『印刷』ボタンを押すと精算機管理日報が印刷されます。

入金日報 / 精算機管理日報をまとめて印刷

- 印刷したい日、閉局時間か指定しないを選択し、入金日報と精算機管理日報の両方にチェックを入れ、『印刷』ボタンを押すと両日報が印刷されます。

全部印刷

- 『全ての時間』・『入金日報』・『精算機管理日報』の全てにチェックを入れ、『印刷』ボタンを押すと、全ての精算機・閉局時間の両日報が印刷されます。
- ※ 入金日報と精算機管理日報の件数には、精算した未収金の件数が含まれます。
- ※ 『入金日報』のみ印刷する場合、開局から選択した閉局時間までに一度も精算が行われなかった時は、入金日報は印刷されません。

[入金日報]画面

入金日報、精算機管理日報を印刷する（つづき）

入金日報 / 精算機管理日報のプレビュー表示

[入金日報]画面

- 対象日、閉局時間か指定しないを選択し、入金日報と精算機管理日報のどちらかもしくは両方にチェックを入れ、『プレビュー』ボタンを押すとプレビュー画面を表示します。
- プレビュー表示後、そのまま印刷する場合は、『印刷』ボタンを押すと入金日報もしくは精算機管理日報が印刷されます。
- プレビュー表示後、印刷しない場合は、右上の『×』ボタンを押すと終了します。
- ※ 入金日報と精算機管理日報の両方をチェックした場合、入金日報から表示し操作を終了した後、精算機管理日報が表示されます。

No.	端末	未収診療日	患者ID	患者名	診療負担金	保険外	請求額合計	現金入金額	お釣り	クレジット	電子マネー	コード決済
001	009		00001	金様 太郎	380	0	380	1,000	620	0	0	0
002	009		00003	金様 三郎	380	0	380	380	0	0	0	0
003	009		00002	金様 次郎	580	0	580	620	40	0	0	0
004	009		00005	金様 幸子	380	0	380	0	0	380	0	0
005	009		00004	金様 花子	580	0	580	0	0	580	0	0
006	009		00007	藤田 佳兵	380	0	380	380	0	0	0	0
007	009		00006	金様 悦子	580	0	580	1,180	600	0	0	0
008	009		00009	徳川 家康	380	0	380	0	0	0	380	0
009	009		00008	豊臣 秀吉	580	0	580	0	0	0	580	0
010	009		00010	明智 光秀	580	0	580	0	0	0	0	580
011	009		00011	山内 一豊	380	0	380	0	0	0	0	380
012	009		00013	細川 玉	580	0	580	0	0	580	0	0
013	009		00012	山内 千代	380	0	0	0	0	0	0	0
014	009		00015	豊臣 栄々	380	0	380	0	0	0	380	0
015	009		00027	長尾 景虎	130	0	130	200	70	0	0	0
016	009		00028	豊田 官兵衛	580	0	580	620	40	0	0	0
017	009		00029	東山 善助	380	0	380	380	0	0	0	0
018	009		00030	舟屋 太兵衛	580	0	580	0	0	0	0	580
019	009		00032	山野 浩一	380	0	380	0	0	0	0	380
020	009		00033	本郷 岳史	580	0	580	0	0	0	580	0
021	009		00034	鎌星 弾	380	0	380	0	0	0	380	0
022	009		00037	巧 さやか	380	0	380	0	0	380	0	0
023	009		00036	加太 匡治	1,150	0	1,150	0	0	1,150	0	0
024	009		00038	横田 進	580	0	0	0	0	0	0	0
025	009		00039	加太 十三	130	0	130	0	0	0	130	0
026	009		00041	奥 約馬	380	0	380	0	0	0	0	380

[入金日報プレビュー]画面

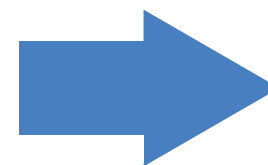
精算機のエラー情報を確認する

ここでは精算機のエラー情報を確認する方法を説明します。

操作 1. 受付一覧画面・請求一覧画面が表示されている場合は、下部にある『F9 精算機のエラー』ボタンまたは F9 キーを押して【精算機のエラー情報】画面を表示します。

名	担当医	受診内容	受付時間
ス	鈴木	診察	00時00分00秒
	鈴木	診察	00時00分01秒
	鈴木	診察	00時00分02秒
	鈴木	診察	00時00分03秒
	鈴木	診察	00時00分04秒
	鈴木	診察	00時00分05秒
ン	田中	リハビリ	00時01分33秒
	田中	リハビリ	00時01分34秒
	田中	リハビリ	00時01分35秒
	田中	リハビリ	00時01分36秒
	田中	リハビリ	00時01分37秒
	田中	リハビリ	00時01分38秒
キ	田中	リハビリ	00時01分39秒

Buttons: F6 請求一覧, F7 入金日報, F8 精算機の状態, **F9 精算機のエラー**, F10 受付誘導一覧, F11 設定, F12 終了



補正フラグ	端末コード	発生日時	エラーコード	エラー内容	解除職員ID	患者ID	装置状態	過剰金額	支払金額	入金済金額 金種別枚数	出金済金額 金種別枚数	未収金額
不要	001	2020年12月02日 10時16分01秒	ERR001	ROM チェック異常	001	00000001	(待機中)					
必要	001	2020年12月02日 10時17分02秒	ERR002	RAM 異常	001	00000002	入金中					
補正済	001	2020年12月02日 10時18分03秒	ERR003	時計異常	001	00000003	出金中					
不要	001	2020年12月02日 10時19分04秒	ERR004	コントローラ部 ユニットセット不良	001	00000004	補充中					
必要	001	2020年12月02日 10時20分05秒	ERR005	コントローラ部 DC + 24 V 停電検知	001	00000005	回復中					
補正済	001	2020年12月02日 10時21分06秒	ERR006	回収機設置異常	001	00000006	起動時(予期せぬ電源断)					

【精算機のエラー情報】画面

精算機のエラー情報

- 精算機のエラーを確認したい期間を指定します。表示されている精算機のエラーについては、P.119「トラブルシューティング」をご参照ください。
- 発生日時を昇順でエラーリストが表示されます。

リストには、以下の項目が表示されます。

詳細は P.79「エラー確認票」、P.97「その他の保守機能 — 有高補正 —」をご参照ください。

補正フラグ：有高補正を行うか否かの設定です。

発生日時：エラー発生日時です。

過剰金額：領収金額を超えた金額です。

エラー内容：発生したエラーの内容です。

患者ID：患者様を示すIDです。

入金済金額金種別枚数：入金済の金種別枚数です。

未収金金額：領収金額に満たない金額です。

端末コード：精算機を特定するコードです。

エラーコード：エラーを識別するコードです。

解除職員ID：エラーを解除した職員IDです。

装置状態：エラー発生時の装置状態です。

支払金額：支払金額です。

出金済金額金種別枚数：出金済の金種枚数です。

システムアラートについて

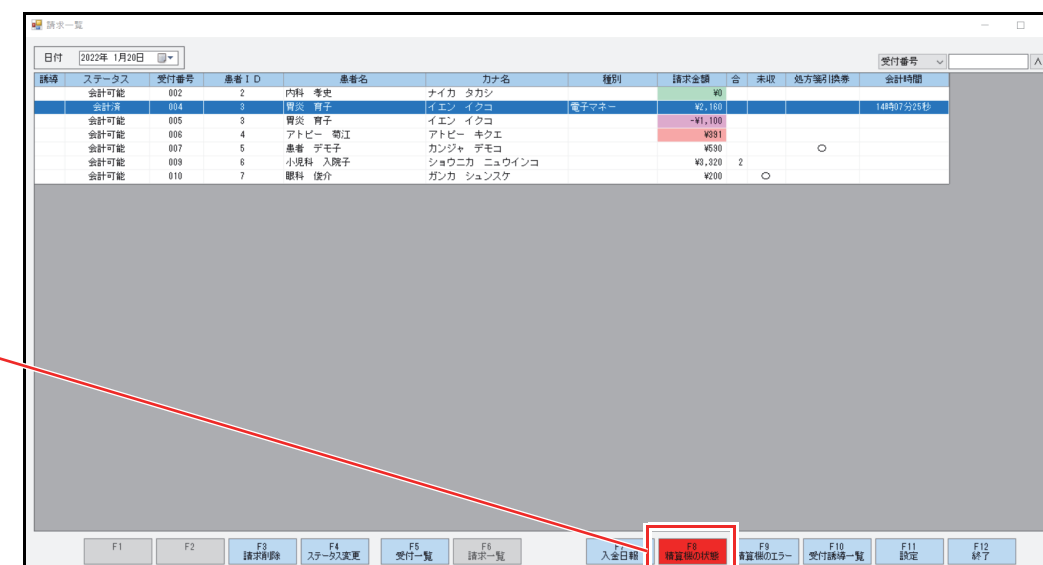
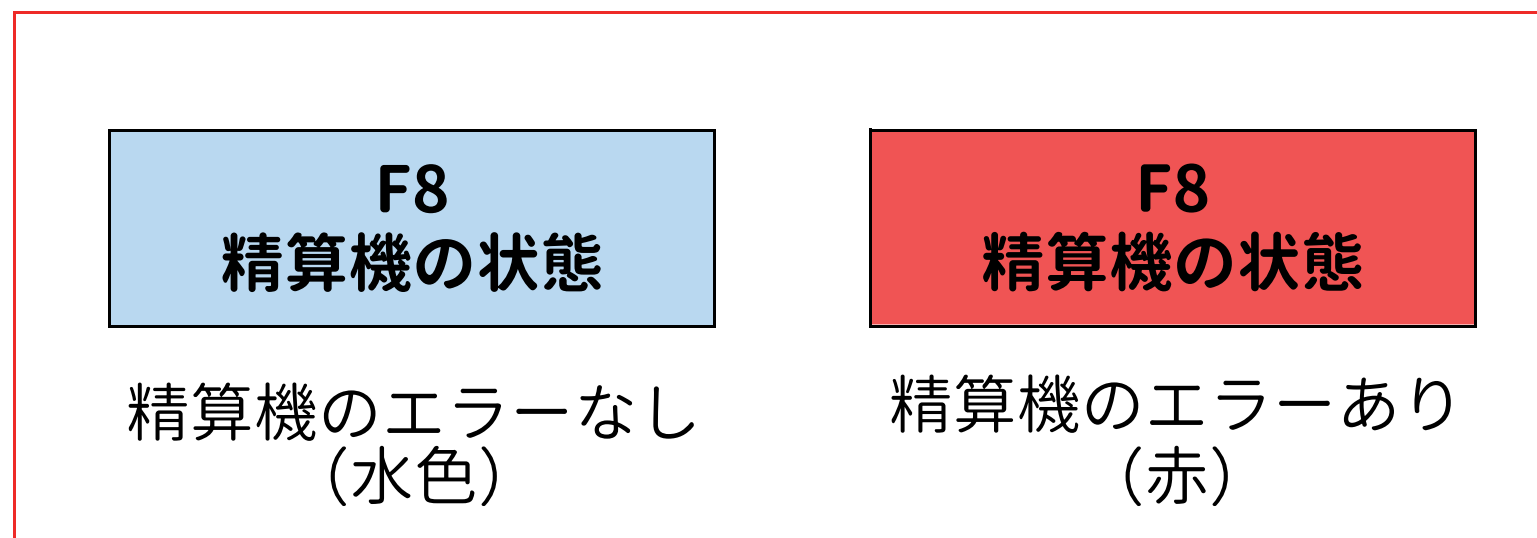
システムアラート画面

ここではシステムアラート画面について説明します。



【システムアラート】画面

- 『**確認画面へ**』ボタンを押すと【**精算機の状態**】画面が表示されます。精算機で発生しているエラー内容を確認することができます。POPUP 画面が表示されている時は、【**精算機の状態**】画面が表示されず、現在 POPUP している画面が表示されている旨のメッセージが表示されます。『(画面名)が開かれているため、**精算機の状態画面を表示できません。**』POPUP 画面を閉じてから同様の操作を行うと【**精算機の状態**】画面が表示されます。
- 【システムアラート】画面は、精算機にエラーが発生していると、一度閉じても一定の間隔で再度表示されます。
(設定：動作 システムアラートの確認間隔の設定値)
- 精算機にエラーが発生している場合は、一覧画面（受付・請求）の下部に表示されている『**F8 精算機の状態**』ボタンが赤色に変化します。



[請求一覧]画面

システムアラート画面表示時の異常確認と対処法

【精算機の状態画面】を表示し、アラート検知を確認します。

※ アラート検知にはエラーが表示され、複数のエラーが発生している場合も全て表示します。

● 【精算機の状態】画面

精算機の状態

端末コード: 001 端末コード: 002 端末コード: 003

■ステータス 開局中 (開局日時: 2020年12月02日 10時00分00秒)

■釣銭の残枚数

金種	補充点	残枚数
1,000円	10枚	20枚
500円	10枚	20枚
100円	10枚	20枚
50円	10枚	20枚
10円	10枚	20枚

■現金有高

合計	金種	残枚数
33,200円	----	----
	10,000円	0枚
	5,000円	0枚
	2,000円	0枚
	1,000円	20枚
	500円	20枚
	100円	20枚
	50円	20枚
	10円	20枚

■アラート検知 エラーはありません。

釣銭補充確認票印刷 回収確認票印刷

OK

■ 精算機にエラーが発生

エラーが発生している精算機のタブが、赤色に変化します。

■ ステータス

現在の開局、閉局の状態を表示します。

■ 釣銭の残枚数

各金種の残枚数を表示します。

■ 現金有高

各金種の枚数とその合計金額が表示されます。

■ アラート検知

エラーパターンに対応した詳細のエラー内容が表示されます。
(詳細のエラー内容については、P.119「トラブルシューティング」をご参照ください。)

※ 釣銭の残枚数が補充点を下回った場合は、システムアラートが発報されます。この時に対象となる金種の残枚数表示が赤色になります。

■ 釣銭補充確認票印刷

釣銭補充時に印刷される確認票を、印刷したい補充日時を選択して管理アプリから印刷します。

■ 回収確認票印刷

現金回収時に印刷される確認票を、印刷したい回収日時を選択して管理アプリから印刷します。

システム設定

管理アプリの項目設定

■ 受付番号

受付番号をリセットする時間を設定します。手動でリセットする場合は、『リセット』ボタンを押します。閉局したタイミングでリセットされます。

■ 未収金支払い

窓口：窓口で未収金分を精算する。

精算機：精算機で未収金分を精算する。※ 件数を設定してください。

当日分のみ：未収金分は支払わずに、当日の請求分のみ精算機で精算する。

■ データ削除

過去データを削除する為の経過月数を設定します。

■ 一覧表示更新間隔

受付一覧画面および請求一覧画面を、更新する間隔（秒）を選択します。

■ 印刷

各項目の印刷用プリンターと印刷用紙サイズを設定します。

※ 指定プリンター CITIZENCT-S255/ レシートをご使用の場合、『A5』および『A4』のチェックを外します。

■ システムアラート

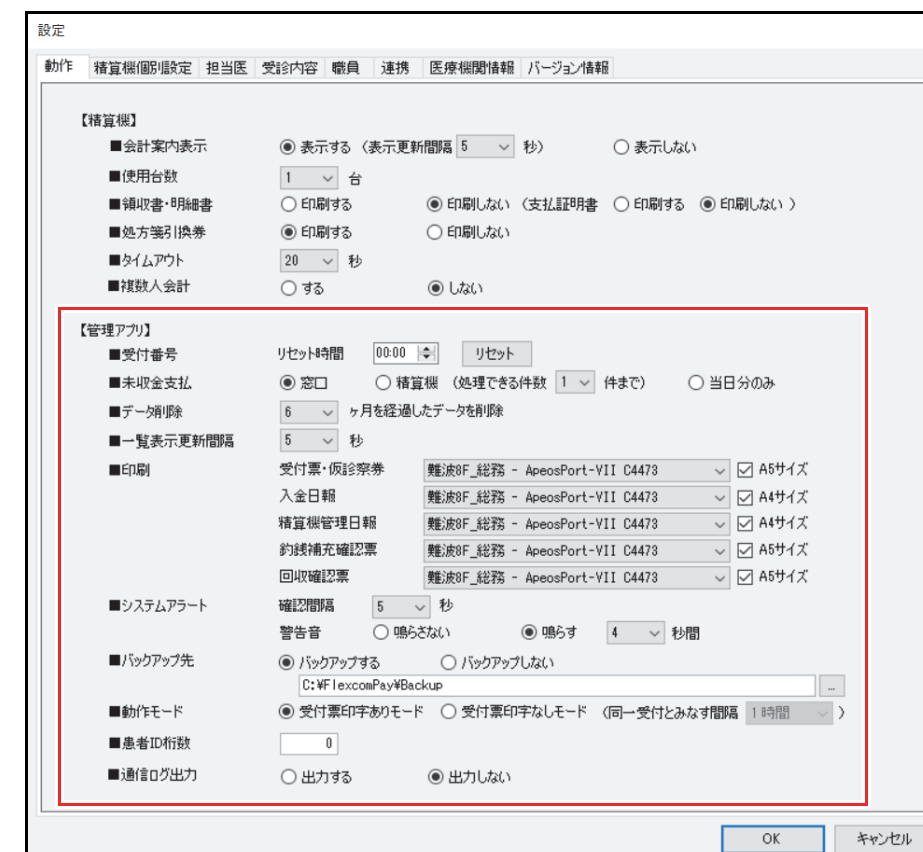
システムアラートを確認する間隔（秒）と警告音の鳴動有無及び鳴動時間を設定します。

■ バックアップ先

バックアップ先のパスを設定します。

■ 通信ログ出力

通信連携レセコンの通信ログ出力を設定します。



■ 動作モード

管理アプリによる受付票の印字有無を設定します。

■ 同一受付とみなす間隔

動作モードが『受付票印字なしモード』に設定されている場合に、対象IDを同一受付とみなす間隔を設定します。

■ 患者ID桁数

患者IDの桁数を設定します。桁数に満たない場合、自動でゼロ埋めされます。手動で桁数をそろえたい場合は、0（ゼロ）を設定してください。

レセコンの項目設定

管理アプリは、以下のレセコンとの接続をサポートしています。

レセコン名称	連携方式	発売元
ORCA	通信	日本医師会 ORCA 管理機構株式会社
HOPE_SX / SX-S	ファイル	富士通 Japan 株式会社
AI・CLINIC	ファイル	アイネット・システムズ株式会社
Medicom	通信 + ファイル	PHC ホールディングス株式会社
TOSMECAventy	通信 + ファイル	エムスリーソリューションズ株式会社
CLINICS	通信	株式会社メドレー
MAPs_for_CLINIC / MRN	ファイル	株式会社 EM システムズ
BrainBox	ファイル	株式会社湯山製作所
Hi-SEED	ファイル	富士フィルムヘルスケアシステムズ株式会社
Qualis	ファイル	株式会社ビー・エム・エル
SUPER CLINIC	ファイル	株式会社ラボテック
M3 DigiKar	ファイル	エムスリーデジタル株式会社

※ JCM 独自連携方式（ファイル）で連携する事も可能です。

レセコンの項目設定（つづき）

● 各レセコンに共通の設定項目

設定

動作 精算機個別設定 担当医 受診内容 職員 連携 医療機関情報 バージョン情報

■連携先システム Medicom (PHC)

Medicom (PHC) 連携 共通

■自費項目名称

No.	項目名称
1	自費項目 1
2	自費項目 2
3	自費項目 3
4	自費項目 4
5	自費項目 5
6	自費項目 6
7	自費項目 7
8	自費項目 8
9	自費項目 9
10	自費項目 10
11	自費項目 11
12	自費項目 12
13	自費項目 13
14	自費項目 14
15	自費項目 15

■支払種別

種別	連携コード
現金	
クレジットカード	
電子マネー	
コード決済	

OK キャンセル

■ 自費項目名称

15の自費名称を入力し、『OK』ボタンを押します。

※ レセコンに設定されている順の通り設定する必要があります。
ここで設定された自費項目名称は、精算機から印刷される領収書に自費項目があった場合に印刷される名称となります。

■ 支払種別

精算機で支払可能となる種別を入力し、『OK』ボタンを押します。
精算機では、現金・クレジットカード・電子マネー・コード決済の支払方法が選択可能です。

※ レセコンに入金情報の支払種別を連携する場合に現金、クレジット、電子マネー、コード決済のそれぞれをどのようなコードで送信するかを設定します。
連携コードはレセコンと合わせる必要があります

管理アプリでは、自費項目を15項目設定することができます。
(最大数を超える自費項目があった場合は、最後の項目に合算されます。)

精算機の設定項目

動作（精算機）

■ 会計案内表示

会計案内の表示有無を設定します。会計可能となる患者様の情報を更新する間隔を設定します。

■ 使用台数

精算機の使用台数を設定します。

■ 領収書・明細書

領収書・明細書、支払証明書の印刷有無を設定します。

■ 処方箋引換券

処方箋引換券の印刷有無を設定します。

■ タイムアウト

会計情報取得のタイムアウト時間を設定します。

■ 複数人会計

複数人まとめて精算するかを設定します。

精算機個別設定

端末番号	IPアドレス	支払い方法	紙幣ユニット	金種	釣銭準備金既定枚数	補充点枚数
000	192.168.100.9:8000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> 電子マネー(非接触) <input checked="" type="checkbox"/> コード決済	30 枚	1,000円	30 枚	10 枚
		<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> 電子マネー(非接触) <input type="checkbox"/> コード決済	30 枚	500円	70 枚	10 枚
		<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> 電子マネー(非接触) <input type="checkbox"/> コード決済	30 枚	100円	77 枚	10 枚
		<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> 電子マネー(非接触) <input type="checkbox"/> コード決済	30 枚	50円	82 枚	10 枚
		<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> 電子マネー(非接触) <input type="checkbox"/> コード決済	30 枚	10円	92 枚	10 枚

■ 支払い方法

支払可能とする種別を選択します。

■ 紙幣ユニット

紙幣ユニットが対応可能な釣札枚数を選択します。

■ 釣銭準備金既定枚数

各金種の釣銭準備金枚数です。

■ 補充点枚数

各金種の補充点（補充タイミング）を枚数で設定することができます。

その他の設定項目

● システムのバージョン情報

設定

動作 精算機個別設定 担当医 受診内容 職員 連携 医療機関情報 バージョン情報

■管理アプリ 3.3.1

■連携アプリ 3.3.1

■クラウドサーバアドレス 52.69.77.7

OK キャンセル

■ クラウドサーバアドレス

バージョンアップの際にアクセスするクラウドサーバの IP アドレスを設定します。

システムから表示されるメッセージと対処方法

ワーニングとエラーの2種類のメッセージが表示されます。

● ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージは、誤った操作やデータの削除、印刷を行う場合に確認を促すメッセージです。該当エラーが発生した時の原因とその対処を以下に示します。

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
受付削除確認	{患者名} さんの受付を削除してもよろしいですか？	受付一覧	原因：受付一覧から患者を削除する時の確認メッセージです 対処：なし（削除して良い場合は、OK ボタンを押してください）
受付票再印刷確認	{患者名} さんの受付票を再印刷してもよろしいですか？	受付一覧	原因：受付一覧から受付票を再印刷する時の確認メッセージです 対処：なし（印刷する場合は、OK ボタンを押してください）
請求情報の削除確認	{患者名} さんの請求を削除してもよろしいですか？	請求一覧	原因：請求一覧から患者の請求情報を削除する時の確認メッセージです 対処：なし（削除して良い場合は、OK ボタンを押してください）
ステータス変更確認	{患者名} さんのステータスを {ステータス} に変更しますか？ ※ ステータス：「会計済み」または「会計可能」	請求一覧	原因：請求一覧から患者の請求情報のステータスを変更する時の確認メッセージです（会計可能→会計済への変更） 対処：なし（変更して良い場合は、OK ボタンを押してください）
受付誘導削除確認	{患者名} さんの受付誘導を削除してもよろしいですか？	受付誘導	原因：受付誘導登録されている患者を削除する時の確認メッセージです 対処：なし（削除して良い場合は、OK ボタンを押してください）
担当医の削除確認	担当医名 {担当医名} さんを削除してもよろしいですか？	担当医一覧	原因：登録されている担当医を削除する時の確認メッセージです 対処：なし（削除して良い場合は、OK ボタンを押してください）
職員の削除確認	職員 {職員の氏名} さんを削除してもよろしいですか？	職員一覧	原因：登録されている職員を削除する時の確認メッセージです 対処：なし（削除して良い場合は、OK ボタンを押してください）
受診内容の削除確認	受診内容 {受診内容} を削除してもよろしいですか？	受診内容一覧	原因：登録されている受診内容を削除する時の確認メッセージです 対処：なし（削除して良い場合は、OK ボタンを押してください）
パスワード再入力確認	パスワードと確認が異なります 再入力しますか？	職員一覧	原因：パスワードと確認のためのパスワードが一致しない時に表示されます 対処：OK ボタンを押して再入力してください

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
終了確認	終了しますか？	システム終了	原因：プログラムを終了する時に表示される確認メッセージです 対処：終了する場合は、OK ボタンを押してください
システムアラート	精算機の状態を確認してください	システムアラート	原因：精算機にエラーが発生している場合に画面に表示されます 対処：精算機の状態を画面で確認し、対処してください
受付票印刷確認	{患者名} さんの受付票を印刷してもよろしいですか？	受付一覧	原因：受付を行った患者の受付票を再印刷する場合に表示されます 対処：印刷する場合は、OK ボタンを押してください
請求削除メッセージ	{患者名} さんの請求は削除できません	請求一覧	原因：既に会計済となっている患者の請求情報を削除しようとした場合に表示されます 対処：なし
ステータス変更メッセージ	{患者名} さんのステータスは変更できません	請求一覧	原因：既に会計済となっている患者の請求情報のステータスを変更しようとした場合に表示されます 対処：なし
中止確認	{ 変更項目 } が変更されていますが閉じてもよろしいですか？	請求一覧	原因：変更した内容を保存せずに画面を終了しようとした場合に表示されます 対処：保存する場合は、OK ボタンを押してください
中止確認	変更されている項目がありますが閉じてもよろしいですか？	設定	原因：変更した内容を保存せずに画面を終了しようとした場合に表示されます 対処：保存する場合は、OK ボタンを押してください
バージョンアップ確認	バージョンアップを実行しますよろしいですか？	起動	原因：管理アプリのプログラムが最新でない時に表示されます 対処：OK ボタンを押してバージョンアップを行ってください
ファームウェア更新確認	ファームウェアを更新します [改行] よろしいですか？	起動	原因：精算機のプログラムが最新でない時に表示に表示されます 対処：OK ボタンを押してバージョンアップを行ってください
受付番号リセット確認	受付番号をリセットしてもよろしいですか？	設定	原因：受付番号を手動でリセットする場合に表示に表示されます 対処：リセットする場合は、OK ボタンを押してください
受付誘導登録	{患者名} さんは登録されています	受付誘導	原因：既に登録済の患者を再登録した場合に表示に表示されます 対処：なし
担当医名エラー	担当医名が入力されていません	担当医設定	原因：入力必須項目です 対処：担当医を入力してください

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
受診内容エラー	受診内容が入力されていません	受診内容 設定	原因：入力必須項目です 対処：受診内容を入力してください
職員名エラー	職員名が入力されていません	職員登録	原因：入力必須項目です 対処：職員名を入力してください
パスワード エラー	パスワードが入力されていません	職員登録	原因：入力必須項目です 対処：パスワードを入力してください
パスワード エラー	確認用パスワードが入力されていません	職員登録	原因：入力必須項目です 対処：確認用パスワードを入力してください
入力エラー	未入力項目があります	全般	原因：入力必須項目です 対処：未入力の項目を設定してください
パスワード エラー	パスワードと確認用パスワードが一致しません	設定	原因：両方のパスワードが異なります 対処：両パスワードを確認し、再入力してください
バックアップ 設定エラー	バックアップ先の設定が正しくありません	バック アップ	原因：入力必須項目です 対処：バックアップ先を入力してください
連携エラー	連携コードが入力されていません	設定	原因：入力必須項目です 対処：バックアップ先を入力してください
医療機関情報 エラー	医療機関名称が入力されていません	医療機関 情報	原因：入力必須項目です 対処：医療機関名称を入力してください
医療機関情報 エラー	郵便番号が入力されていません	医療機関 情報	原因：入力必須項目です 対処：郵便番号を入力してください
医療機関情報 エラー	住所 1 が入力されていません	医療機関 情報	原因：入力必須項目です 対処：住所 1 を入力してください
医療機関情報 エラー	電話番号が入力されていません	医療機関 情報	原因：入力必須項目です 対処：電話番号を入力してください
釣銭準備金既定 枚数上限エラー	設定可能な上限を超えています {金種}は{枚数}枚まで	設定	原因：指摘金種の設定可能な上限を超えています。 対処：上限を超えています。 1000円：30枚、500円：70枚、100円：77枚、50円：82枚、 10円：92枚

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
職員 ID 登録 済みエラー	職員 ID { 使用済み職員 ID } は既に登録されています	設定	原因：指定の職員 ID は、既に登録されています。 対処：なし
受付登録	患者 ID：{ 患者 ID } は見つかりませんでした	受付登録	原因：指定の患者 ID は、存在しません。 対処：なし
未選択	{ 未選択項目 } が選択されていません	設定	原因：指定の項目が選択されていません。 対処：指定の項目を選択してください。
受付誘導登録	患者 ID：{ 患者 ID } は見つかりませんでした	誘導登録	原因：指定の患者 ID は、存在しません。 対処：なし
補充点枚数上限 エラー	設定可能な上限を超えています { 金種 } は { 設定可能枚数 } 枚まで	設定	原因：指摘金種の設定可能な上限を超えています。 対処：上限を超えています。 1000 円：30 枚、500 円：70 枚、100 円：77 枚、50 円：82 枚、 10 円：92 枚
設定確認	未入力、または、無効な値が入力されています 項目名	設定	原因：指定の項目が無効な値もしくは未入力です。 対処：指定項目
患者検索エラー	患者検索をできませんでした { 患者 ID } は見つかりませんでした	患者検索	原因：存在しない患者が指定されています。 対処：なし
患者 ID 行数 エラー	設定可能な上限を超えています 最大桁数：16	設定	原因：設定可能桁数を超えています。 対処：最大桁数までの範囲で設定し直します。

● エラーメッセージ

エラーメッセージは、致命的なエラー（.NET Framework が出力するエラー等）が発生した場合に表示されるメッセージです。エラーメッセージが表示された場合は、システム管理者に連絡してください。

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
設定エラー	設定を取得できませんでした エラー内容	設定	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
データ整理エラー	過去データを削除できませんでした エラー内容	全般	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
バックアップ	バックアップに失敗しました エラー内容	終了	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付エラー	{患者名}さんの受付情報を保存できませんでした エラー内容	受付登録・変更	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付情報エラー	受付一覧を取得できませんでした エラー内容	受付一覧	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
精算情報エラー	精算機の情報を取得できませんでした エラー内容	精算機の状態	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
精算機の状態エラー	精算機の状態を取得できませんでした 精算機コード エラー内容	精算機のエラー	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付誘導エラー	受付誘導一覧を取得できませんでした エラー内容	誘導登録	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付誘導エラー	{患者名}さんの受付誘導情報を削除できませんでした エラー内容	誘導登録	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付誘導エラー	{患者名}さんの受付誘導情報を保存できませんでした エラー内容	誘導登録	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
印刷エラー	{印刷物}を印刷できませんでした エラー内容	印刷	原因：プリンターへの接続不良か、データベースへのアクセスでエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
データベース接続確認	データベースの接続に失敗しました エラー内容	全般	原因：データベースとの接続に失敗しました エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
ステータス変更エラー	{患者名}さんのステータスを変更できませんでした エラー内容	請求一覧	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
入金日報エラー	閉局時点情報を取得できませんでした エラー内容	入金日報	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付情報エラー	{患者名}さんの受付情報を削除できませんでした エラー内容	受付一覧	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
保存エラー	{失敗した情報}を保存できませんでした エラー内容	全般	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
更新ファイル確認エラー	更新ファイルの確認に失敗しました インターネットに接続されていない可能性があります	起動	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
更新ファイルダウンロードエラー	更新ファイルのダウンロードに失敗しました インターネットに接続されていない可能性があります	起動	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
請求情報エラー	{患者名}さんの請求情報を削除できませんでした エラー内容	請求一覧	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
補充点情報エラー	補充点情報を取得できませんでした エラー内容	設定	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
回収情報エラー	回収情報を取得できませんでした エラー内容	設定	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted

表示タイトル	表示メッセージ	機能	原因と対処
マスターエラー	マスターを取得できませんでした マスター名	全般	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
連携エラー	レセコンから患者情報を受信できませんでした エラー内容	設定	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
連携エラー	レセコンに受付情報を送信できませんでした [改行]{1} 引数：{1} エラー内容	設定	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
精算機のエラー 情報取得エラー	精算機のエラー情報を取得できませんでした エラー内容	精算機	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
連携エラー	連携サーバと通信できませんでした エラー内容	全般	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
アラートエラー	アラート画面を表示できませんでした エラー内容	システム アラート	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted
受付誘導エラー	誘導登録情報を取得できませんでした エラー内容	誘導登録	原因：.NET Framework でエラーが発生しています エラー内容：Exception while connecting、disk_full、data_corrupted

※ 各メッセージのエラー内容には、その詳細が表示されます。（表のエラー内容以外のメッセージが表示されることがあります。）

システム運用における留意及び制限事項

(1) 未収納に関する事項

● 公費分点がある場合

本システムでは、公費分点が発生した場合は1つの請求にまとめて処理します。

(レセコンには、分割された請求情報に合わせて入金情報を連携します。)

保険負担割については、精算機から発行される領収書の「負担割」項目に、小さい値のみ記載されます。

● 未収納を徴収する場合

接続レセコンおよび設定によって機能が異なりますので、別紙の注意事項をお読みください。

(2) システムの開始と終了

● 電源の入切時の注意

システムを開始および終了する時は、下記の順序を守って操作してください。システム連携している関係上、正しい手順を踏んでいないと、システムの連携に不都合が生じるおそれがあります。

システムを開始する：レセコン→管理アプリ→精算機

システムを終了する：精算機→管理アプリ→レセコン

(3) 開閉局操作

● 必ず運用終了時に閉局処理をする

毎日運用終了時に精算機の閉局処理を必ず行ってください。日報集計が正しくできなくなります。

付録・帳票フォーマット

出力帳票一覧

帳票名	出力対象用紙	内容・出力タイミング
受付票・仮診察券	A5・レシート	受付登録時または仮診察券印刷時に出力され、精算時に利用します。
入金日報	A4・レシート	任意のタイミングで出力できる入金情報です。(閉局を行う必要があります。)
精算機管理日報	A4・レシート	任意のタイミングで出力できる精算機の管理情報です。(閉局を行う必要があります。)
釣銭補充確認票	A5・レシート	任意のタイミングで出力できる精算機の釣銭補充情報です。(閉局を行う必要があります。)
回収確認票	A5・レシート	任意のタイミングで出力できる精算機の回収情報です。(閉局を行う必要があります。)
職員情報	A5・レシート	職員登録時に出力され、精算機の保守を行う時に利用します。

受付票フォーマット (A5)

受付票

受付番号	
100	
受付日時	2020/10/5 17:30:10
コード	123456789012
お名前	山田 太郎 様
担当医	鈴木一郎
受診内容	診察



精算までお持ちください

受付票フォーマット (レシート)

受付票

受付日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss

受付番号 **100**

コード 123456789012

お名前 △△△△

担当医 ○○ ○○様

受診内容 診察



精算までお持ちください

● 受付番号

受付処理で採番した受付番号です。

● コード

患者様を特定するコードです。

● 受付日時

受付を行った日時です。

● お名前

受付された患者様の氏名です。

● 担当医

受付時の担当医氏名です。

● 受診内容

受付時の受診内容です。

● QRコード

精算機にかざす QR コードです。

※ 印刷の際、プリンターダイアログが表示されずに印刷されます。

付録. 帳票フォーマット (つづき)

仮診察券フォーマット (A5)

仮 診 察 券	
発行日時	yyyy/mm/dd hh:mm:ss
コード	123456789012
お名前	△△ △△



精算までお待ちください

仮診察券票フォーマット (レシート)

仮 診 察 券	
受付日時	yyyy/mm/dd hh:mm:ss
コード	123456789012
お名前	△△△△



精算までお待ちください

- **発行日時**
仮診察券を発行した日時です。
- **コード**
患者様を特定するコードです。
- **お名前**
受付された患者様の氏名です。
- **QRコード**
精算機にかざす QR コードです。

※ 印刷の際、プリンターダイアログが表示されずに印刷されます。

付録・帳票フォーマット（つづき）

入金日報																	
〇〇クリニック 集計期間: 2023/4/20 08:54:09 ~ 2023/4/20 13:01:11										出力日時: 2023/4/20 13:05:02							
No	端末	未収診療日	患者ID	患者名	診療負担金	保険外	請求額合計	現金入金額	お釣り	クレジット	電子マネー	コード決済					
001	001		123456789012	山田 太郎	4,070	2,120	6,190	10,000	3,810	0	0	0					
002	001		234567890123	山田 花子	20,360	0	20,360	0	0	20,360	0	0					
003	002		678901234567	高橋 五郎	3,450	0	3,450	4,000	550	0	0	0					
004	001		345678901234	鈴木 二郎	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000					
005	002		789012345678	伊藤 六美	1,200	220	1,420	2,500	1080	0	0	0					
006	002		890123456789	渡辺 七子	1,500	24,000	25,500	0	0	25,500	0	0					
007	001		456789012345	田中 三郎	0	560	560	0	0	0	560	0					
008	002		901234567890	山本 平八	380	0	380	0	0	0	0	380					
009	001		567890123456	佐藤 四郎	25,000	5,000	30,000	0	0	30,000	0	0					
010	002		123456789013	中村 九次	200	0	200	0	0	0	200	0					
011	001	2022/10/1	567890123456	佐藤 四郎	0	1,000	1,000	0	0	1,000	0	0					
012	002	2022/11/13	123456789013	中村 九次	200	350	550	0	0	0	550	0					
013	001	2023/3/20	345678901234	鈴木 二郎	770	0	770	0	0	0	0	770					
014	002	2023/4/2	789012345678	伊藤 六美	580	100	680	680	0	0	0	0					
端末: 001					7回	59,880	50,200	9,680	59,880	1回	6,190	3回	51,360	1回	560	2回	1,770
端末: 002					7回	32,180	7,510	24,670	32,180	3回	5,550	1回	25,500	2回	750	1回	380
【合計】					14回	92,060	57,710	34,350	92,060	4回	11,740	4回	76,860	3回	1,310	3回	2,150

入金日報フォーマット（A4）

● 各列

端末番号・未収金診療日・患者ID・患者名・診療負担金・保険外金額・請求額合計・現金入金額・お釣り・クレジット金額・電子マネー金額・コード決済金額合計欄には、各列の合計金額が表示されます。

※ 2台端末がある場合は、各端末ごとの合計金額が表示されます。

入金日報フォーマット（レシート）

● ジャーナル（当日入金済）

患者ID・患者名・診療負担金・保険外金額・請求額合計・入金額（入金種別）・お釣り

● 未収金（過去未収入金済）

診療日・患者ID・患者名・診療負担金・保険外金額・請求額合計・入金額（入金種別）・お釣り

● 支払種別ごとの集計

現金の入金回数とその合計金額・クレジットの入金回数とその合計金額・電子マネーの入金回数とその合計金額・コード決済の入金回数とその合計金額

※ 2台端末がある場合は、各端末ごとの合計金額が表示されます。

※ 60行を超える内容については、複数のレシート（60行単位）に分かれて印刷されます。

入金日報 (2023/4/20 13:05:02 出)
〇〇クリニック
出力開始 : 2023/4/20 08:54:09
出力終了 : 2023/4/20 13:01:11

***** ジャーナル *****
患者ID: 123456789012
患者名: 山田 太郎
診療負担金 4,070 円
保険外 2,120 円
請求額合計 6,190 円
入金額 現金 10,000 円
お釣り 3,810 円

患者ID: 567890123456
患者名: 佐藤 四郎
診療負担金 25,000 円
保険外 5,000 円
請求額合計 30,000 円
入金額 クレジット 30,000 円

患者ID: 789012345678
患者名: 伊藤 六美
診療負担金 1,200 円
保険外 220 円
請求額合計 1,420 円
入金額 現金 2,500 円
お釣り 1080 円

***** 未収金 *****
診療日: 2022/10/1
患者ID: 567890123456
患者名: 佐藤 四郎
診療負担金 0 円
保険外 1,000 円
請求額合計 1,000 円
入金額 クレジット 1,000 円

診療日: 2023/4/2
患者ID: 789012345678
患者名: 伊藤 六美
診療負担金 580 円
保険外 100 円
請求額合計 680 円

***** 未収金 *****
診療日: 2022/10/1
患者ID: 567890123456
患者名: 佐藤 四郎
診療負担金 0 円
保険外 1,000 円
請求額合計 1,000 円
入金額 クレジット 1,000 円

診療日: 2023/4/2
患者ID: 789012345678
患者名: 伊藤 六美
診療負担金 580 円
保険外 100 円
請求額合計 680 円

***** 支払種別ごとの小計 *****
精算機: 001
現金 1回 6,190 円
クレジット 3回 51,360 円
電子マネー 1回 560 円
コード決済 2回 1,770 円
合計金額 7回 59,880 円

***** 支払種別ごとの小計 *****
精算機: 002
現金 3回 5,550 円
クレジット 1回 25,500 円
電子マネー 2回 750 円
コード決済 1回 380 円
合計金額 7回 32,180 円

***** 支払種別ごとの合計 *****
現金 4回 11,740 円
クレジット 4回 76,860 円
電子マネー 3回 1,310 円
コード決済 3回 2,150 円
合計金額 14回 92,060 円
***** 2/2 *****

付録. 帳票フォーマット (つづき)

精算機管理日報フォーマット (A4)

精算機管理日報													出力日時: 2023/4/20 13:05:02	
〇〇クリニック													ページ: 1 / 1	
端末	開閉局	日時	現金管理サマリー (円)					決済サマリー (円)						
			補充	入金	出金	回収	有高	補正	現金	クレジット	電子マネー	コード決済	計	
【総計】			157,000	148,900	27,900	234,800	37,200		55 件 121,000	55 件 362,940	15 件 44,840	40 件 79,320	165 件 608,100	
[001]	閉局	2023/4/19 18:11:09 ~2023/4/20 13:01:11	78,500	80,900	17,100	139,300	0	有	25 件 63,800	15 件 212,010	10 件 32,620	35 件 58,610	85 件 367,040	
[002]	閉局	2023/4/19 18:11:09 ~2023/4/20 13:01:11	78,500	68,000	10,800	95,500	37,200		30 件 57,200	40 件 150,930	5 件 12,220	5 件 20,710	80 件 241,060	
履歴														
端末	開閉局	日時	現金管理サマリー (円)					決済サマリー (円)						
			補充	入金	出金	回収	有高	補正	現金	クレジット	電子マネー	コード決済	計	
001	閉局	2023/4/19 18:11:09					0							
001	閉局中	2023/4/19 18:15:21	63,000				63,000							
001	閉局中	2023/4/19 18:21:48				40,000	20,000							
		【小計】	63,000	0	0	40,000	20,000							
001	閉局	2023/4/20 09:01:03					20,000							
001	閉局中	2023/4/20 09:07:53	15,500				35,500							
001	閉局中	2023/4/20 10:48:33		50,400	10,020		75,880		15 件 40,380	10 件 121,190	5 件 20,050	20 件 32,200	50 件 213,820	
001	閉局中	2023/4/20 10:52:31					75,880							
001	閉局中	2023/4/20 12:42:15		30,500	7,080		99,300		10 件 23,420	5 件 90,820	5 件 12,570	15 件 26,410	35 件 153,220	
001	閉局中	2023/4/20 12:46:11					99,300							
001	閉局	2023/4/20 13:01:04					0							
		【小計】	15,500	80,900	17,100	99,300	0							
002	閉局	2023/4/19 18:11:09					0							
002	閉局中	2023/4/19 18:15:21	63,000				63,000							
002	閉局中	2023/4/19 18:21:48				40,000	20,000							
		【小計】	63,000	0	0	40,000	20,000							
002	閉局	2023/4/20 09:01:03					20,000							
002	閉局	2023/4/20 09:02:34					20,000							
002	閉局	2023/4/20 09:03:52					20,000							
002	閉局中	2023/4/20 09:07:53	15,500				35,500							
002	閉局中	2023/4/20 12:41:37		68,000	10,800		92,700		30 件 57,200	40 件 150,930	5 件 12,220	5 件 20,710	80 件 241,060	
002	閉局中	2023/4/20 12:46:11				55,500	37,200							
002	閉局	2023/4/20 13:01:04					37,200							
		【小計】	15,500	68,000	10,800	55,500	37,200							

● 各列

端末番号・開局 / 閉局状態・開閉局及び補充回収入金出金の時刻

現金サマリー	決済サマリー
補充・入金・出金 ・回収・有高の各金額 とエラー補正の有無	現金・クレジット ・電子マネー・ コード決済の回数と合計金額

総計欄には、各列の合計金額が表示されます。

※ 2台端末がある場合は、各端末ごとの総計金額が表示されます。

付録・帳票フォーマット (つづき)

精算機管理日報 (レシート)

○○クリニック
精算機管理日報 (2023/4/20 13:05:02 出力)

精算機 : 001
開局日時 : 2023/4/20 09:01
閉局日時 : 2023/4/20 13:01

***** 決済サマリー *****

現金	25 件	63,800 円
クレジット	15 件	212,010 円
電子マネー	10 件	32,620 円
コード決済	35 件	58,610 円
合計	85 件	367,040 円

***** 現金管理サマリー *****

前回閉局時有高	0 円
閉局中回収	40,000 円
閉局中補充	63,000 円
開局時有高	20,000 円
補充	15,500 円
入金	80,900 円
出金	17,100 円
回収	99,300 円
閉局時有高	0 円
開局中補正有無	有

精算機 : 002
開局日時 : 2023/4/20 09:01
閉局日時 : 2023/4/20 09:02

***** 決済サマリー *****

現金	0 件	0 円
クレジット	0 件	0 円
電子マネー	0 件	0 円
コード決済	0 件	0 円
合計	0 件	0 円

***** 現金管理サマリー *****

前回閉局時有高	0 円
閉局中回収	40,000 円
閉局中補充	63,000 円
開局時有高	20,000 円
補充	0 円
入金	0 円
出金	0 円
回収	0 円
閉局時有高	20,000 円
開局中補正有無	無

精算機 : 002
開局日時 : 2023/4/20 09:03
閉局日時 : 2023/4/20 13:01

***** 決済サマリー *****

現金	30 件	57,200 円
クレジット	40 件	150,930 円
電子マネー	5 件	12,220 円
コード決済	5 件	20,710 円
合計	80 件	241,060 円

***** 現金管理サマリー *****

前回閉局時有高	20,000 円
閉局中回収	0 円
閉局中補充	0 円
開局時有高	20,000 円
補充	15,500 円

クレジット	40 件	150,930 円
電子マネー	5 件	12,220 円
コード決済	5 件	20,710 円
合計	80 件	241,060 円

***** 現金管理サマリー *****

前回閉局時有高	20,000 円
閉局中回収	0 円
閉局中補充	0 円
開局時有高	20,000 円
補充	15,500 円
入金	68,000 円
出金	10,800 円
回収	55,500 円
閉局時有高	37,200 円
開局中補正有無	無

===== 小計 =====
精算機 : 001
> 2023/4/19 18:11 ~ 2023/4/20 13:01

***** 決済サマリー *****

現金	25 件	63,800 円
クレジット	15 件	212,010 円
電子マネー	10 件	32,620 円
コード決済	35 件	58,610 円
合計	85 件	367,040 円

***** 現金管理サマリー *****

閉局中回収	40,000 円
閉局中補充	63,000 円
補充	15,500 円
入金	80,900 円
出金	17,100 円
回収	99,300 円
繰越金	0 円

===== 小計 =====
精算機 : 002
> 2023/4/19 18:11 ~ 2023/4/20 09:02
> 2023/4/20 09:02 ~ 2023/4/20 13:01

***** 決済サマリー *****

現金	30 件	57,200 円
クレジット	40 件	150,930 円
電子マネー	5 件	12,220 円
コード決済	5 件	20,710 円
合計	80 件	241,060 円

***** 現金管理サマリー *****

閉局中回収	40,000 円
閉局中補充	63,000 円
補充	15,500 円
入金	68,000 円
出金	10,800 円
回収	55,500 円
繰越金	37,200 円

===== 総計 =====

***** 決済サマリー *****

現金	55 件	121,000 円
クレジット	55 件	362,940 円
電子マネー	15 件	44,840 円
コード決済	40 件	79,320 円
合計	165 件	608,100 円

***** 現金管理サマリー *****

閉局中回収	80,000 円
-------	----------

● タイトル

クリニック名・精算機管理日報 (出力日時)

● 決済サマリー

現金・クレジット・電子マネー・コード決済の件数と合計金額

● 現金管理サマリー

前回閉局時有高・閉局中回収・閉局中補充・開局時有高・補充・入金・出金・回収・閉局時有高・開局中補正有無

● 小計

端末番号・開局中時間 (期間)

決済サマリー	現金管理サマリー
現金・クレジット・電子マネー・コード決済の回数と合計金額	閉局中回収・閉局中補充・補充・入金・出金・回収の合計金額・繰越金額

● 総計

開局中時間 (期間)

決済サマリー	現金管理サマリー
現金・クレジット・電子マネー・コード決済の回数と合計金額	閉局中回収・閉局中補充・補充・入金・出金・回収の合計金額・繰越金額

※ 2 台端末がある場合は、総計に開局中時間 (期間) が表示されません。

※ 端末が 1 台のみの場合は、小計が表示されません。

付録. 帳票フォーマット (つづき)

釣銭補充確認票 (A5) 釣銭補充確認票 (レシート)

釣銭補充確認票

補充日時 : 2020/10/5 18:38:15
 端末コード : 001
 職員ID : XXX

金種	残枚数	補充枚数	合計枚数
1,000円	XXX 枚	XXX 枚	XXX 枚
500円	XXX 枚	XXX 枚	XXX 枚
100円	XXX 枚	XXX 枚	XXX 枚
50円	XXX 枚	XXX 枚	XXX 枚
10円	XXX 枚	XXX 枚	XXX 枚

補充金額合計 XXX,XXX,XXX 円

釣銭補充確認票

補充日時 : 2020/7/15 18:38:51
 端末コード : 001
 職員ID : xxx

金種	残枚数	補充枚数	合計枚数
1,000円	xxx 枚	xxx 枚	xxx 枚
500円	xxx 枚	xxx 枚	xxx 枚
100円	xxx 枚	xxx 枚	xxx 枚
50円	xxx 枚	xxx 枚	xxx 枚
10円	xxx 枚	xxx 枚	xxx 枚

補充金額合計 xxx,xxx,xxx 円

- **補充日時**
補充した日時です。
- **端末コード**
補充した精算機を特定するコードです。
- **職員 ID**
補充した職員の ID です。
- **金種単位での各枚数**
各金種の残枚数・補充枚数・合計枚数です。
- **補充金額合計**
補充した金額の合計金額です。

回収確認票 (A5) 回収確認票 (レシート)

回収確認票

回収日時 : 2020/10/5 18:38:15
 端末コード : 001
 職員ID : xxx

金種	回収枚数	回収金額
10,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
5,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
2,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
1,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
500円	xxx 枚	xxx,xxx 円
100円	xxx 枚	xxx,xxx 円
50円	xxx 枚	xxx,xxx 円
10円	xxx 枚	xxx,xxx 円

回収金額合計 : XXX,XXX,XXX 円
 残置金額合計 : XXX,XXX,XXX 円

回収確認票

回収日時 : 2020/7/15 18:38:51
 端末コード : 001
 職員ID : xxx

金種	回収枚数	回収金額
10,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
5,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
2,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
1,000円	xxx 枚	xxx,xxx 円
500円	xxx 枚	xxx,xxx 円
100円	xxx 枚	xxx,xxx 円
50円	xxx 枚	xxx,xxx 円
10円	xxx 枚	xxx,xxx 円

回収金額合計 xxx,xxx,xxx 円
 残置金額合計 xxx,xxx,xxx 円

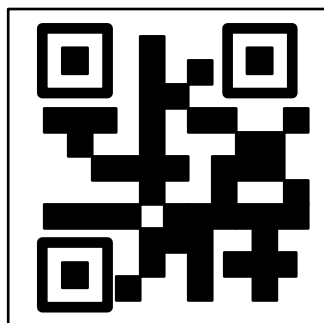
- **回収日時**
回収した日時です。
- **端末コード**
回収した精算機を特定するコードです。
- **職員 ID**
回収した職員の ID です。
- **金種単位での各枚数**
各金種の回収枚数・回収金額です。
- **回収金額合計**
回収金額の合計金額です。
- **残置金額合計**
残置金額の合計金額です。

付録. 帳票フォーマット (つづき)

職員情報 (A5)

職員ID : x x x

職員名 : ○○ ○○



- **職員 ID**
職員の ID です。
- **職員名**
職員の氏名です。

- **QR コード**
精算機にかざす QR コードです。

※ 印刷の際、プリンターダイアログが表示されずに印刷されます。
職員情報の印刷設定は、受付票の設定を継承して印刷されます。

操作画面の説明

画面全体図



システム設定

金額	約数補正	種別	枚数	手続	手続	手続	手続	手続	手続
1,000円	30枚	5枚	10枚	0枚	10枚	10枚	10枚	10枚	10枚
500円	70枚	5枚	10枚	0枚	5枚	10枚	10枚	10枚	10枚
100円	77枚	5枚	10枚	0枚	5枚	10枚	10枚	10枚	10枚
50円	82枚	5枚	10枚	0枚	5枚	10枚	10枚	10枚	10枚
10円	92枚	5枚	10枚	0枚	5枚	10枚	10枚	10枚	10枚

釣銭補充

金額	回収枚数	回収金額	残高	残高
10,000円	3枚	30,000円		
5,000円	5枚	25,000円		
2,000円	1枚	2,000円		
1,000円	0枚	0円	10枚	10,000円
500円	10枚	5,000円		
100円	10枚	1,000円		
50円	10枚	500円		
10円	10枚	100円		
回収金額合計		0円		
残高金額合計		73,600円		
合計		73,600円		

現金回収

エラーリスト	発生	発生時刻	発生場所	発生回数	発生内容
エラーコード	10,000円	1枚	0枚	1枚	
エラーコード	5,000円	5枚	0枚	5枚	
エラーコード	2,000円	1枚	0枚	1枚	
エラーコード	2,000円	10枚	0枚	10枚	
エラーコード	500円	10枚	0枚	10枚	
エラーコード	100円	10枚	0枚	10枚	
エラーコード	50円	10枚	0枚	10枚	
エラーコード	10円	10枚	0枚	10枚	
エラーコード	53,600円	0円	0円	53,600円	

有高補正



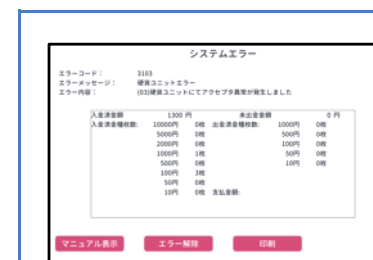
保守メニュー



精算待ち



会計案内表示



システムエラー



受付票スキャン



支払金額表示



現金支払



クレジット決済



電子マネー決済



コード決済



支払完了

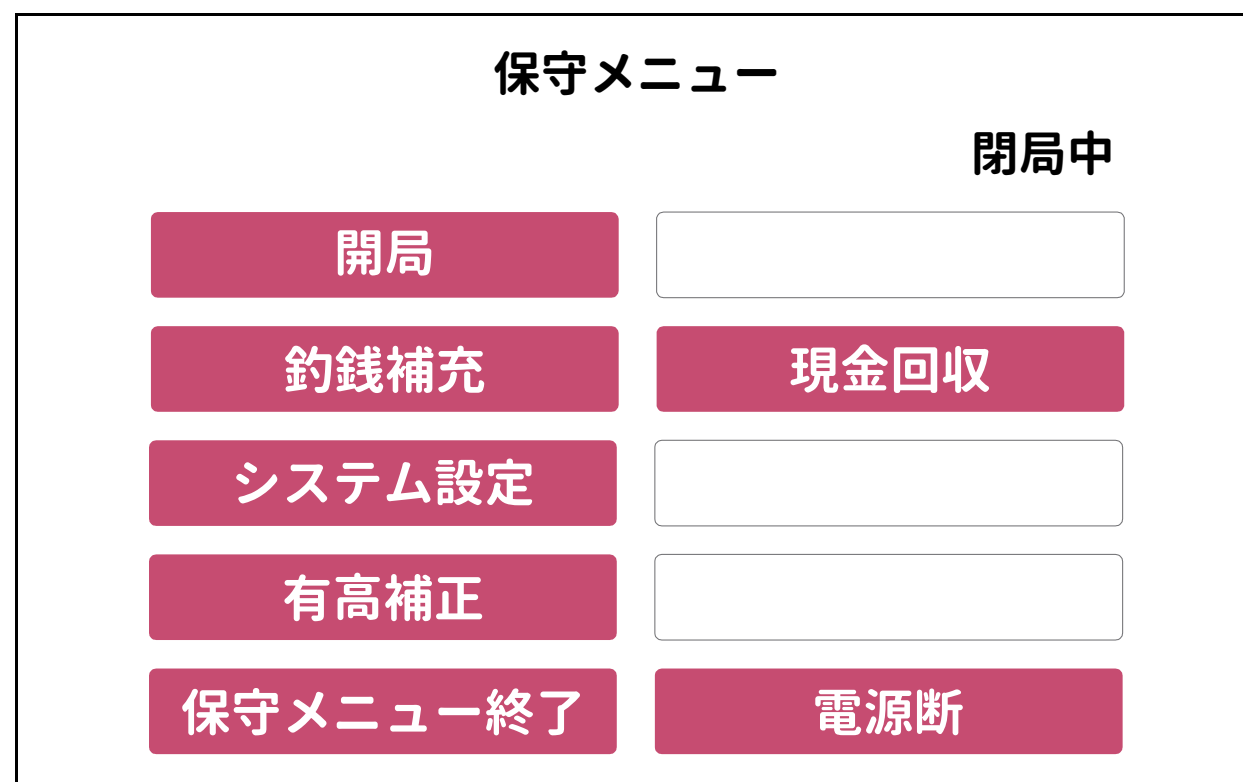
保守機能（医療スタッフのみ）

保守メニュー

職員バーコードをスキャンしてログインした後に最初に表示される画面です。

保守メニューから精算機を開局／閉局したり、各保守画面に遷移したりできます。

患者様は保守機能を利用することができません。



釣銭補充

精算機の釣銭を補充します。手補充とテンキー操作による補充が可能です。補充完了後に釣銭補充確認票を印刷します。

【手補充モード】

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	テンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000円 (30枚)	30枚	5枚	10枚	0枚		10枚	10枚
500円 (70枚)	70枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
100円 (77枚)	77枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
50円 (82枚)	82枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
10円 (92枚)	92枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚

補充完了(保守メニューに戻る)

【テンキーモード】

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	テンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000円 (30枚)	30枚	5枚	10枚	0枚		10枚	10枚
500円 (70枚)	70枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
100円 (77枚)	77枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
50円 (82枚)	82枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
10円 (92枚)	92枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚

補充完了(保守メニューに戻る)

釣銭補充（つづき）

[各項目の説明]

- 最大枚数
おつりとして利用できる枚数の最大値です。
- 釣銭準備金規定枚数
初めに準備する釣銭枚数を確認することができます。通常はこの規定枚数を補充します。規定枚数に達していなくても、精算機を利用することができます。
- 補充点枚数
補充の目安となる枚数を指定します。この補充点を下回ると管理アプリからアラートメッセージが表示されます。
- 残枚数
精算機に補充されている枚数です。
- 手補充枚数
手補充した枚数です。（残枚数は含みません）手補充モードの場合のみ表示します。
- テンキー補充枚数
テンキー補充した枚数です。（残枚数は含みません）テンキー補充モードの場合のみ表示します。
- 払出可能枚数
おつりとして利用できる枚数になります。硬貨のみ最大枚数を超えても補充が可能です。

- 有高枚数
最大枚数を超えて補充した場合、オーバーフロー庫に釣銭が格納されます。ただしオーバーフロー庫に格納された釣銭はおつりとして利用できません。払出可能枚数・紙幣BOX・オーバーフロー庫の釣銭を合わせた枚数となります。

※ 最大枚数を超えて補充できるのは硬貨のみです。
1,000円札は最大枚数を超えて補充できません。

例) 金種 : 10円（最大枚数は92枚）
残枚数 : 10枚
補充した枚数 : 90枚

この場合、有高枚数は100枚ですが、実際におつりとして利用できるのは92枚（払出可能枚数）です。

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	テンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000円 (30枚)	30枚	5枚	10枚	0枚		10枚	10枚
500円 (70枚)	70枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
100円 (77枚)	77枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
50円 (82枚)	82枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
10円 (92枚)	92枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚

補充完了(保守メニューに戻る)

現金回収

精算機から現金を回収します。

全回収 / 紙幣リサイクル部残置回収 / 紙幣 BOX 回収 (硬貨回収なし) / 指定枚数回収の 4 つの回収方法が可能です。

回収後に現金回収確認票を印刷します。

現金回収				
金種	回収枚数	回収金額	紙幣リサイクル部 残枚数	紙幣リサイクル部 残金額
10,000 円	2 枚	20,000 円		
5,000 円	2 枚	10,000 円		
2,000 円	2 枚	4,000 円		
1,000 円	2 枚	2,000 円	30 枚	30,000 円
500 円	20 枚	10,000 円		
100 円	20 枚	2,000 円		
50 円	20 枚	1,000 円		
10 円	20 枚	200 円		
回収金額合計				0 円
残置金額合計				79,200 円
合計				79,200 円

全回収
紙幣リサイクル部
残置回収
紙幣BOX回収
(硬貨回収なし)
指定枚数回収
保守メニュー
に戻る

[各項目の説明]

○ 回収枚数

精算機に補充されている金種ごとの枚数です。回収すると 0 枚になります。

○ 回収金額

精算機に補充されている金種ごとの金額です。回収すると 0 円になります。

○ 紙幣リサイクル部残枚数

紙幣リサイクル部に格納されている枚数です。回収すると 0 枚になります。

○ 紙幣リサイクル部残金額

紙幣リサイクル部に格納されている金額です。回収すると 0 円になります。

【回収方法について】

回収には 4 つの方法があります。

○ 全回収ボタン

紙幣 BOX、紙幣リサイクル部、硬貨ユニット、硬貨オーバーフロー庫から全ての現金を回収します。

○ 紙幣リサイクル部残置回収ボタン

紙幣 BOX、硬貨ユニット、硬貨オーバーフロー庫から現金を回収します。

○ 紙幣 BOX 回収（硬貨回収なし）ボタン

紙幣 BOX から現金を回収します。

○ 指定枚数回収

枚数を指定して個別に回収します。

現金回収（つづき）

指定枚数回収				
金種	回収対象枚数	手動回収枚数	払出可能枚数	払出回収枚数
10,000 円	2 枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
5,000 円	2 枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
2,000 円	2 枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
1,000 円	2 枚	<input type="text" value="0"/> 枚	30 枚	<input type="text" value="0"/> 枚
500 円	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚
100 円	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚
50 円	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚
10 円	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20 枚	<input type="text" value="0"/> 枚

現金回収画面
に戻る

手動回収
実行

払出回収
実行

[各項目の説明]

- **回収対象枚数**
精算機に補充されている金種ごとの枚数です。回収すると 0 枚になります。
- **手動回収枚数**
手動で回収する枚数です。紙幣 BOX、硬貨オーバーフロー庫から回収します。
- **手動回収実行ボタン**
回収する枚数を入力後、回収処理を実行するボタンです。操作後、精算機を開けて該当箇所から手動で回収します。
- **払出可能枚数**
紙幣リサイクル部の紙幣と硬貨ユニットに補充されている金種ごとの枚数です。回収すると 0 枚になります。
- **払出回収枚数**
払出動作で回収する枚数です。紙幣リサイクル部、硬貨カセットから回収します。
- **払出回収実行ボタン**
回収する枚数を入力後、払出処理を実行するボタンです。紙幣・硬貨は払出口から出ます。

システム設定

精算機の情報、管理アプリやサーバーの接続先情報を設定します。

導入時にセットアップされているため、通常運用では利用しません。

※ この画面で設定情報を変更してしまうと、精算機が正しく動作しない場合があります。変更はしないでください。

システム設定			
クラウドサーバ アドレス	111.222.333.444	管理アプリPC アドレス	192.168.150.95
管理者コード	999999	ユーザ名	jcmuser
事業者コード	999999	パスワード	jcm
端末コード	999	データベース名	jcmdb
		ポート番号	1024

クラウドサーバ接続確認 管理アプリPC接続確認 保存

[各項目の説明]

- クラウドサーバアドレス
FlexcomPay サーバーの IP アドレスを指定します。アプリのバージョンアップ時にサーバーにアクセスします。
- 管理者コード／事業者コード
医療機関を特定するためのコードです。管理者コードと事業者コードで一意となります。
- 端末コード
精算機を特定するために割り当てるコードです。
- 管理アプリ PC アドレス
管理アプリがセットアップされた PC の IP アドレスを指定します。
- ユーザ名／パスワード／データベース名
管理アプリ PC にセットアップしたデータベースの接続情報です。
- ポート番号
レセコンとデータ連携する際に利用するポート番号です。

有高補正

入出金中にエラーが発生した場合に、有高金額補正をするための画面です。

エラーリスト			有高補正			
発生日時	エラーコード	違算金額	金種	有高枚数	補正枚数	差引枚数
09/22 17:47	3240	1,000円	10,000円	0枚	0枚	0枚
			5,000円	0枚	0枚	0枚
			2,000円	1枚	0枚	1枚
			1,000円	1枚	0枚	1枚
			500円	20枚	0枚	20枚
			100円	30枚	0枚	30枚
			50円	20枚	0枚	20枚
			10円	30枚	0枚	30枚
違算金額合計 1,000円			1,000円 (違算金額合計) +0円 (補正金額合計) = 1,000円			

[各項目の説明]

～エラーリスト欄～

○ エラーリスト

システムエラーが発生したときの日時、エラーコード、違算金額を一覧形式で表示します。

○ 違算金額合計

エラーリストの違算金額の合計額です。

～有高補正欄～

○ 有高枚数

精算機に補充されている枚数です。

○ 補正枚数

違算が発生したときに補正した枚数です。「+」/「-」ボタンで補正します。

○ 差引枚数

有高枚数から補正枚数を引いた枚数を表示します。

○ 有高補正計算

違算金額合計と補正金額合計の差引金額計算を表示します。

～RC回収欄～

○ RC回収ボタン

RC補正をする必要がある場合に利用します。
(P.126「有高を補正する（精算中にエラーが発生）」参照)

～その他～

○ マニュアル表示ボタン

有高補正操作のマニュアルを表示します。

○ エラー確認票印刷ボタン

エラー時の入出金記録であるエラー確認票を印刷します。

システムエラー

精算機の利用中にエラーが発生した場合に表示される画面です。

マニュアルを閲覧しながらエラーの原因を取り除きます。

入出金中にエラーが発生した場合は、入金済／出金済の金種ごとの枚数を表示します。

システムエラー

エラーコード： × × × ×
 エラーメッセージ： 硬貨ユニットエラー
 エラー内容： (09)硬貨の払出異常が発生しました

入金済金額	1300 円	未出金金額	0 円
入金済金種枚数：	10000 円 0 枚	出金済金種枚数：	1000 円 0 枚
	5000 円 0 枚		500 円 0 枚
	2000 円 0 枚		100 円 0 枚
	1000 円 1 枚		50 円 0 枚
	500 円 0 枚		10 円 0 枚
	100 円 3 枚		
	50 円 0 枚		
	10 円 0 枚	支払金額：	

マニュアル表示

エラー解除

印刷

患者様機能

精算待ち

閉局中または開局中で精算可能な患者様がない場合に表示します。

詳細な表示条件については、P. 108 「精算待ち画面と会計案内表示画面の表示条件」をご参照ください。



会計案内表示

会計可能な受付番号を表示します。管理アプリで設定された表示間隔で更新されます。

表示間隔の詳細については、P.48「精算機の設定項目」をご参照ください。

詳細な表示条件については、P.108「精算待ち画面と会計案内表示画面の表示条件」をご参照ください。

会計案内を利用しない場合は管理アプリで非表示の設定をすることが可能です。



受付票スキャン

管理アプリから印刷された受付票の QR コードまたは診察券のバーコードをスキャンします。

精算可能な場合は支払金額表示画面に遷移します。

精算の準備ができていない場合や管理アプリから窓口誘導登録がされている場合は、案内メッセージを表示します。

窓口誘導登録については、P.33「患者様を窓口へ誘導する」をご参照ください。

この画面で日本語と英語を切り替えることが可能です。



支払金額表示

患者様の氏名と支払金額を表示します。
支払方法を選択することで各支払画面に遷移します。
(現金／クレジット／電子マネー／コード決済)



×とりけし 患者001様

2021/03/19 3,860 円

お支払い合計金額 3,860 円

支払い方法を選択してください

現金 クレジット 電子マネー コード決済

現金支払

現金で支払いをする画面です。
ここでお金を精算機に投入します。支払いを中止する場合は、「とりけし」ボタンをタップします。
入金後に支払いを中止した場合は、入金したお金を払い出します。



×とりけし お金を入れてください

お支払い 3,860 円

お預かり 0 円

不足 3,860 円

紙幣は1枚ずつ挿入してください
おつりの紙幣は千円のみとなります
1円、5円はご利用できません
1万円札のご利用はなるべくお控えください

クレジット決済

クレジットで支払いをする画面です。
この画面が表示されると電子決済端末が起動するので、実際の処理は電子決済端末の画面に従って行います。
支払いを中止する場合は、「とりけし」ボタンまたは決済端末の「取消」ボタンをタップします。



×とりけし クレジットカードを入れてください

お支払い 3,860 円

決済端末の画面に従って
処理を進めてください

電子マネー決済

電子マネーで支払いをする画面です。
この画面が表示されると電子決済端末が起動するので、実際の処理は電子決済端末の画面に従って行います。支払いを中止する場合は、電子決済端末で取消処理を行います。



コード決済

コード決済（QRコードまたはバーコード）で支払いをする画面です。
この画面が表示されると電子決済端末が起動するので、実際の処理は電子決済端末の画面に従って行います。支払いを中止する場合は、「とりけし」ボタンまたは決済端末の「取消」ボタンをタップします。



支払完了

支払いが完了すると表示される画面です。この画面が表示されたら精算は完了になります。

領収書と診療費明細書の印刷を行います。

管理アプリの設定により領収書と診療費明細書の代わりに支払証明書を印刷、または印刷を行わないことも可能です。印刷設定については、P.48「精算機の設定項目」をご参照ください。



エラーポップアップ

精算中にエラーが発生した場合に表示されます。P.119「システムエラーが表示されたら」を参照し、エラーを解除してください。

システムエラー

処理中にエラーが発生しました
スタッフをお呼びください

発行される印刷物

領収書

精算時に発行されます。発行条件は P. 109 「支払完了時の印刷物について」をご参照ください。

領収書		請求書NO.000
カンジャ	発行日	y y y y 年mm月 d d 日
患者001様		
コード：00000		
診療科：内科		
診療日：y y y y 年mm月 d d 日		
保険：協会		
負担割：〇〇%		
保険分		
初・再診料	x x x	点
投薬	x x x	点
診療総点数	x x x	点
診療負担金	x, x x x	円
保険外		
予防接種	x, x x x	円
消費税相当額	x, x x x	円
自費合計	x, x x x	円
領収額合計	x, x x x	円
お預かり	x, x x x	円
おつり	x, x x x	円
※ (※) 印は軽減税率の対象です		
※ 領収印なき領収書は無効です		
※ 領収書は医療費控除申請等に必要です		

住所xxxxxxxxxxxxxxxxx
 医療法人〇〇会
 □□□医院
 TEL：1 1 1 1 1 - 1 1 1 1 - 1 1 1 1
 FAX：2 2 2 2 2 - 2 2 2 2 - 2 2 2 2

診療費明細書

精算時に発行されます。発行条件は P. 109 「支払完了時の印刷物について」をご参照ください。

診療費明細書	
発行日	y y y y 年mm月 d d 日
診療日	y y y y 年mm月 d d 日
カンジャ	
患者001様	
コード：00000	
診療科：内科	
保険：協会	
負担割：〇〇%	
区分/項目名	
初・再診料	
※再診料	
※外来管理加算	
投薬	
※〇〇錠 1 0 m g 1錠	
※処方料 (その他)	
給付外	
※〇〇予防注射	
※ (※) 印は軽減税率の対象です	
※ 厚生労働省が定める医療報酬や薬価等には、	

医療法人〇〇会
 □□□医院
 TEL：1 1 1 1 1 - 1 1 1 1 - 1 1 1 1
 FAX：2 2 2 2 2 - 2 2 2 2 - 2 2 2 2

処方箋引換券

精算時に発行されます。発行条件は P. 109 「支払完了時の印刷物について」をご参照ください。

処方箋引換券 00000 患者001様 この券を受付にお出してください
--

支払証明書

精算時に発行されます。発行条件は P. 109 「支払完了時の印刷物について」をご参照ください。

支払証明書 印刷日時：y y y y 年mm月d d日 端末コード：999 患者コード：00000 患者氏名：患者001様 支払金額：〇〇円

釣銭補充確認票

釣銭補充完了時に発行されます。

釣銭補充確認票 (テンキー補充)				
補充日時：y y y y/mm/d d h h:mm:ss				
端末コード：000				
職員ID：0000				
金種	残枚数	補充枚数	払出可能枚数	有高枚数
1,000円	△△枚	△△枚	△△枚	△△枚
500円	△△枚	△△枚	△△枚	△△枚
100円	△△枚	△△枚	△△枚	△△枚
50円	△△枚	△△枚	△△枚	△△枚
10円	△△枚	△△枚	△△枚	△△枚
補充金額合計			x, x x x 円	

手補充モード／テンキー補充モードのどちらでも発行されます。

回収確認票

現金回収時 (全回収／紙幣リサイクル部残置回収／紙幣 BOX 回収 (硬貨回収なし)) に発行されます。

回収確認票		
回収日時：y y y y/mm/d d h h:mm:ss		
端末コード：000		
職員ID：0000		
金種	回収枚数	回収金額
10,000円	△△枚	△△枚
5,000円	△△枚	△△枚
2,000円	△△枚	△△枚
1,000円	△△枚	△△枚
500円	△△枚	△△枚
100円	△△枚	△△枚
50円	△△枚	△△枚
10円	△△枚	△△枚
回収金額合計		x, x x x 円
残置金額合計		0 円

エラー確認票

エラー確認票

印刷日時：yyyy年mm月dd日hh:mm:ss
 端末コード：000
 職員ID：0000
 患者コード：0000
 発生日時：yyyy年mm月dd日hh:mm:ss

発生画面：処理中画面

エラーコードxxxx

エラーメッセージ：□□エラー

支払金額 xxx円

入金済金額	xxx円
10,000円	△△枚
5,000円	△△枚
2,000円	△△枚
1,000円	△△枚
500円	△△枚
100円	△△枚
50円	△△枚
10円	△△枚

出金済金額	xxx円
10,000円	△△枚
5,000円	△△枚
2,000円	△△枚
1,000円	△△枚
500円	△△枚
100円	△△枚
50円	△△枚
10円	△△枚
未出金金額	xxx円

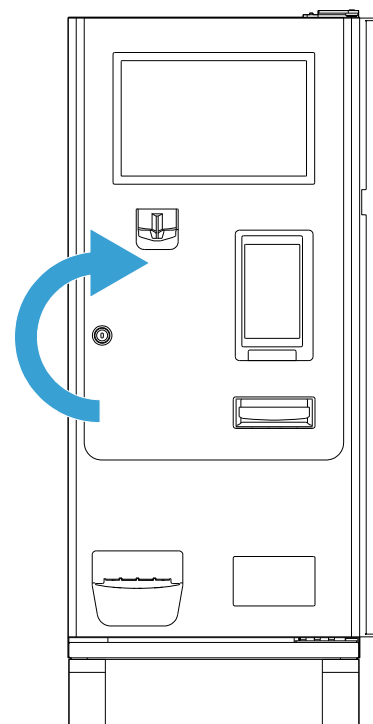
入出金中のシステムエラー発生時に印刷します。

「エラー確認票」は有高を補正する際に使用します。
 大切に保管してください。

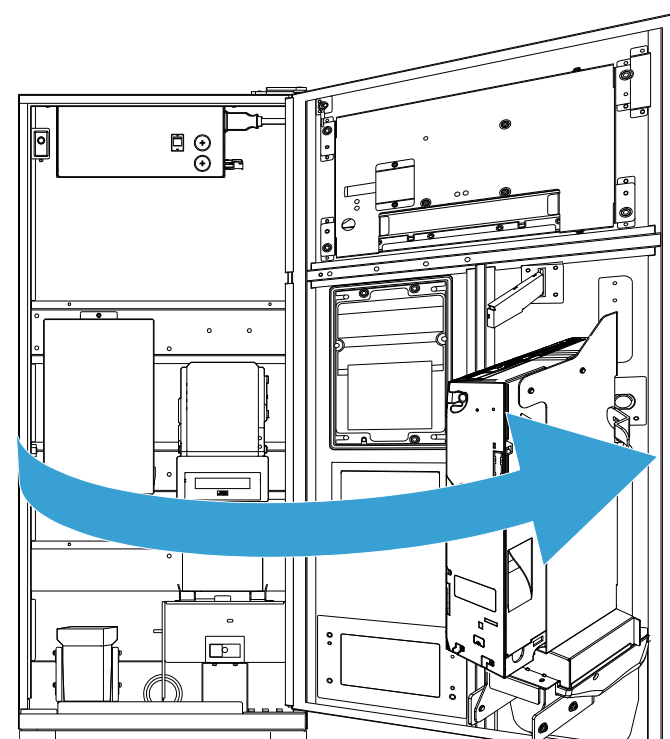
操作する — 精算機 —

医療スタッフによる操作

扉を開く

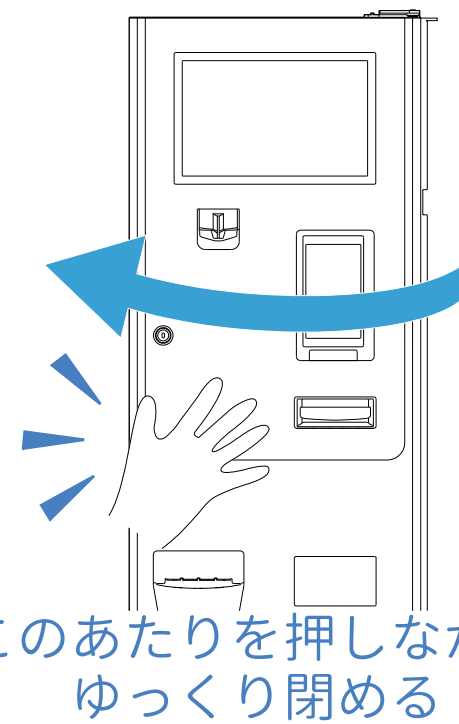


手順 1. 鍵を開錠します。

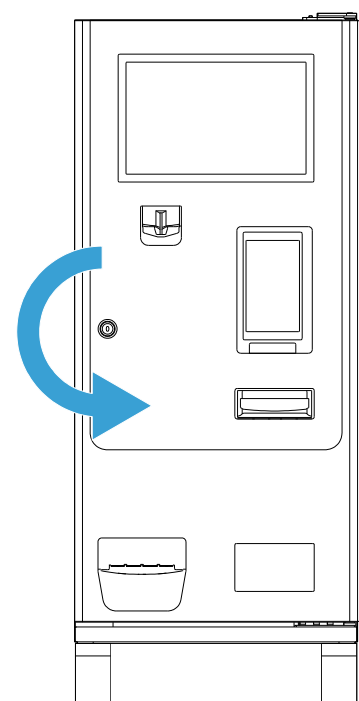


手順 2. 扉を開きます。

扉を閉じる

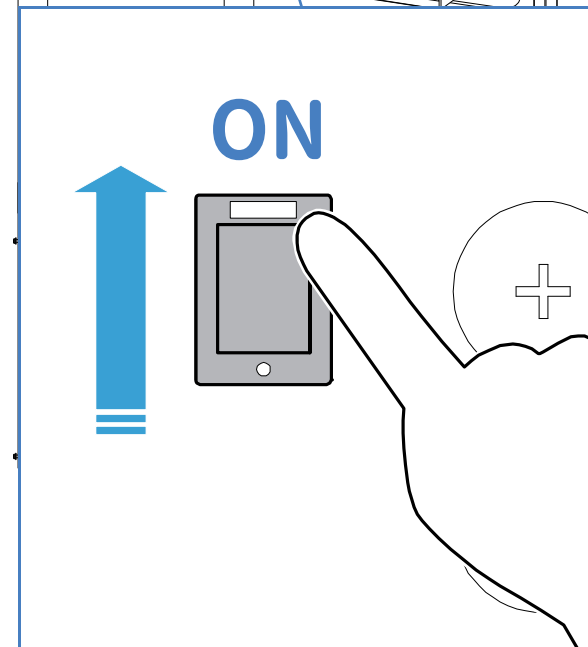
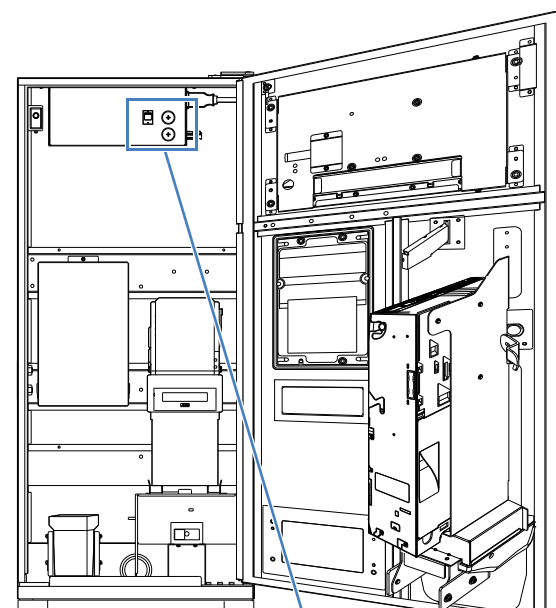


手順 1. 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。



手順 2. 鍵を施錠します。

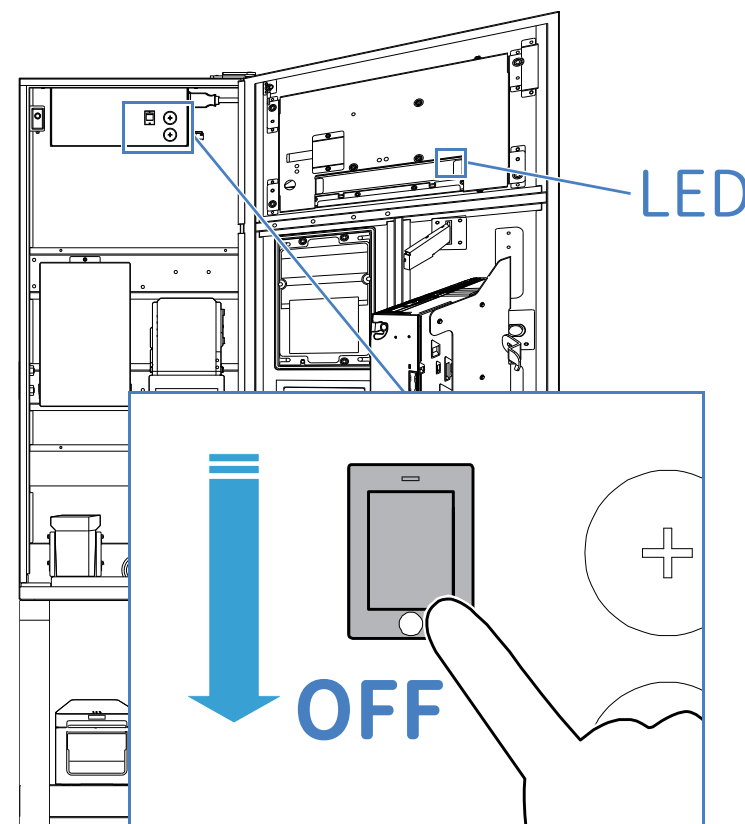
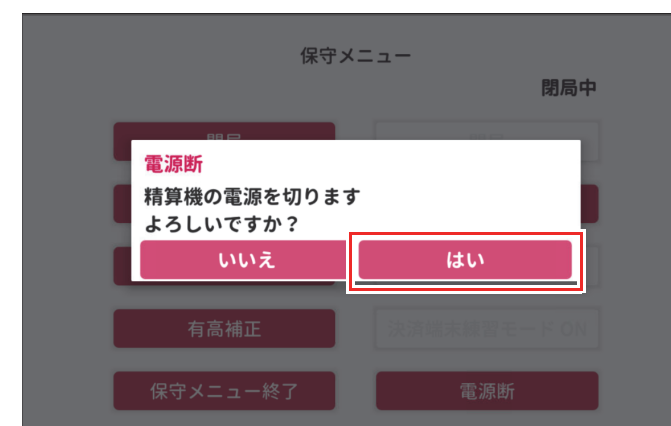
電源を入れる



手順 1. 扉を開きます。

手順 2. スイッチを ON すると（「一側」）、電源が入ります。

電源を切る



手順 1. 保守メニュー画面の「電源断」ボタンをタップします。

手順 2. 確認ダイアログが表示されます。

手順 3. 「はい」ボタンをタップします。

手順 4. 扉を開きます。

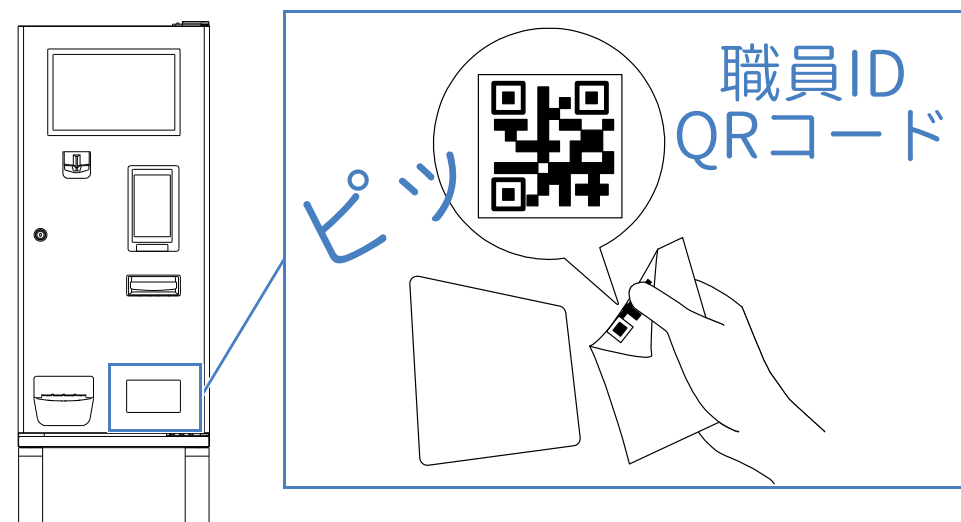
手順 5. 操作画面の LED が消えていることを確認します。

手順 6. スイッチを OFF すると（「〇側」）、電源が切れます。

保守メニューにログインする

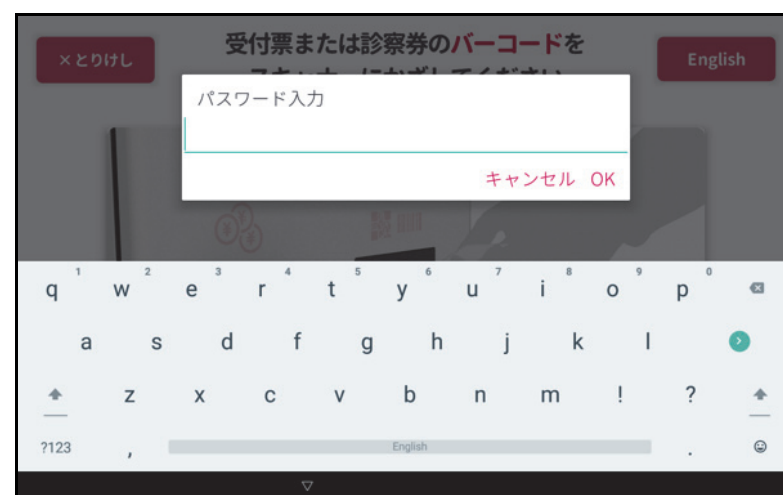
“精算待ち”画面 (P.72)、“会計案内表示”画面 (P.73)、“受付票スキャン”画面 (P.73) のいずれか画面が表示されている時に保守メニューにログインできます。

手順 1. 職員用の QR コードをスキャンします。



バーコードは管理アプリから印刷できます。バーコードの印刷については、P. 38「職員を登録する」をご参照ください。

手順 2. バーコードスキャンが成功するとパスワード入力ダイアログが表示されます。管理アプリで設定されたパスワードを入力して、「OK」ボタンをタップします。

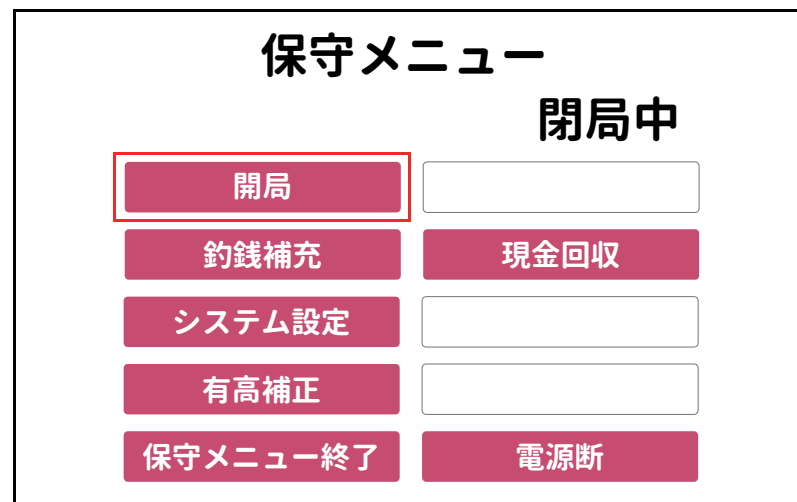


手順 3. 正しいパスワードが入力されると保守メニュー画面が表示されます。

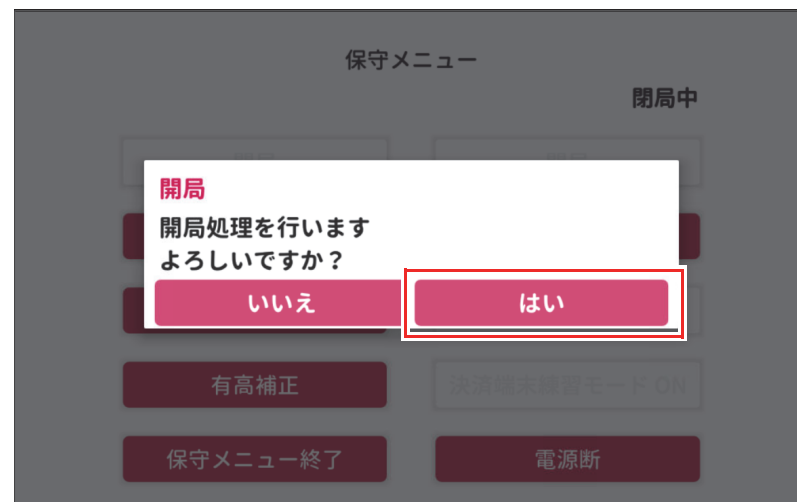


開局する

診療開始前に開局処理を行います。精算機を開局することで精算処理が可能になります。



手順 1. 保守メニュー画面の「開局」ボタンをタップします。



手順 2. 確認ダイアログが表示されます。

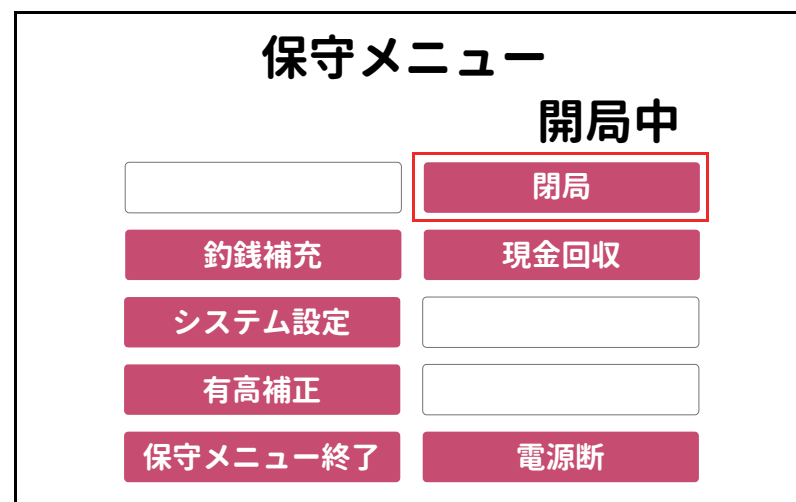
手順 3. 「はい」ボタンをタップします。



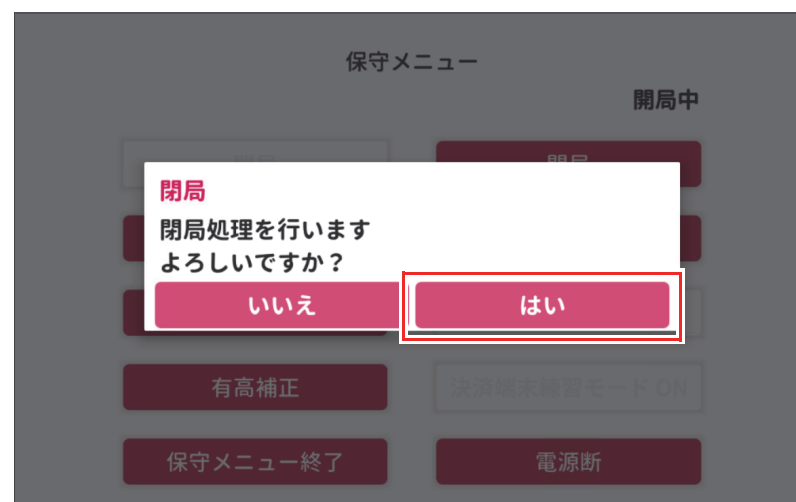
手順 4. 保守メニュー画面右上の開局ステータスが開局中に変更され、「開局」ボタンが無効（トーンダウン表示）になります。

閉局する

当日の精算が全て完了したら締め処理として閉局処理を行います。

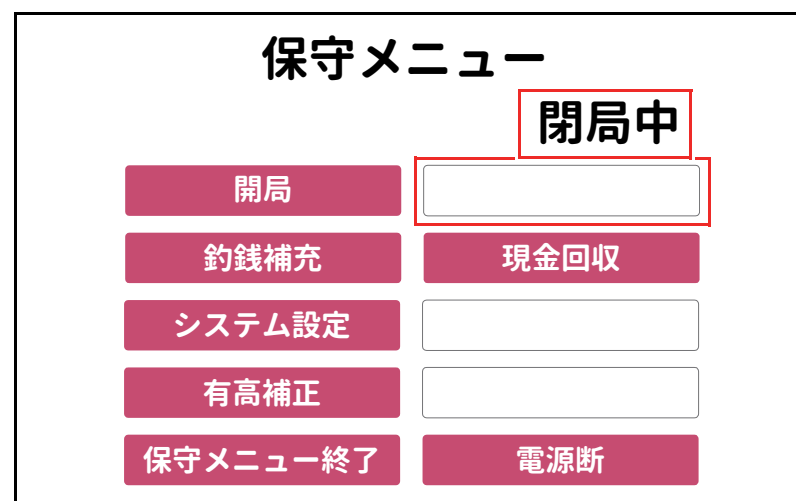


手順 1. 保守メニュー画面の「閉局」ボタンをタップします。



手順 2. 確認ダイアログが表示されます。

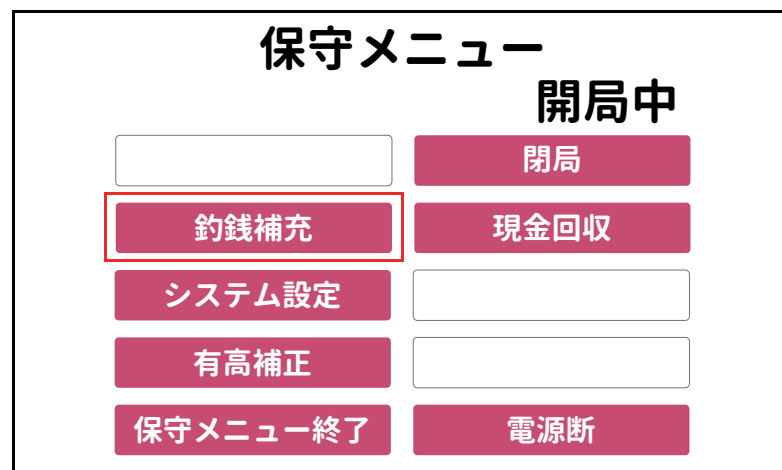
手順 3. 「はい」ボタンをタップします。



手順 4. 保守メニュー画面右上の開局ステータスが閉局中に変更され、「閉局」ボタンが無効（トーンダウン表示）になります。

釣銭を補充する

補充方法には、「手補充モード」と「テンキー補充モード」があります。



保守メニュー画面の「釣銭補充」ボタンをタップし、補充方法選択画面へ進みます。

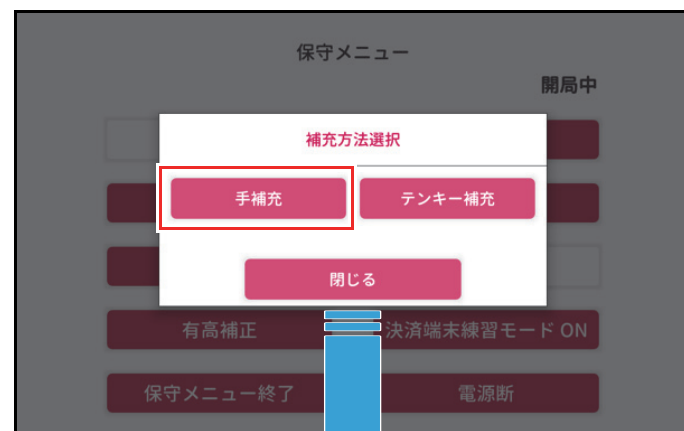
- **手補充モード**（投入口から紙幣と硬貨を補充） → **P.85** へ
- **テンキー補充モード**（硬貨ユニットに直接硬貨を補充） → **P.87** へ

各金種の釣銭枚数に関する設定情報については、P.48「精算機個別設定」をご参照ください。

【手補充モードでの補充】

紙幣入出金口・硬貨入金口から、釣銭 (1,000 円・500 円・100 円・50 円・10 円) を 1 枚ずつ補充します。

手順 1. 「手補充」ボタンをタップします。



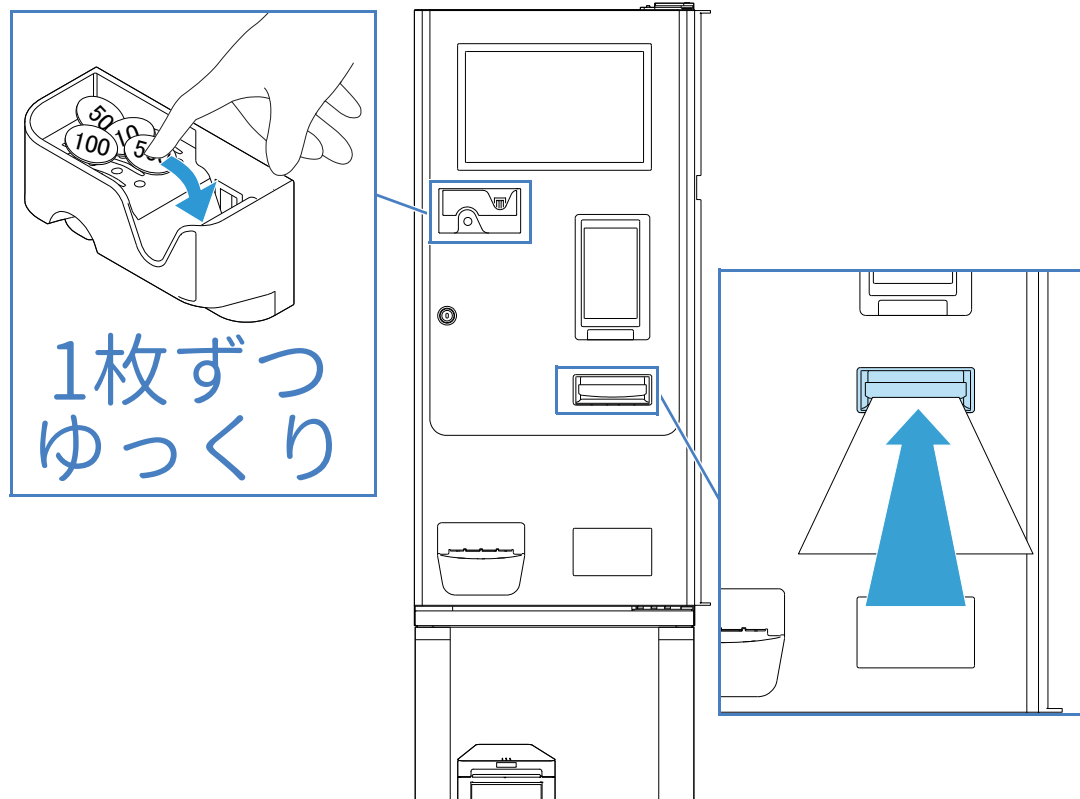
画面が切り替わるまでお待ちください

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	テンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000 円 (30枚)	30 枚	5 枚	10 枚	0 枚		10 枚	10 枚
500 円 (70枚)	70 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
100 円 (77枚)	77 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
50 円 (82枚)	82 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
10 円 (92枚)	92 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚

補充完了(保守メニューに戻る)

手順 2. 画面が「釣銭補充 (手補充)」に切り替わることを確認します。

「釣銭補充 (手補充)」画面が表示される前に釣銭を投入すると、システムエラーが発生します。必ず画面が切り替わるまでお待ちください。



手順 3. 紙幣入出金口から紙幣 (1,000 円) を 1 枚ずつ補充します。
硬貨入金口から硬貨 (500 円、100 円、50 円、10 円) を 1 枚ずつ補充します。



注意

硬貨を無理に連続して挿入すると、硬貨づまりや返却されるおそれがあります。1 枚ずつ、ゆっくりと補充してください。

補充できる最大枚数については、P. 256 「一般規格および仕様」をご参照ください。

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	デンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000 円 (30枚)	30 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
500 円 (70枚)	70 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
100 円 (77枚)	77 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
50 円 (82枚)	82 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
10 円 (92枚)	92 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚

補充完了(保守メニューに戻る)

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	デンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000 円 (30枚)	30 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
500 円 (70枚)	70 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
100 円 (77枚)	77 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
50 円 (82枚)	82 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚
10 円 (92枚)	92 枚	5 枚	10 枚	0 枚	0 枚	10 枚	10 枚

補充完了(保守メニューに戻る)

補充すると、手補充枚数、払出可能枚数、有高枚数がカウントアップしていきます。

手順 4. 補充が完了したら「補充完了 (保守メニューに戻る)」ボタンをタップします。

手順 5. 釣銭補充確認票が印刷された後、保守メニュー画面に戻ります。



【テンキー補充モードでの補充】

テンキー補充モードは、硬貨のみ補充することができます。
硬貨ユニットに釣銭硬貨（500円・100円・50円・10円）を直接補充します。

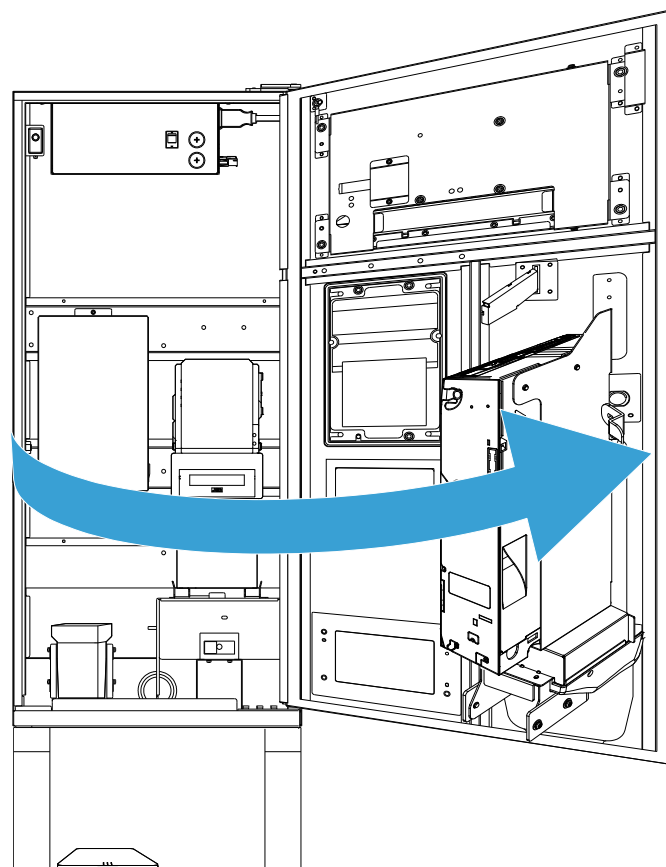
手順 1. 「テンキー補充」ボタンをタップします。

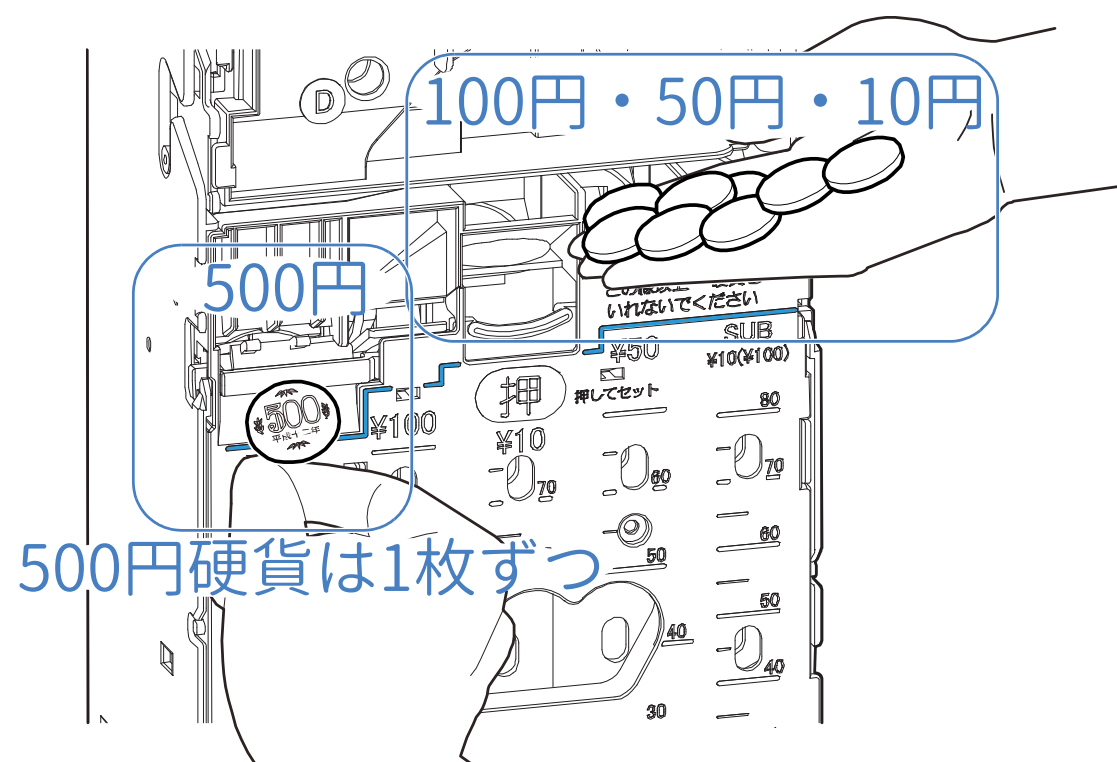


手順 2. 扉を開き、下記のいずれか方法で硬貨を補充します。

P. 88 「釣銭補給口より補充する」

P. 88 「カセットチューブを取り外して補充する」





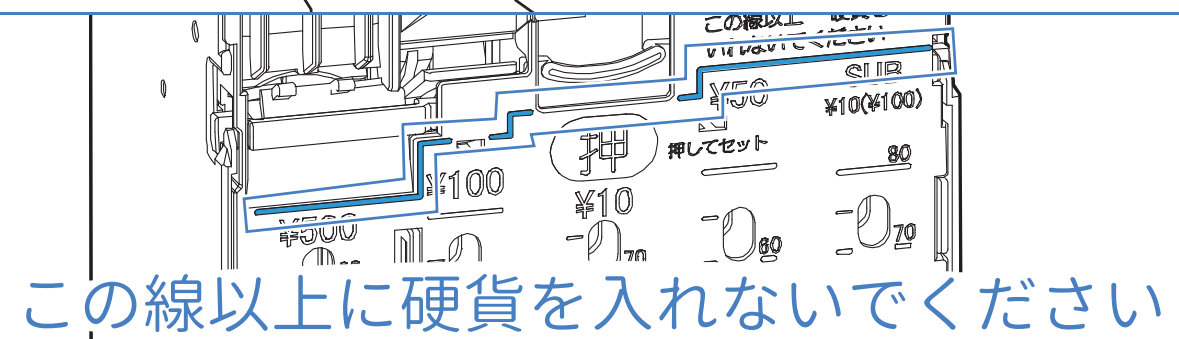
● 釣銭補給口より補充する

- (1) 100円・50円・10円の釣銭補給口に硬貨を入れますと、500円の釣銭補給口から硬貨を入れて、硬貨を補充します。



注意

- 変形・摩耗・キズのある硬貨は入れないでください。
- 硬貨はチューブ内に水平に積み重ねてください。
- カセットチューブ上部の青い線以上に硬貨を入れしないでください。



● カセットチューブを取り外して補充する

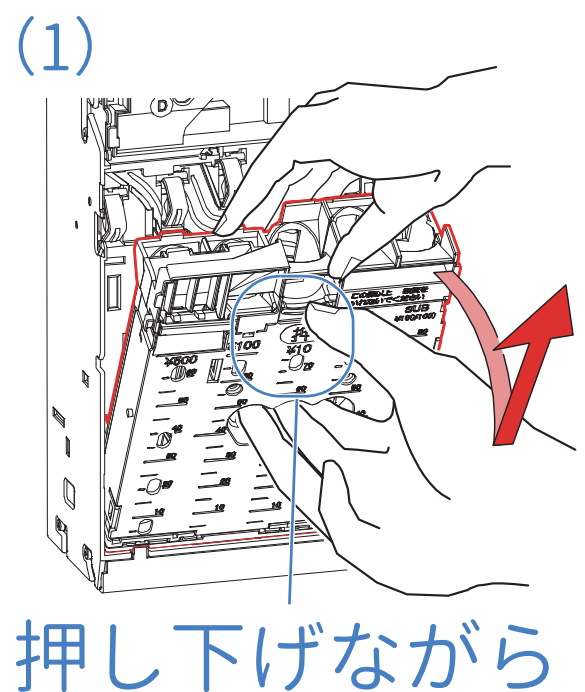
- (1) カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。

チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので、カセットチューブは両手で持って取り外してください。

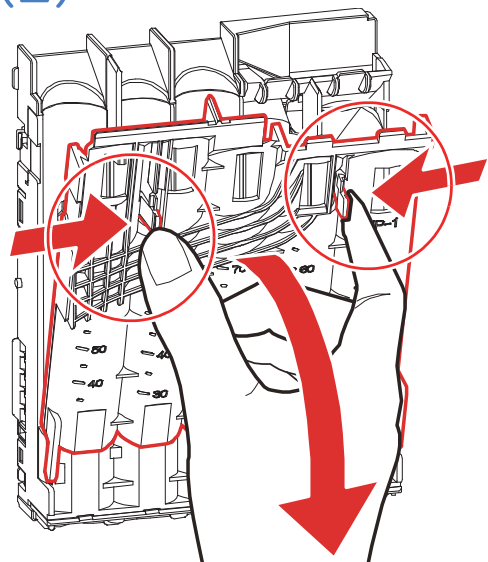


注意

無理にカセットチューブを取り外すと部品を破損する恐れがあります。
P. 157「カセットチューブが取り外せない場合」をご参照ください。

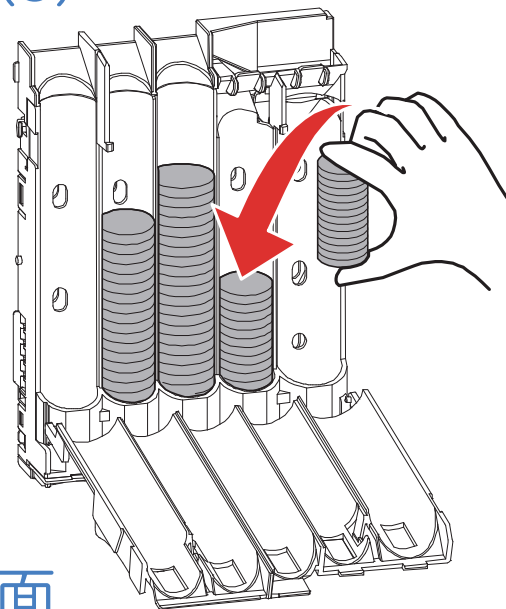


(2)



カセットチューブ背面

(3)



(2) リアチューブのラッチを軽く内側に押しながら開きます。

(3) 硬貨 (500 円、100 円、50 円 10 円) をカセットチューブに補充枚数分まとめて補充します。



注意

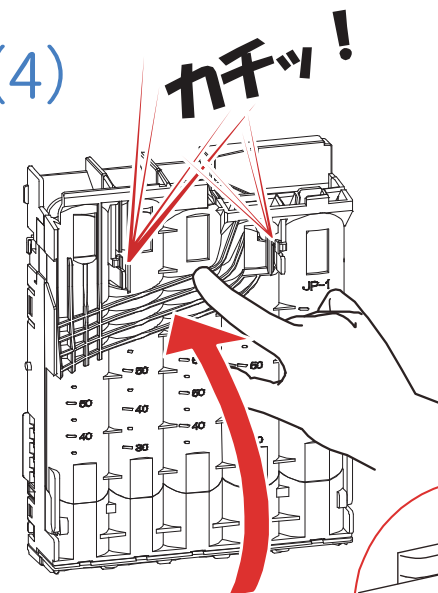
- 変形・摩耗・キズのある硬貨は入れないでください。
- 硬貨はチューブ内に水平に積み重ねてください。
- カセットチューブ上部の青い線以上に硬貨を入れしないでください。

(4) リアチューブを“カチッ”と音がするまで軽く押して閉じます。

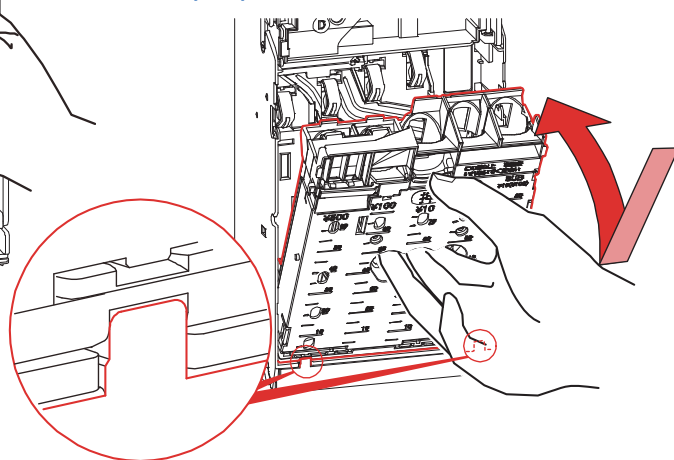
(5) カセットチューブの凹部を硬貨ユニットの凸部にひっかけます。

(6) カセットチューブの「押」マークを押して「パチン」と音がするまで取り付けます。

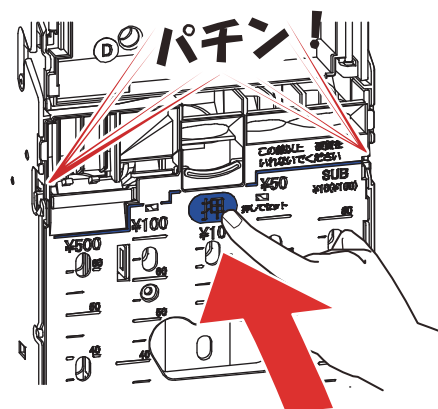
(4)



(5)



(6)



釣銭補充 (テンキー補充)

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	テンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000円 (30枚)	30枚	5枚	10枚	0枚		10枚	10枚
500円 (70枚)	70枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
100円 (77枚)	77枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
50円 (82枚)	82枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
10円 (92枚)	92枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚

補充完了(保守メニューに戻る)

釣銭補充 (テンキー補充)

テンキー入力

金種	10円	7	8	9
残枚数	10枚	4	5	6
補充枚数	82枚	1	2	3
払出可能枚数	92枚	0		BS
有高枚数	92枚			

キャンセル 決定

補充完了(保守メニューに戻る)

釣銭補充 (テンキー補充)

金種 (最大枚数)	釣銭準備金 規定枚数	補充点 枚数	残枚数	手補充 枚数	テンキー 補充枚数	払出可能 枚数	有高枚数
1,000円 (30枚)	30枚	5枚	10枚	0枚		10枚	10枚
500円 (70枚)	70枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
100円 (77枚)	77枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
50円 (82枚)	82枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚
10円 (92枚)	92枚	5枚	10枚	0枚	0枚	10枚	10枚

補充完了(保守メニューに戻る)

手順 3. 扉を閉じます

手順 4. テンキー補充枚数欄をタップしてテンキー補充ダイアログを表示します。

手順 5. 手順 1 で硬貨ユニットに補充した枚数をテンキーで入力します

手順 6. 「決定」ボタンで入力を決定します。
(左記は 10 円をテンキー入力する場合)

- 払出可能枚数を超えての入力はできません。
- 補充した枚数とテンキー入力した枚数にずれがないようご注意ください

手順 7. 「補充完了 (保守メニューに戻る)」ボタンで補充を完了します。

手順 8. 釣銭補充確認票が印刷されます。(P.78 参照)

手順 9. 保守メニュー画面に戻ります。

現金を回収する

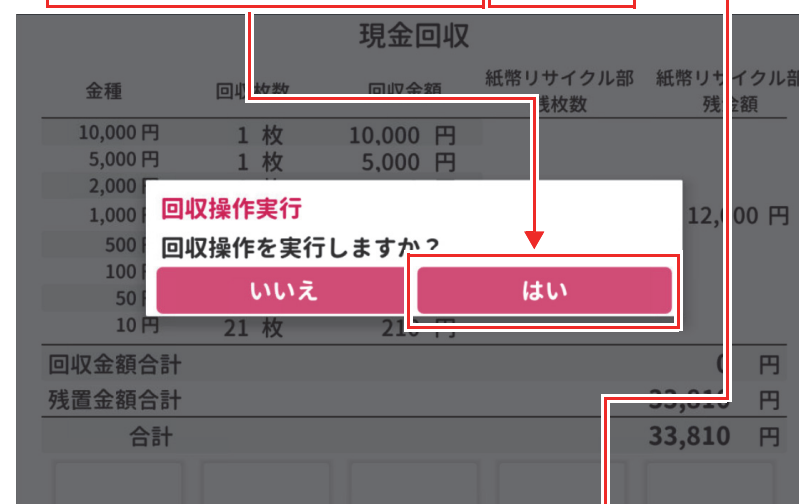
診察時間中に釣銭が一杯になった場合や閉局前に現金を回収します。

※ 有高補正がある場合は現金を回収できません。(P.126 「有高を補正する (精算中にエラーが発生)」参照)



現金回収				
金種	回収枚数	回収金額	紙幣リサイクル部 残枚数	紙幣リサイクル部 残金額
10,000円	2枚	20,000円	30枚	30,000円
5,000円	2枚	10,000円		
2,000円	2枚	4,000円		
1,000円	2枚	2,000円		
500円	20枚	10,000円		
100円	20枚	2,000円		
50円	20枚	1,000円		
10円	20枚	200円		
回収金額合計				0円
残置金額合計				79,200円
合計				79,200円

全回収 紙幣リサイクル部残置回収 紙幣BOX回収(硬貨回収なし) 指定枚数回収 保守メニューに戻る



手順7へまたは手順14へ

手順1. 保守メニュー画面の「現金回収」ボタンをタップします。

手順2. 現金回収画面が表示されます。回収枚数欄と紙幣リサイクル部残枚数欄に現在の有高枚数が表示されます。

手順3. 「全回収」、「紙幣リサイクル部残置回収」、「紙幣BOX回収(硬貨回収なし)」、「指定枚数回収」のいずれかのボタンをタップします。

「全回収」は、紙幣リサイクル部から紙幣BOXに紙幣を移動させます。

★ 全回収・紙幣リサイクル部残置回収・紙幣リサイクル部残置回収

→ 手順4へ

★ 指定枚数回収(払出回収の場合) → P.92 手順7へ

★ 指定枚数回収(手動回収の場合) → P.93 手順14へ

手順4. ダイアログが表示されます。

手順5. 「はい」ボタンをタップします。

手順6. 扉を開き、メッセージの内容に従って現金を回収します。
→ (現金回収後) P.94 手順23へ

現金の回収方法については、P.95 「～現金回収～」参照

～払出回収の場合～

金種	回収対象枚数	手動回収枚数	払出可能枚数	払出回収枚数
10,000円	2枚	<input type="text" value="0"/>		
5,000円	2枚	<input type="text" value="0"/>		
2,000円	2枚	<input type="text" value="0"/>		
1,000円	2枚	<input type="text" value="0"/>	30枚	<input type="text" value="0"/>
500円	20枚	<input type="text" value="0"/>	20枚	<input type="text" value="0"/>
100円	20枚	<input type="text" value="0"/>	20枚	<input type="text" value="0"/>
50円	20枚	<input type="text" value="0"/>	20枚	<input type="text" value="0"/>
10円	20枚	<input type="text" value="0"/>	20枚	<input type="text" value="0"/>

現金回収画面に戻る 手動回収実行 **払出回収実行**

手順 7. 払出回収枚数欄をタップして指定枚数回収ダイアログを表示します。

手順 8. 回収したい枚数をテンキーで入力し、「決定」ボタンで入力を決定します。

紙幣・硬貨を同時に入力することが可能です。

7	8	9
4	5	6
1	2	3
0		BS

手順 9. 「払出回収実行」ボタンをタップします。

手順 10. ダイアログが表示されます。

手順 11. 「はい」ボタンをタップします。

手順 12. 紙幣→硬貨の順に払出口から貨幣が出ますので、回収します。

紙幣は1枚ずつ払い出されます。1枚目を抜き取ると2枚目が払い出されます。

金種	回収枚数	回収金額	紙幣リサイクル部 残枚数	紙幣リサイクル部 残金額
10,000円	1枚	10,000円		
5,000円	1枚	5,000円		
2,000円				
1,000円				12,000円
500円				
100円				
50円				
10円	21枚	210円		
回収金額合計				0円
残置金額合計				33,810円
合計				33,810円

回収操作実行
回収操作を実行しますか？
いいえ **はい**

手順 13. ダイアログの「OK」ボタンをタップします。

★ 指定枚数回収を終了する場合 → 手順 22 へ

★ 手動で回数する場合 → 手順 14 へ

金種	回収対象枚数	手動回収枚数	払出可能枚数	払出回収枚数
10,000円	2枚	<input type="text" value="0"/>		
5,000円				
2,000円				
1,000円				1枚
500円				1枚
100円				1枚
50円	20枚	<input type="text" value="0"/>	20枚	1枚
10円	20枚	<input type="text" value="0"/>	20枚	1枚

払出口硬貨もしくは紙幣の回収
払出口の硬貨もしくは紙幣を回収してください
OK

～手動回収の場合～

指定枚数回収				
金種	回収対象枚数	手動回収枚数	払出可能枚数	払出回収枚数
10,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
5,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
2,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
1,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚	30枚	<input type="text" value="0"/> 枚
500円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚
100円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚
50円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚
10円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚

現金回収画面に戻る 手動回収実行 払出回収実行

手順 14. 扉を開け、紙幣 BOX もしくはオーバーフロー庫から回収したい枚数を数えて回収します。

P.95 「【紙幣 BOX から紙幣を回収する】」 「【オーバーフロー庫から硬貨を回収する】」

手順 15. 扉を閉じます。

手順 16. 手動回収枚数欄をタップして、指定枚数回収ダイアログを表示します。

手順 17. 回収した枚数（手順 14）をテンキーで入力し、「決定」ボタンで入力を決定します。

指定枚数回収				
テンキー入力				
金種	10円			
回収枚数	<input type="text" value="0"/> 枚	7	8	9
		4	5	6
		1	2	3
		0	BS	

キャンセル 決定

紙幣・硬貨を同時に入力することが可能です。

手順 18. 「手動回収実行」ボタンをタップします。

カセットチューブに入っている硬貨は手動回収操作では回収できません。

現金回収				
金種	回収枚数	回収金額	紙幣リサイクル部 残枚数	紙幣リサイクル部 残金額
10,000円	1枚	10,000円		
5,000円	1枚	5,000円		
2,000円				
1,000円				12,000円
500円				
100円				
50円				
10円	21枚	210円		
回収金額合計				0円
残置金額合計				33,810円
合計				33,810円

回収操作実行
回収操作を実行しますか？
いいえ はい

指定枚数回収				
金種	回収対象枚数	手動回収枚数	払出可能枚数	払出回収枚数
10,000円	2枚	<input type="text" value="1"/> 枚		
5,000円				
2,000円				
1,000円				<input type="text" value="0"/> 枚
500円				<input type="text" value="0"/> 枚
100円				<input type="text" value="0"/> 枚
50円	19枚	<input type="text" value="0"/> 枚	19枚	<input type="text" value="0"/> 枚
10円	19枚	<input type="text" value="0"/> 枚	19枚	<input type="text" value="0"/> 枚

貨幣の回収
指定した枚数を硬貨オーバーフロー庫
もしくは紙幣BOXより回収してください
OK

手順 19. ダイアログが表示されます。

手順 20. 「はい」ボタンをタップします。

手順 21. ダイアログの「OK」ボタンをタップします。

指定枚数回収				
金種	回収対象枚数	手動回収枚数	払出可能枚数	払出回収枚数
10,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
5,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
2,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚		
1,000円	2枚	<input type="text" value="0"/> 枚	30枚	<input type="text" value="0"/> 枚
500円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚
100円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚
50円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚
10円	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚	20枚	<input type="text" value="0"/> 枚

手順 22. 「現金回収画面に戻る」ボタンをタップすると、現金回収画面に戻り、回収確認票が印刷されます。
→手順 26 へ

手動回収もしくは払出回収を実行しなかった場合は、回収確認票は印刷されません。

現金回収				
金種	回収枚数	回収金額	紙幣リサイクル部 残枚数	紙幣リサイクル部 残金額
10,000円	0枚	0円		
5,000円	0枚	0円		
2,000円	0枚	0円		
1,000円	0枚	0円		0円
500円	0枚	0円		
100円	0枚	0円		
50円	0枚	0円		
10円	0枚	0円		
回収金額合計		21,900円		
残置金額合計		0円		
合計		21,900円		

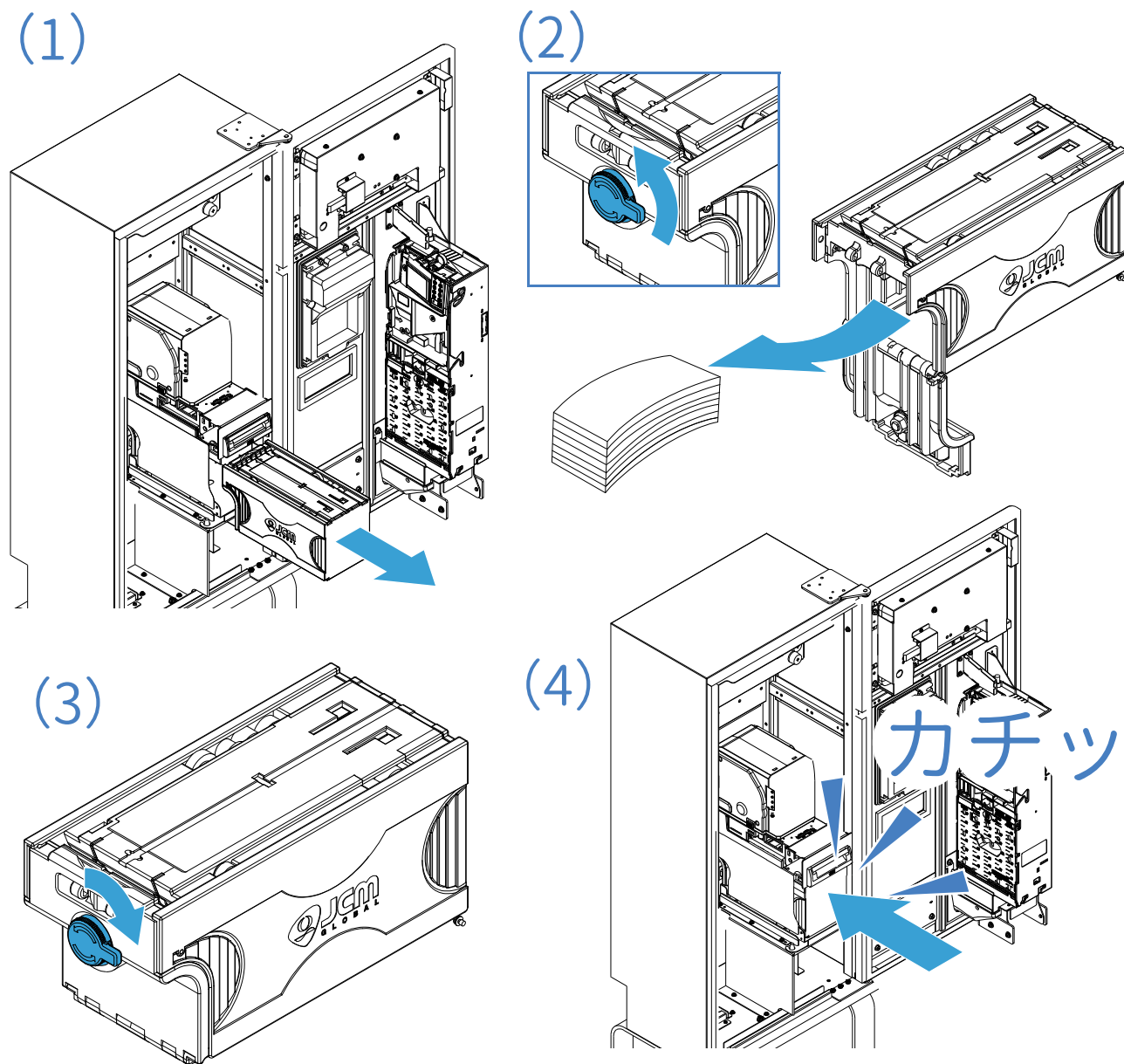
手順 23. ダイアログの「OK」ボタンをタップします。

手順 24. 回収枚数欄、紙幣リサイクル部残枚数欄が 0 になります。

手順 25. 回収確認票が印刷されます。(P.78 参照)

現金回収				
金種	回収枚数	回収金額	紙幣リサイクル部 残枚数	紙幣リサイクル部 残金額
10,000円	0枚	0円		
5,000円	0枚	0円		
2,000円	0枚	0円		
1,000円	0枚	0円	0枚	0円
500円	0枚	0円		
100円	0枚	0円		
50円	0枚	0円		
10円	0枚	0円		
回収金額合計		21,900円		
残置金額合計		0円		
合計		21,900円		

手順 26. 「保守メニューに戻る」ボタンをタップして、保守メニュー画面に遷移します。



～現金回収～

【紙幣 BOX から紙幣を回収する】

(1) 紙幣 BOX を引き出します。

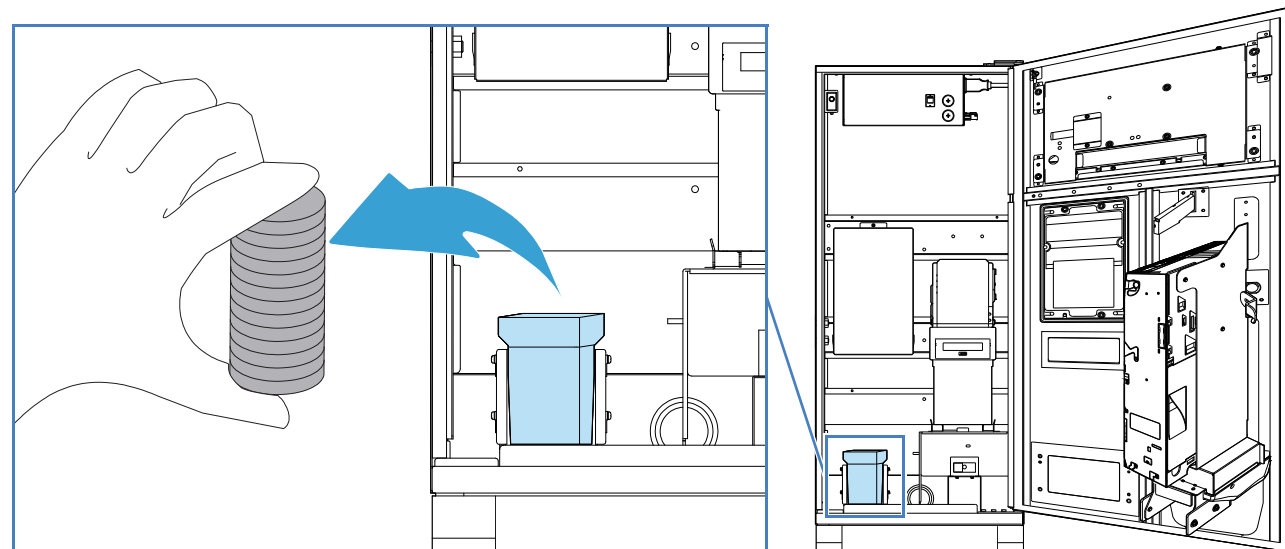
紙幣ユニットの動作が止まるまで、お待ちください。

(2) 開閉つまみを回転して（反時計回り）紙幣 BOX を開き、紙幣を回収します。

(3) 紙幣 BOX を閉じ、開閉つまみを回転して（時計回り）ロックします。

(4) 「カチッ」と音がするまで紙幣 BOX を紙幣ユニットに押し込みます。

紙幣ユニットの動作が止まるまで、お待ちください。



【オーバーフロー庫から硬貨を回収する】

(1) オーバーフロー庫から硬貨を回収します。



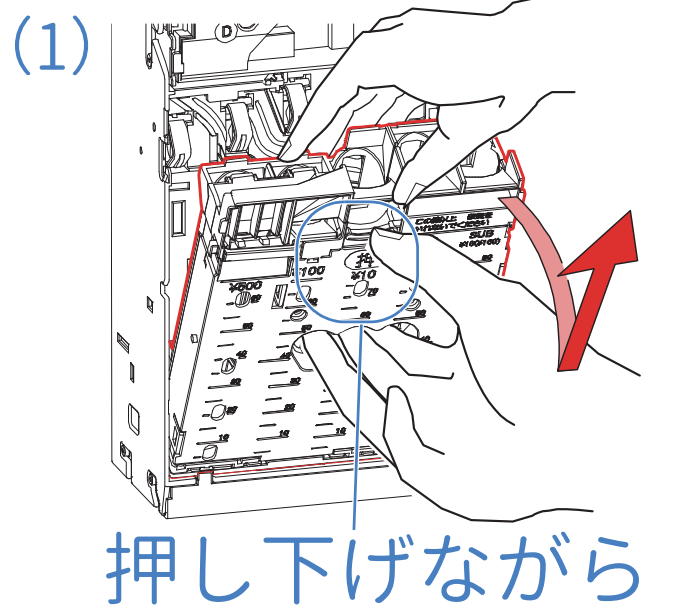
注意

オーバーフロー庫は、フレームの奥までしっかり入れてください。
設置位置がずれると、硬貨ユニットから排出された硬貨がオーバーフロー庫へ入らず落ちてしまうおそれがあります。

【カセットチューブから硬貨を回収】

(1) カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。

- 異物や硬貨がづまりカセットチューブを手前に倒せないときは、水平に引っ張ってください。
- チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので、カセットチューブは両手で持って取り外してください。

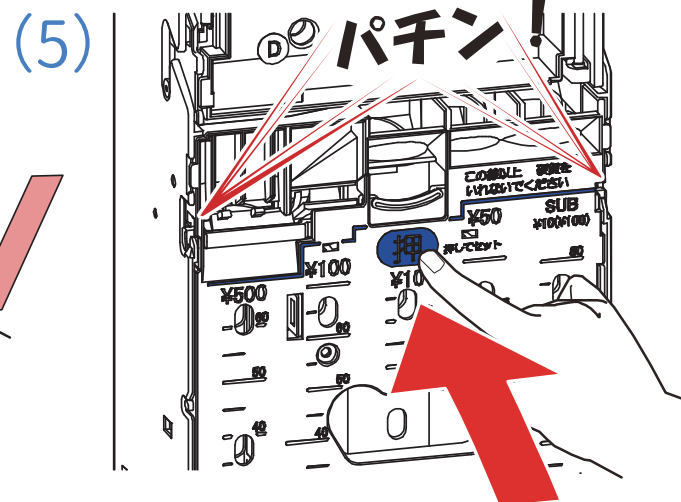
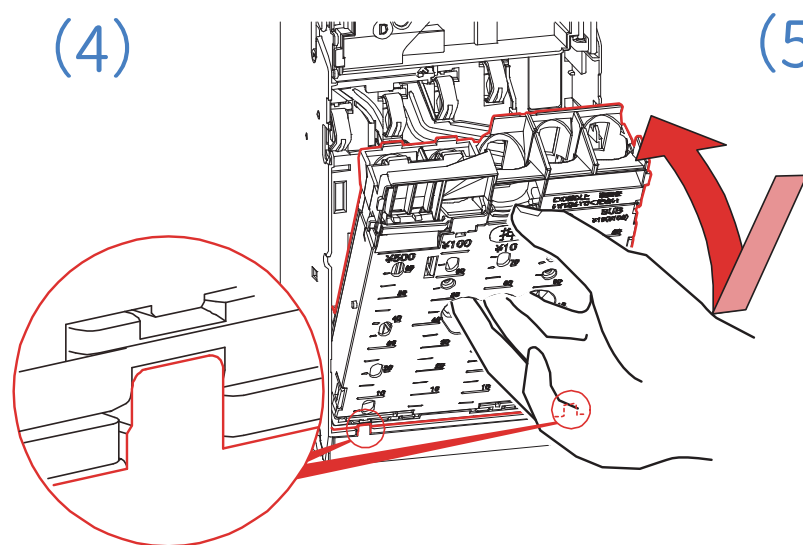
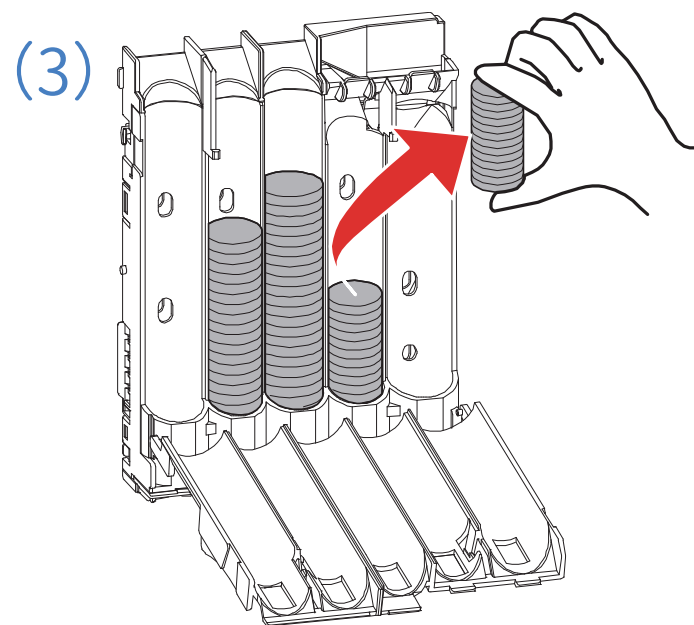
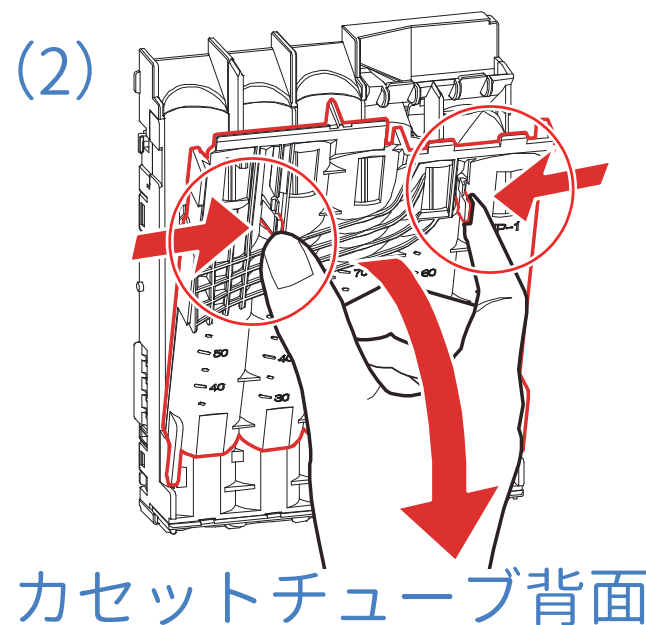


(2) リアチューブのラッチを軽く内側に押しながら開きます。

(3) 各チューブから硬貨を回収します。

(4) カセットチューブの凹部を硬貨ユニットの凸部にひっかけます。

(5) カセットチューブの「押」マークを押して「パチン」と音がするまで取り付けます。



その他の保守機能 – システム更新 –

バージョンアップ用ファイルをダウンロード後にバージョンアップ処理を行わなかった場合、任意のタイミングでバージョンアップ処理を行うことができる機能です。詳細は P.118 「システム更新ボタンによるバージョンアップ」で説明します。

その他の保守機能 – 有高補正 –

精算中にエラーが発生した場合は、有高金額補正を行います。詳細は P.126 「有高を補正する（精算中にエラーが発生）」で説明します。

患者様による操作

患者様が利用する機能について説明します。

精算する

精算を行うには、事前に精算機の開局処理を行っておく必要があります。
開局処理については、P. 83「開局する」をご参照ください。



手順 1. 精算が準備できた場合、会計案内表示画面が表示されます。画面内をタップすると受付票スキャン画面に遷移します。まだ精算の準備ができていない場合は精算待ち画面が表示されます。詳細は P. 108「精算待ち画面と会計案内表示画面の表示条件」をご参照ください。



手順 2. 受付時に発行された受付票または診察券を精算キーのバーコードリーダーにかざします。

※ 会計案内表示画面が表示されている状態でも受付票のスキャンは可能です。



手順 3. 受付情報の問い合わせ処理が始まり、問い合わせ中の画面が表示されます。



手順 4. 問い合わせが完了したら支払金額表示画面が表示されます。ここで患者様の氏名と支払金額を確認することができます。精算不可の受付番号の場合はメッセージが表示されます。詳細は P. 108 「精算不可の受付票または診察券をスキャンしたときは」をご参照ください。

手順 5. 「現金」、「クレジット」、「電子マネー」、「コード決済」いずれかのボタンをタップして支払方法を選択します。

- ★ 「現金」 ボタン → 手順 6 へ
- ★ 「クレジット」 ボタン → 手順 9 へ
- ★ 「電子マネー」 ボタン → 手順 15 へ
- ★ 「コード決済」 ボタン → 手順 23 へ



手順 6. 現金支払画面が表示されます。
画面に表示された支払金額を精算機に入金します。
入金するたびに画面のお預かり金額およびおつり金額が更新されます。



手順 7. 支払金額が入金されたら「確定」ボタンが表示されます。
手順 8. 「確定」ボタンをタップします。

別の支払方法で支払いをする場合は、「とりけし」ボタンをタップして取り消し処理を行います。

★ 現金の場合 → 手順 28 へ



手順 9. クレジット決済画面が表示されます。
手順 10. 電子決済端末の画面に従って、決済処理を行います。
(精算機の操作画面では操作しません)

別の支払方法で支払いをする場合は、「とりけし」ボタンをタップして操作を取り消します。

↓↓↓ ここからは電子決済端末での操作になります ↓↓↓



手順 11. クレジットカード情報の読み取りを行います。
支払いを中止する場合は「取消」をタップします。

★ IC チップあり・IC チップなし → 手順 12 へ

★ コンタクトレス (NFC) → 手順 14 へ



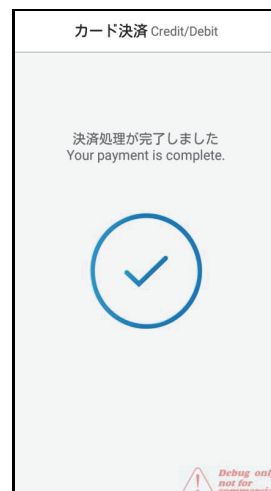
手順 12. カードの読み取りが行われると暗証番号入力を求められます。
制限時間内（60 秒以内）に設定されている暗証番号を入力します。
入力が完了したら右下の緑色のチェックをタップします。

★ IC チップあり → 手順 13 へ

★ IC チップなし → 手順 14 へ



手順 13. 暗証番号が認証されると決済完了画面へ遷移します。
電子決済端末画面に従い、カードを抜きます。



手順 14. 決済が完了すると音が鳴り、完了画面が表示されます。

★ → 手順 28 へ

↑ ↑ ↑ ここまでが電子決済端末での操作になります ↑ ↑ ↑



手順 15. 電子マネー決済画面が表示されます。
電子決済端末の画面に従って決済処理を行います。
(精算機の操作画面では操作しません)
別の支払方法で支払いをする場合は、電子決済端末から取消処理を行います。

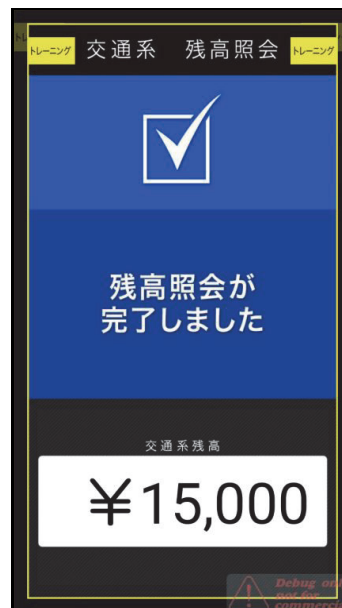
↓↓↓ ここからは電子決済端末での操作になります ↓↓↓



手順 16. 利用する電子マネーを選択します。

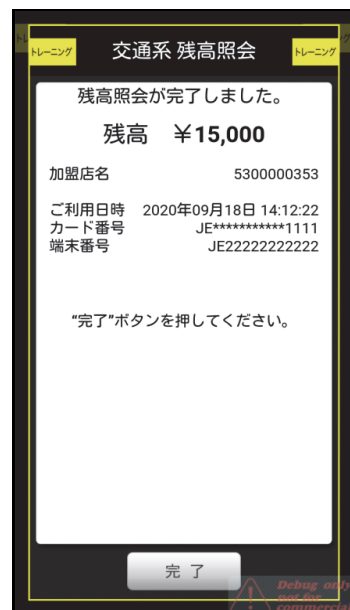


手順 17. 電子マネーの読み取りを行います。
電子決済端末画面に従い、電子マネーを端末にかざします。
支払いを中止する場合は「キャンセル」をタップします。



手順 18. 決済が完了すると音が鳴り、完了画面が表示されます。
この画面からしばらくすると明細画面に遷移します。

電子決済の進行状況については、別紙の「aegise マネジメントシステム」取扱説明書をご参照ください。



手順 19. 利用明細が表示されます。

手順 20. 「完了」ボタンをタップするか、しばらくすると自動的に画面が閉じます。



手順 21. 領収書の画面が表示されます。QRコードを読み取ると、利用明細を WEB で確認することができます。



手順 22. 領収書の WEB 画面です。
閲覧は決済後、2週間まで WEB で確認が行えます。
PDF をダウンロードすることも可能です。

★ → 手順 28 へ

↑↑↑ ここまでが電子決済端末での操作になります ↑↑↑



手順 23. コード決済画面が表示されます。

手順 24. 電子決済端末の画面に従って決済処理を行います。
(精算機の操作画面では操作しません)

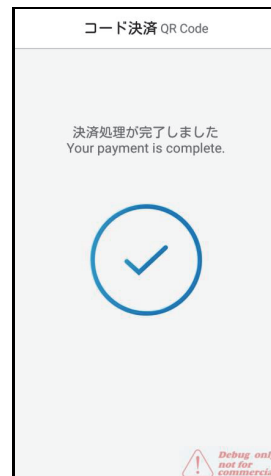
別の支払方法で支払いをする場合は、「とりけし」ボタンをタップして取り消し処理を行います。

↓↓↓ ここからは電子決済端末での操作になります ↓↓↓



手順 25. QRコードまたはバーコードの読み取りを行います。
画面上の枠内へQRコードまたはバーコードをかざします。
支払いを中止する場合は「取消」をタップします。

手順 26. ご利用のコード決済によっては、決済アプリにて決済の承認が必要な場合があります。
承認画面が表示された場合は、承認を行わないと決済は完了しません。



手順 27. 決済が完了すると音が鳴り、完了画面が表示されます。

↑↑↑ ここまでが電子決済端末での操作になります ↑↑↑



手順 28. 入金または電子決済端末での決済が完了したら支払処理が始まります。



手順 29. 支払完了画面が表示されたら精算は完了です。
現金支払の場合はおつりが表示されます。
また領収書などの印刷物も発行されます。
印刷物については、P. 109「支払完了時の印刷物について」をご参照ください。

5秒経過後に自動的に画面遷移します。

※ 支払完了時処理は以下の順番で行われます。

- 現金支払：紙幣の出金 → 硬貨の出金 → 印刷（領収書 / 診療明細書、または支払証明書）
- 現金以外の支払：電子決済端末での決済完了後、印刷（領収書 / 診療明細書または支払証明書）されます。

その他

会計案内表示について

会計案内表示画面は最大で6つまで受付番号を表示します。番号はレセコンで会計された順番に表示します。管理アプリで設定した表示間隔で最新の情報を再取得して番号を表示します。表示する受付番号の数によって画面のレイアウトが異なります。

※ 7つ目以降の会計番号は画面に表示されませんが、会計可能な受付番号は精算することができます。

～表示パターン～

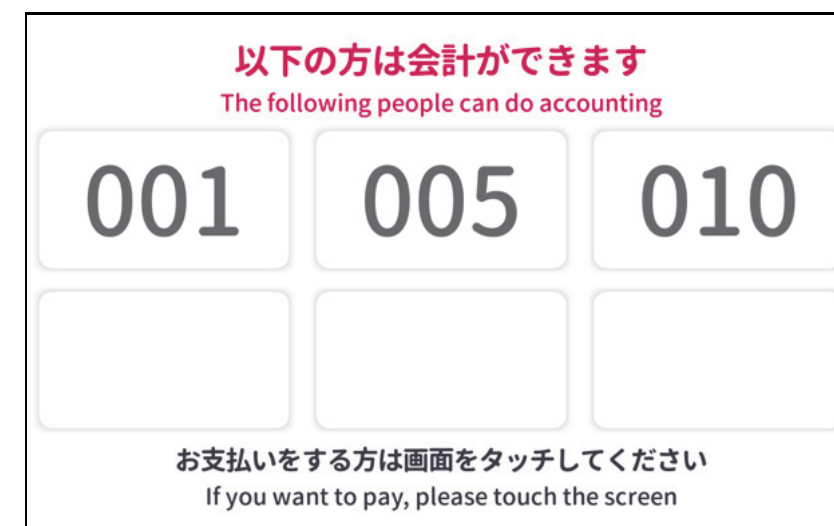
受付番号が1つの場合



受付番号が2つの場合



受付番号が3つの場合



受付番号が4つの場合



受付番号が5つの場合



受付番号が6つの場合



精算待ち画面と会計案内表示画面の表示条件

精算待ち画面と会計案内表示画面が表示される条件を以下に示します。

ステータス	精算可能な受付	会計案内表示設定	受付票印字	表示する画面
閉局中	—	—	—	精算待ち画面
開局中	なし	表示する	あり / なし	精算待ち画面
開局中	あり	表示する	あり / なし	会計案内表示画面
開局中	あり / なし	表示しない	あり / なし	受付票スキャン画面

精算不可の受付票または診察券をスキャンしたときは

会計案内表示画面または受付票スキャン画面で受付票または診察券をスキャンした場合、以下の状態のときは支払いができません。支払金額画面には遷移せずメッセージを表示します。

受付スキャン時の状態	メッセージ
対象の受付番号で既に精算済の場合	すでに精算済の受付番号です
受付済だがまだ請求可能な状態ではない場合	精算処理中です しばらくお待ちください
未収のある患者様で、精算機の未収時精算が不可となっている場合 または 未収時精算可であるが未収金の回数が処理可能件数以上ある場合	過去の未収会計が含まれているため精算機での取り扱いができません 窓口での会計を御願います
管理アプリから窓口誘導の登録処理が行なわれていた場合	窓口で精算いたします 窓口までお越しくください
前日に受付をして精算しなかった場合 前日に受付をしていない場合	会計情報が見つかりません 窓口までお越しくください
会計情報がマイナス金額もしくは1円単位金額が含まれる場合 ※ キャッシュレス決済端末搭載時は1円単位金額精算が可能です。	マイナス金額又は1円単位の会計が含まれているため精算機での取り扱いができません 窓口での会計を御願います
レセコンで対象患者情報を開いている場合	他の端末から会計情報にアクセスされているため会計できません 窓口へお問い合わせください

支払完了時の印刷物について

支払完了後に出力される印刷物は管理アプリの設定により以下のパターンに分かれます。

印刷パターンの設定については、P.48「精算機の設定項目」をご参照ください。

管理アプリの設定 (領収書・明細書・処方箋引換券)	印刷物
「印刷する」を選択	領収書 診療費明細書
「印刷する」を選択	処方箋引換券
「印刷しない」を選択 (支払証明書「印刷する」を選択)	支払証明書
「印刷しない」を選択 (支払証明書「印刷しない」を選択)	なし

未収あり患者様の精算について

過去に患者様が支払いをしていなかった(未収)場合、支払金額表示画面に過去日付の支払額が表示されることがあります。

未収がある患者様の精算について管理アプリの設定によって精算をさせないようにすることも可能です。また、複数人をまとめて会計する設定の場合、読み込んだ患者ID情報分だけ、患者様の氏名と支払金額が表示されます。

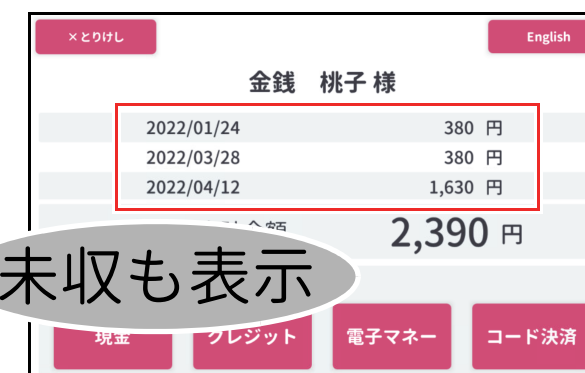
画面一部をスクロールする事で表示される会計内容を確認する事ができます。

設定については、P.48「精算機の設定項目」をご参照ください。

例) [通常の表示]



例) [未収あり表示]



例) [複数人の表示]



音声読上げについて

精算の操作方法を音声で聞くことができます。

画面	音声読上げ タイミング	音声読上げ文字 (上：日本語／下：英語)
受付票スキャン	画面遷移時	受付票または診察券のバーコードを画面に従ってスキャナーにかざしてください。
		Please follow the instructions on the display and hold the barcode of the reception slip or patient ID card over the scanner.
支払金額表示	画面遷移時	お支払い金額を確認後、支払い方法をお選びください。
		Please choose a payment method after confirming the amount to be paid.
現金支払	画面遷移時	お金を入れてください。
		Please insert cash.
クレジット決済	画面遷移時	クレジットカードを決済端末の画面に従って処理してください。
		Please follow the instructions on the display and move forward with your payment using credit card.
電子マネー決済	画面遷移時	電子マネーを決済端末の画面に従って処理してください。
		Please follow the instructions on the display and move forward with your payment using E-money.
コード決済	画面遷移時	コードを決済端末の画面に従って処理してください。
		Please follow the instructions on the display and move forward with your payment using code.
支払完了	画面遷移時	おつりを忘れずにお取りください。お大事になさってください。
		Please don't forget your change. Please take good care of yourself.
会計案内表示	新規会計 準備完了時	受付番号 [xxx] の方の会計準備ができました。

支払方法の利用制限について

支払方法には現金、クレジット決済、電子マネー決済、コード決済の4種類がありますが、精算機の状態によって支払いができない場合があります。

○ 現金支払

代払いを含めた釣銭払出可能金額が990円未満になると、現金での支払はできません。

釣銭補充処理をすることで現金支払ができるようになります。

画面の「現金」ボタンが無効（トーンダウン表示）となりタップできません。また釣り銭切れのメッセージが表示されます。

代払い

500円がない場合は代わりに100円×5枚でおつりを払出します。

50円がない場合は代わりに10円×5枚でおつりを払出します



○ クレジット決済、電子マネー決済、コード決済

管理アプリにて“利用する設定”になっている支払い方法のボタンが表示されます。

現金のみ利用する場合は、管理アプリで利用しない設定にすることでボタンが無効（非表示）になります。

利用設定については、P.48「精算機の設定項目」をご参照ください。

[現金のみ利用が可能場合]



現金支払時に投入可能な紙幣について

現金支払時に利用できる紙幣は 10,000 円札、5,000 円札、2,000 円札、1,000 円札の 4 種類です。釣銭が十分に補充されている場合は全ての紙幣が利用できますが、釣銭が少なくなるとおつりを払い出すことができなくなるため、特定の紙幣を投入することができません。少なくなった場合は、釣銭を補充することで全ての紙幣を利用することができるようになります。

利用できない紙幣の条件

条件	利用できない紙幣
1,000 円が 10 枚以上	全ての紙幣が投入可能
1,000 円が 9 枚以下	10,000 円が利用不可
1,000 円が 4 枚以下	10,000 円 / 5,000 円が利用不可
1,000 円が 1 枚	10,000 円 / 5,000 円 / 2,000 円が利用不可

画面には紙幣が利用できないメッセージを表示

1,000 円が 10 枚以上の場合



1,000 円が 9 枚以下の場合



1,000 円が 4 枚以下の場合



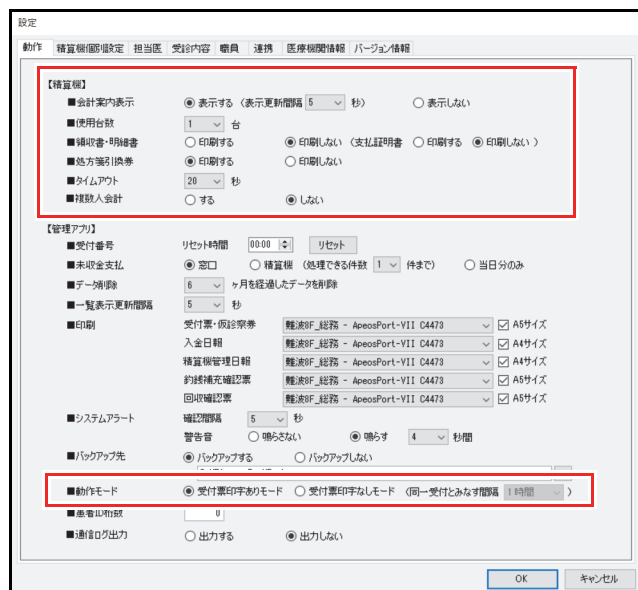
1,000 円が 0 枚の場合



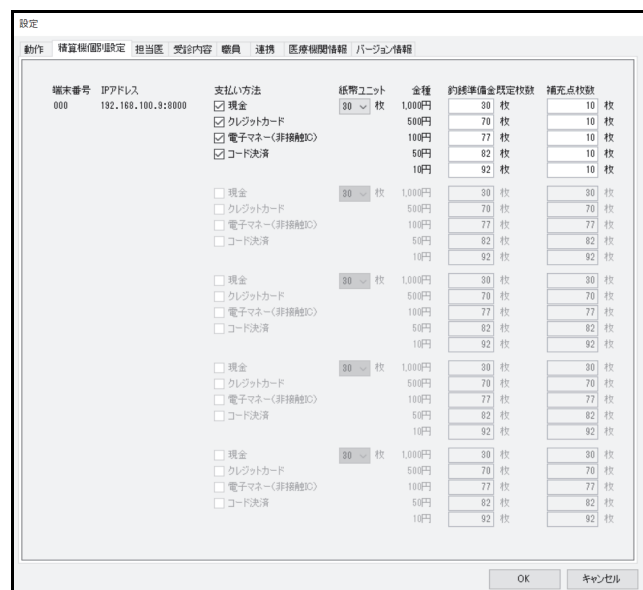
管理アプリで設定した情報の取得タイミングについて

精算機の動作や釣銭枚数については、管理 PC の管理アプリにある設定画面で設定します。

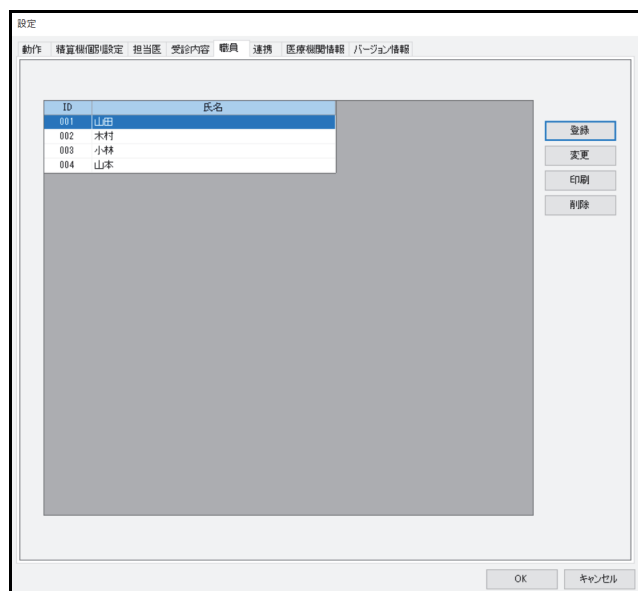
[動作] タブ



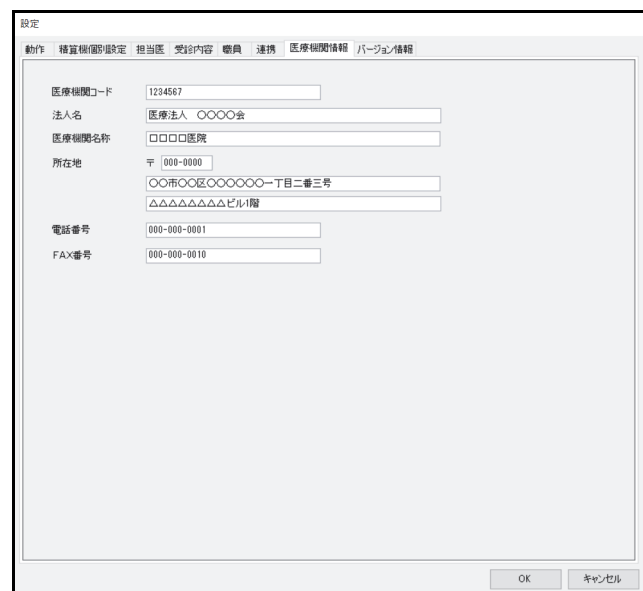
[精算機個別設定] タブ



[職員] タブ



[医療機関情報] タブ



タブ	設定項目	取得タイミング
動作	会計案内表示 (表示 / 非表示)	保守メニュー画面から開局処理をしたとき
	会計案内表示 (表示更新間隔)	
	領収書・明細書 (印刷する / しない)	
	支払証明書 (印刷する / しない)	
	処方箋引換券 (印刷する / しない)	
	動作モード (受付票印字あり / なしモード)	
精算機個別設定	複数人会計 (する / しない)	保守メニュー画面から開局処理をしたとき
	支払い方法 (現金・クレジットカード・電子マネー・コード決済)	
	紙幣ユニット枚数	
	金種ごとの釣銭準備金既定枚数 金種ごとの補充点枚数	
職員	職員情報	保守メニュー画面から開局処理をしたとき
医療機関情報	医療機関コード	
	法人名	
	医療機関名称	
	所在地	
	電話番号 FAX 番号	

職員バーコードのスクリーンについて

職員バーコードがスクリーン可能な画面とスクリーン後の動作を以下に示します。

スクリーン可能な画面	スクリーン後の動作
会計案内表示画面	パスワード入力後、保守メニュー画面に遷移
精算待ち画面	
受付票スクリーン画面	
エラーポップアップ	パスワード入力後、システムエラー画面に遷移済

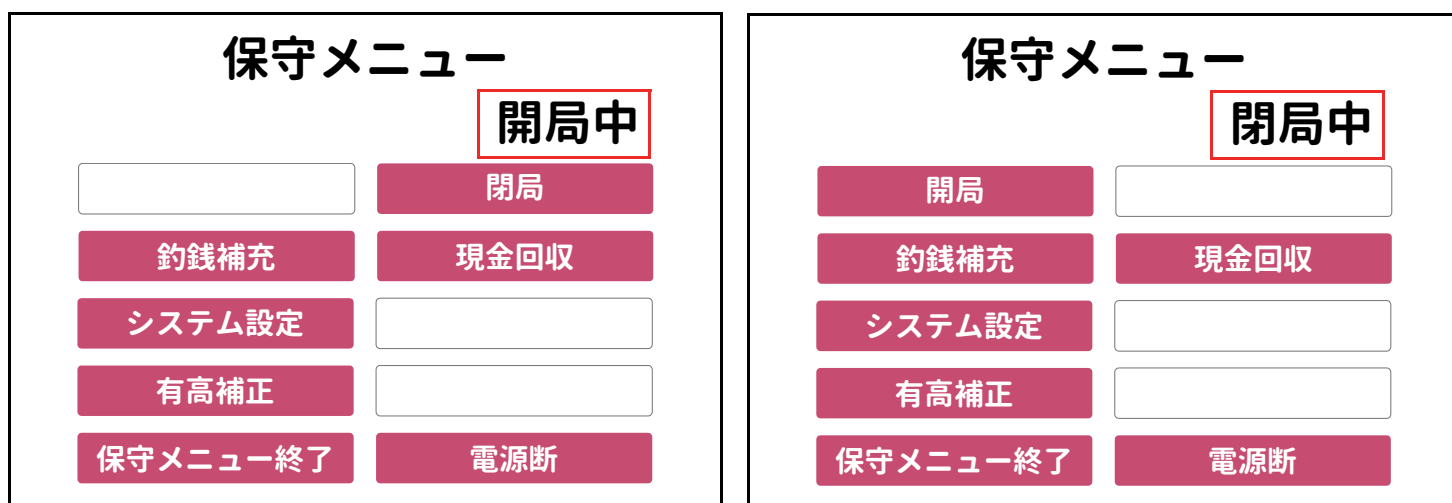
バージョンアップについて

FlexcomPay アプリに新たな機能が追加された場合や、不具合の修正版を適用する場合はアプリのバージョンアップを行います。

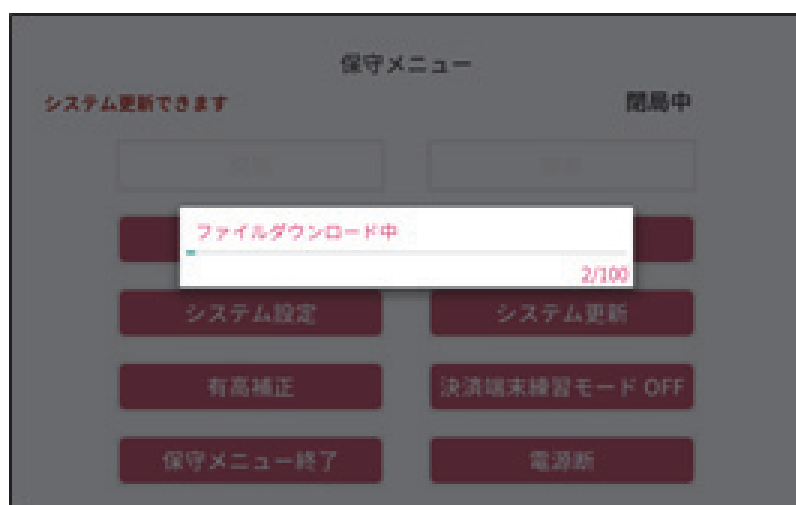
バージョンアップには FlexcomPay アプリ、精算機の制御基板の 2 つのバージョンアップがあります。

開局時または閉局時のバージョンアップ (FlexcomPay アプリ)

手順 1. 開局 (P.83) または閉局します (P.84)。



手順 2. バージョンアップ可能なアプリがある場合、バージョンアップ用のファイルを自動でダウンロードします。



手順 3. ダウンロードが完了するとインストール画面が表示されます。「インストール」ボタンをタップしてインストールを開始します。



手順 4. インストール完了画面が表示されたらバージョンアップは完了です。「開く」ボタンをタップするとアプリが再起動します。

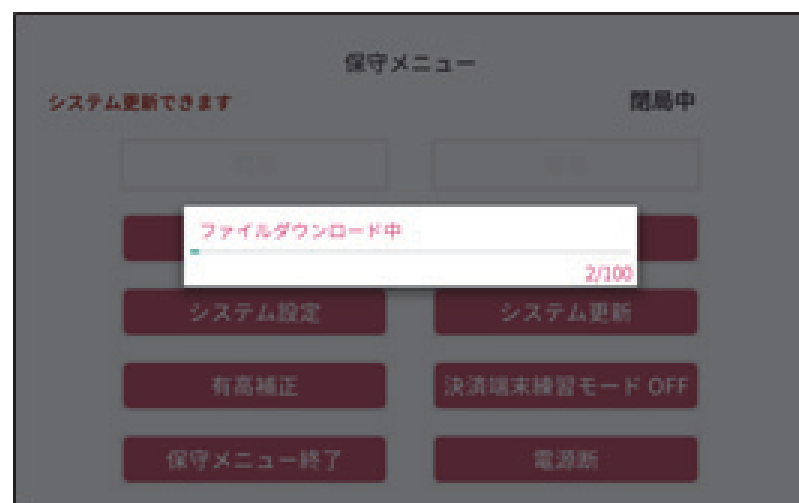


開局時または閉局時のバージョンアップ（制御基板のファームウェア）

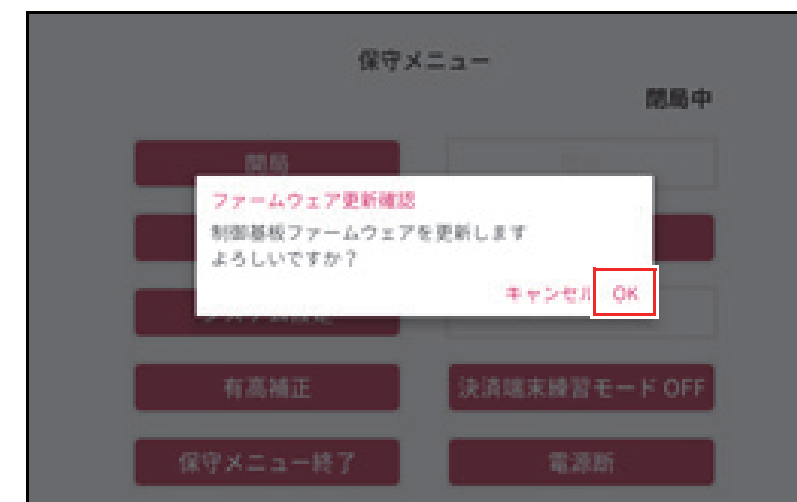
手順 1. 開局（P.83）または閉局します（P.84）。



手順 2. バージョンアップ可能な制御基板のファームウェアがある場合、バージョンアップ用のファイルを自動でダウンロードします。

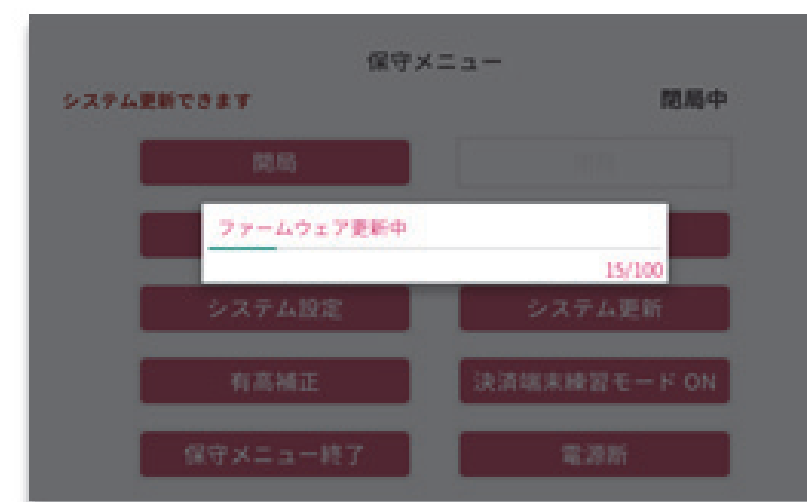


手順 3. ダウンロードが完了後に確認ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをタップします。



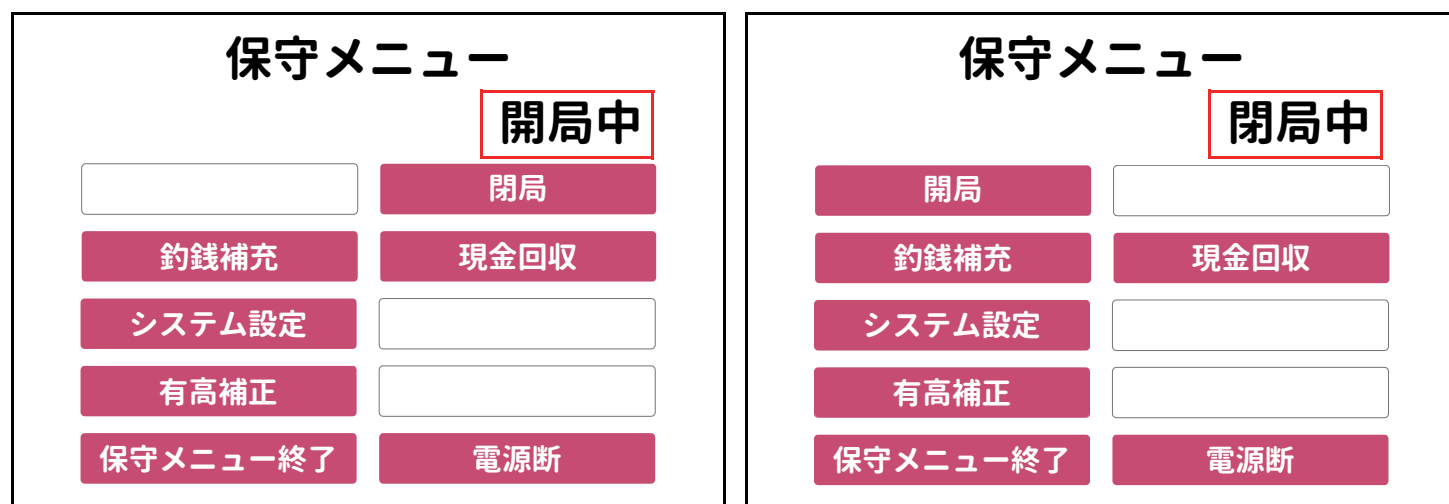
手順 4. ファームウェアの更新処理が行われます。ダイアログが閉じたらファームウェアのバージョンアップは完了です。

※ FlexcomPay アプリと制御基板の両方をバージョンアップする場合は、制御基板→FlexcomPay アプリの順番でバージョンアップが行われます。

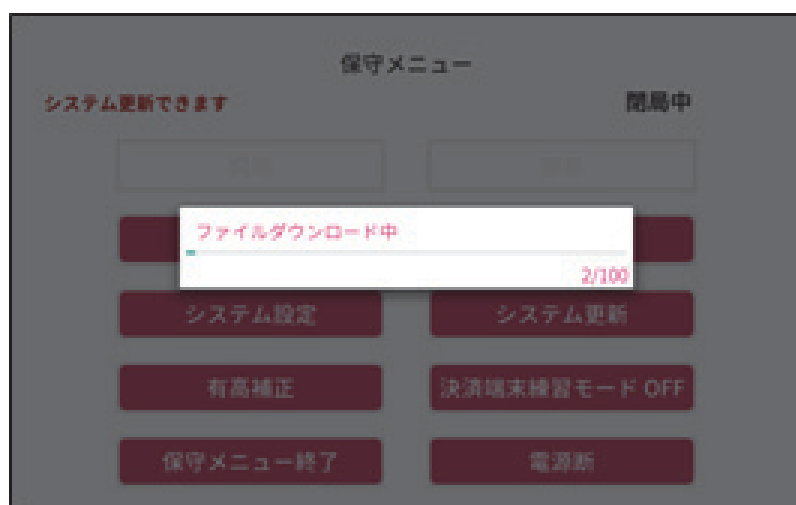


開局時または閉局時のバージョンアップ（紙幣ユニットのファームウェア）

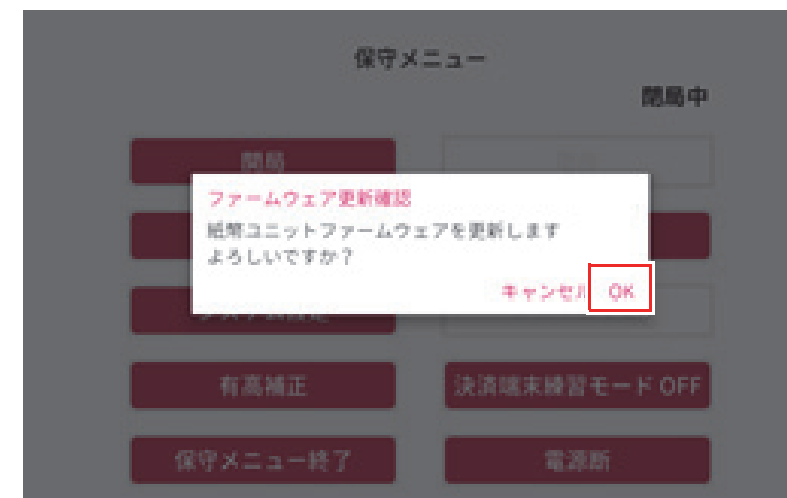
手順 1. 開局（P.83）または閉局します（P.84）。



手順 2. バージョンアップ可能な紙幣ユニットのファームウェアがある場合、バージョンアップ用のファイルを自動でダウンロードします。

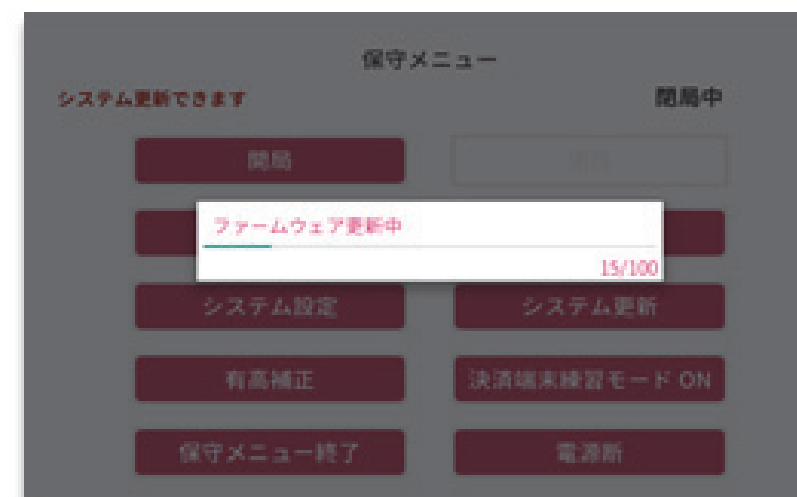


手順 3. ダウンロードが完了後に確認ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをタップします。



手順 4. ファームウェアの更新処理が行われます。ダイアログが閉じたらファームウェアのバージョンアップは完了です。

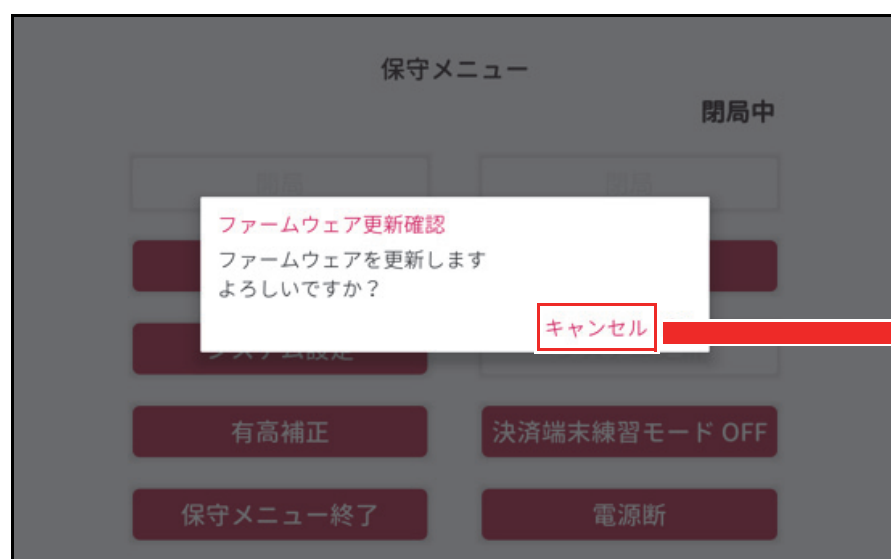
※ FlexcomPay アプリと制御基板の両方をバージョンアップする場合は、制御基板→FlexcomPay アプリの順番でバージョンアップが行われます。



システム更新ボタンによるバージョンアップ

操作画面のインストール確認画面または制御基板ファームウェアの更新確認画面で「キャンセル」ボタンをタップすると、インストールは行われませんがバージョンアップ用のファイルはダウンロードされています。このとき「システム更新」ボタンが有効になります。

[操作画面のインストール確認]



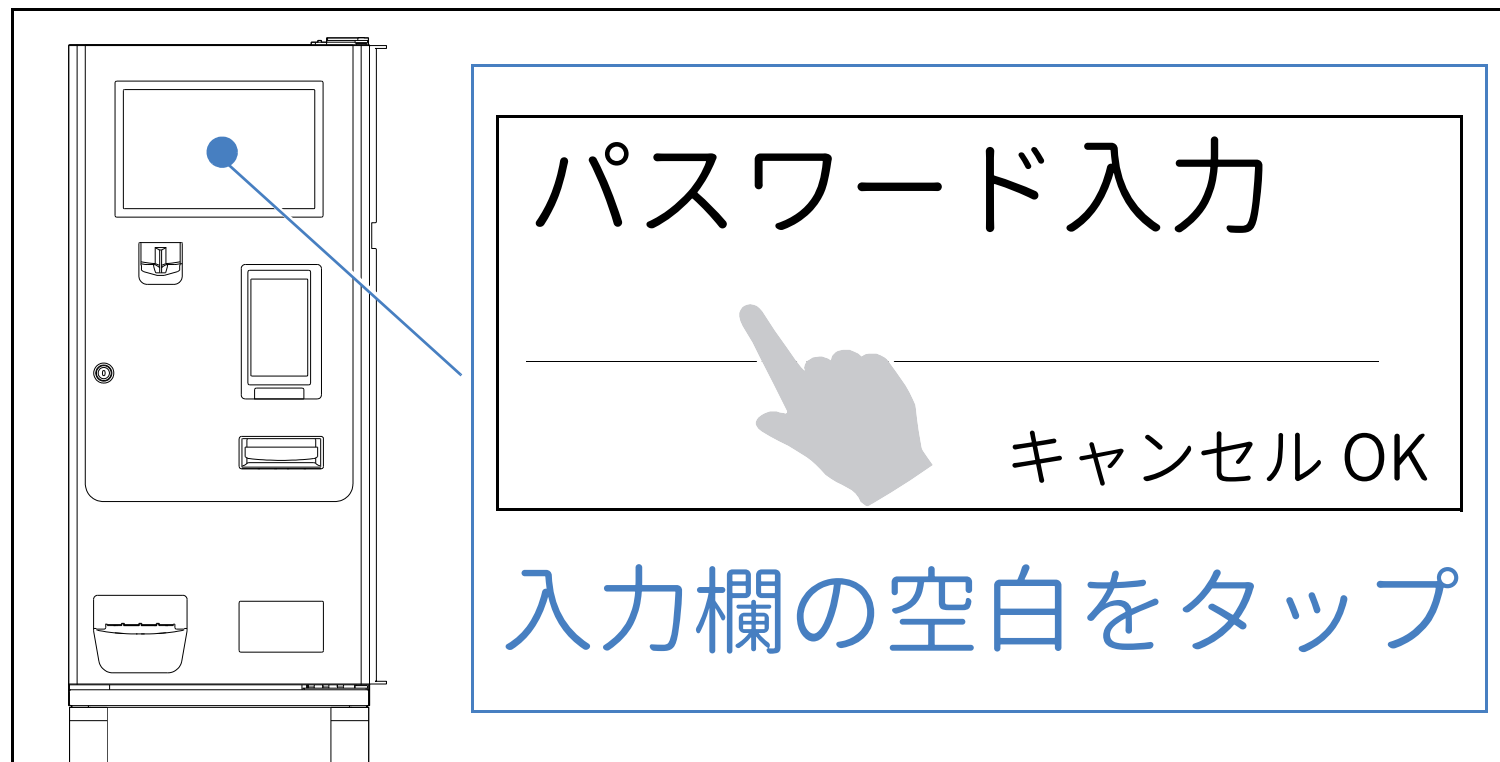
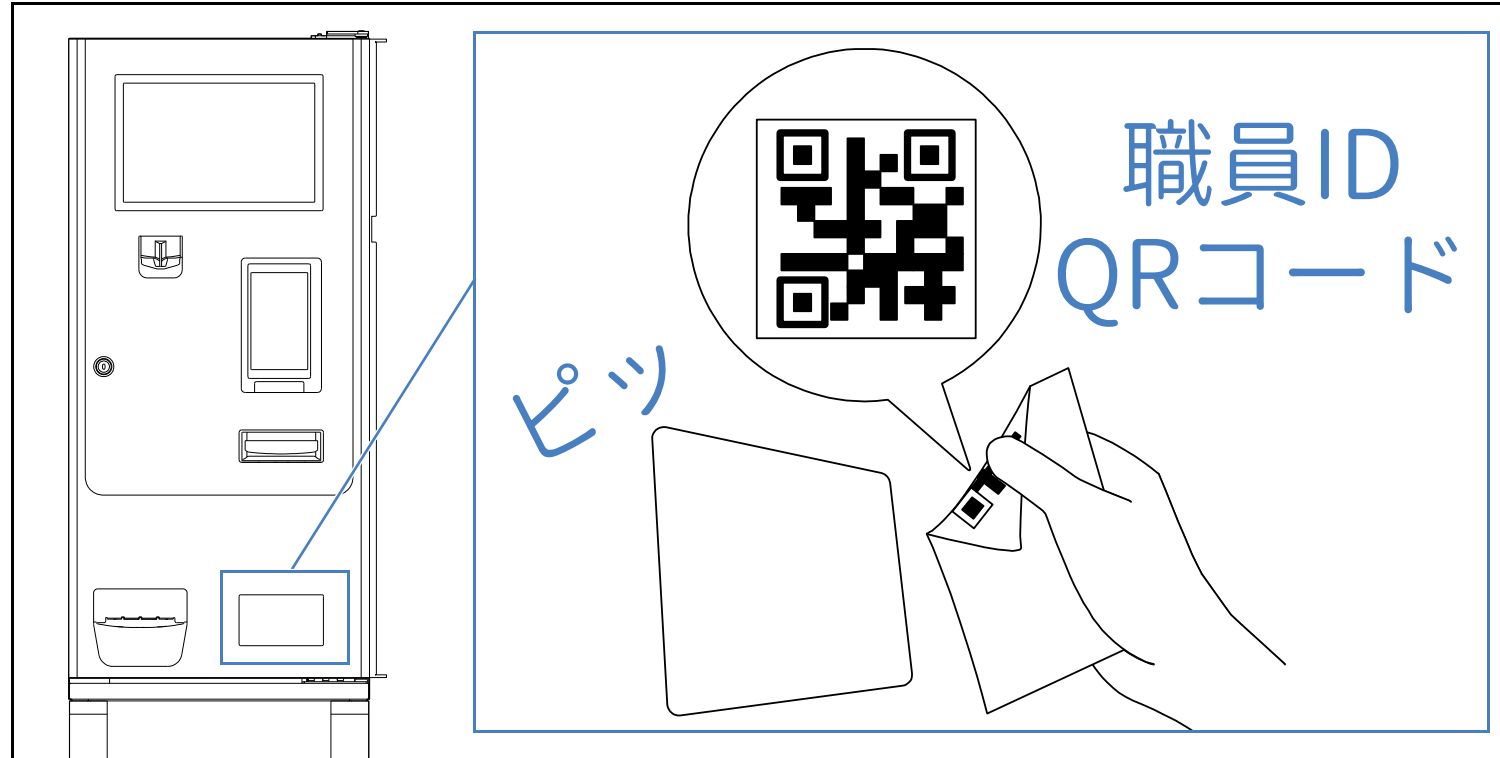
[制御基板のファームウェアインストール確認]



「システム更新」ボタンをタップするとインストール確認が行われます。以降のバージョンアップ手順は、P. 115 「開局時または閉局時のバージョンアップ (FlexcomPay アプリ)」の手順3、または P. 116 「開局時または閉局時のバージョンアップ (制御基板のファームウェア)」の手順3へ進んでください。

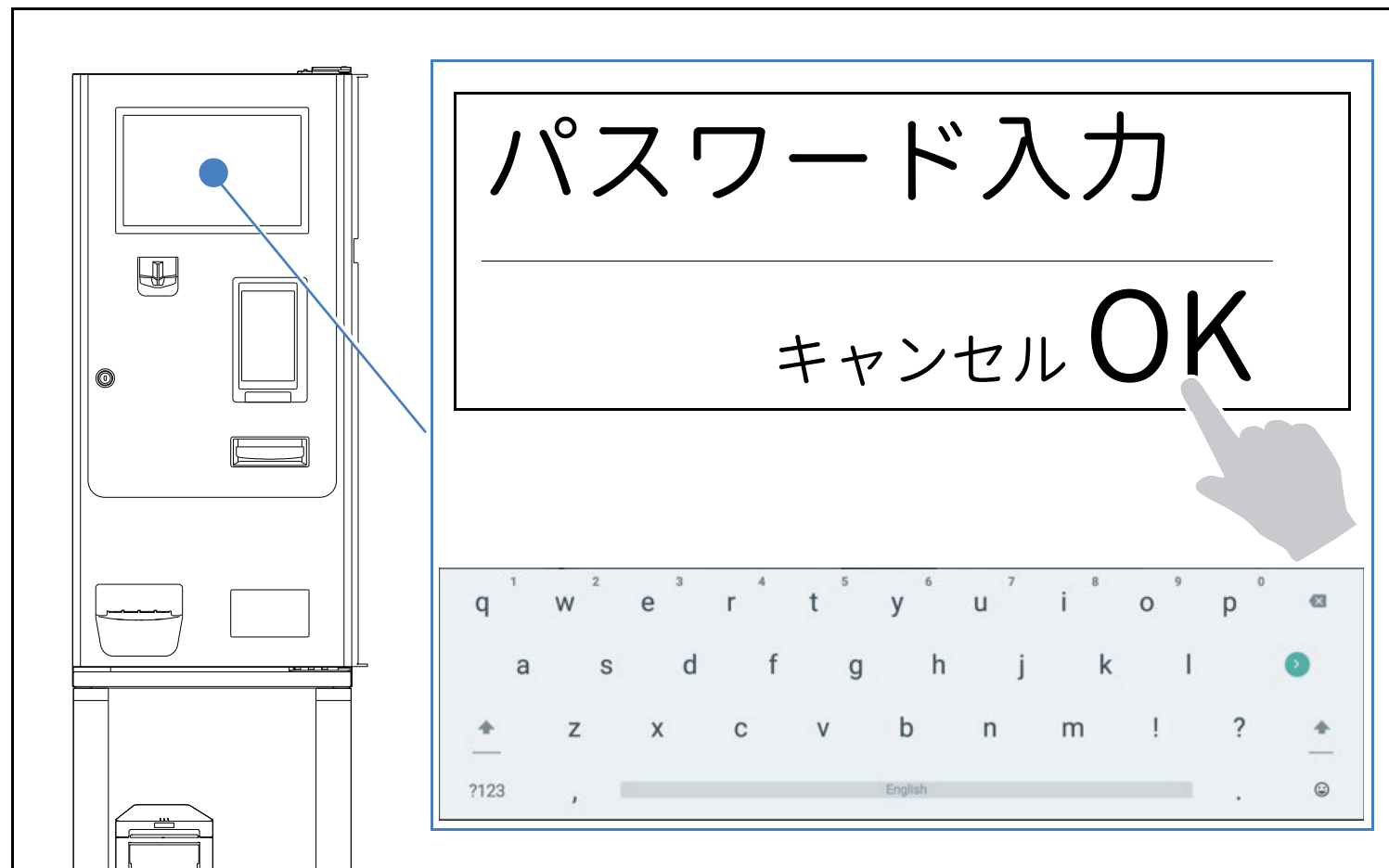
トラブルシューティング

システムエラーが表示されたら



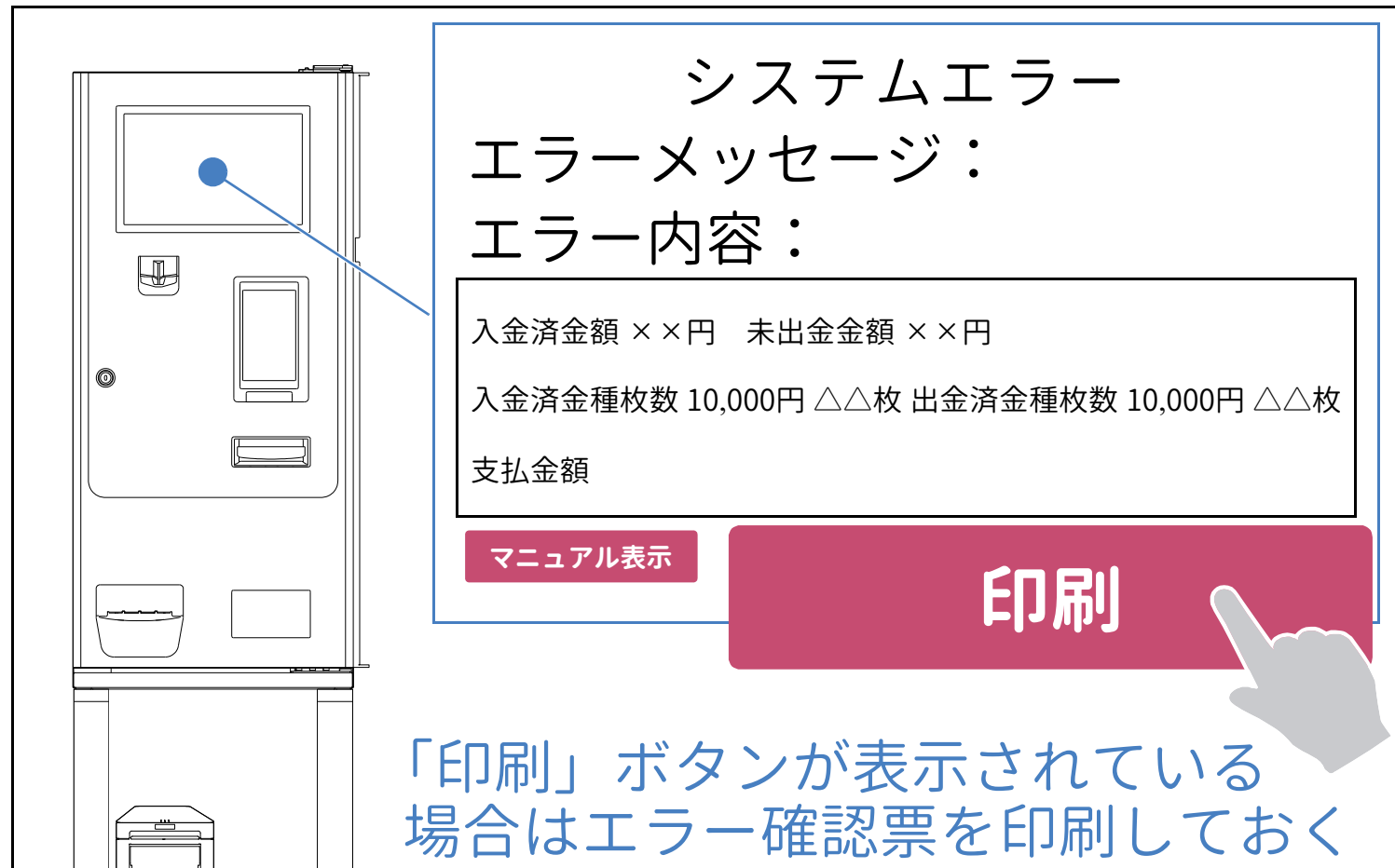
1 バーコードリーダーに職員IDのQRコードをかざします。

2 パスワード入力欄の空白部分をタップして、キーボードを表示します。



3 パスワードを入力します。
(P.38 「職員を登録する」参照)

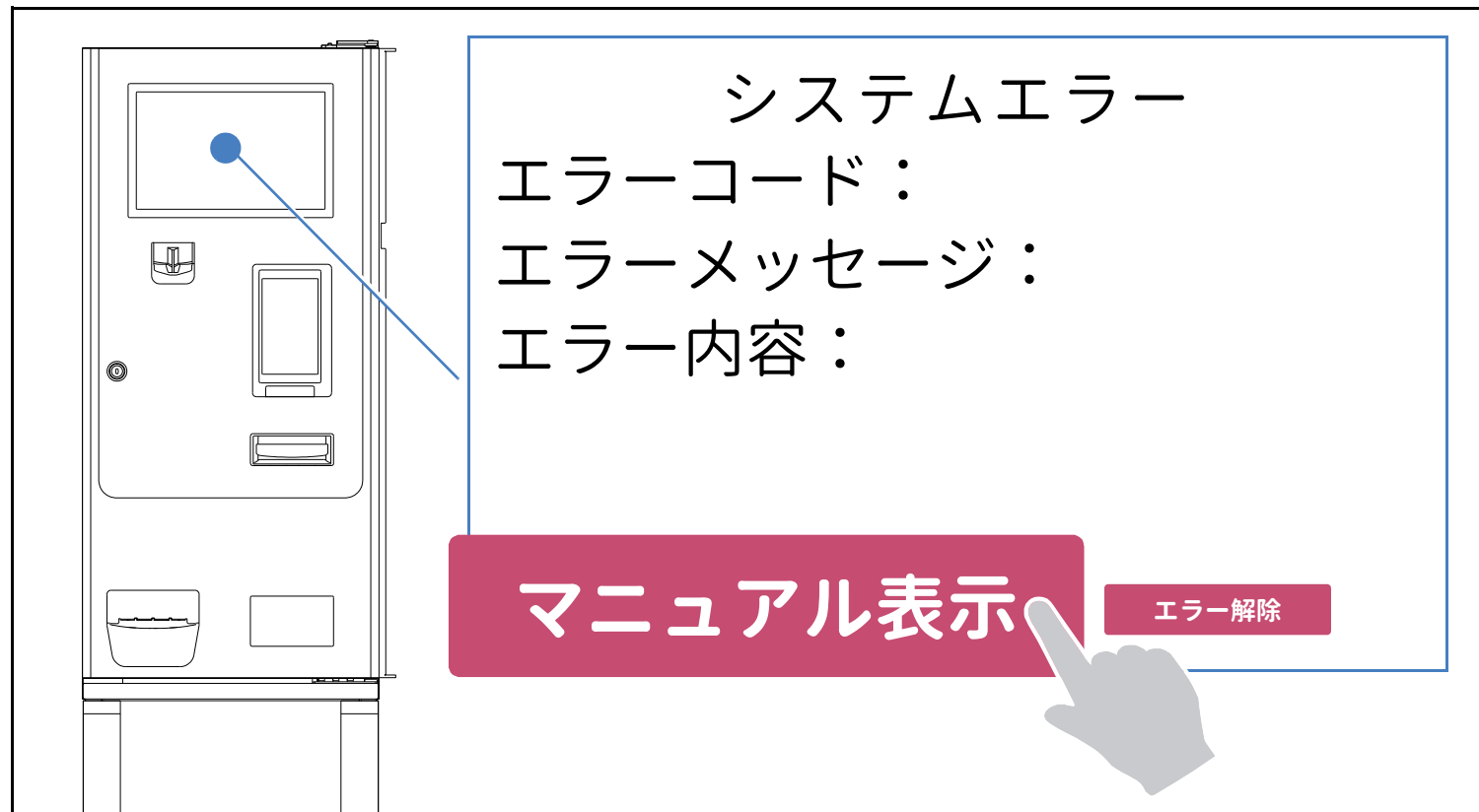
4 「OK」 ボタンをタップします。



5 **印刷** ボタンをタップし、「エラー確認票」を印刷します。

レシート内容の詳細については、P.79 「エラー確認票」ご参照ください。

「エラー確認票」は有高を補正する際に使用します。大切に保管してください。管理アプリ PC でもエラー発生時の入出金情報を確認することができます。(P.42)



6 エラーを解消します。
マニュアル表示 ボタンをタップするとエラー解除方法が表示することができます。

エラーが解消されない場合
部品の修理・交換が必要な可能性があります。
コールセンターまでお問合せください。

7 精算中、補充中、回収中、有高補正中にエラーが発生した場合は、エラー解除後に適切に処置してください。(P.132)

精算中にエラーが発生した場合

有高を補正する必要があります。
エラー解除後に以下の操作を行ってください。

- (1) 硬貨・紙幣を患者様に渡す、または精算機に戻し、適切に処理します。(P.125 参照)
- (2) 有高を補正します。(P.126 参照)
- (3) もう一度はじめから精算をやり直します。

釣銭補充中・現金回収中・有高補正中に電源が落ちた場合

釣銭補充確認票や回収確認票結果枚数に差異が生じる可能性があります。

エラー解除後に以下の操作を行ってください。

釣銭補充中に電源断が発生

- (1) 現金を全回収します。(P.91)
- (2) もう一度はじめから釣銭補充をやり直します。(P.85)

現金回収中に電源断が発生

- (1) 現金の全回収を継続します。

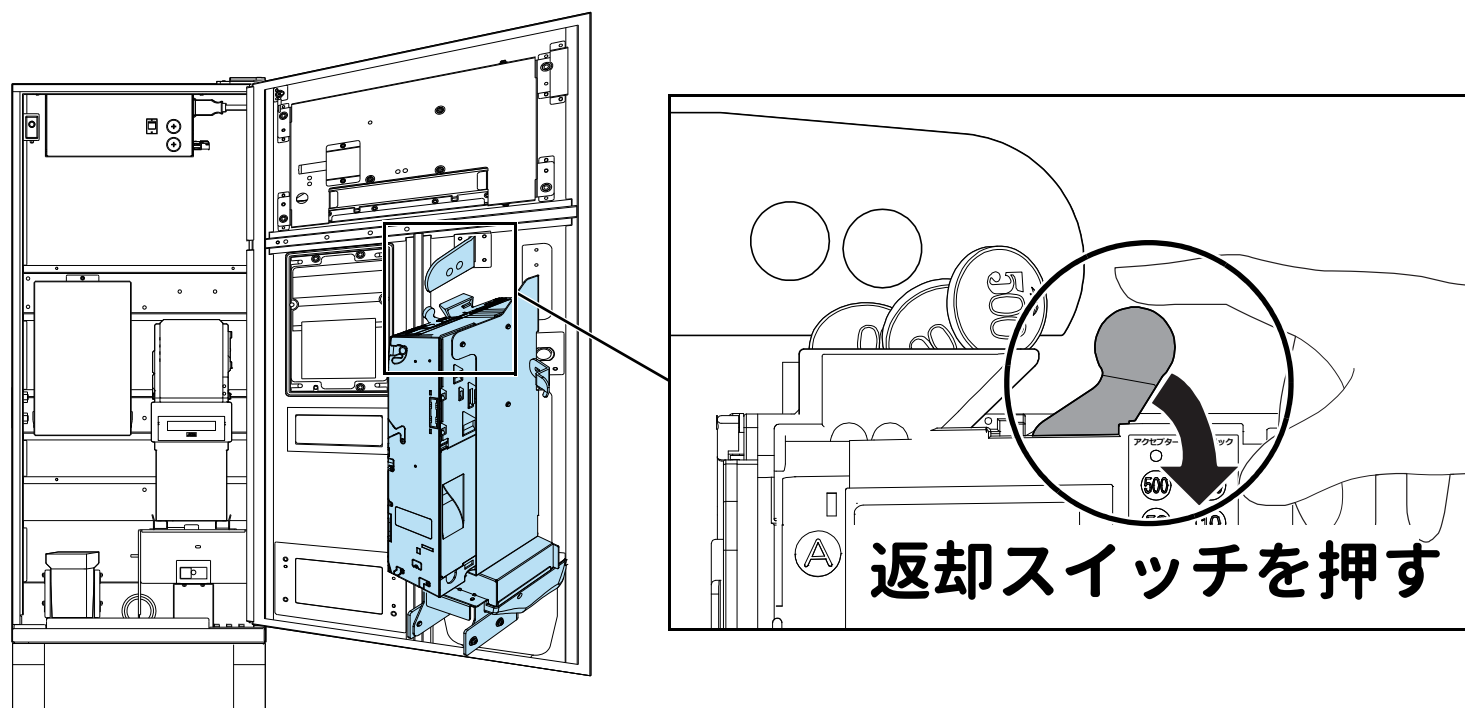
有高補正中に電源断が発生

- (1) 保守メニューの有高補正に進みます。
- (2) 有高補正と RC 回収を行ってください。(P.126)

入金時に硬貨づまりが発生した場合

画面の硬貨金額と実際に入金した硬貨金額が違うなど

- (1) 返却スイッチを押して、硬貨づまりを解消します。
- (2) 返却された硬貨・つまっていた硬貨を、患者様に返します。(P.125 参照)
- (3) 有高を補正します。(P.126 参照)
- (4) もう一度はじめから精算をやり直します。



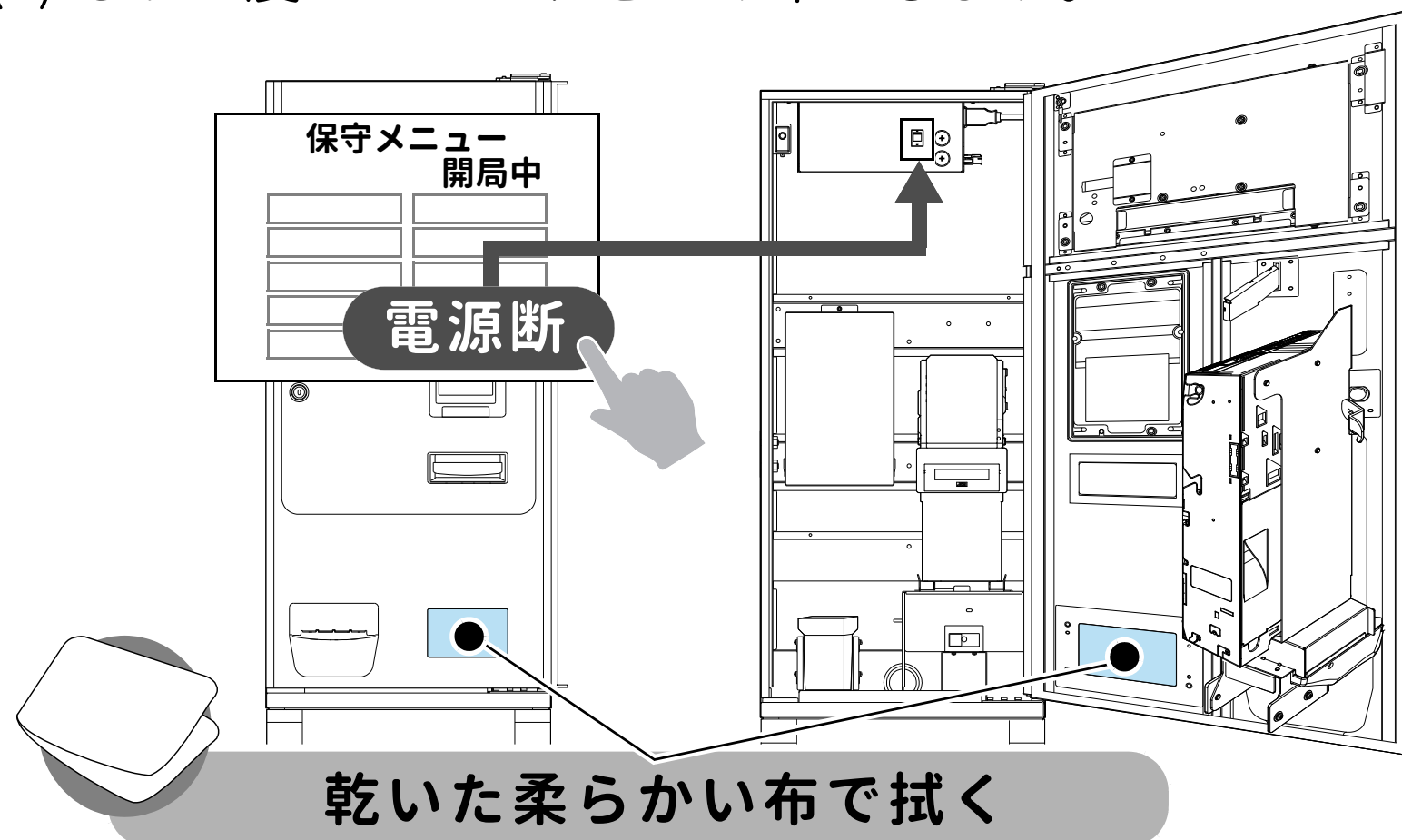
ご確認ください

返却スイッチを押した後に、スライダの丸穴から硬貨が見えている場合、丸穴に指を入れ硬貨を動かし、再度、返却スイッチを押して硬貨づまりを解消してください。

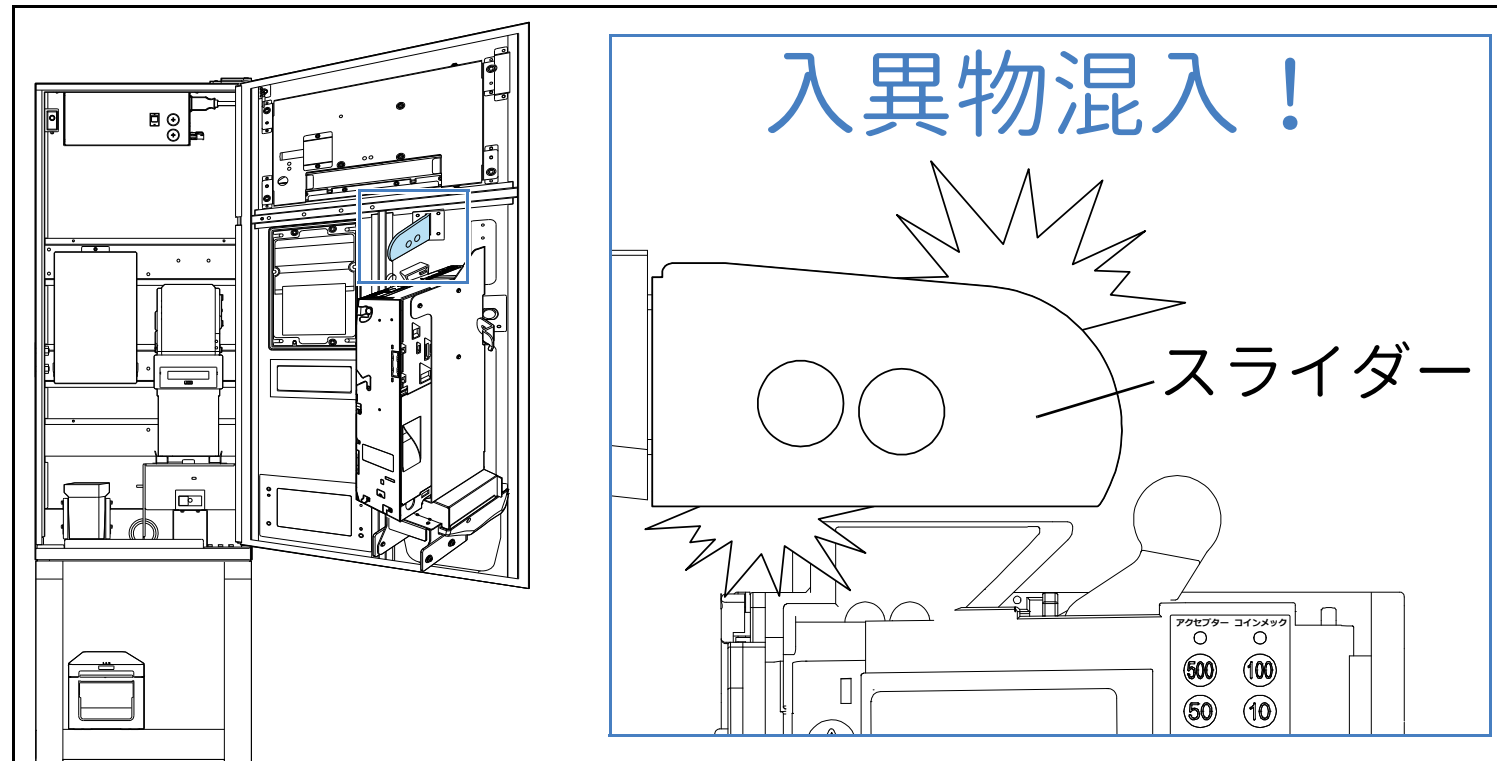


バーコードが読み取れない場合

- (1) 電源を切ります。
「電源断」ボタン→電源スイッチを切る (P.81 参照)
- (2) バーコードリーダーの窓 (両面) を清掃します。
- (3) 精算機の電源を入れます。(P.81 参照)
- (4) もう一度バーコードをスキャンします。



スライダーに異物が混入したら



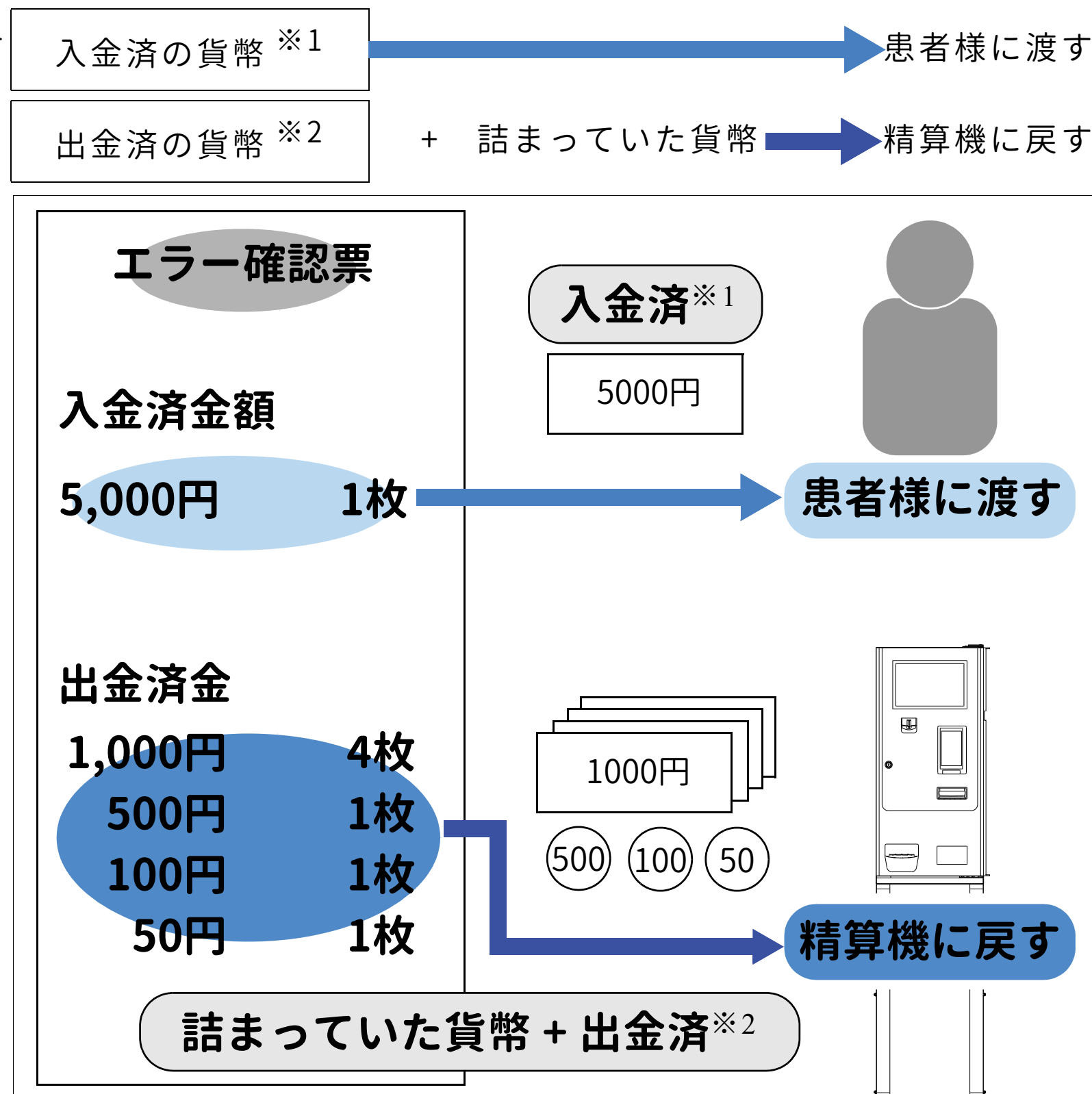
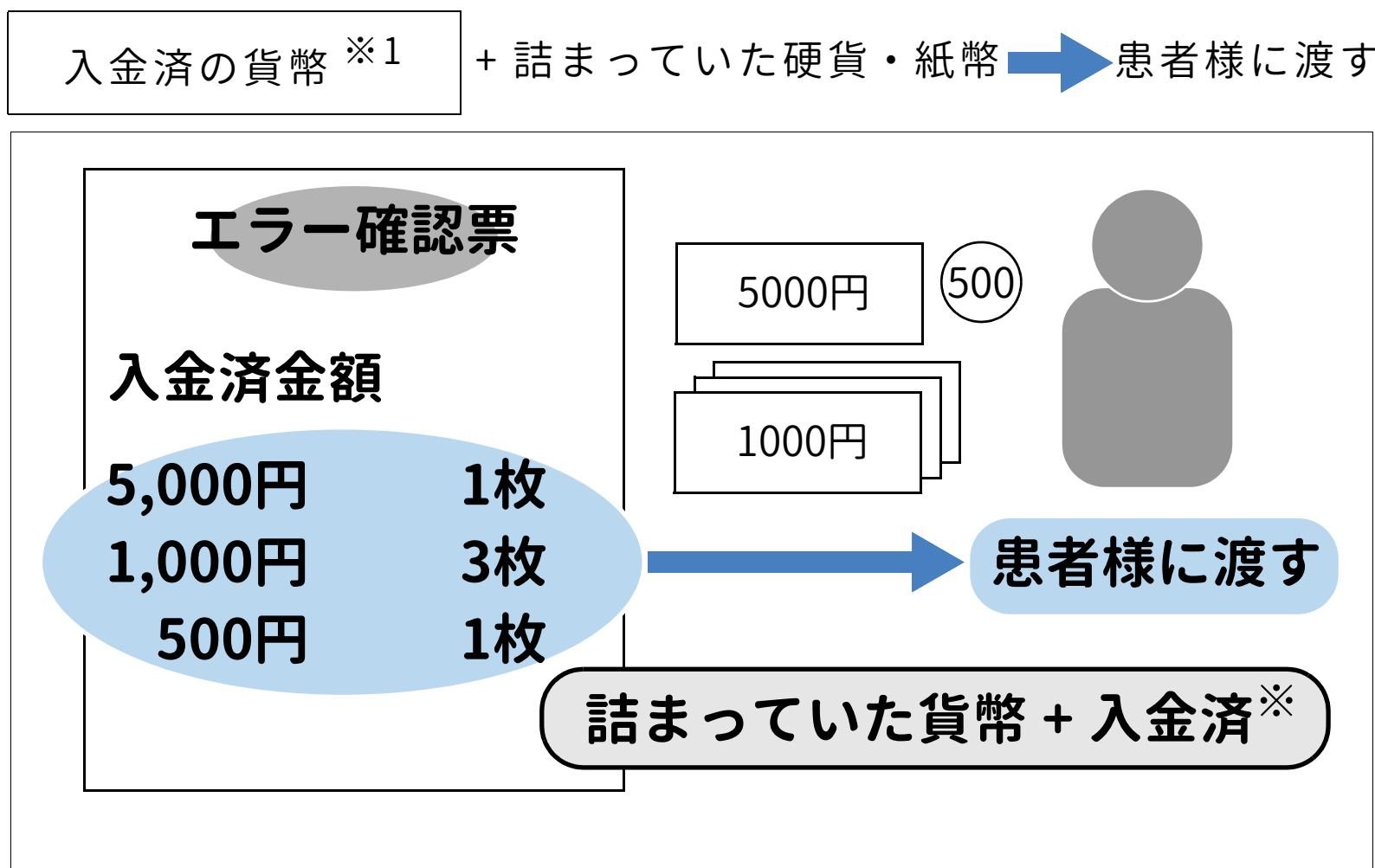
スライダー内に異物が混入し取り出せない場合は、無理やり取り除こうとせずに、コールセンターまでお問合せください。

お金は患者様に渡す？精算機に戻す？（精算中にエラー発生）

エラーが発生したタイミングによって、お金を患者様にお渡しするか、精算機に戻すか異なります。

入金中にエラー発生

おつり払出中にエラー発生



注意

※1 実際に入金した金額・払い出されたおつりを、必ず患者様にご確認ください。ヒアリング内容を考慮したうえで、現金を処理・有高を補正します。

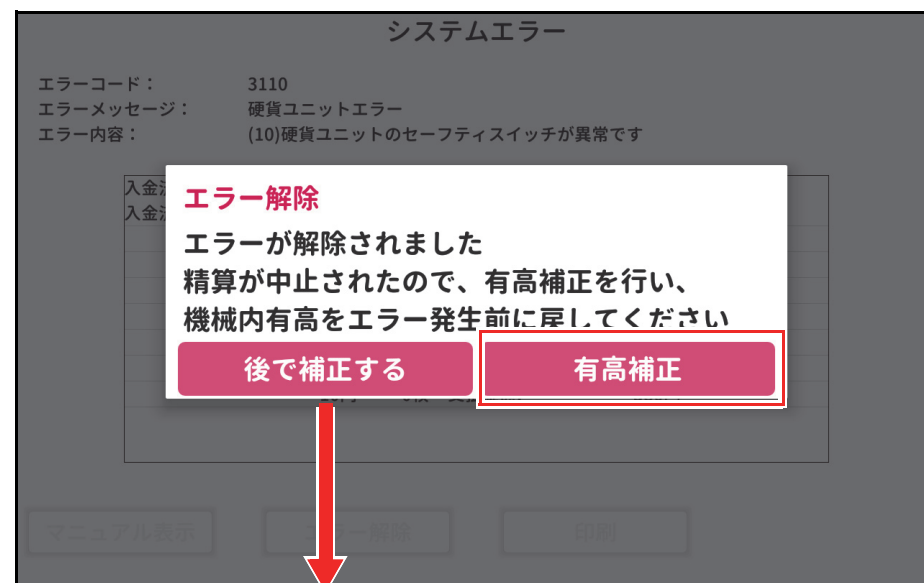
※2 患者様が既に受け取った貨幣がある場合は回収し、精算機に戻します。

有高を補正する（精算中にエラーが発生）

現金で精算中にエラーが発生した場合、エラー解除後（推奨）または保守メニューから有高を補正し、精算をもう一度やり直す必要があります。

【エラー解除後に有高補正する(推奨)】

エラーが解除されると、ポップアップ画面が表示されます。



【あとから有高補正する】

職員用の QR コードをスキャンし、保守メニューにログインします。(P.82)



エラー解除後に有高を補正する場合：

- 1 「有高補正」 ボタンをタップします。

今は有高を補正せず、後で補正する場合：

- 1 「後で補正する」 ボタンをタップします。

保守メニューの「有高補正」ボタンから進みます。

2 硬貨・紙幣を患者様に渡すまたは精算機に戻し適切に処理し、「**“ 違算金額 ” — “ 補正金額 ” = 0**」になるよう有高を補正します。

患者様が入金した金額と払い出されたおつりが同額であれば、有高を補正する必要はありません。おつりを患者様へお渡しください。

エラーリスト			有高補正			
発生日時	I7-コード	違算金額	金種	有高枚数	補正枚数	差引枚数
08/24 10:33	3110	1,000円	10,000円	0枚	0枚	0枚
			5,000円	0枚	0枚	0枚
			2,000円	0枚	0枚	0枚
			1,000円	2枚	-1枚	1枚
					RC出金	RC入金
			500円	5枚	0枚	5枚
			100円	5枚	0枚	5枚
			50円	5枚	0枚	5枚
			10円	5枚	0枚	5枚
違算金額合計			1,000円 (違算金額合計)	-1,000円 (補正金額合計)	=	0円

“ 違算金額 ” — “ 補正金額 ” = 0円に補正する

マニュアル表示
エラー確認票印刷
補正完了

+

“ 補正枚数 ” を手動でプラス補正することができます。

-

“ 補正枚数 ” を手動でマイナス補正することができます。

RC出金

1000円札を1枚払い出すことができます。
“ 補正枚数 ” は自動でマイナスされます。

- (1) 「RC 出金」 ボタンをタップします
- (2) 紙幣入出金口から 1,000円札が1枚払い出されます

RC入金

1000円札を1枚精算機に戻すことができます。
“ 補正枚数 ” は自動でプラスされます。

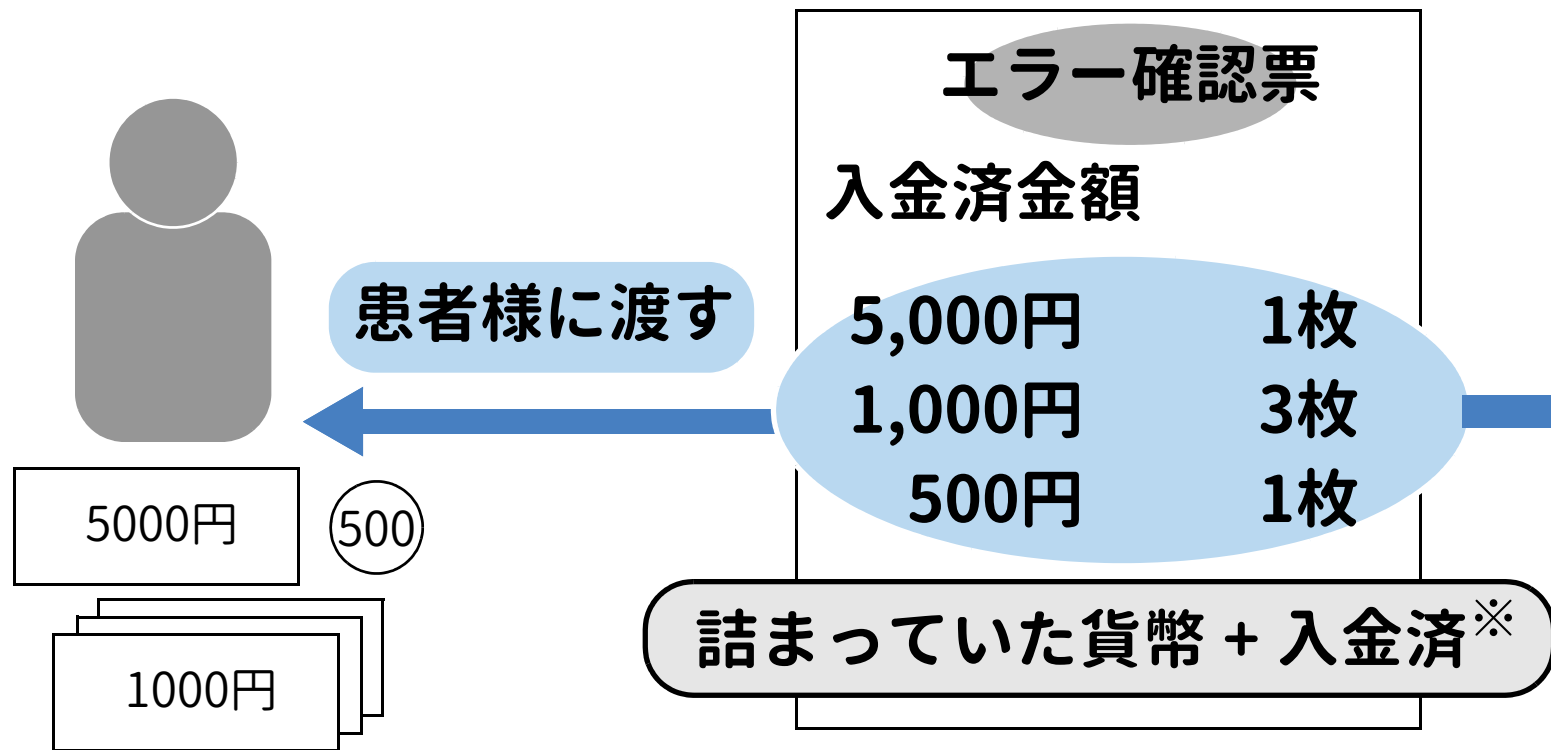
- (1) 「RC 入金」 ボタンをタップします
- (2) 紙幣入出金口から 1,000円を投入します
- (3) 「入金完了」 ボタンをタップします。

【状況に応じた補正例をご参照ください】

- 入金中にエラー発生 (P.128)
- おつり払出中にエラー発生 (P.129)
- 複数の違算金が表示されている (P.130)
- “RC 補正を行ってください” と表示される (P.131)

【補正例：入金中にエラー発生】

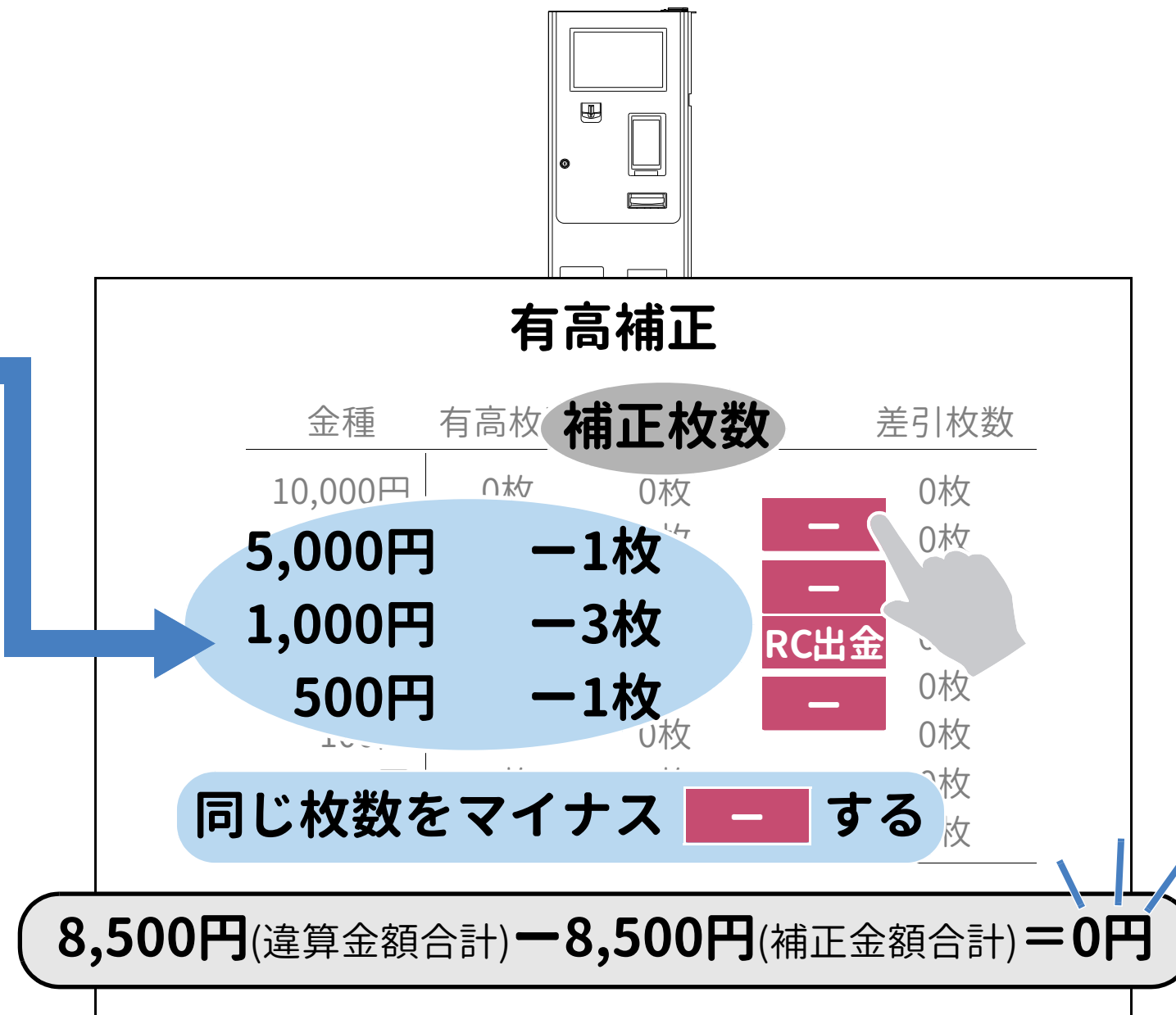
現金を処理する



注意

※ 実際に入金した金額・払い出されたおつりを、必ず患者様にご確認ください。ヒアリング内容を考慮したうえで、現金を処理・有高を補正します。

有高を補正する



注意

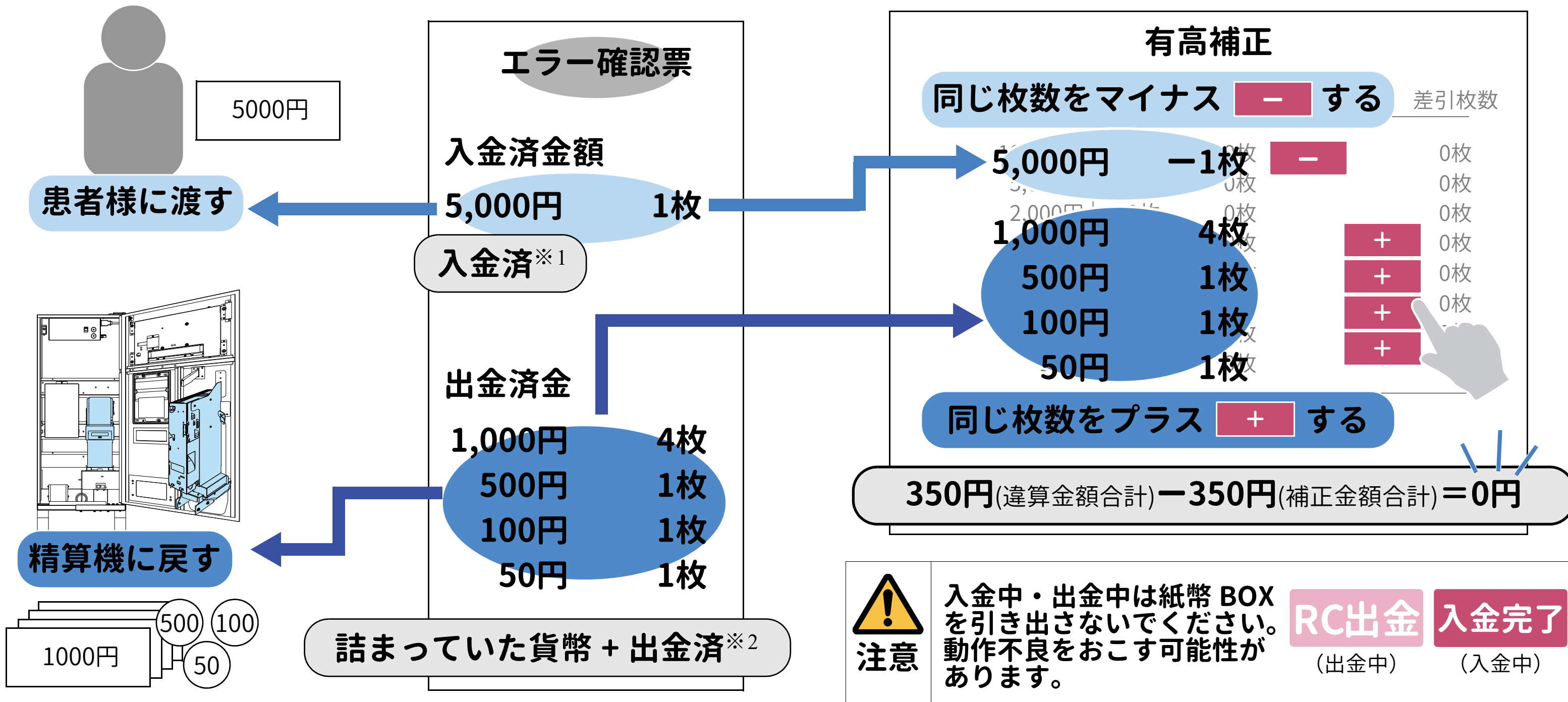
出金中は紙幣 BOX を引き出さないでください。動作不良をおこす可能性があります。

RC出金
(出金中)

【補正例：おつり払出中にエラー発生】

現金を処理する

有高を補正する



注意

※1 実際に入金した金額・払い出されたおつりを、必ず患者様にご確認ください。ヒアリング内容を考慮したうえで、現金を処理・有高を補正します。

※2 患者様が既に受け取った貨幣がある場合は回収し、精算機に戻します。

【複数の違算金が表示されている場合】

有高補正

エラーリスト			金額	有高枚数	補正枚数	差引枚数
発生日時	エラーコード	違算金額	10,000円	0枚	0枚	- + 0枚
05/14 09:20	4003	8,500円 A	5,000円	2枚	0枚	- + 2枚
05/14 10:23	3109	350円 B	2,000円	0枚	0枚	- + 0枚
			1,000円	9枚	0枚	- + 9枚
			500円	10枚	0枚	- + 10枚
			100円	9枚	0枚	- + 9枚
			50円	9枚	0枚	- + 9枚
			10円	10枚	0枚	- + 10枚
			8,850円(違算金額合計) 0円(補正金額合計)=8,850円			

違算金 **A** **B** を1件ずつ有高補正する

エラー発生時に印刷した「エラー確認票」をもとに、エラーコード毎に1件ずつ有高を補正してください。

「エラー確認票」がない場合、管理アプリPCからエラー発生時の入出金情報を確認してください。(P.42)

【状況に応じた補正例をご参照ください】

- 入金中にエラー発生 (P.128)
- おつり払出中にエラー発生 (P.129)

補正1件目

有高補正

金額	有高枚数	補正枚数	差引枚数
10,000円	0枚	0枚	- + 0枚
5,000円	2枚	-1枚	- + 1枚
2,000円	0枚	0枚	- + 0枚
1,000円	9枚	-3枚	- + 6枚
500円	10枚	-1枚	- + 9枚
100円	9枚	0枚	- + 9枚
50円	9枚	0枚	- + 9枚
10円	10枚	0枚	- + 10枚

8,850円 - 8,500円 = 350円

はじめに
違算金 **A** “8,500円”分を補正

補正2件目

有高補正

金額	有高枚数	補正枚数	差引枚数
10,000円	0枚	0枚	- + 0枚
5,000円	2枚	-2枚	- + 0枚
2,000円	0枚	0枚	- + 0枚
1,000円	9枚	1枚	- + 10枚
500円	10枚	0枚	- + 10枚
100円	9枚	1枚	- + 10枚
50円	9枚	1枚	- + 10枚
10円	10枚	0枚	- + 10枚

8,850円 - 8,850円 = 0円

つづけて
違算金 **B** “350円”分を補正

【“RC 補正を行ってください” と表示される】

有高補正

エラーリスト

発生日時	エラーコード	違算金額

違算情報がないこと！

金額	有高校数	補正枚数		差引枚数
10,000円	0枚	0枚	- +	0枚
5,000円	0枚	0枚	- +	0枚
2,000円	0枚	0枚	- +	0枚
1,000円	2枚	-1枚	- +	1枚
			RC出金 RC入金	
500円	5枚	0枚	- +	5枚
100円	5枚	0枚	- +	5枚
50円	5枚	0枚	- +	5枚
10円	5枚	0枚	- +	5枚

1,000円(違算金額合計) -1,000円(補正金額合計)=0円

違算金額合計 0円

RC補正を行ってください

RC回収

補正完了

終了するとメッセージ
が変わります

RC回収が終了しました
釣銭が必要な場合は補充下さい

紙幣リサイクル部に収納されている紙幣枚数と（払出可能枚数）と、精算機が記憶している紙幣枚数が一致していません。

RC回収

紙幣リサイクル部にある全ての紙幣を、紙幣BOXに移動することができます。

(1) 違算がないことを確認します。

違算がある場合は、P.127の手順に戻り、有高を正しく補正してください。

(2) 「RC回収」ボタンをタップします。

(3) 「RC回収が終了しました」のメッセージが表示されると紙幣の移動が完了です。

(4) 紙幣釣銭を補充してください。
(P.85「釣銭を補充する」)

3 「補正完了」ボタンをタップして補正処理を完了します。

補正が正しく行われていない、つまり

「違算金額合計 - 補正金額合計 ≠ 0」

のまま補正を完了することはできません。

P.127の手順に戻り、有高を正しく補正してください。

エラーリスト			有高補正				
発生日時	エラーコード	違算金額	金額	有高校数	補正枚数		差引枚数
08/24 10:54	3110	1,000円	10,000円	0枚	0枚	- +	0枚
			5,000円	0枚	0枚	- +	0枚
			2,000円	0枚	0枚	- +	0枚
			1,000円	5枚	-1枚	- +	4枚
						RC出金 RC入金	
			500円	5枚	0枚	- +	5枚
			100円	5枚	0枚	- +	5枚
			50円	5枚	0枚	- +	5枚
			10円	5枚	0枚	- +	5枚
			1,000円 (違算金額合計)		-1,000円 (補正金額合計)	=	0円

違算金額合計 1,000円

マニュアル表示 エラー確認票印刷

補正完了

エラーコード

	エラーコード	エラーメッセージ	エラー内容
P.137 へ ←	1001	プリンタ二重接続	(1001) プリンターへ既に接続済みです
	1002	プリンタ未接続	(1002) プリンターへ接続していません
	1003	プリンタ接続不可	(1003) プリンターへ接続できませんでした
P.142 へ ←	1004	プリンタ認証失敗	(1004) プリンター接続後の対応機種確認に失敗しました
P.139 へ ←	1005	プリンタ接続確認失敗	(1005) プリンター接続後のプリンター状態確認に失敗しました
P.137 へ ←	1006	プリンタコンテキスト無し	(1006) コンテキストを指定していません
	1101	プリンタコマンド異常	(1101) サポートされていない処理または無効なパラメータ値です
	1102	プリンタオフライン	(1102) プリンターがオフラインです
	1103	プリンタ指定ファイル無し	(1103) 指定のファイルが存在しません
	1104	プリンタコマンド処理不可	(1104) 要求された処理が実行できません
	1105	プリンタ応答無し	(1105) 所定の時間が経過してもプリンターからの応答がありません
	1106	プリンタ未検知	(1106) プリンター検索にてプリンターが見つかりません
P.143 へ ←	1201	プリンタカバーオープン	(1201) プリンターのカバーが開いています
P.144 へ ←	1202	プリンタ用紙切れ	(1202) 用紙切れです
P.137 へ ←	1203	プリンタ書式異常	(1203) 指定されたファイルの書式がサポートされていません
	1204	プリンタビットマップサイズ異常	(1204) 指定されたビットマップのサイズが大きすぎます

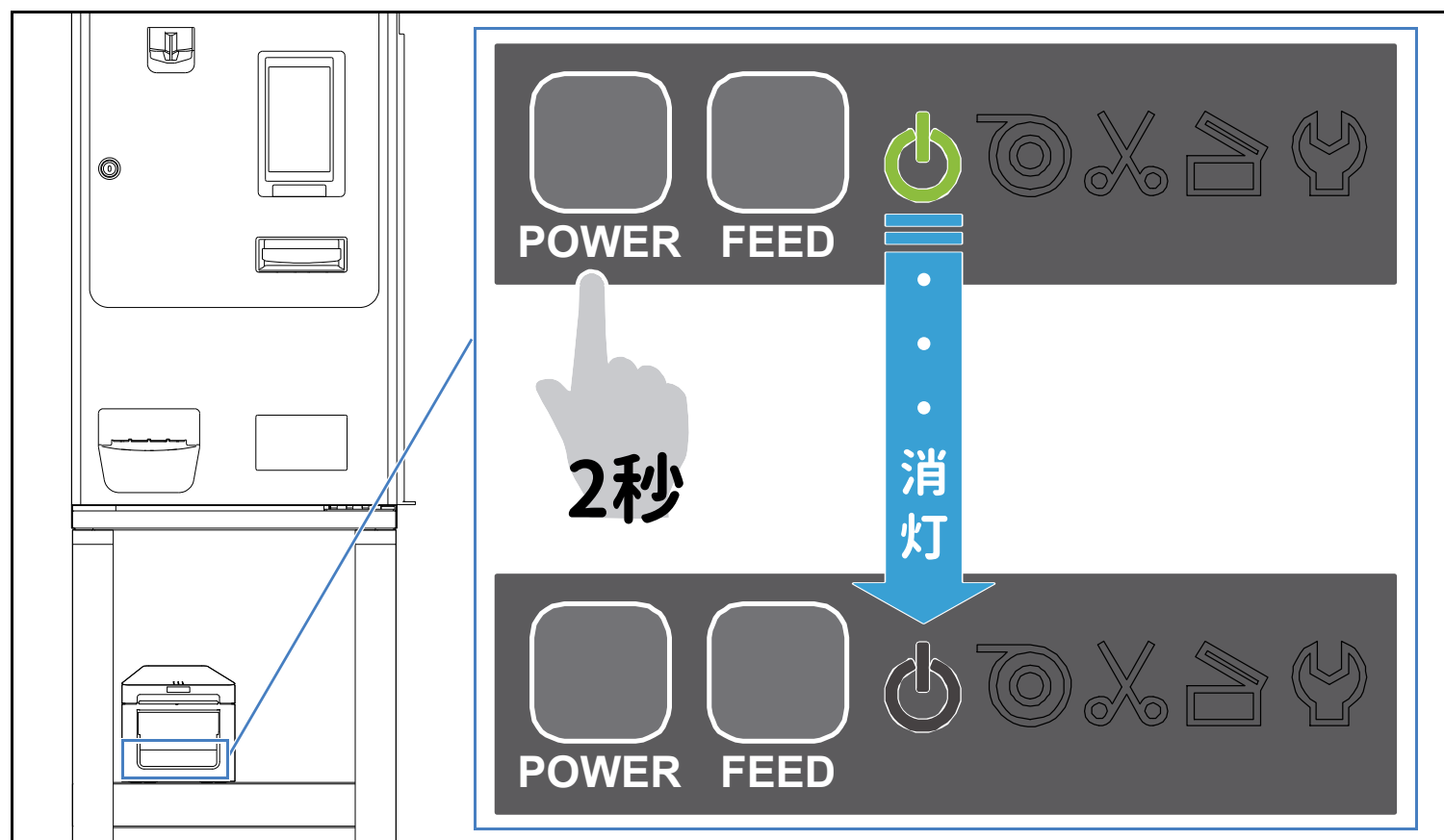
	エラーコード	エラーメッセージ	エラー内容
P.146 へ ←	2000	決済端末エラー	電子決済端末との通信中に異常が発生しました 決済完了有無を電子決済端末管理画面より確認してからエラー解除を行ってください 決済が完了している場合はエラー解除後に精算機にて決済しないようにしてください
P.148 へ ←	3101	硬貨ユニットエラー	(01) 硬貨ユニットにて通信異常が発生しました
P.152 へ ←	3103	硬貨ユニットエラー	(03) 硬貨ユニットにてアクセプタ異常が発生しました
P.155 へ ←	3104	硬貨ユニットエラー	(04) 10 円エンプティスイッチが異常です
	3105	硬貨ユニットエラー	(05) 50 円エンプティスイッチが異常です
	3106	硬貨ユニットエラー	(06) 100 円エンプティスイッチが異常です
	3107	硬貨ユニットエラー	(07) 500 円エンプティスイッチが異常です
P.160 へ ←	3108	硬貨ユニットエラー	(08) 硬貨ユニットの返却スイッチが異常です
P.161 へ ←	3109	硬貨ユニットエラー	(09) 硬貨の払出異常が発生しました
P.167 へ ←	3110	硬貨ユニットエラー	(10) 硬貨ユニットのセーフティスイッチが異常です
P.161 へ ←	3111	硬貨ユニットエラー	(11) 硬貨ユニットのパルススイッチが異常です
	3113	硬貨ユニットエラー	(13) 硬貨ユニットが動作できません
P.169 へ ←	3201	紙幣ユニットエラー	(01) 紙幣ユニットにて通信異常が発生しました
P.173 へ ←	3203	紙幣ユニットエラー	(03) 紙幣ユニットのスタッカ -BOX が満杯です

	エラーコード	エラーメッセージ	エラー内容
P.176 へ ←	3204	紙幣ユニットエラー	(04) 紙幣ユニットのスタッカ -BOX が未装着です
P.177 へ ←	3205	紙幣ユニットエラー	(05) 紙幣ユニットにてアクセプタージャムが発生しました
	3206	紙幣ユニットエラー	(06) 紙幣ユニットにてスタッカ - ジャムが発生しました
P.182 へ ←	3209	紙幣ユニットエラー	(09) 紙幣ユニットにてスタッカ - モーター異常が発生しました
	3210	紙幣ユニットエラー	(10) 紙幣ユニットにて搬送モーター速度異常が発生しました
	3211	紙幣ユニットエラー	(11) 紙幣ユニットにて搬送モーター異常が発生しました
P.189 へ ←	3215	紙幣ユニットエラー	(15) 紙幣ユニットにて動作異常が発生しました
	3217	紙幣ユニットエラー	(17) 紙幣ユニットの外部 ROM が異常です
	3223	紙幣ユニットエラー	(23) 紙幣ユニットの還流部にてジャムが発生しました
P.193 へ ←	3224	紙幣ユニットエラー	(24) 紙幣ユニットの還流部が開いています
	3225	紙幣ユニットエラー	(25) 紙幣ユニットの還流部にてモーター異常が発生しました
P.189 へ ←	3226	紙幣ユニットエラー	(26) 紙幣ユニットの還流部の EEPROM が異常です
	3229	紙幣ユニットエラー	(29) 紙幣ユニットの還流部のハードウェアが異常です
P.197 へ ←	3230	紙幣ユニットエラー	(30) 紙幣ユニットの還流部が未接続です
P.148 へ ←	3240	紙幣ユニットエラー	(40) 紙幣ユニットにて出金異常が発生しました
P.200 へ ←	3241	紙幣ユニットエラー	(41) 紙幣ユニットの出金停止紙幣が収納異常です
P.150 へ ←	3301	制御ユニットエラー	(01) 制御基板にて上位通信異常 (タイムアウト) が発生しました
	3302	制御ユニットエラー	(02) 制御基板にて上位通信異常 (USB 切断) が発生しました
P.219 へ ←	3303	制御ユニットエラー	(03) 釣銭ユニットは緊急停止により停止しました

	エラーコード	エラーメッセージ	エラー内容
P.211 へ ←	3304	制御ユニットエラー	(04) 制御基板の内臓データフラッシュアクセス異常が発生しました
P.150 へ ←	3305	制御ユニットエラー	(05) 制御基板にて取引中状態で、上位通信異常が発生しました。
お問合せ ください ←	3310	制御ユニットエラー	(10) 制御基板のメインプログラムに異常が発生しました
	3311	制御ユニットエラー	(11) ソフトウェアのダウンロード異常が発生しました
	3320	制御ユニットエラー	(20) ソフトウェアのダウンロード異常（紙幣ユニット）が発生しました
	3330	制御ユニットエラー	(30) 制御基板の初期化前または初期化中に電源が切断されました
P.220 へ ←	3331	制御ユニットエラー	(31) 受付許可待機中に電源が切断されました
	3332	制御ユニットエラー	(32) 入金動作中に電源が切断されました
	3333	制御ユニットエラー	(33) 出金動作中に電源が切断されました
	3334	制御ユニットエラー	(34) 取引終了後の待機中に電源が切断されました
	3335	制御ユニットエラー	(35) 補充動作中に電源が切断されました
	3336	制御ユニットエラー	(36) 回収動作中に電源が切断されました
	P.205 へ ←	3338	制御ユニットエラー
P.208 へ ←	3340	制御ユニットエラー	(40) 硬貨オーバーフロー庫が満杯です
	3350	制御ユニットエラー	(50) 出金動作中の紙幣受取時間がオーバーしました
	3352	制御ユニットエラー	(52) 紙幣出金指示枚数が異常です
P.148 へ ←	3380	制御ユニットエラー	(80) 制御基板のバックアップメモリが異常です
	3381	制御ユニットエラー	(81) 制御基板の RTC が異常です
	3401	ミドルウェアエラー	払出不足ミドルエラー

	エラーコード	エラーメッセージ	エラー内容
P.211 へ ←	4000	システムエラー	システムエラーが発生しました {XXXXXXXXXX (エラーメッセージ)}
P.213 へ ←	4001	サーバー接続エラー	サーバーとの接続異常が発生しました
P.216 へ ←	4002	管理 APP 通信異常	管理アプリケーションとの通信異常を確認しました
P.149 へ ←	4003	扉異常	精算機の扉が開いています
P.216 へ ←	4004	連携 APP 通信異常	連携アプリケーションとの通信異常を確認しました

エラーコード 1001/1002/1003/1006/1101 ~ 1106/1203/1204

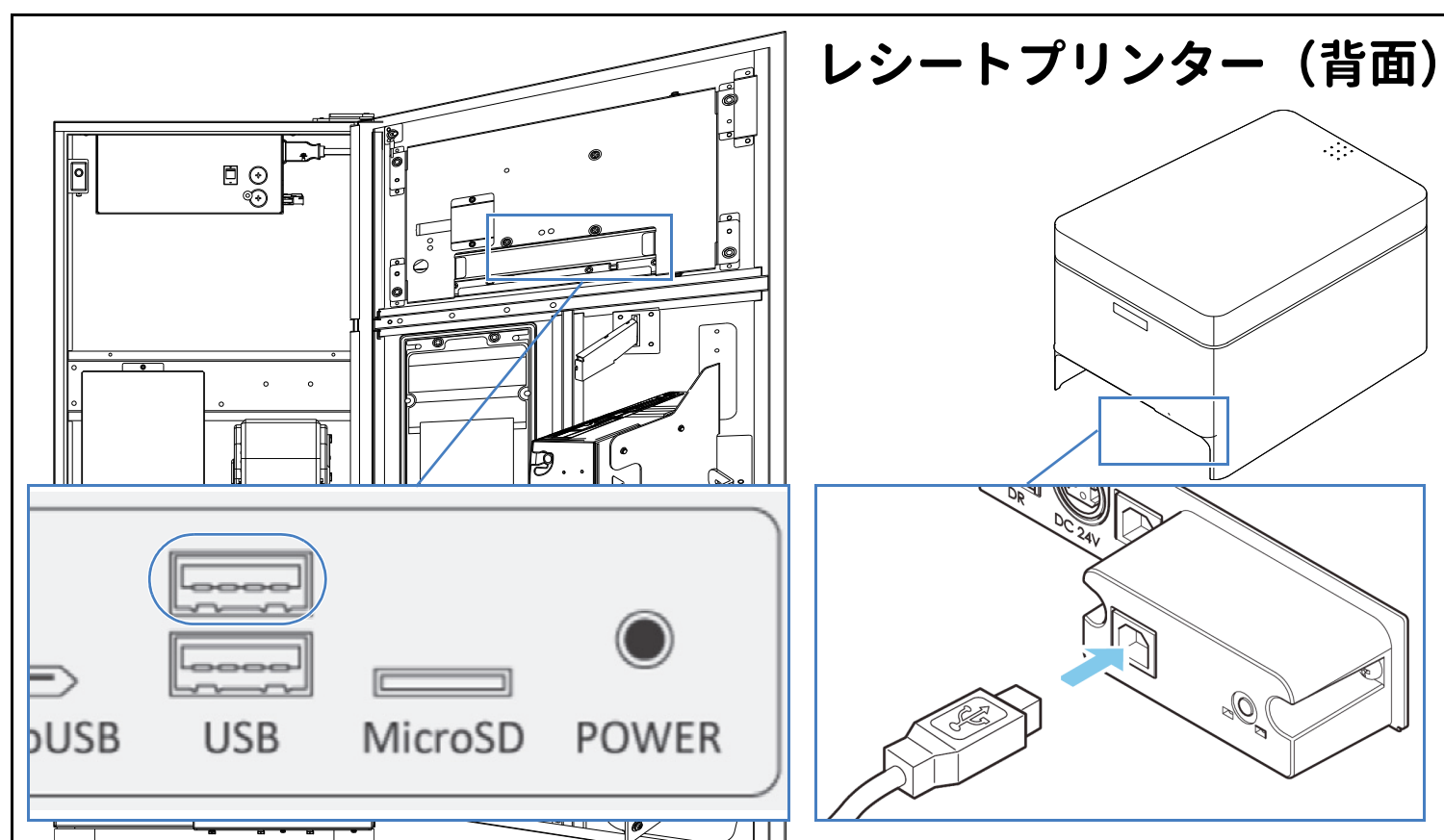


電源ランプが点灯している場合

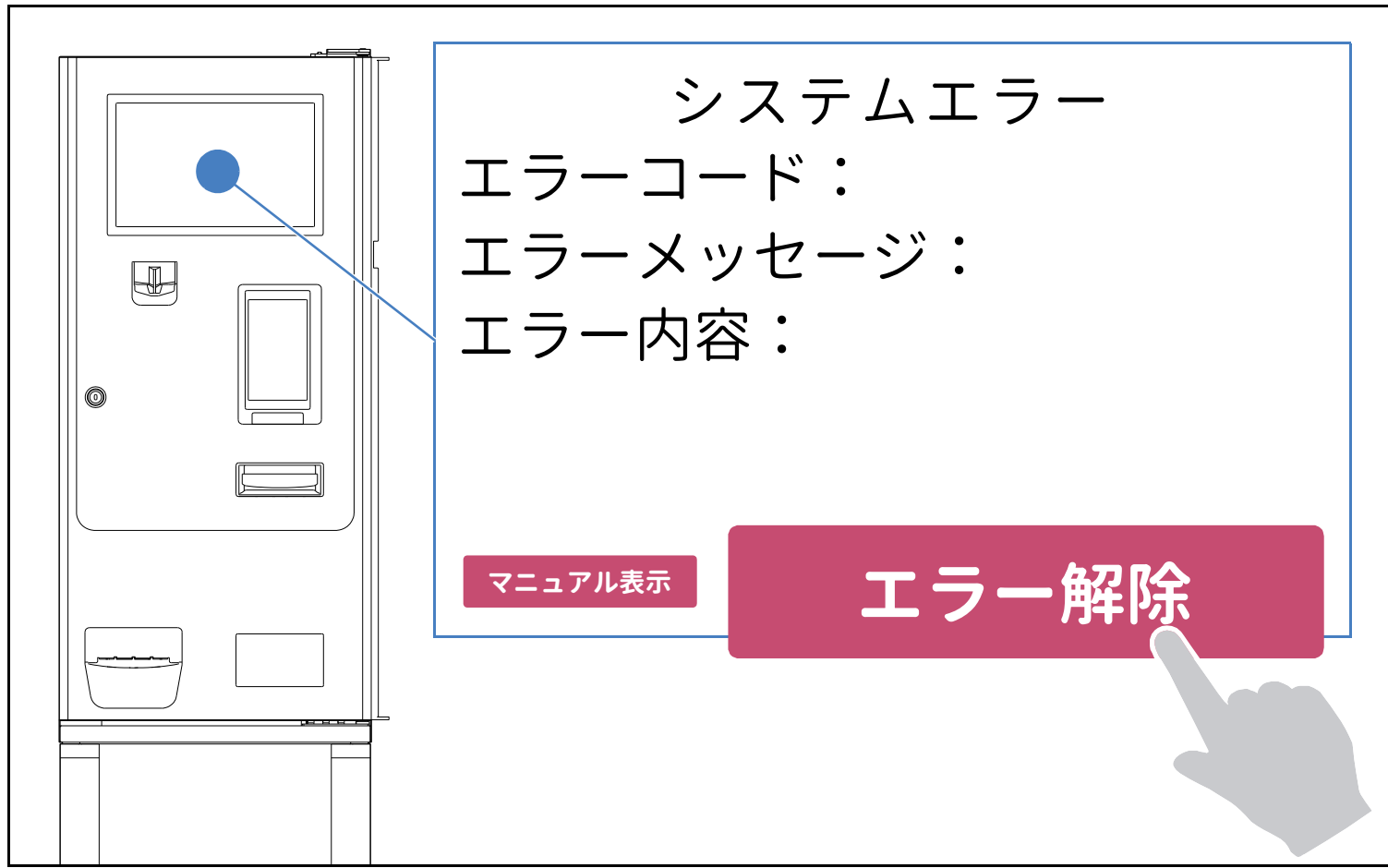
消灯している場合→手順2へ

1 レシートプリンターの“POWER” キーを2秒以上押し、電源を切ります。

2 一度 USB ケーブルを抜き、正しく接続します。

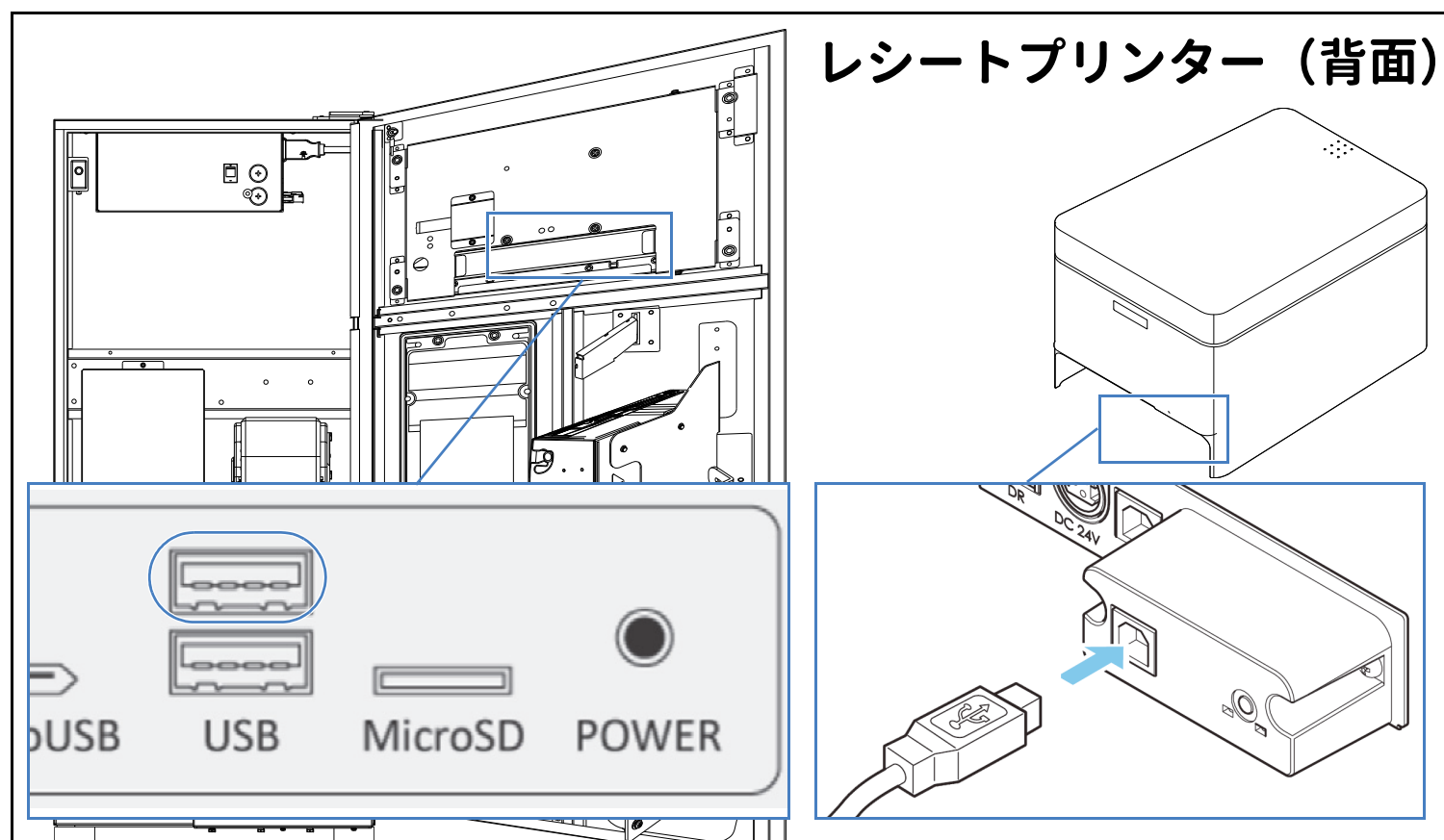
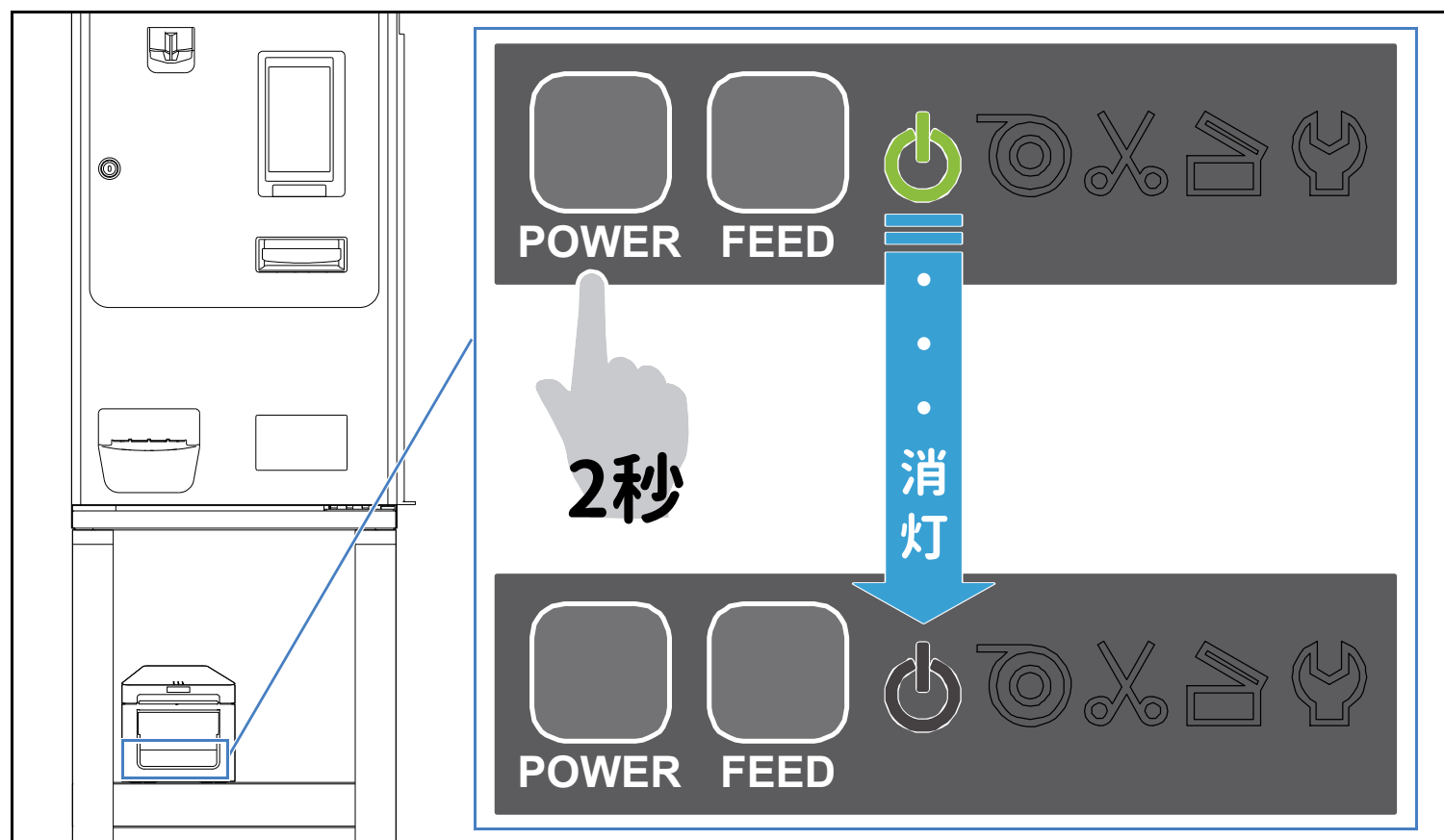


正しく接続されると、自動で電源が入り、電源ランプが点灯します。



3 エラー解除 ボタンをタップします。

エラーコード 1005



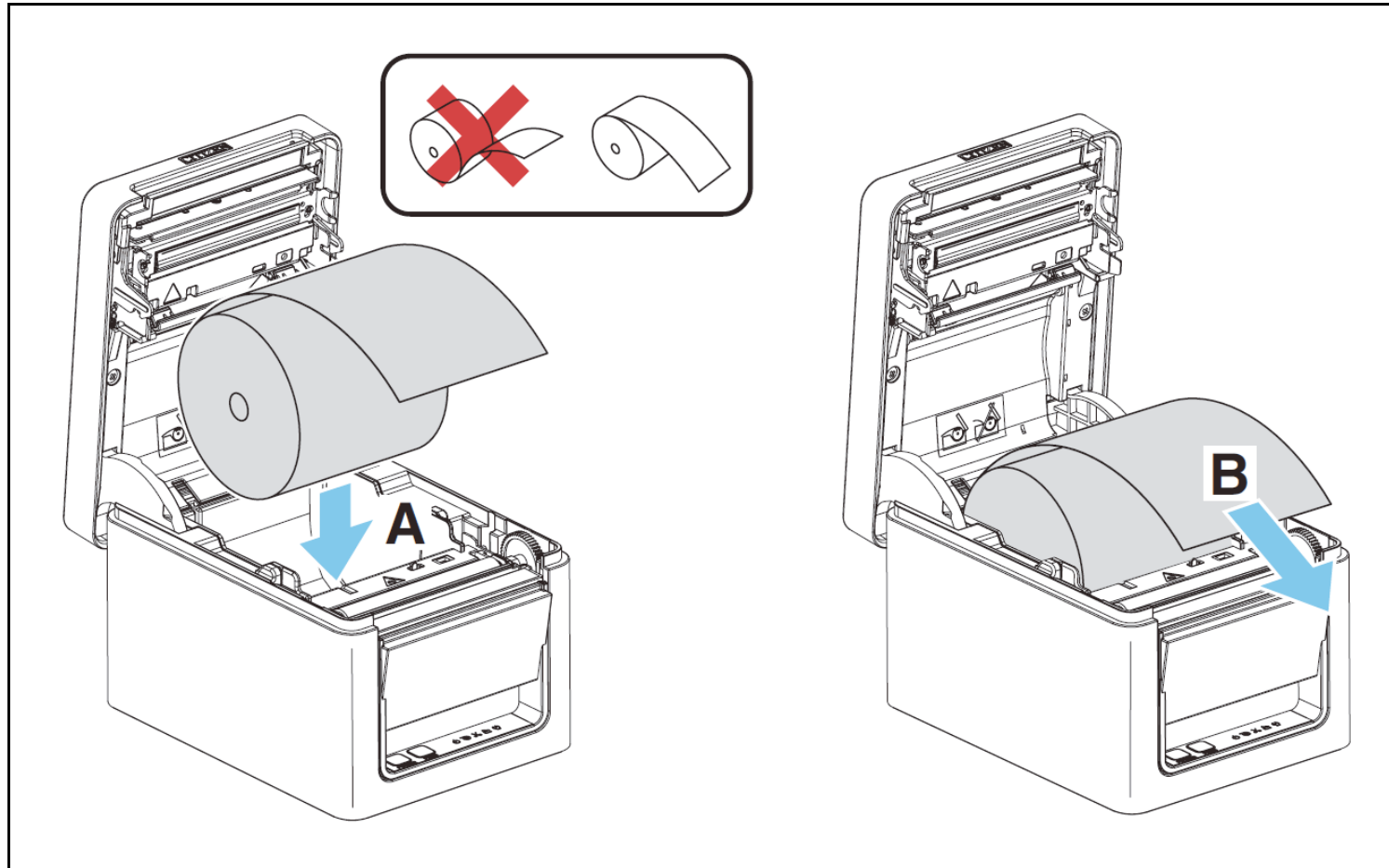
電源ランプが点灯している場合

消灯している場合→手順2へ

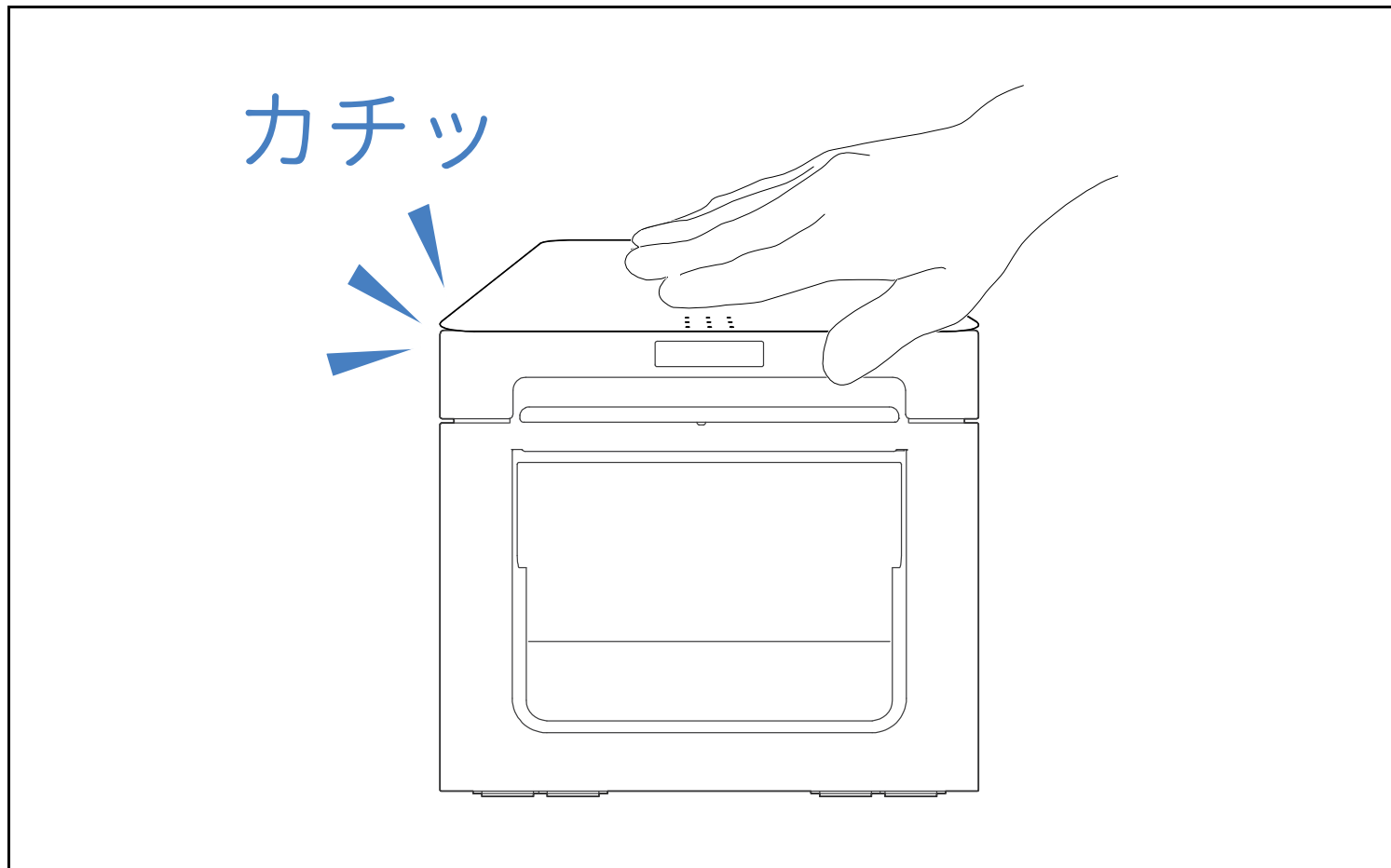
- 1 レシートプリンターの“POWER” キーを2秒以上押し、電源を切ります。
- 2 一度 USB ケーブルを抜き、正しく接続します。



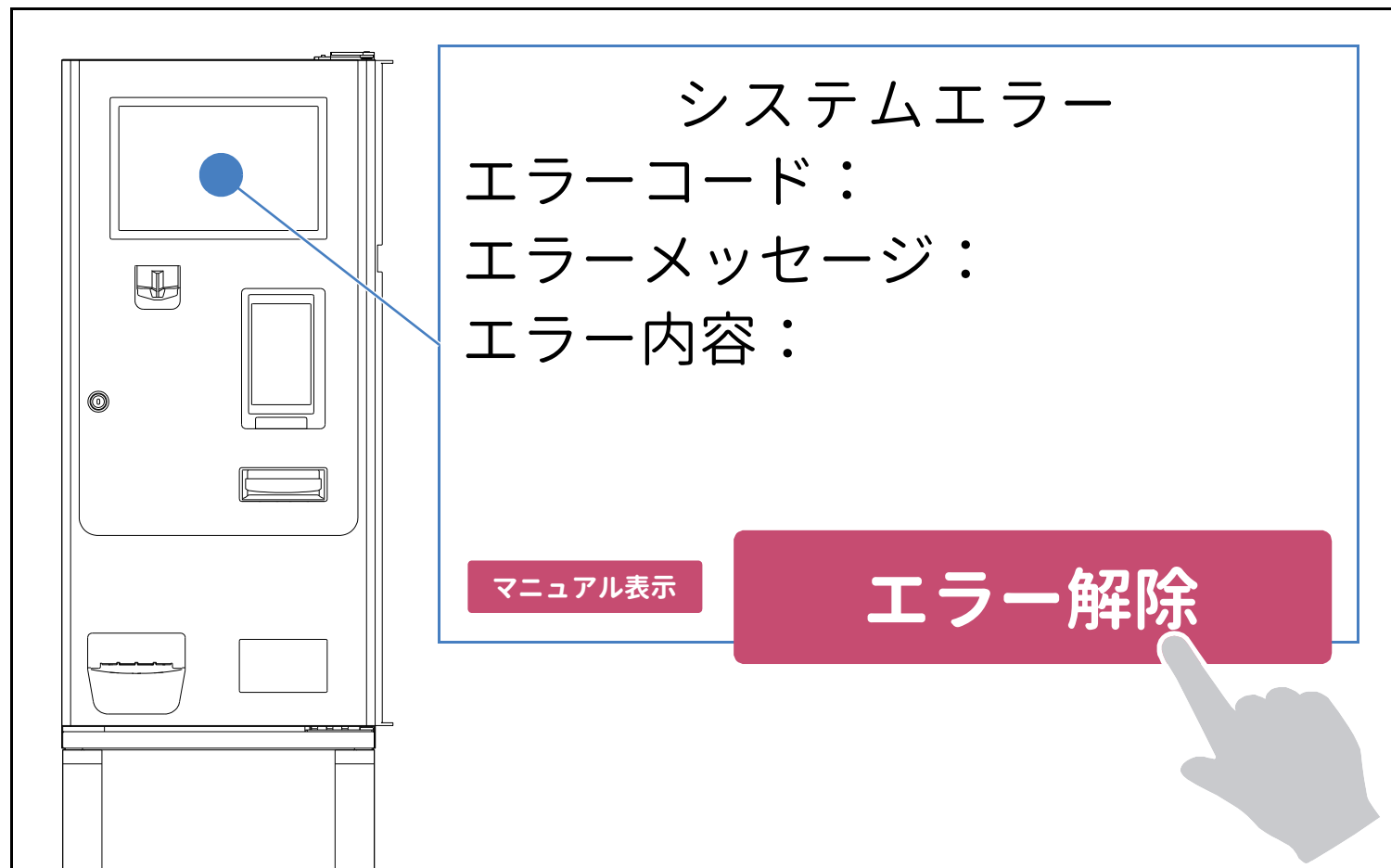
正しく接続されると、自動で電源が入り、電源ランプが点灯します。



- 3 レシートプリンターのペーパーカバーを開きます。
- 4 用紙が正しくセットされているか確認します。



- 5 レシートプリンターのペーパーカバーを、正しく閉じます。



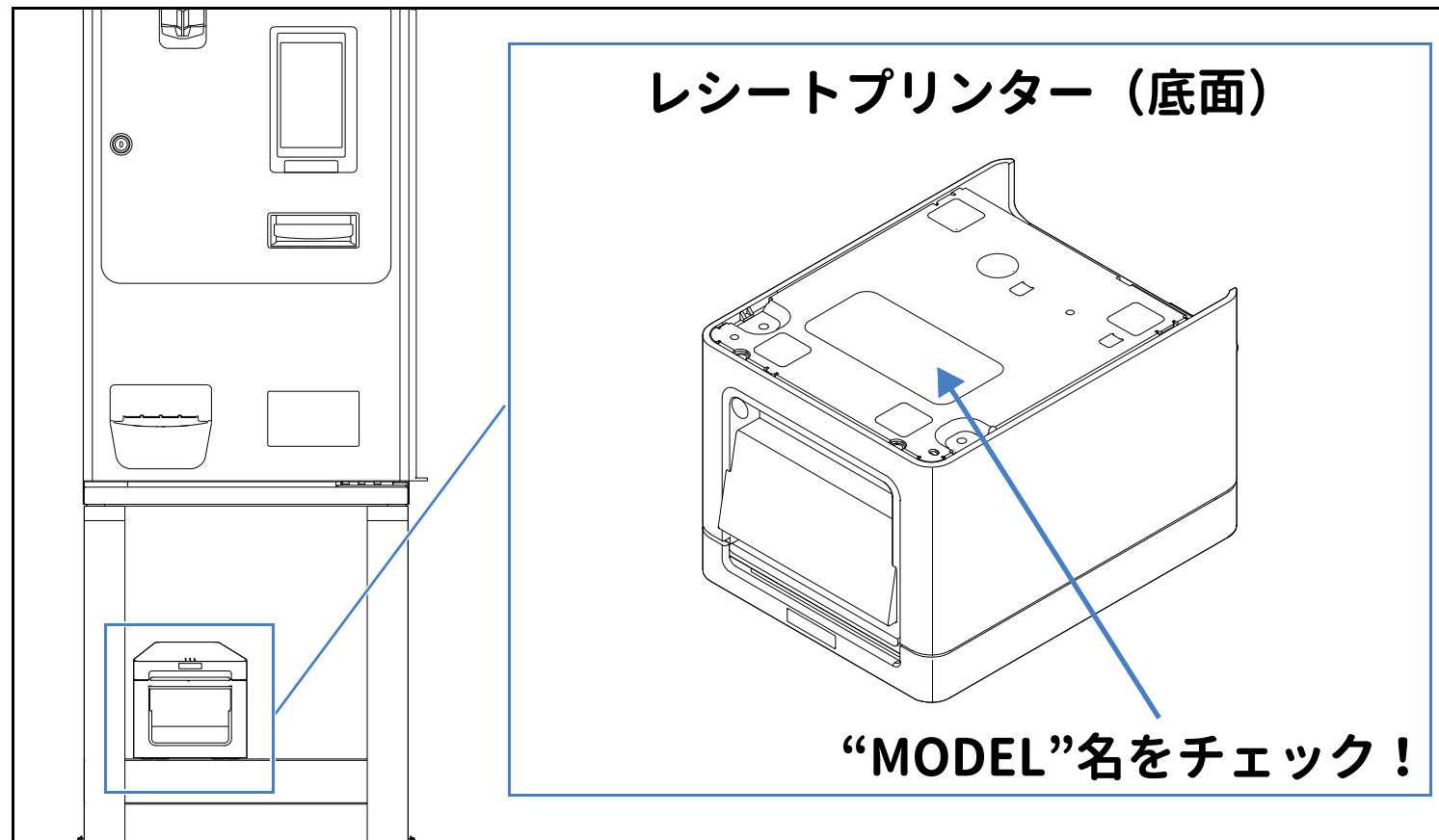
6

エラー解除

ボタンをタップします。

エラー解除後、レシートが自動で再印刷されます。

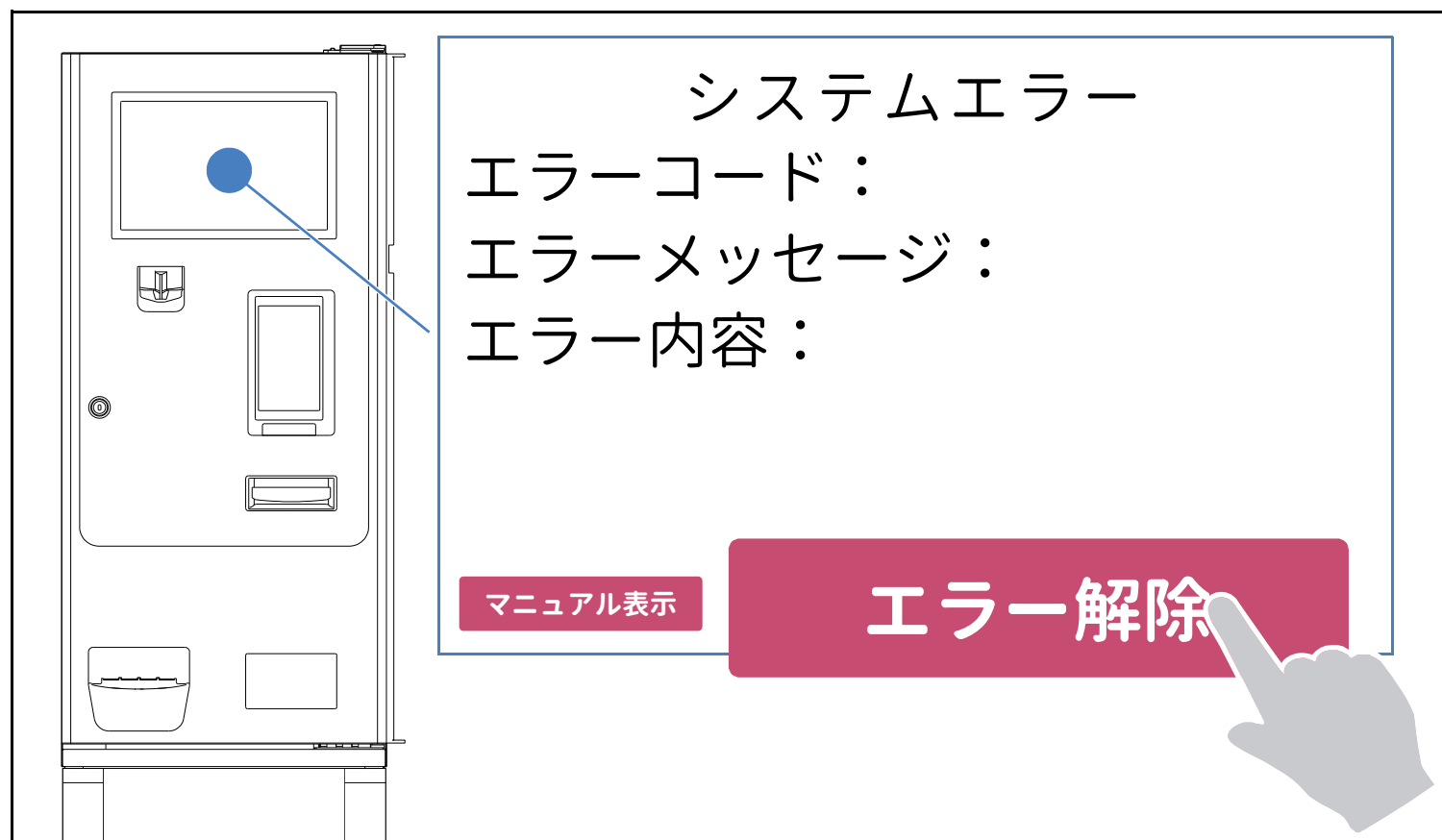
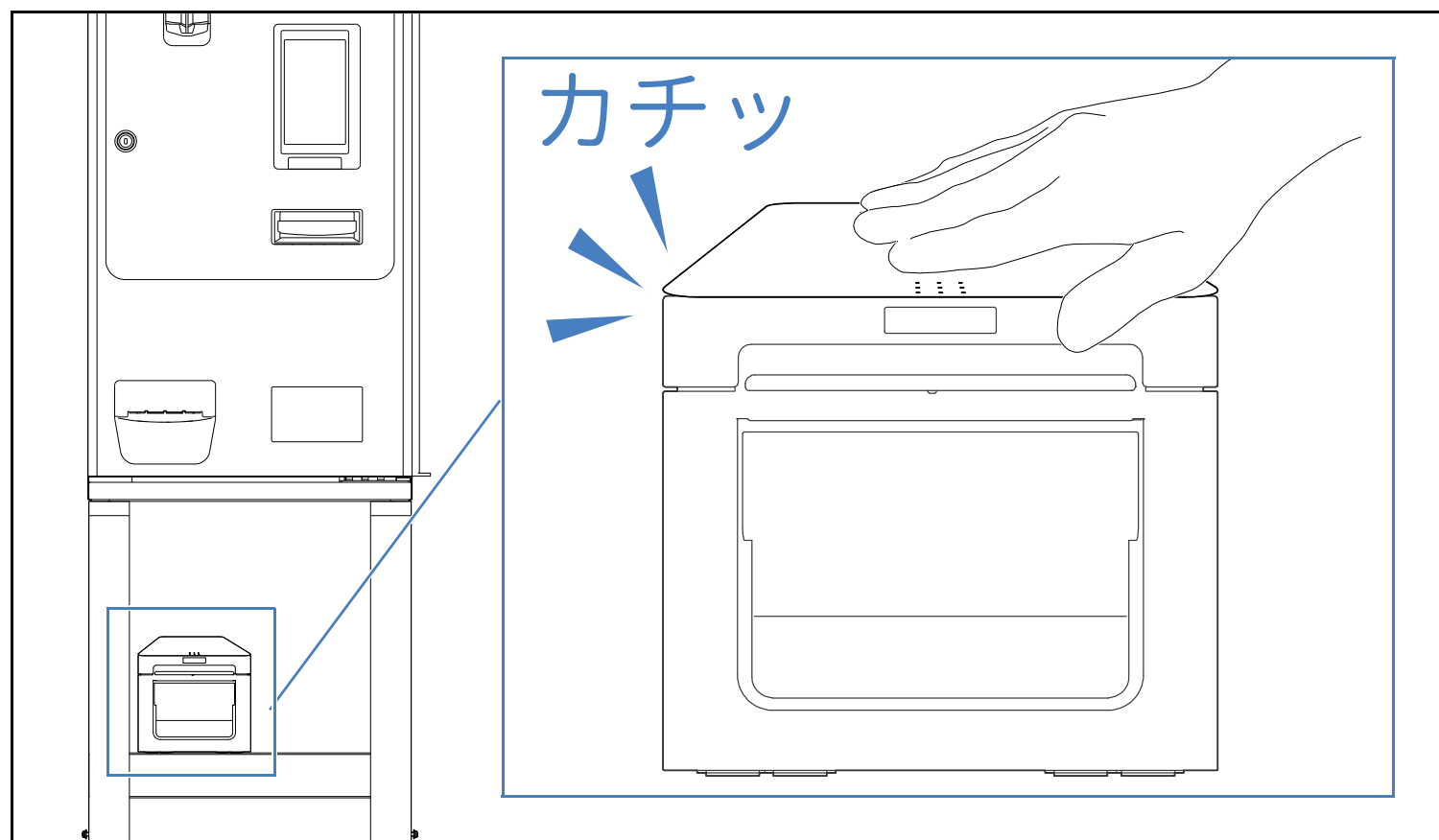
エラーコード 1004



- 1 ご使用のレシートプリンターが対応機種かどうか確認します。

対応レシートプリンター：
CITIZEN CT-S255/ レシート

エラーコード 1201

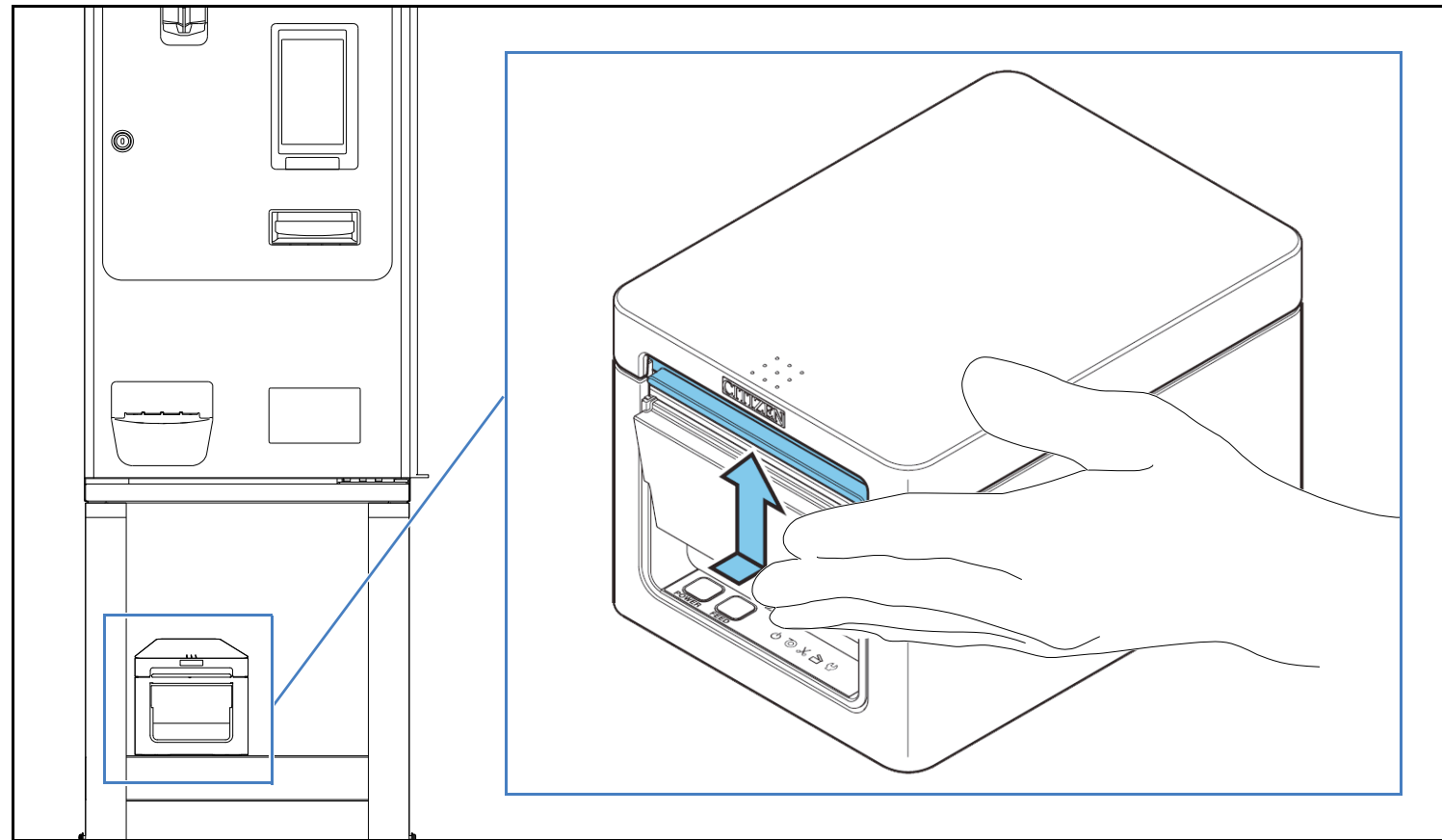


1 レシートプリンターのペーパーカバーを閉じます。

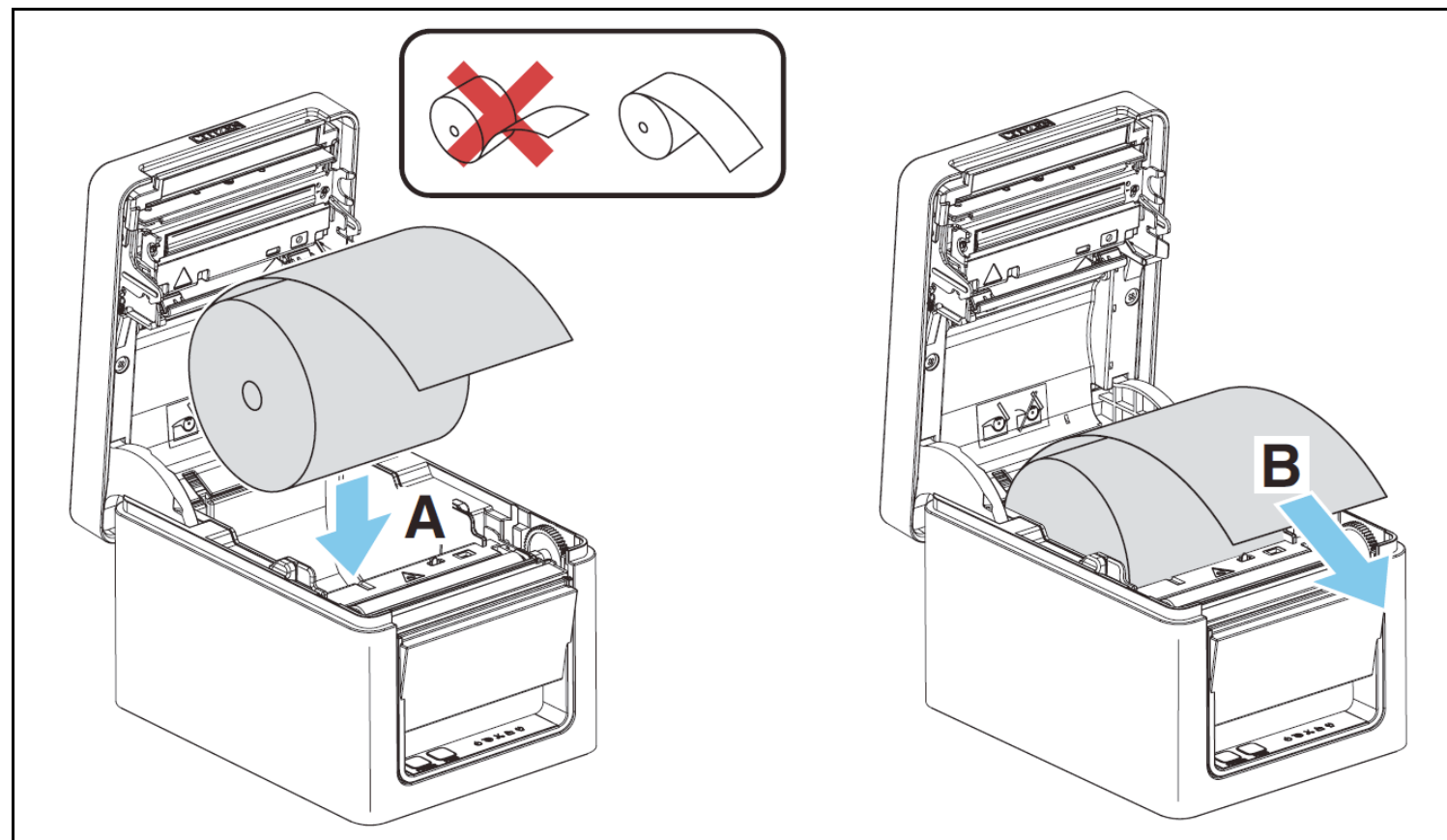
2 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラー解除後、レシートが自動で再印刷されます。

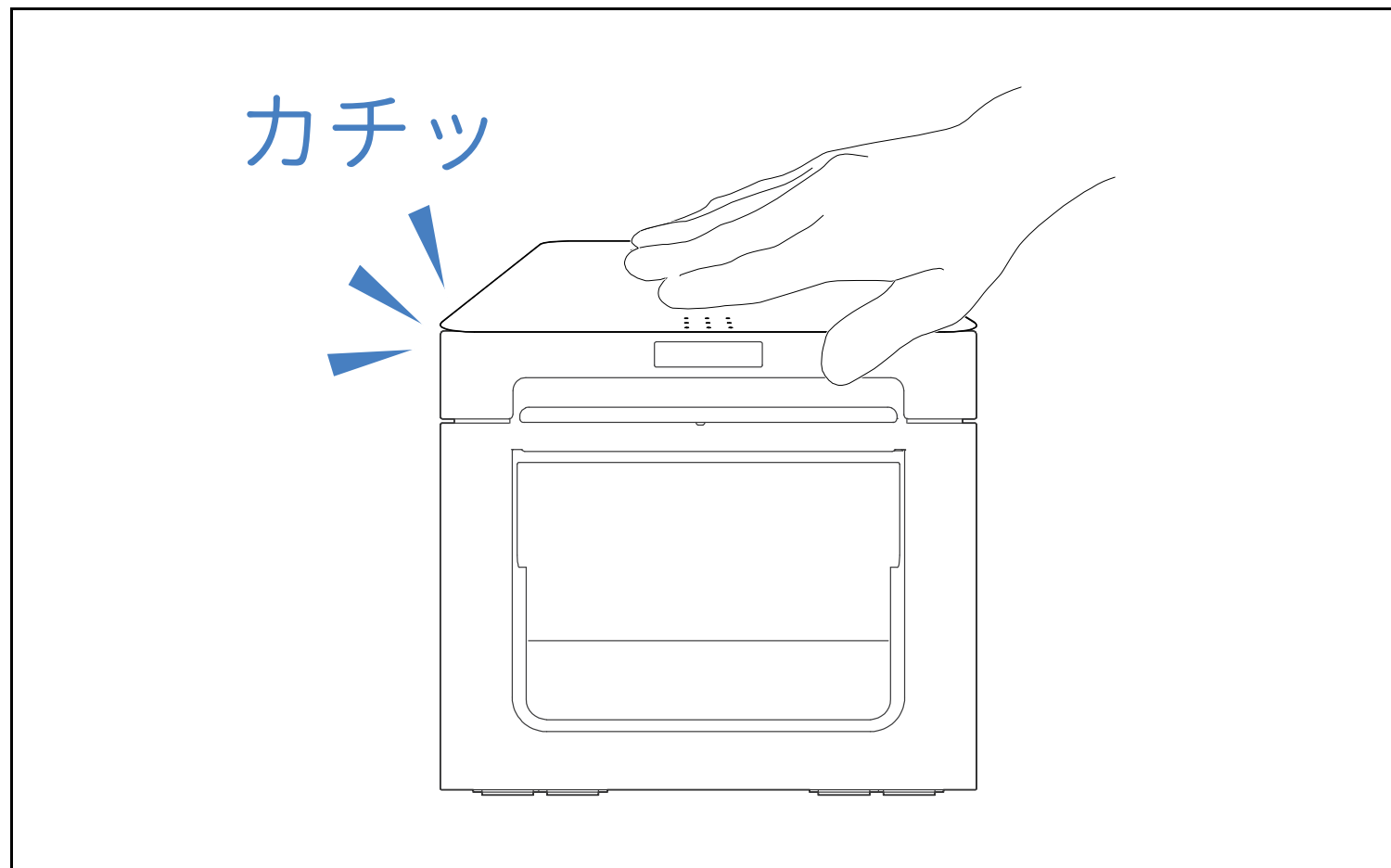
エラーコード 1202



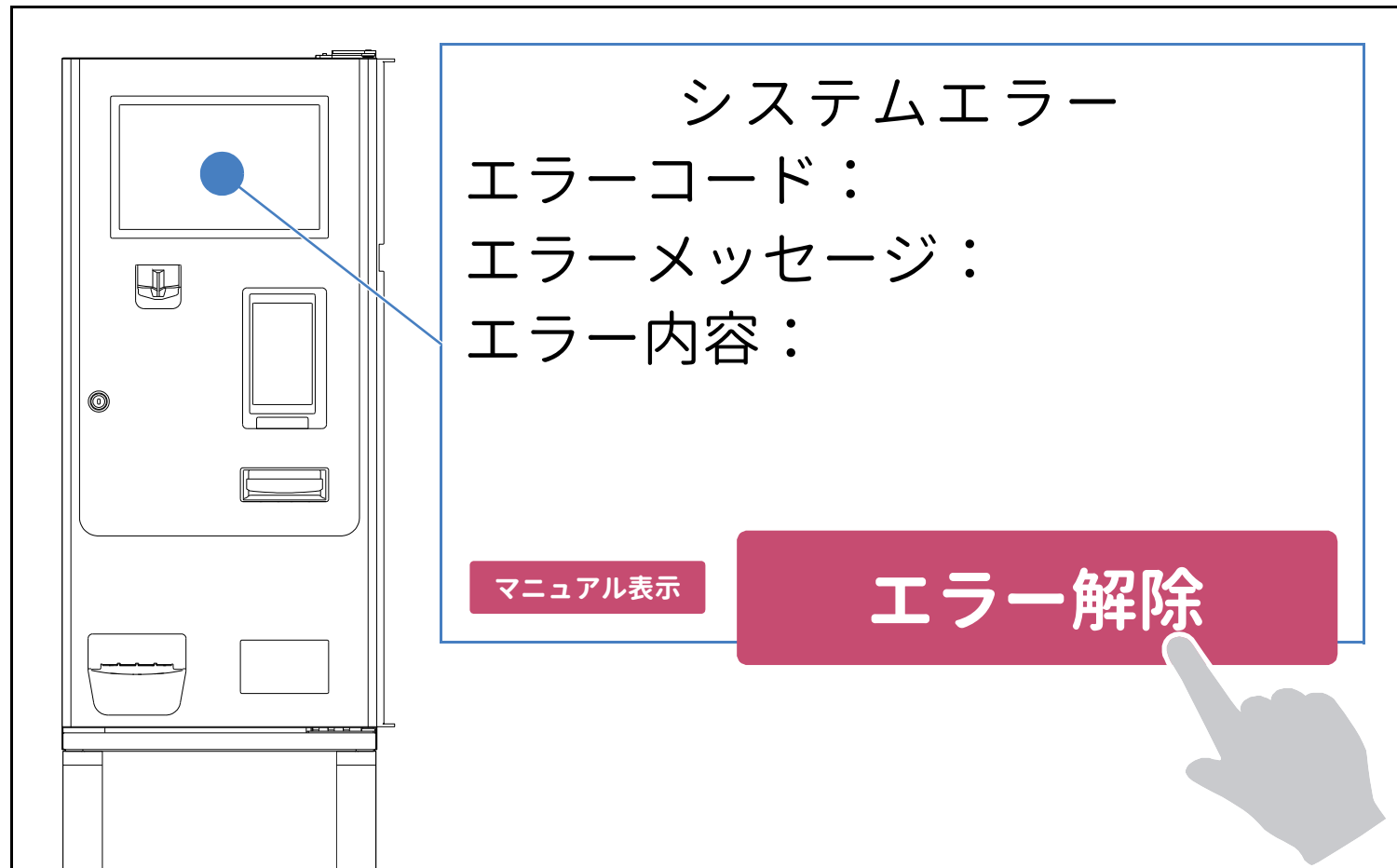
1 レシートプリンターのペーパーカバーを開きます。



2 A → B の手順で用紙を補充・交換します。



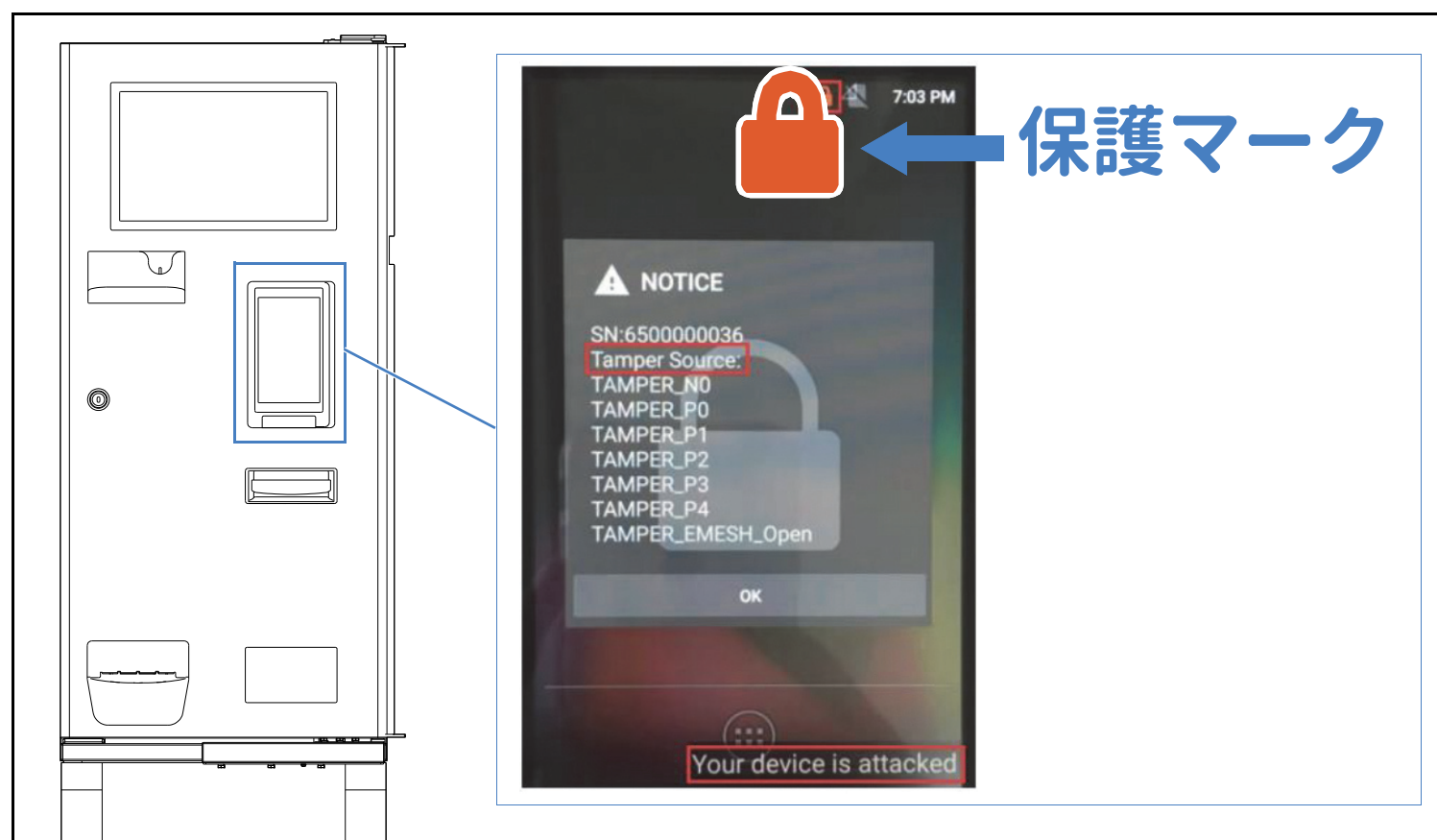
3 レシートプリンターのペーパーカバーを閉じます。



4 エラー解除ボタンをタップします。

エラー解除後、レシートが自動で再印刷されます。

エラーコード 2000



- 1 電子決済端末の画面に、保護マークが表示されていないかを確認します。



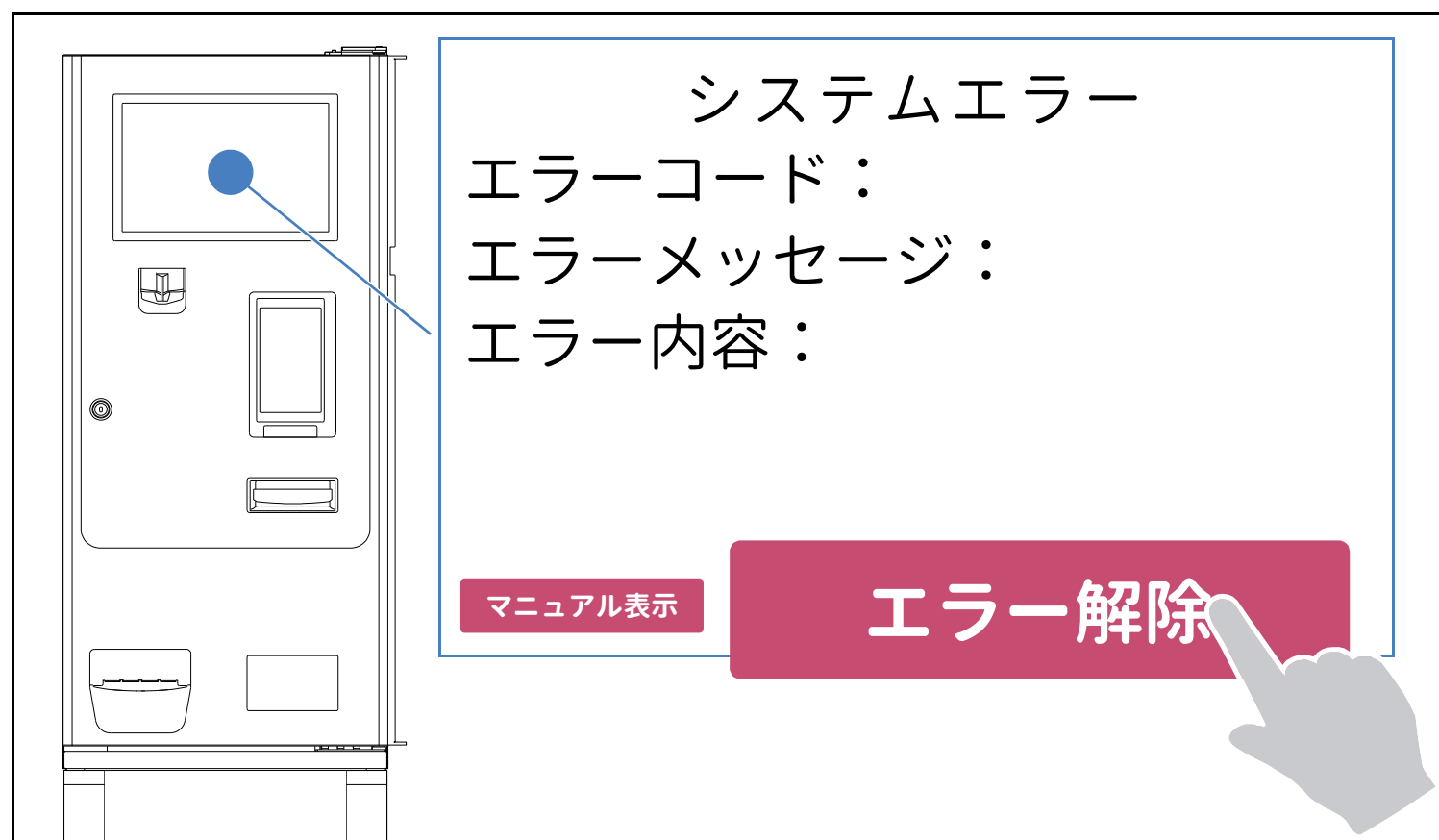
保護マークが表示されている場合、防犯機能が有効になっていますので、コールセンターまでお問合せください。

- 2 電子決済端末による決済が完了しているかどうか、電子決済端末管理画面「aegise マネジメントシステム」でご確認ください。

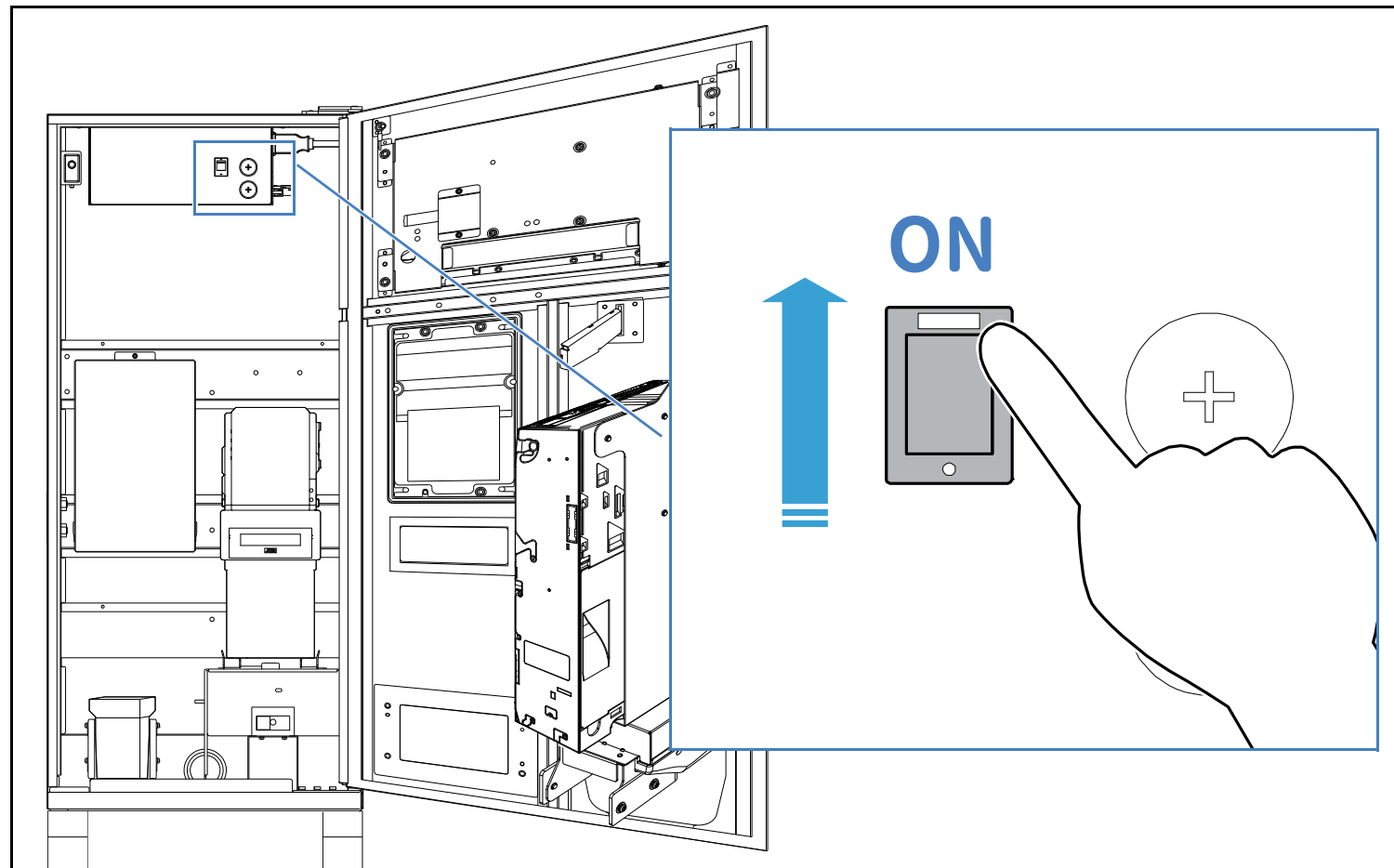
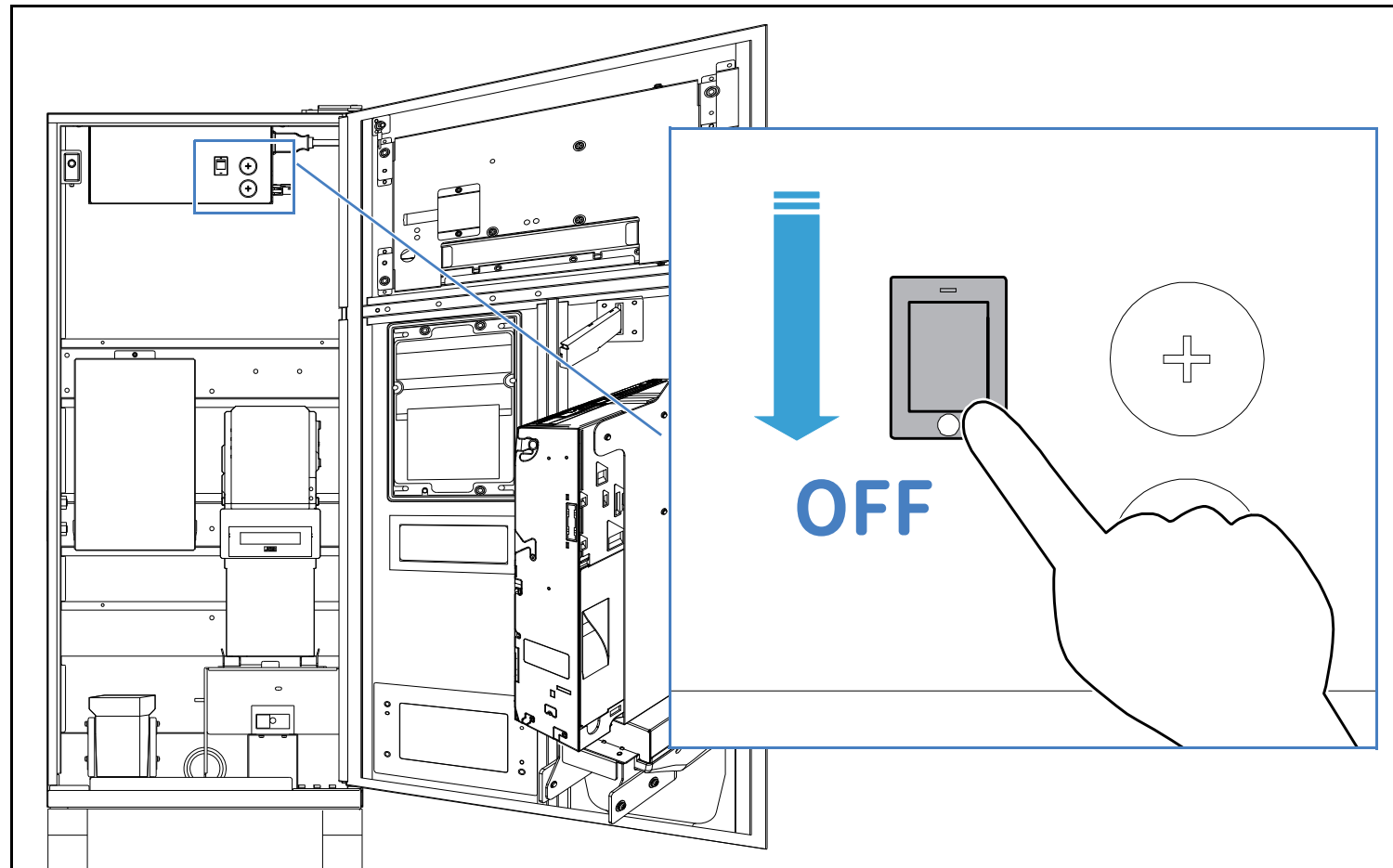
- 3 **エラー解除** ボタンをタップします。

決済が完了している場合

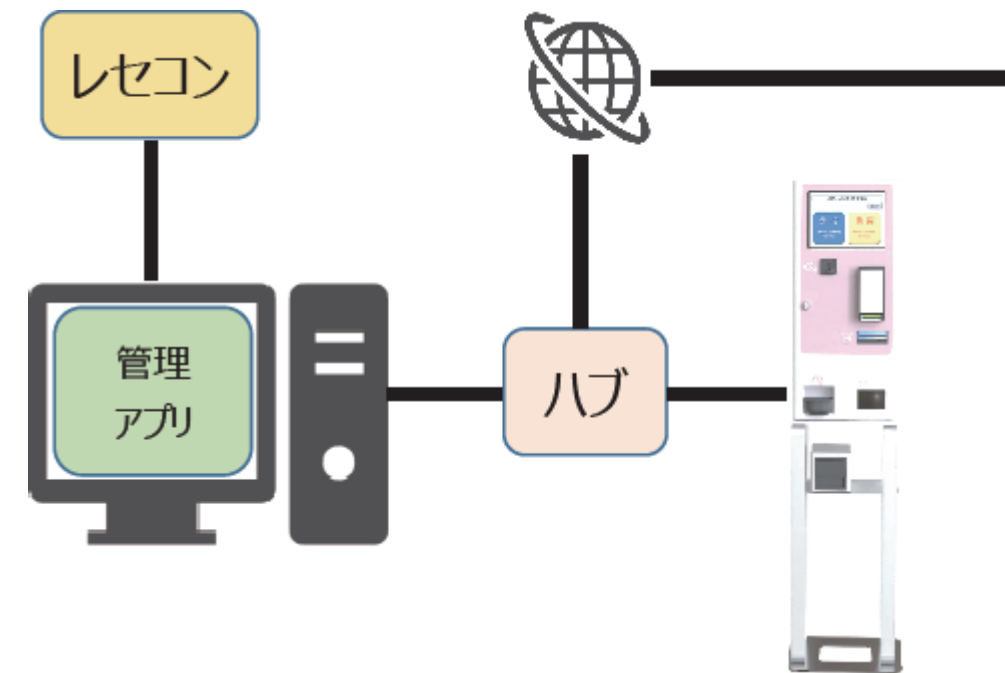
決済が完了している場合は、エラー解除後に精算機で決済しないでください。
レセコンにて領収書・明細書の印字、入金登録処理を行ってください。



エラーの表示が消えない。。。



- 4 扉を開きます。
- 5 電源を切ります。
- 6 ハブの電源や LAN ケーブルが接続されているかご確認ください。
(P.17「ネットワーク構成」参照)

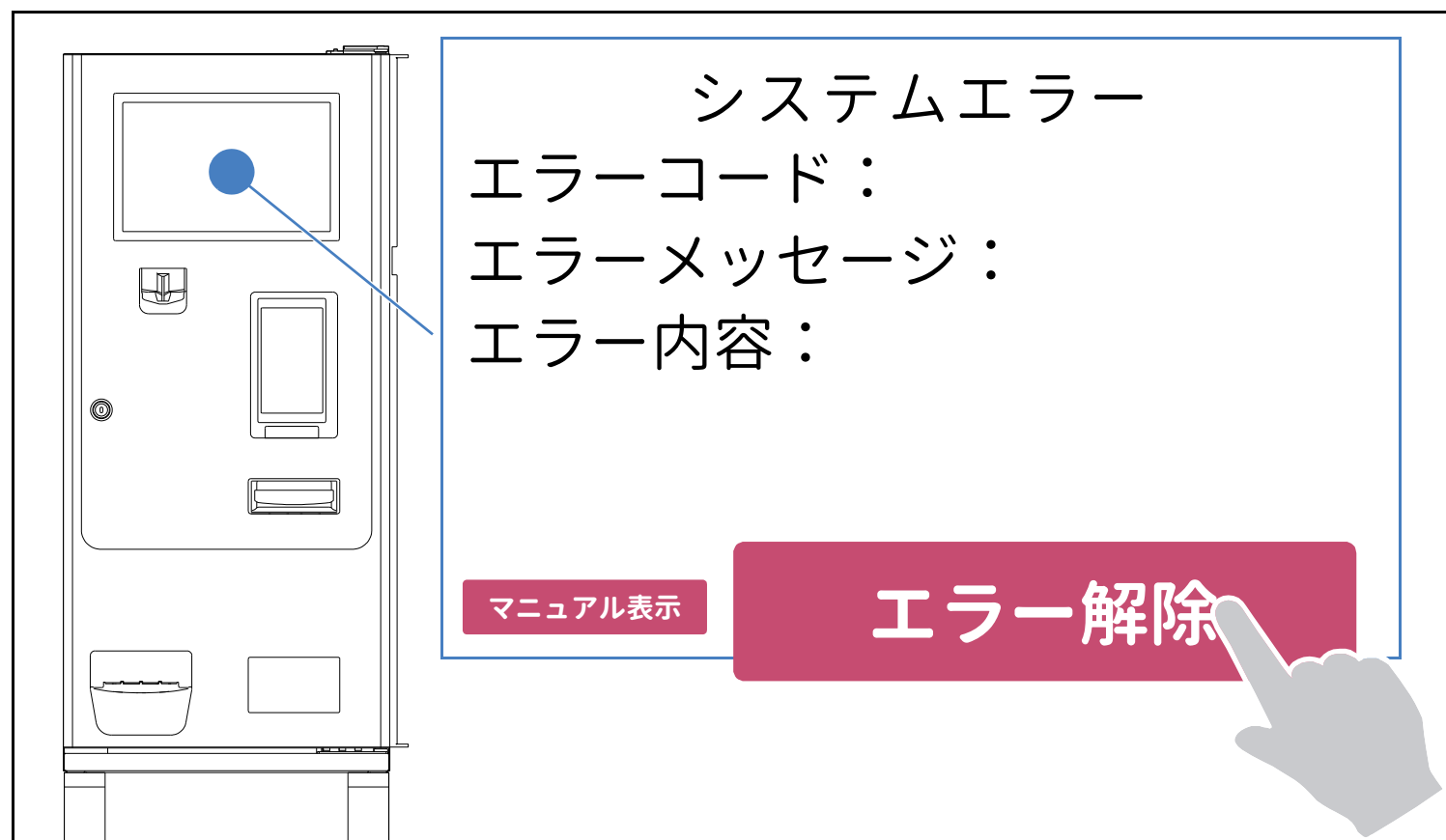


- 7 電源を入れます。

電子決済の進行状況については、別紙の「aegise マネジメントシステム」取扱説明書をご参照ください。

- 8 扉をゆっくりと閉めます。

エラーコード 3101/3240/3350/3352/3380/3381/3401



1 エラー解除 ボタンをタップします。

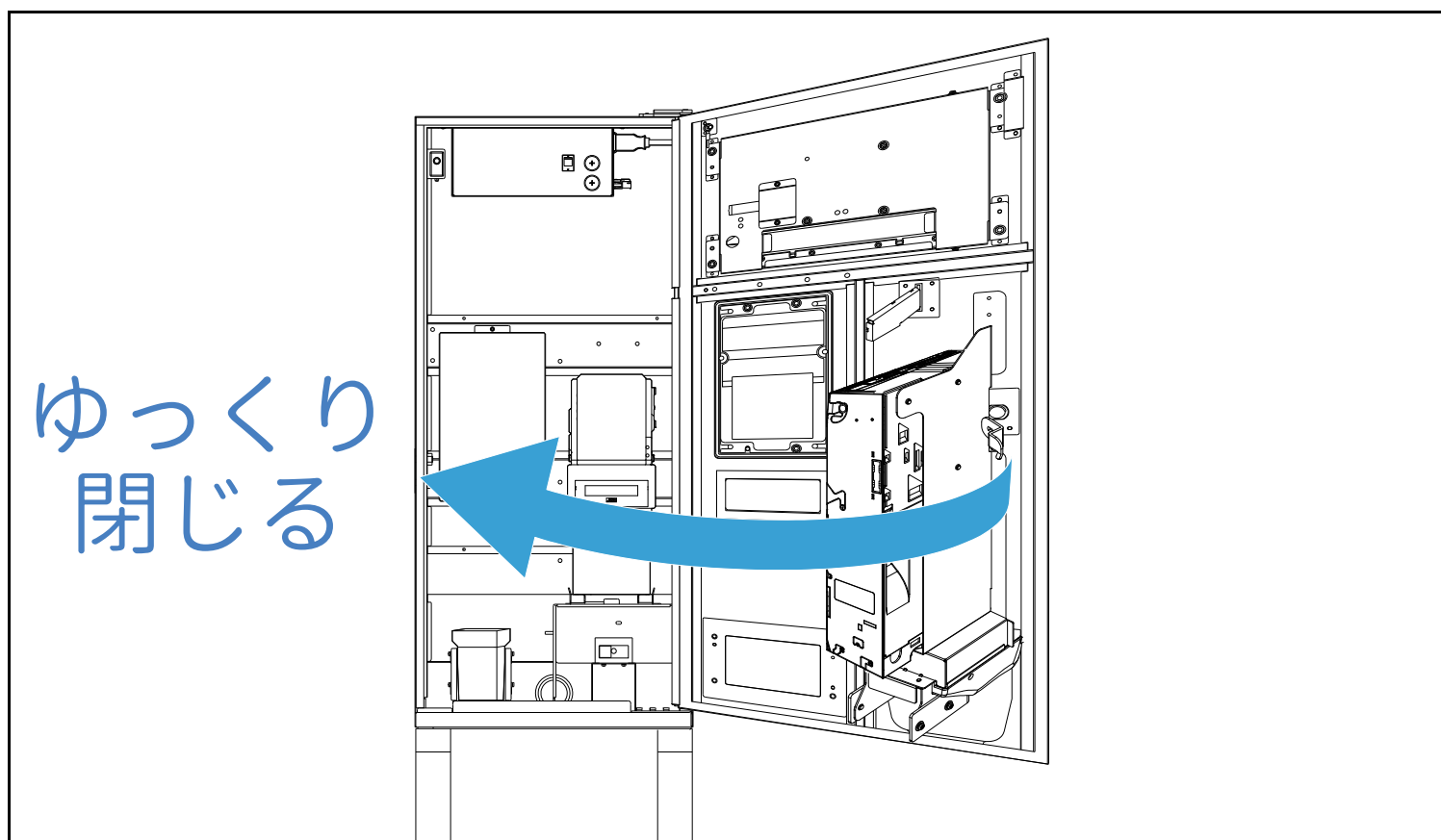
エラーコード“3380”が発生した場合

エラーコード 3380 が発生すると、有高情報が全てクリアされます。

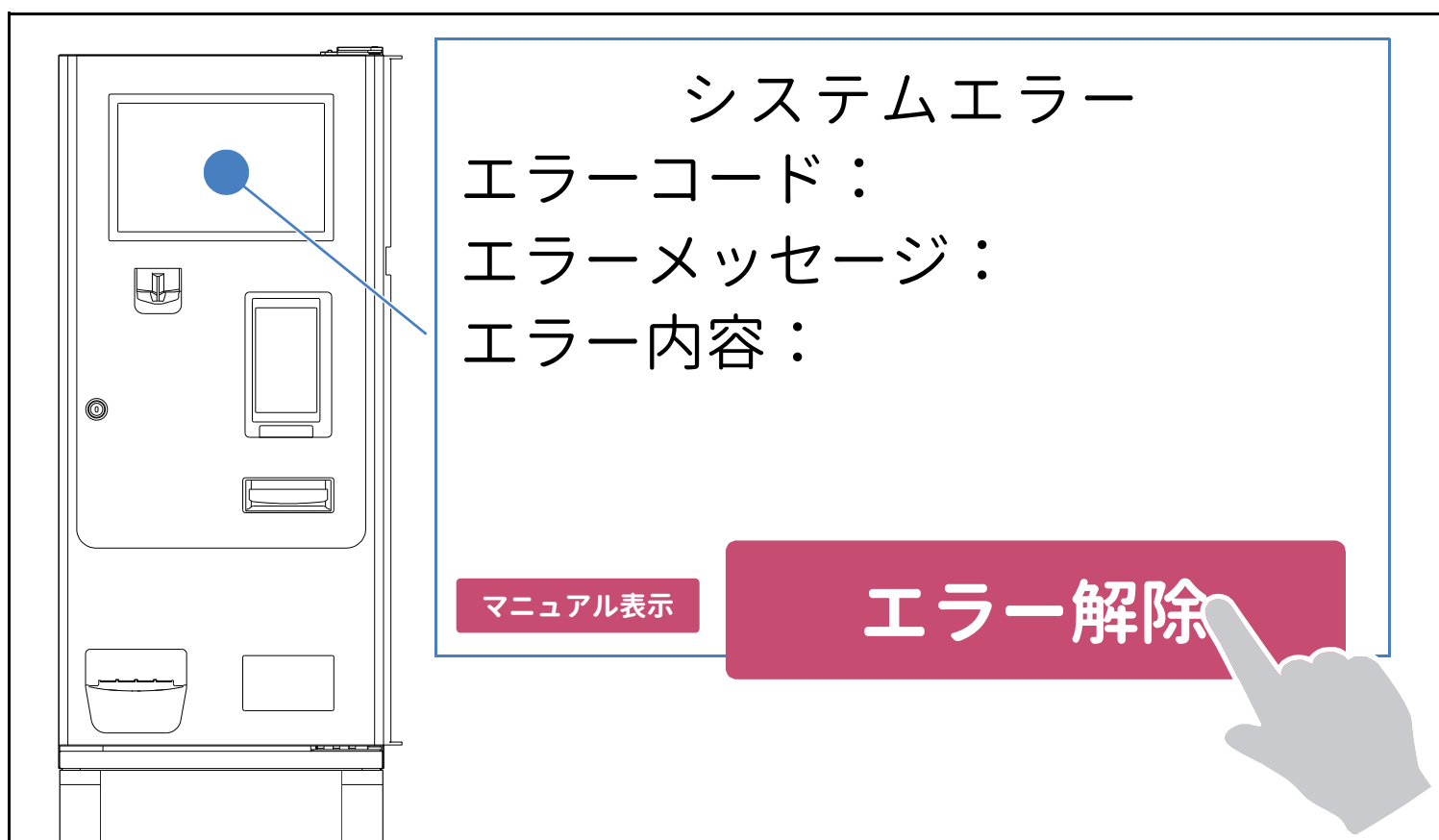
エラー解除後に以下の操作を行ってください。

- (1) 現金を全回収します。(P.91)
- (2) もう一度はじめてから釣銭補充をやり直します。(P.85)

エラーコード 4003

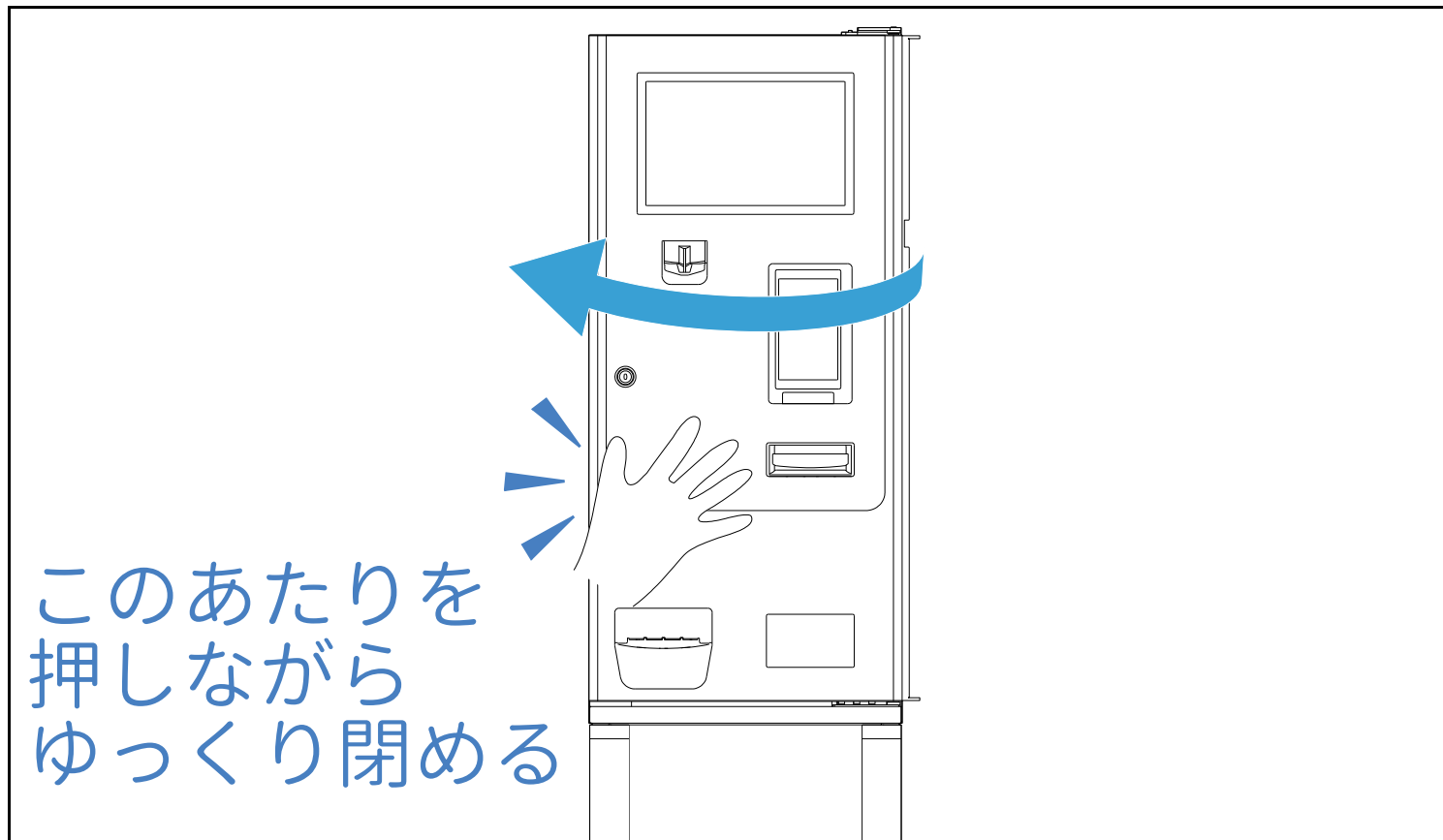
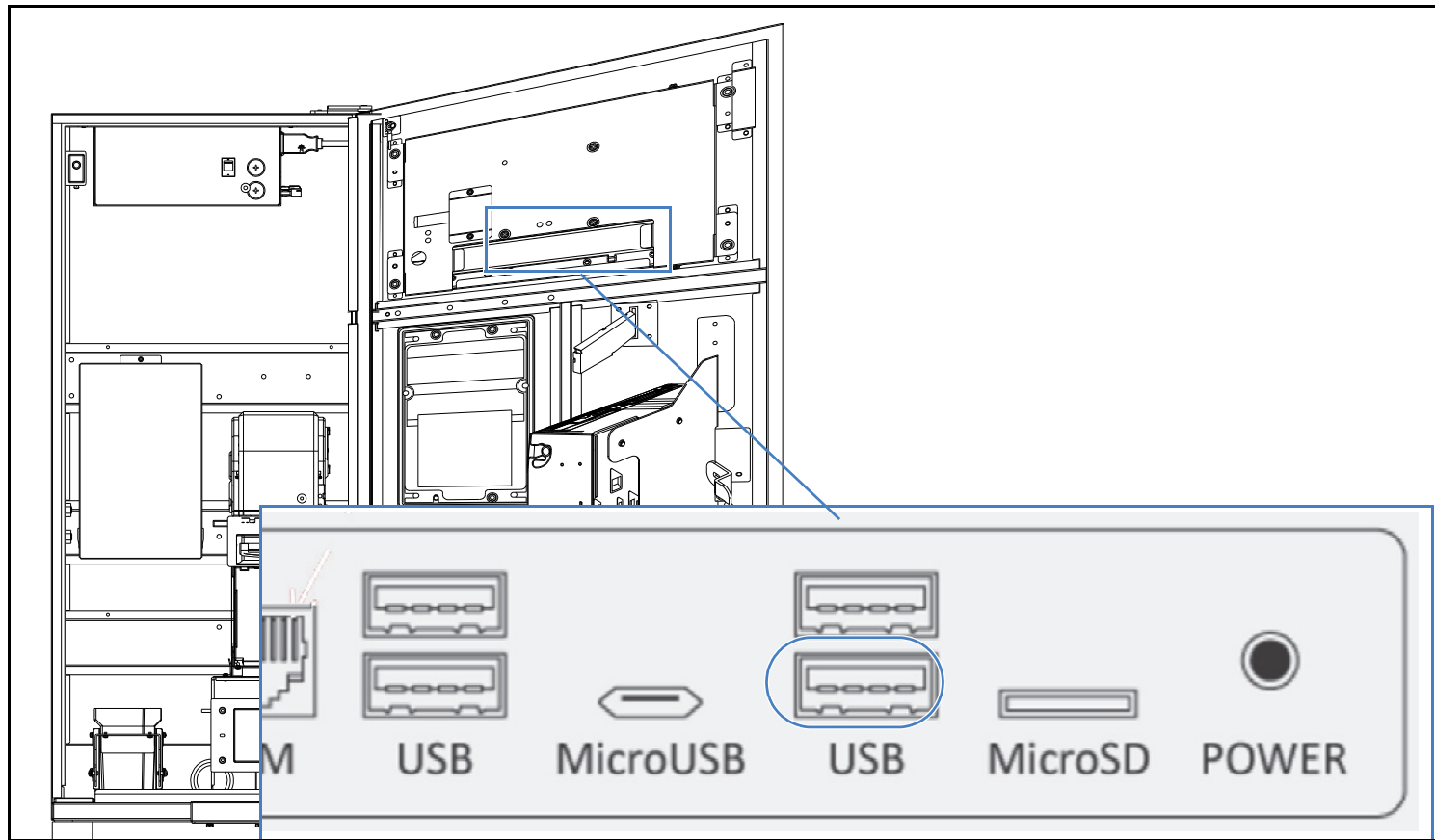


1 扉をゆっくりと閉めます。

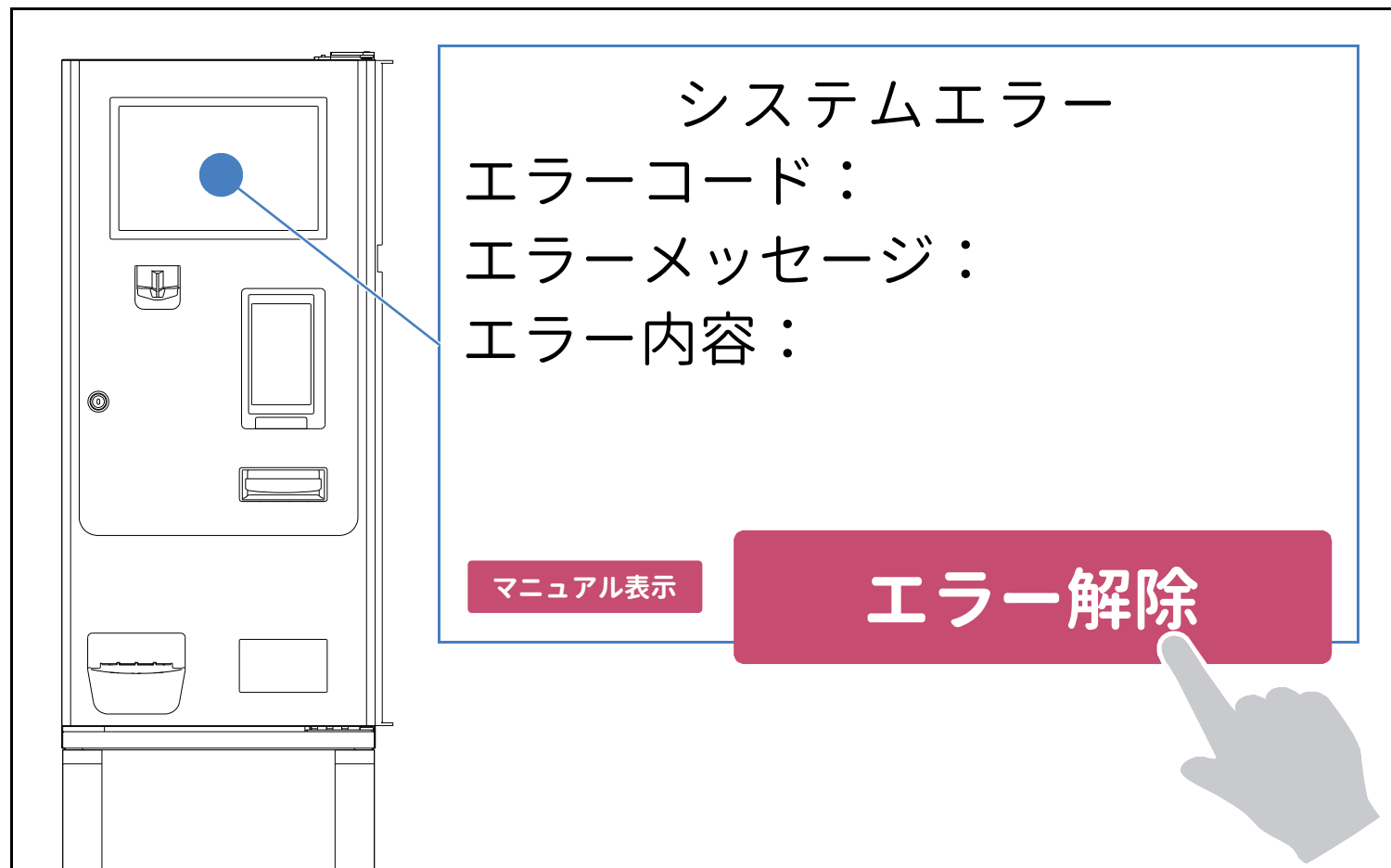


2 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーコード 3301/3302/3305



- 1 扉を開きます。
- 2 制御基板の USB ケーブルが正しく接続されているか確認します。
- 3 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

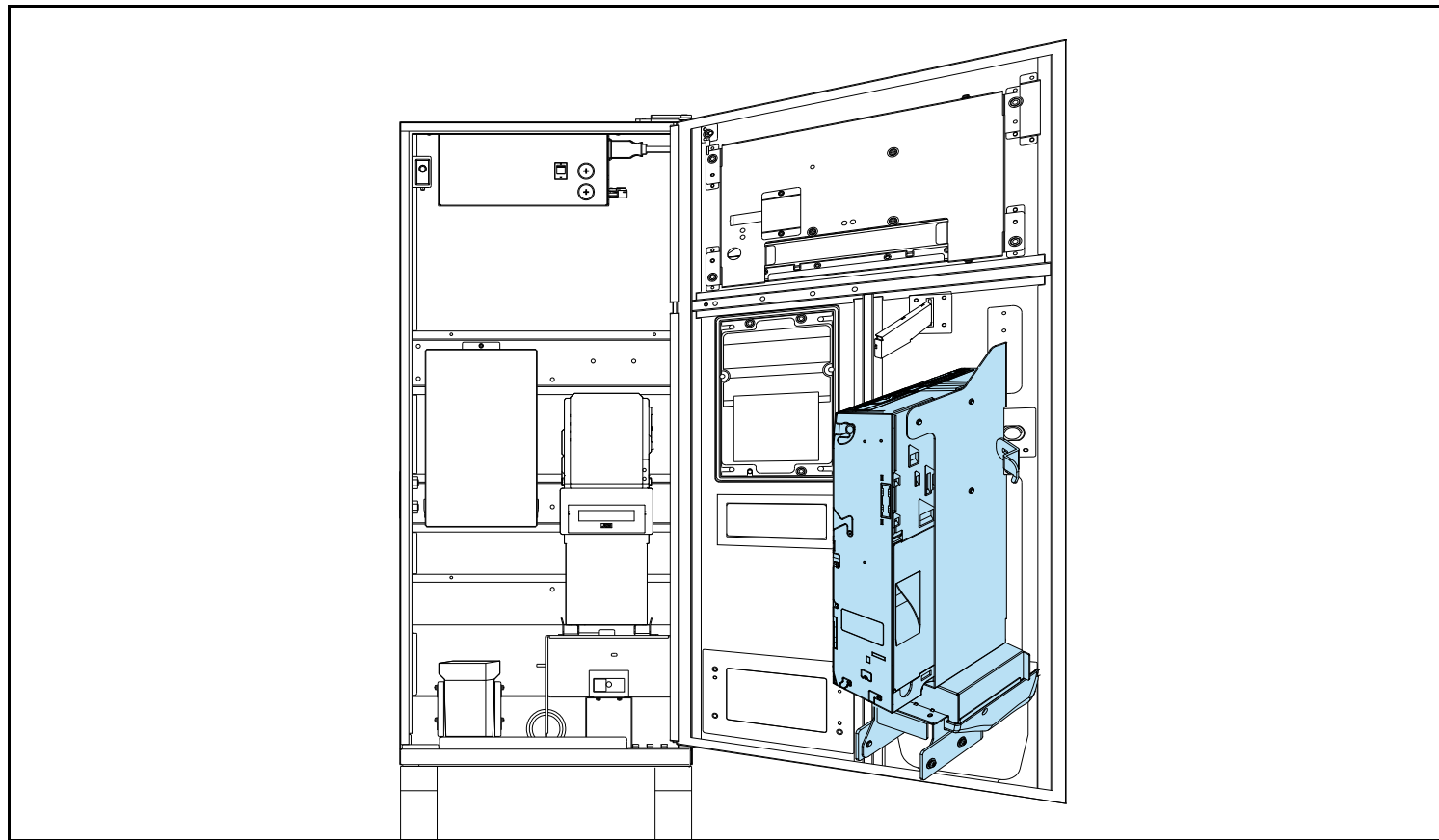


4

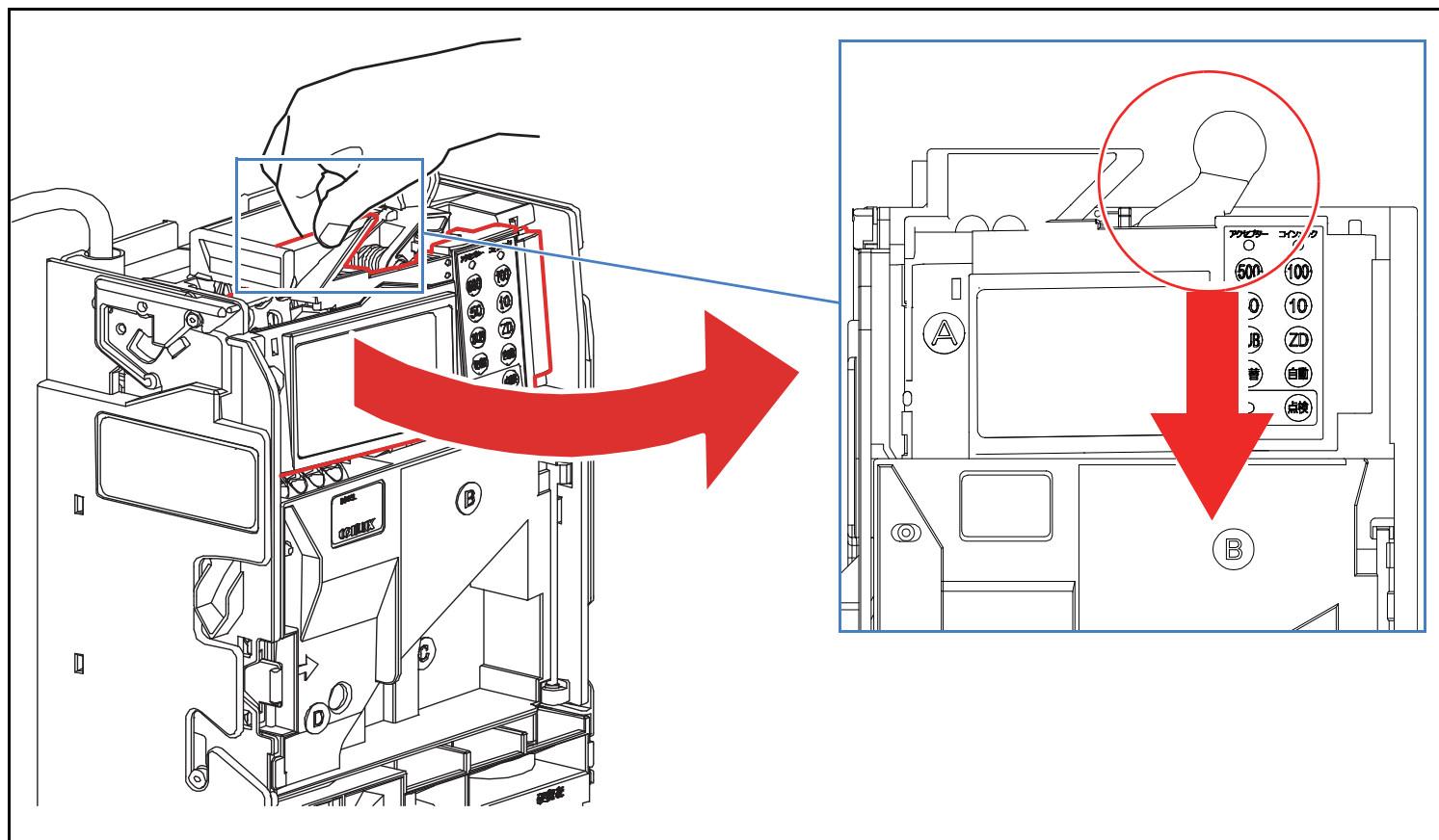
エラー解除

ボタンをタップします。

エラーコード 3103



1 扉を開きます。

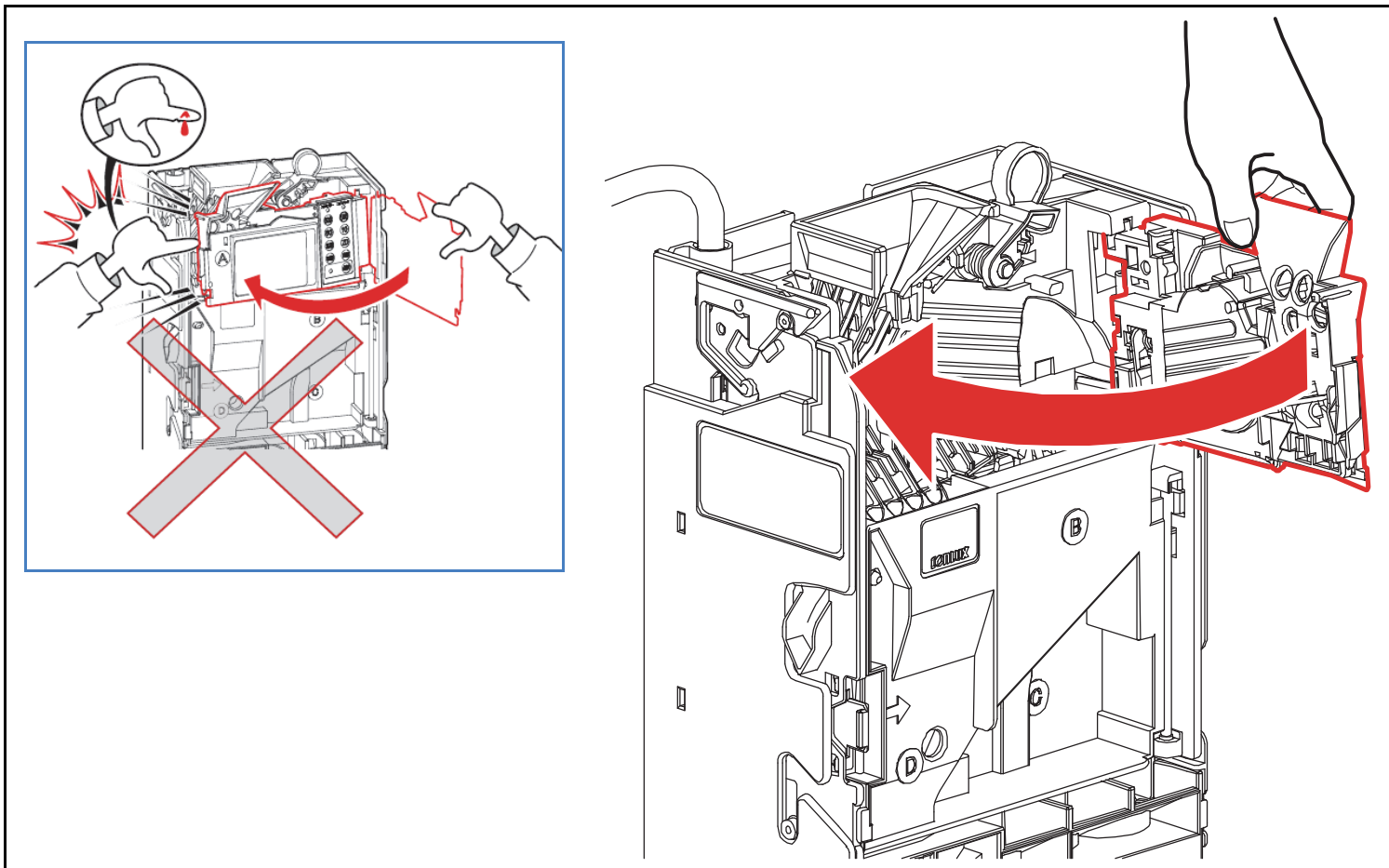


2 返却スイッチを押して、ゲートを手前に開きます。



注意

ゲートを開く時、指を挟まないよう十分ご注意ください。注意をおこたり作業すると、指を挟みけがをする恐れがあります。

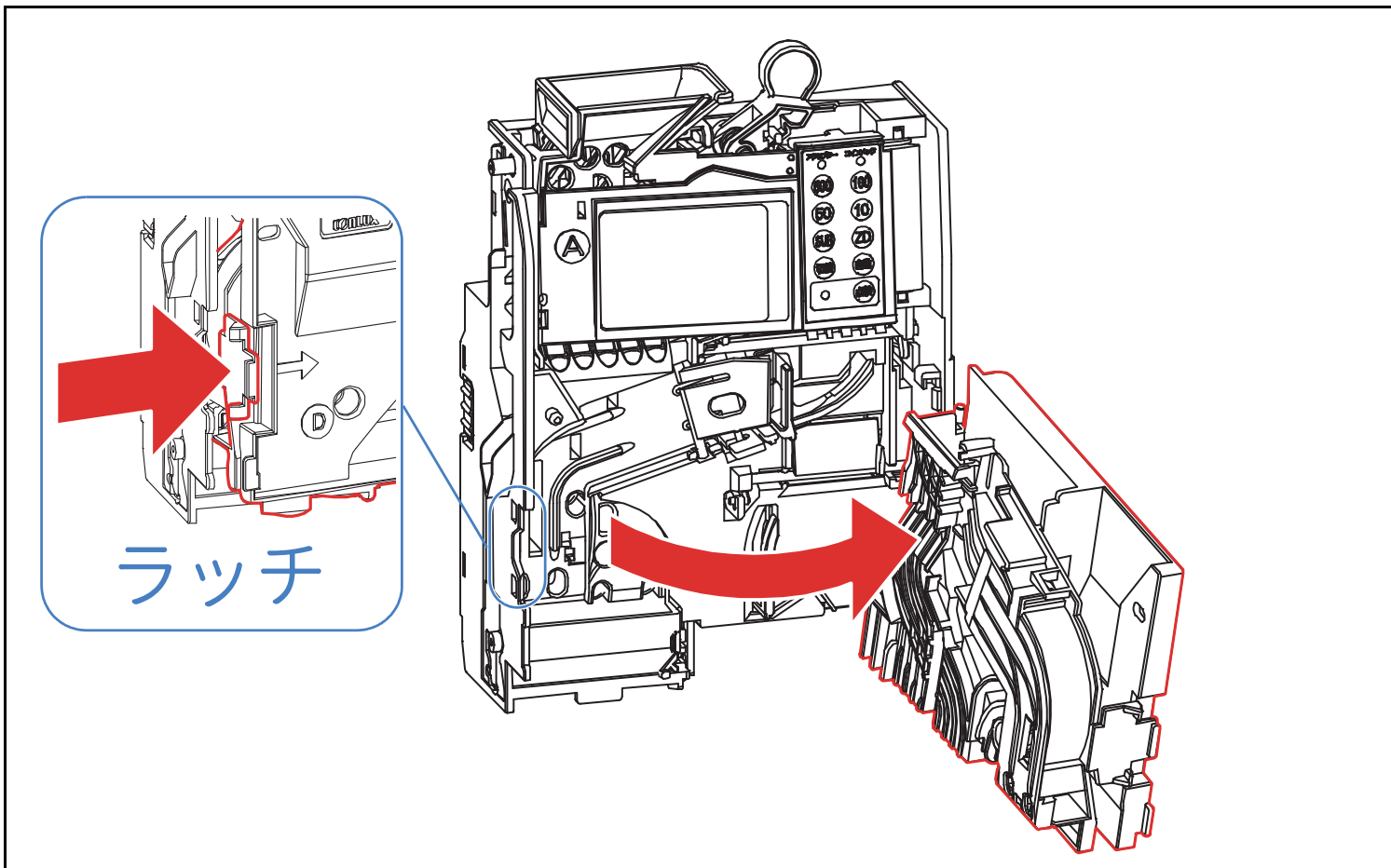


- 3 異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。
- 4 ゲートをゆっくり戻します。



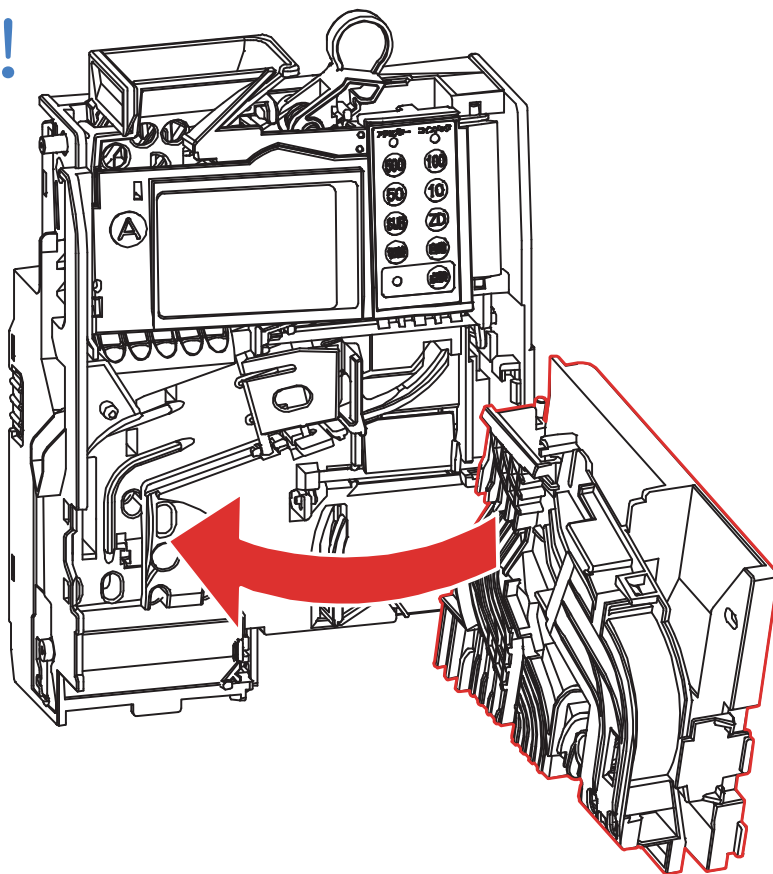
注意

ゲートを強く戻すと、部品の破損などにより故障の原因となるばかりでなく、指を挟みけがをするおそれがあります。



- 5 ラッチを外し、Assy 通路カバーを手前に開きます。
- 6 異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。

必ず閉じる！



7 ASSY 通路カバーを閉じます。



注意

作業後は、Assy 通路カバーを必ず閉じてください。

ASSY 通路カバーが正しく取り付けられていない、または開いた状態だと、誤作動や故障の原因となります。

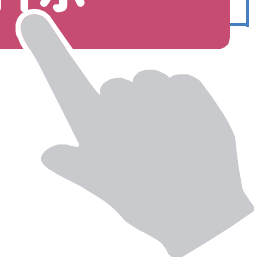
8 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

9 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーコード：
エラーメッセージ：
エラー内容：

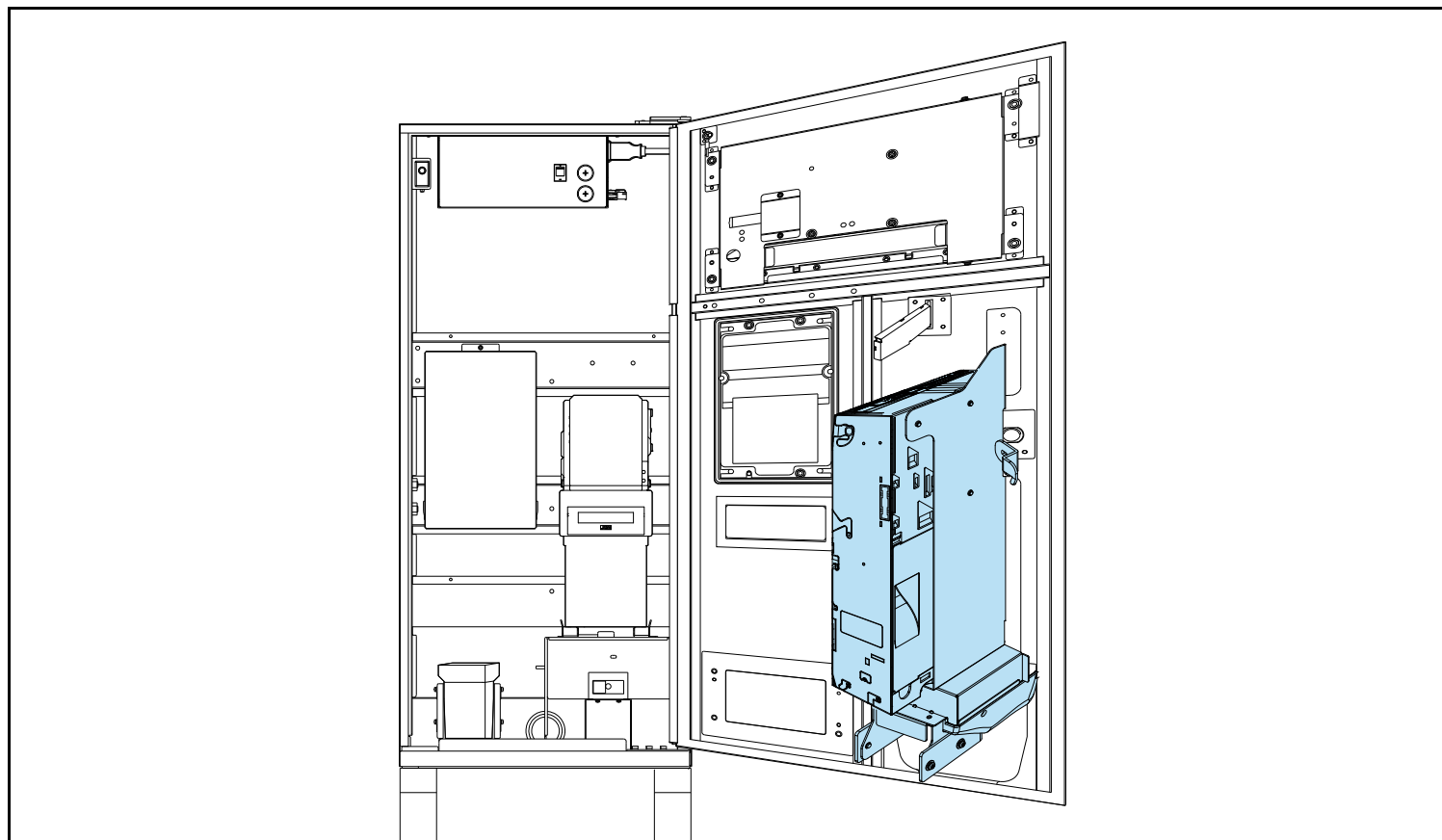
マニュアル表示

エラー解除

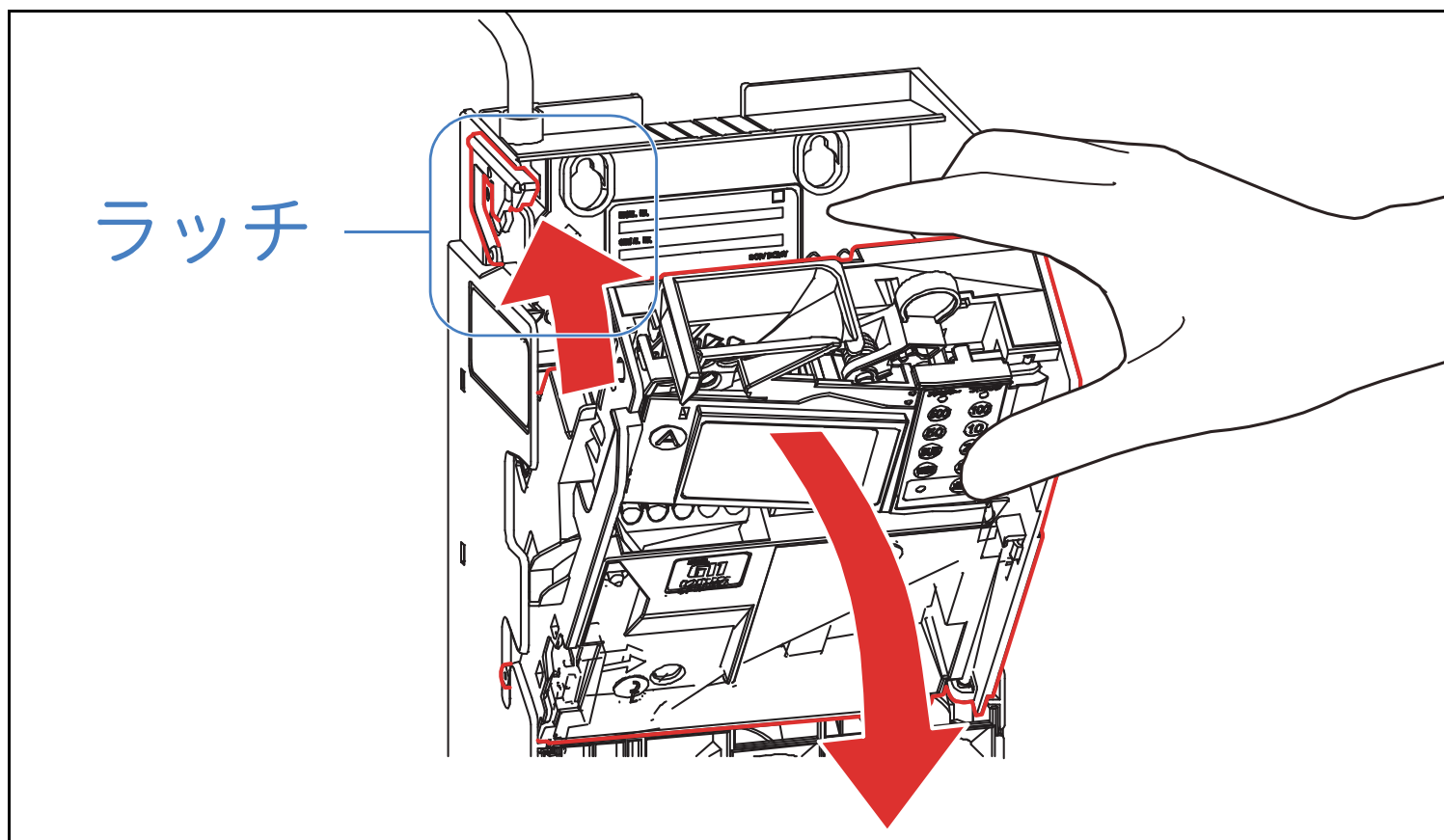


このあたりを押しながら
ゆっくり閉める

エラーコード 3104/3105/3106/3107



1 扉を開きます。



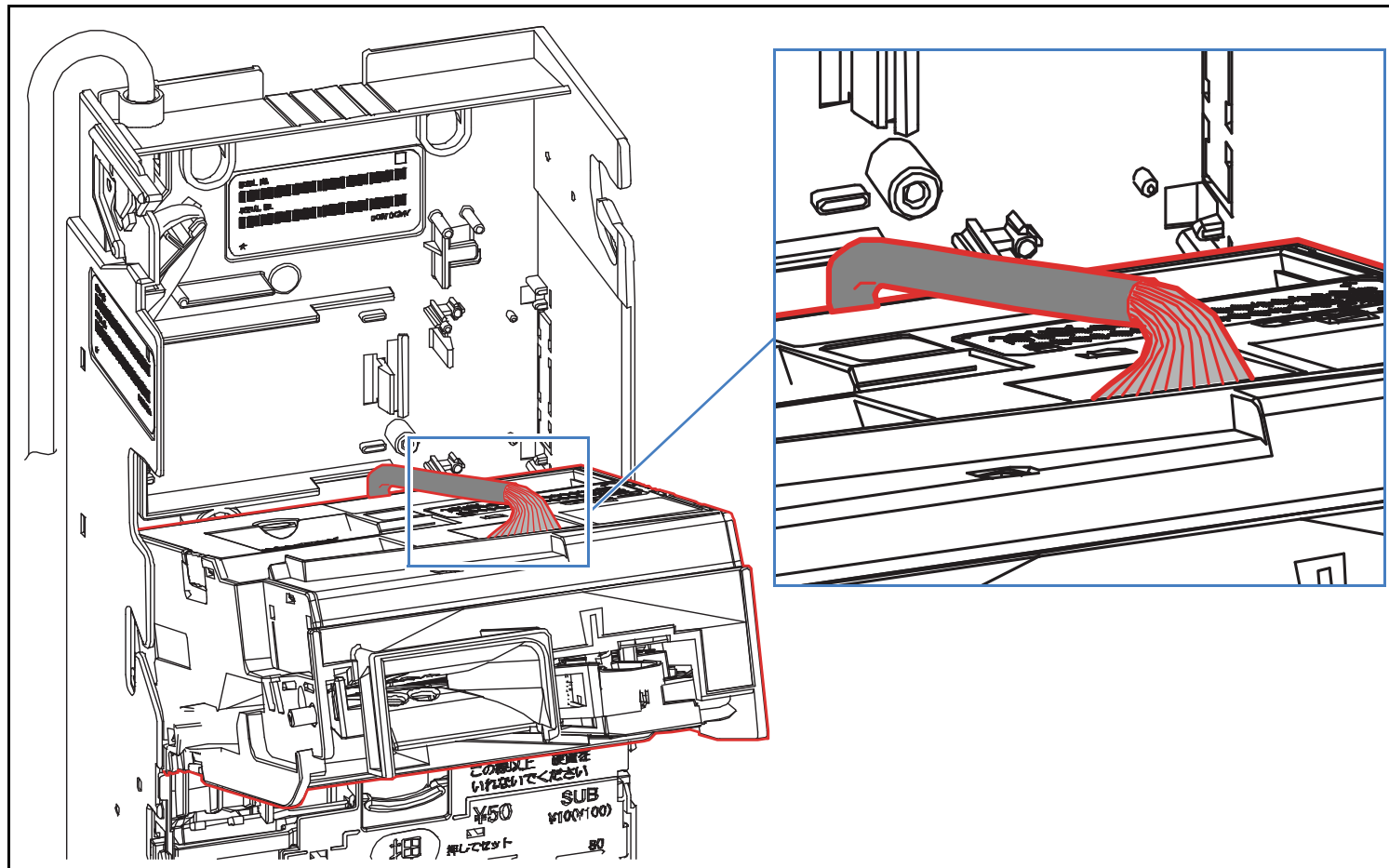
2 ラッチを押し上げます。

3 アクセプターを手前に倒します。

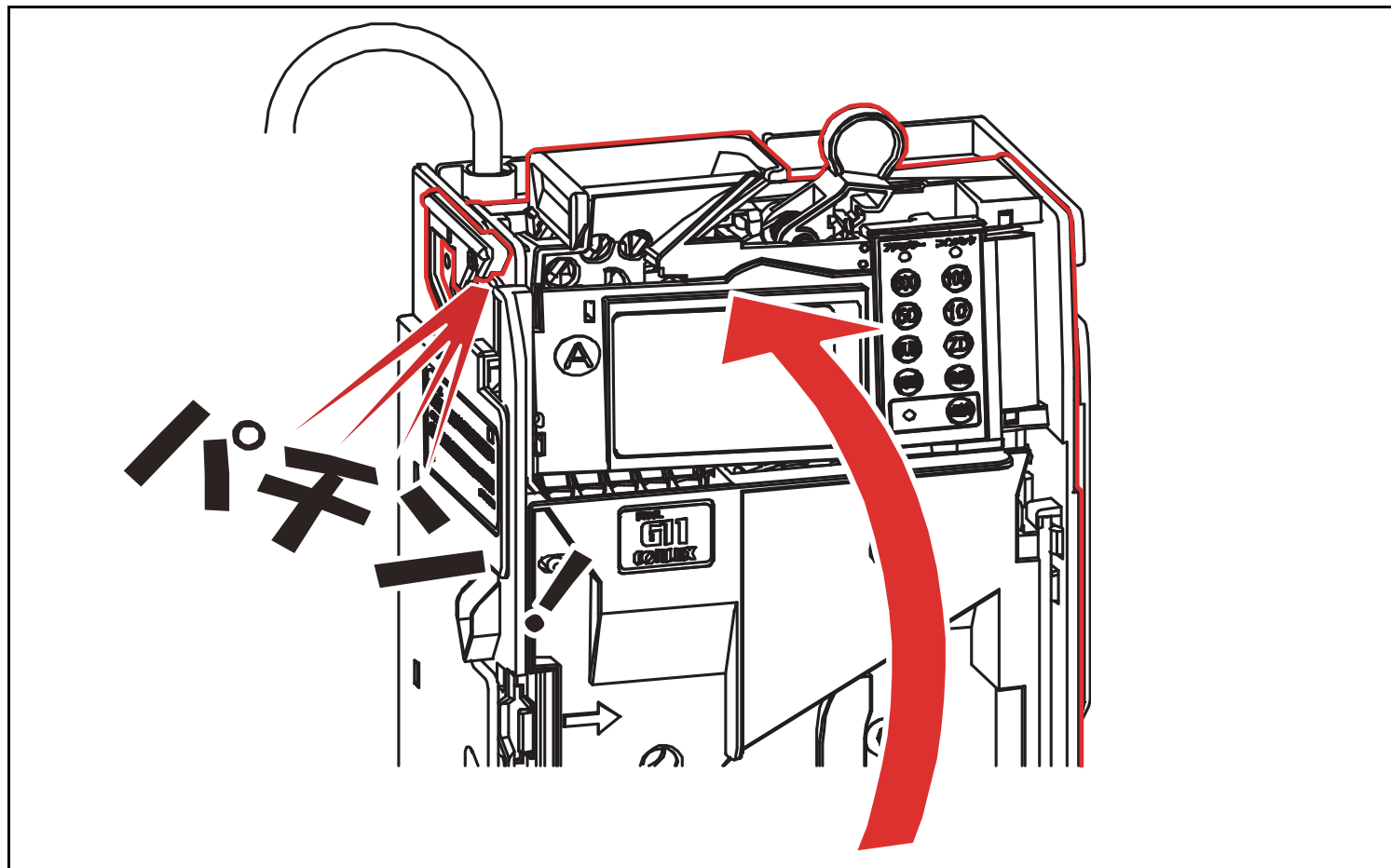


注意

アクセプターを持つ時は、投入硬貨出口部に触れないでください。誤作動や故障の原因となります。



4 12P ハーネスが正しく接続されているか確認します。

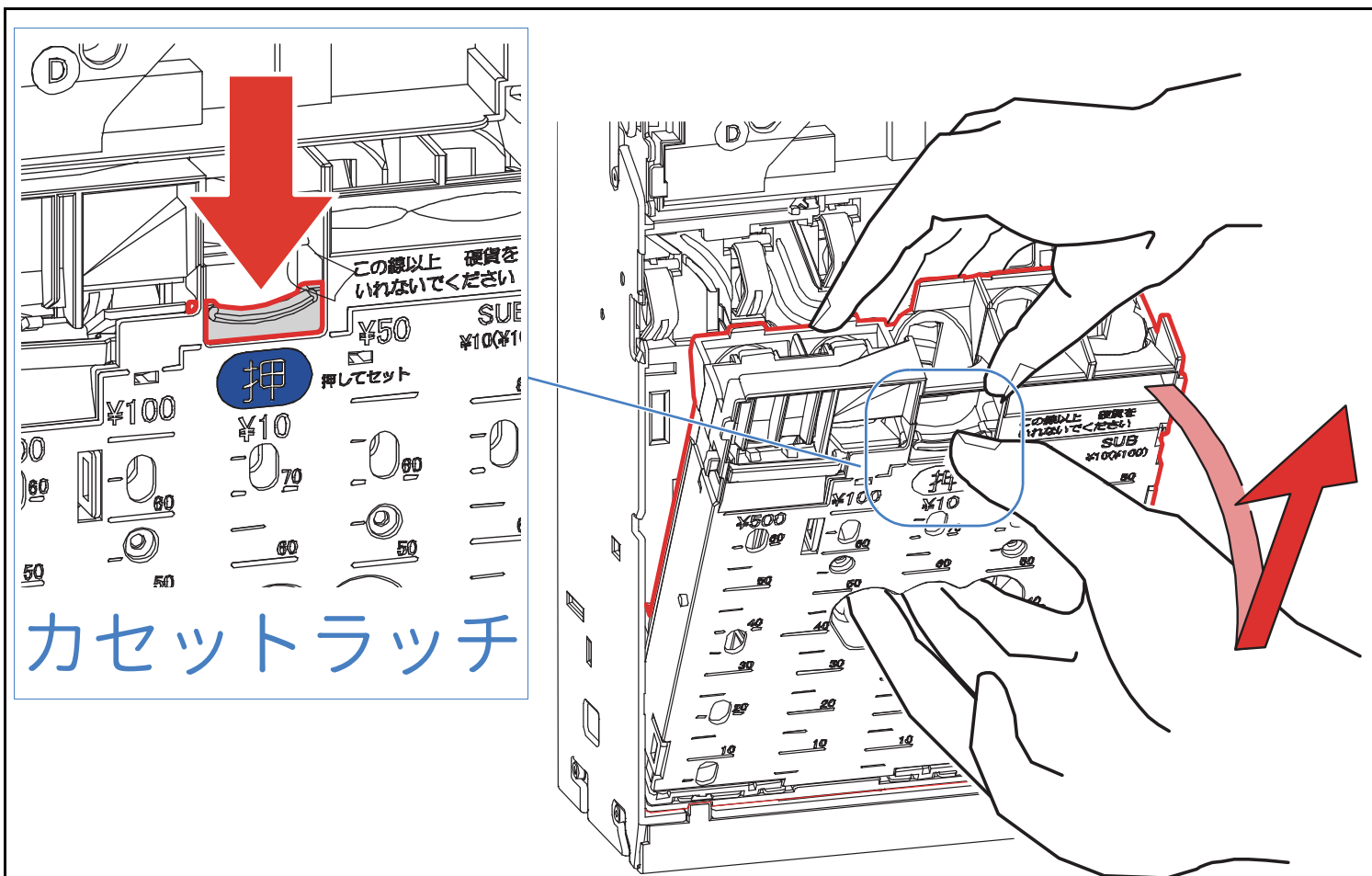


5 アクセプターを元に戻します。
「パチン」と音がするまでアクセプターを硬貨ユニットに取り付けます。



注意

アクセプターを取り付ける時に抵抗を感じる場合は、12P ハーネスが内部で挟まっている可能性があります。
もう一度やり直してください。



6 カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。

チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので、カセットチューブは両手で持って取り外してください。

● **カセットチューブが取り外せない場合**

インベントリースイッチ（「500」、「100」、「50」、「10」、「SUB」のいずれか）を押すとモーターが動作し、カセットチューブを取り外すことができます。

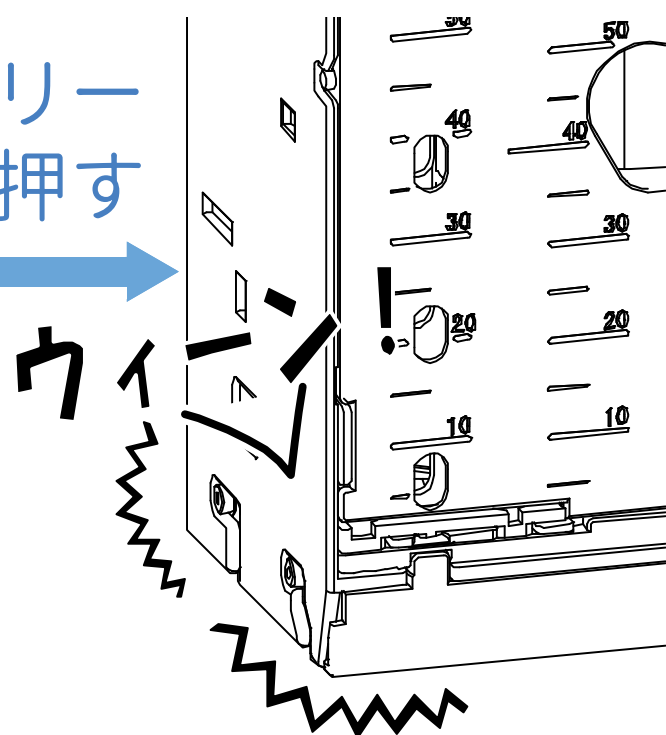
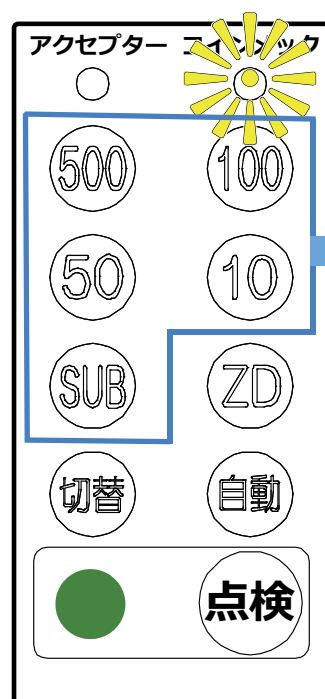


注意

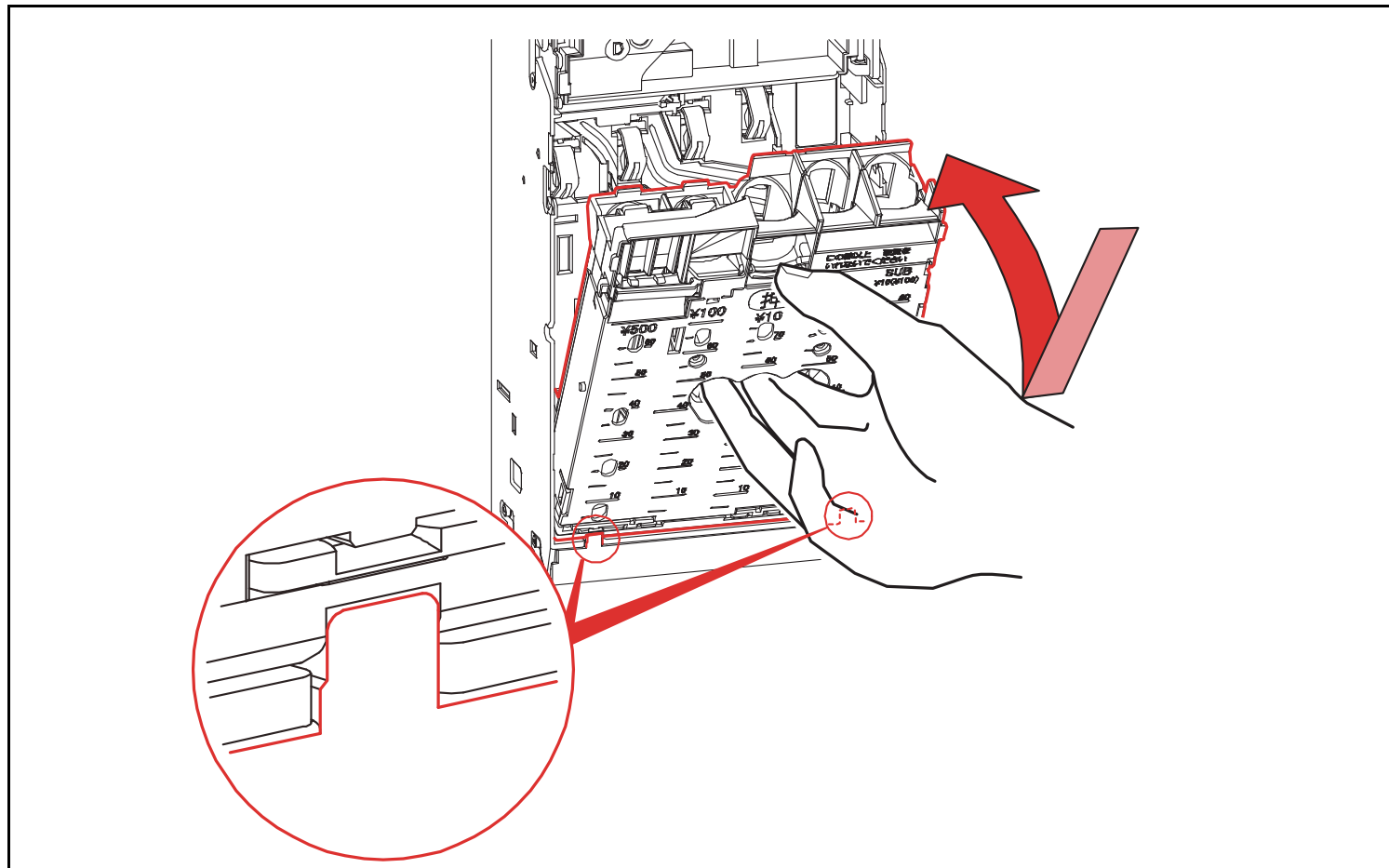
無理にカセットチューブを取り外すと部品を破損する恐れがあります。状態によりモーターが動作しない場合は、P.228「硬貨ユニット 本体部の清掃」を参照して点検してください。

取り外せない場合

インベントリースイッチを押す

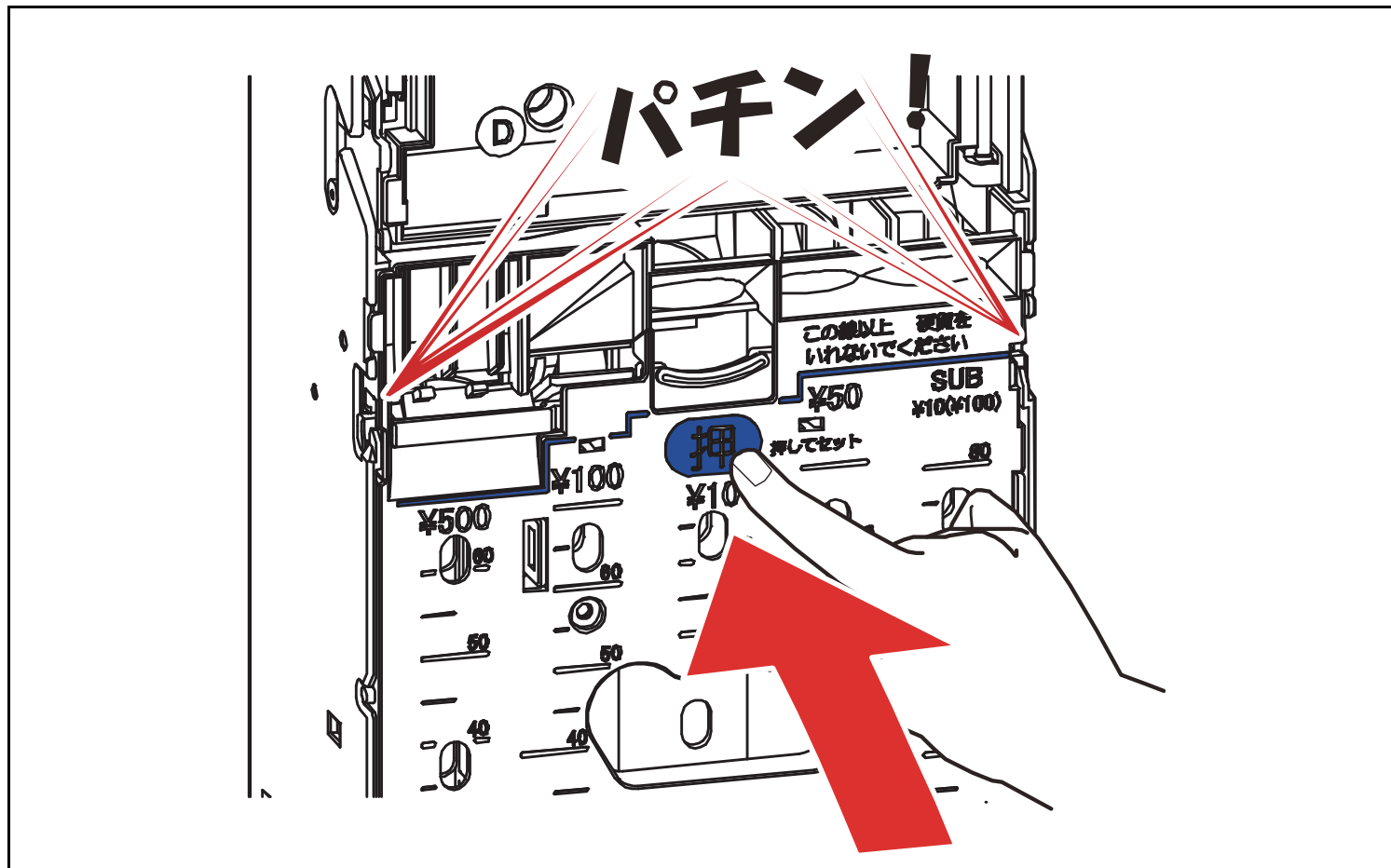


7 異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。



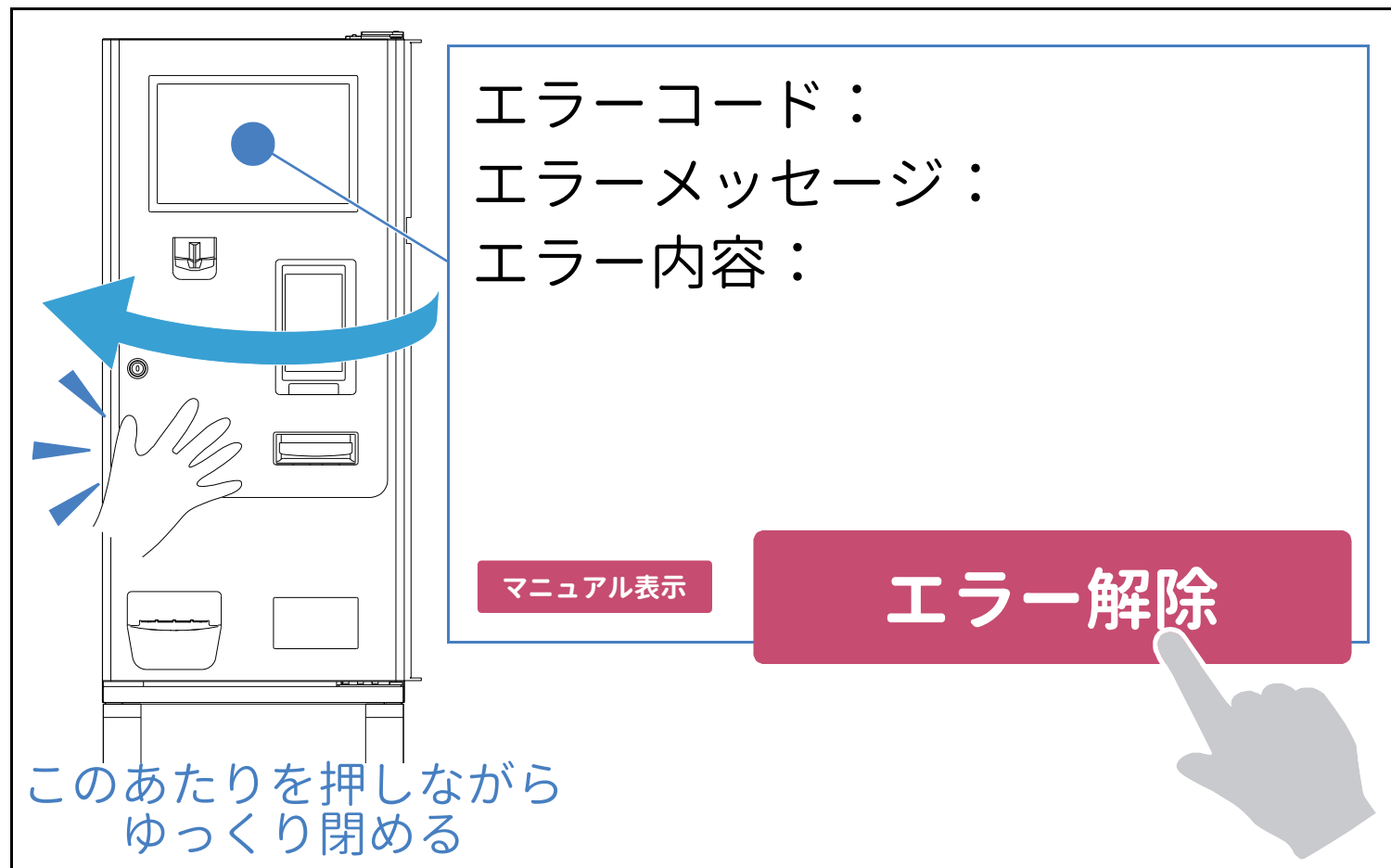
8 カセットチューブの凹部を硬貨ユニットの凸部にひっかけます。

9 カセットチューブの「押」マークを押して「パチン」と音がするまで取り付けます。



注意

カセットチューブは「パチン」と音がするまで、確実に硬貨ユニットへ取り付けてください。



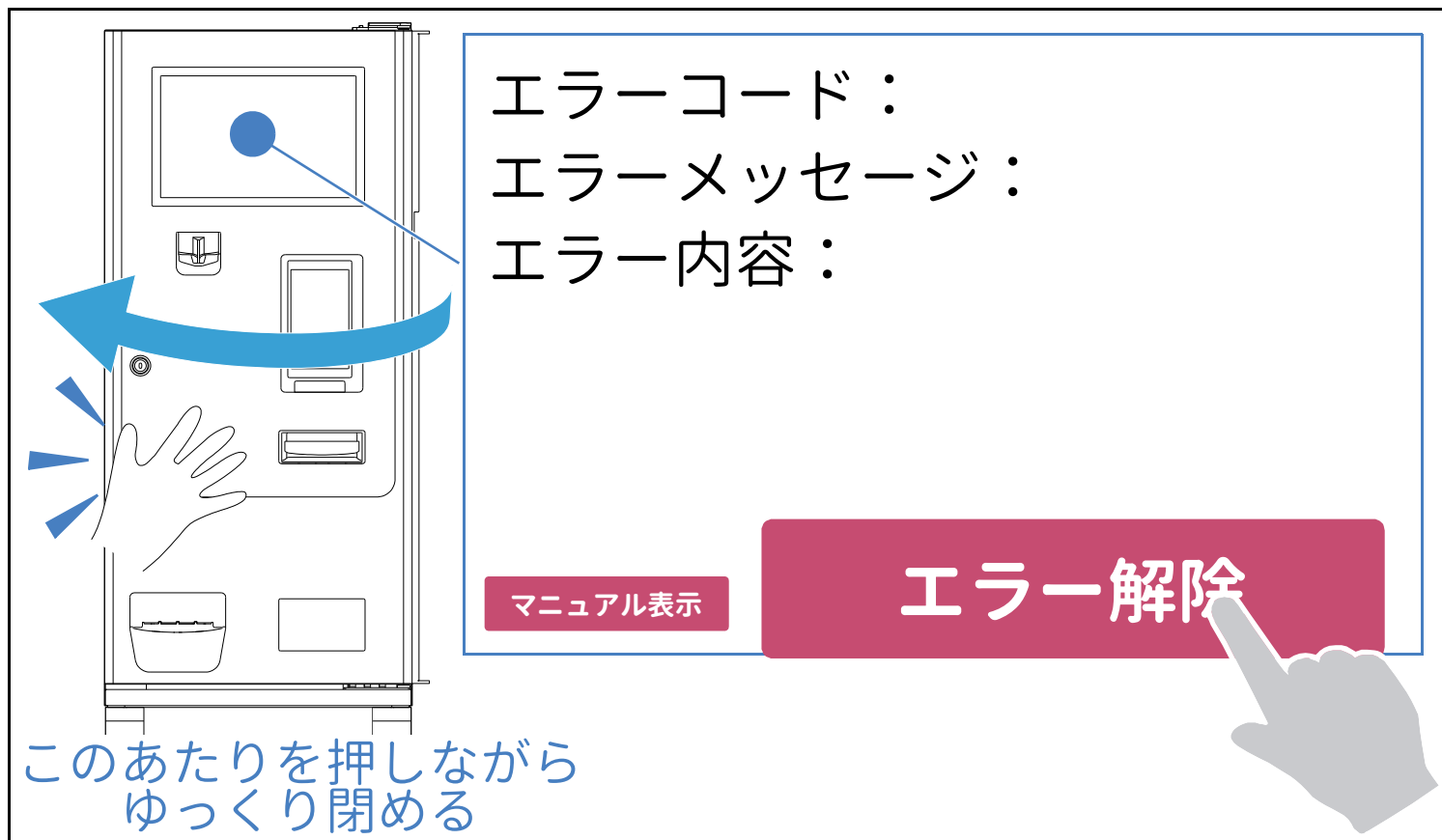
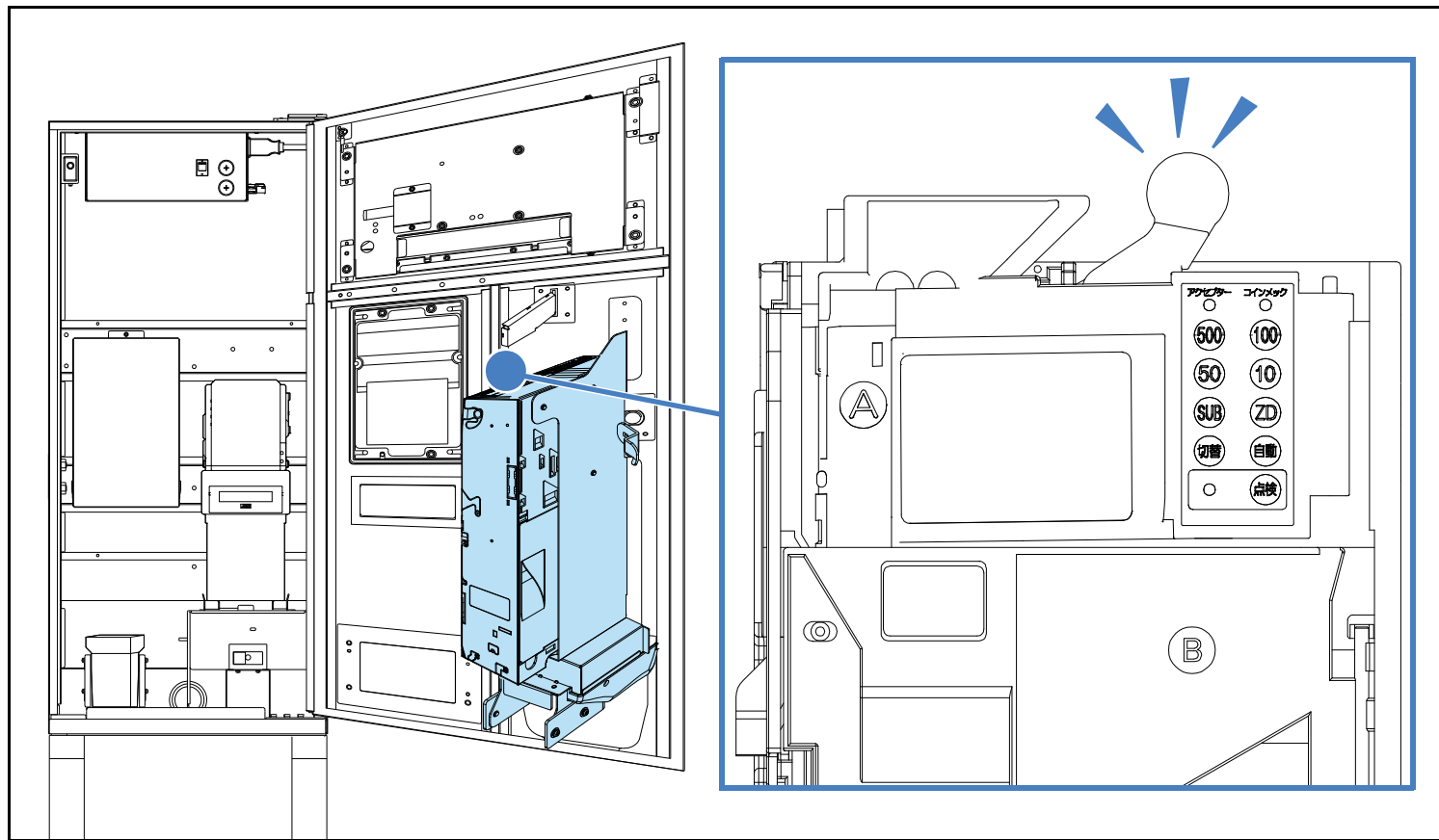
10 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

11 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーが解消されない場合

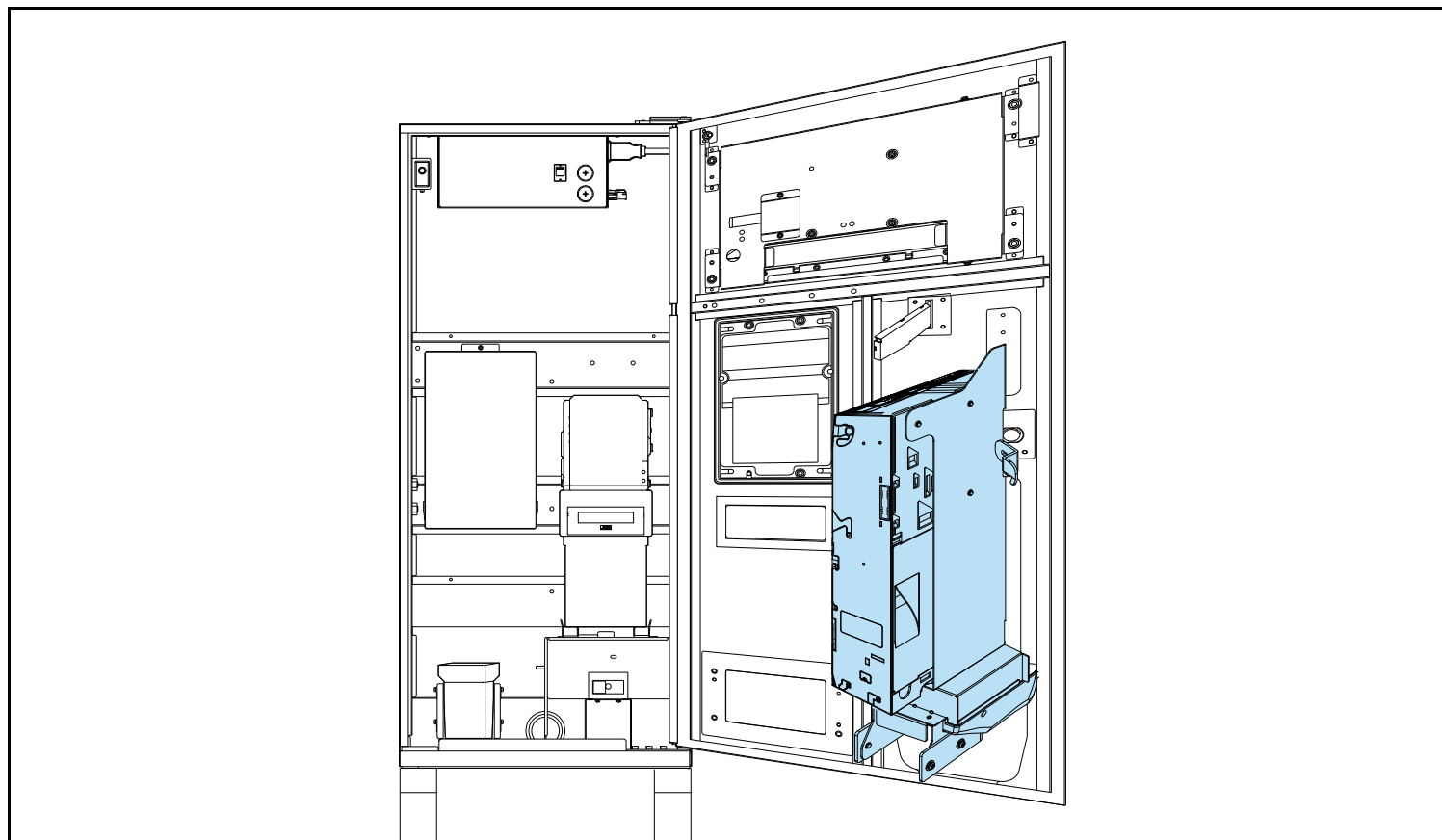
カセットチューブが破損していないか確認します。予備のカセットチューブがある場合は、交換してください。

エラーコード 3108

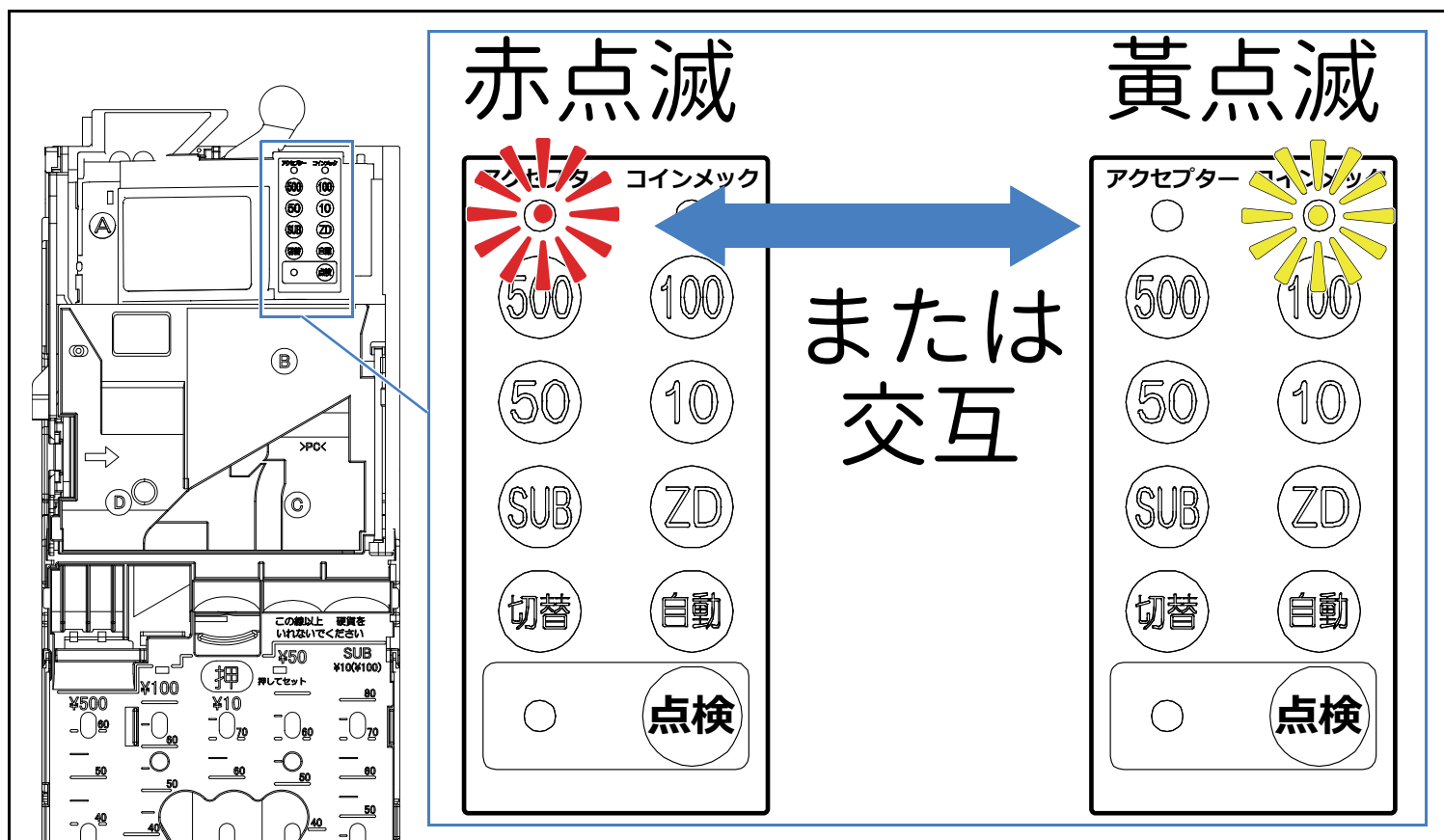


- 1 扉を開きます。
- 2 返却スイッチを正常な位置にもどします。
- 3 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。
- 4 **エラー解除** ボタンをタップします。

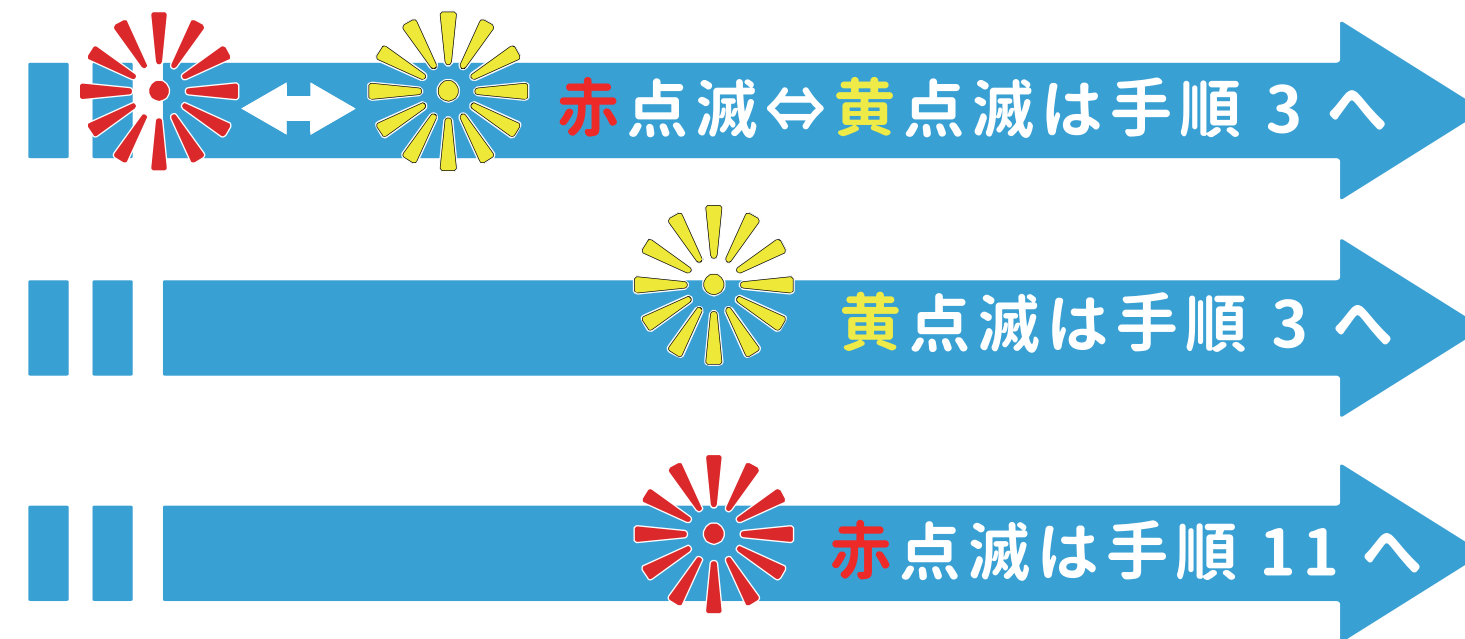
エラーコード 3109/3111/3113

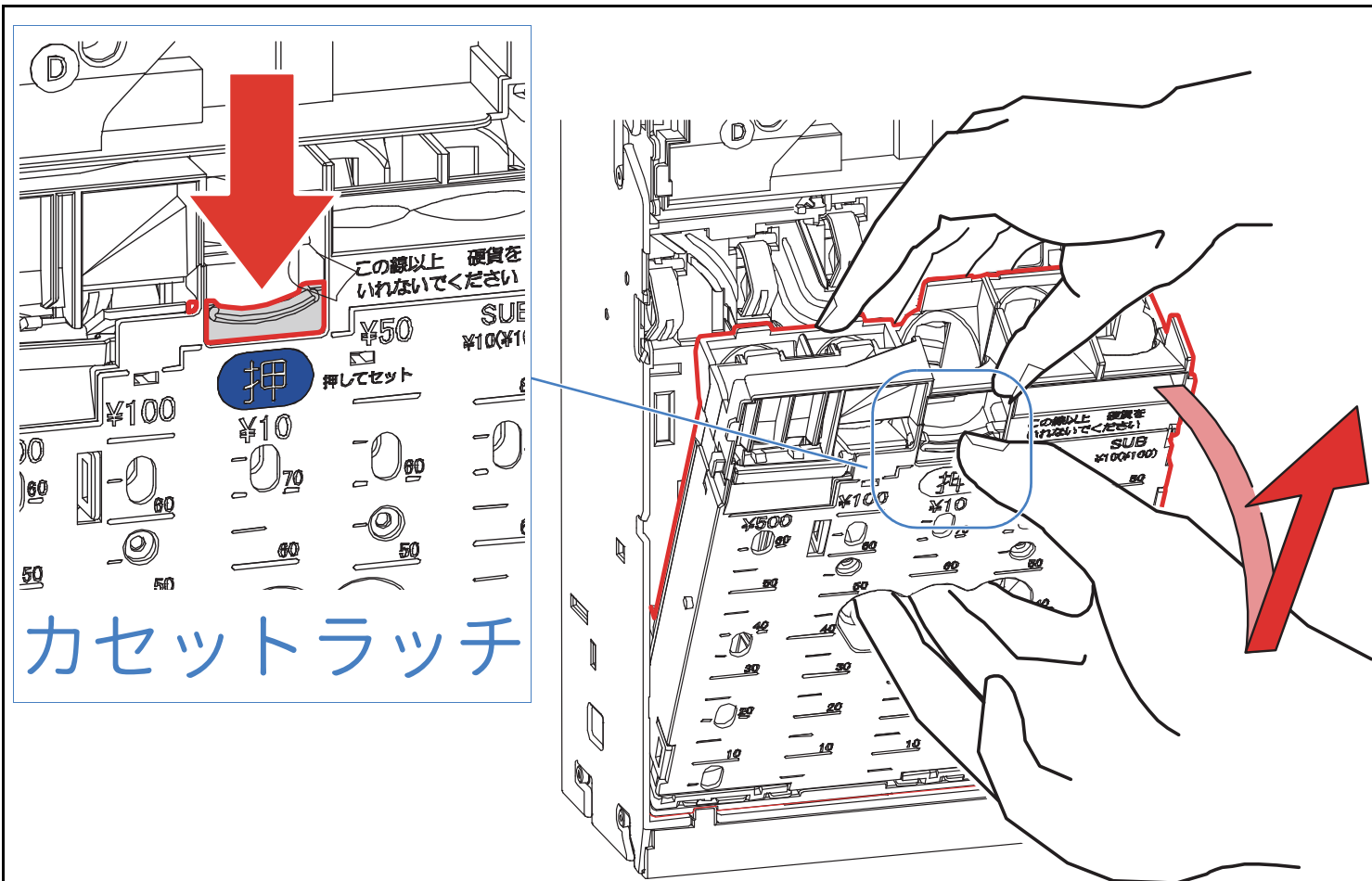


1 扉を開きます。



2 ランプの点滅パターンを確認します。





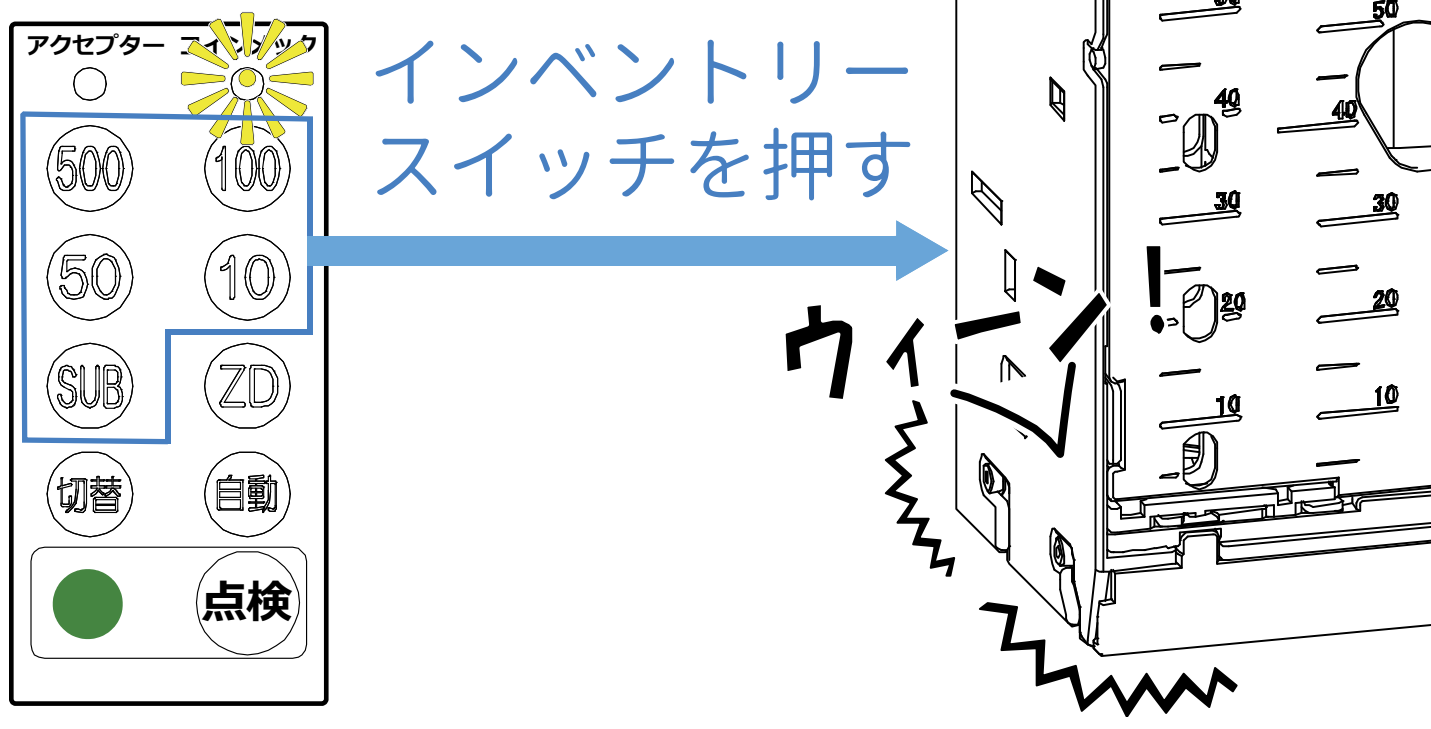
3 カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。

チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので、カセットチューブは両手で持って取り外してください。

● **カセットチューブが取り外せない場合**

インベントリースイッチ（「500」、「100」、「50」、「10」、「SUB」のいずれか）を押すとモーターが動作し、カセットチューブを取り外すことができます。

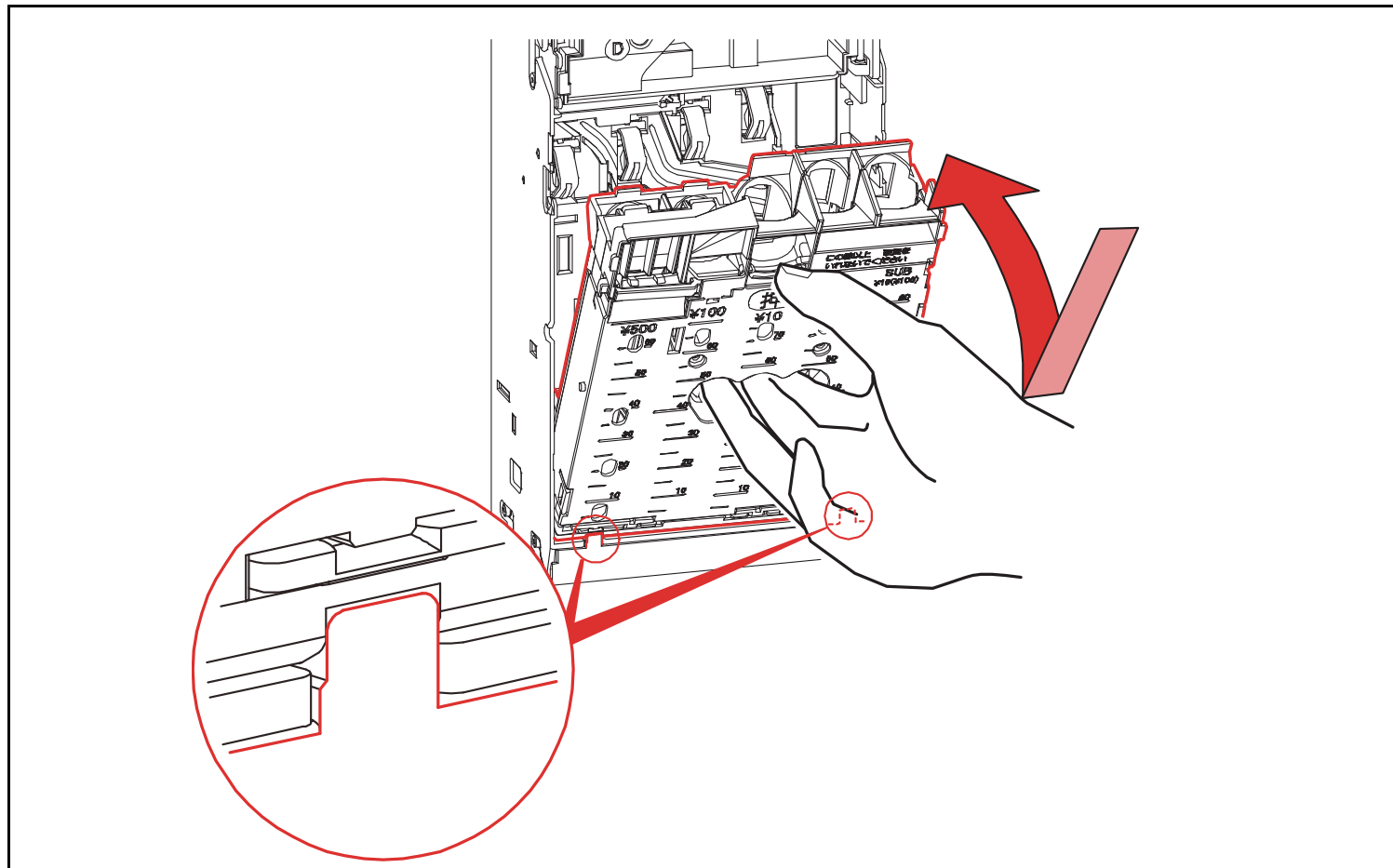
取り外せない場合



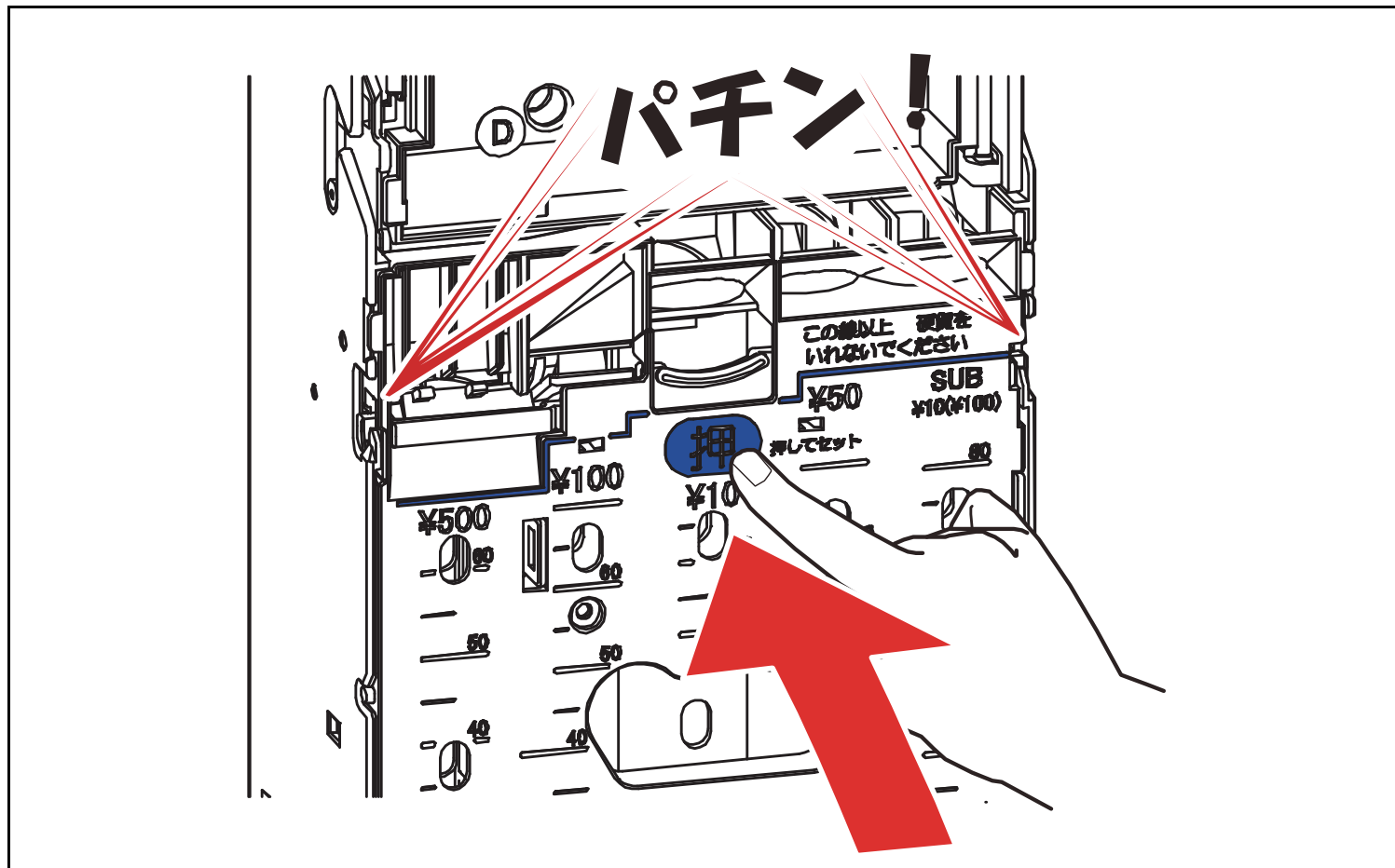
注意

無理にカセットチューブを取り外すと部品を破損する恐れがあります。状態によりモーターが動作しない場合は、P. 228「硬貨ユニット 本体部の清掃」を参照して点検してください。

4 異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。



5 カセットチューブの凹部を硬貨ユニットの凸部にひっかけます。



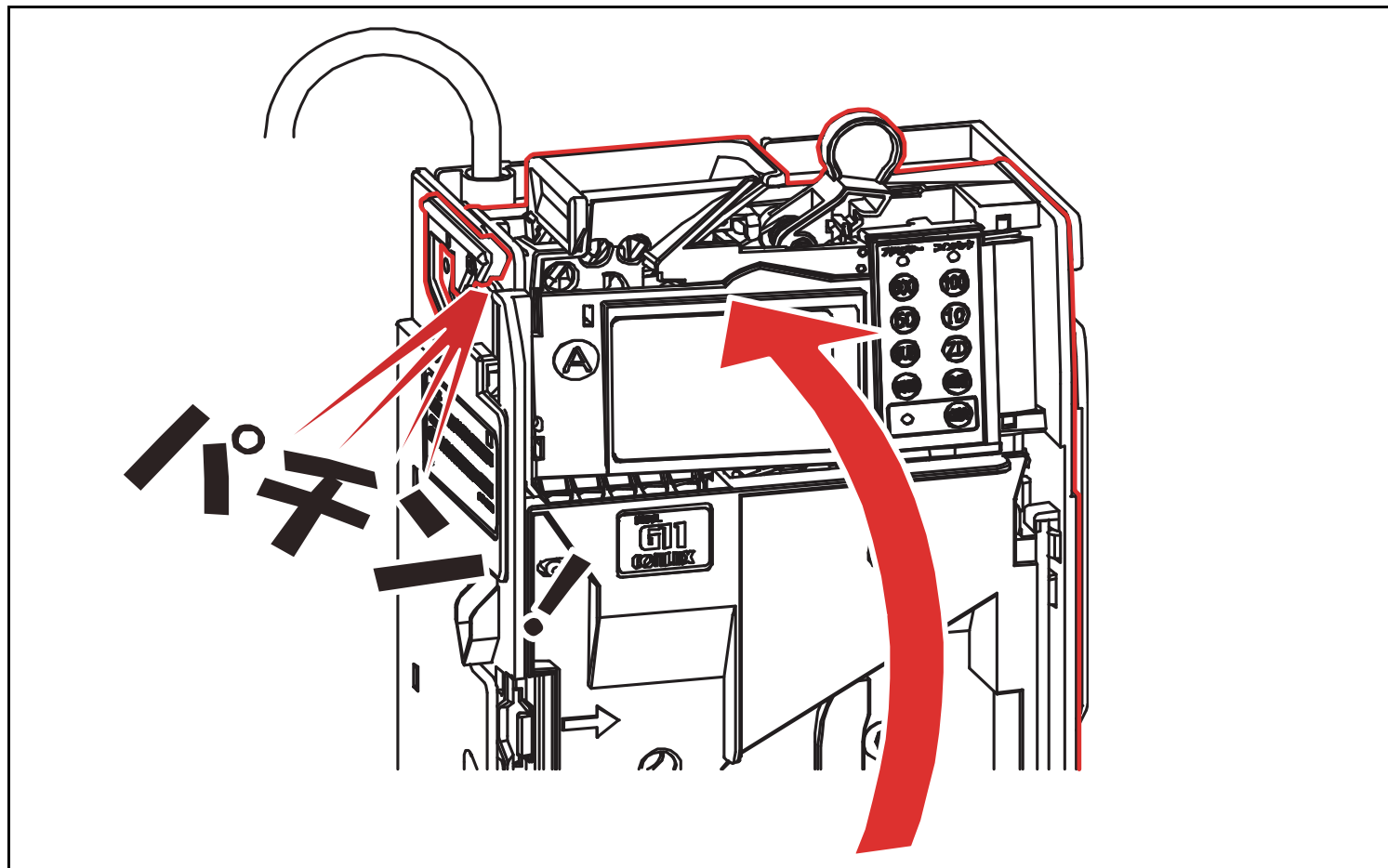
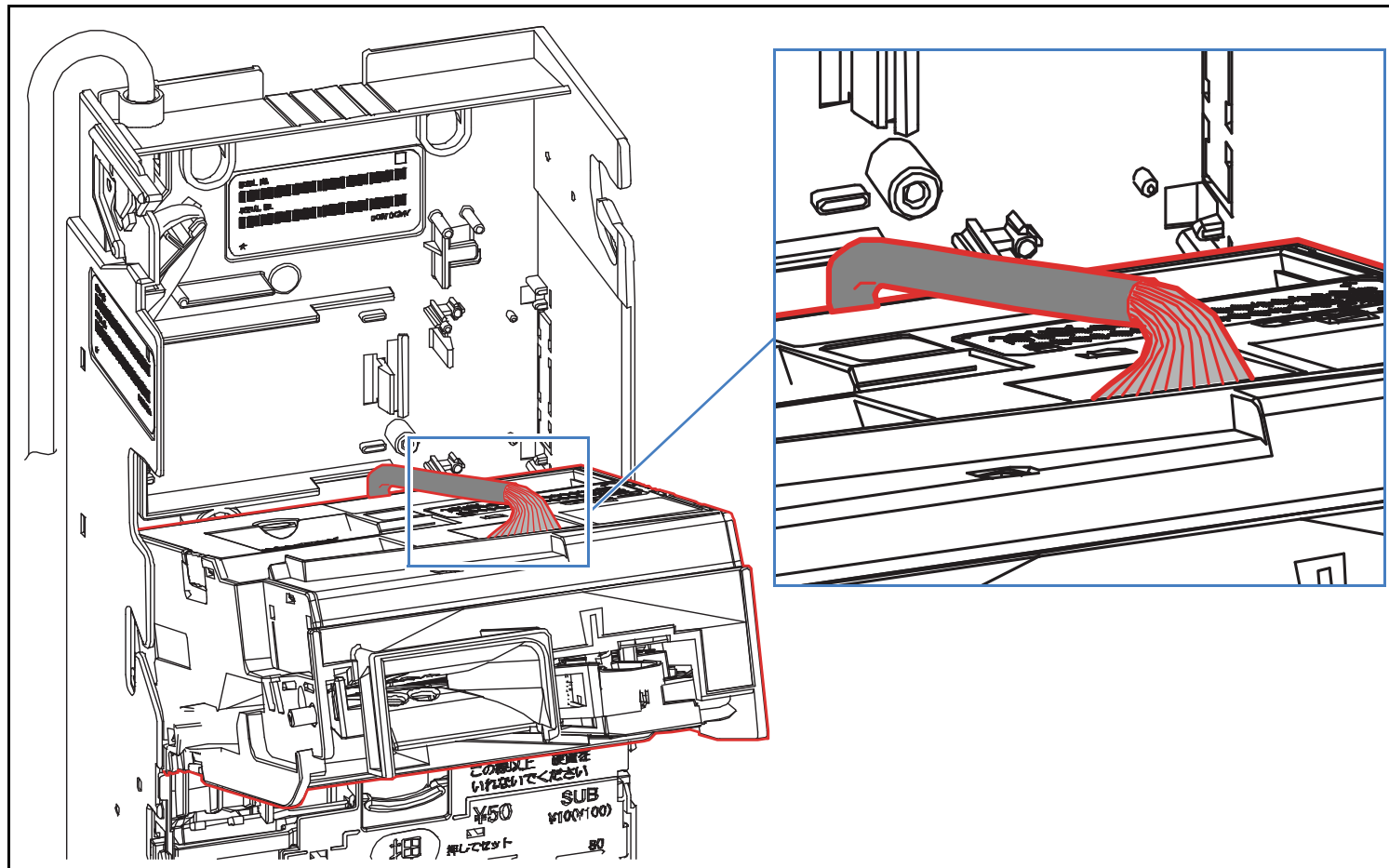
6 カセットチューブの「押」マークを押して「パチン」と音がするまで取り付けます。



注意

カセットチューブは「パチン」と音がするまで、確実に硬貨ユニットへ取り付けてください。





7 ラッチを押し上げます。

8 アクセプターを手前に倒します。



注意

アクセプターを持つ時は、投入硬貨出口部に触れないでください。誤作動や故障の原因となります。

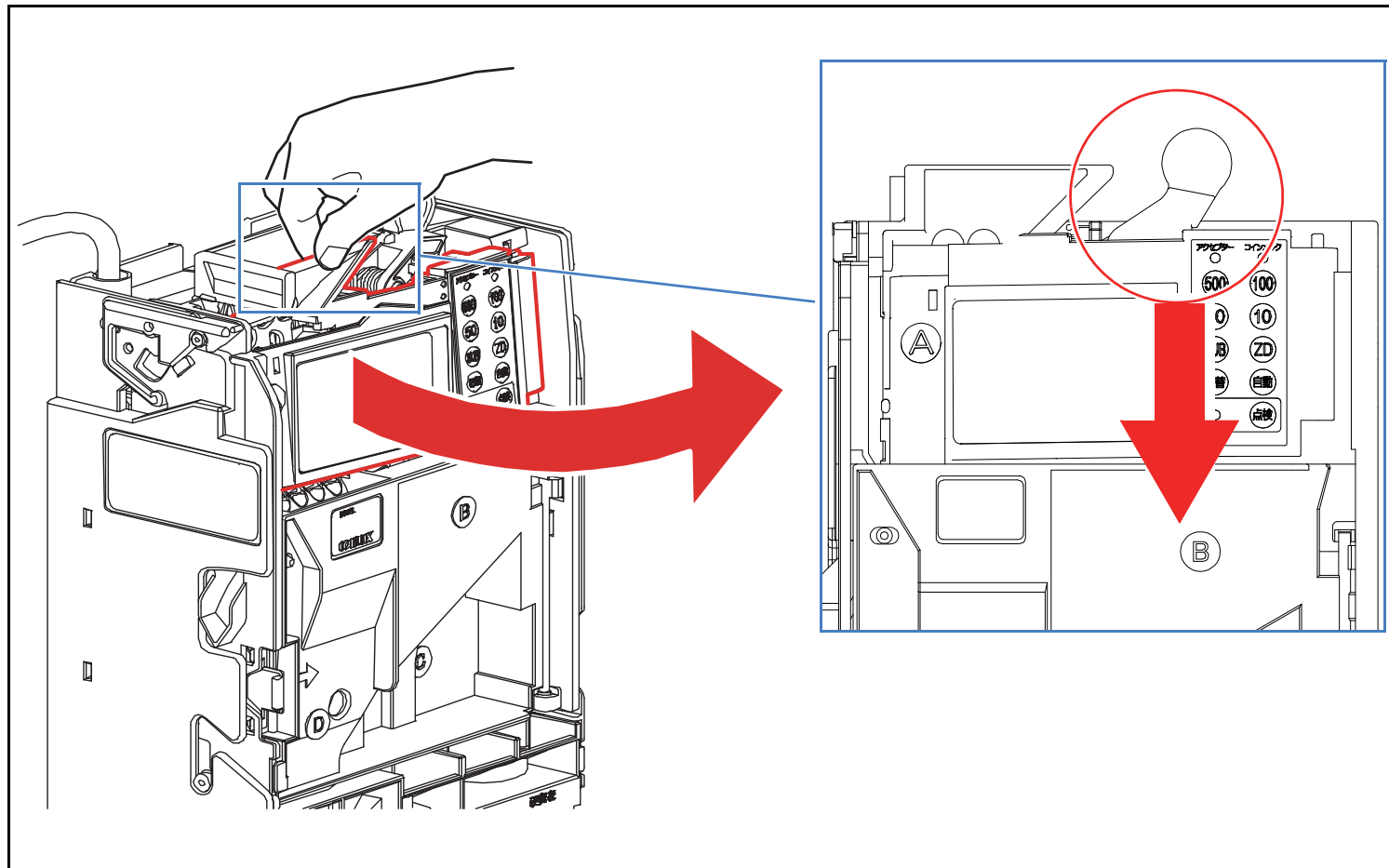
9 12Pハーネスが正しく接続されているか確認します。

10 アクセプターを元に戻します。「パチン」と音がするまでアクセプターを硬貨ユニットに取り付けます。



注意

アクセプターを取り付ける時に抵抗を感じる場合は、12Pハーネスが内部で挟まっている可能性があります。もう一度やり直してください。



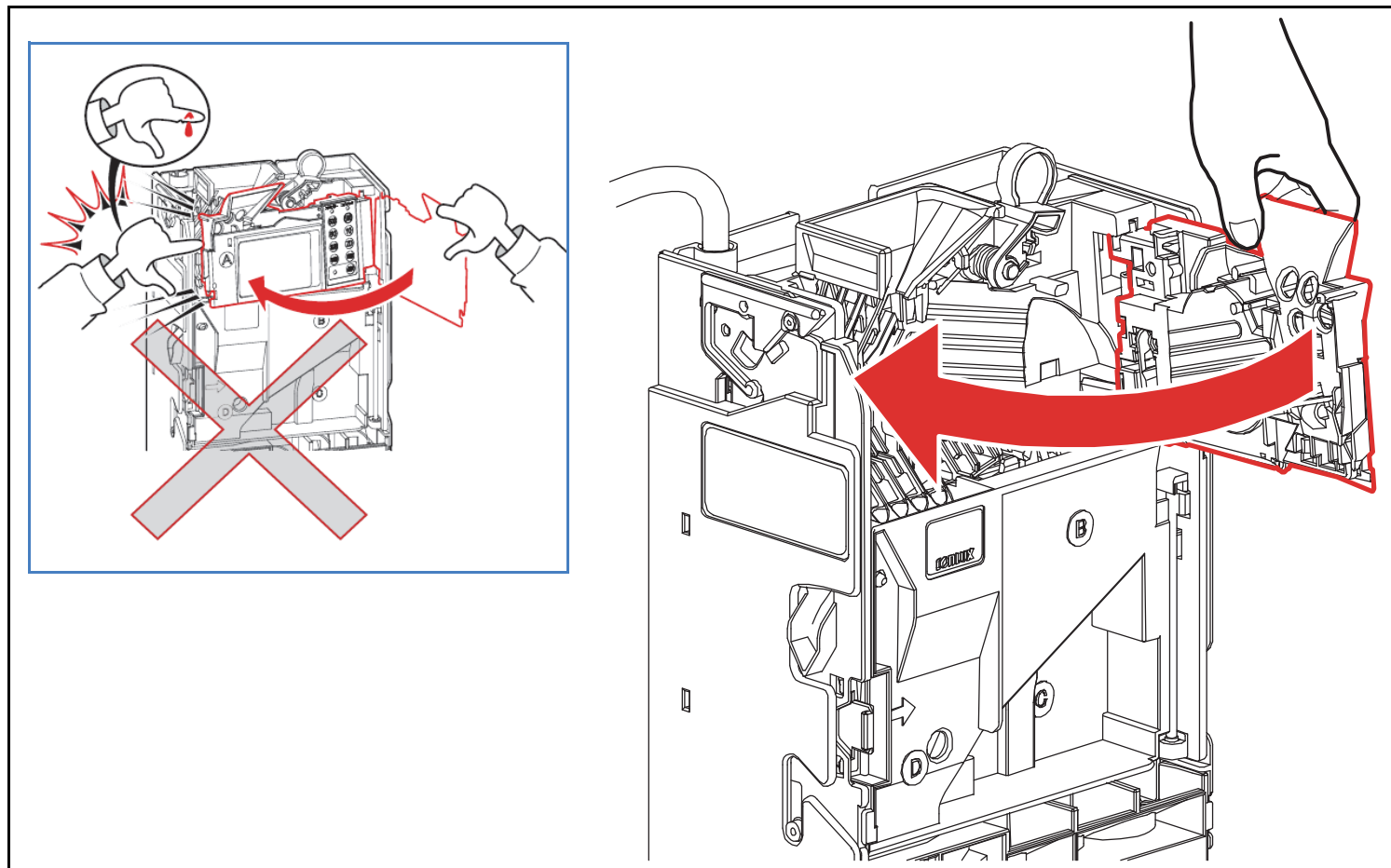
アクセプターランプが赤点滅している

11返却スイッチを押して、ゲートを手前に開きます。



注意

ゲートを開く時、指を挟まないよう十分ご注意ください。注意をおこたり作業すると、指を挟みけがをする恐れがあります。



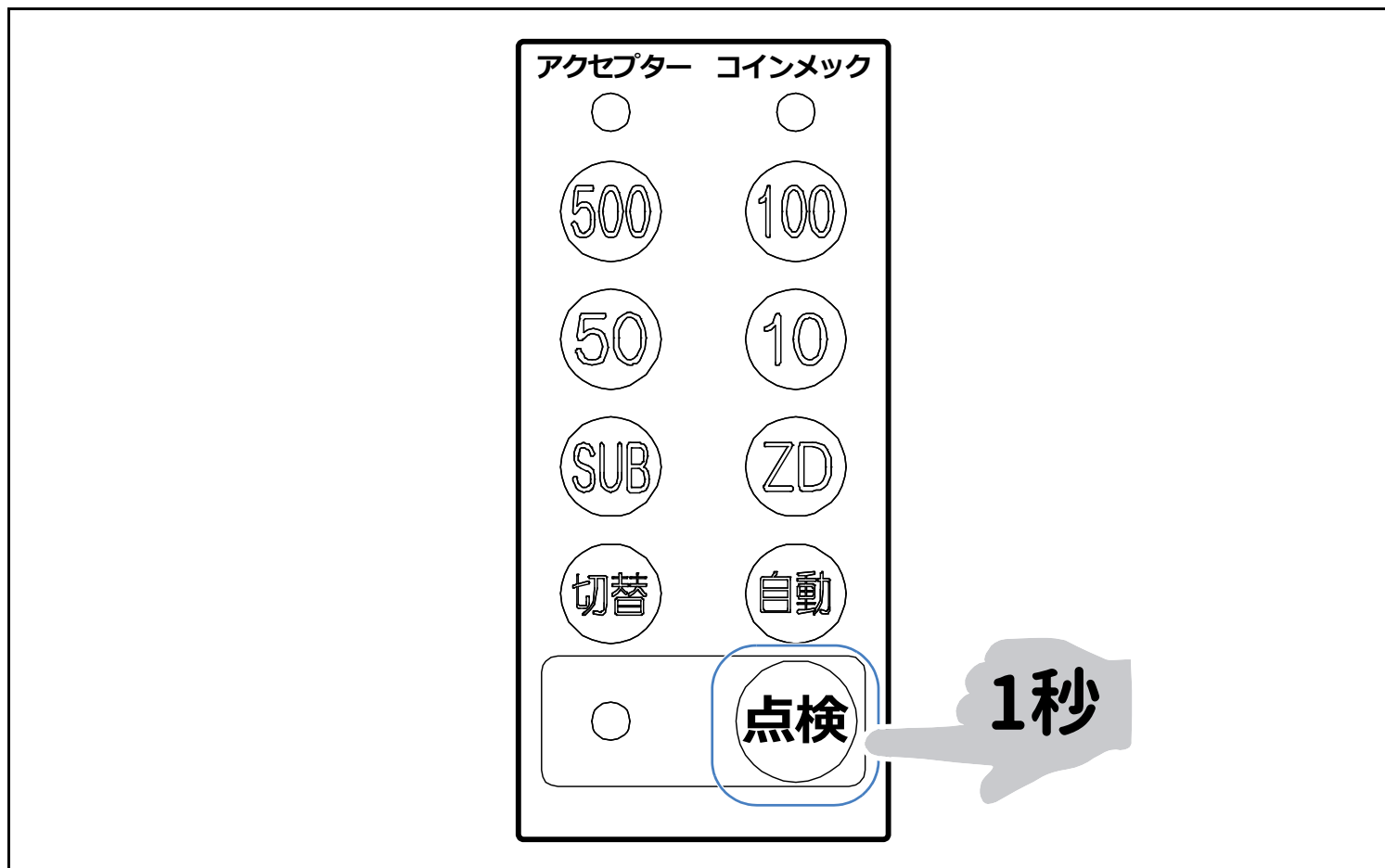
12異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。

13ゲートをゆっくり戻します。

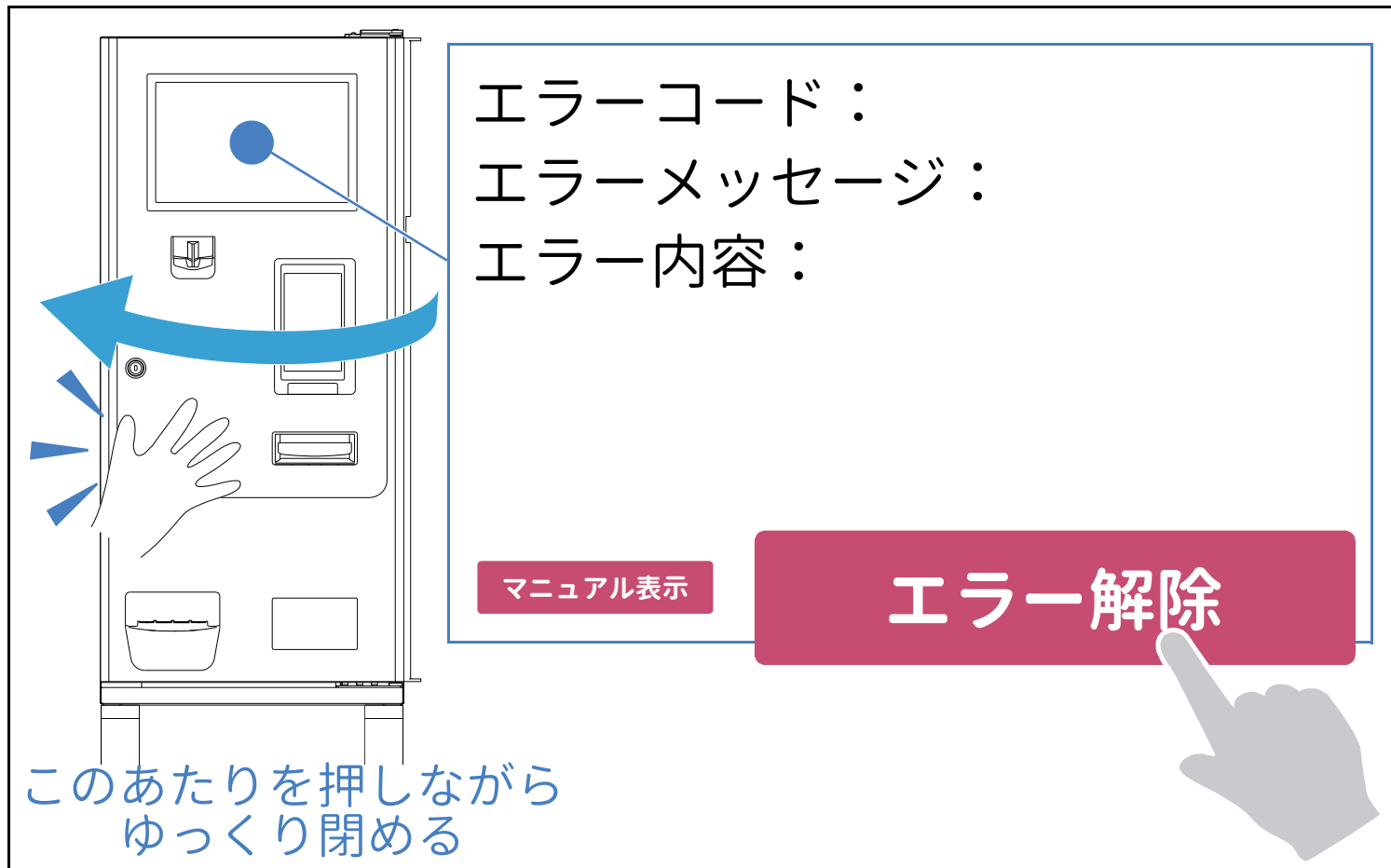


注意

ゲートを強く戻すと、部品の破損などにより故障の原因となるばかりでなく、指を挟みけがをするおそれがあります。



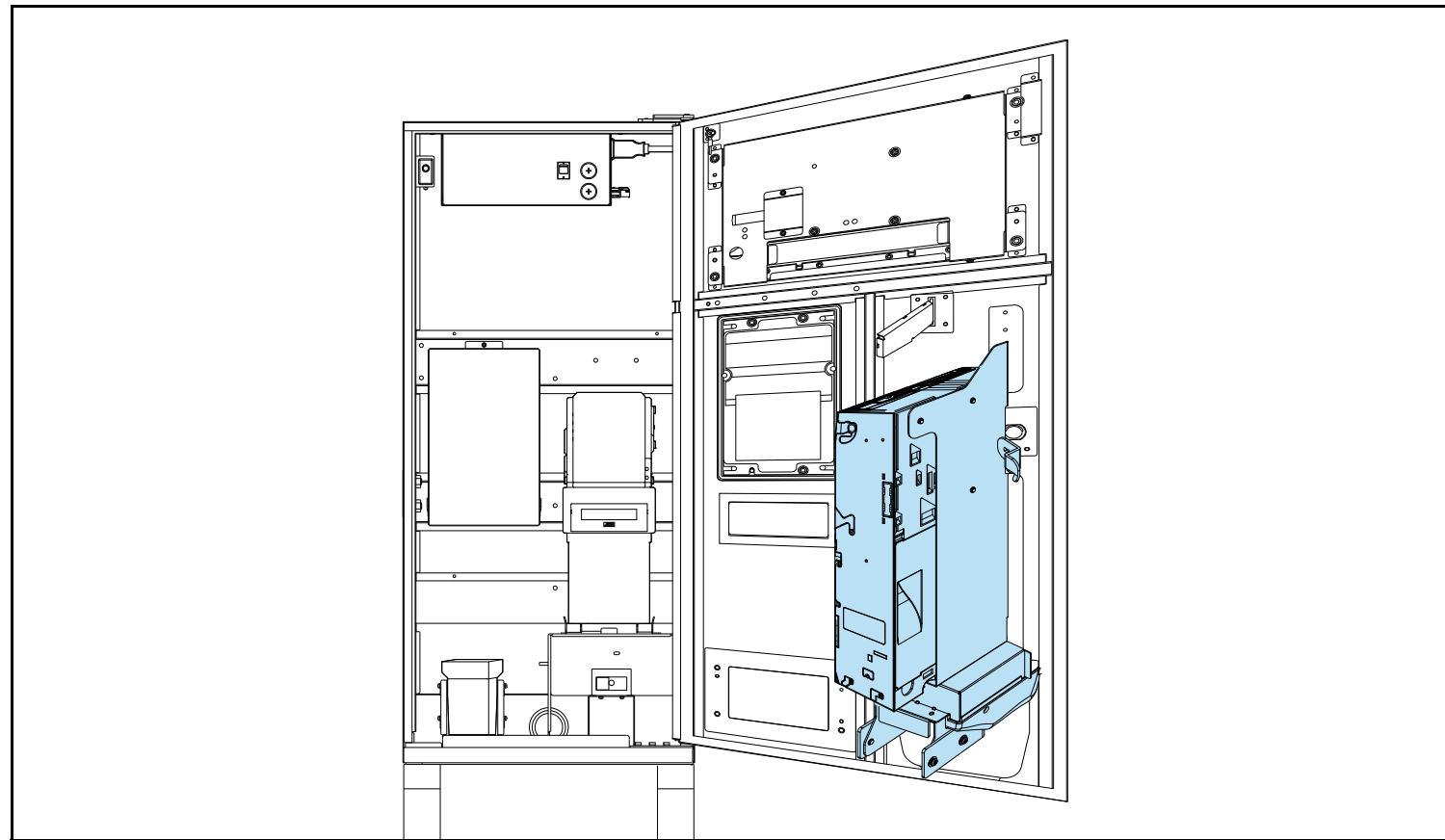
14 点検スイッチを1秒間押して、点滅ランプを消灯します。



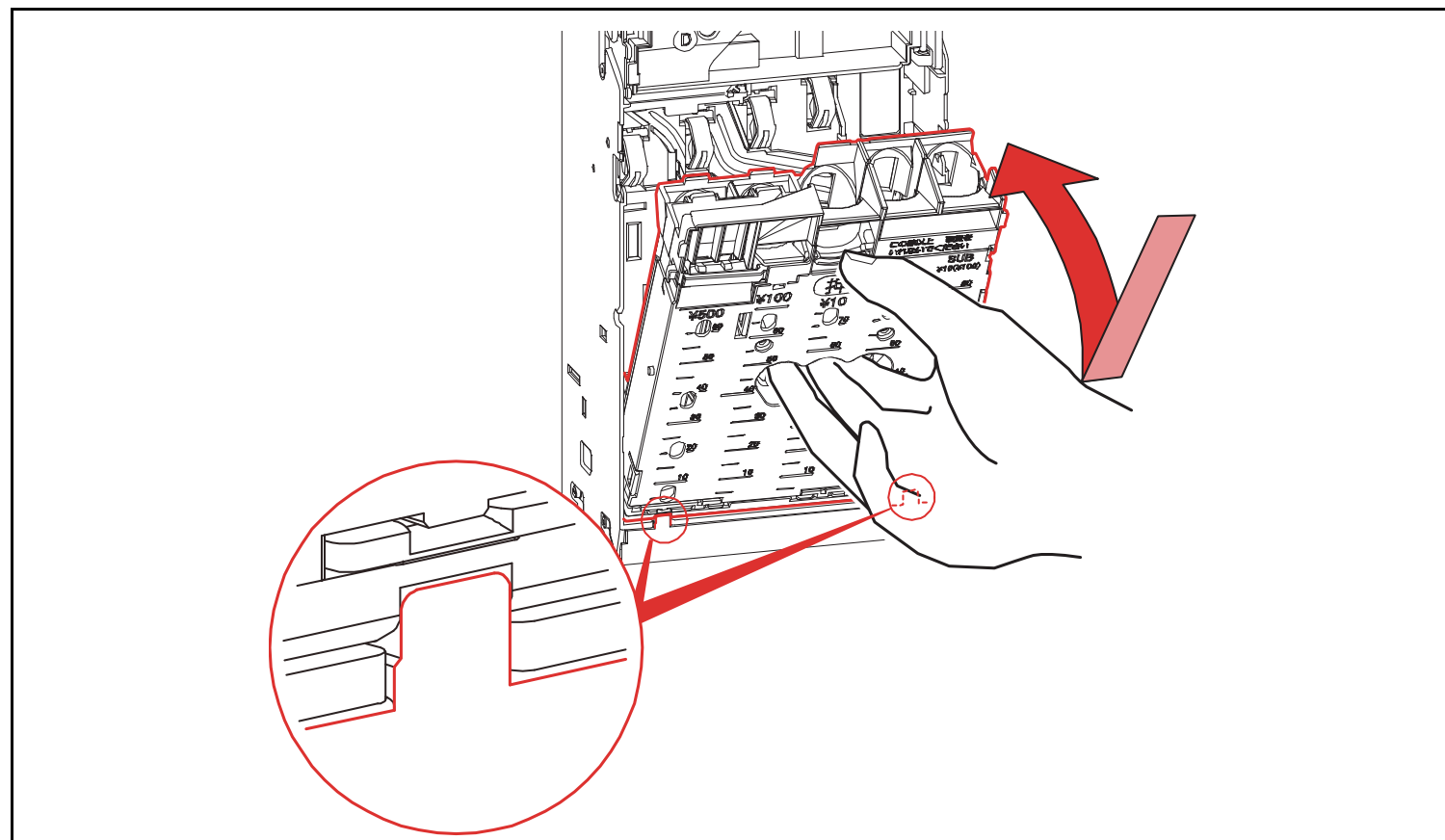
15 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

16 **エラー解除** ボタンをタップします。

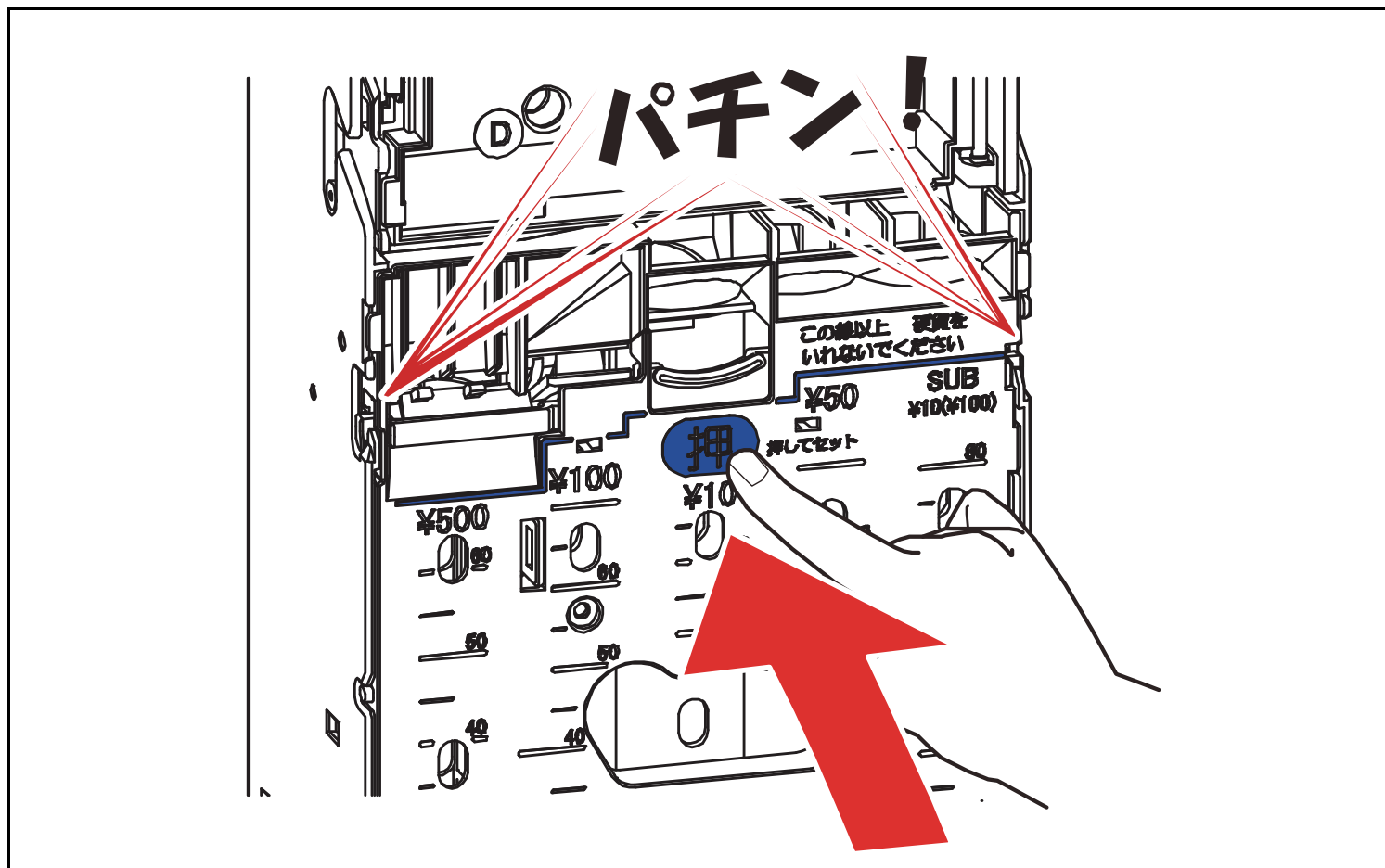
エラーコード 3110



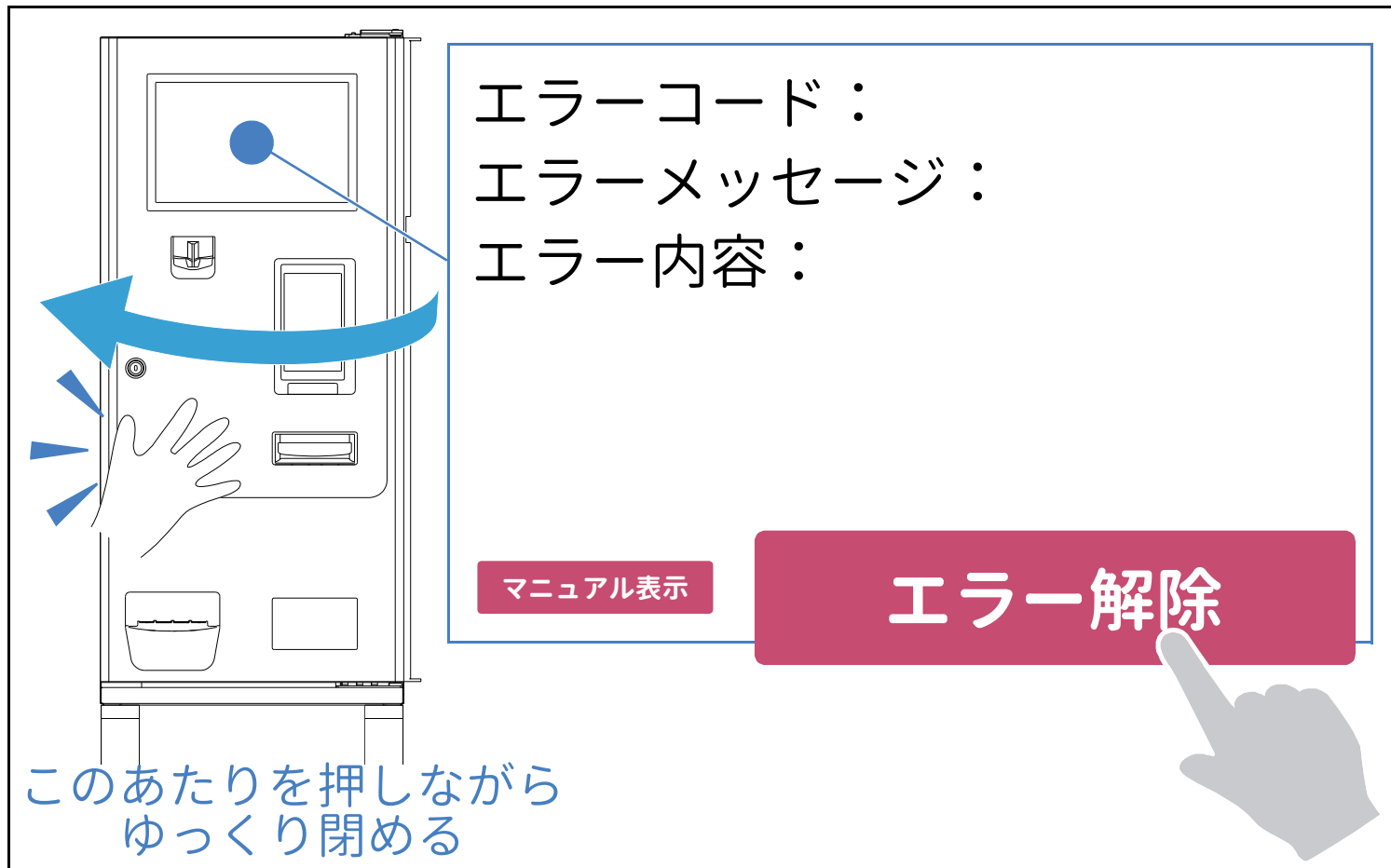
1 扉を開きます。



2 カセットチューブの凹部を硬貨ユニットの凸部にひっかけます。



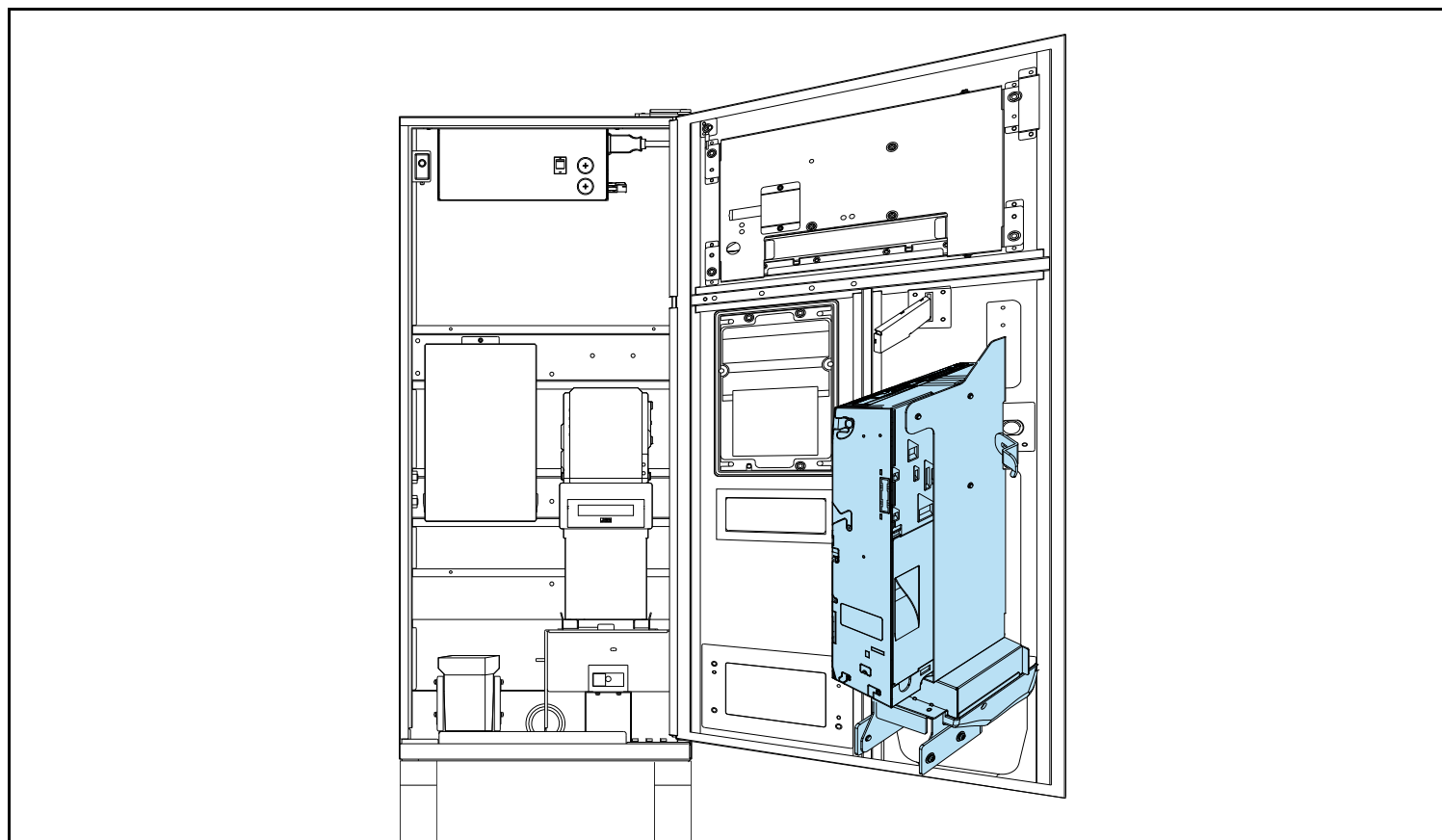
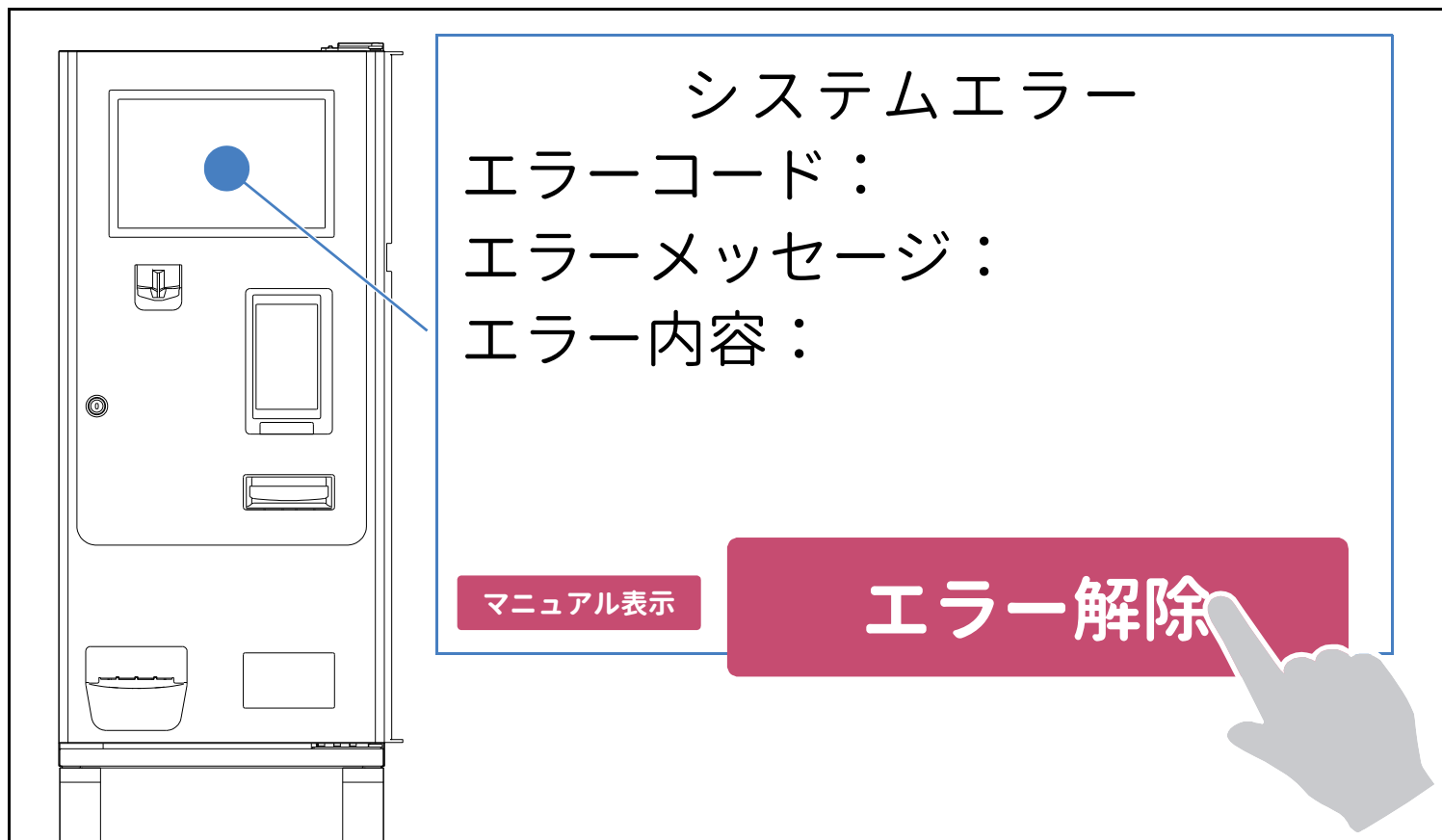
3 カセットチューブの「押」マークを押して「パチン」と音がするまで取り付けます。



4 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

5 **エラー解除** ボタンをタップします。

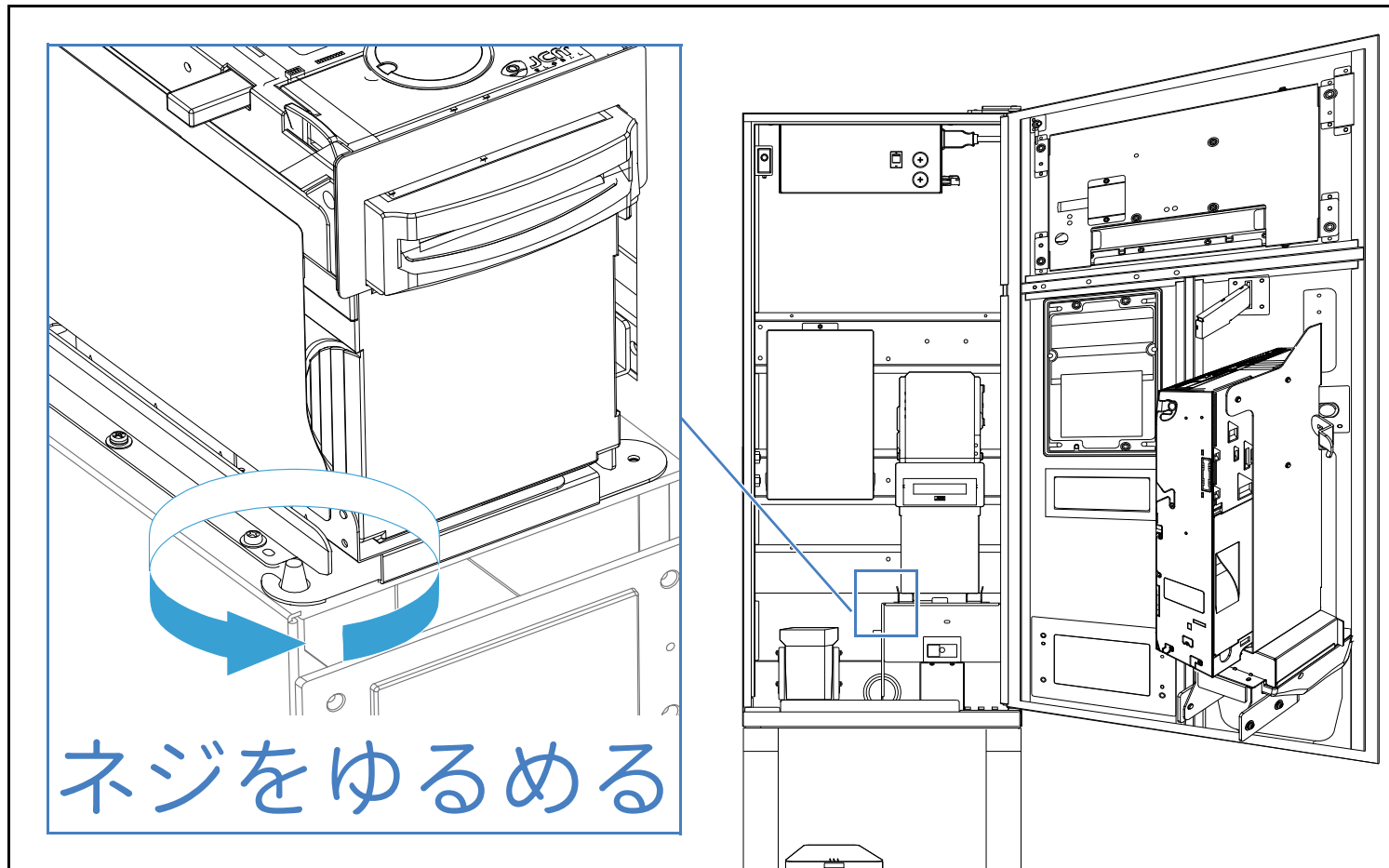
エラーコード 3201



1 エラー解除 ボタンをタップします。

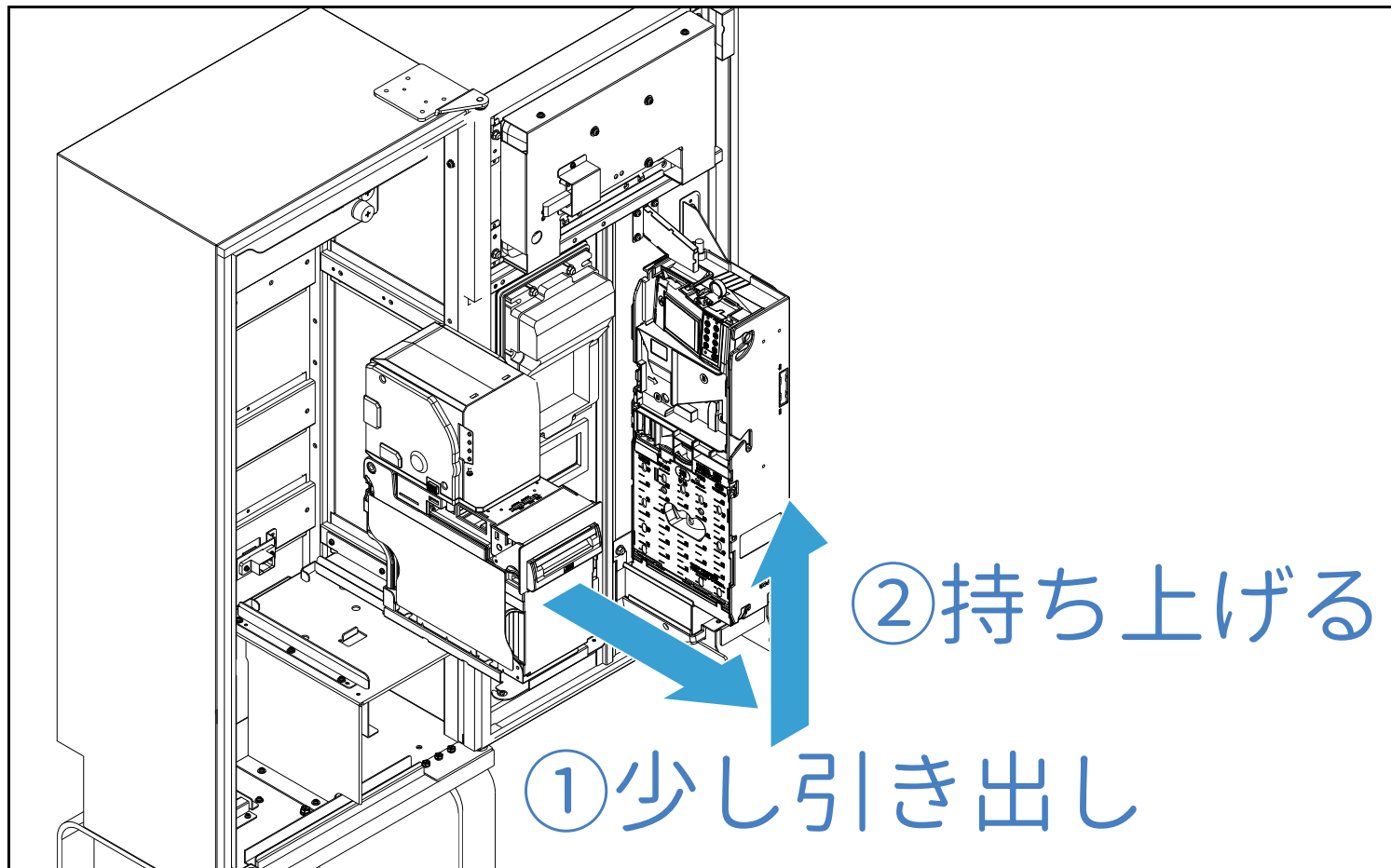


2 扉を開きます。

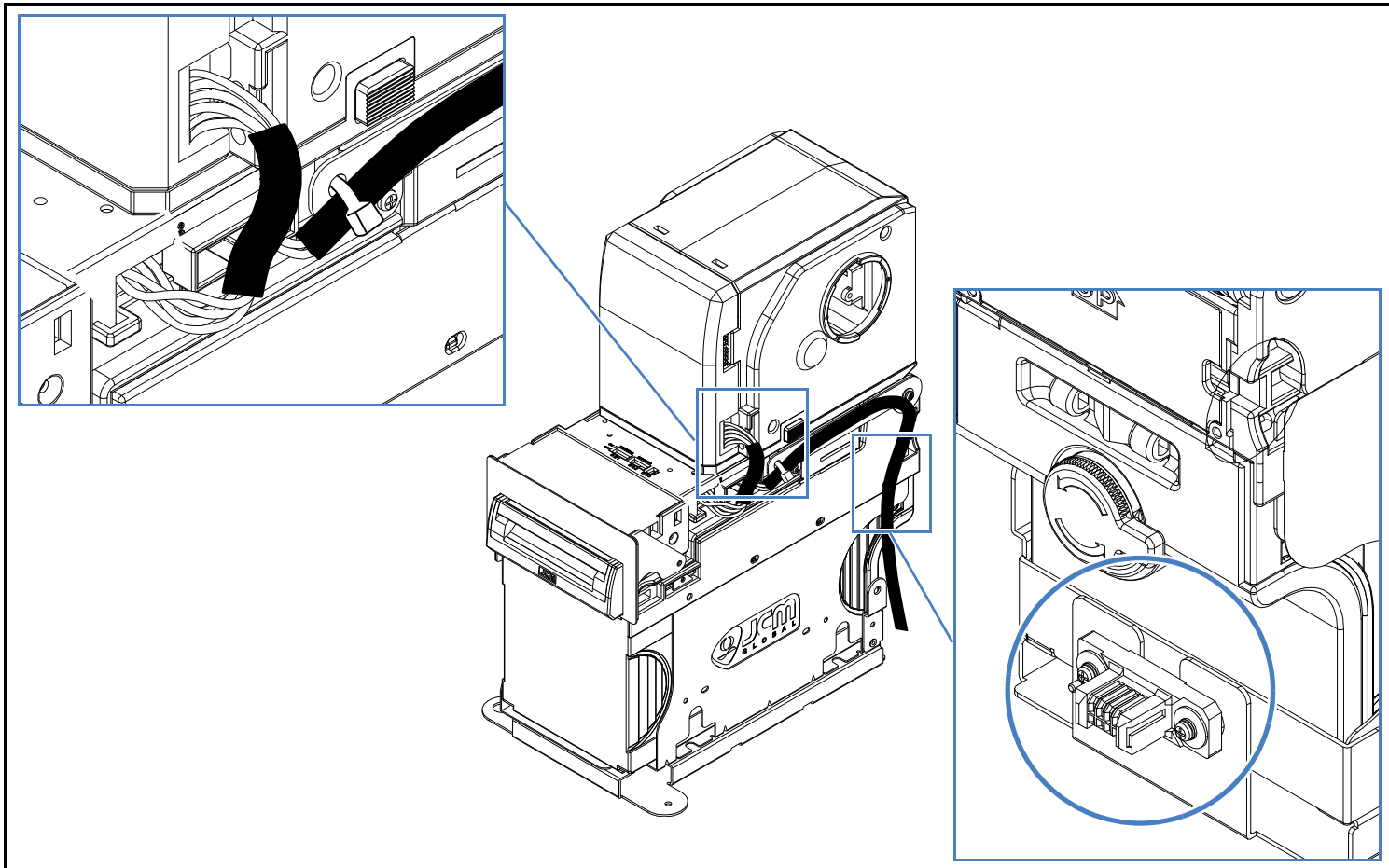


3 化粧ネジをゆるめます。

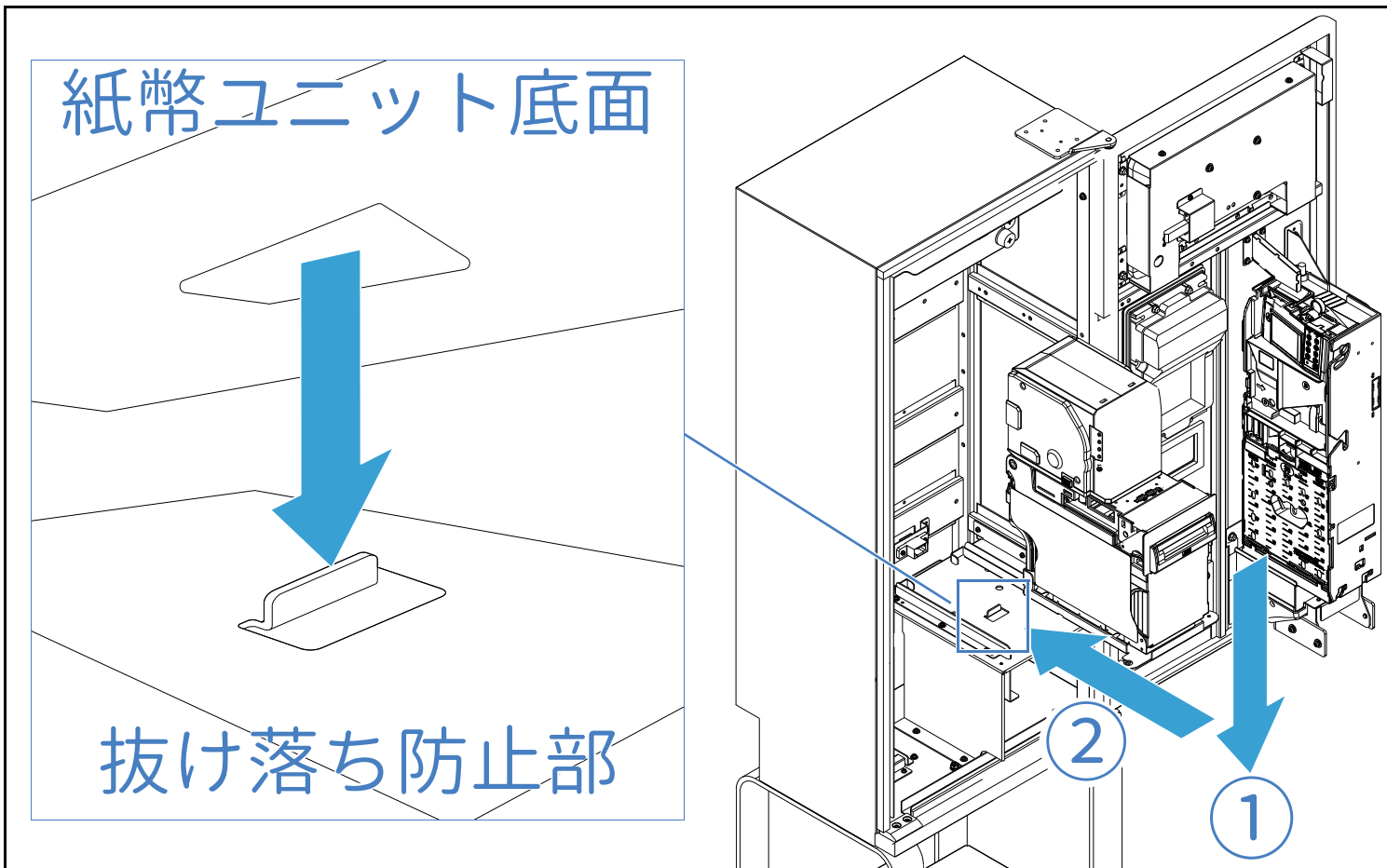
抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。



4 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。

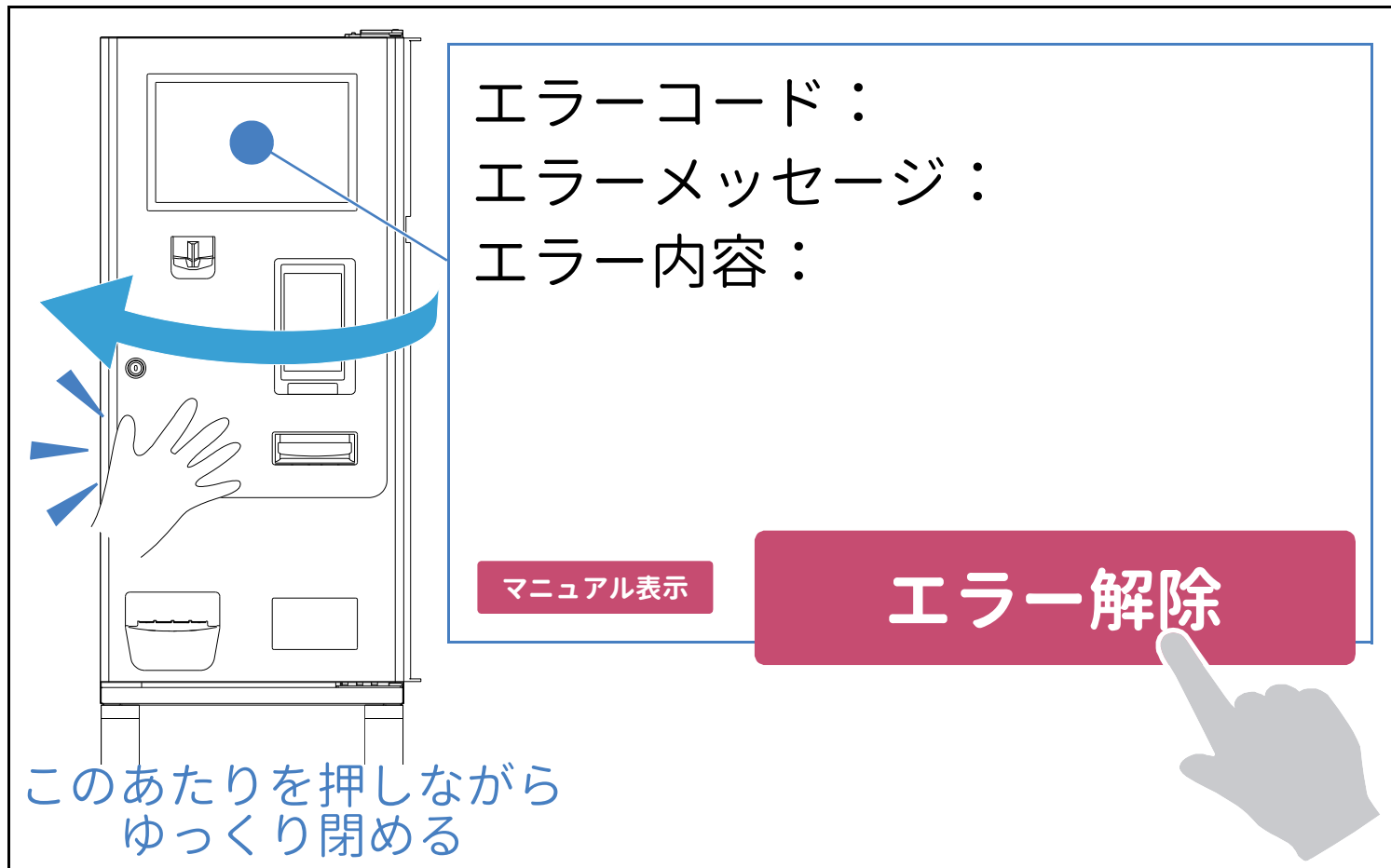
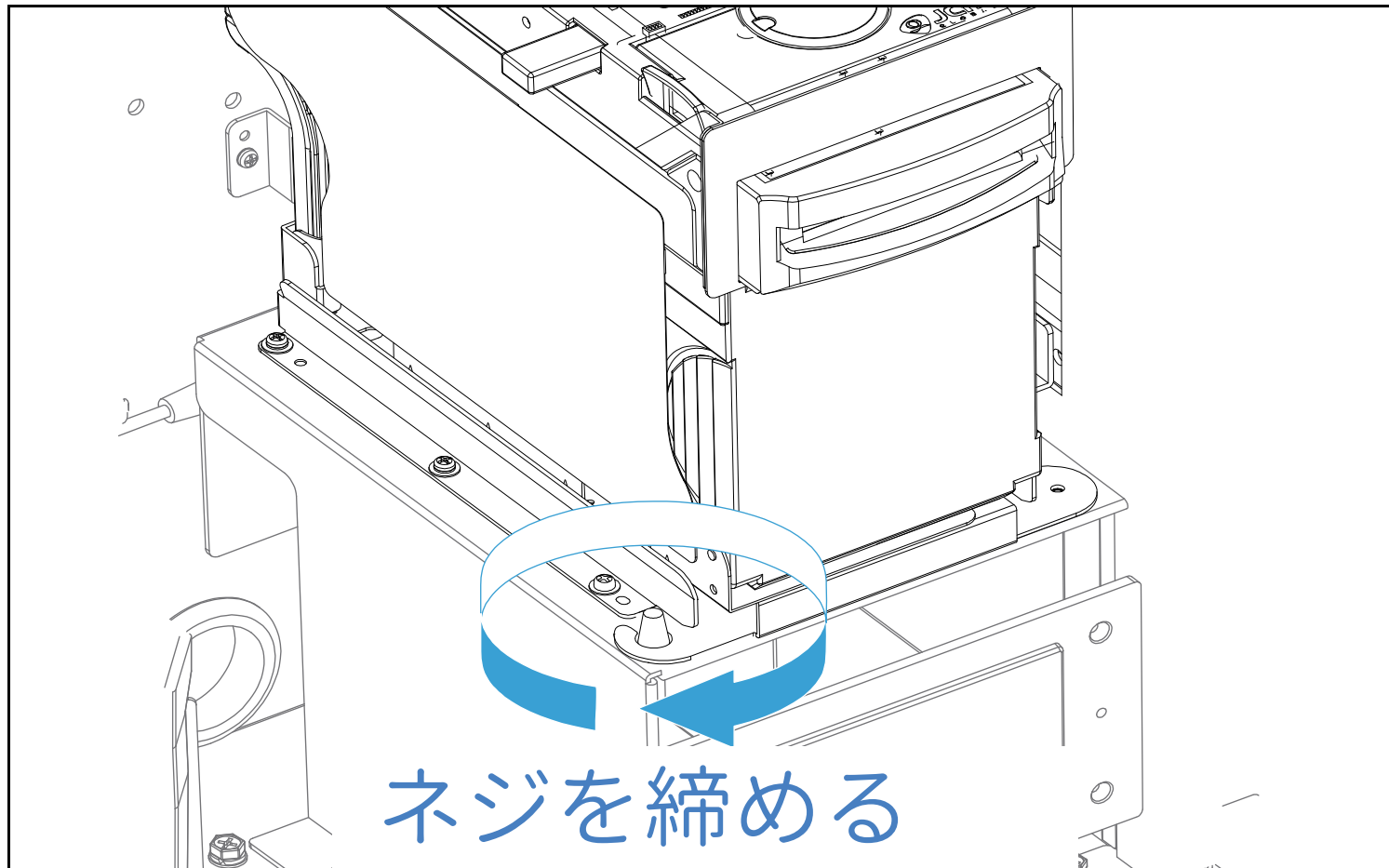


5 紙幣リサイクル部のハーネス、着脱コネクタが破損していないことを確認します。



6 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

7 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。

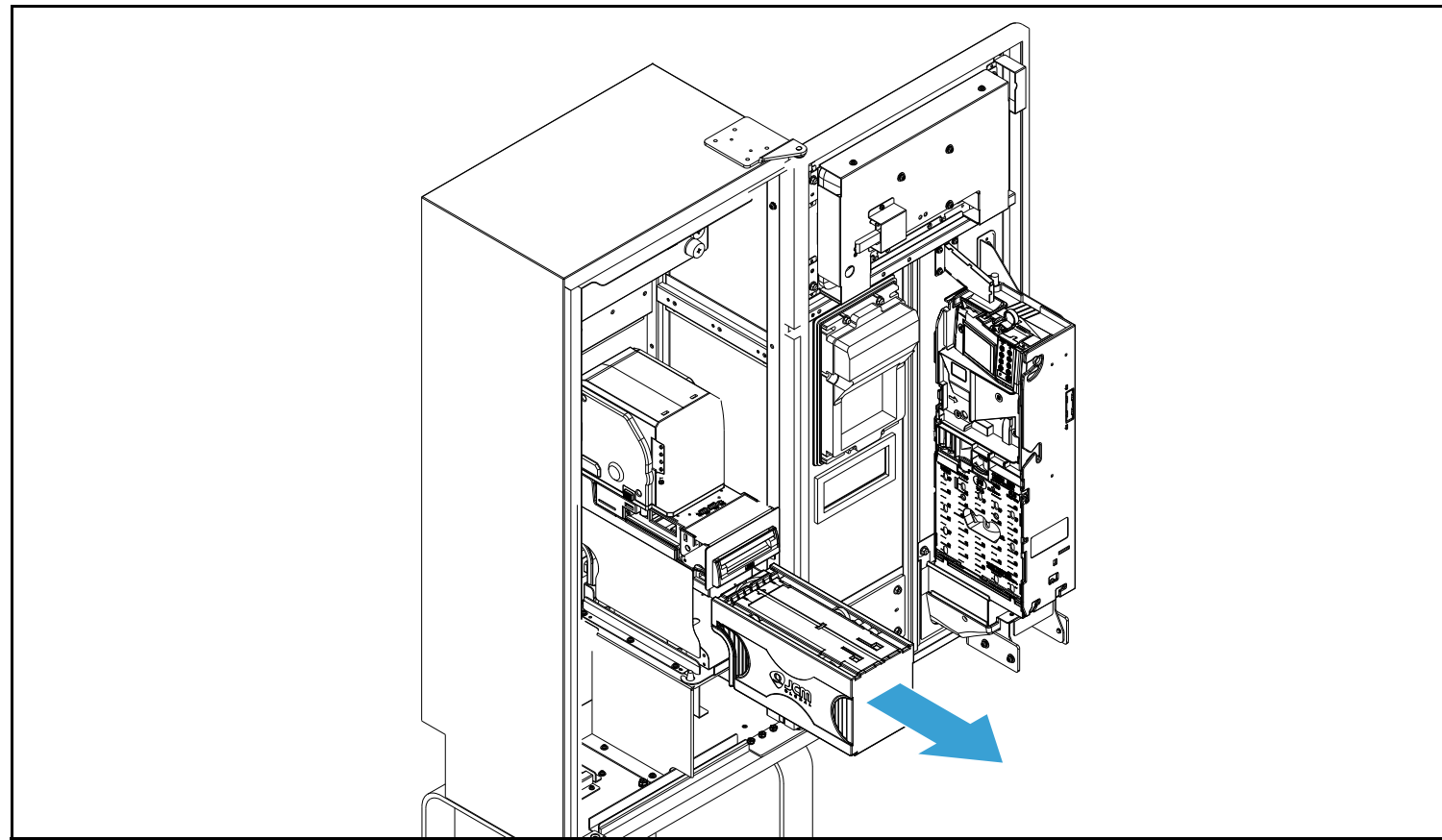


8 化粧ネジで固定します。

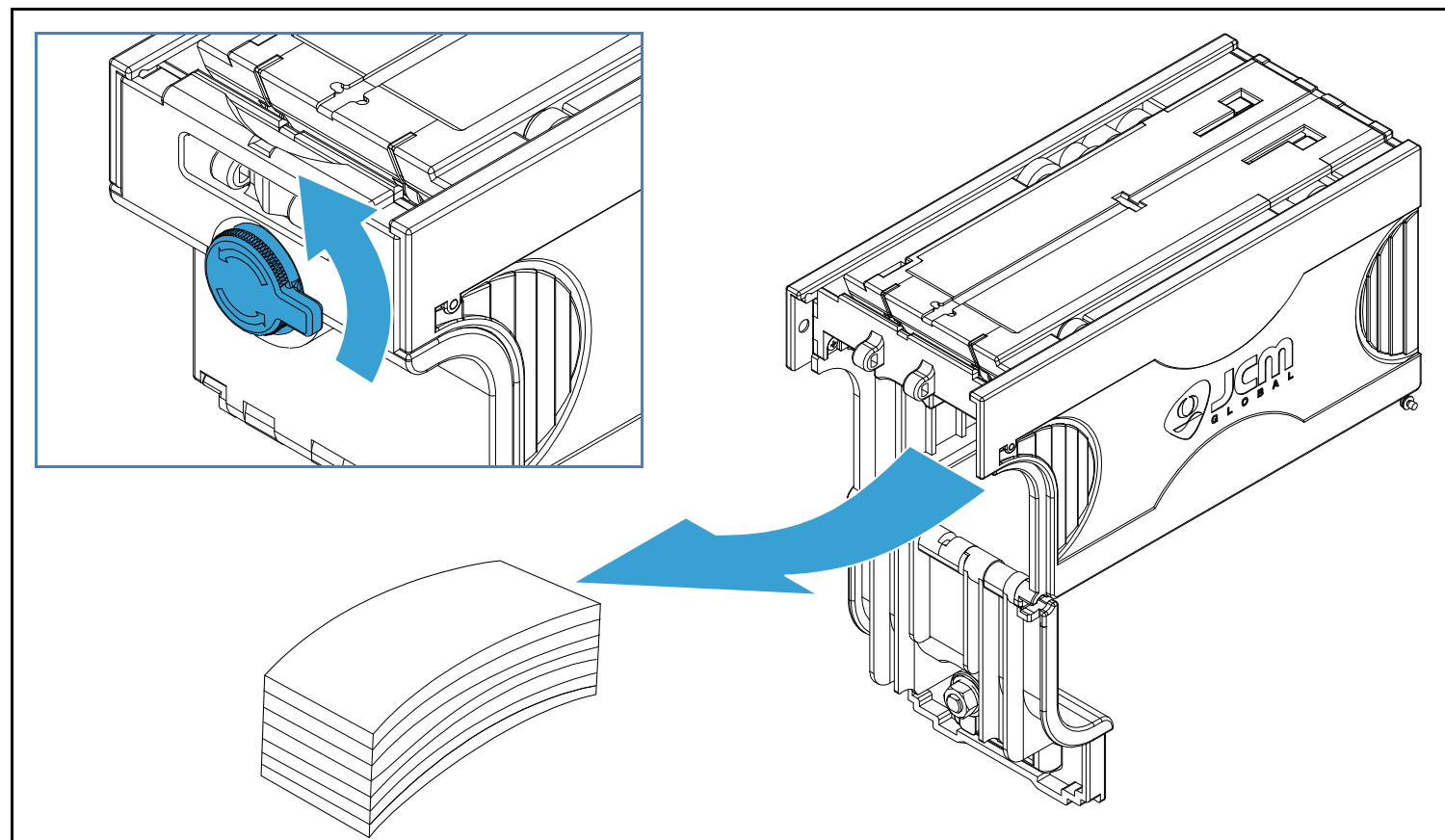
9 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

10 **エラー解除** ボタンをタップします。

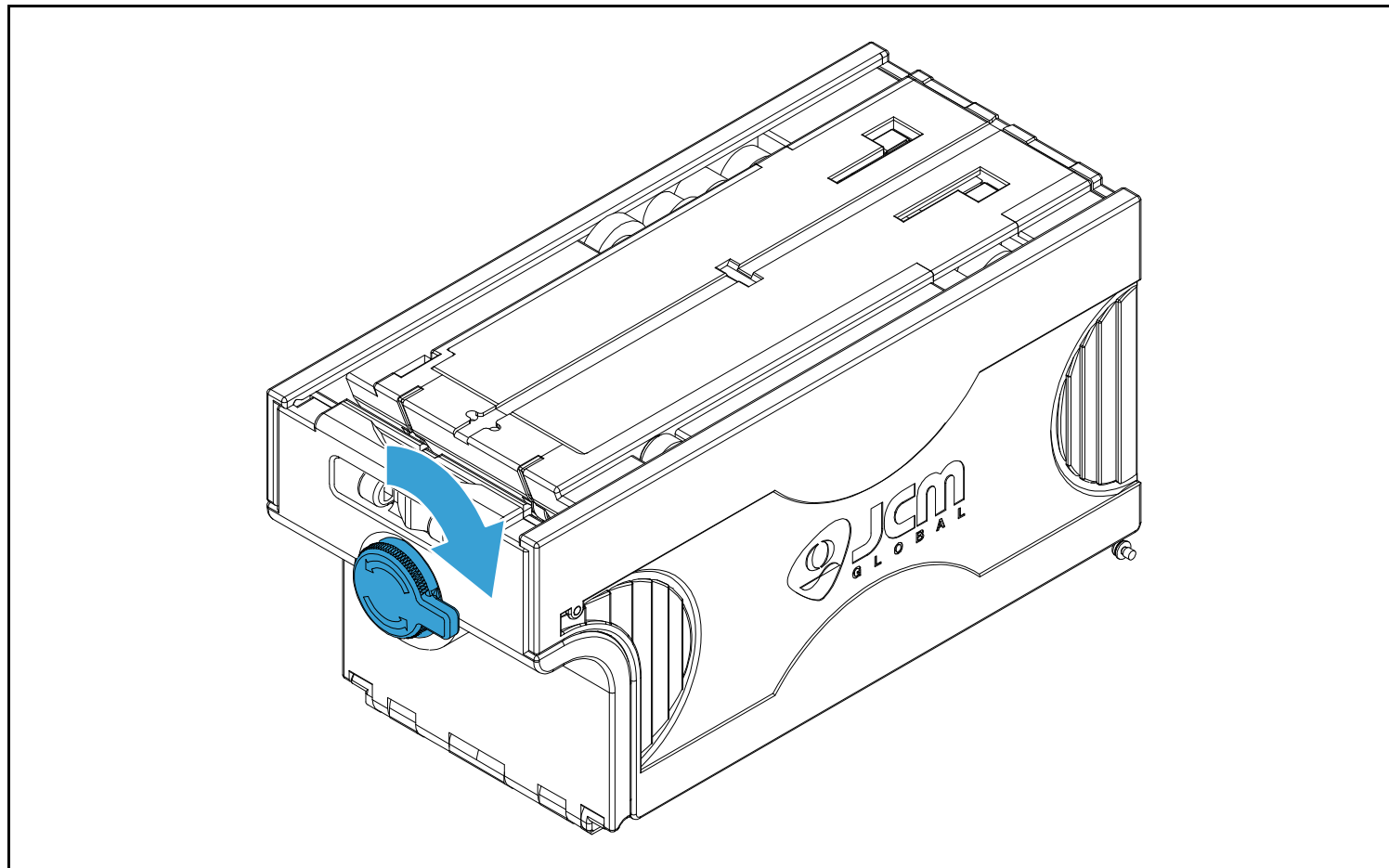
エラーコード 3203



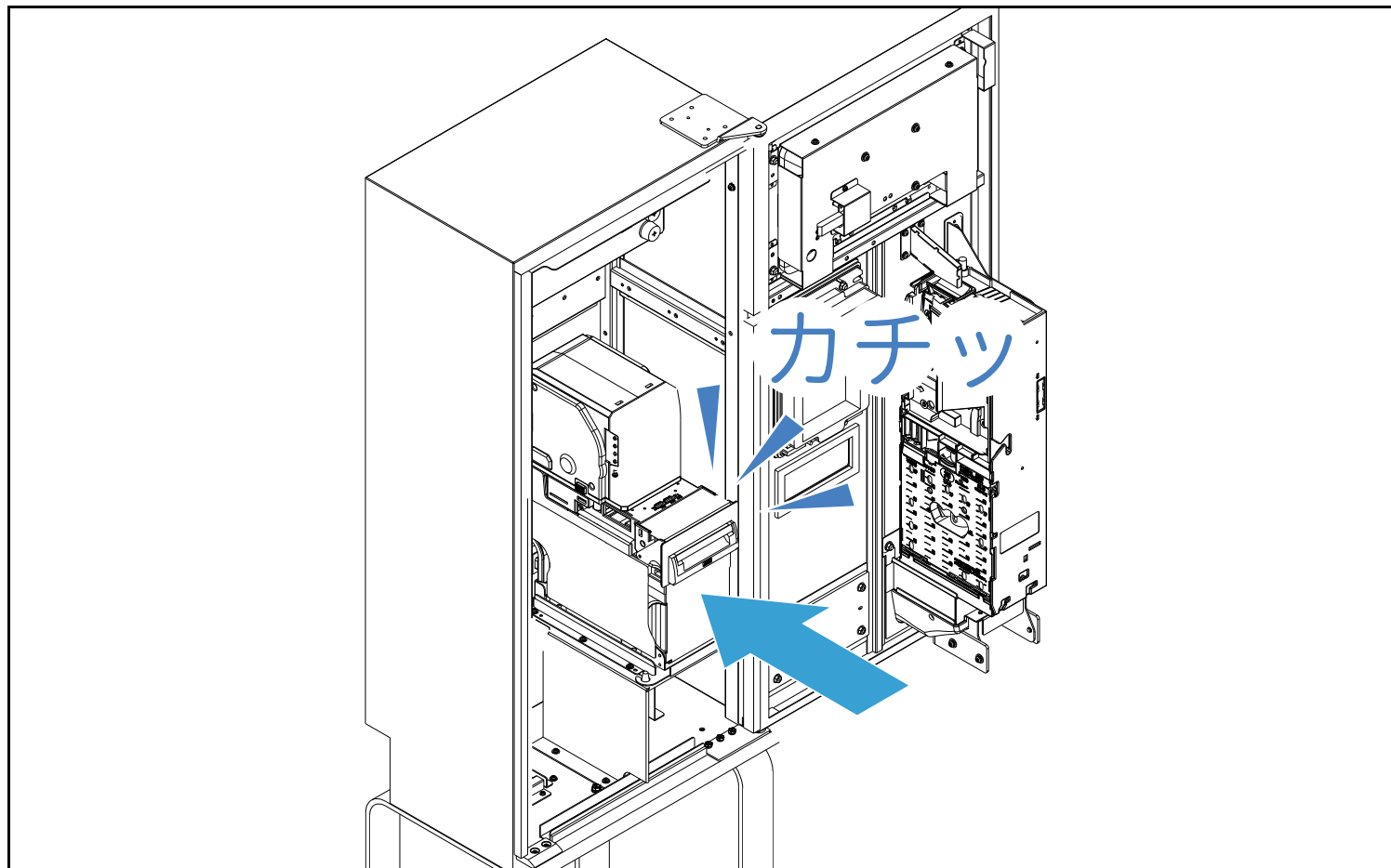
- 1 扉を開きます。
- 2 紙幣 BOX を引き出します。



- 3 「OPEN」開閉つまみを回転し、紙幣 BOX を開けます。
- 4 紙幣を取り出します。

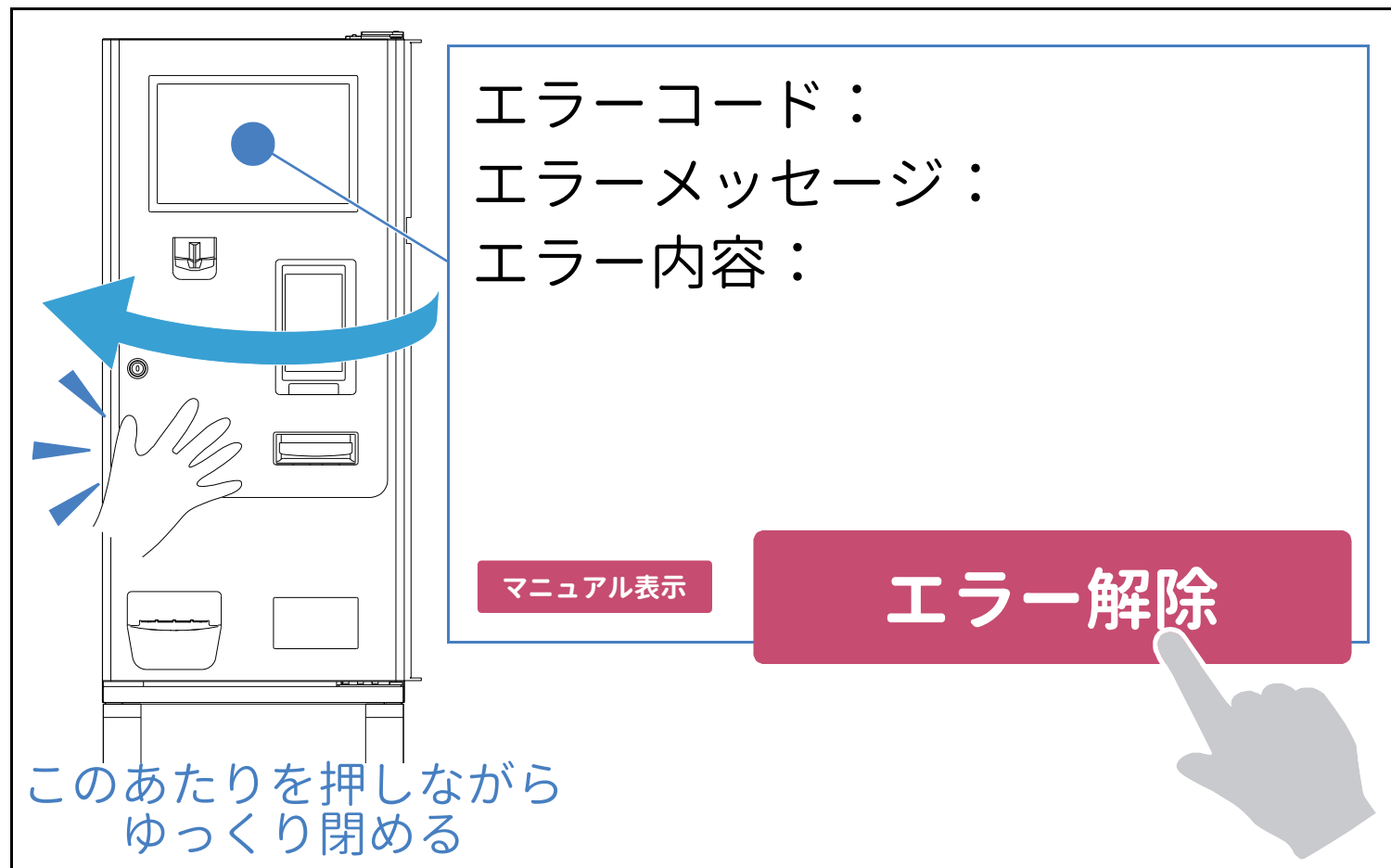


5 紙幣 BOX を閉じ、開閉つまみを時計方向に回転しロックします。



6 「カチッ」と音がするまで、紙幣 BOX を押し込みます。

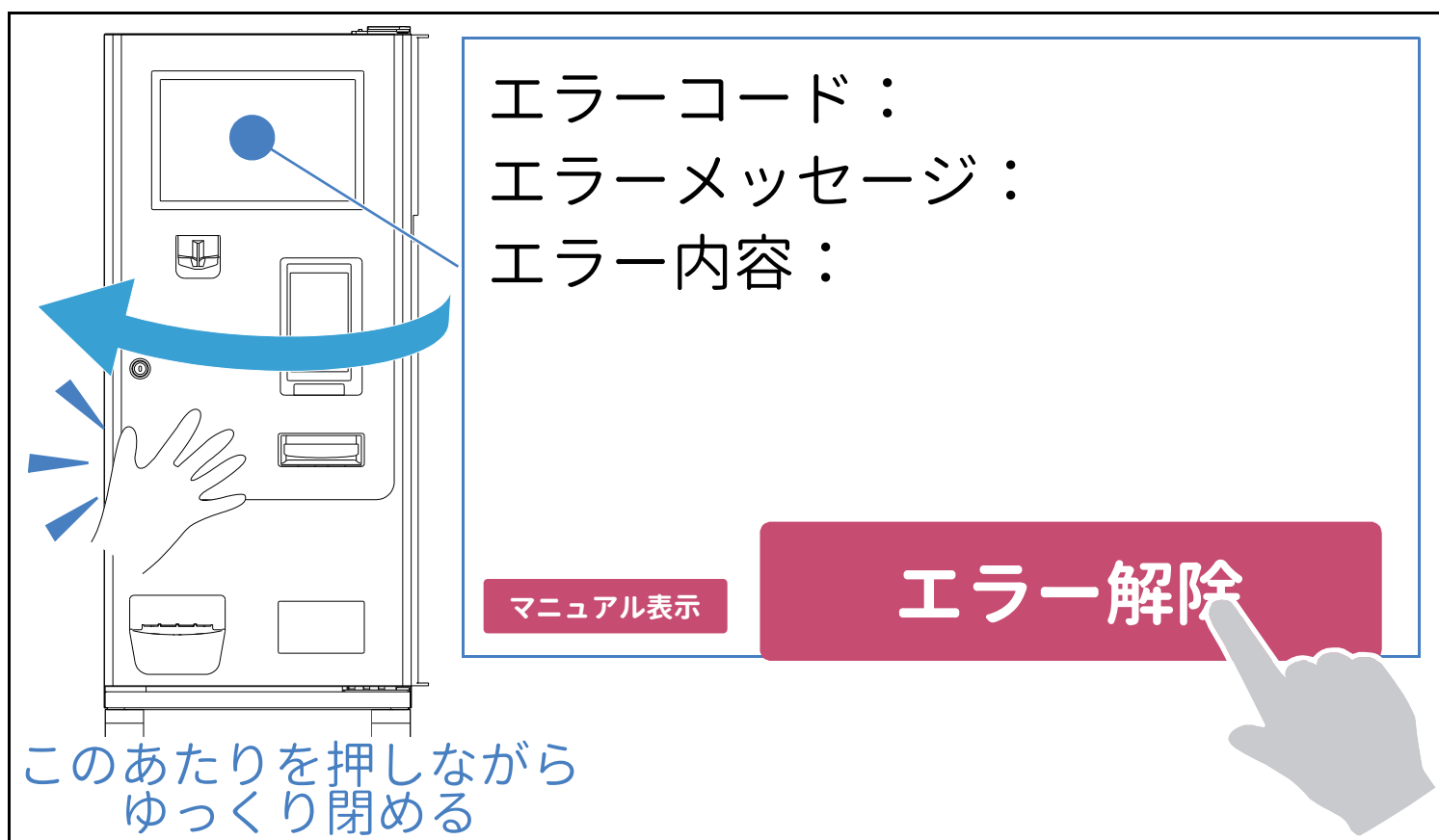
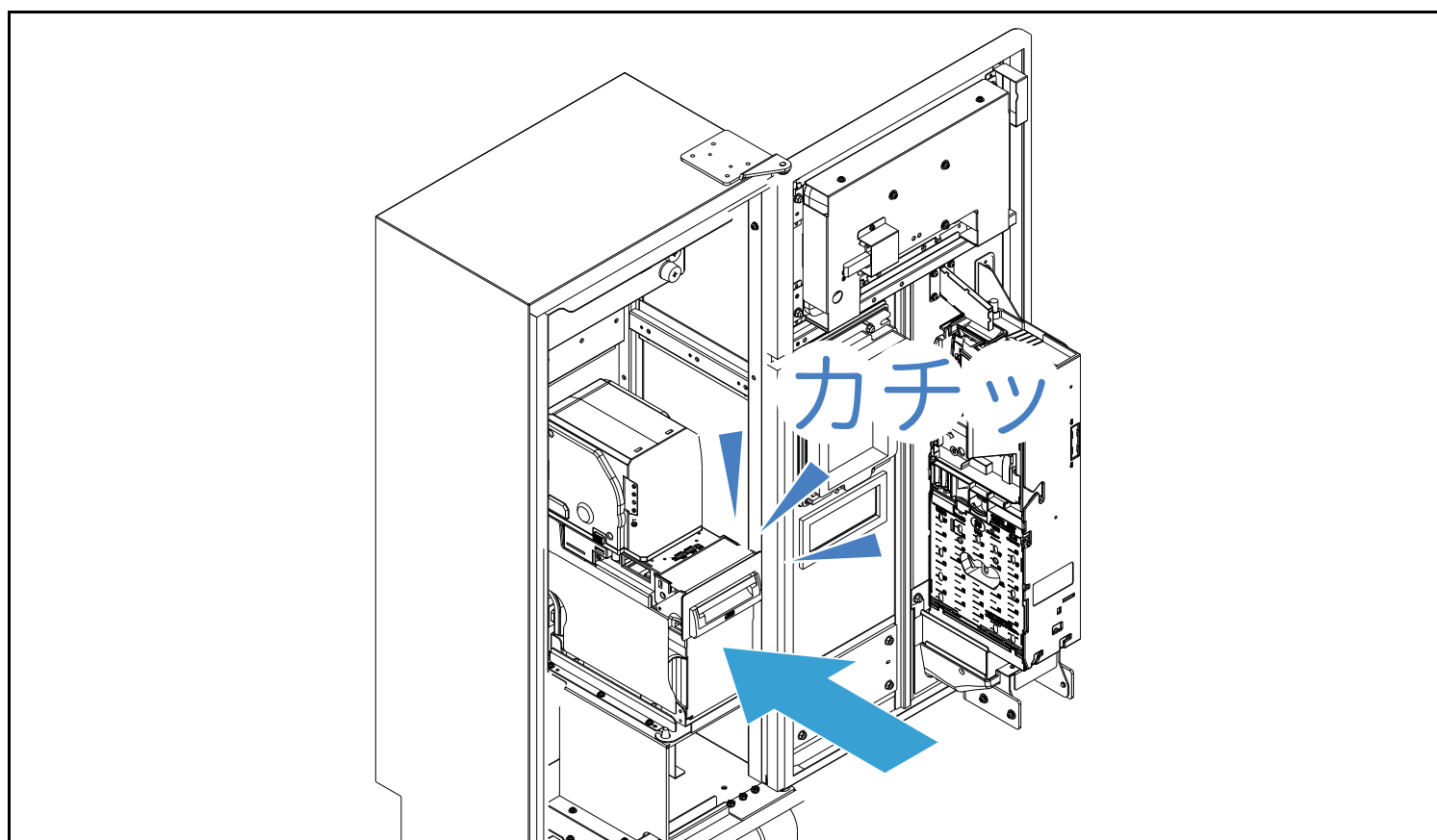
紙幣ユニットの動作が止まるまで、お待ちください。



7 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

8 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーコード 3204

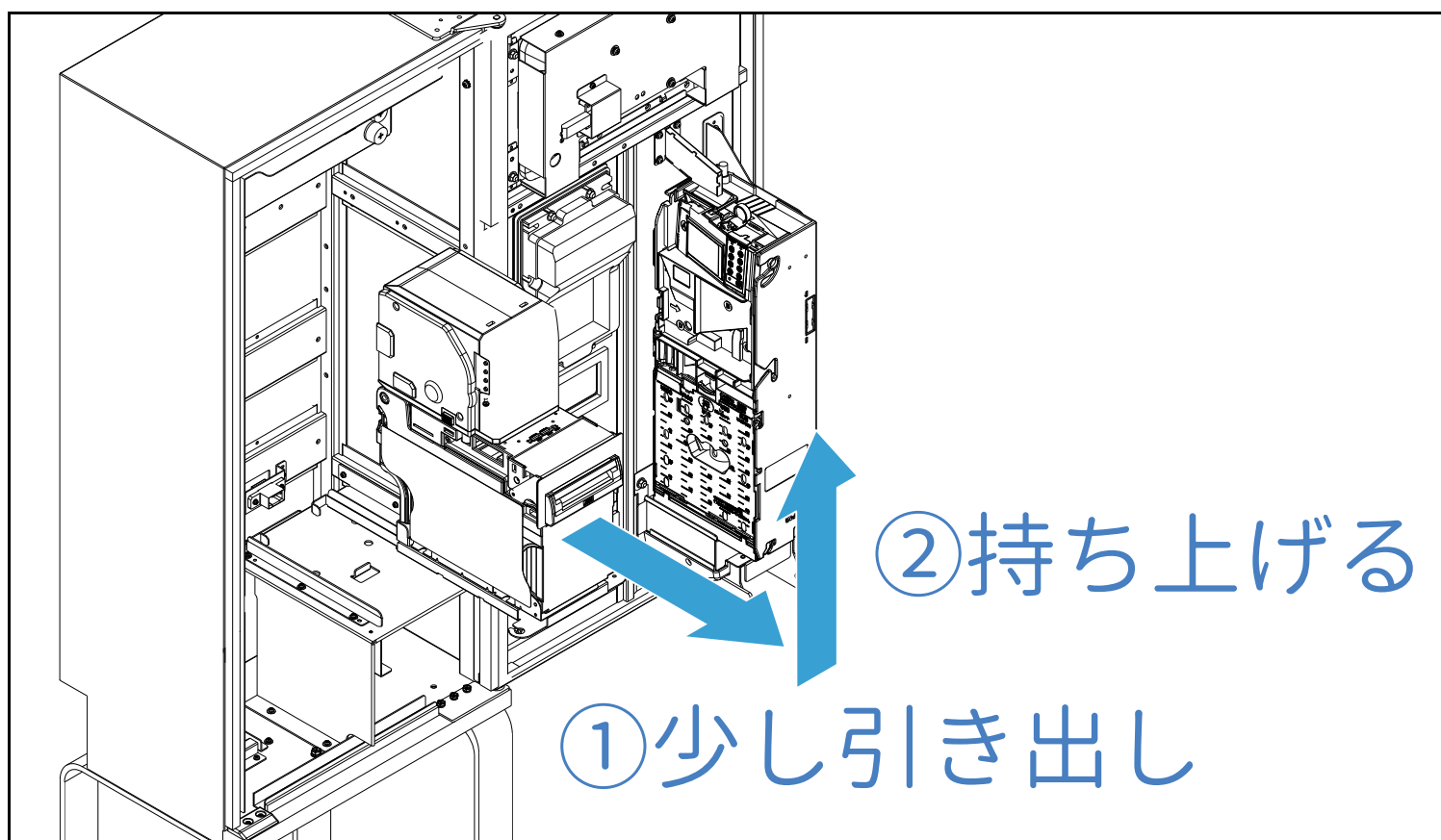
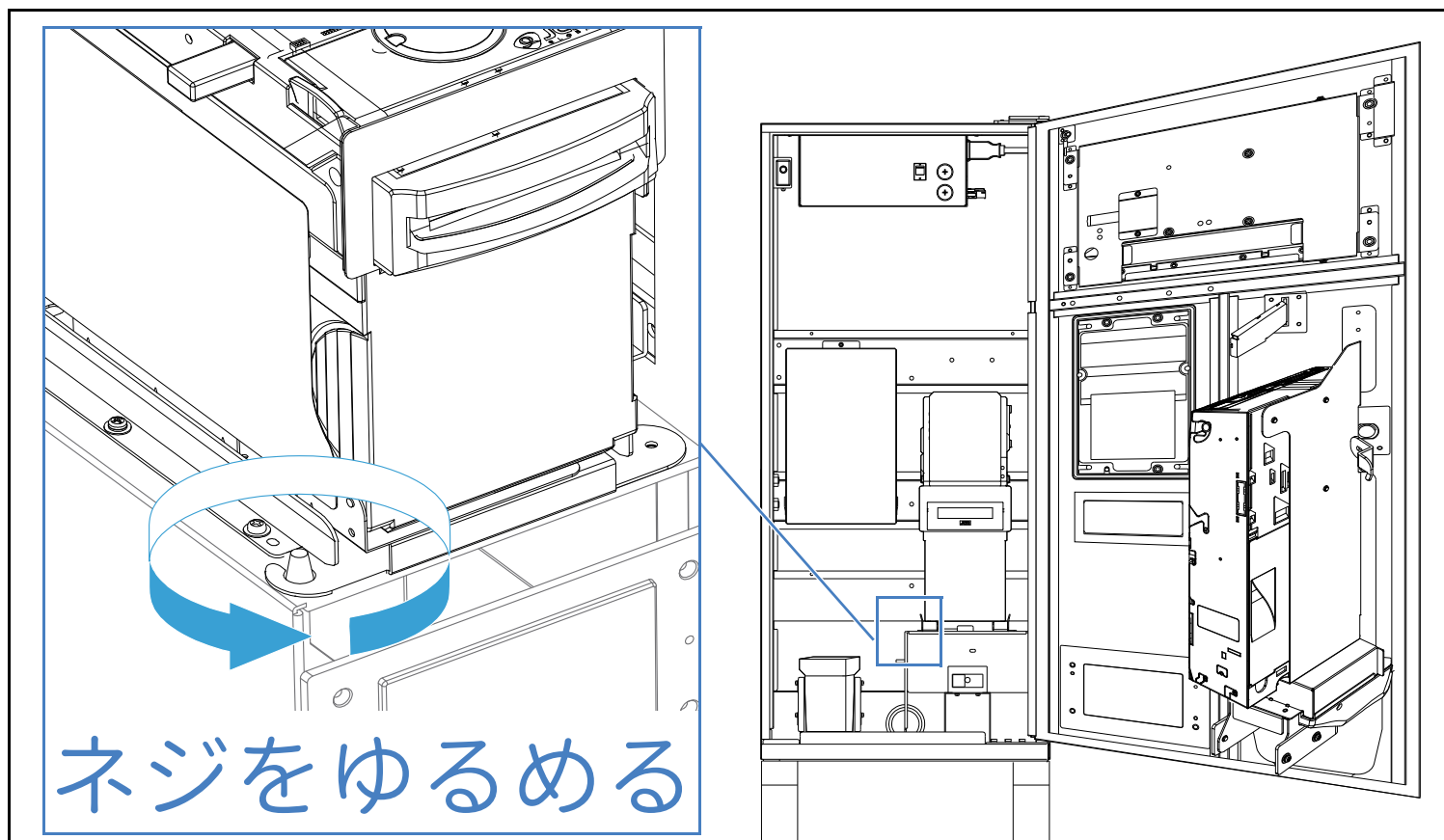


- 1 扉を開きます。
- 2 「カチッ」と音がするまで、紙幣 BOX を押し込みます。

紙幣ユニットの動作が止まるまで、お待ちください。

- 3 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。
- 4 **エラー解除** ボタンをタップします。

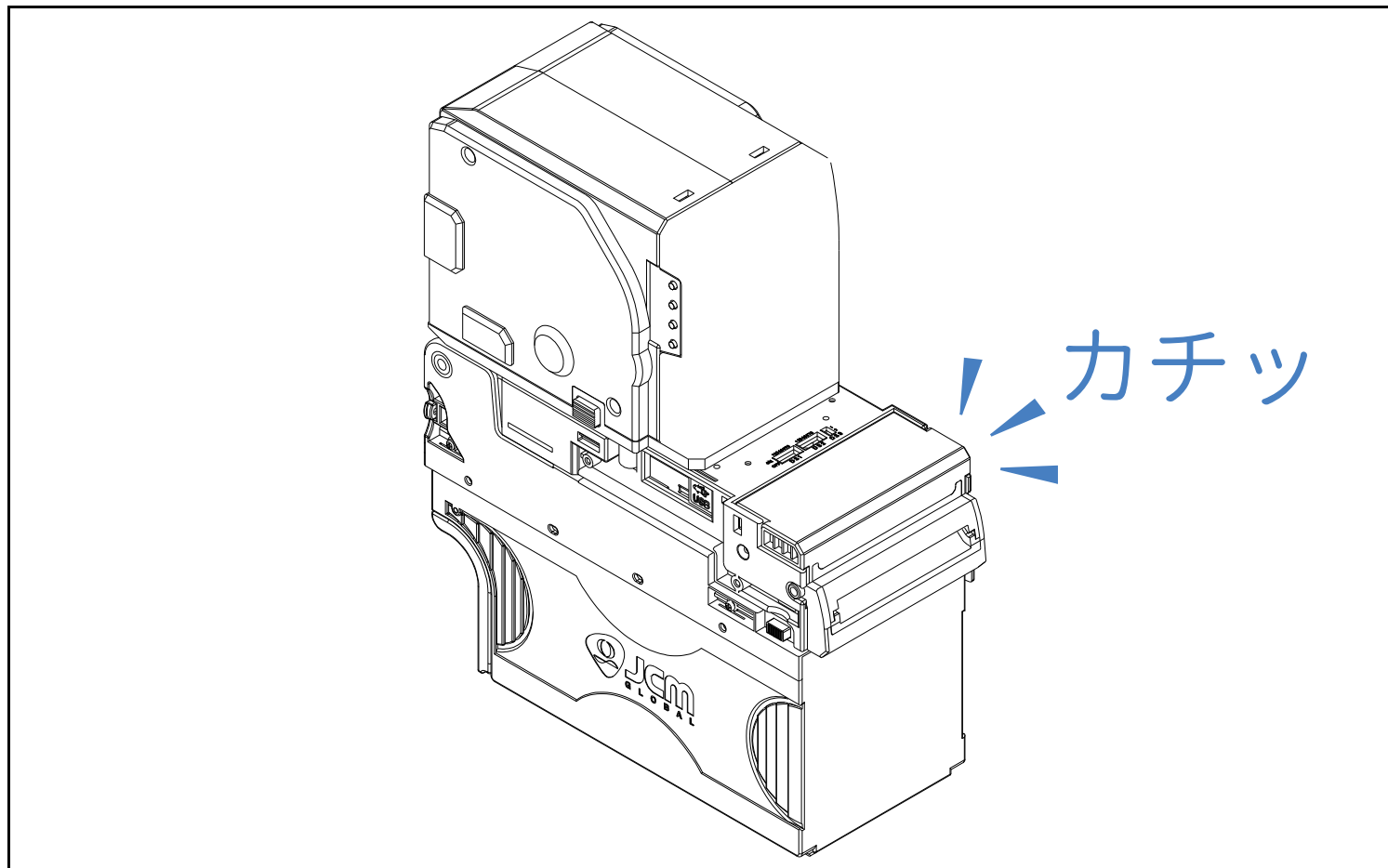
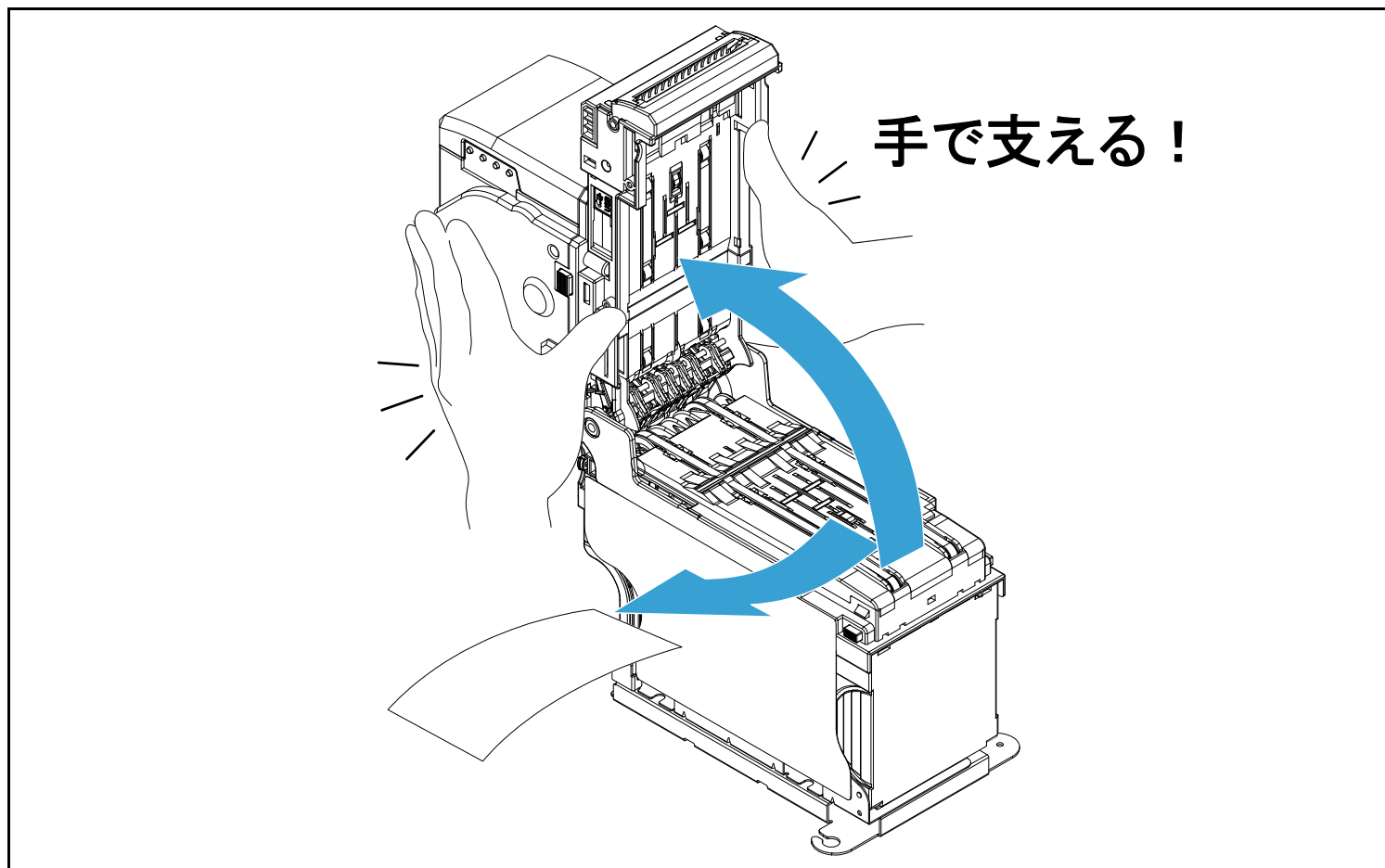
エラーコード 3205



- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。

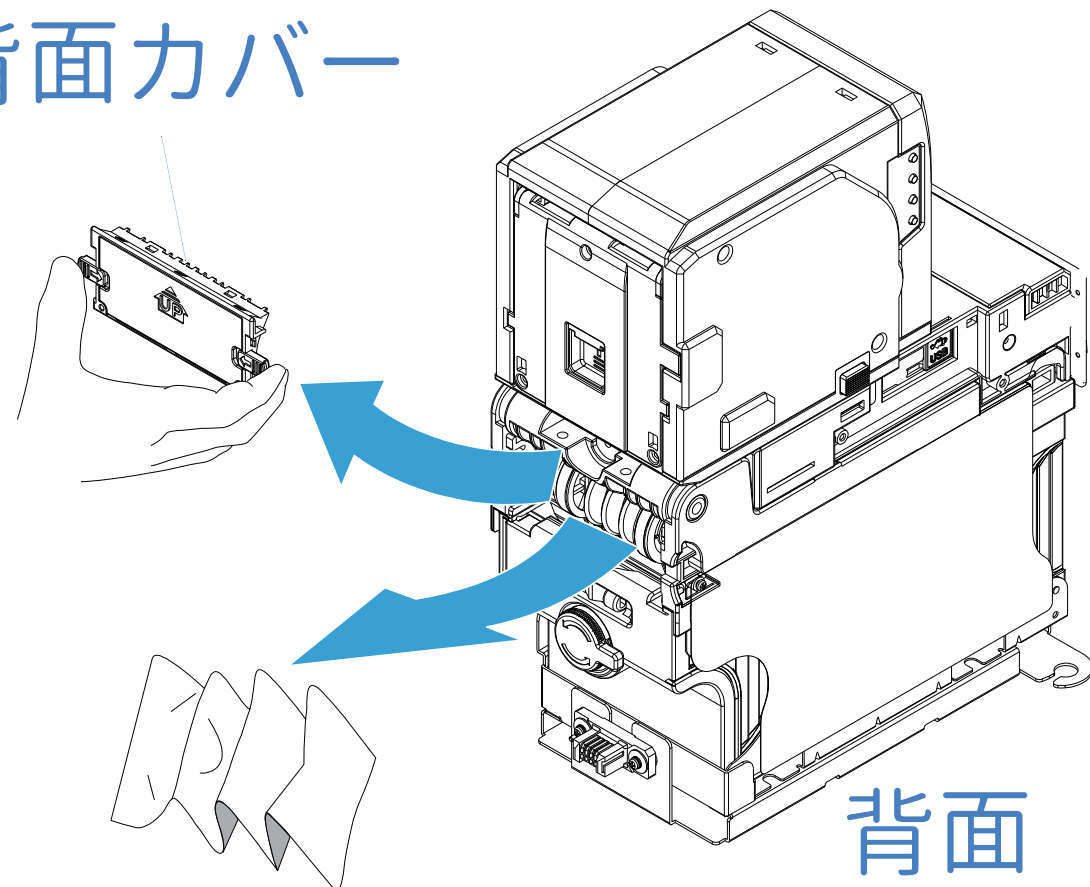


4 開閉ボタンを押し Upper 部を開きます。

5 異物や紙幣がつかまっている場合は、取り除きます。

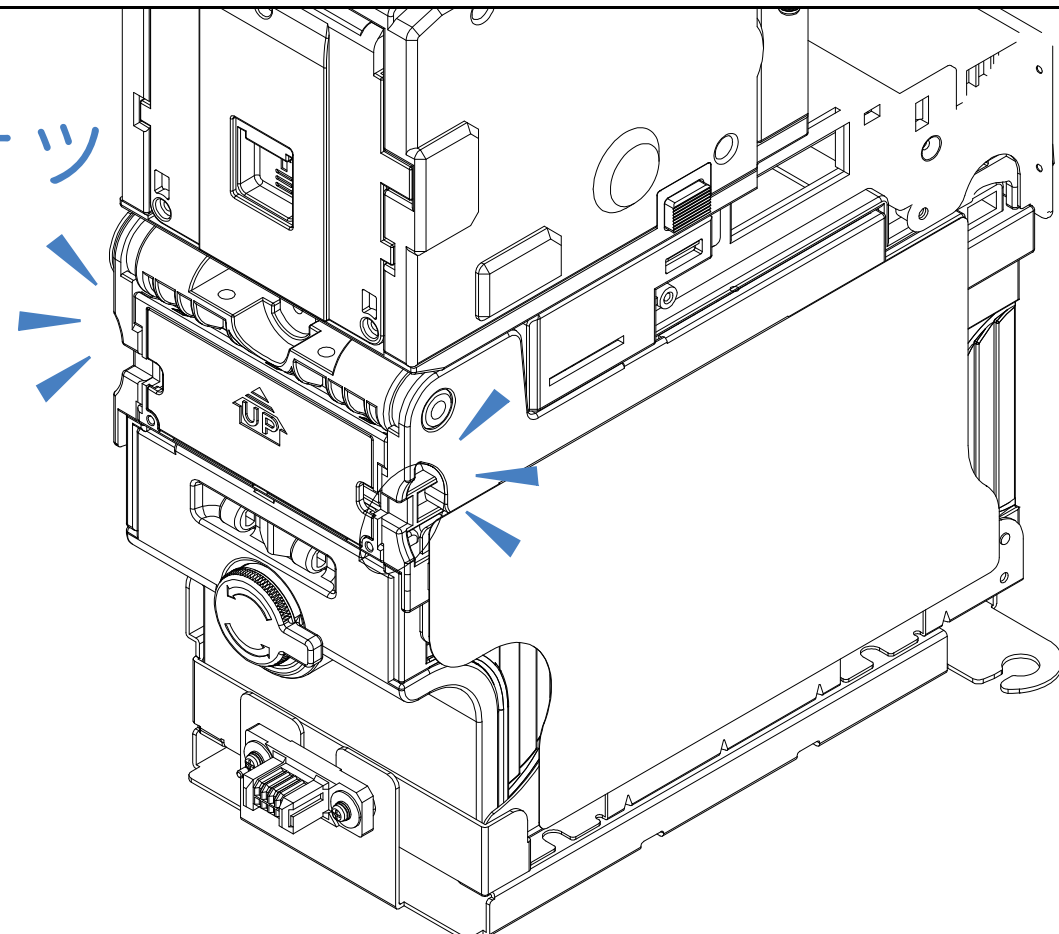
6 「カチッ」と音がするまで Upper 部を閉じます。

背面カバー

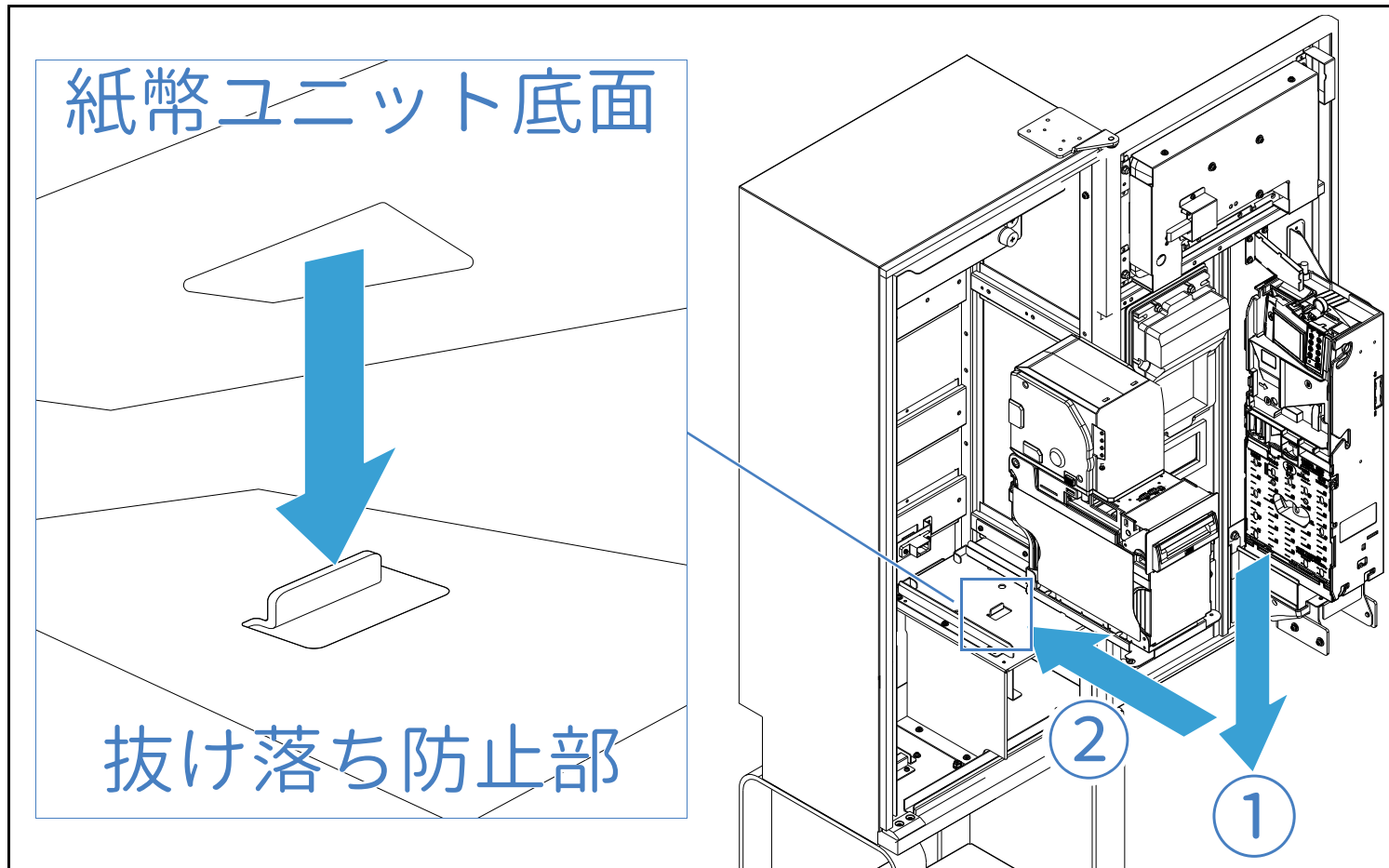


- 7 背面にあるカバーを外します。
- 8 異物や紙幣がつまっている場合は、取り除きます。

カチッ

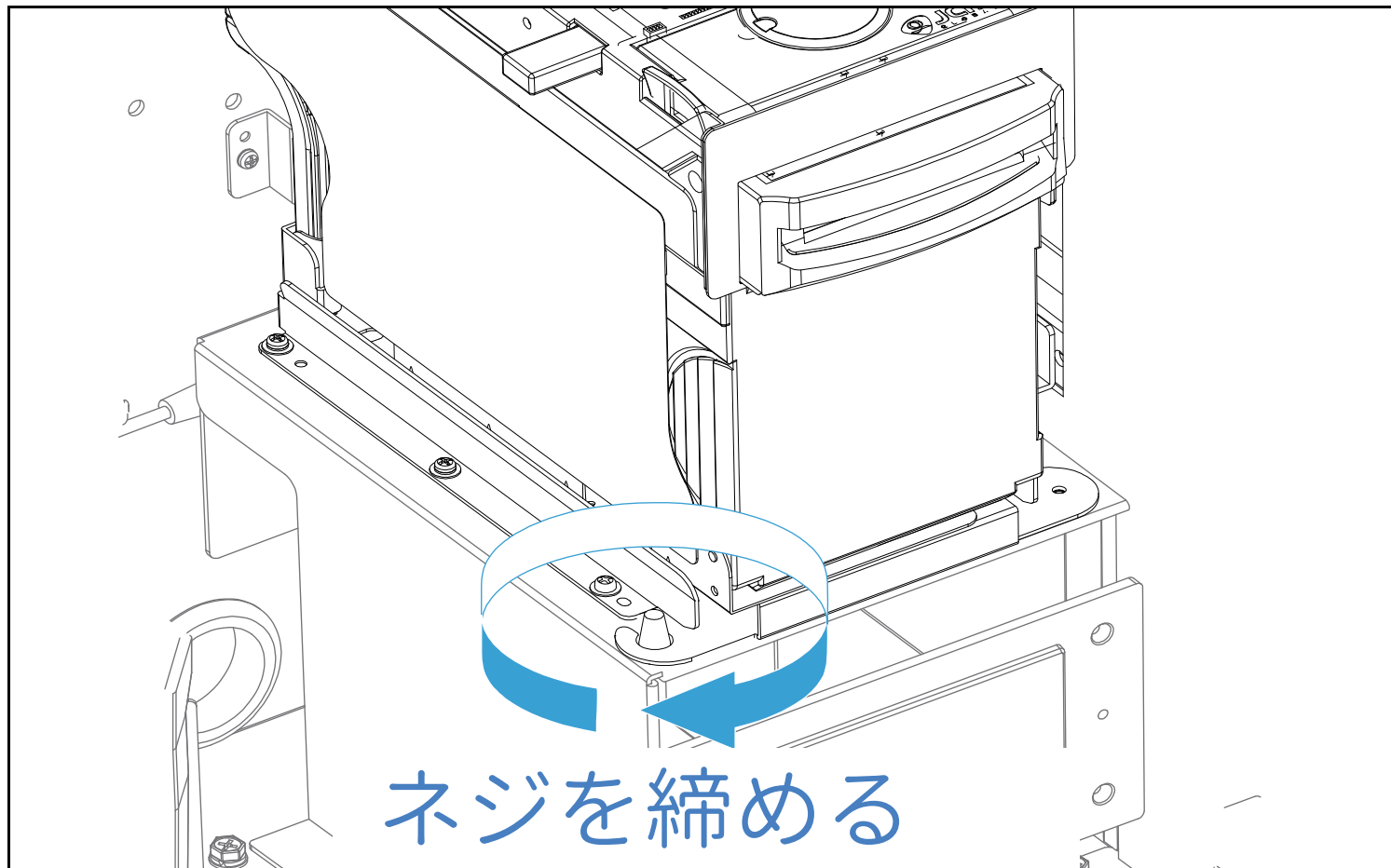


- 9 背面カバーを取り付けます。

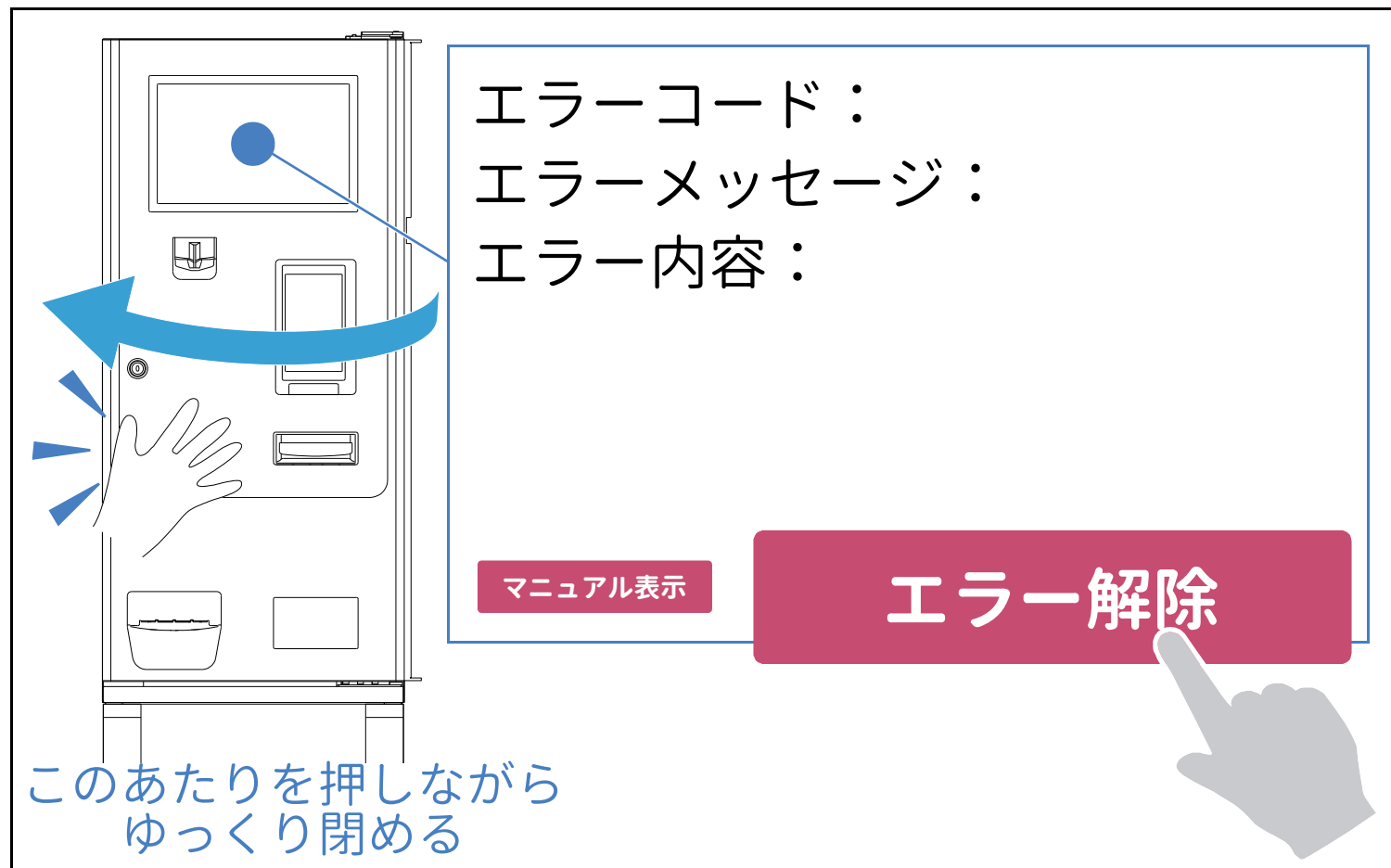


10 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

11 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



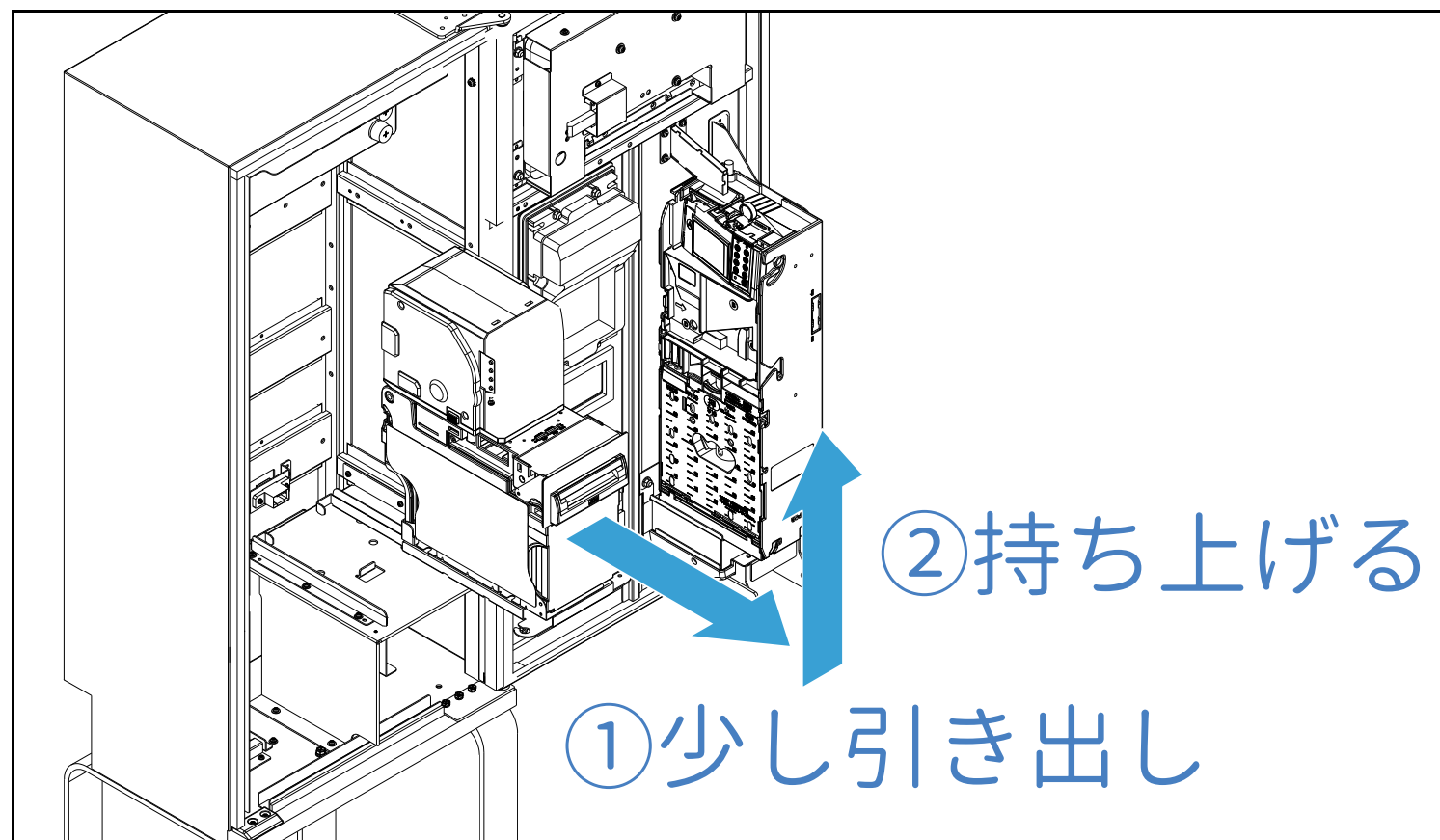
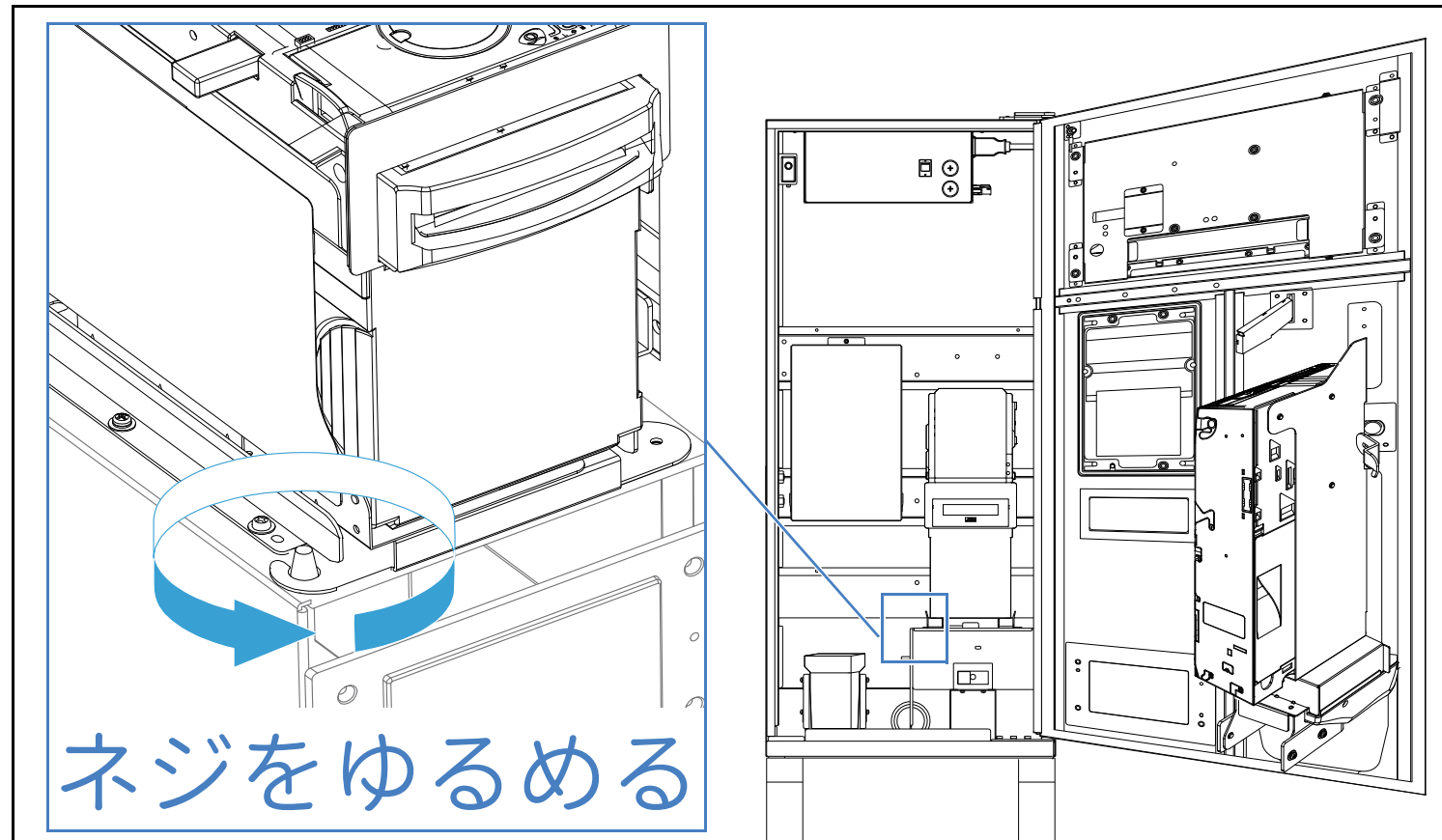
12 化粧ネジで固定します。



13 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

14 **エラー解除** ボタンをタップします。

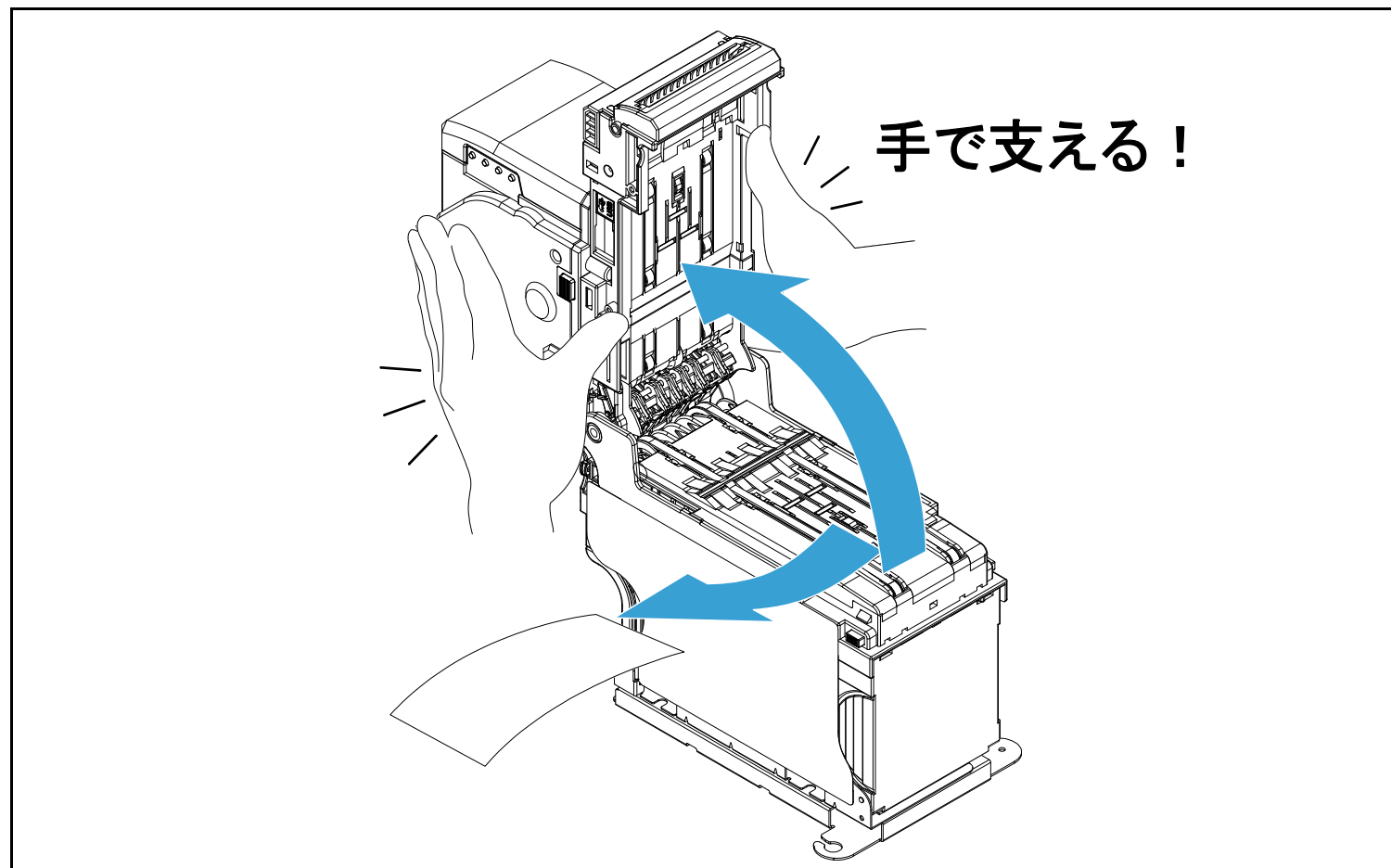
エラーコード 3206/3209/3210/3211



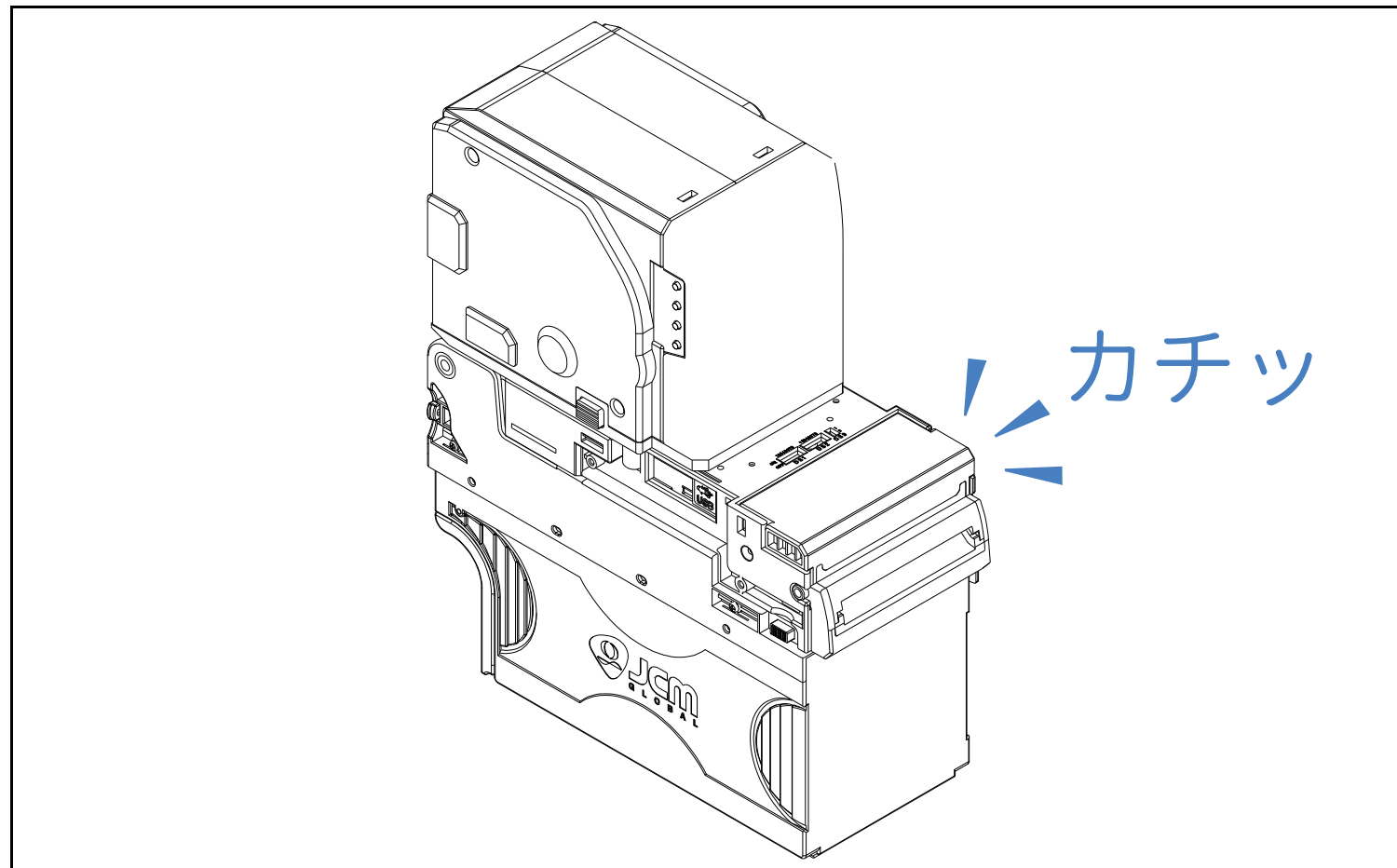
- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

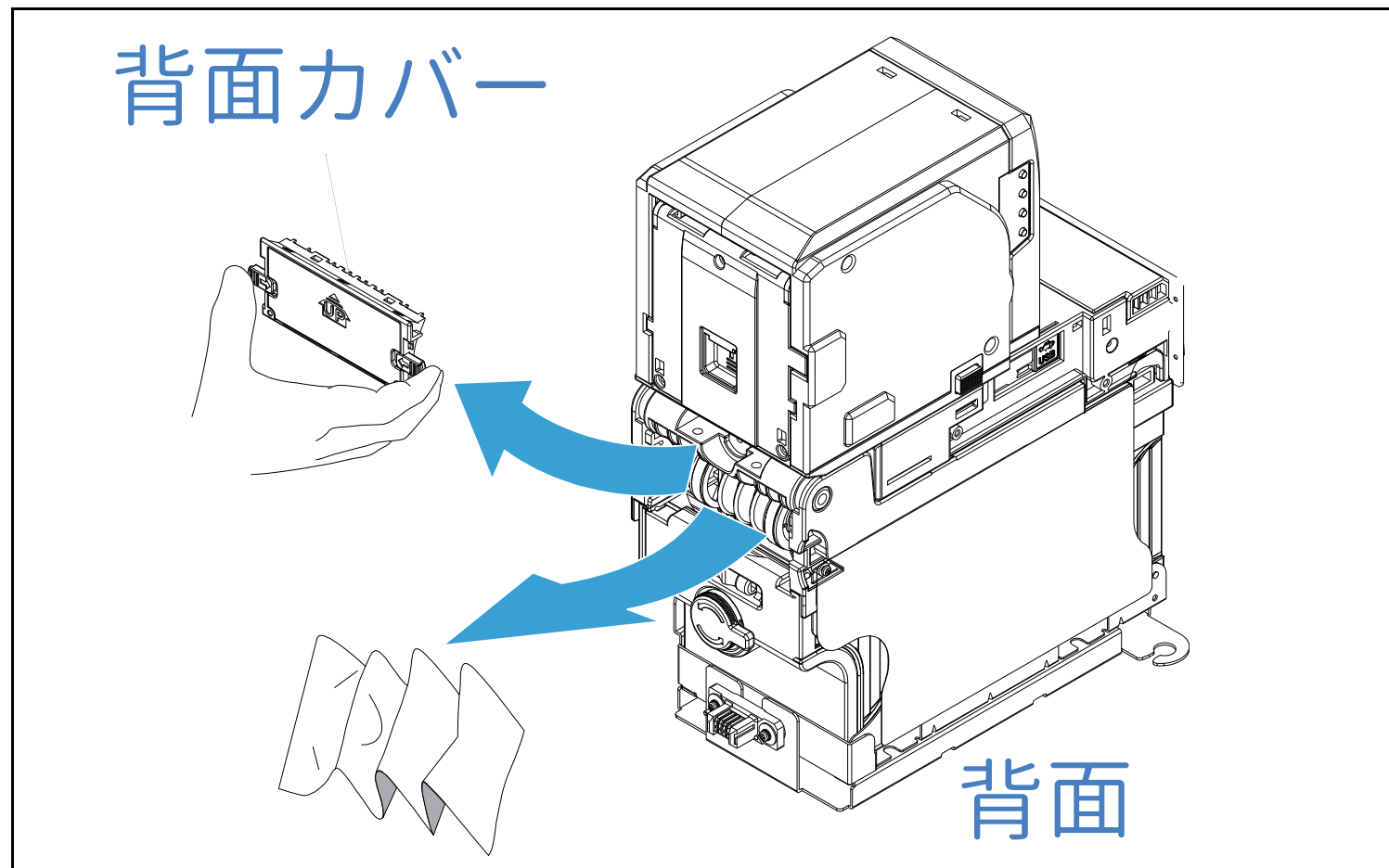
- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。



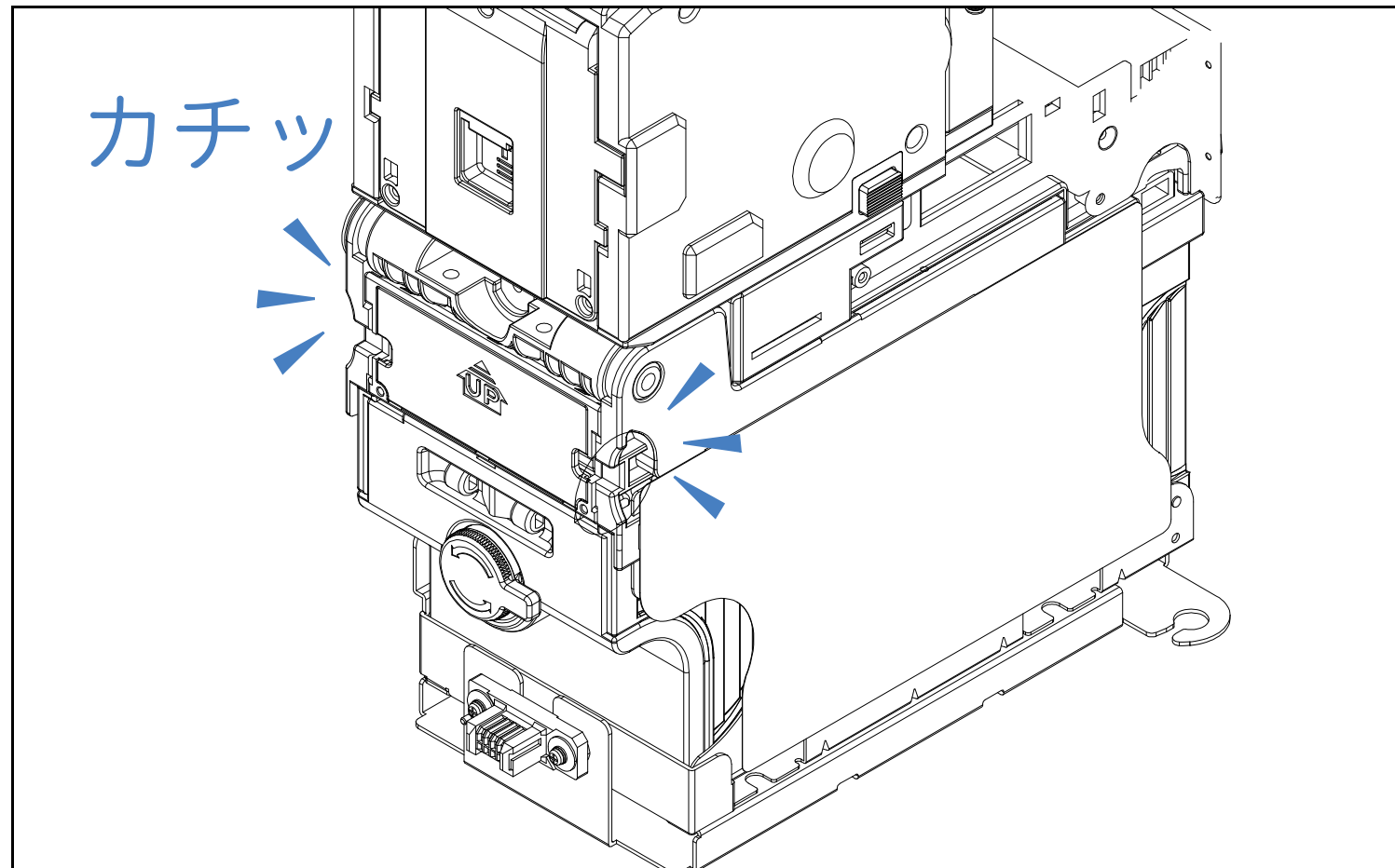
- 4 開閉ボタンを押し Upper 部を開きます。
- 5 異物や紙幣がつまっている場合は、取り除きます。



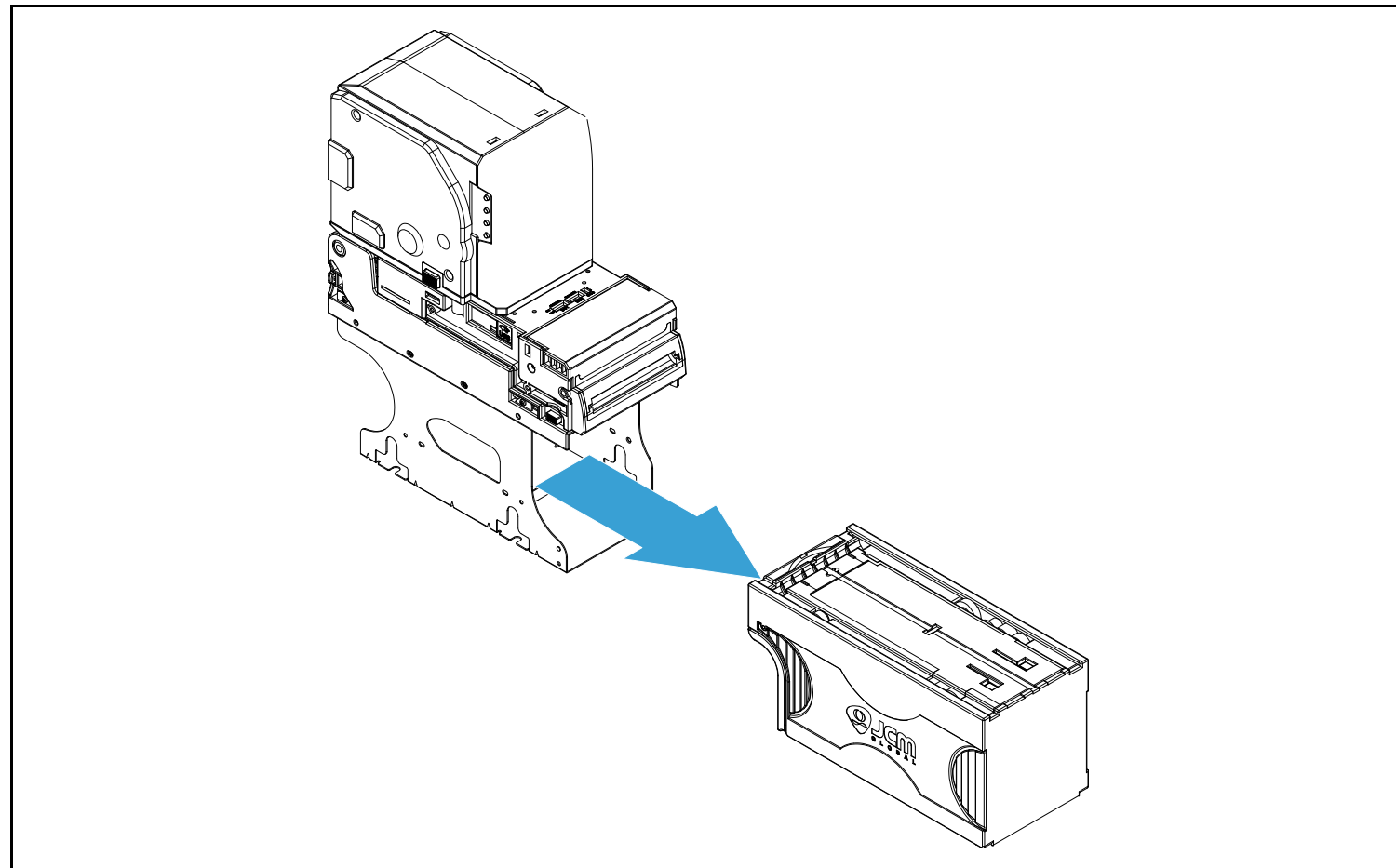
- 6 「カチッ」と音がするまで Upper 部を閉じます。



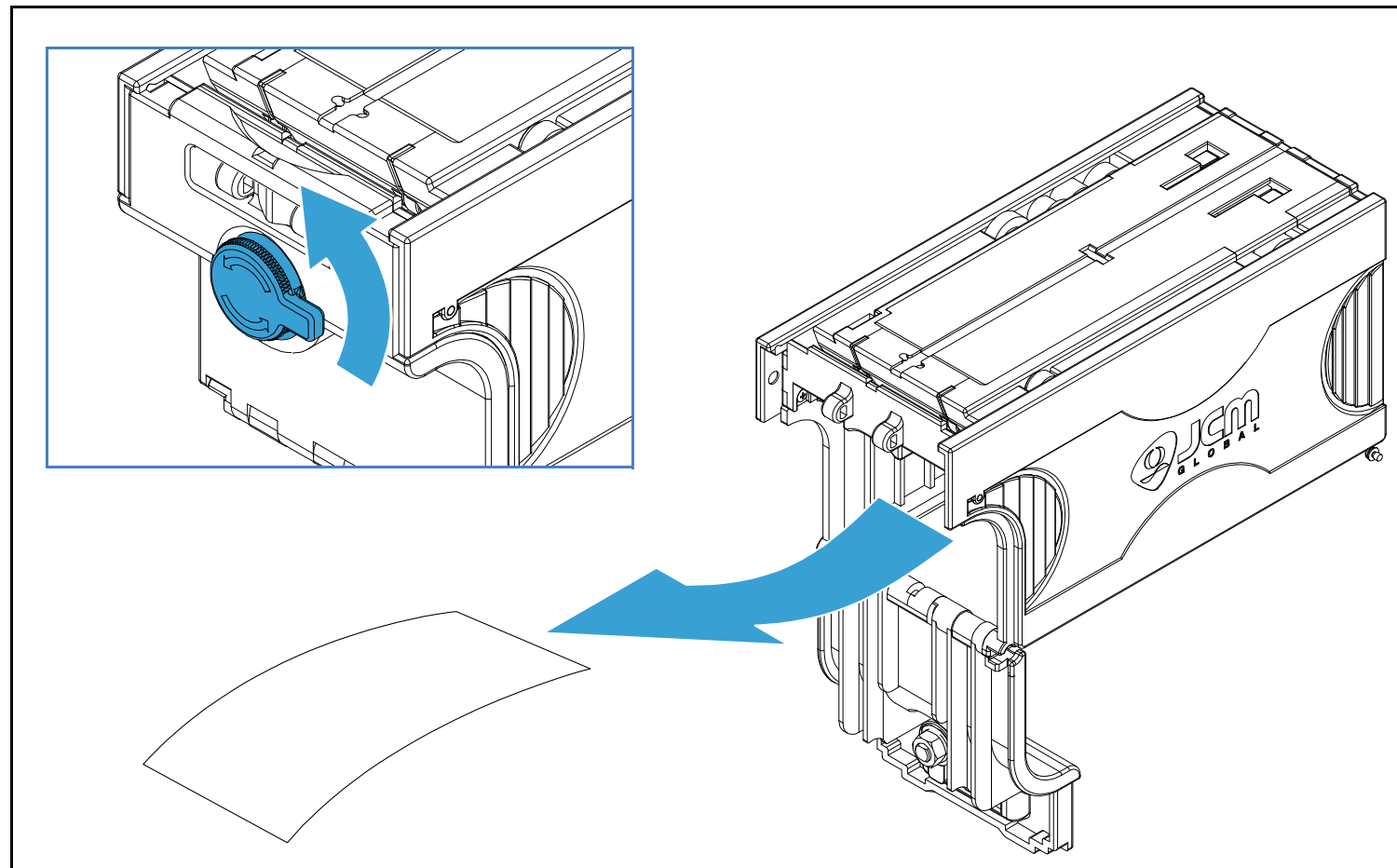
- 7 背面にあるカバーを外します。
- 8 異物や紙幣がつまっている場合は、取り除きます。



- 9 背面カバーを取り付けます。

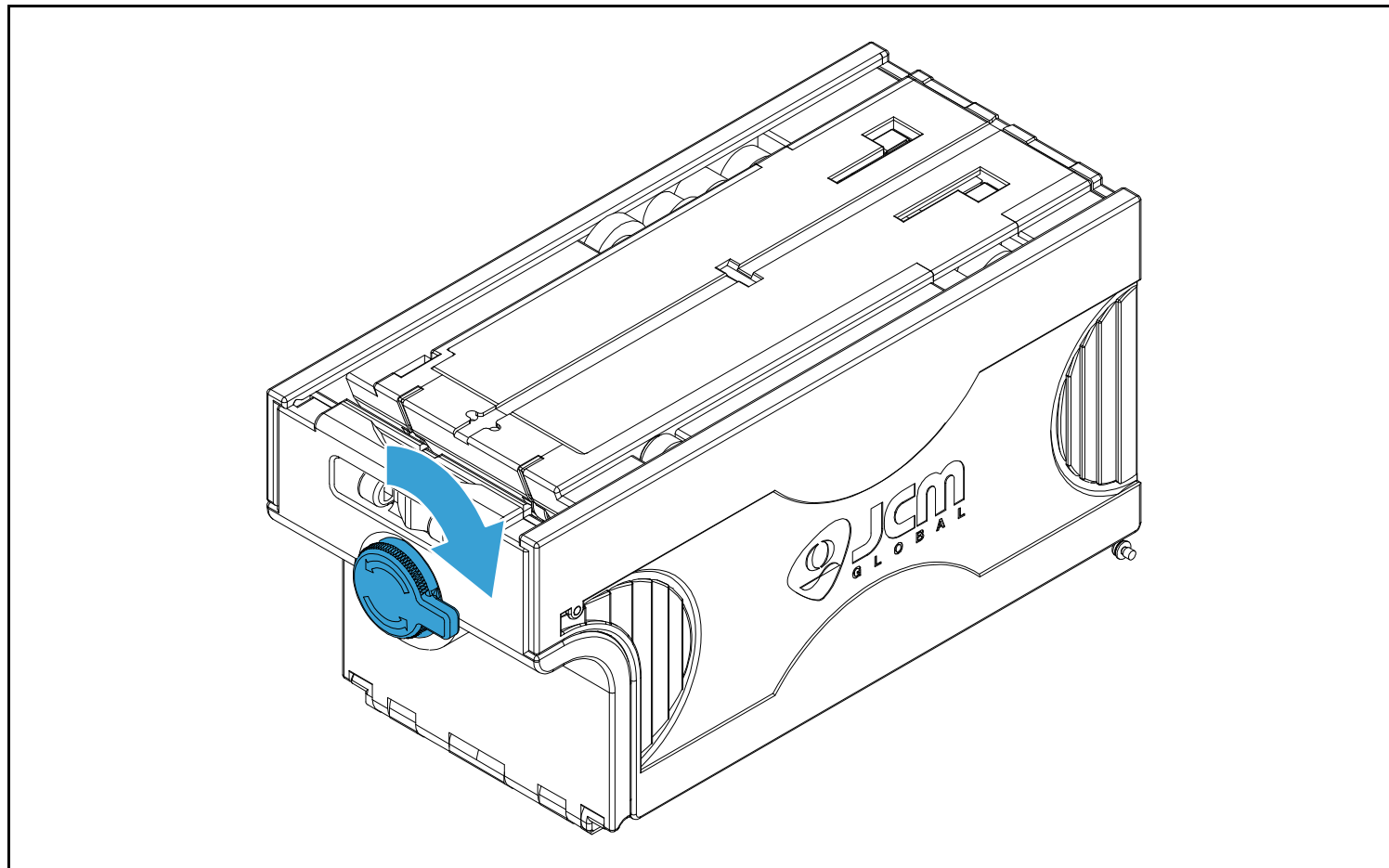


10 紙幣 BOX を取り外します。

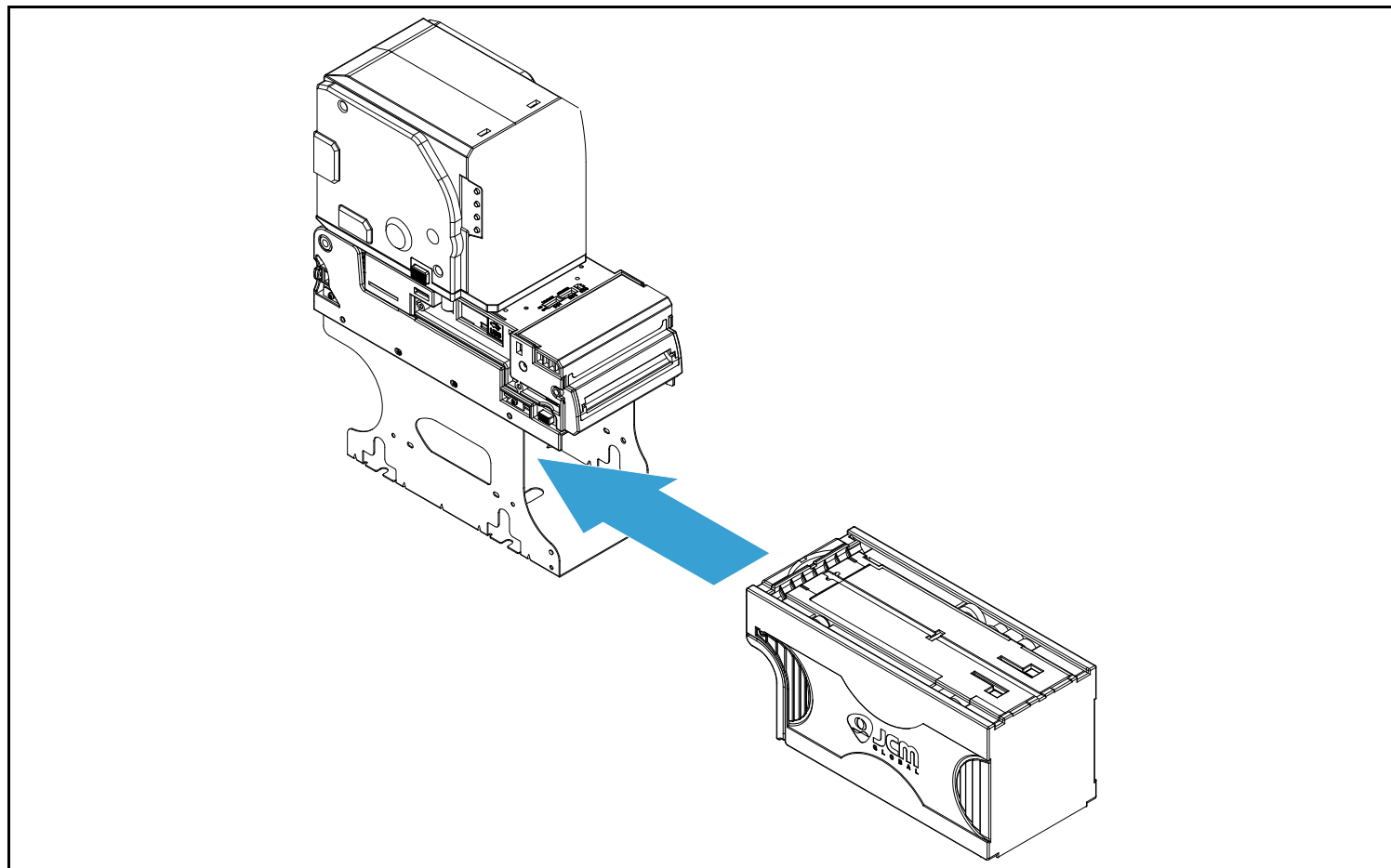


11 「OPEN」 開閉つまみを回転し、紙幣 BOX を開けます。

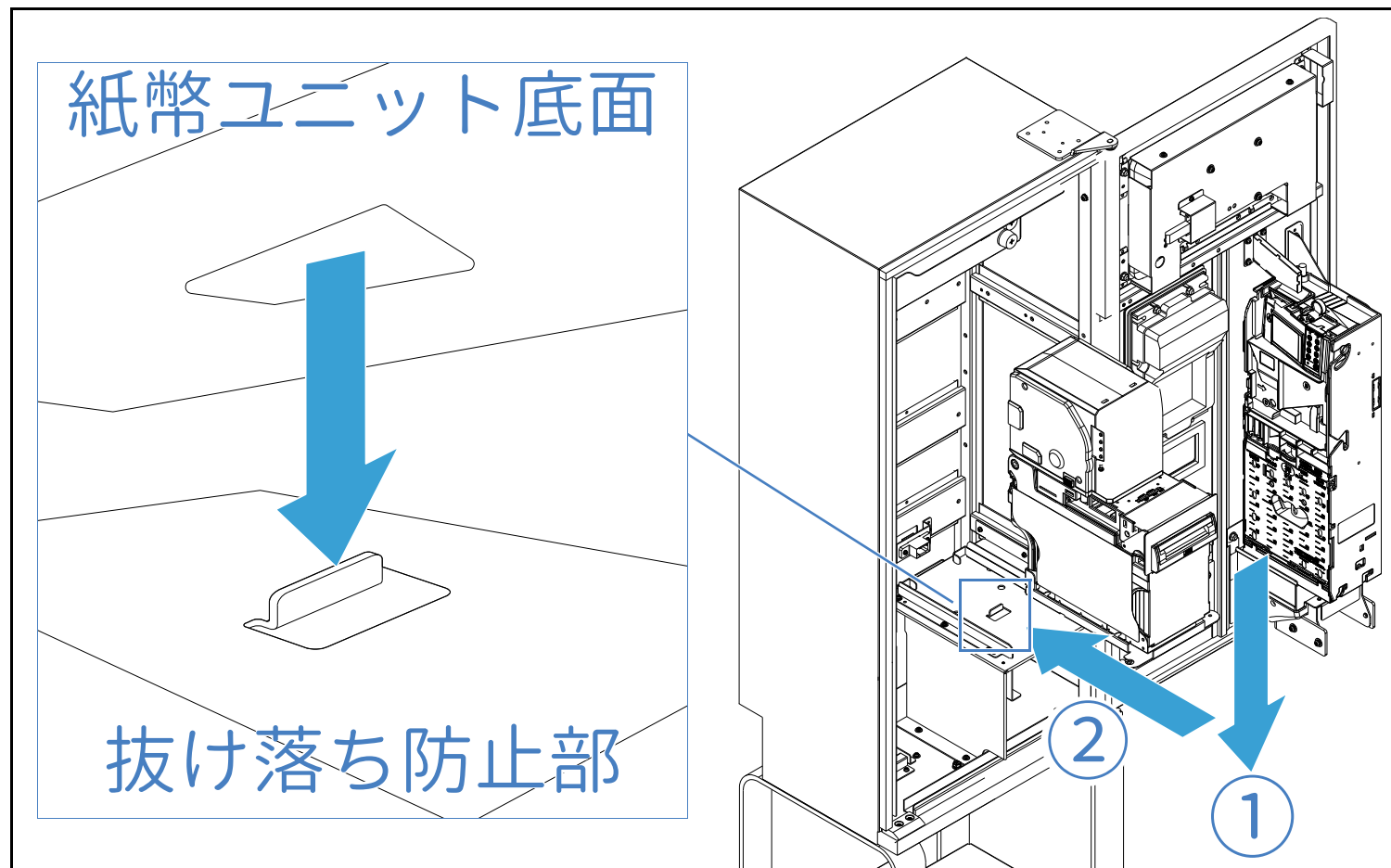
12 異物や紙幣がつままっている場合は、取り除きます。



13 紙幣 BOX を閉じ、開閉つまみを時計方向に回転しロックします。

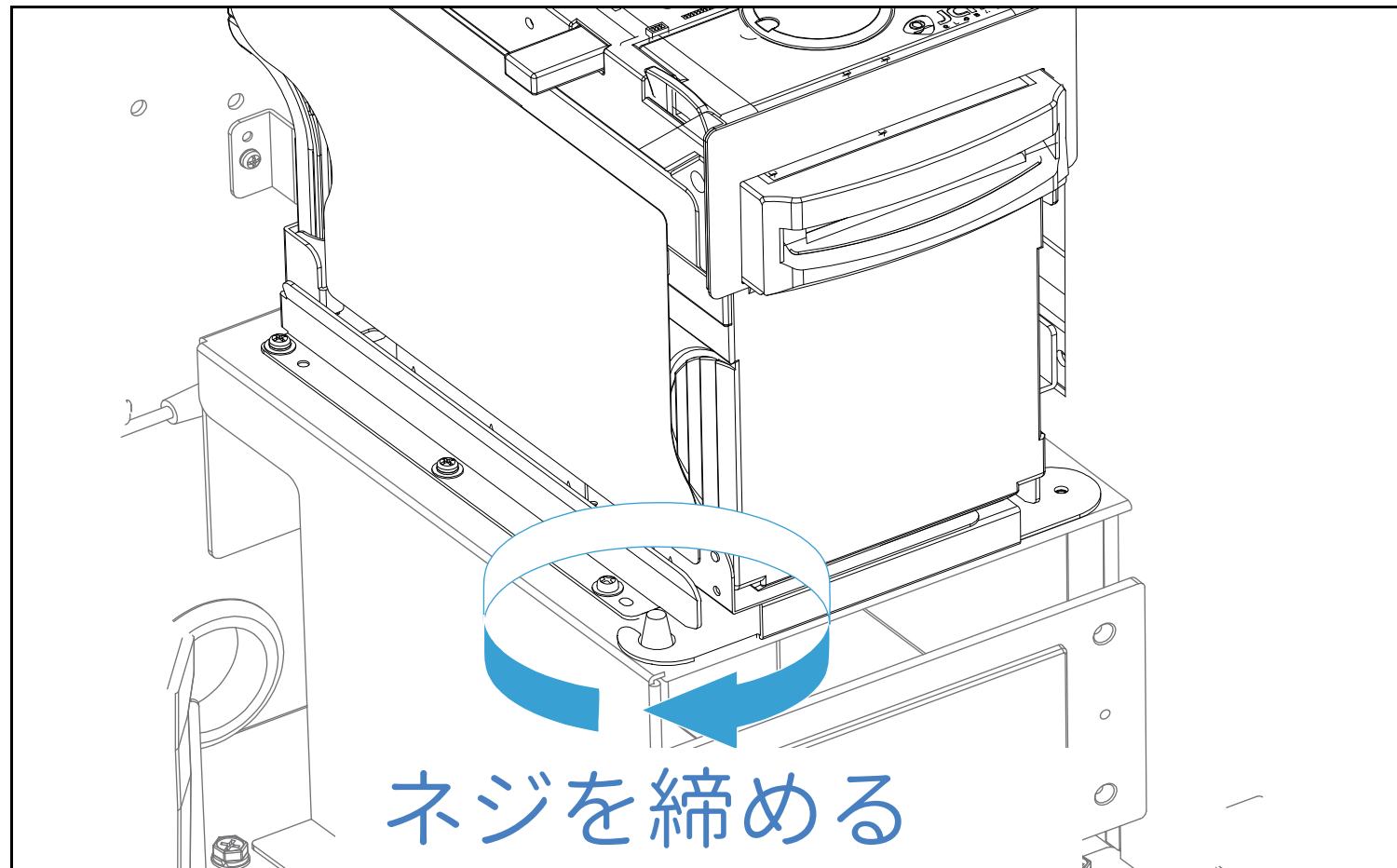


14 紙幣 BOX を元に戻します。

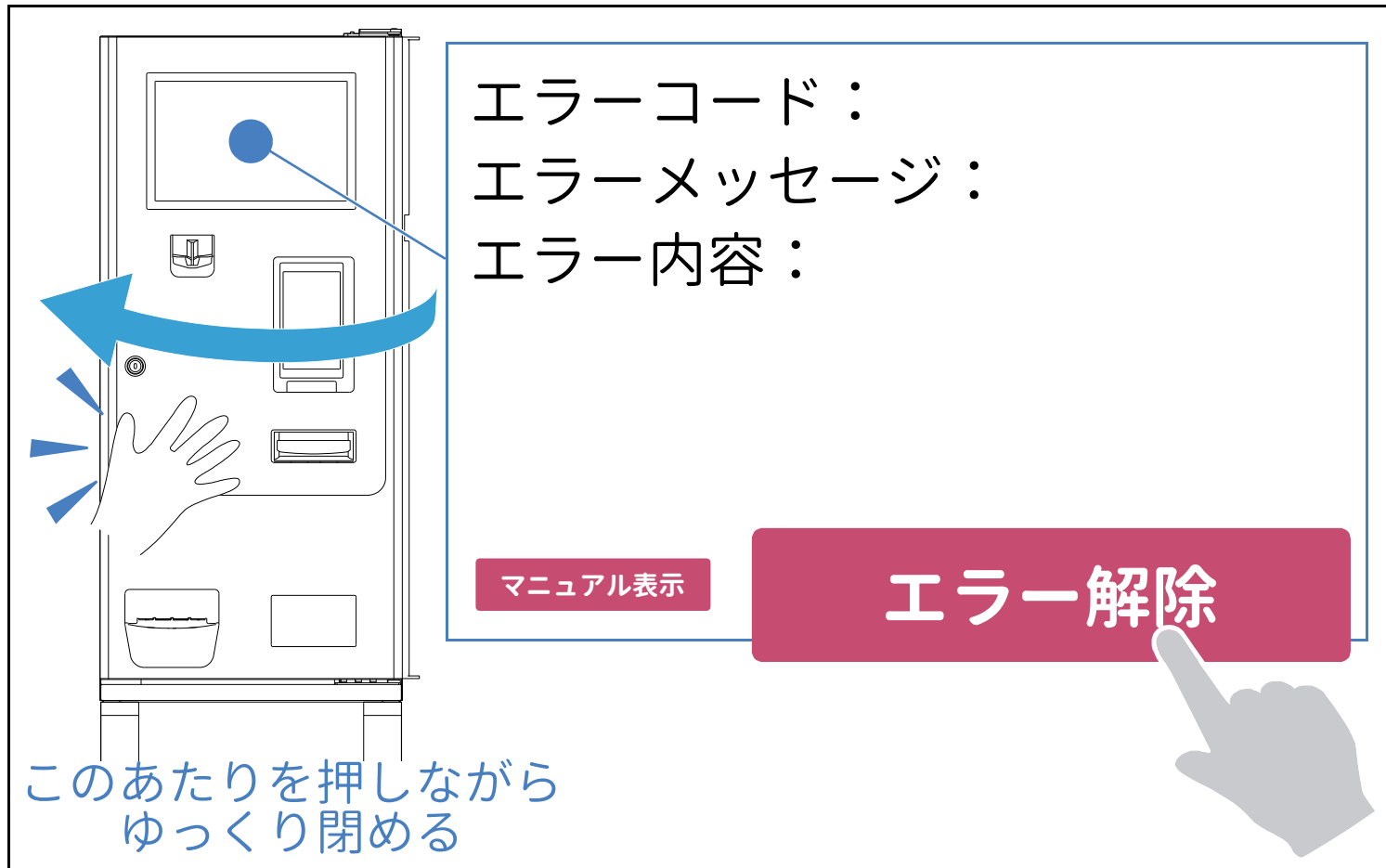


15 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

16 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



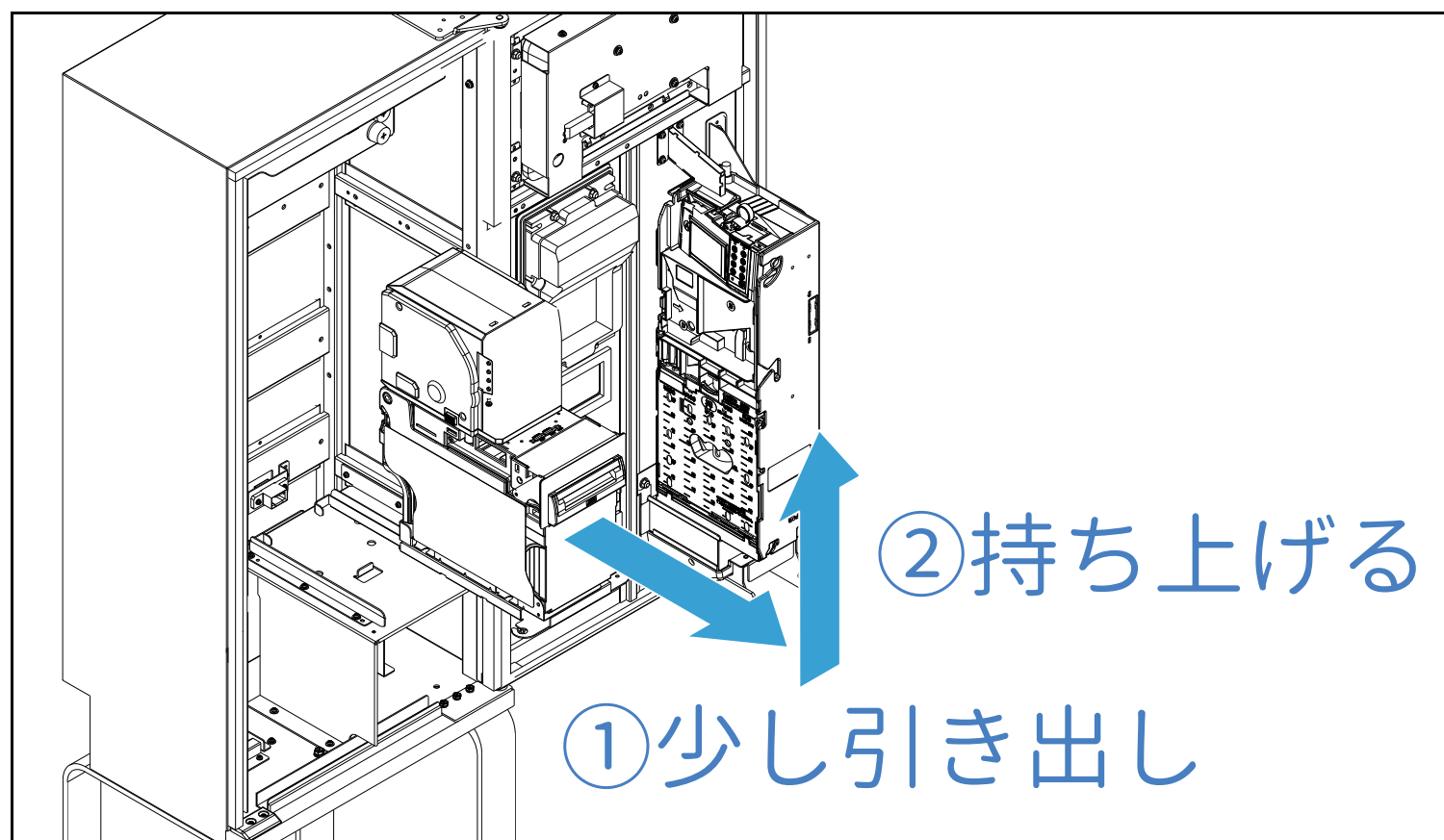
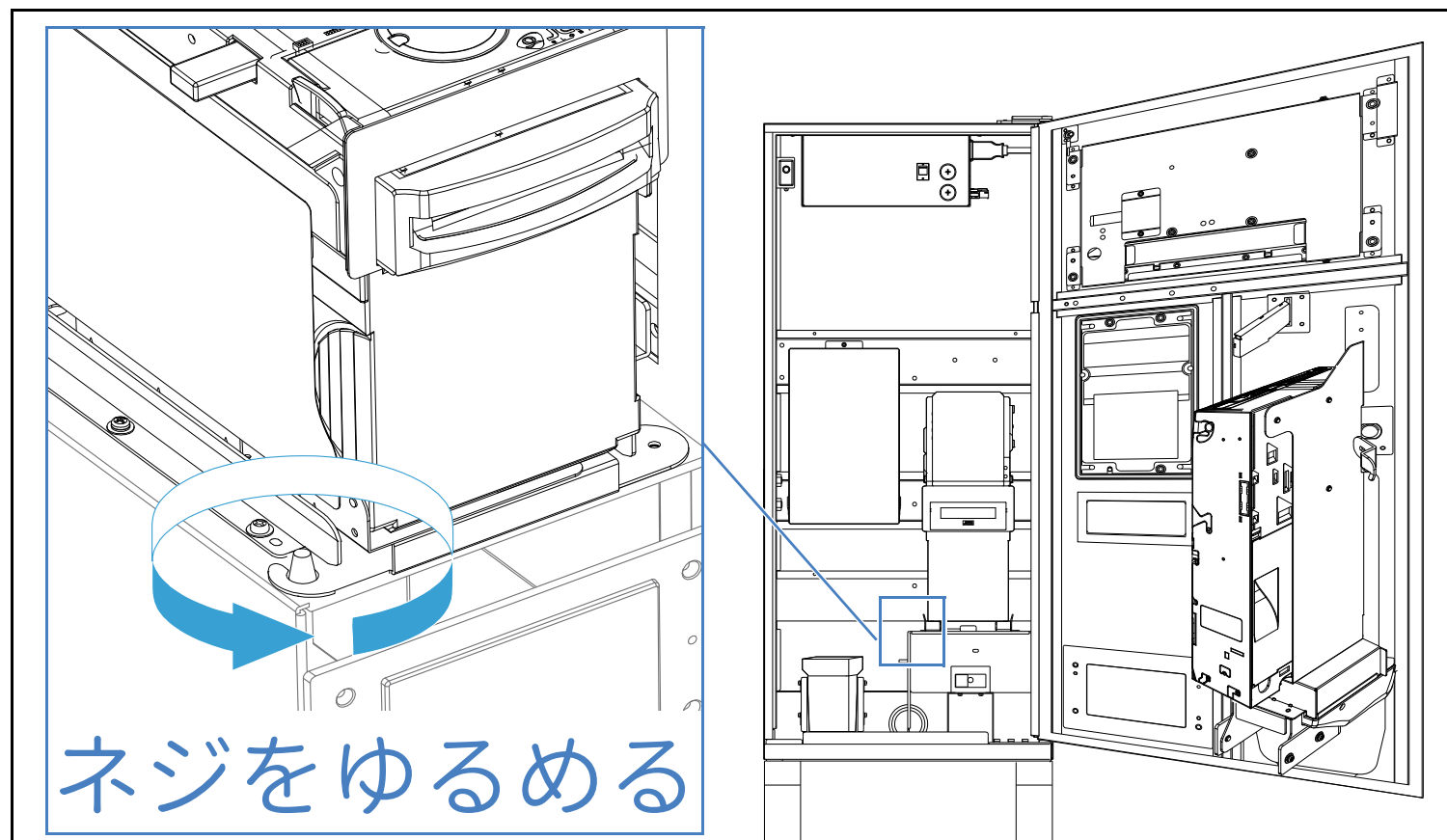
17 化粧ネジで固定します。



18 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

19 **エラー解除** ボタンをタップします。

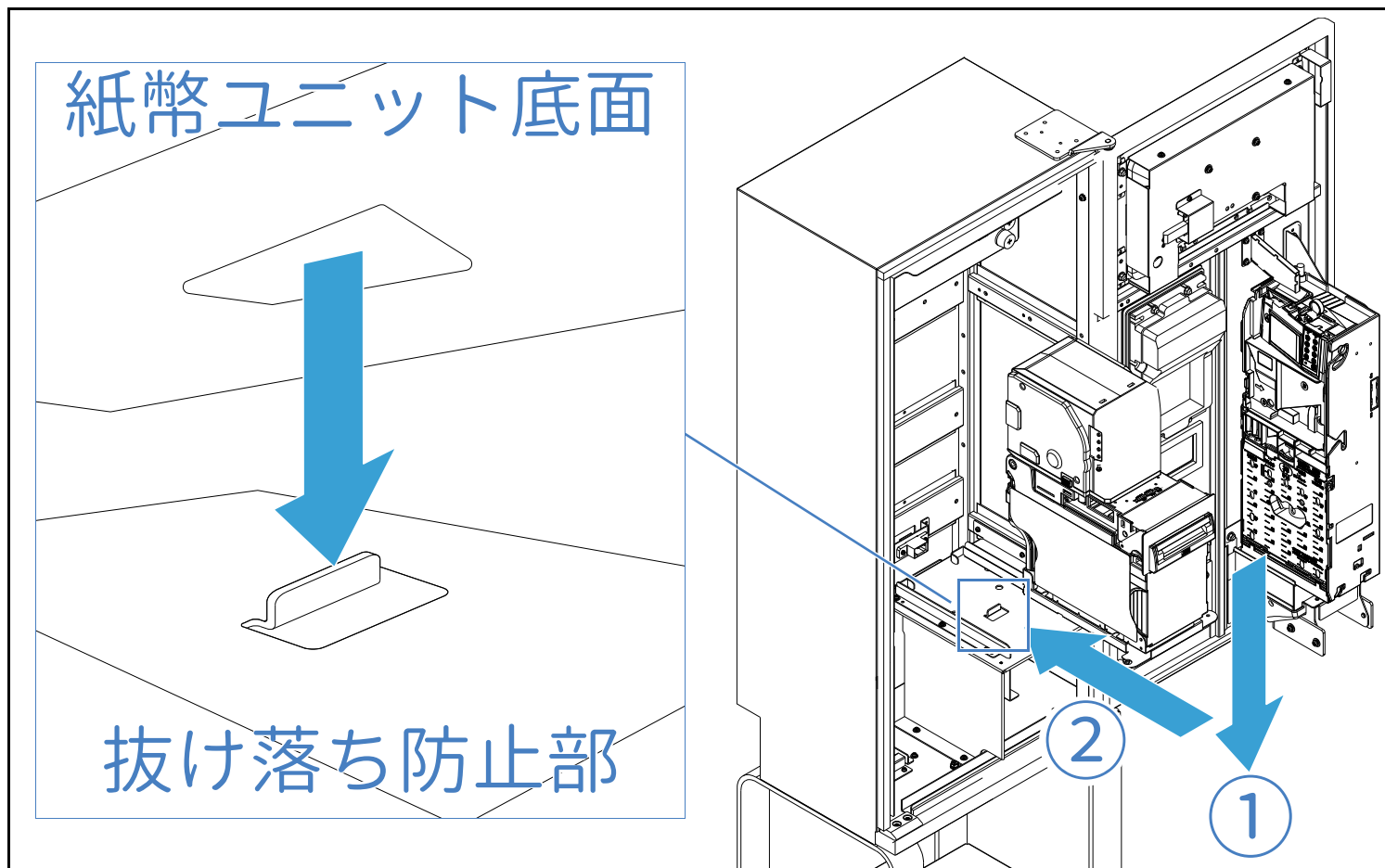
エラーコード 3215/3217/3226/3229



- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

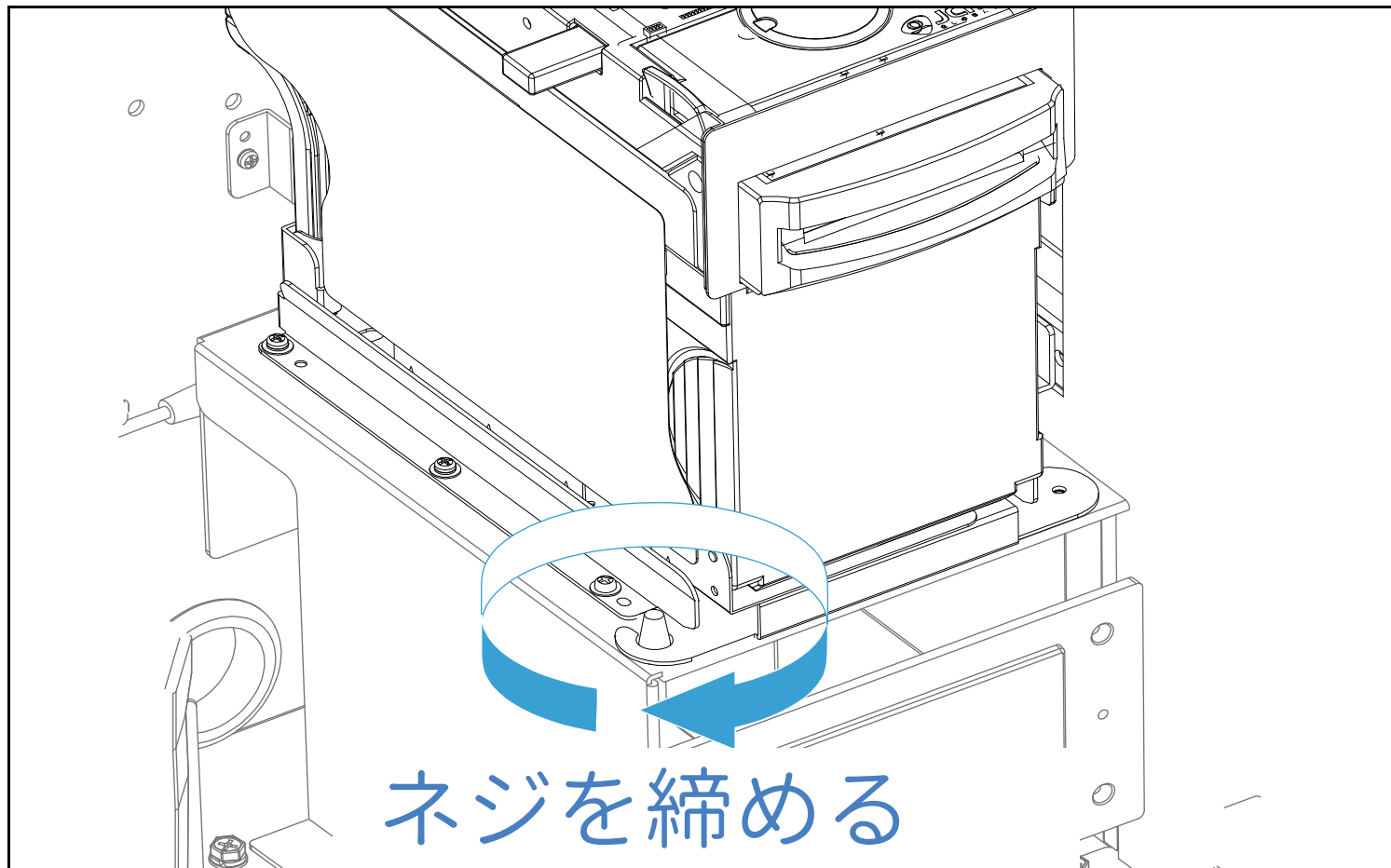
抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。

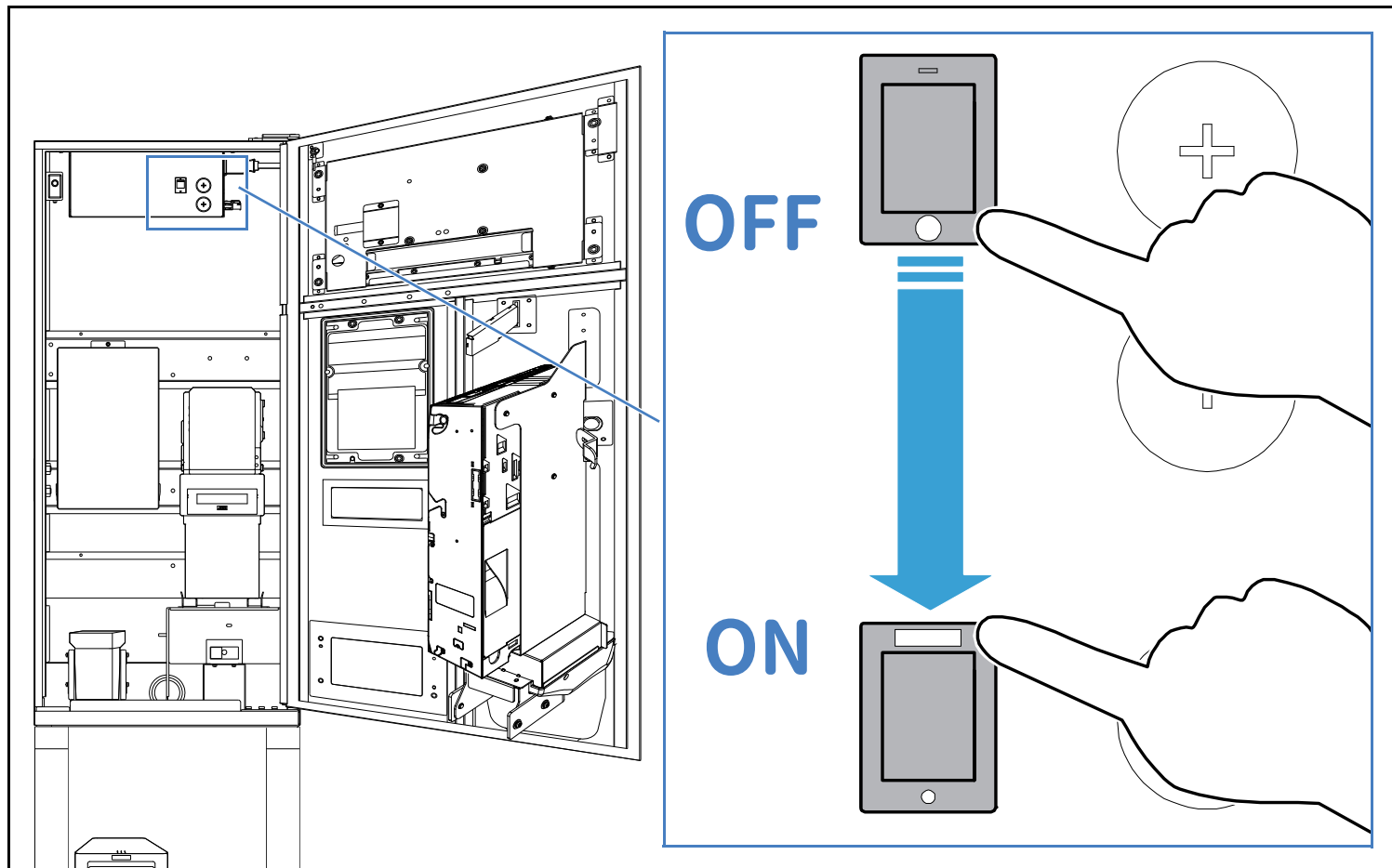
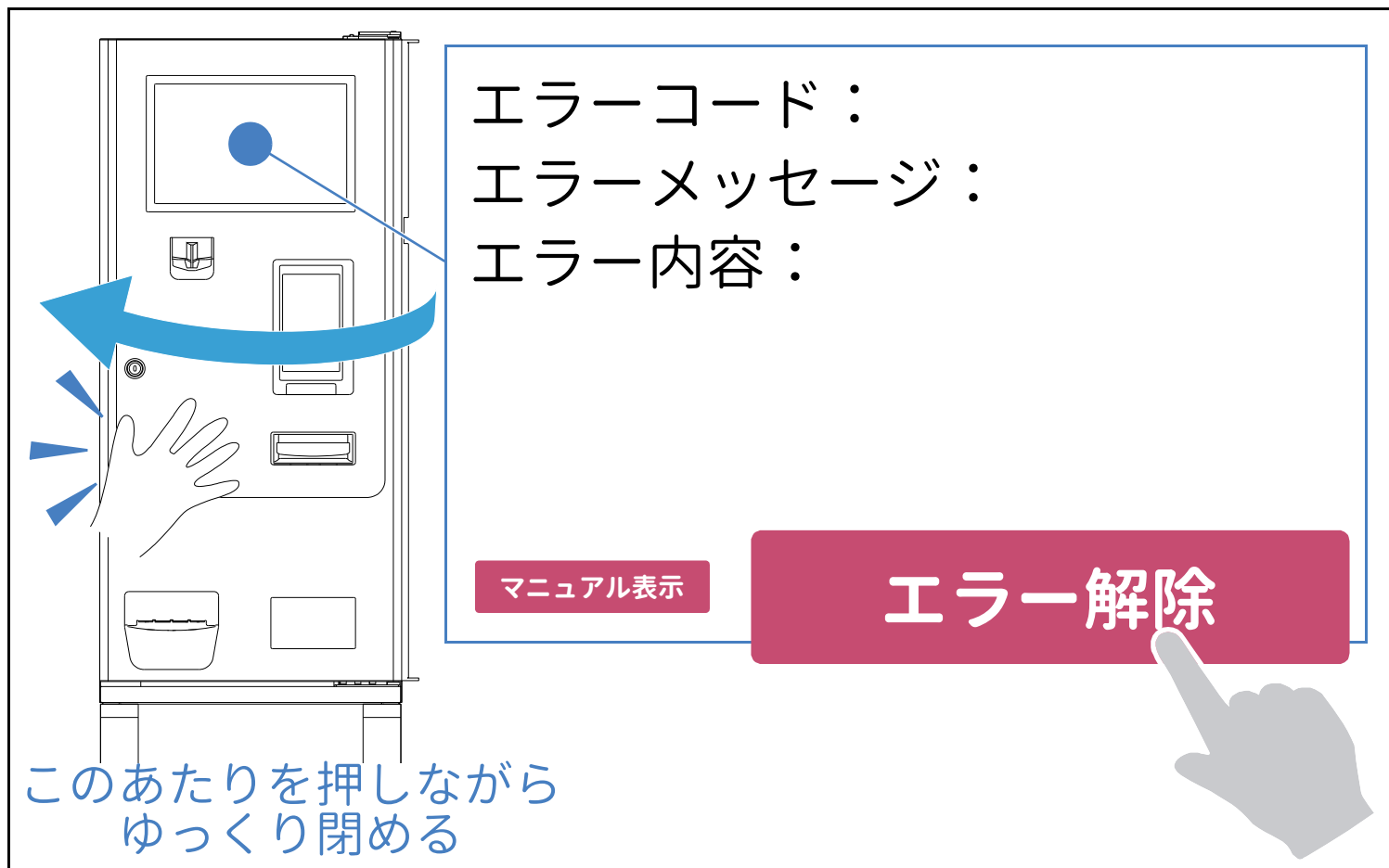


4 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

5 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



6 化粧ネジで固定します。



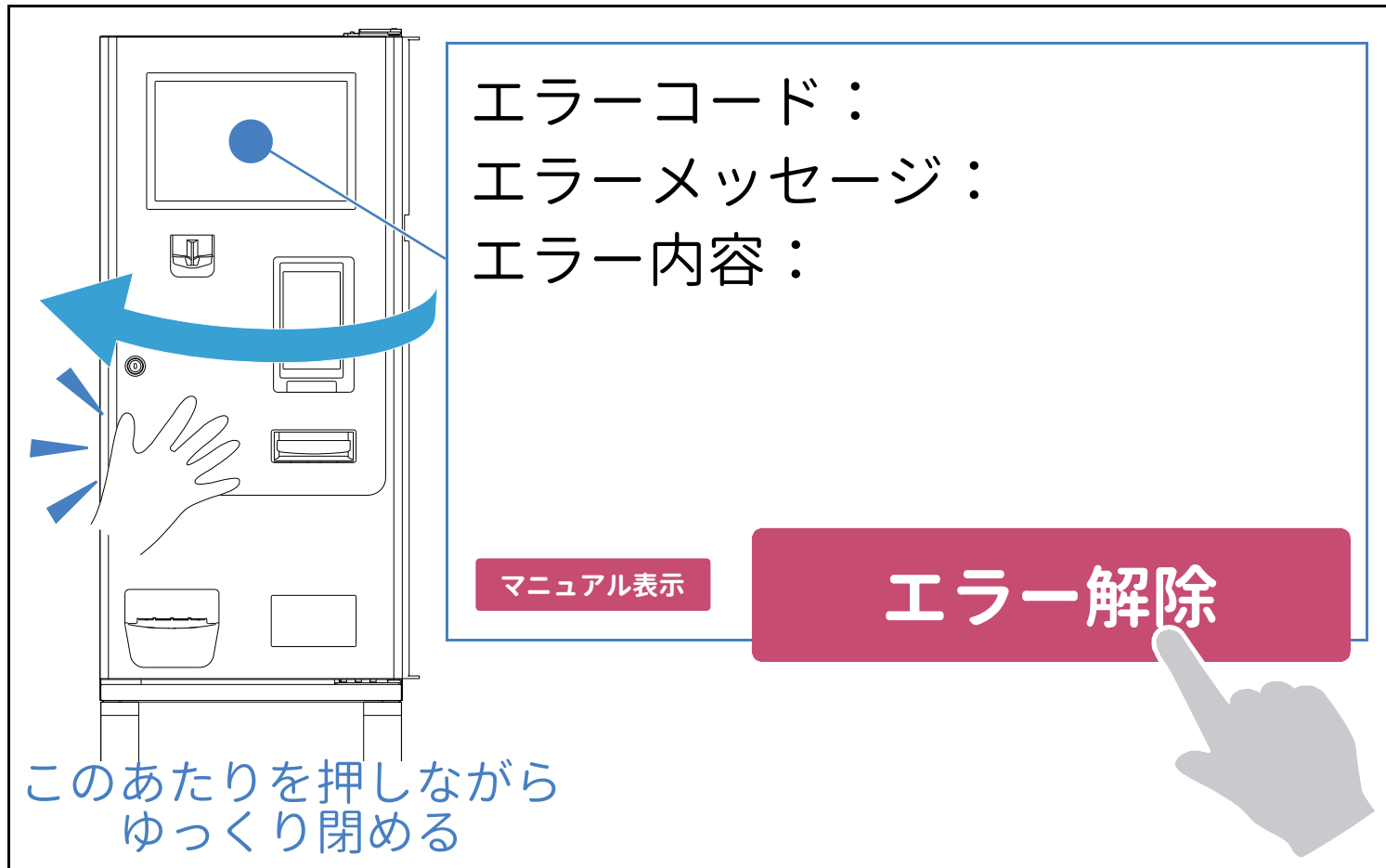
7 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

8 **エラー解除** ボタンをタップします。



9 扉を開きます。

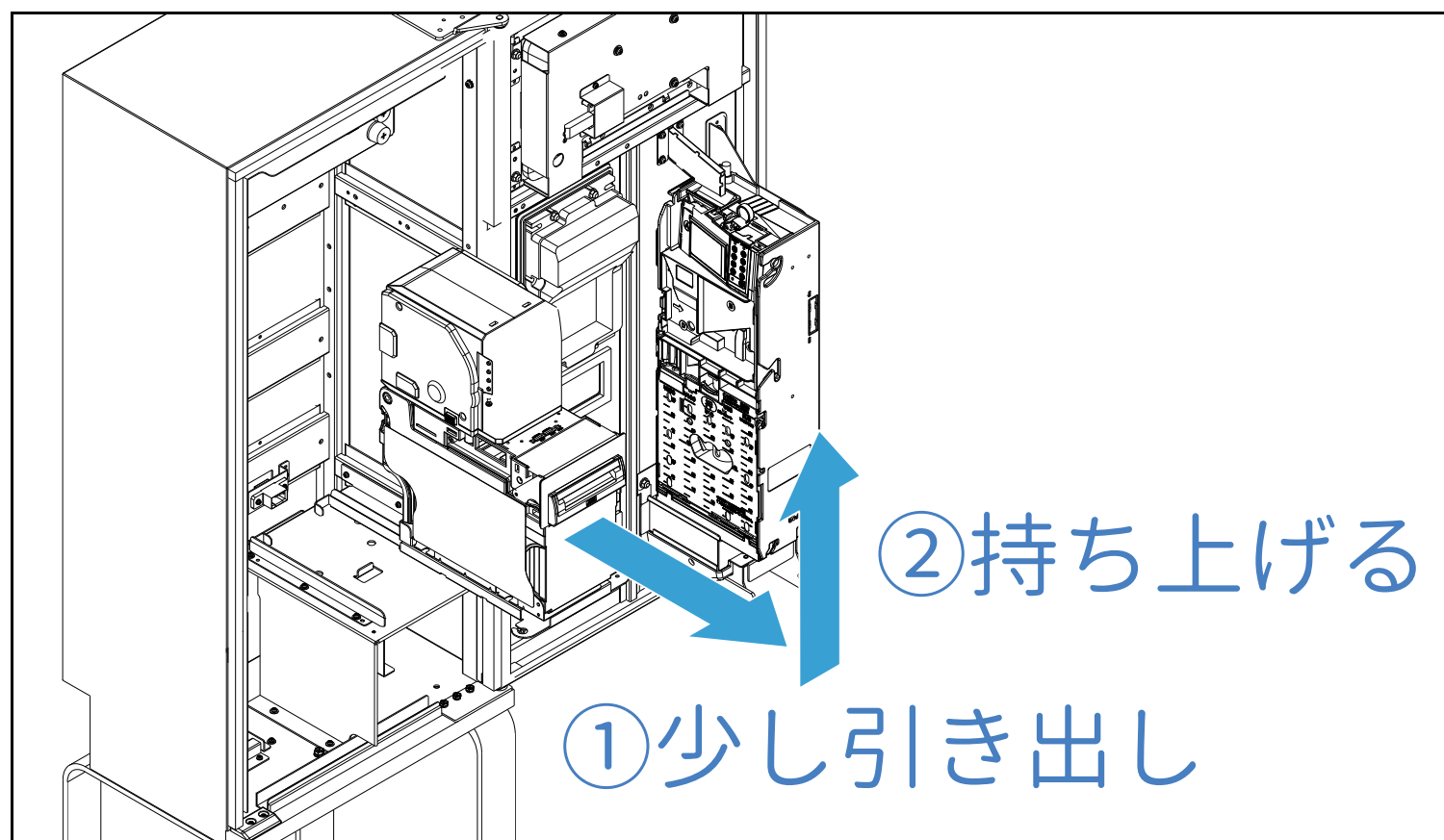
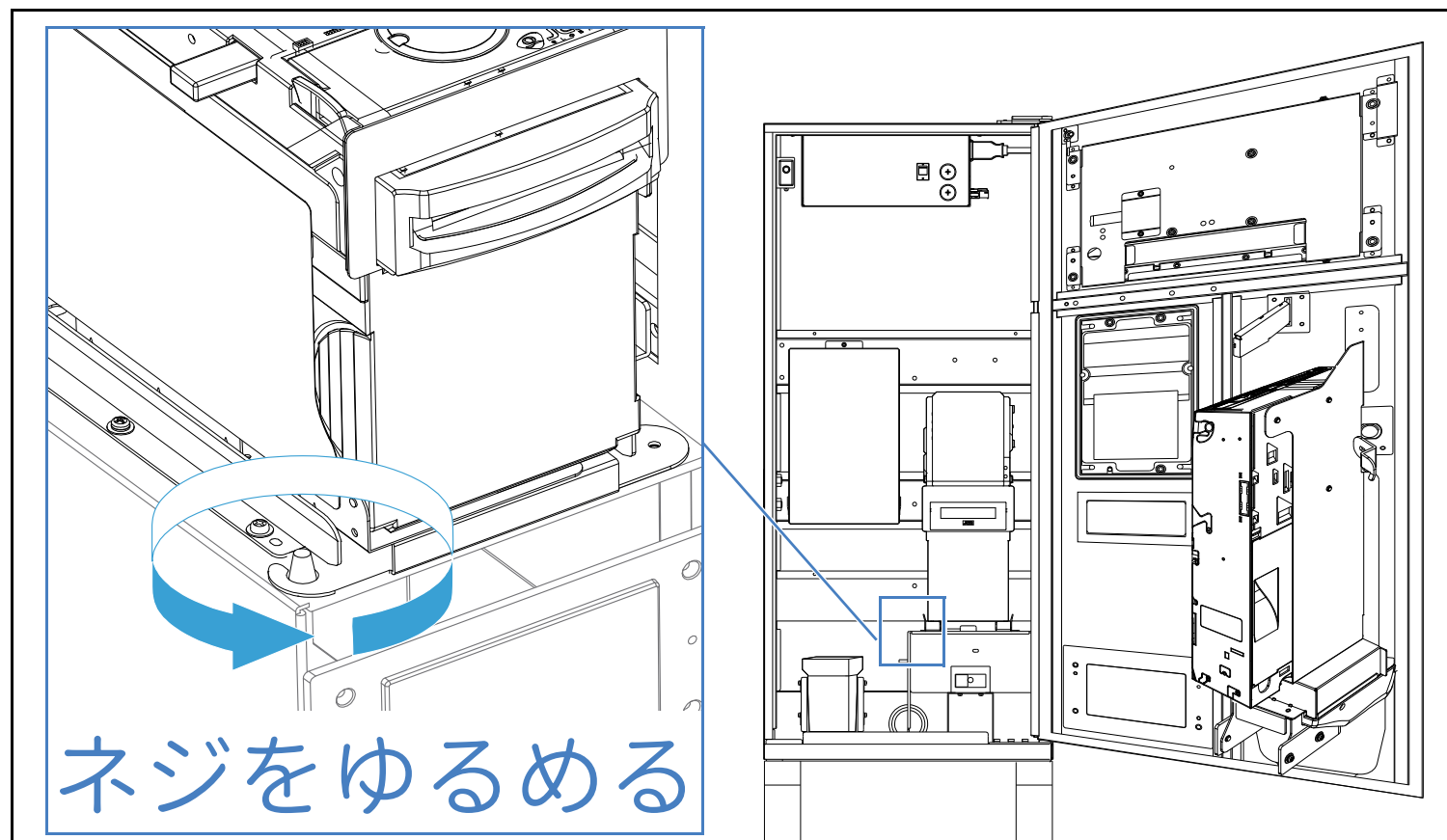
10 一度電源を切ってから、再度電源を入れます。



11 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

12 **エラー解除** ボタンをタップします。

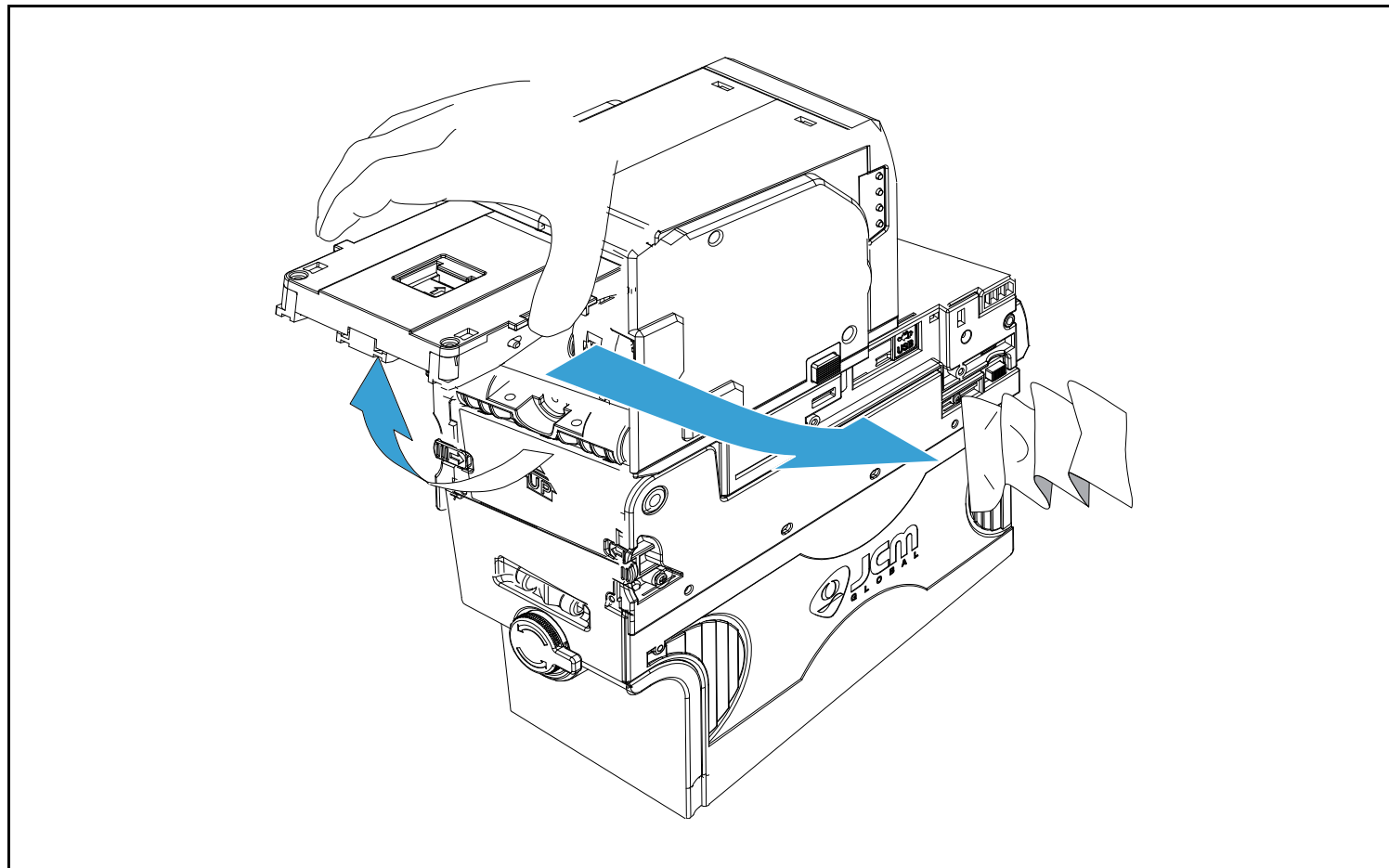
エラーコード 3223/3224/3225



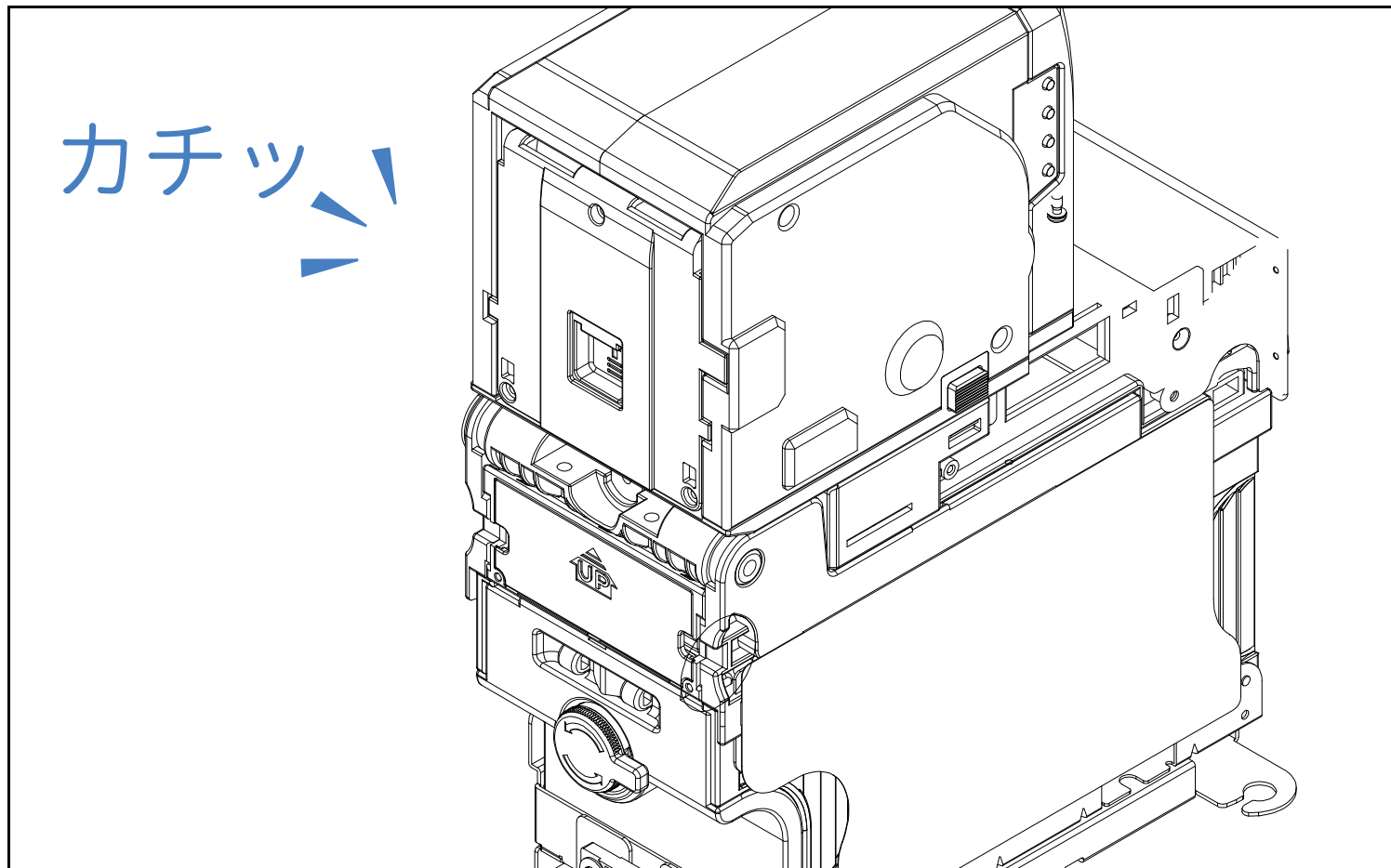
- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

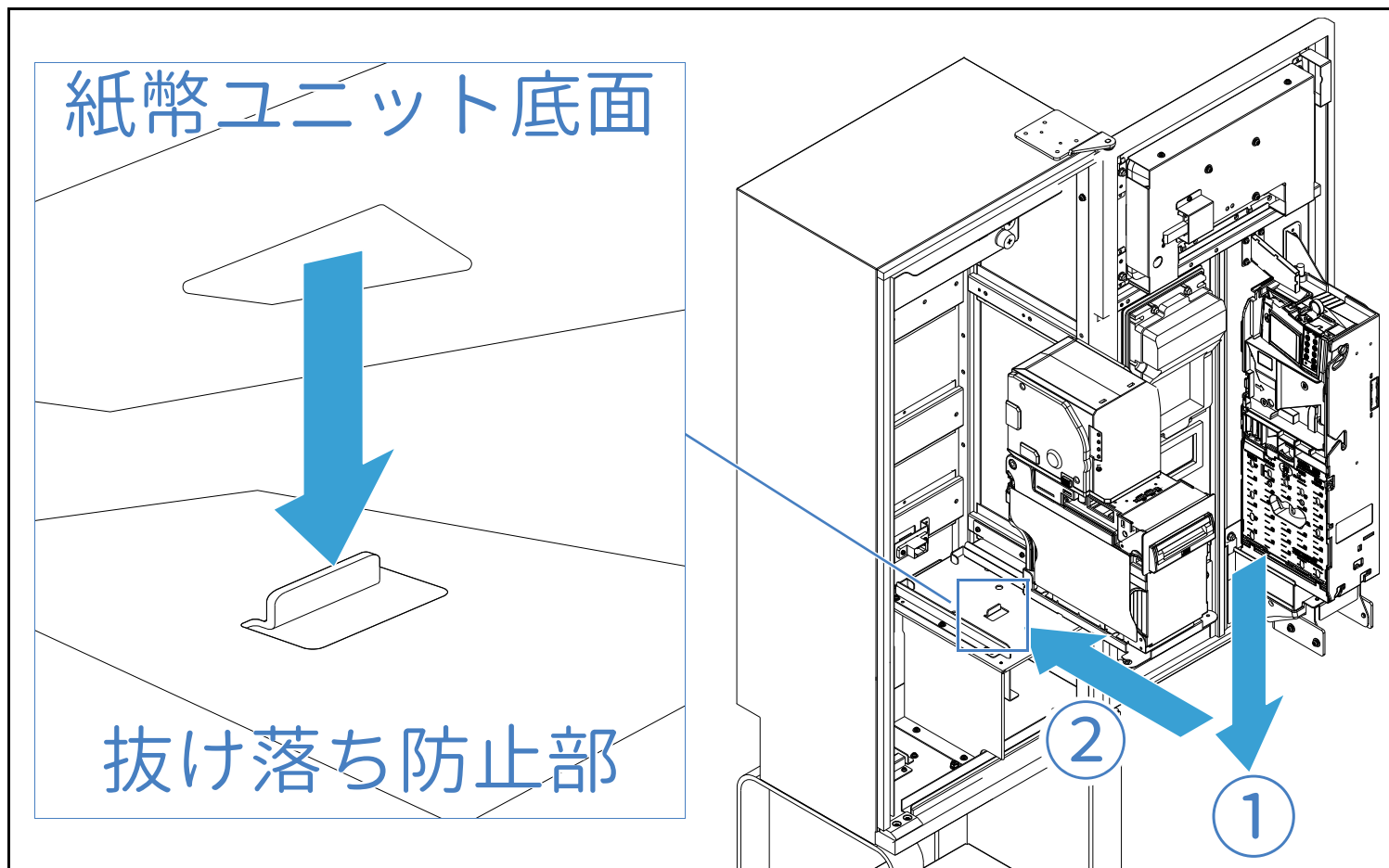
- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。



- 4 紙幣リサイクル部の背面カバーを開きます。
- 5 異物や紙幣が詰まっている場合は、取り除きます。

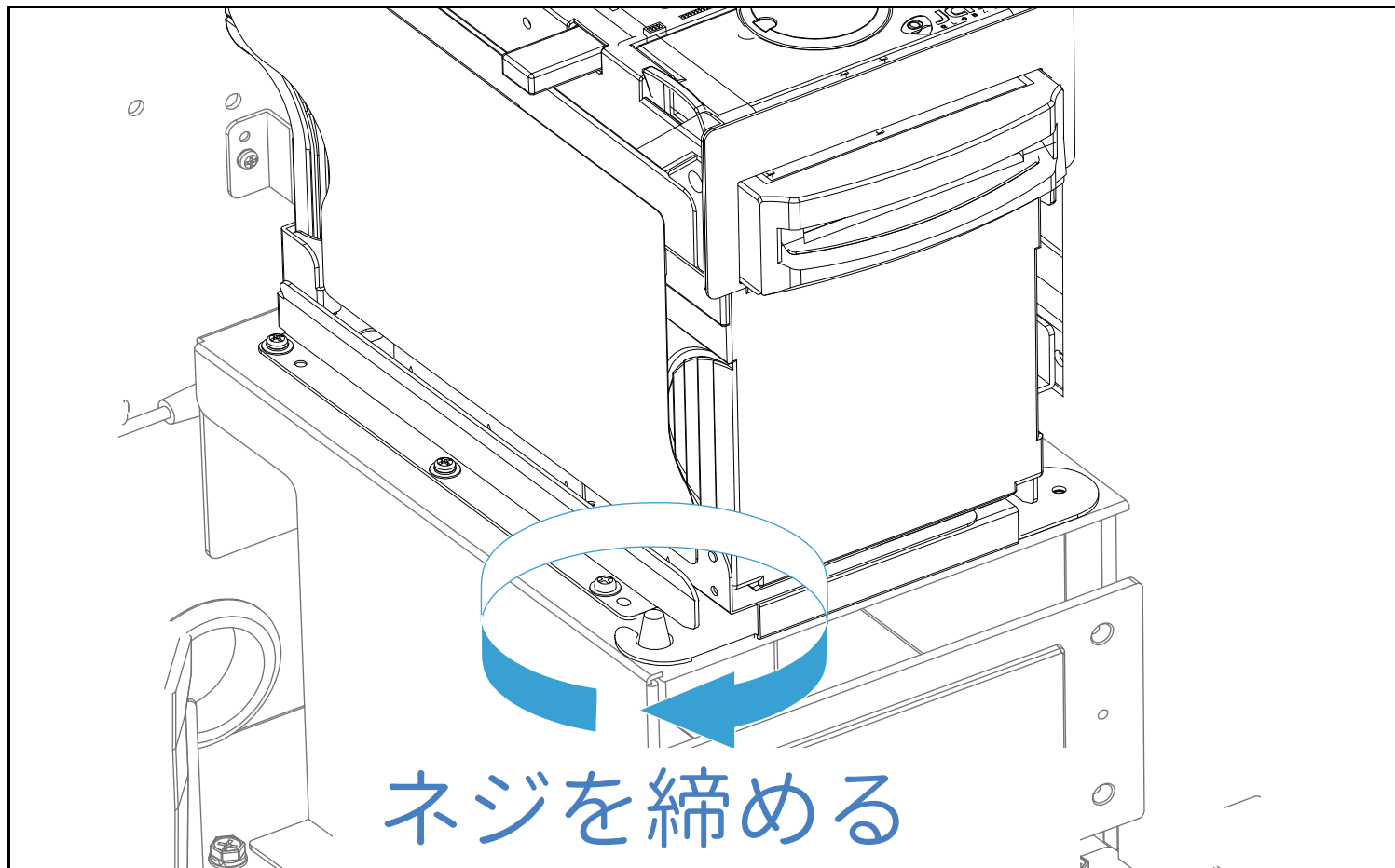


- 6 「カチッ」と音がするまで紙幣リサイクル部の背面カバーを閉じます。

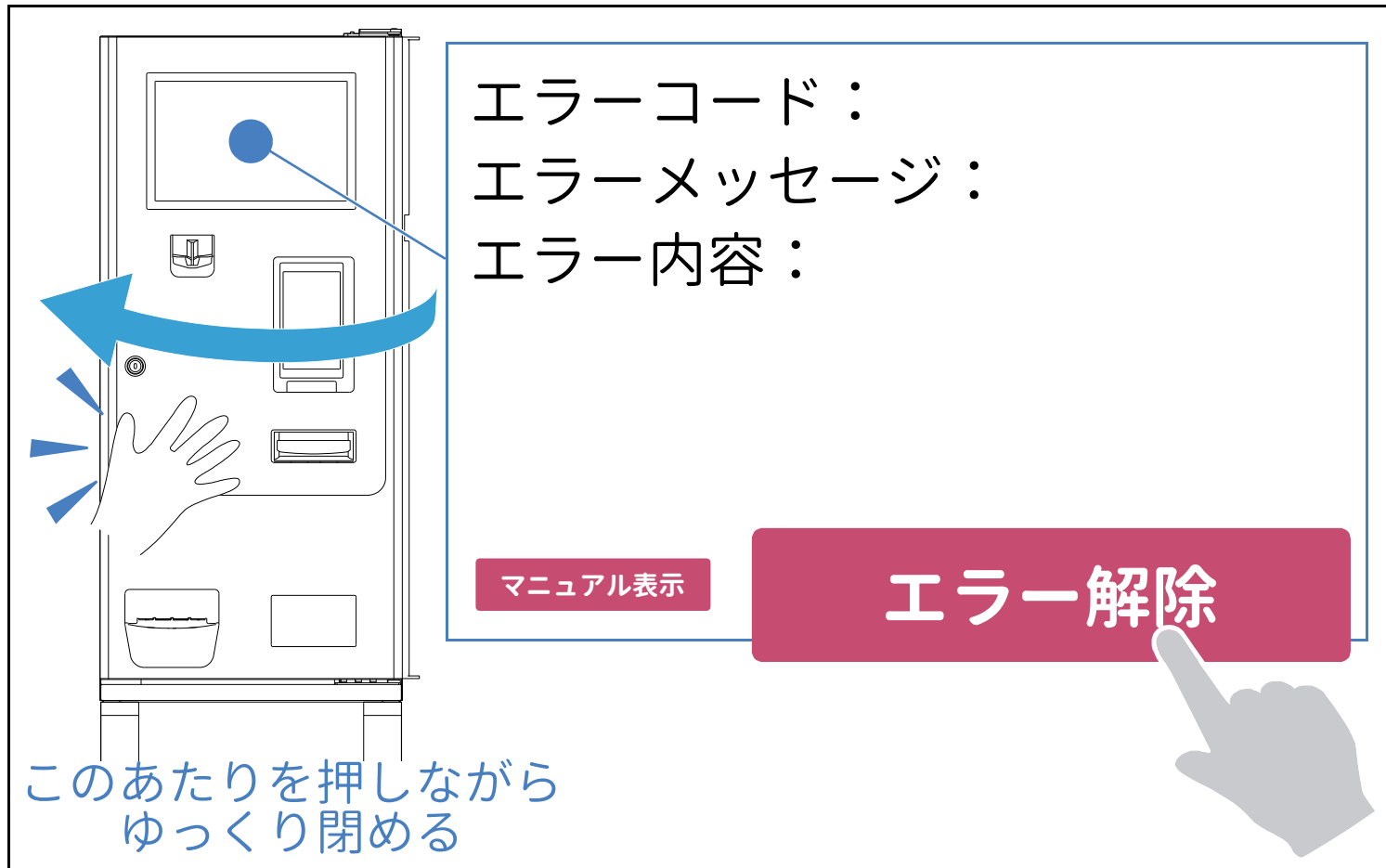


7 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

8 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



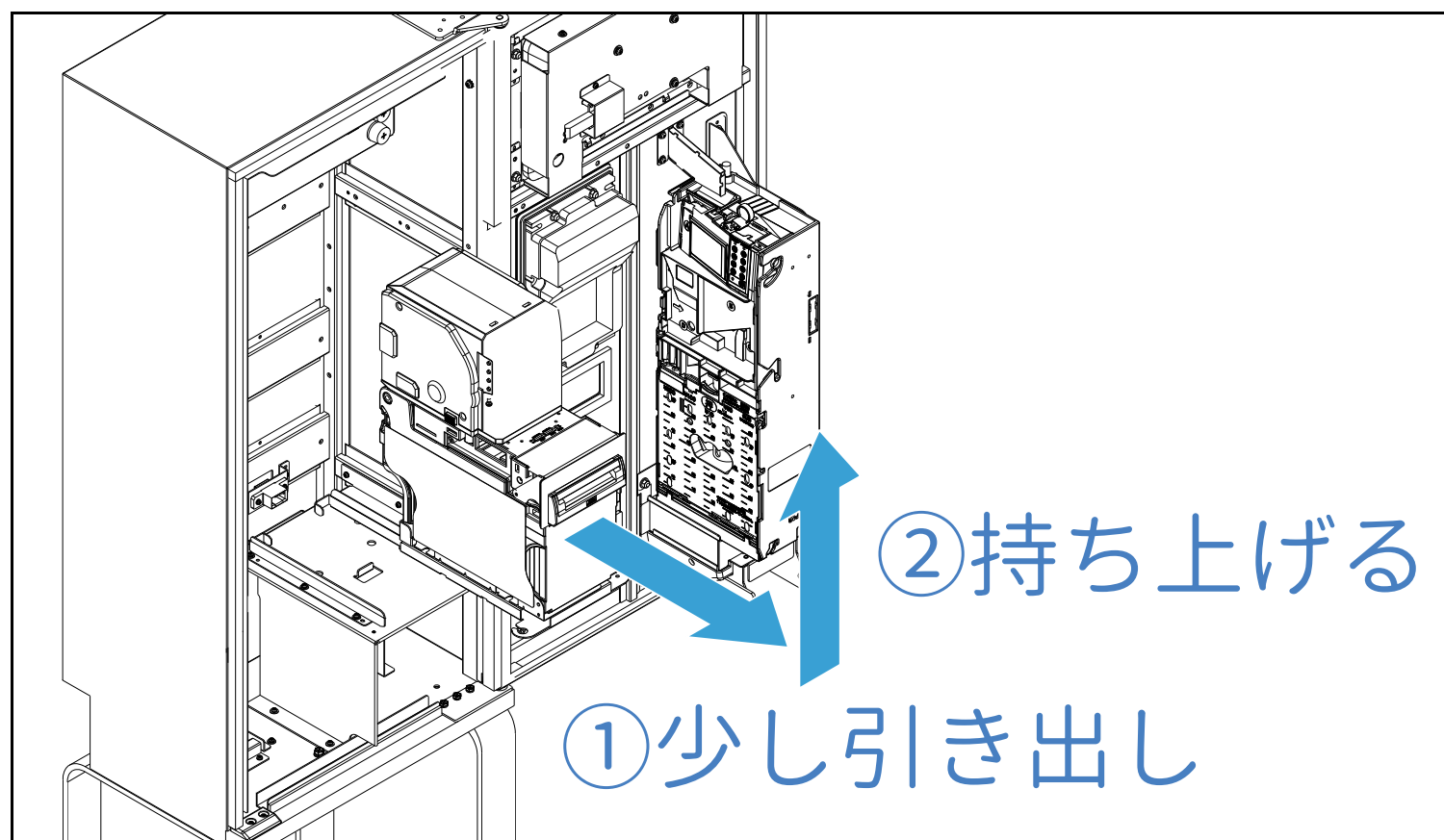
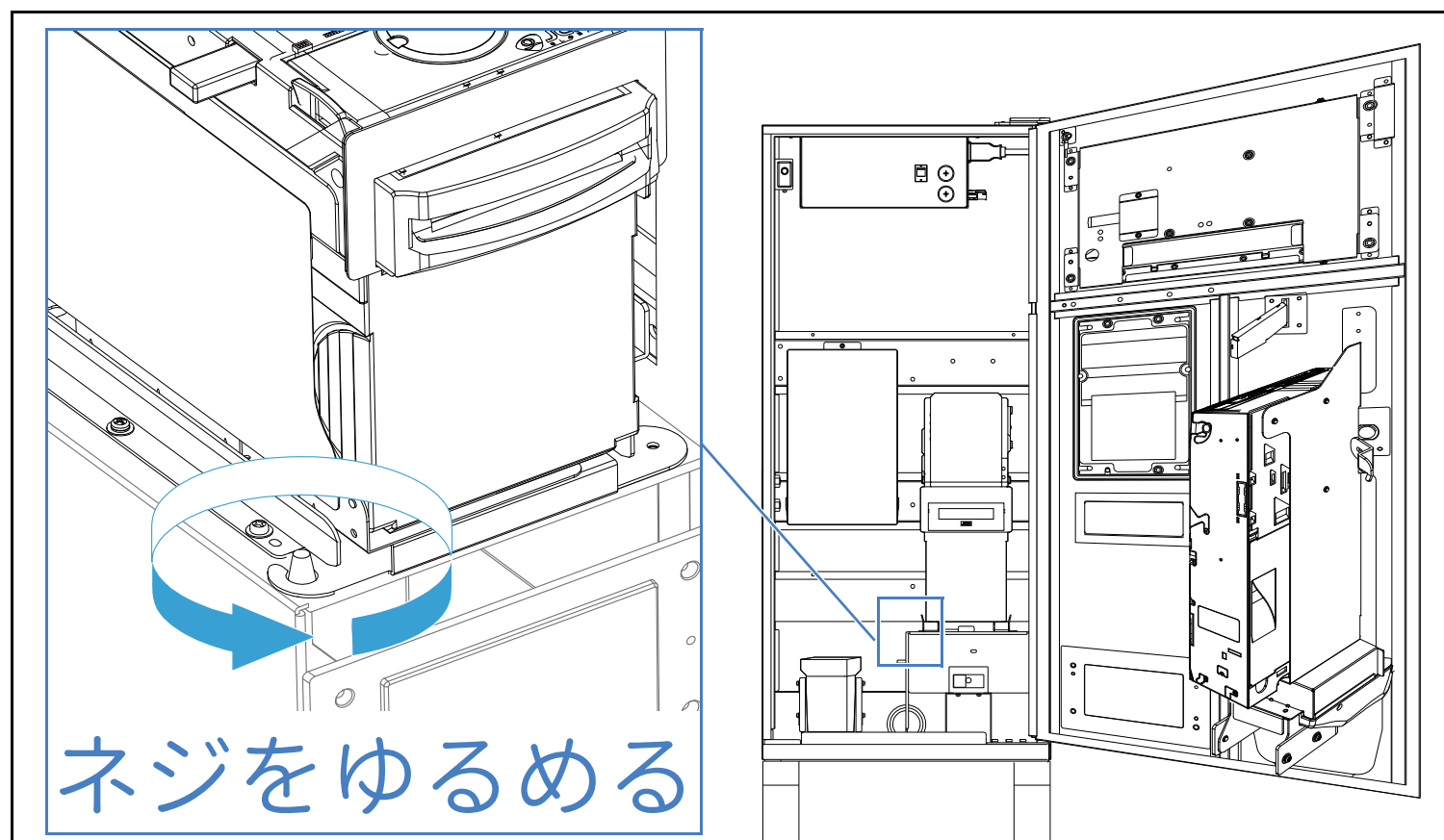
9 化粧ネジで固定します。



10 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

11 **エラー解除** ボタンをタップします。

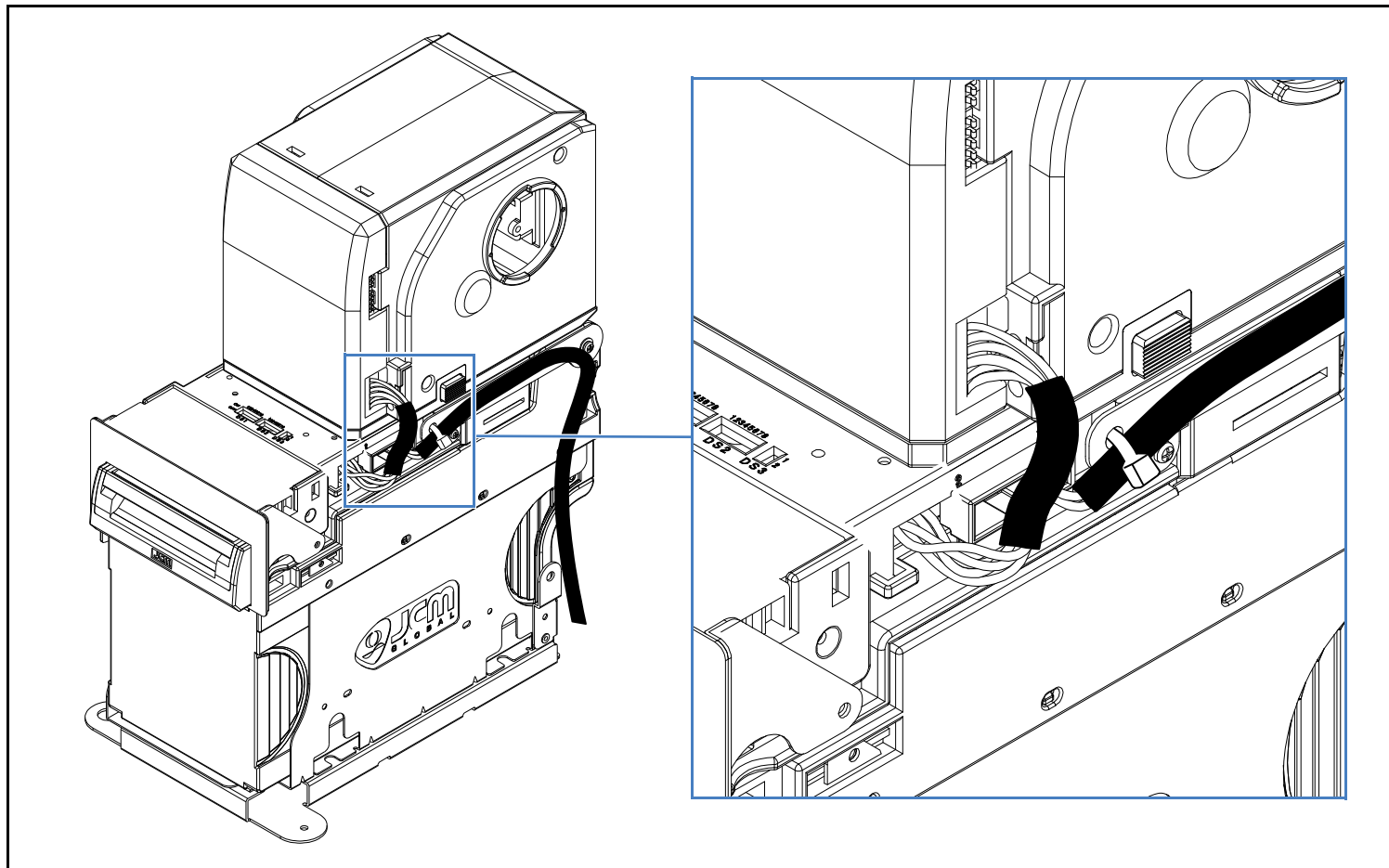
エラーコード 3230



- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

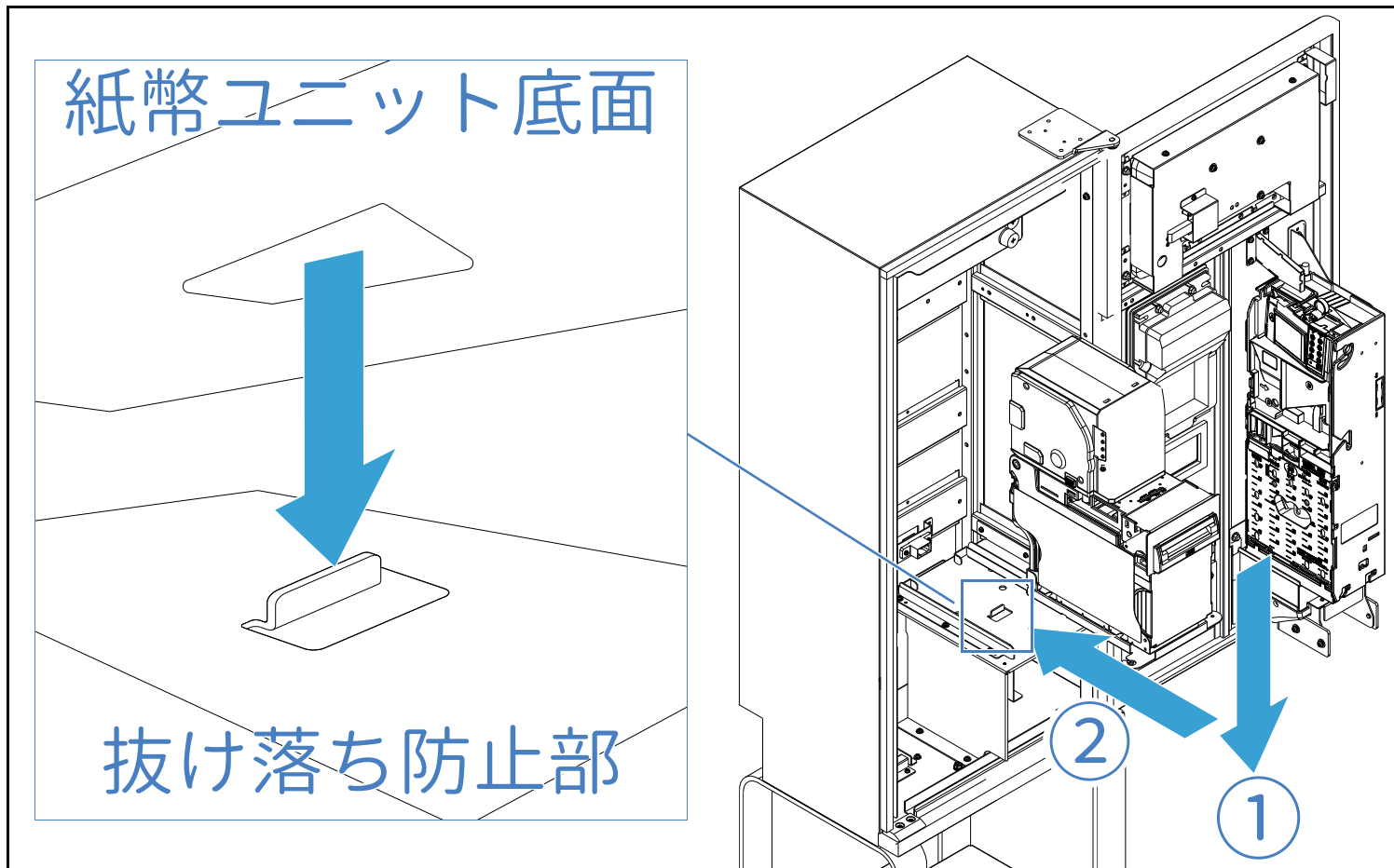
抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。



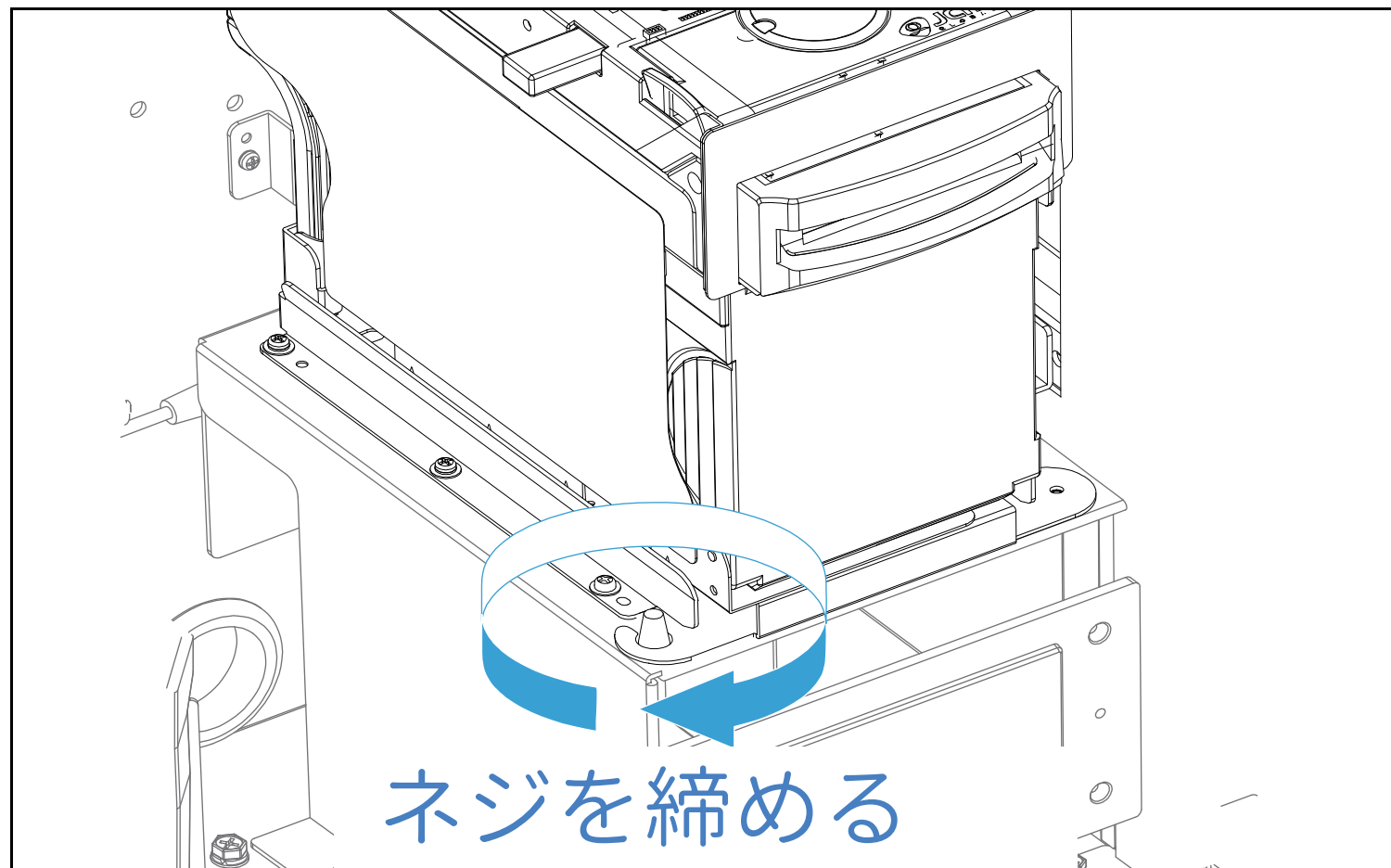
4 扉を開きます。

5 紙幣リサイクル部のハーネスが正しく接続されていることを確認します。

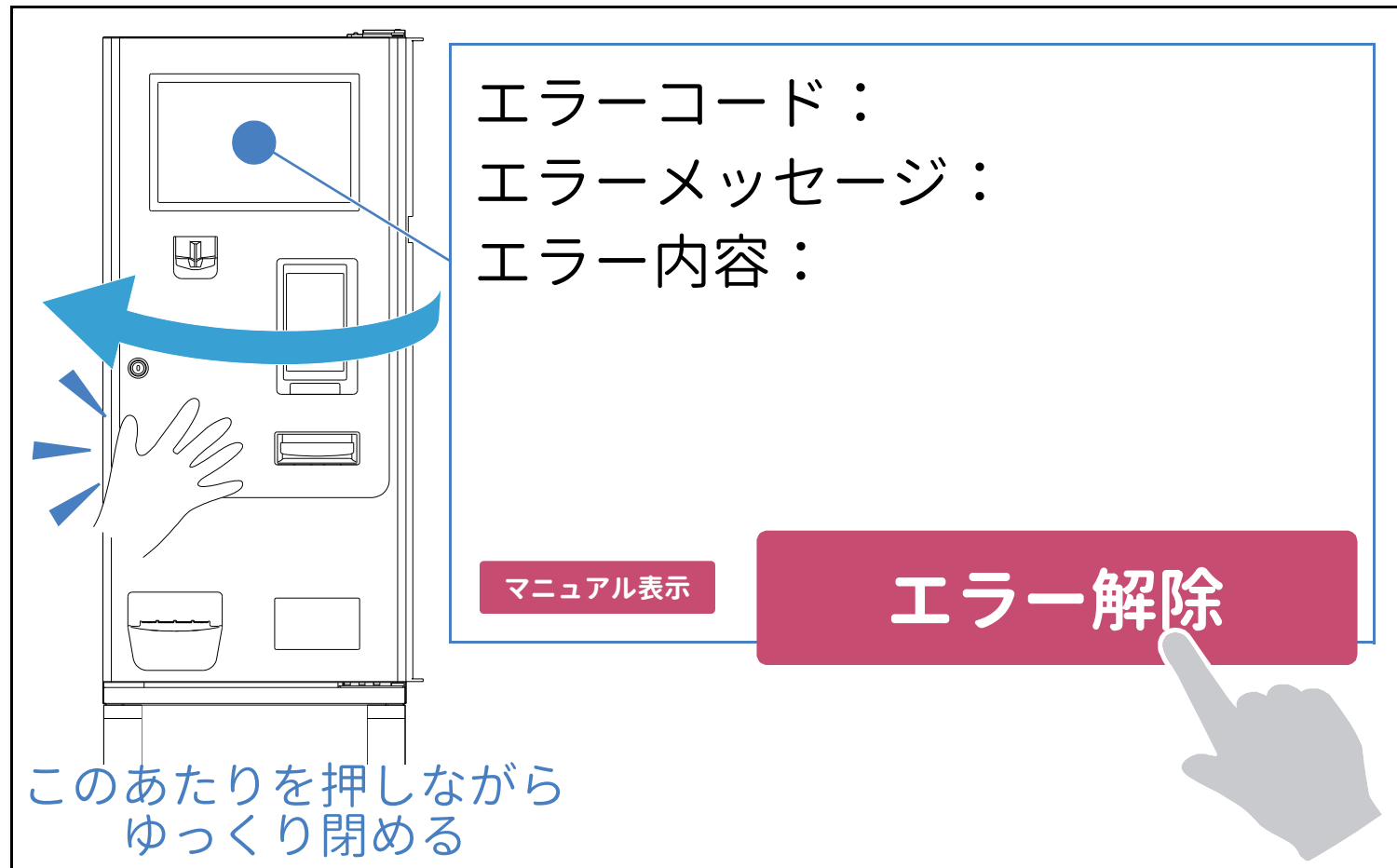


6 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

7 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



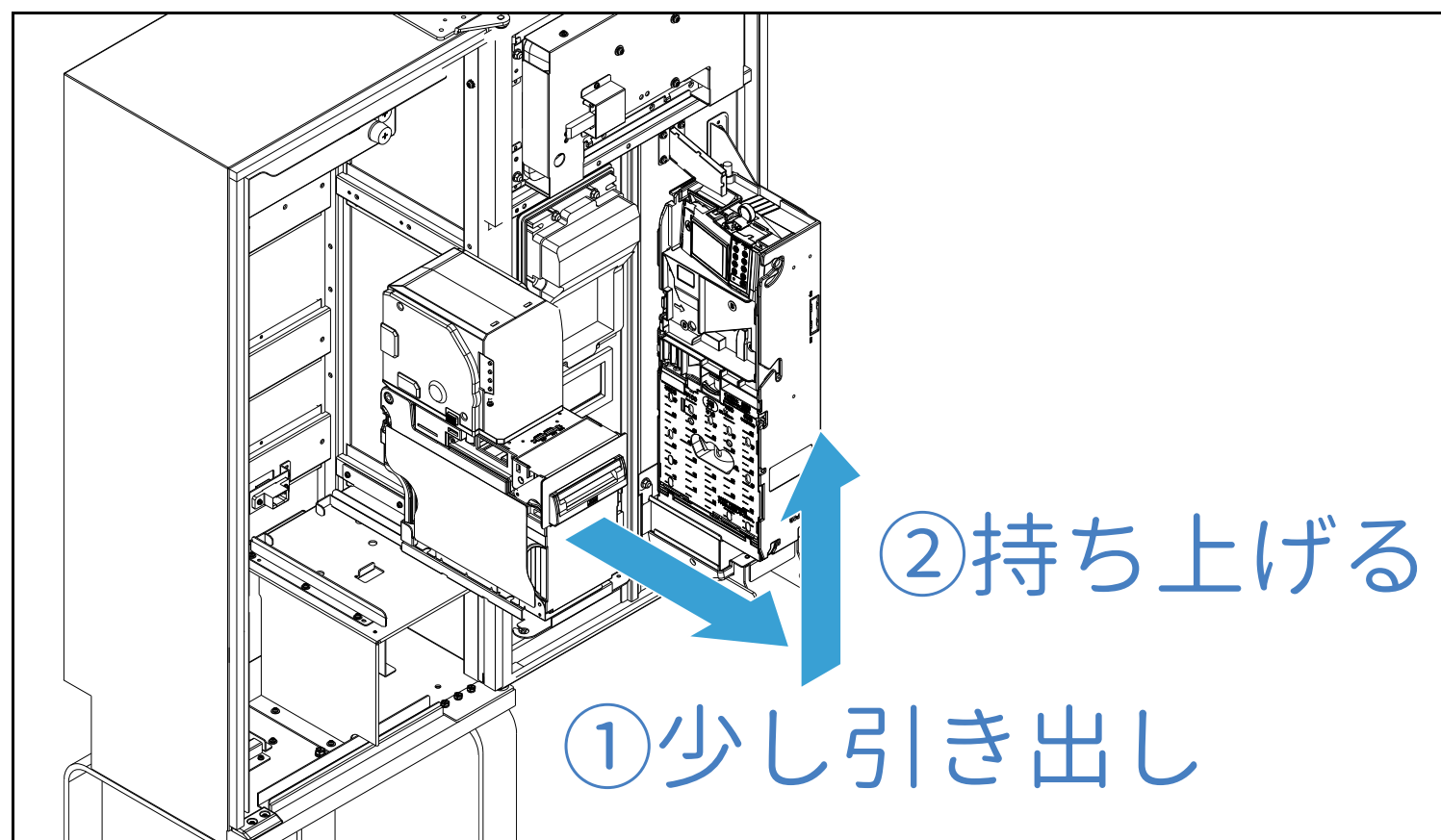
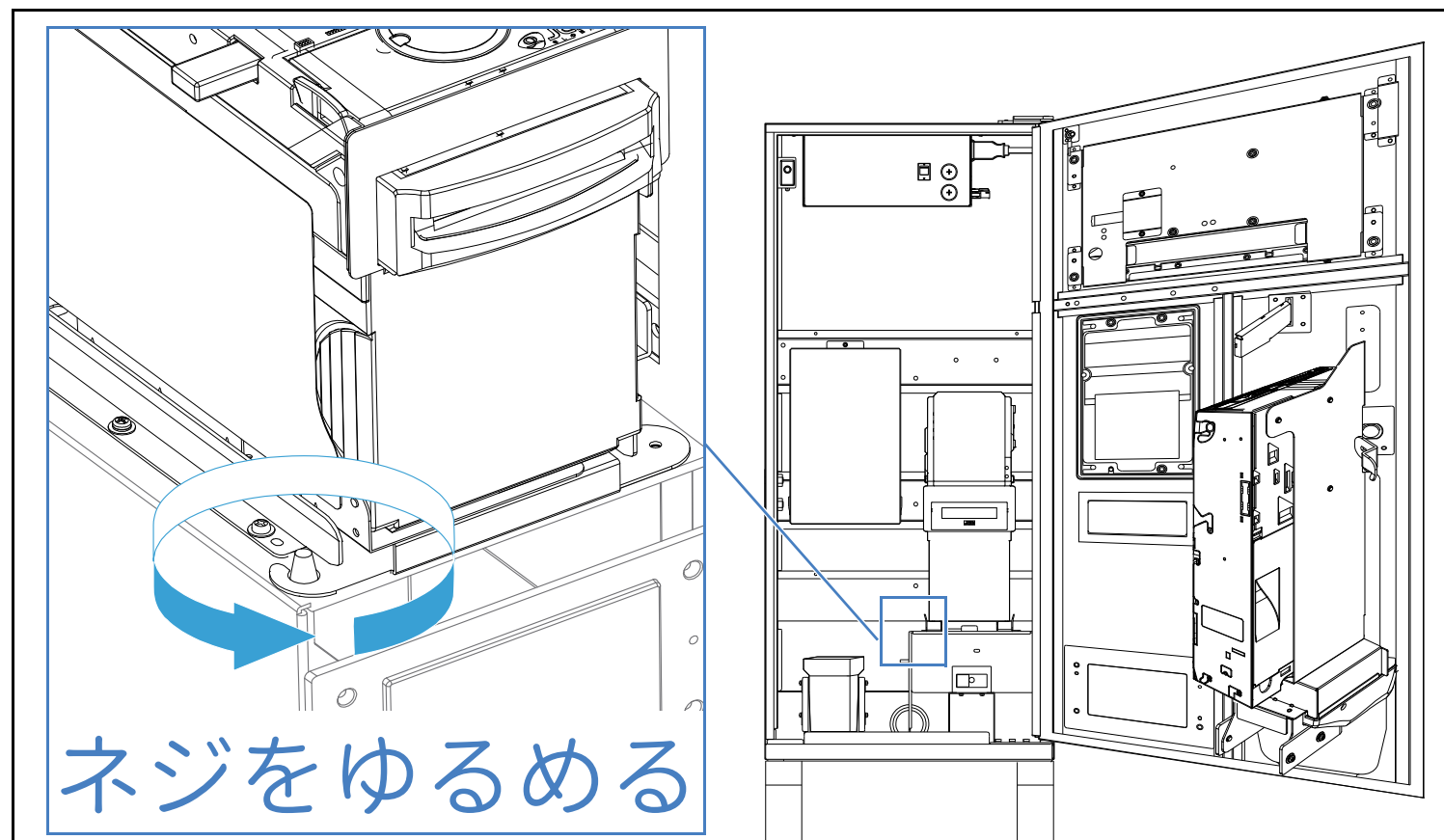
8 化粧ネジで固定します。



9 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

10 **エラー解除** ボタンをタップします。

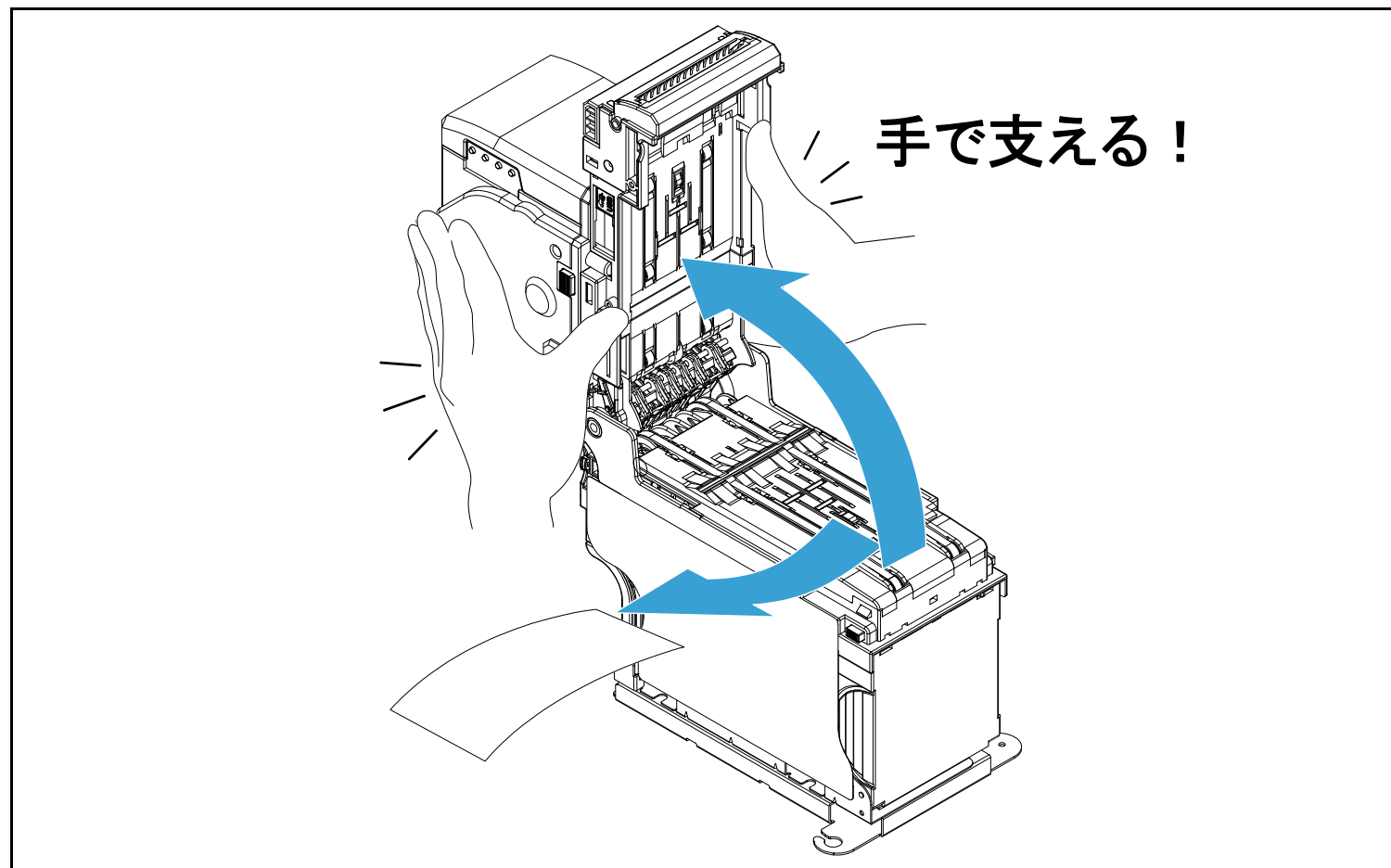
エラーコード 3241



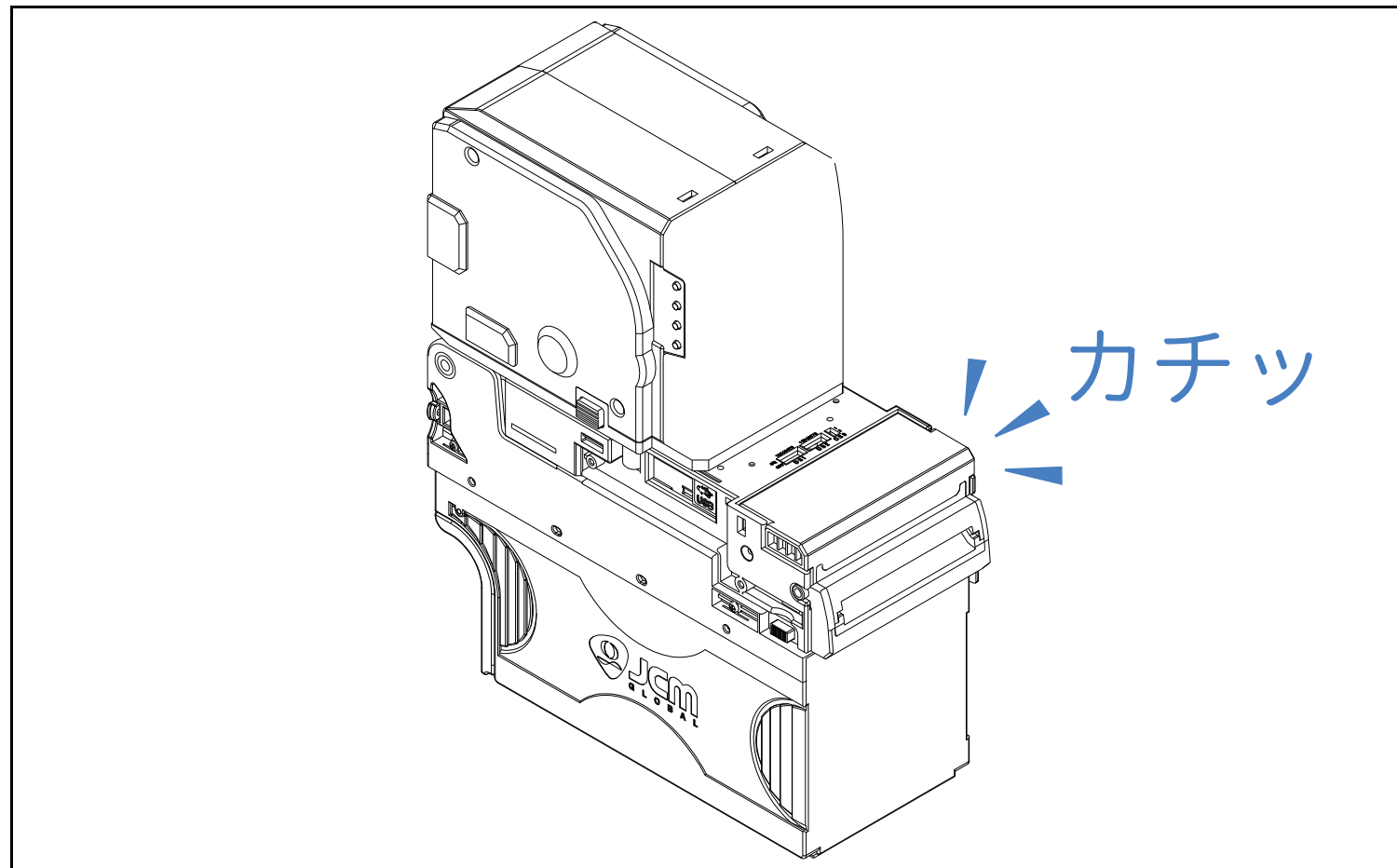
- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

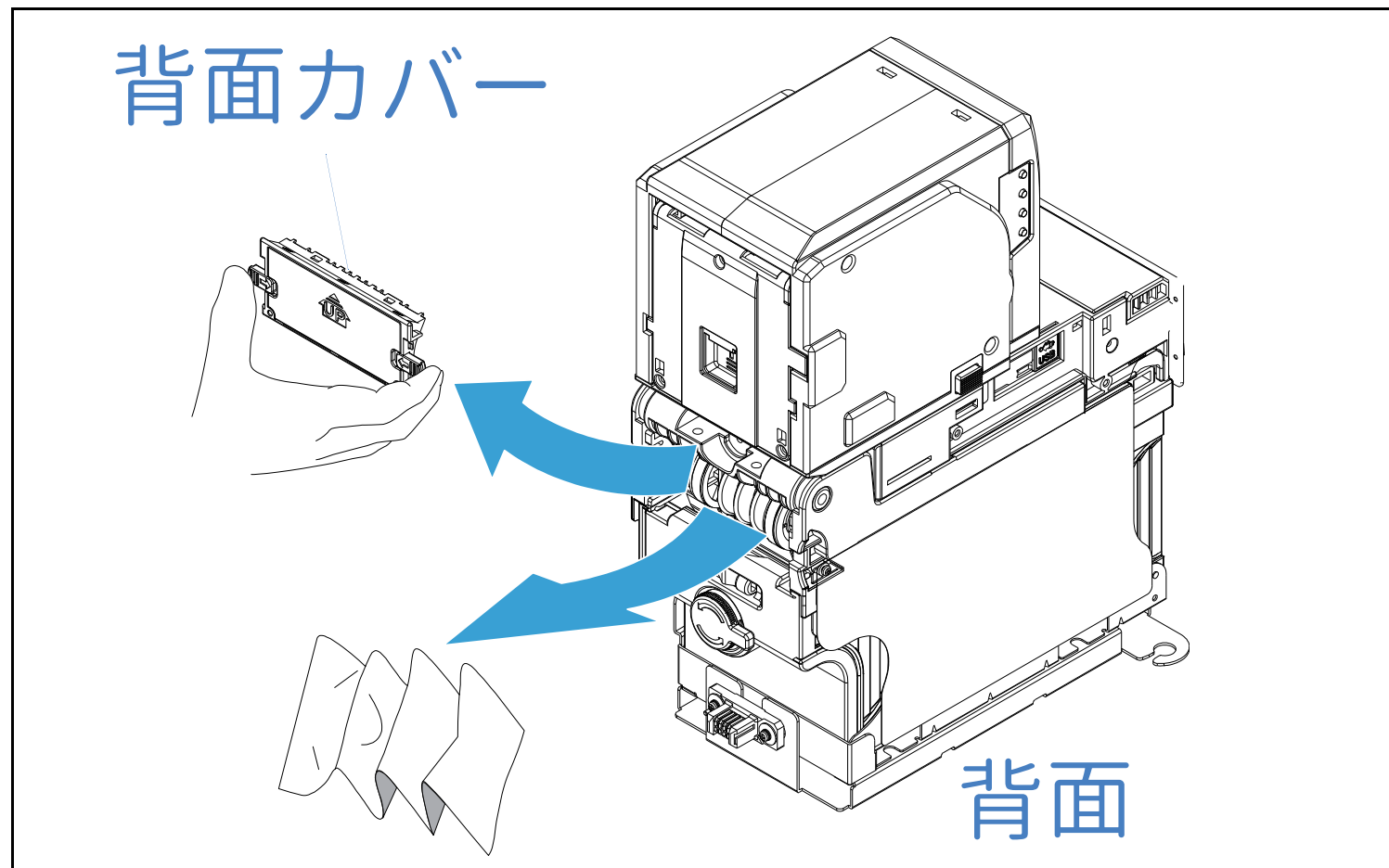
- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。



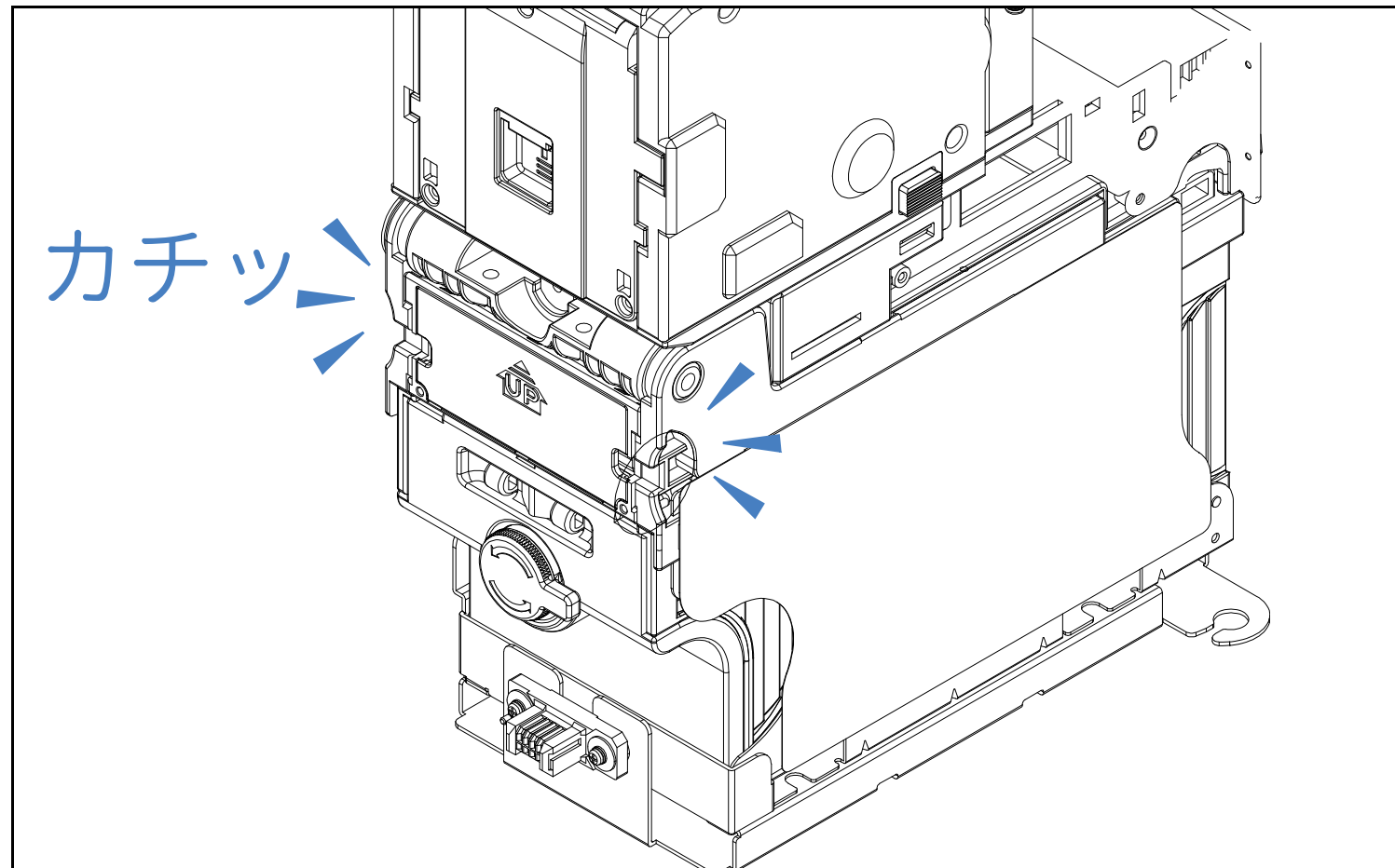
- 4 開閉ボタンを押し Upper 部を開きます。
- 5 異物や紙幣がつまっている場合は、取り除きます。



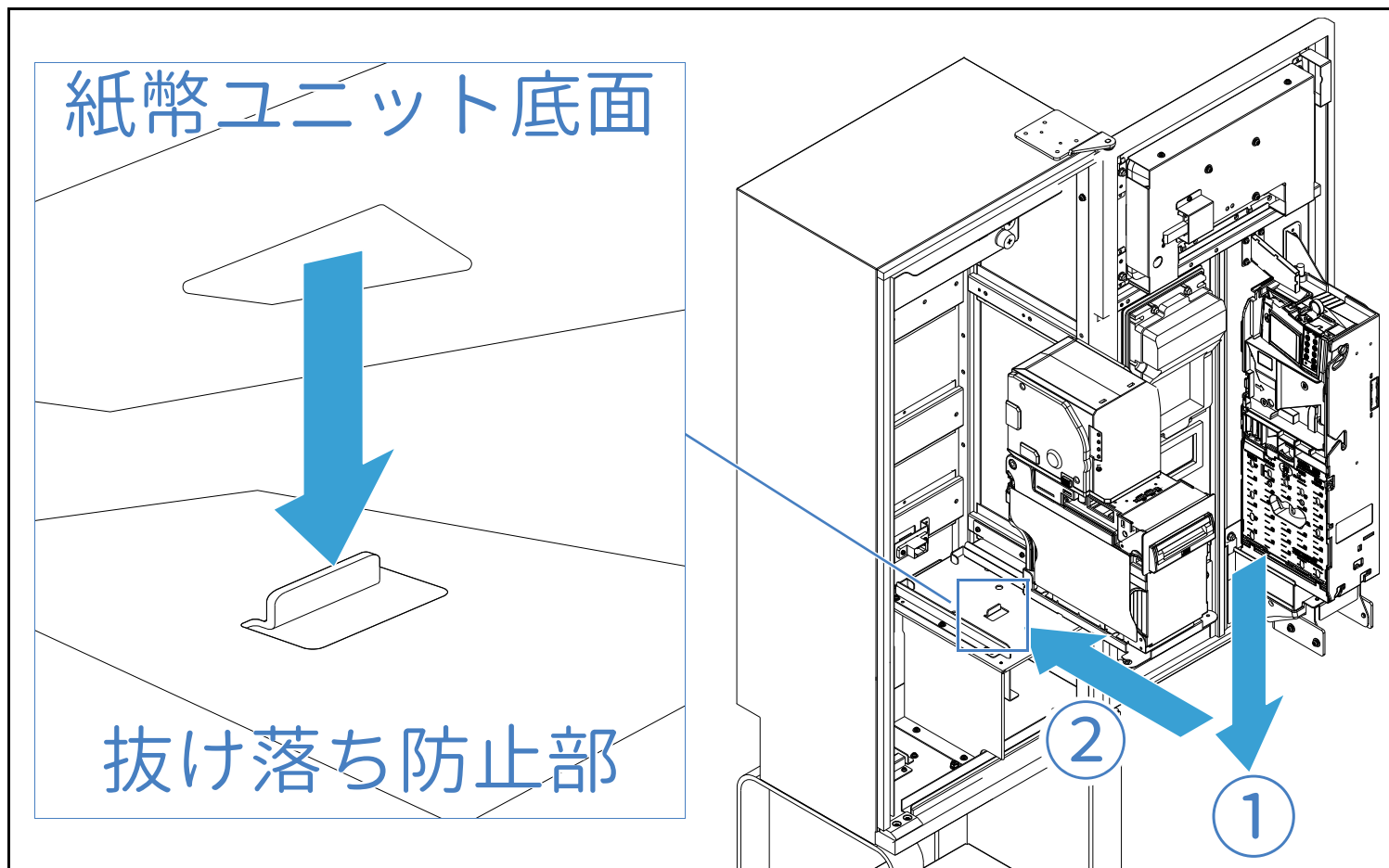
- 6 「カチッ」と音がするまで Upper 部を閉じます。



- 7 背面にあるカバーを外します。
- 8 異物や紙幣がつまっている場合は、取り除きます。

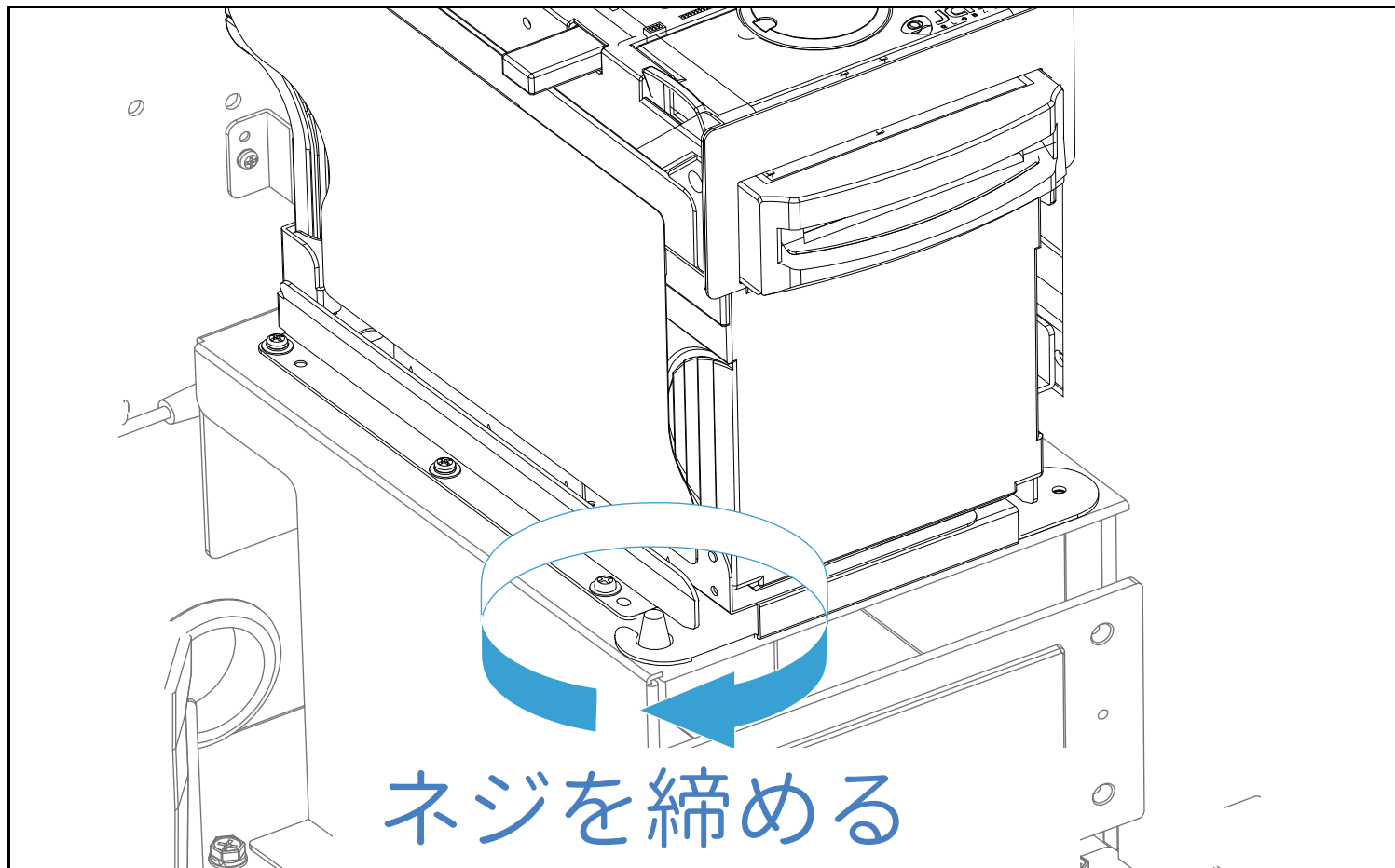


- 9 背面カバーを取り付けます。

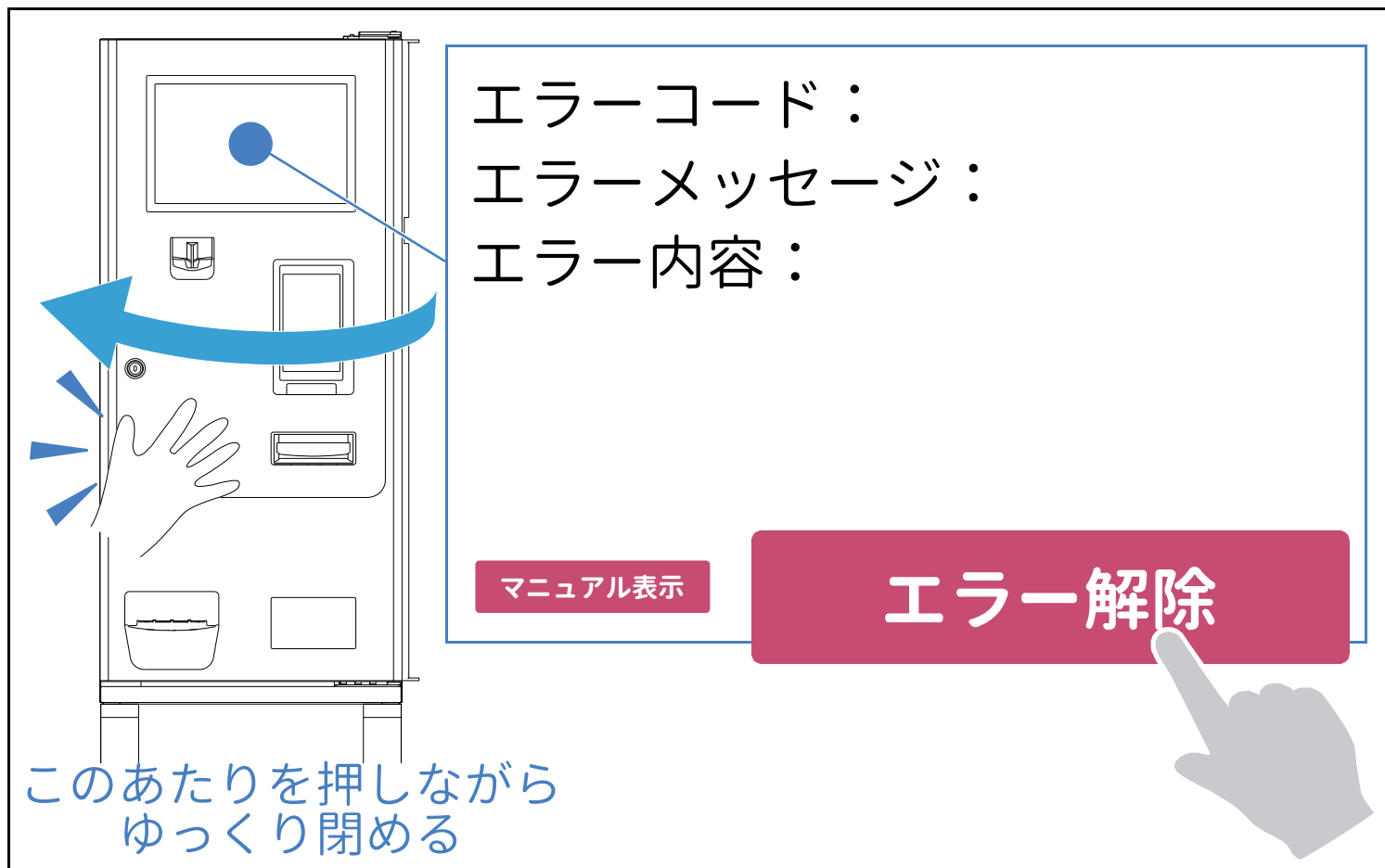


10 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

11 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



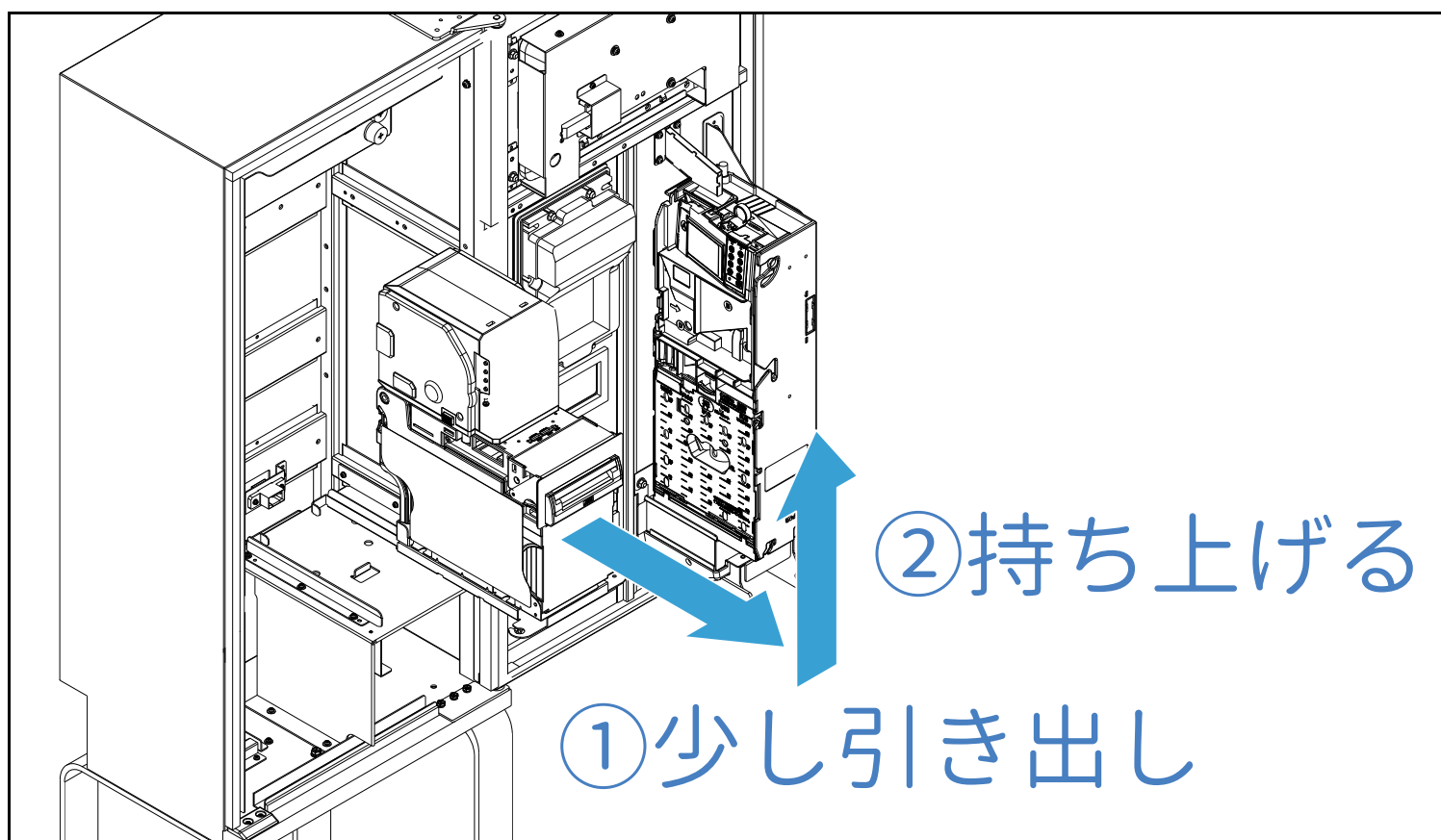
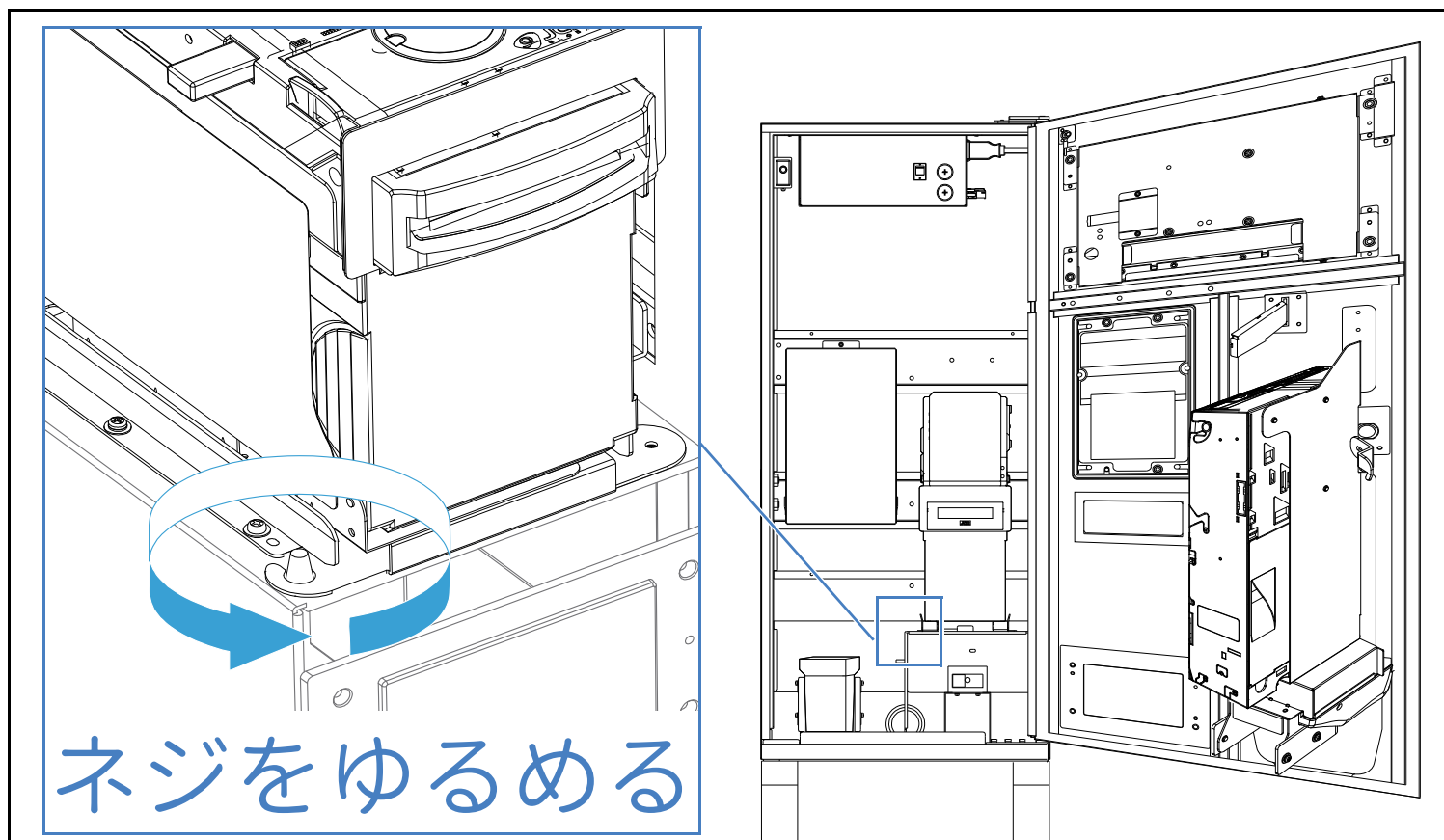
12 化粧ネジで固定します。



13 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

14 **エラー解除** ボタンをタップします。

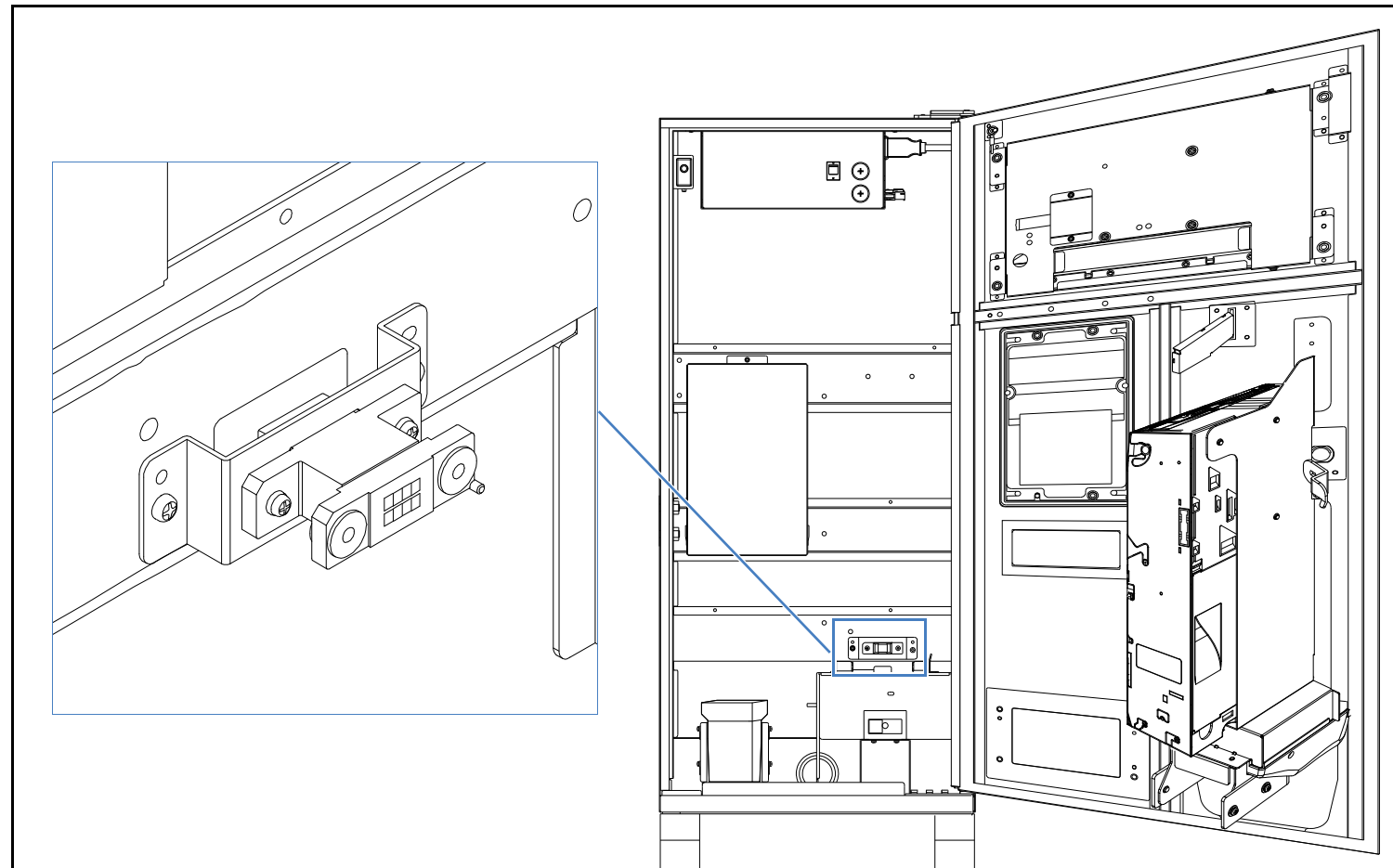
エラーコード 3338



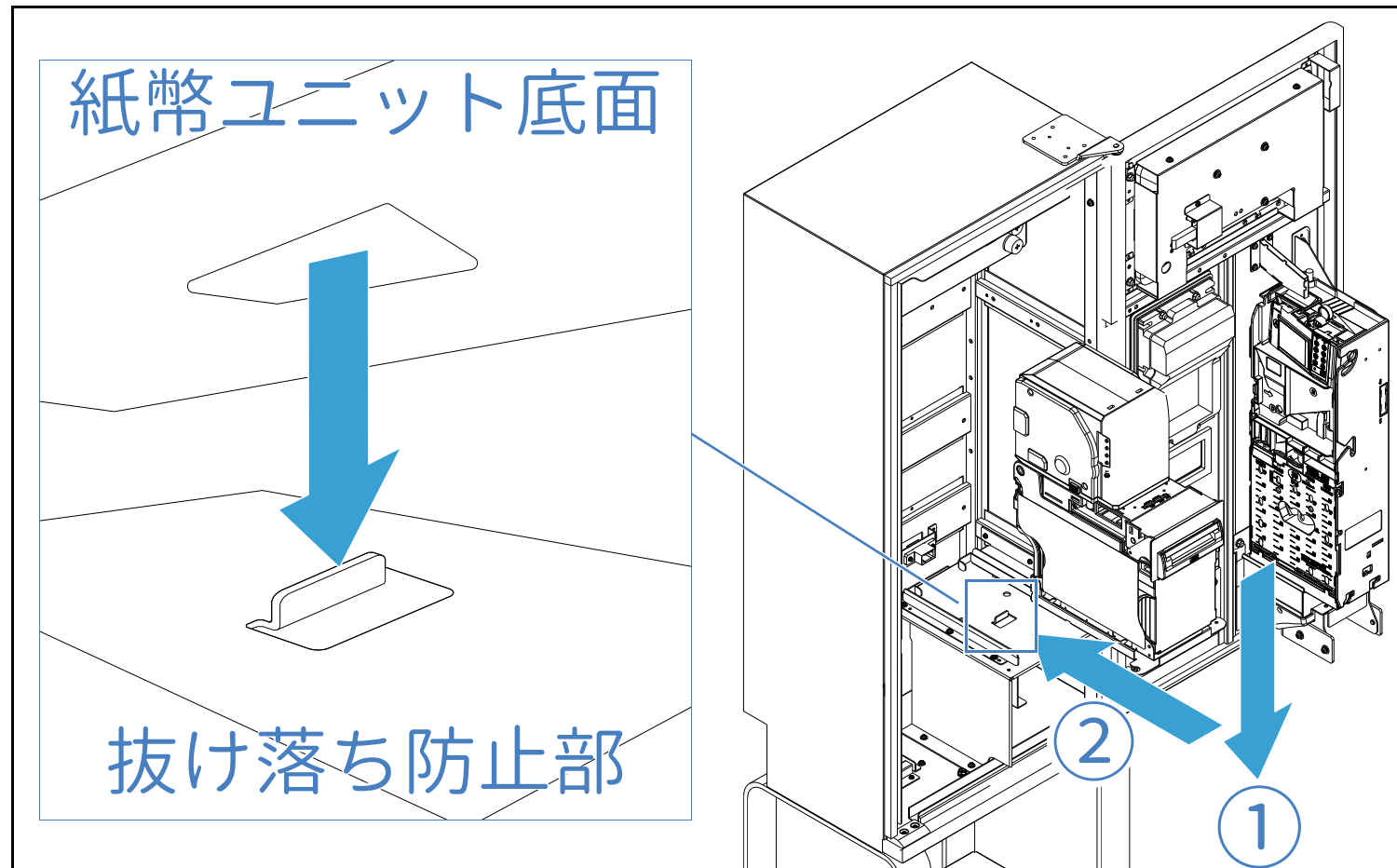
- 1 扉を開きます。
- 2 化粧ネジをゆるめます。

抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。

- 3 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。

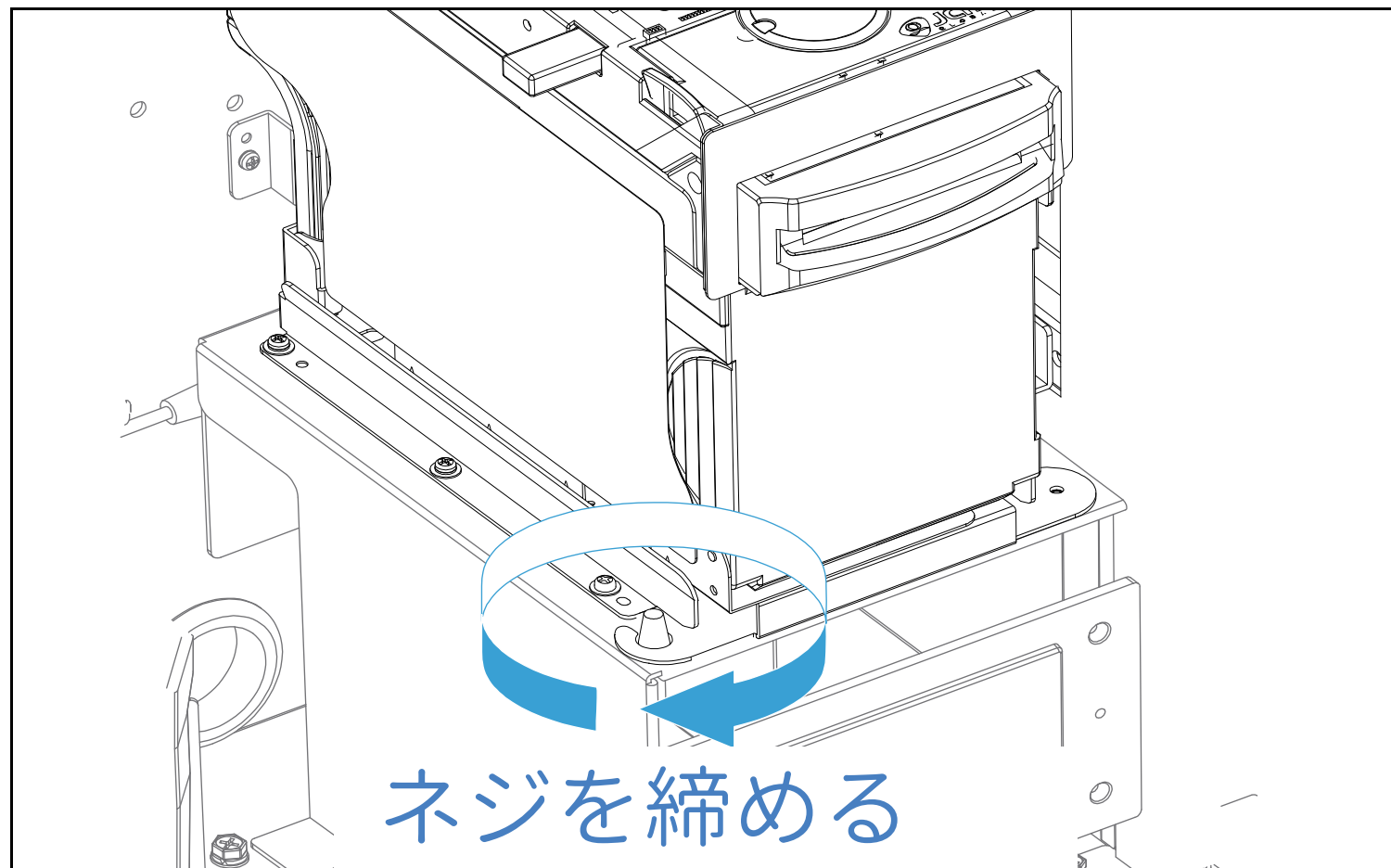


4 着脱ハーネスに異常がないこと（破損など）を確認します。

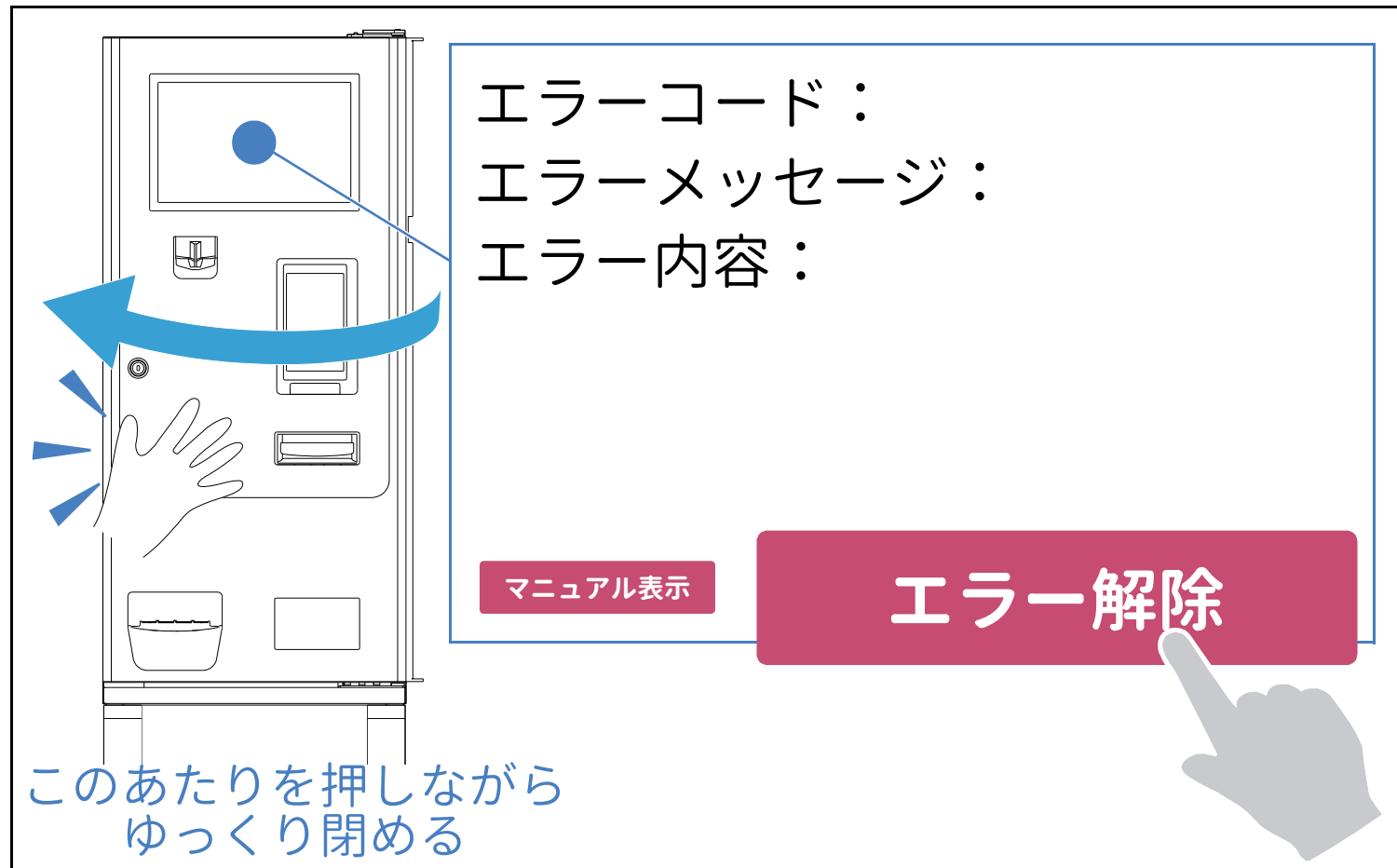


5 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

6 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



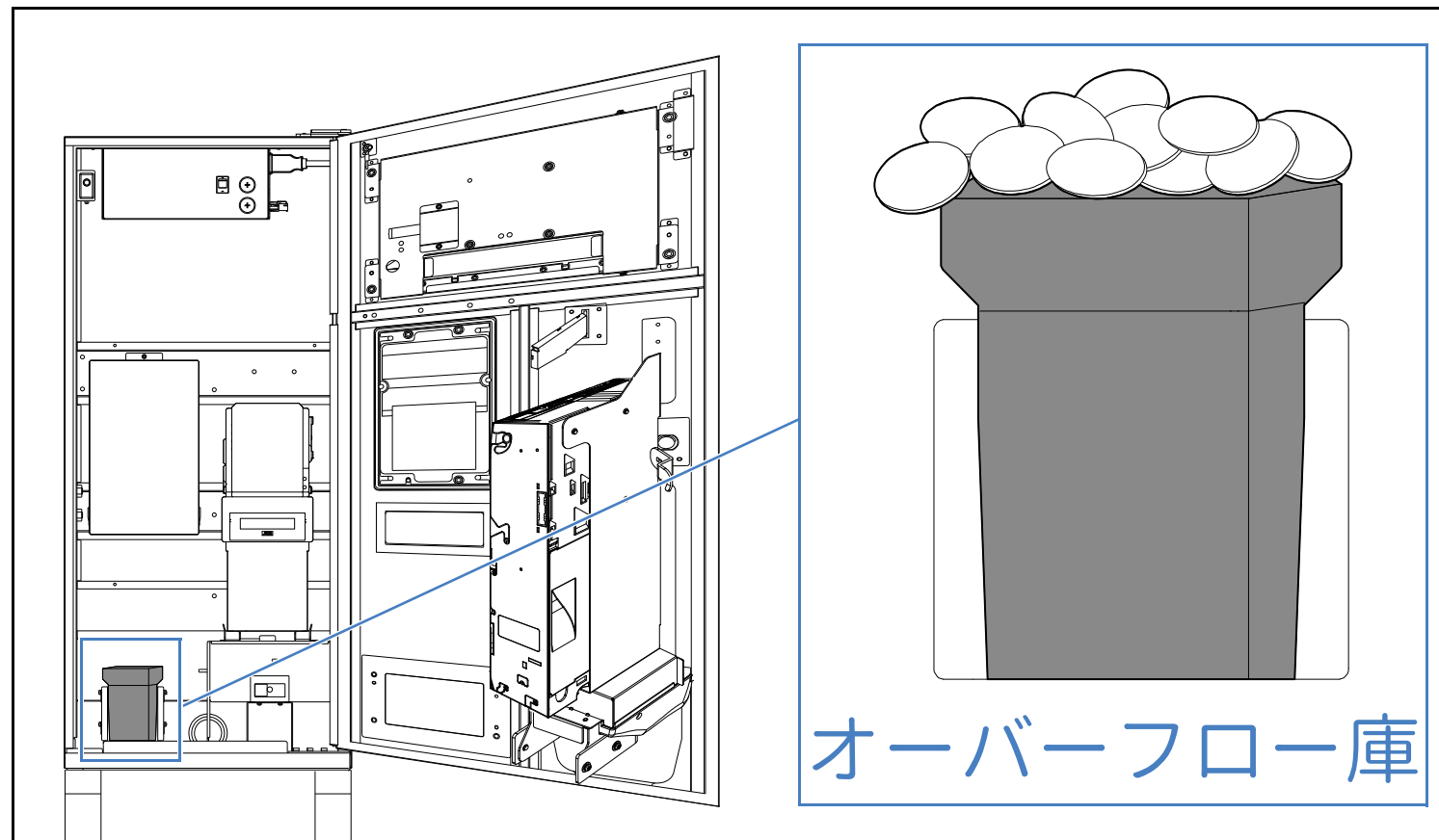
7 化粧ネジで固定します。



8 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

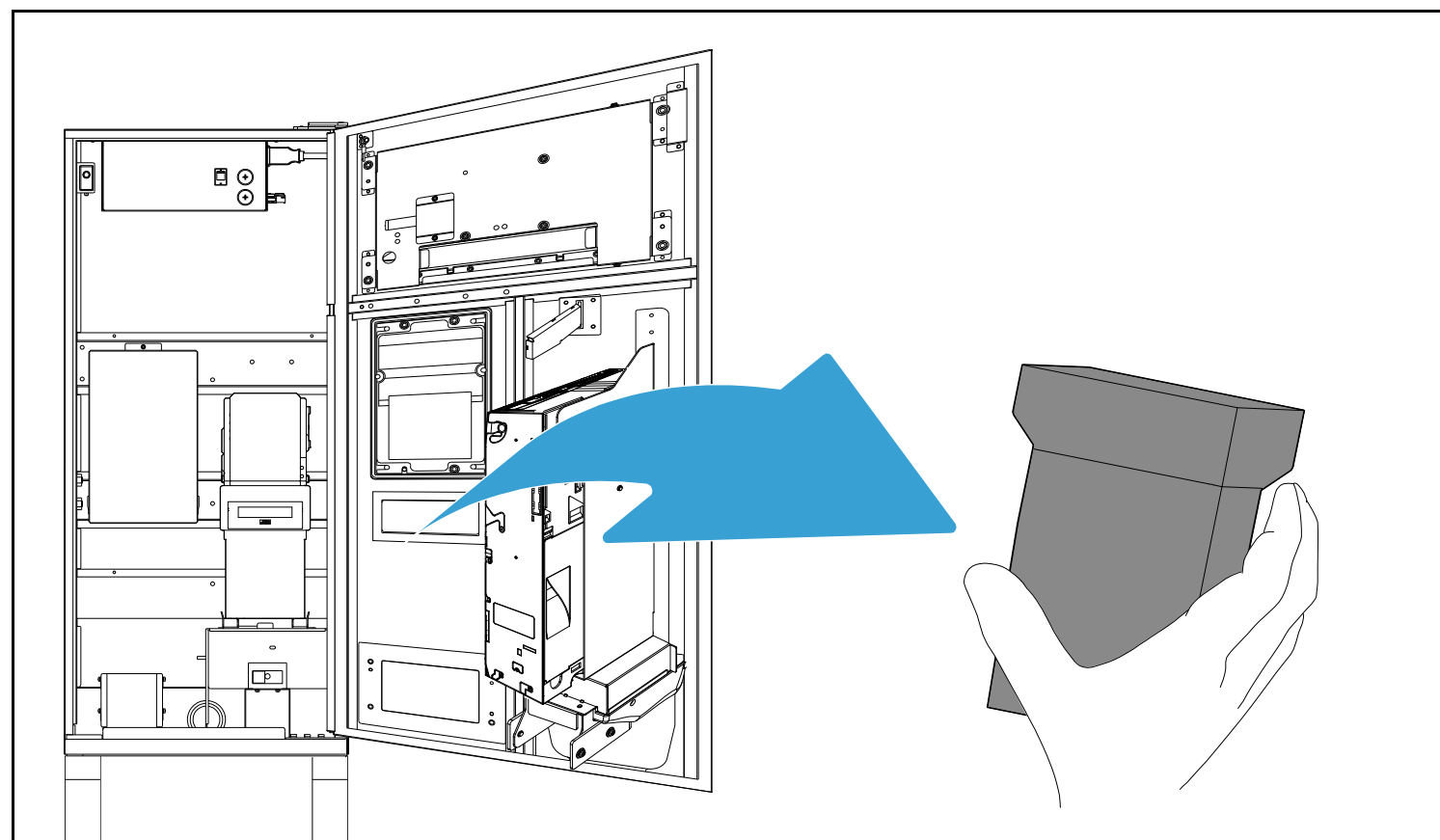
9 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーコード 3340

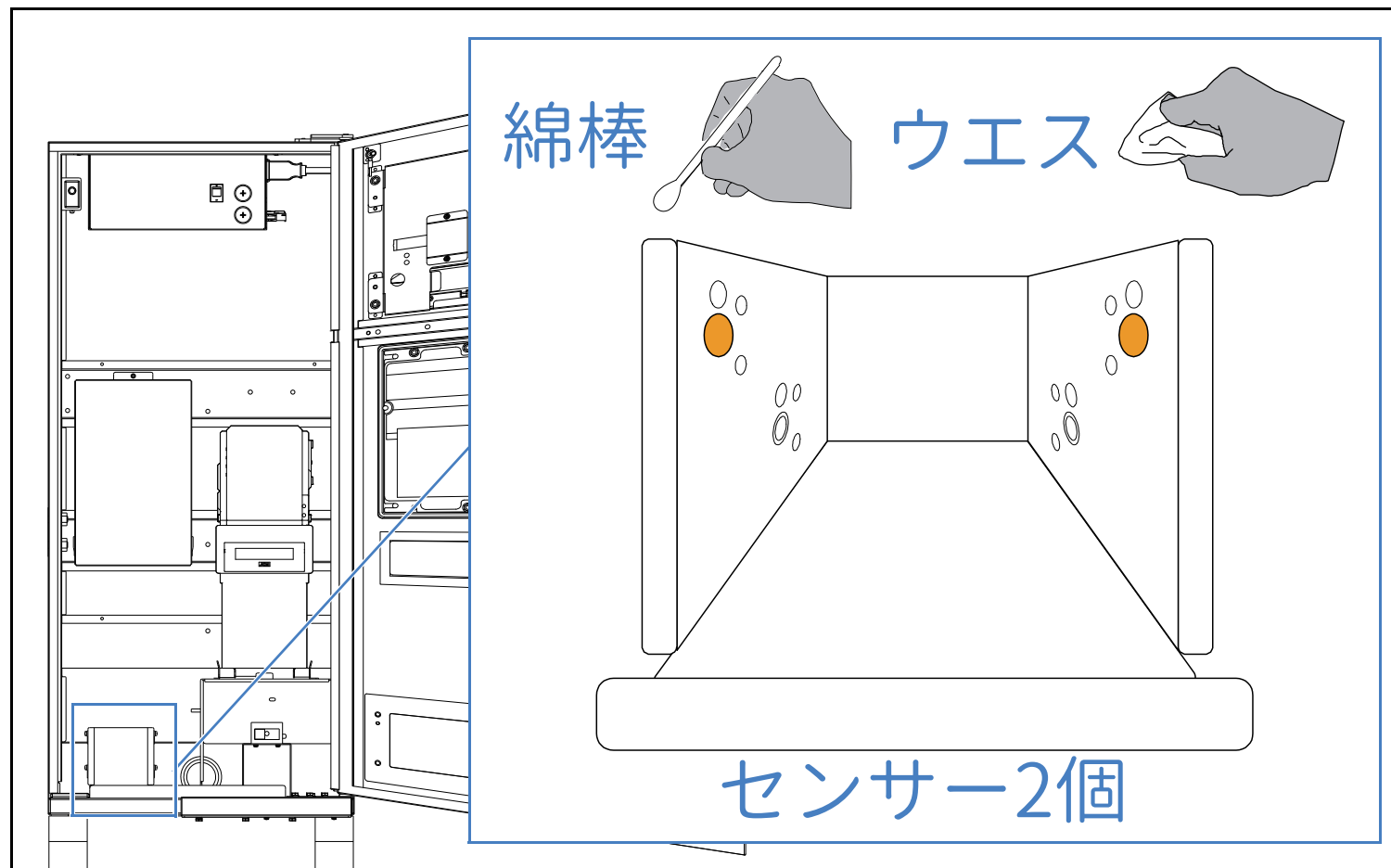


- 1 扉を開きます。
- 2 硬貨オーバーフロー庫から硬貨があふれていないか確認します。
- 3 硬貨があふれている場合は、取り出します。

取り出した硬貨はクリニックのものです



- 4 硬貨オーバーフロー庫を取り外します。



5 オーバーフロー庫のフレーム側にあるセンサー（2個）が汚れている場合は、乾いたやわらかい綿棒またはウエスで清掃します。

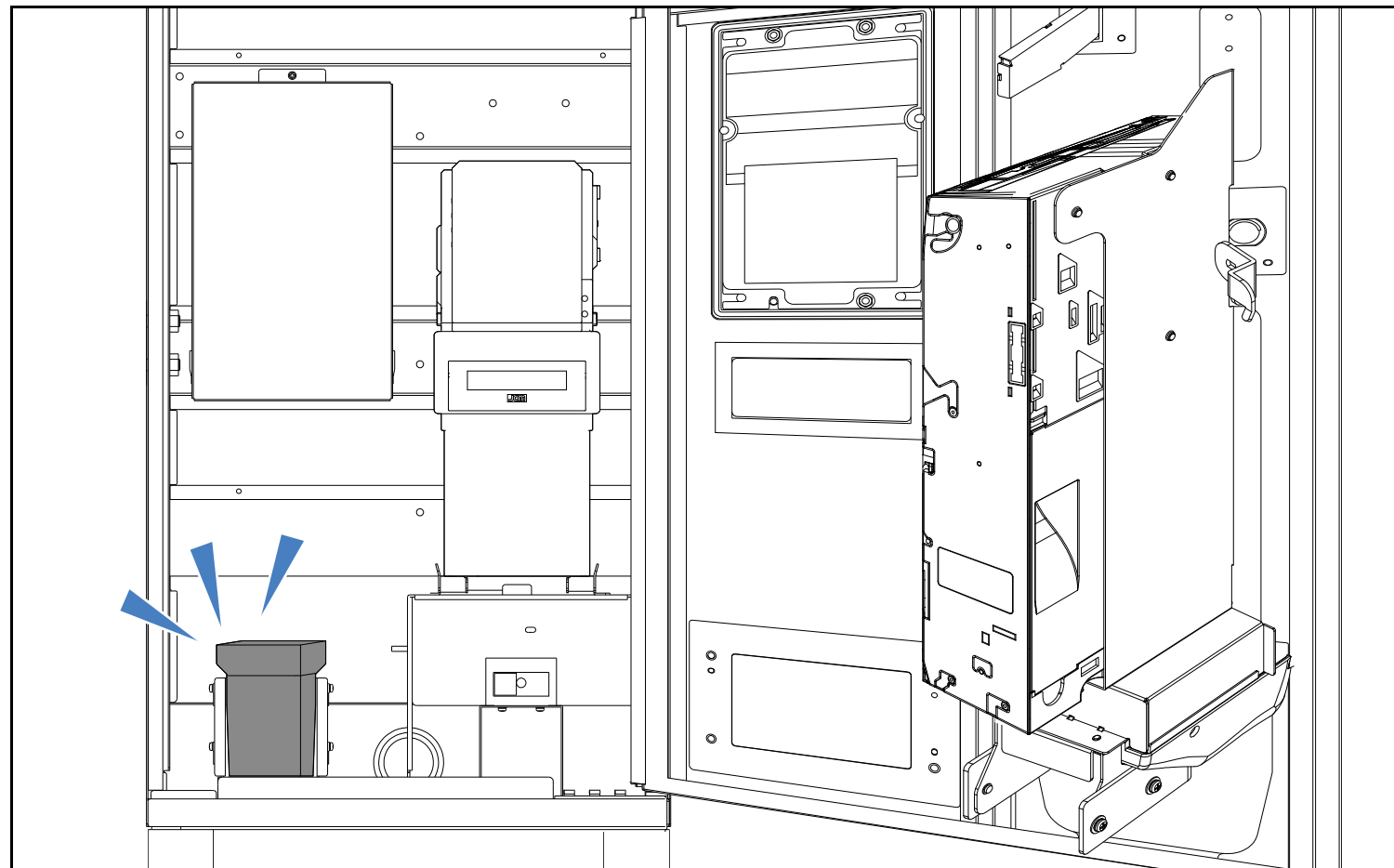


注意

酸性またはアルカリ性の洗剤・ベンジン・シンナー・トリクレンケトン系の有機溶剤や、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。



汚れがひどい場合は、水を含ませかたく絞った柔らかいウエスをご使用ください。

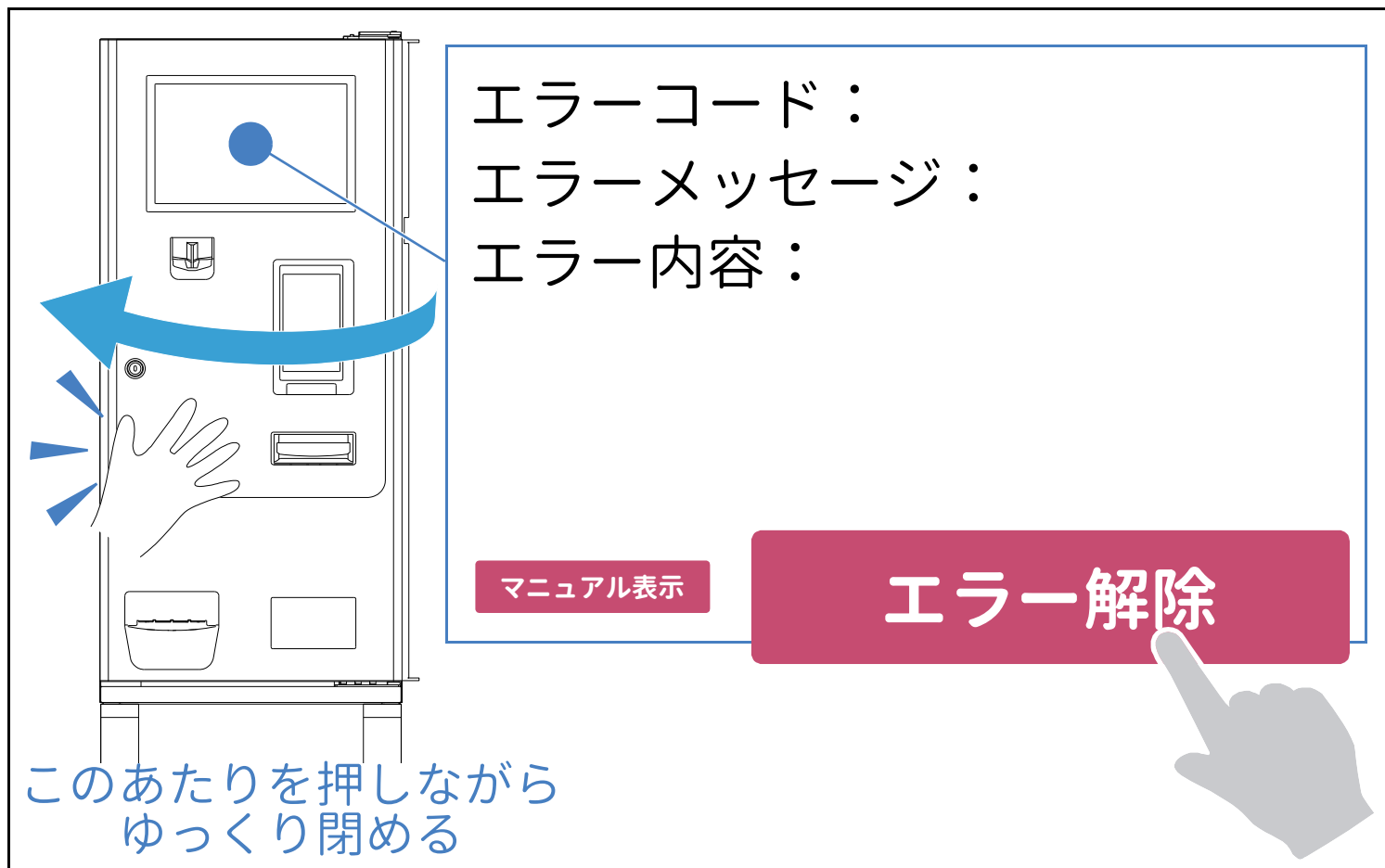


6 硬貨オーバーフロー庫を元に戻します。



注意

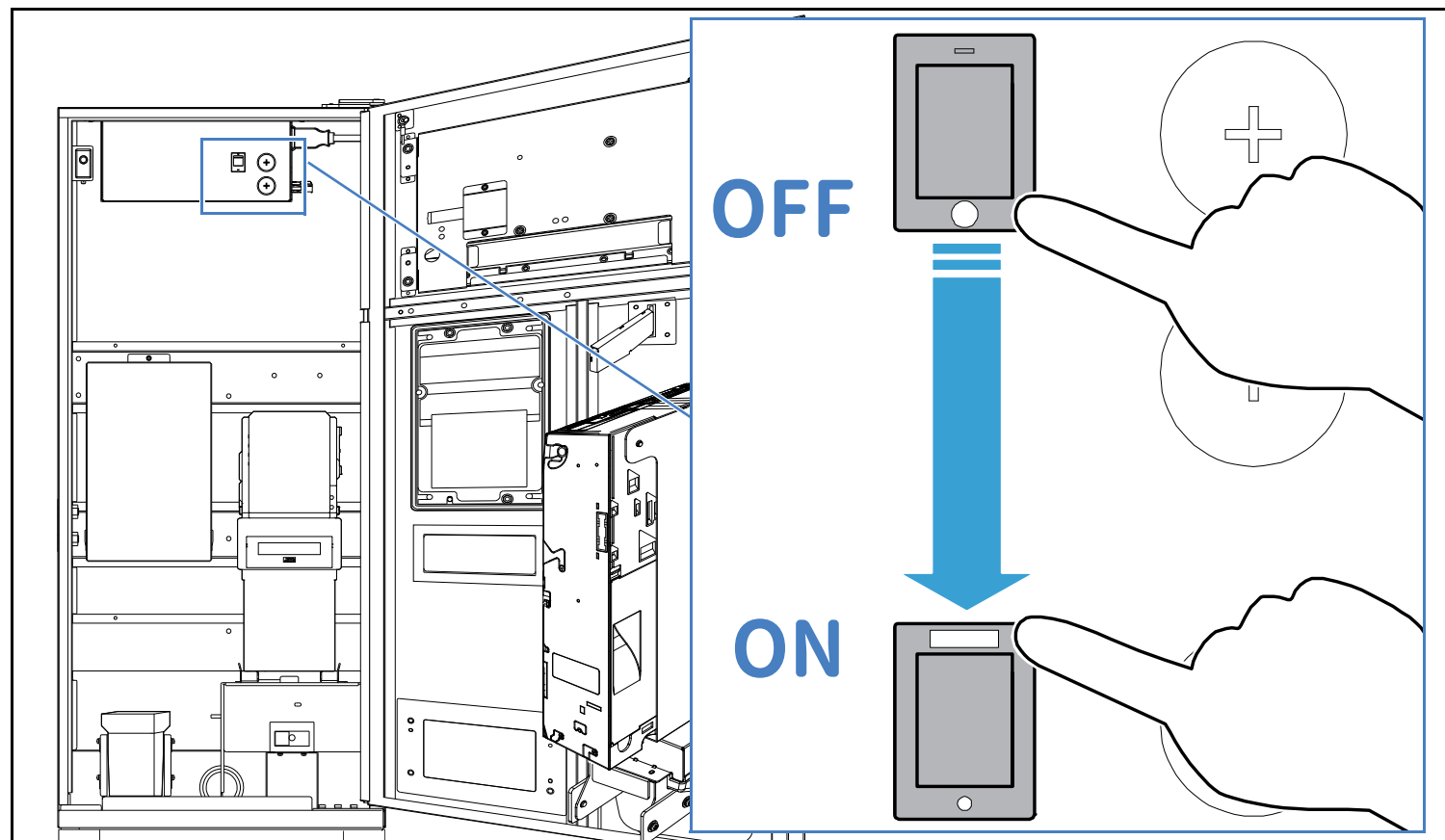
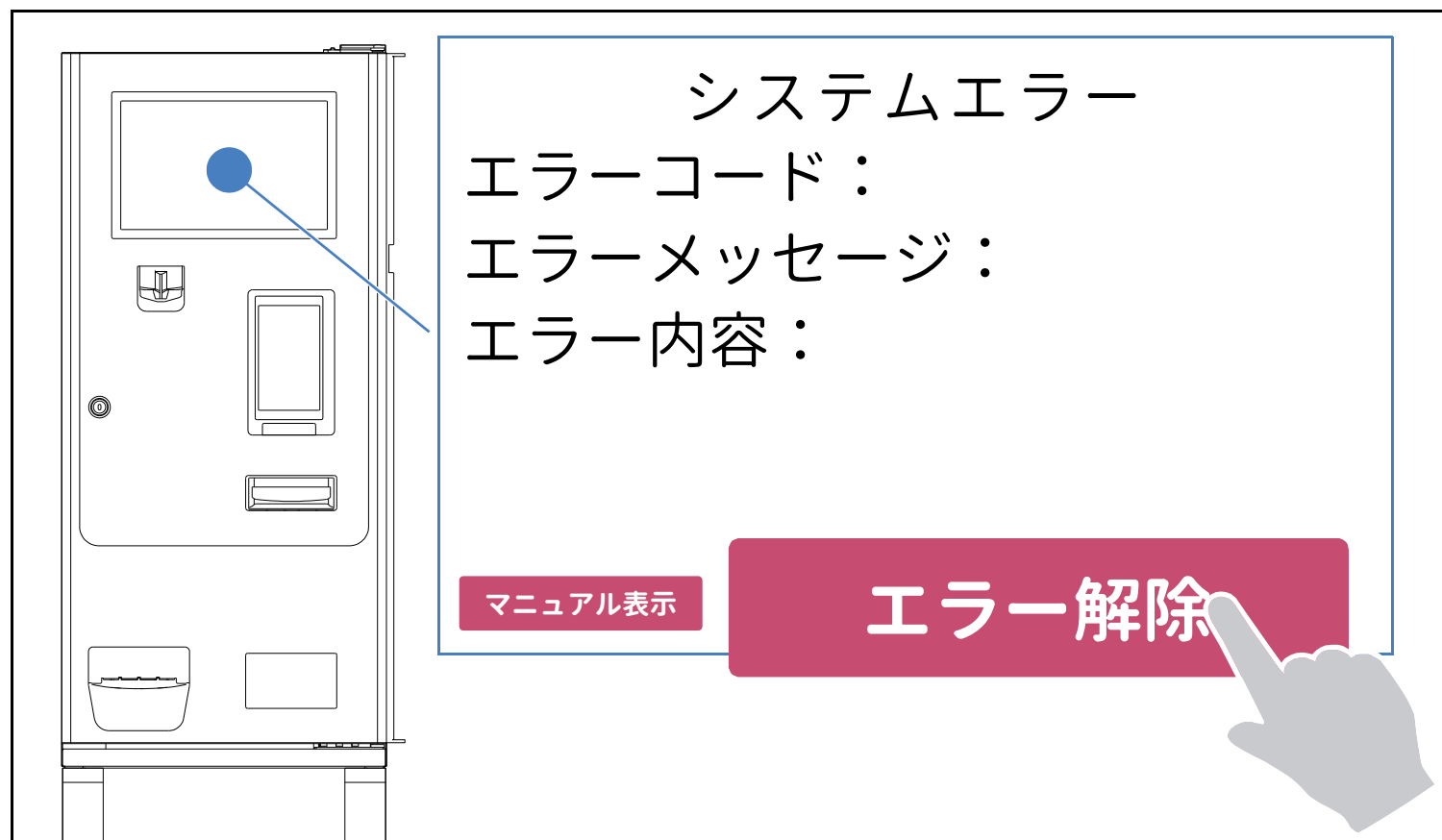
オーバーフロー庫は、フレームの奥までしっかり入れてください。設置位置がずれると、硬貨ユニットから排出された硬貨がオーバーフロー庫へ入らず落ちてしまうおそれがあります。



7 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

8 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーコード 3304/4000

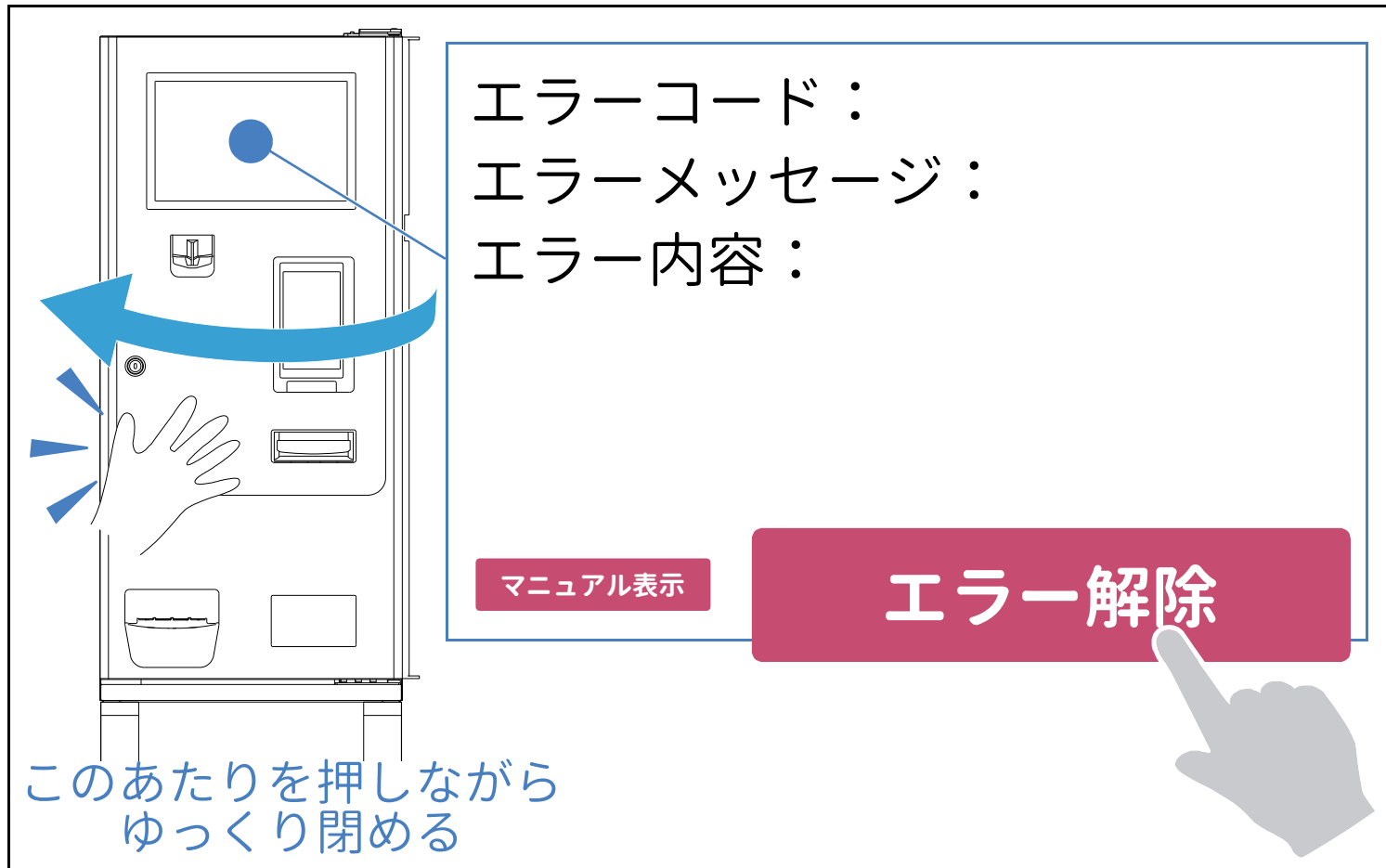


1 エラー解除 ボタンをタップします。



2 扉を開きます。

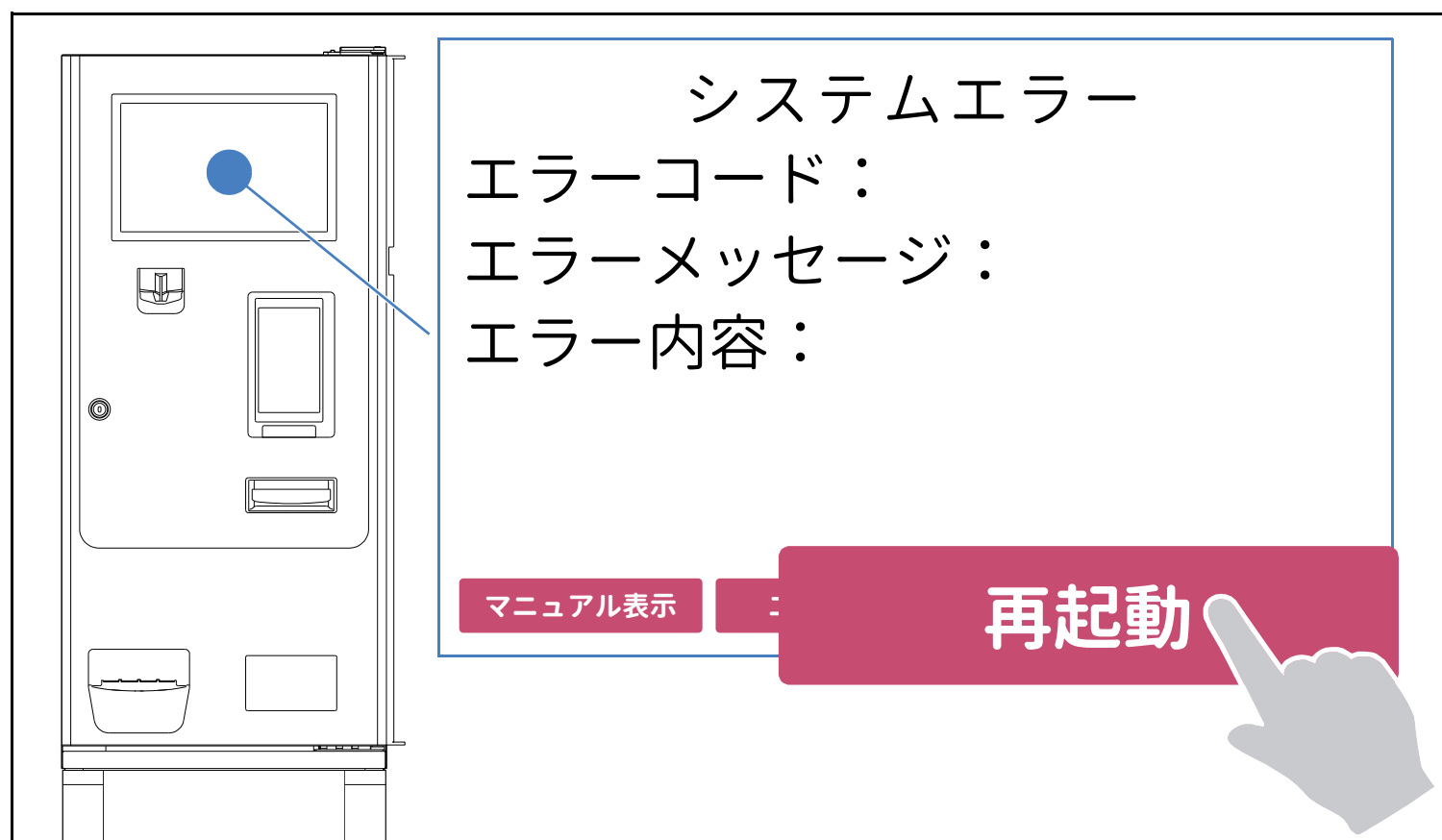
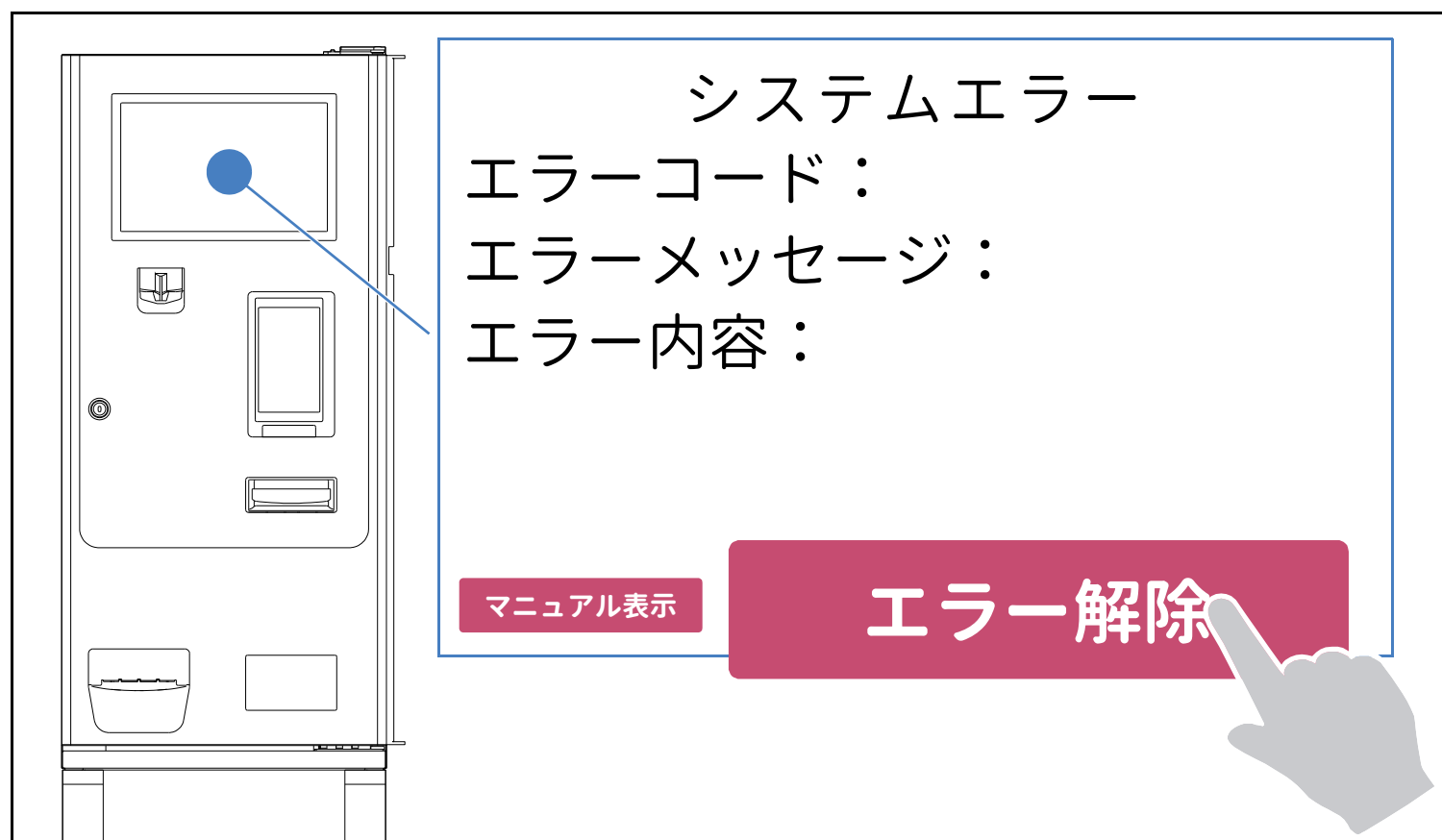
3 一度電源を切ってから、再度電源を入れます。



4 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

5 **エラー解除** ボタンをタップします。

エラーコード 4001

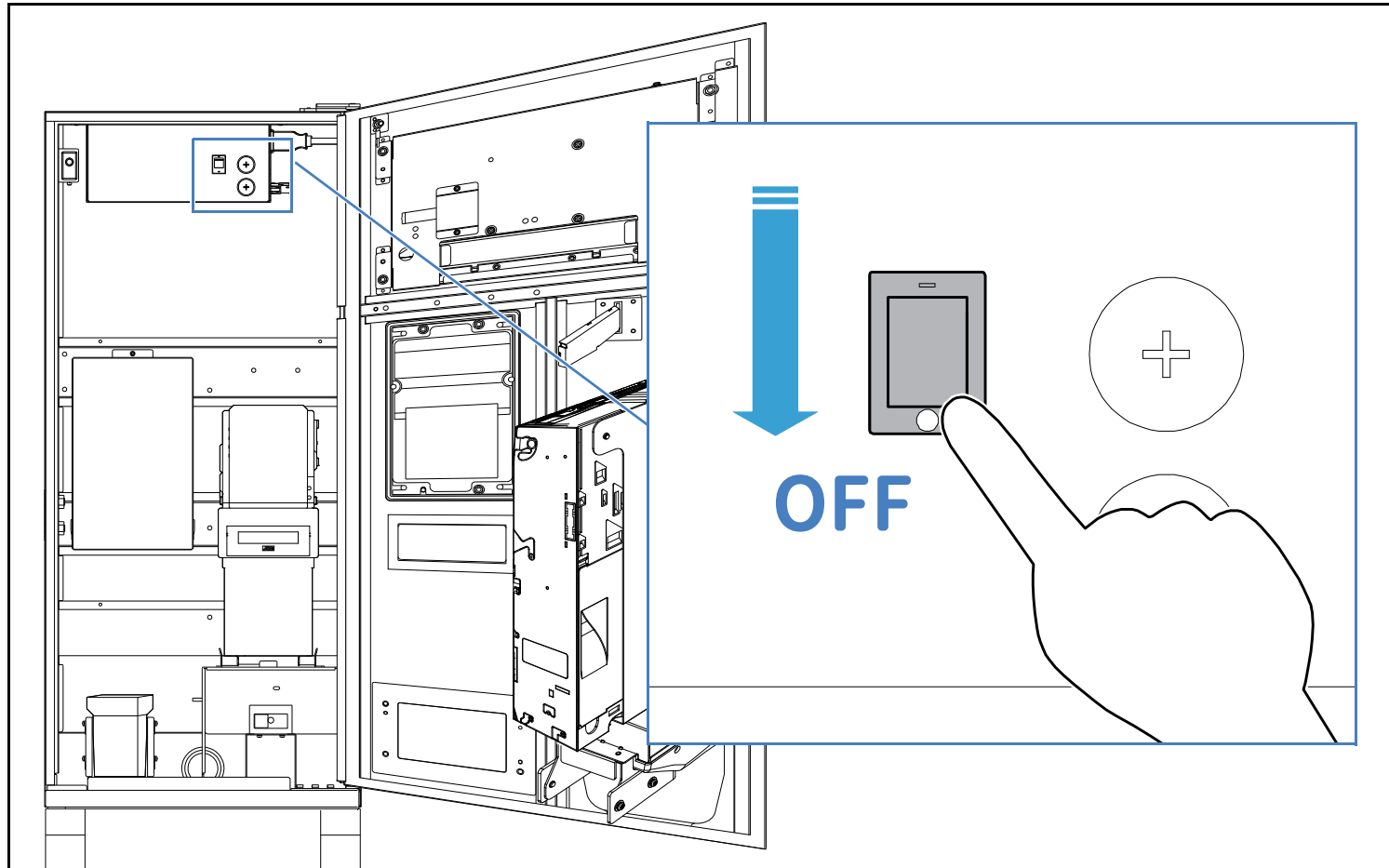


1 エラー解除 ボタンをタップします。



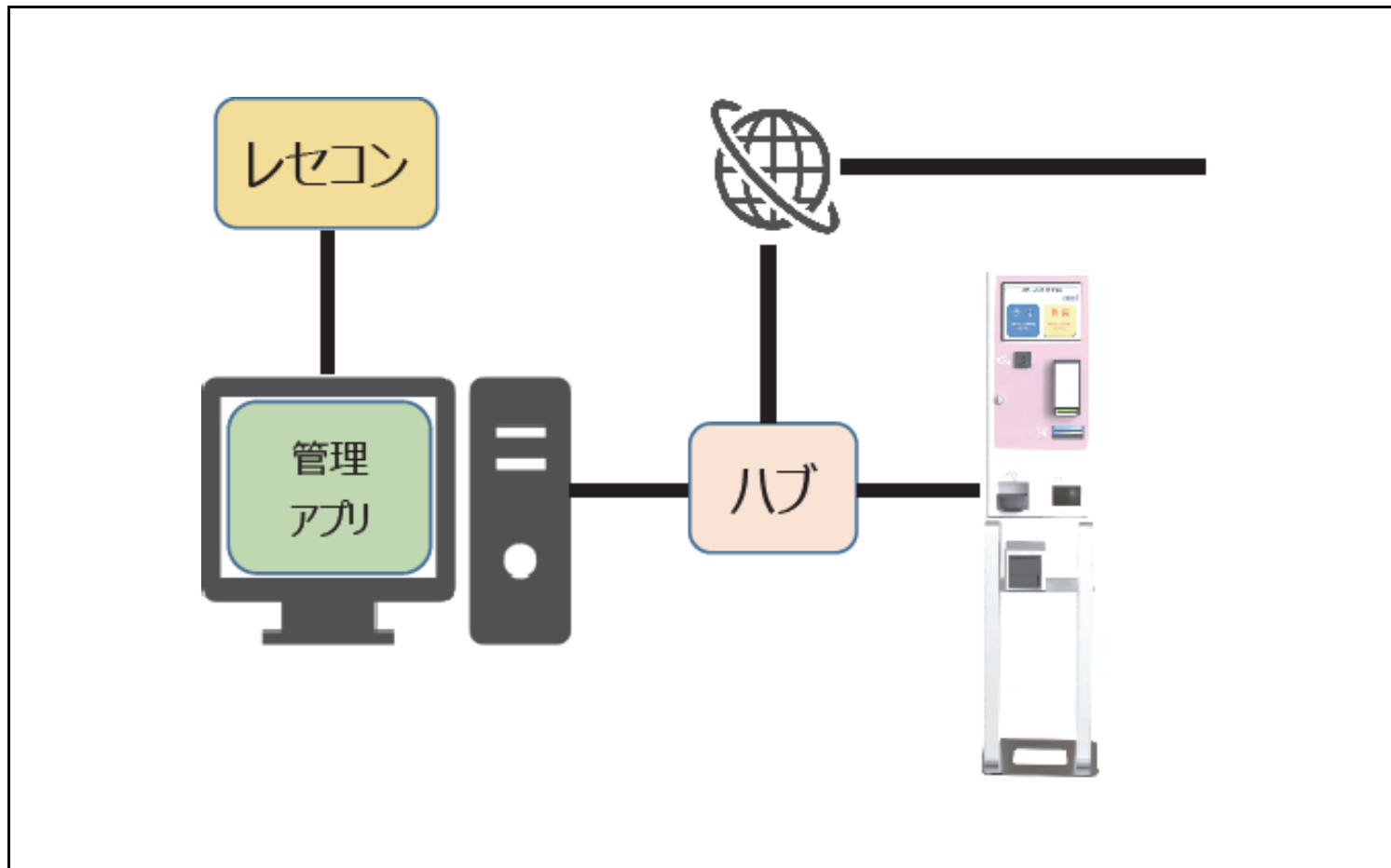
2 再起動 ボタンをタップします。



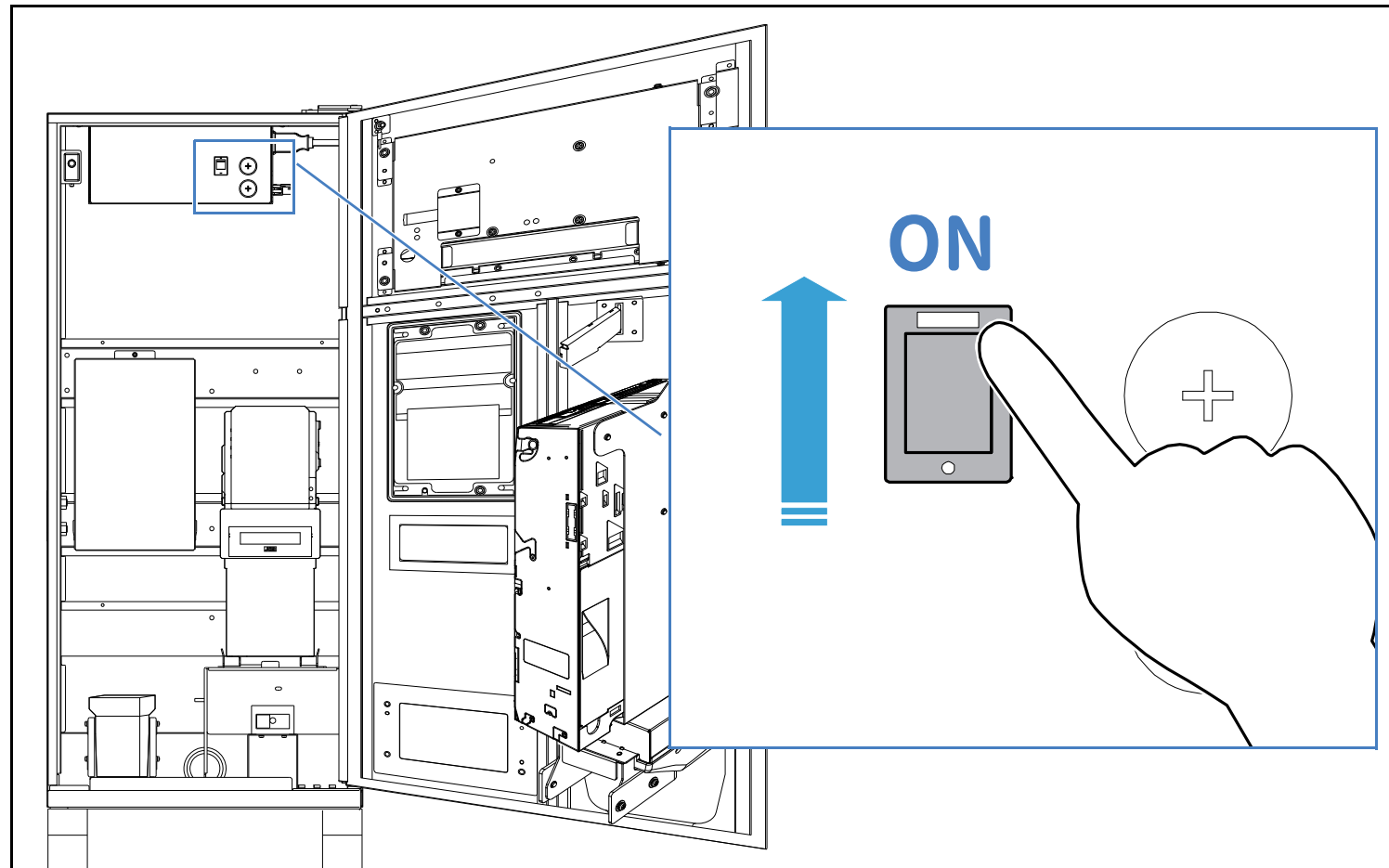


3 扉を開きます。

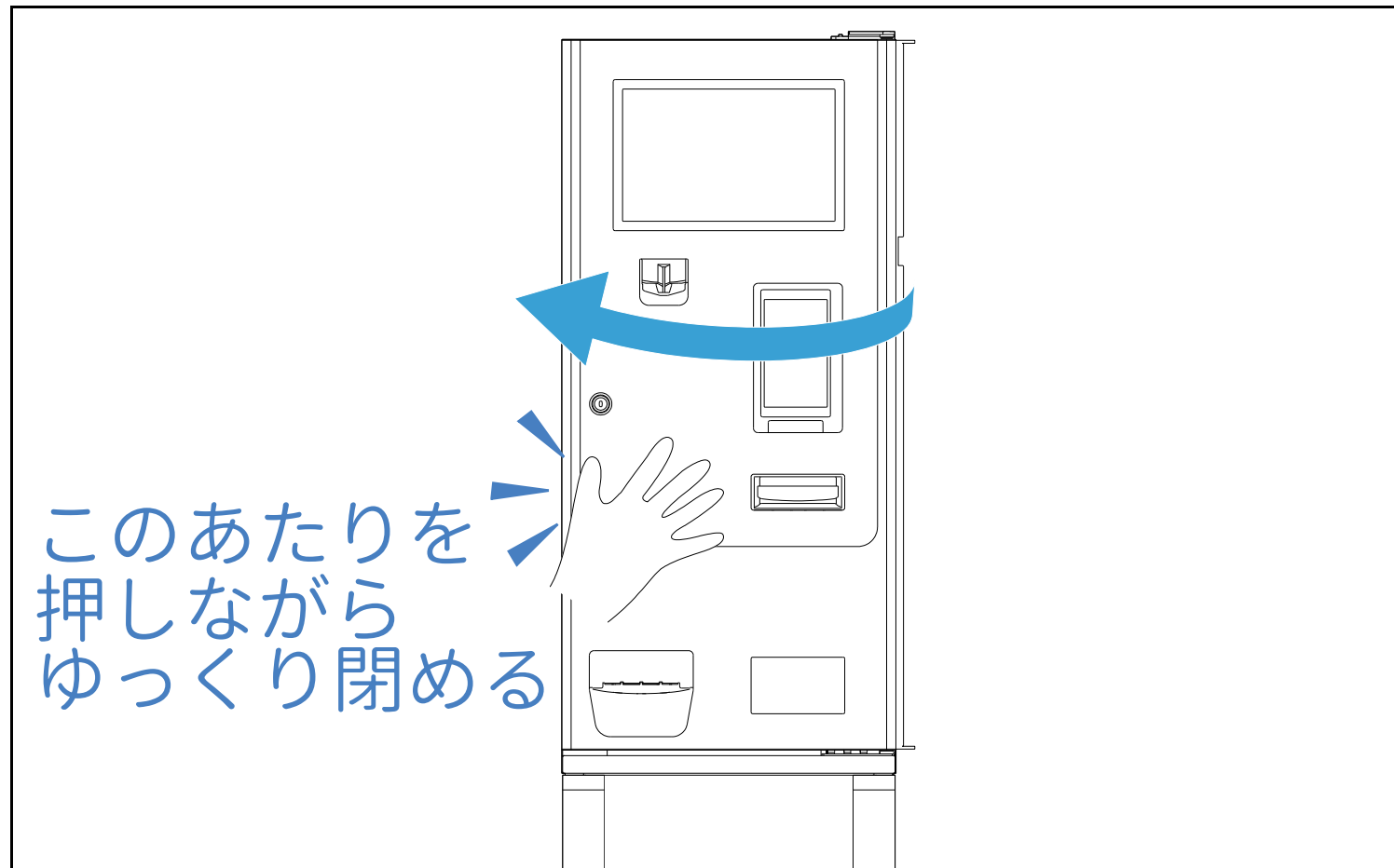
4 電源を切ります。



5 ハブの電源や LAN ケーブルが接続されているか確認します。(P.17 「ネットワーク構成」 参照)

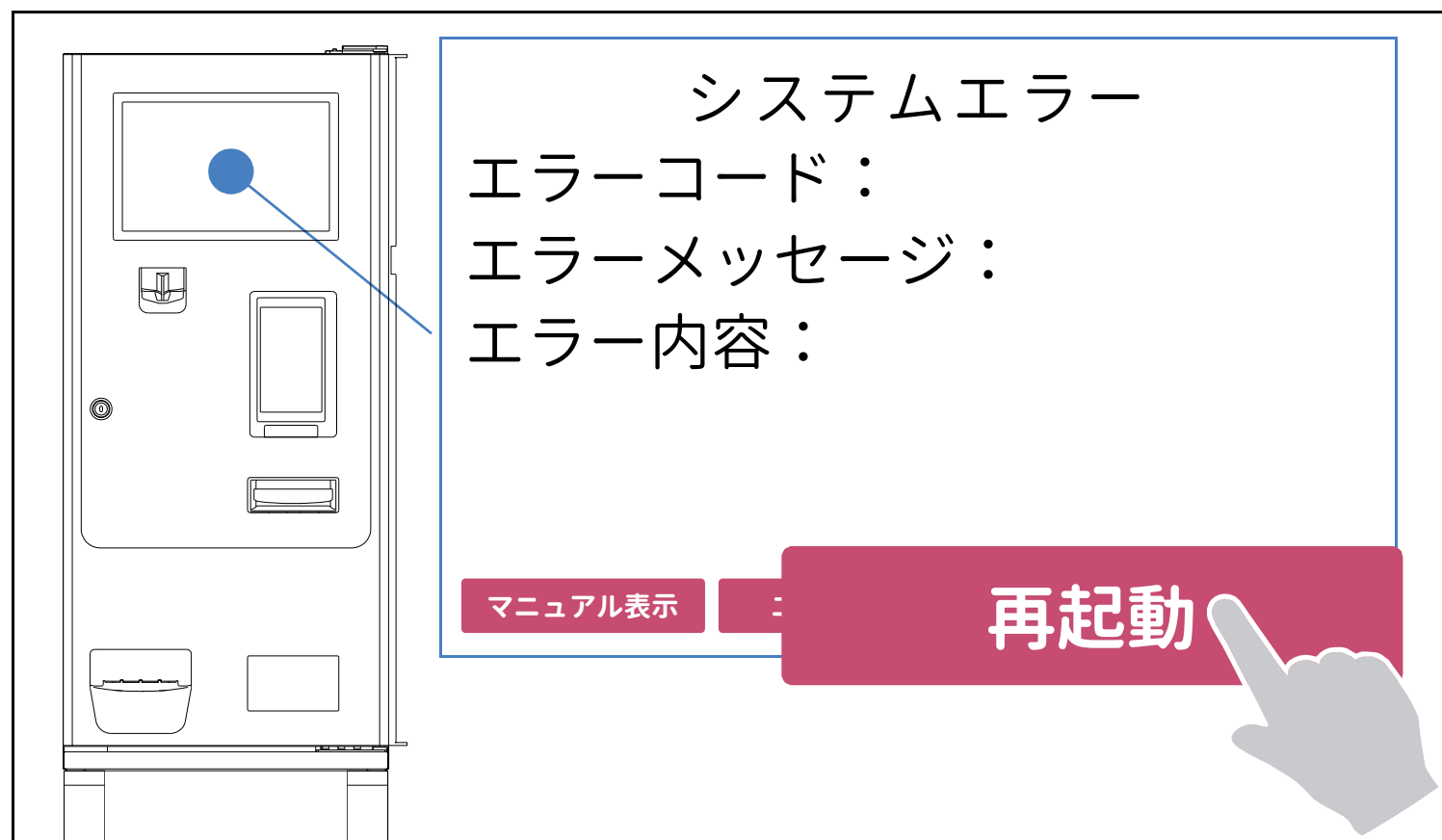
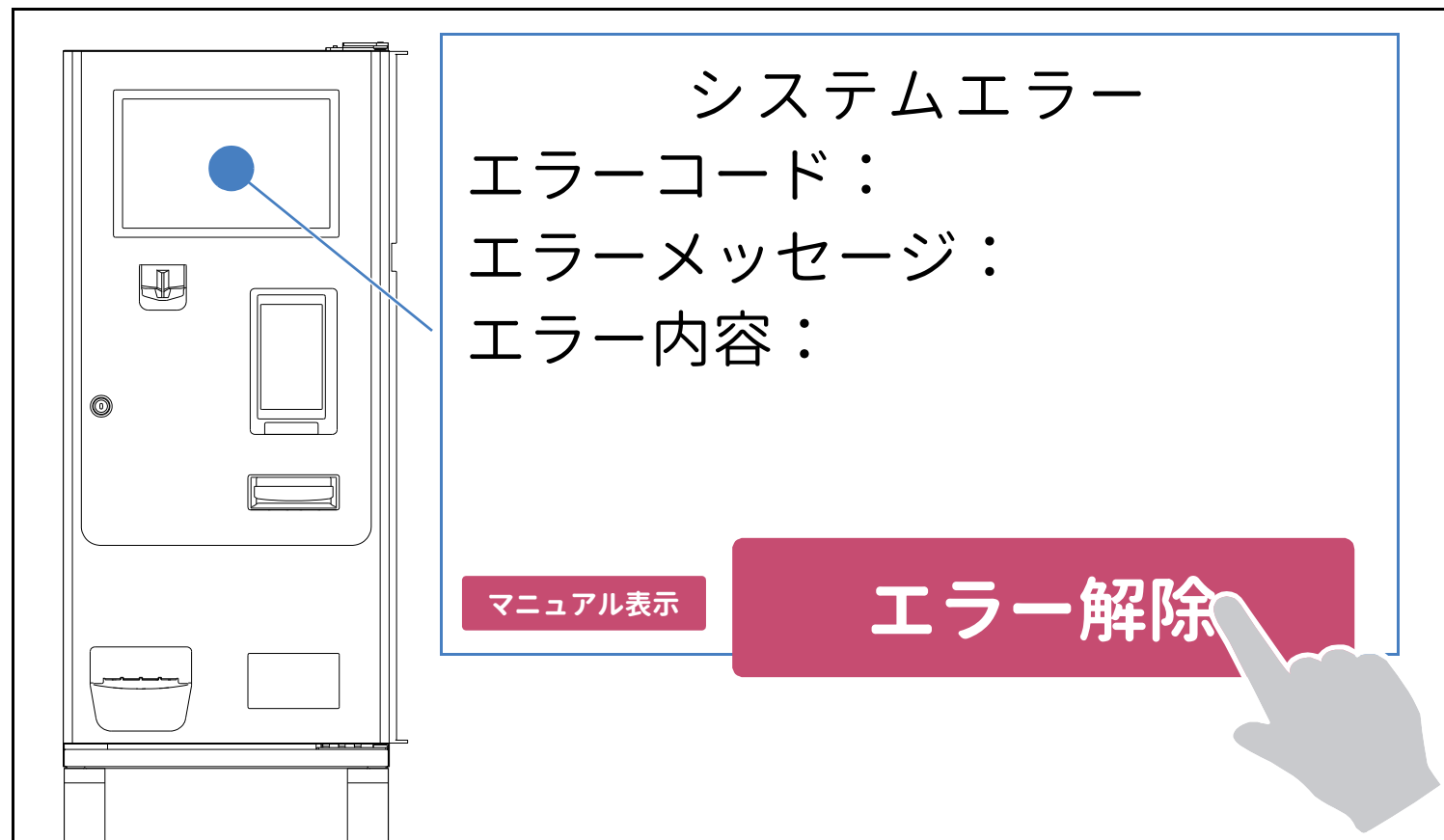


6 電源を入れます。



7 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

エラーコード 4002/4004

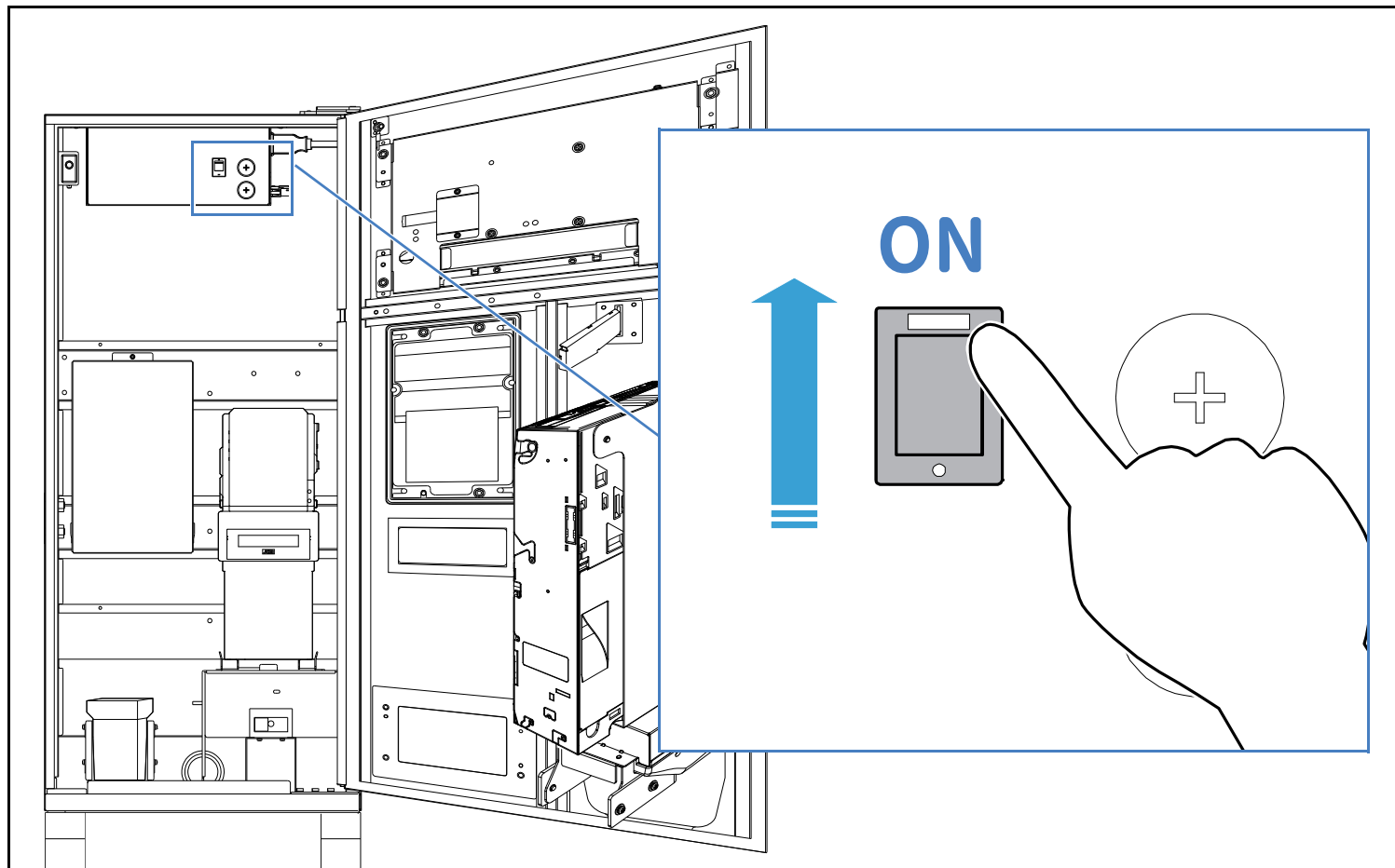
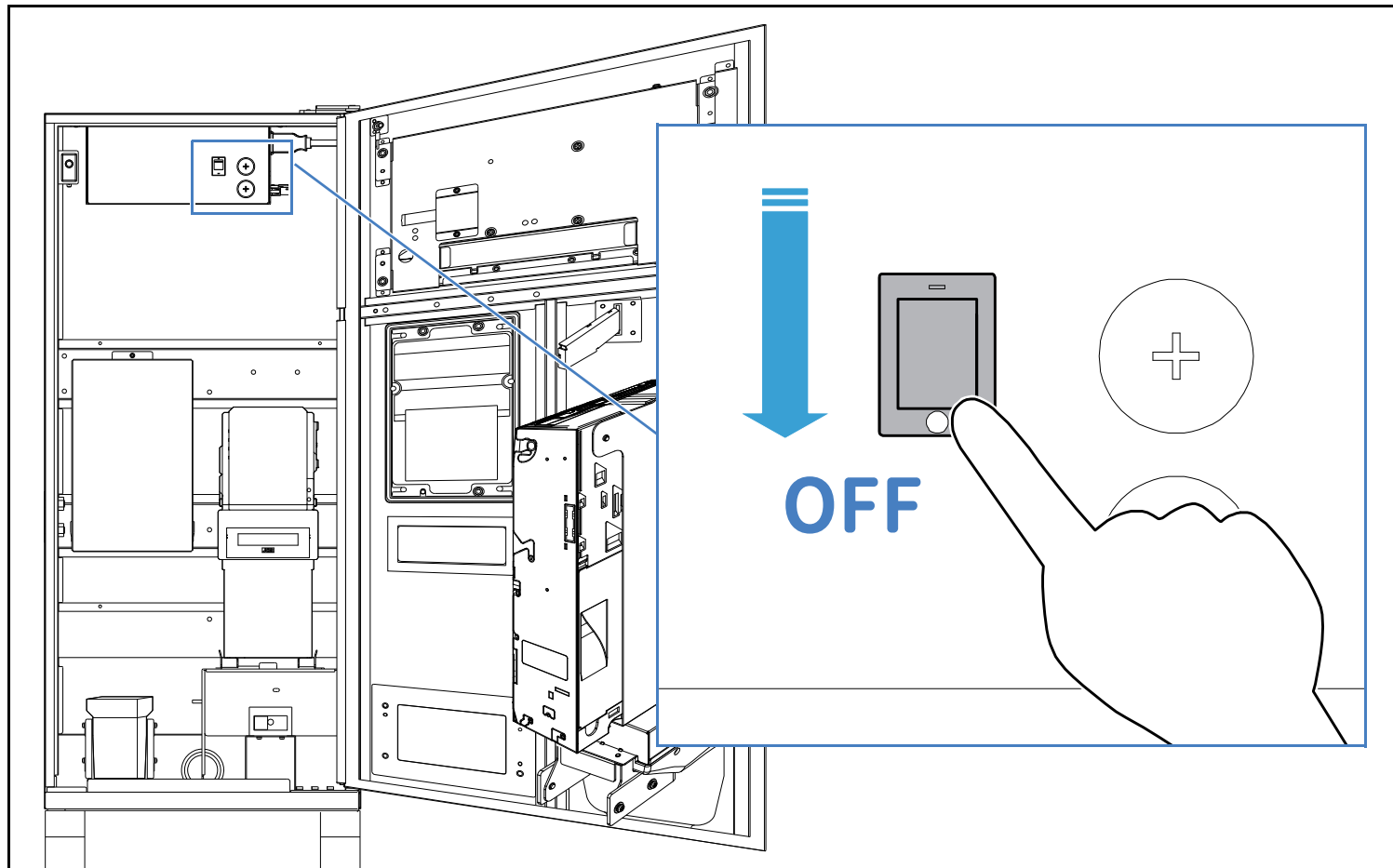


1 エラー解除 ボタンをタップします。

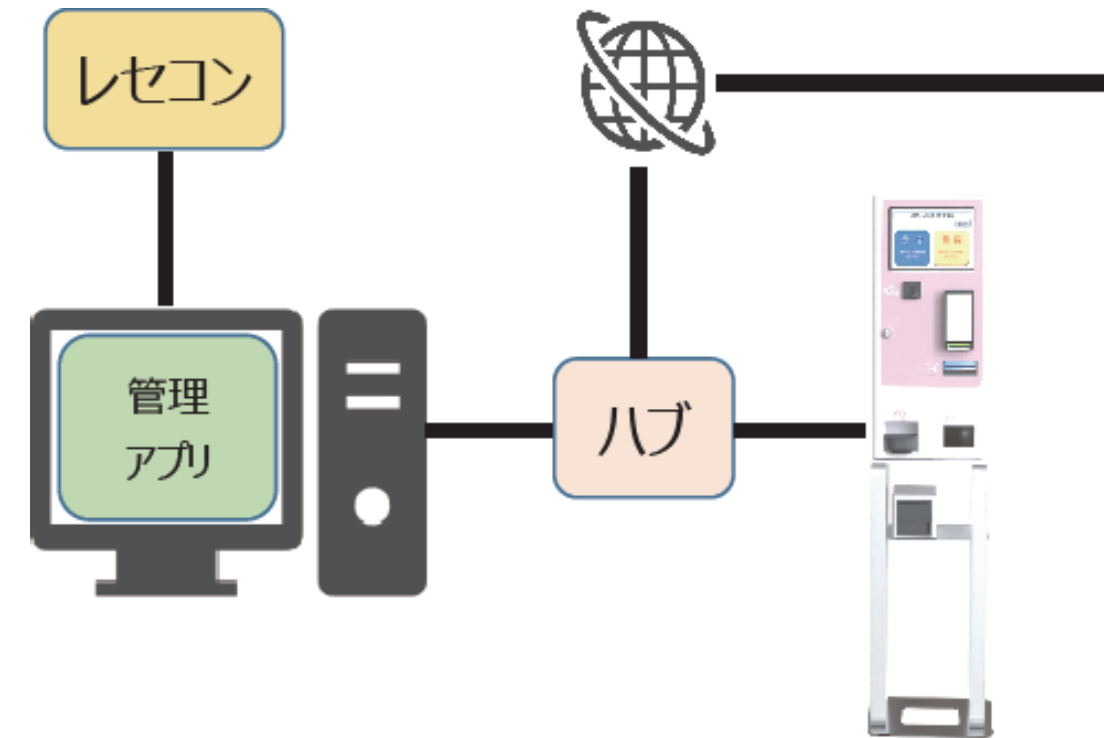


2 再起動 ボタンをタップします。

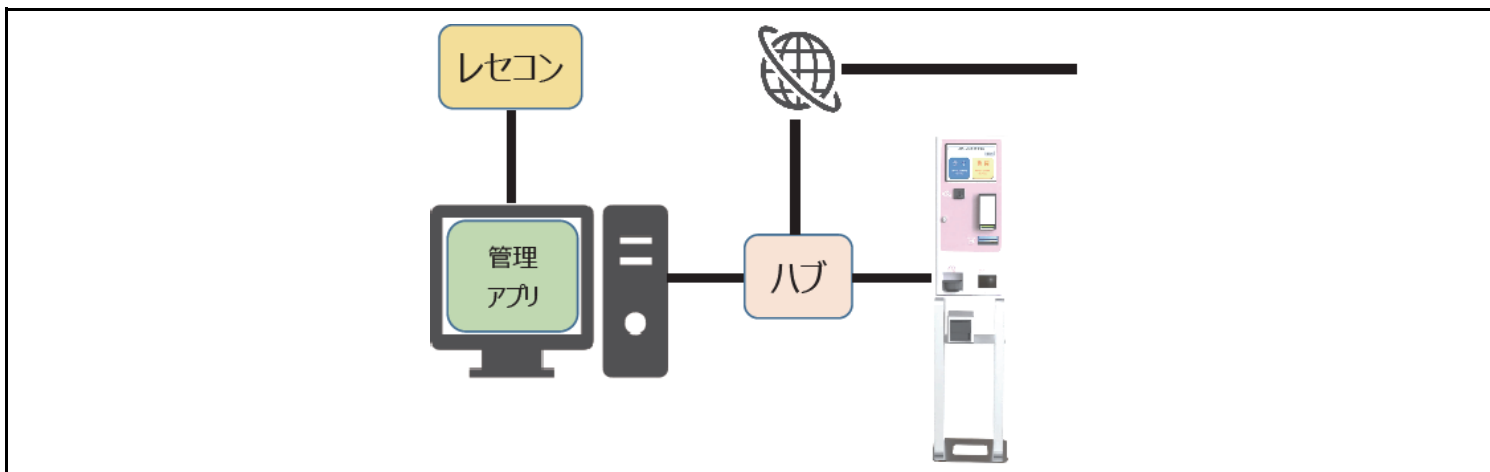
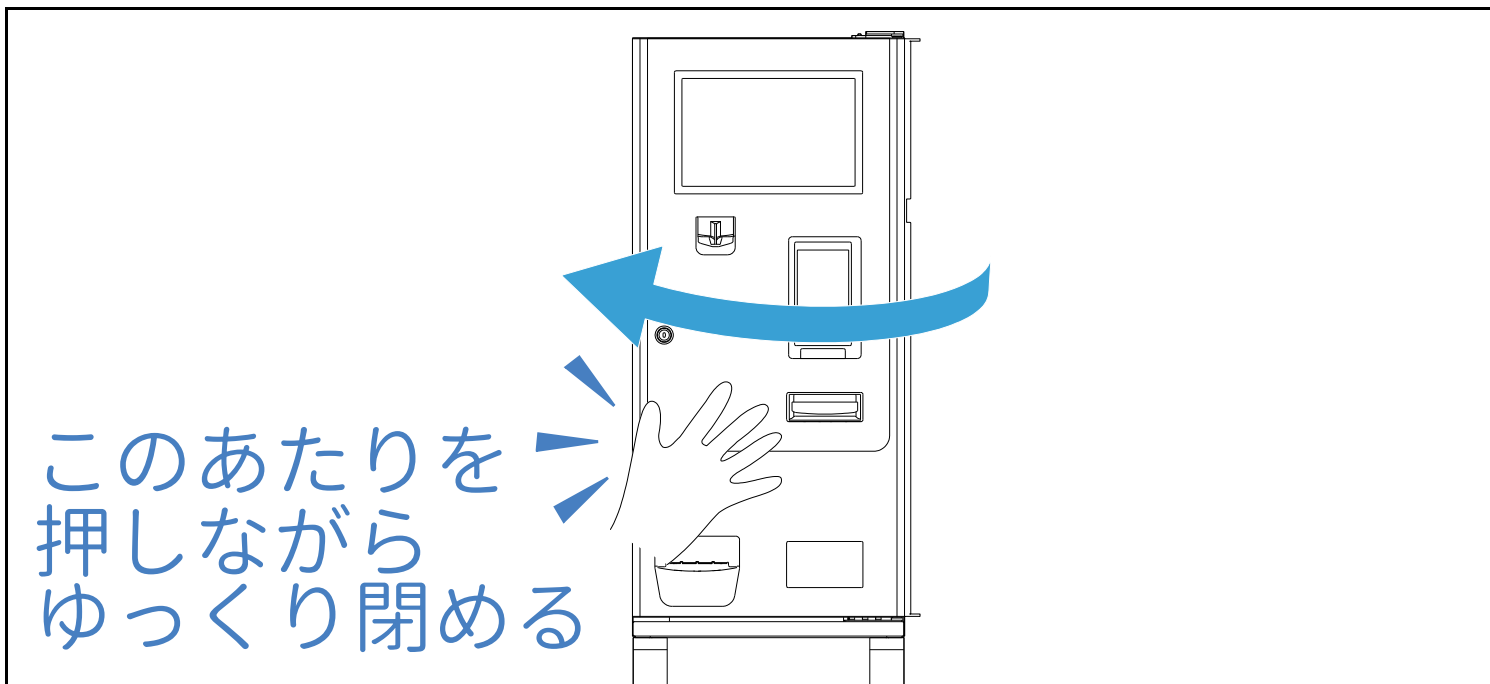




- 3 扉を開きます。
- 4 電源を切ります。
- 5 ハブの電源や LAN ケーブルが接続されているか確認します。(P.17「ネットワーク構成」参照)
- 6 管理アプリが正常に動作しているか確認します。



- 7 電源を入れます。

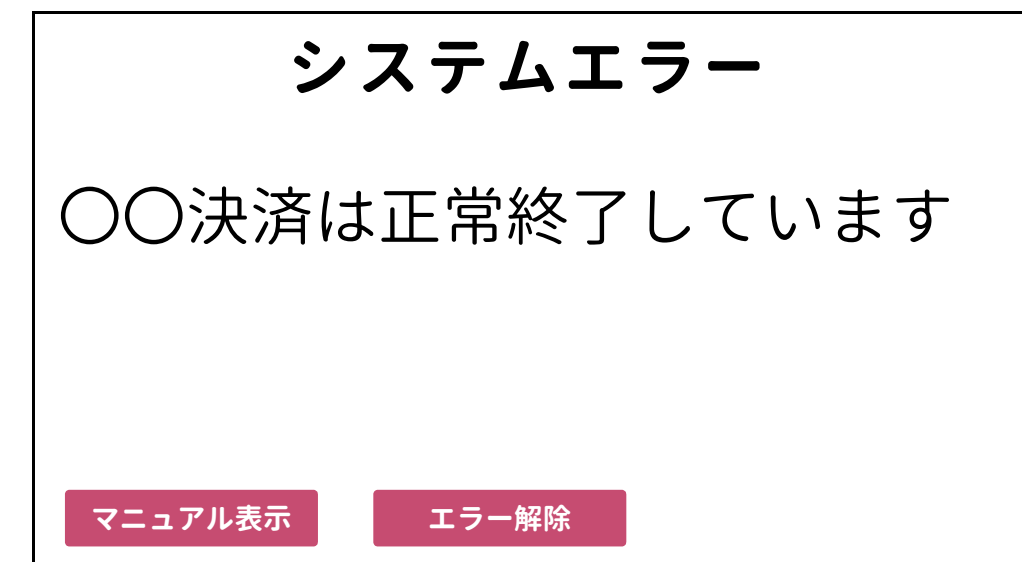


請求ID	ステータス	請求番号	請求者ID	店名	店番	店名	店番	請求金額	請求日	請求種別	請求時間
001	会計済	00000001	00000001	小野 知雄	0001	コンビニ	0001	¥1,000	2024/12/25	現金	
002	会計済	00000002	00000002	山田 知雄	0002	コンビニ	0002	¥1,000	2024/12/25	現金	
003	会計済	00000003	00000003	山田 知雄	0003	コンビニ	0003	¥1,000	2024/12/25	現金	
004	会計済	00000004	00000004	山田 知雄	0004	コンビニ	0004	¥1,000	2024/12/25	現金	
005	会計済	00000005	00000005	山田 知雄	0005	コンビニ	0005	¥1,000	2024/12/25	現金	
006	会計済	00000006	00000006	山田 知雄	0006	コンビニ	0006	¥1,000	2024/12/25	現金	
007	会計済	00000007	00000007	山田 知雄	0007	コンビニ	0007	¥1,000	2024/12/25	現金	
008	会計済	00000008	00000008	山田 知雄	0008	コンビニ	0008	¥1,000	2024/12/25	現金	
009	会計済	00000009	00000009	山田 知雄	0009	コンビニ	0009	¥1,000	2024/12/25	現金	
010	会計済	00000010	00000010	山田 知雄	0010	コンビニ	0010	¥1,000	2024/12/25	現金	
011	会計済	00000011	00000011	山田 知雄	0011	コンビニ	0011	¥1,000	2024/12/25	現金	
012	会計済	00000012	00000012	山田 知雄	0012	コンビニ	0012	¥1,000	2024/12/25	現金	
013	会計済	00000013	00000013	山田 知雄	0013	コンビニ	0013	¥1,000	2024/12/25	現金	
014	会計済	00000014	00000014	山田 知雄	0014	コンビニ	0014	¥1,000	2024/12/25	現金	
015	会計済	00000015	00000015	山田 知雄	0015	コンビニ	0015	¥1,000	2024/12/25	現金	
016	会計済	00000016	00000016	山田 知雄	0016	コンビニ	0016	¥1,000	2024/12/25	現金	
017	会計済	00000017	00000017	山田 知雄	0017	コンビニ	0017	¥1,000	2024/12/25	現金	
018	会計済	00000018	00000018	山田 知雄	0018	コンビニ	0018	¥1,000	2024/12/25	現金	
019	会計済	00000019	00000019	山田 知雄	0019	コンビニ	0019	¥1,000	2024/12/25	現金	
020	会計済	00000020	00000020	山田 知雄	0020	コンビニ	0020	¥1,000	2024/12/25	現金	
021	会計済	00000021	00000021	山田 知雄	0021	コンビニ	0021	¥1,000	2024/12/25	現金	
022	会計済	00000022	00000022	山田 知雄	0022	コンビニ	0022	¥1,000	2024/12/25	現金	
023	会計済	00000023	00000023	山田 知雄	0023	コンビニ	0023	¥1,000	2024/12/25	現金	
024	会計済	00000024	00000024	山田 知雄	0024	コンビニ	0024	¥1,000	2024/12/25	現金	
025	会計済	00000025	00000025	山田 知雄	0025	コンビニ	0025	¥1,000	2024/12/25	現金	
026	会計済	00000026	00000026	山田 知雄	0026	コンビニ	0026	¥1,000	2024/12/25	現金	
027	会計済	00000027	00000027	山田 知雄	0027	コンビニ	0027	¥1,000	2024/12/25	現金	
028	会計済	00000028	00000028	山田 知雄	0028	コンビニ	0028	¥1,000	2024/12/25	現金	
029	会計済	00000029	00000029	山田 知雄	0029	コンビニ	0029	¥1,000	2024/12/25	現金	
030	会計済	00000030	00000030	山田 知雄	0030	コンビニ	0030	¥1,000	2024/12/25	現金	
031	会計済	00000031	00000031	山田 知雄	0031	コンビニ	0031	¥1,000	2024/12/25	現金	
032	会計済	00000032	00000032	山田 知雄	0032	コンビニ	0032	¥1,000	2024/12/25	現金	

『F4ステータス変更』ボタンまたはF4キーでステータス変更

8 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

エラーメッセージ内容に「〇〇決済は正常終了しています」と表示される場合

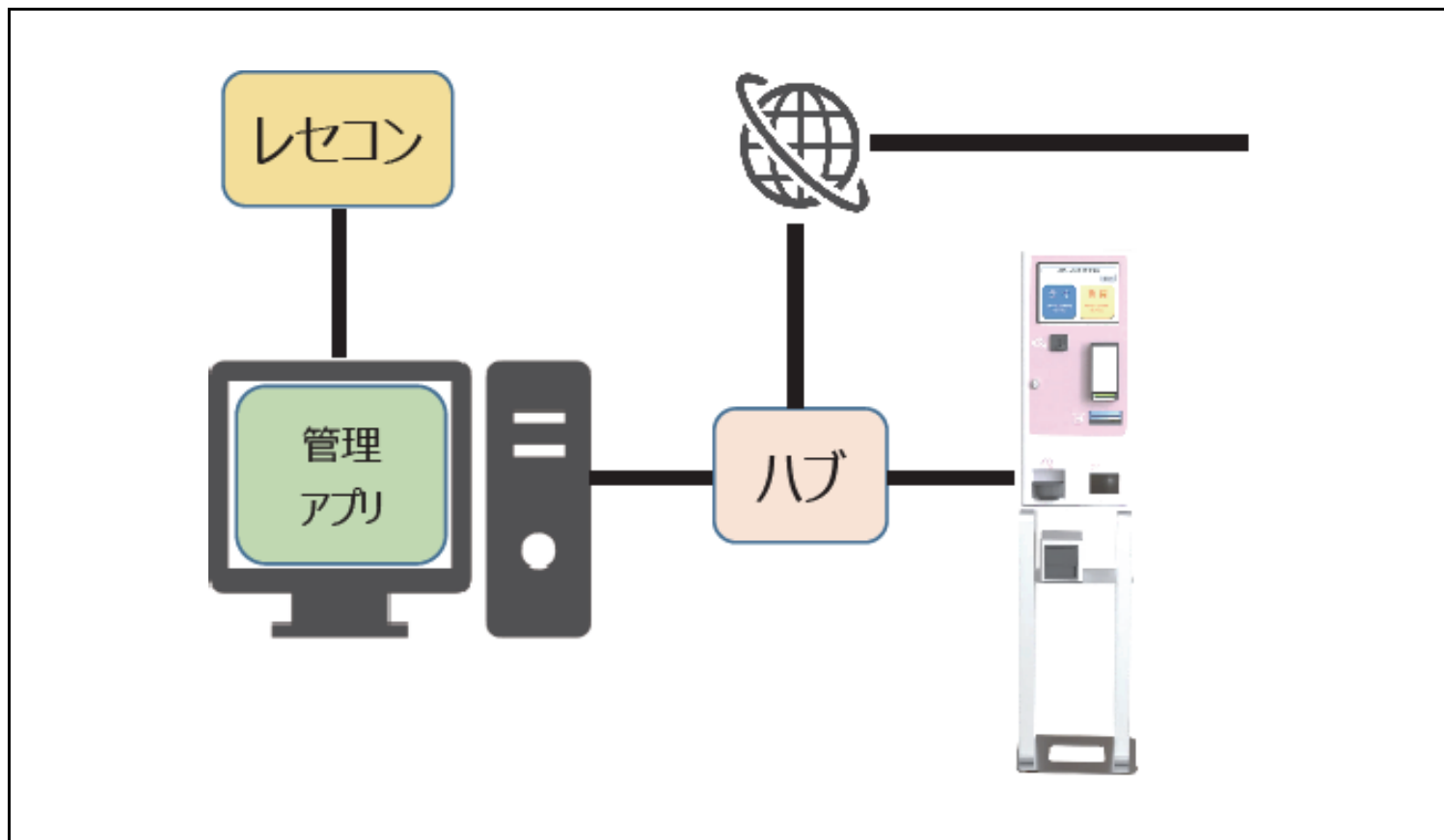


9 管理 PC にて、該当する請求のステータスを選択し、【会計済】に変更します。
(P. 31 「請求情報のステータスを変更する」参照)

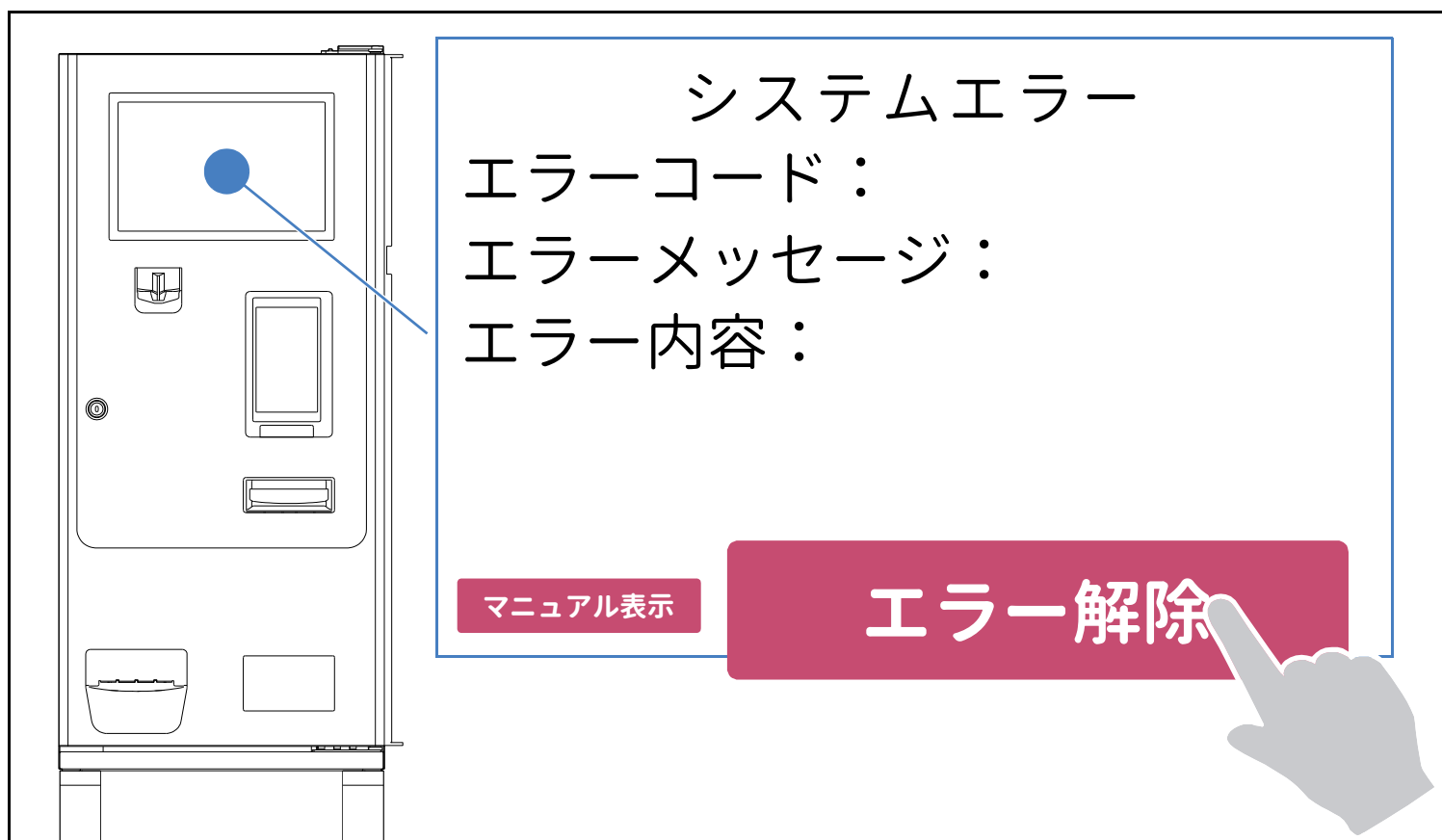
10 レセコンにて、該当する請求を会計済に処理します。

注意 該当請求の会計済み処理は、必ず管理 PC →レセコンの順に行ってください。

エラーコード 3303

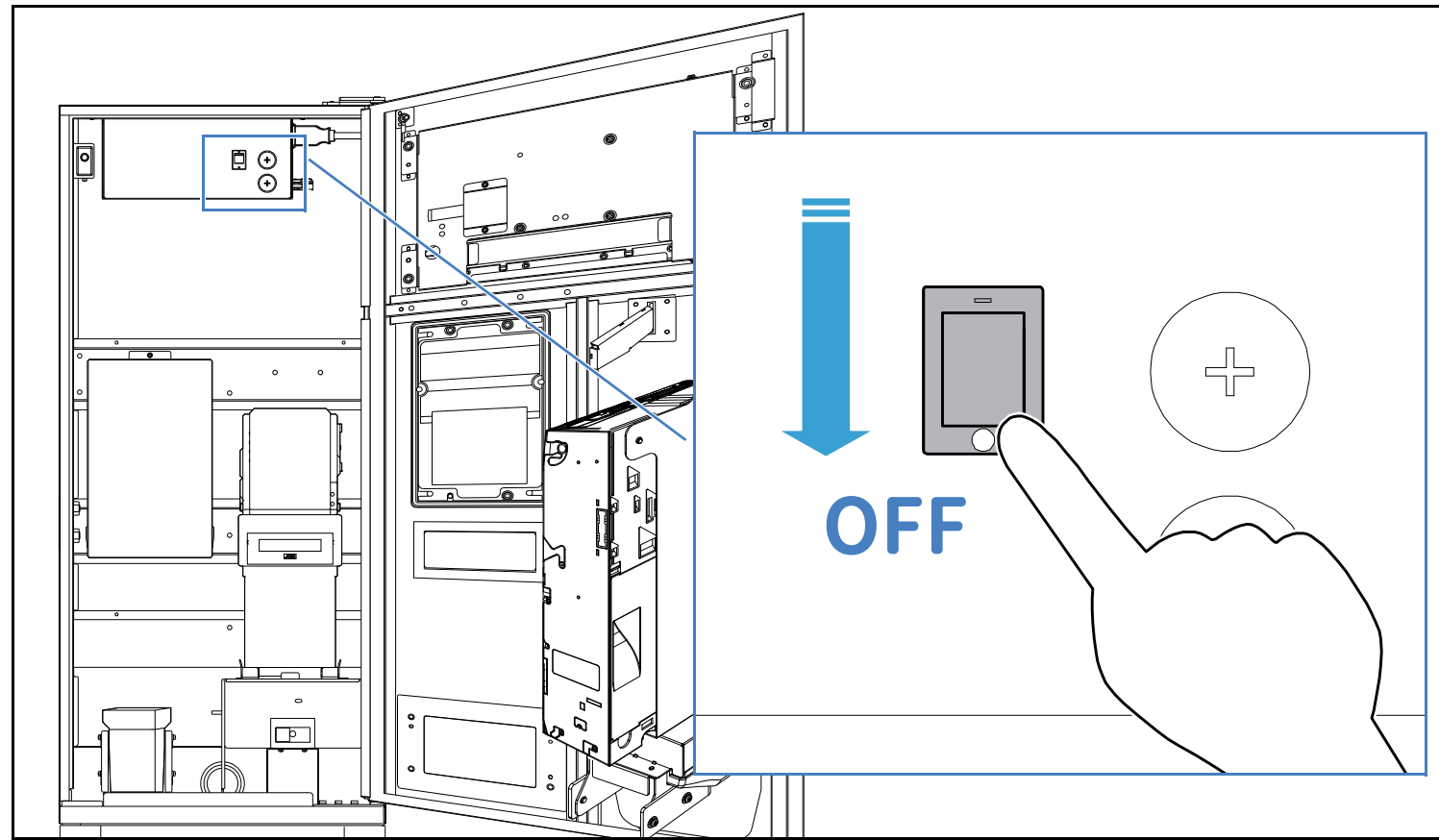


1 管理アプリにて、表示にしたがい操作します。

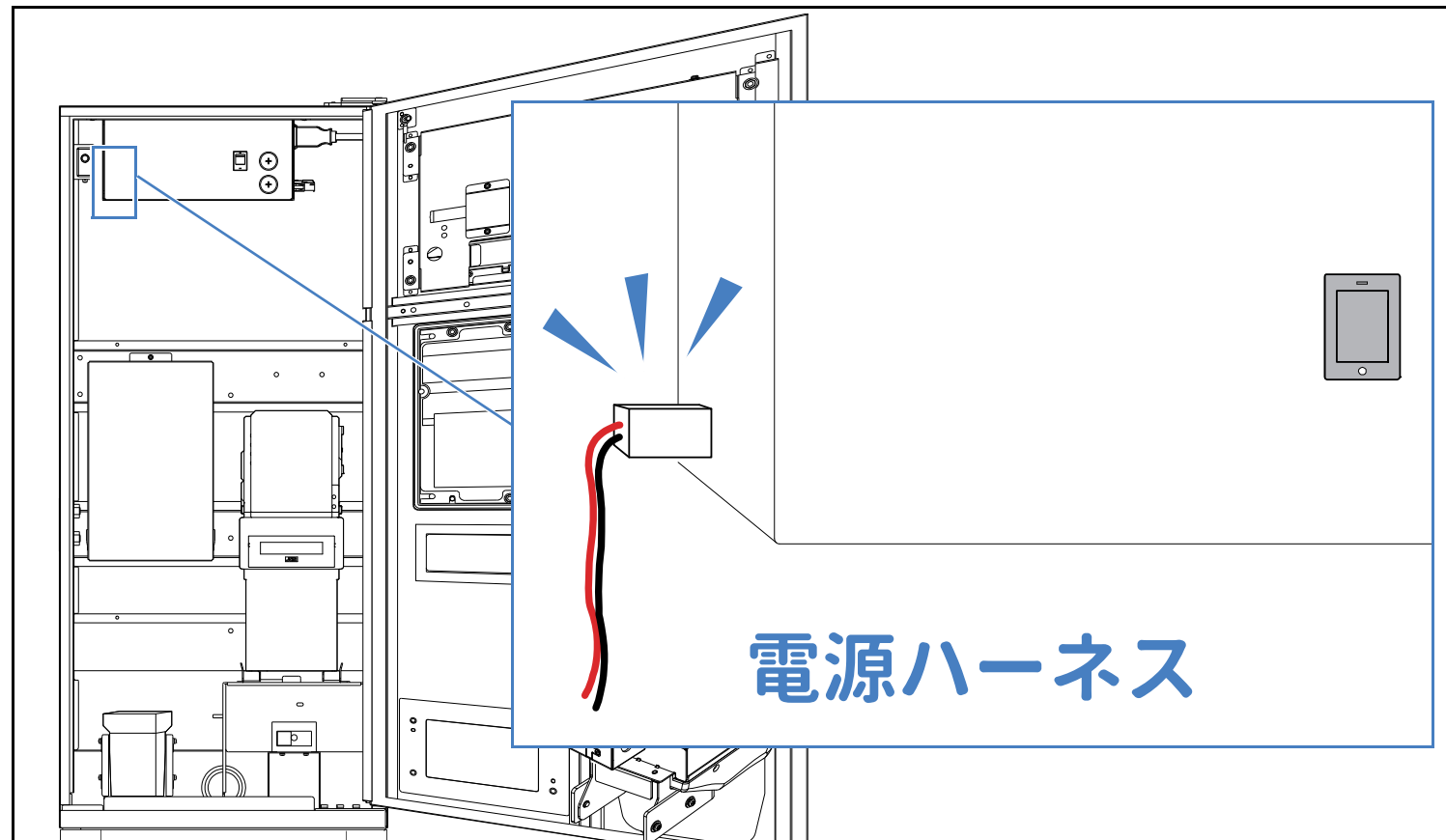


2 **エラー解除** ボタンをタップします。

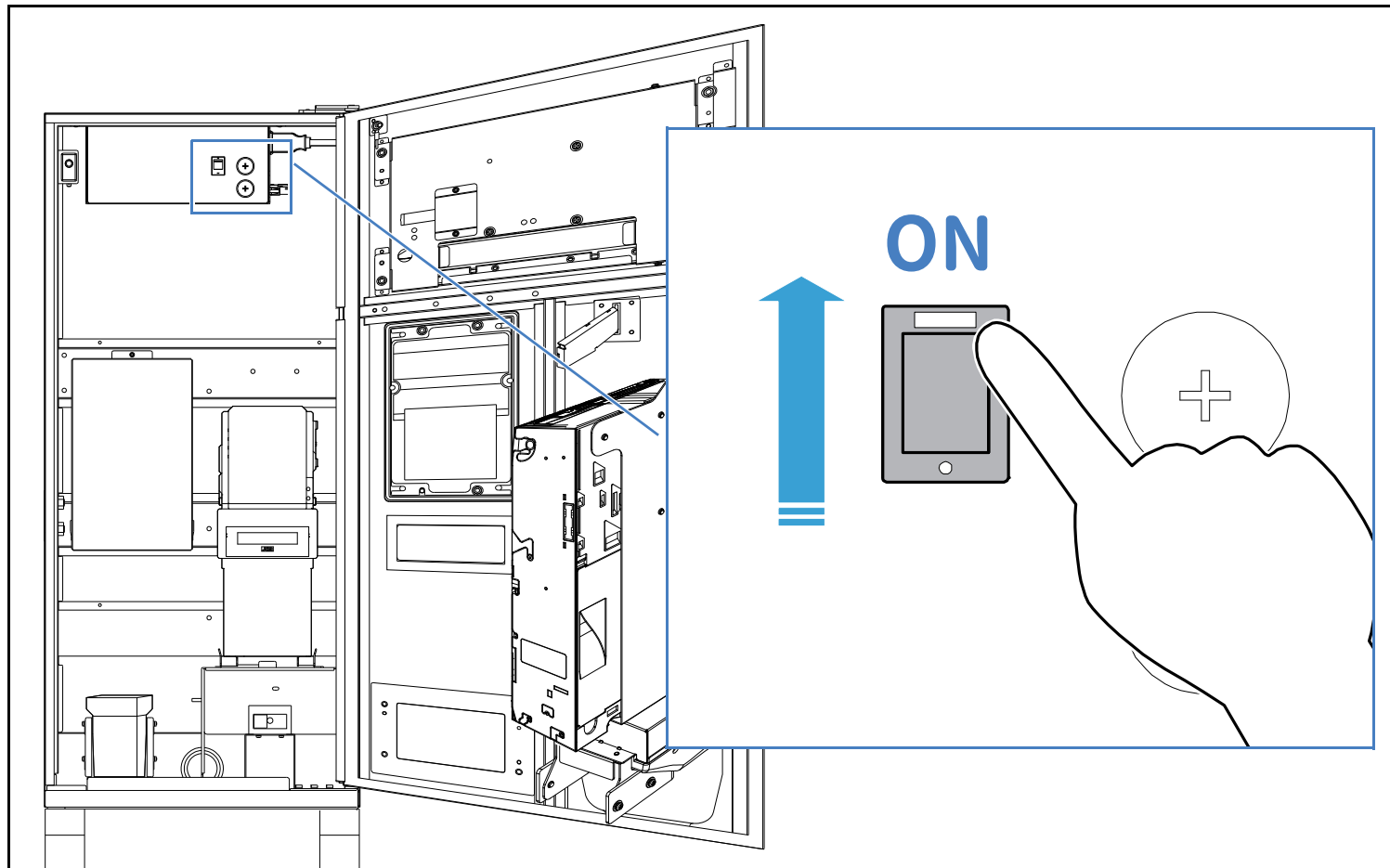
エラーコード 3330 ~ 3336



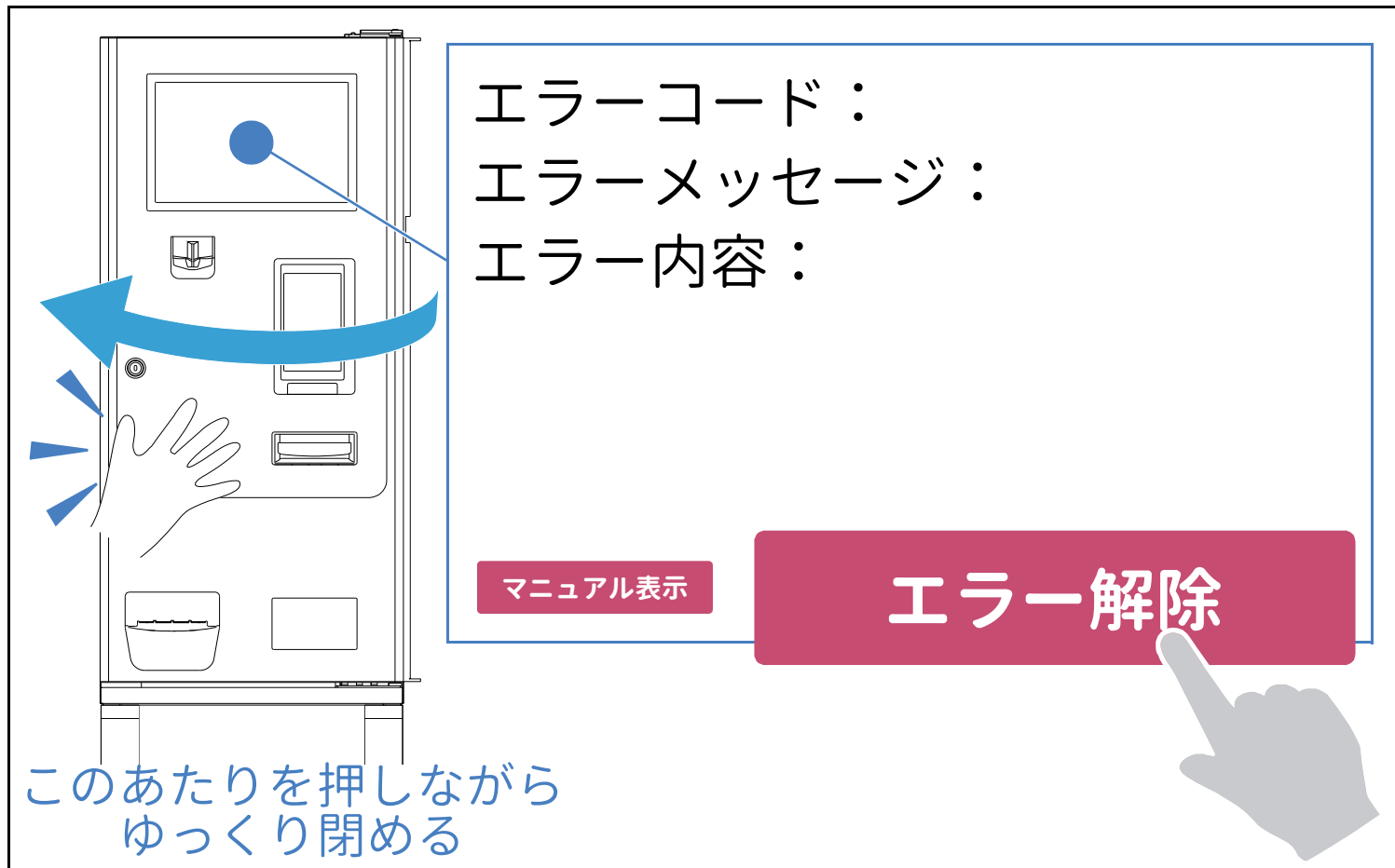
- 1 扉を開きます。
- 2 電源を切ります。



- 3 電源ハーネスが正しく接続されているか確認します。



4 電源を入れます。



5 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

6 **エラー解除** ボタンをタップします。

お手入れ

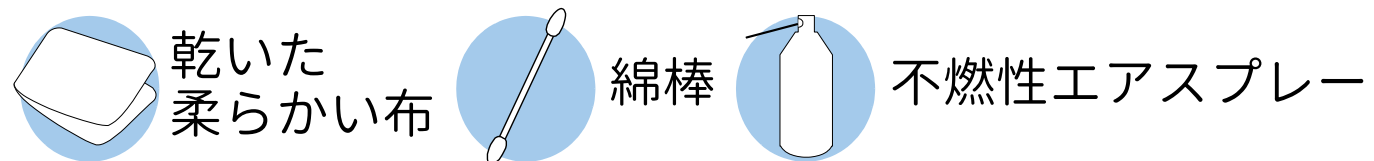


酸性またはアルカリ性の洗剤・ベンジン・シンナー・トリクレンケトン系の有機溶剤や、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。



お手入れの目安頻度にかかわらず、汚れがめだってきたら、その都度お手入れしてください。

● 代表的なお手入れ道具

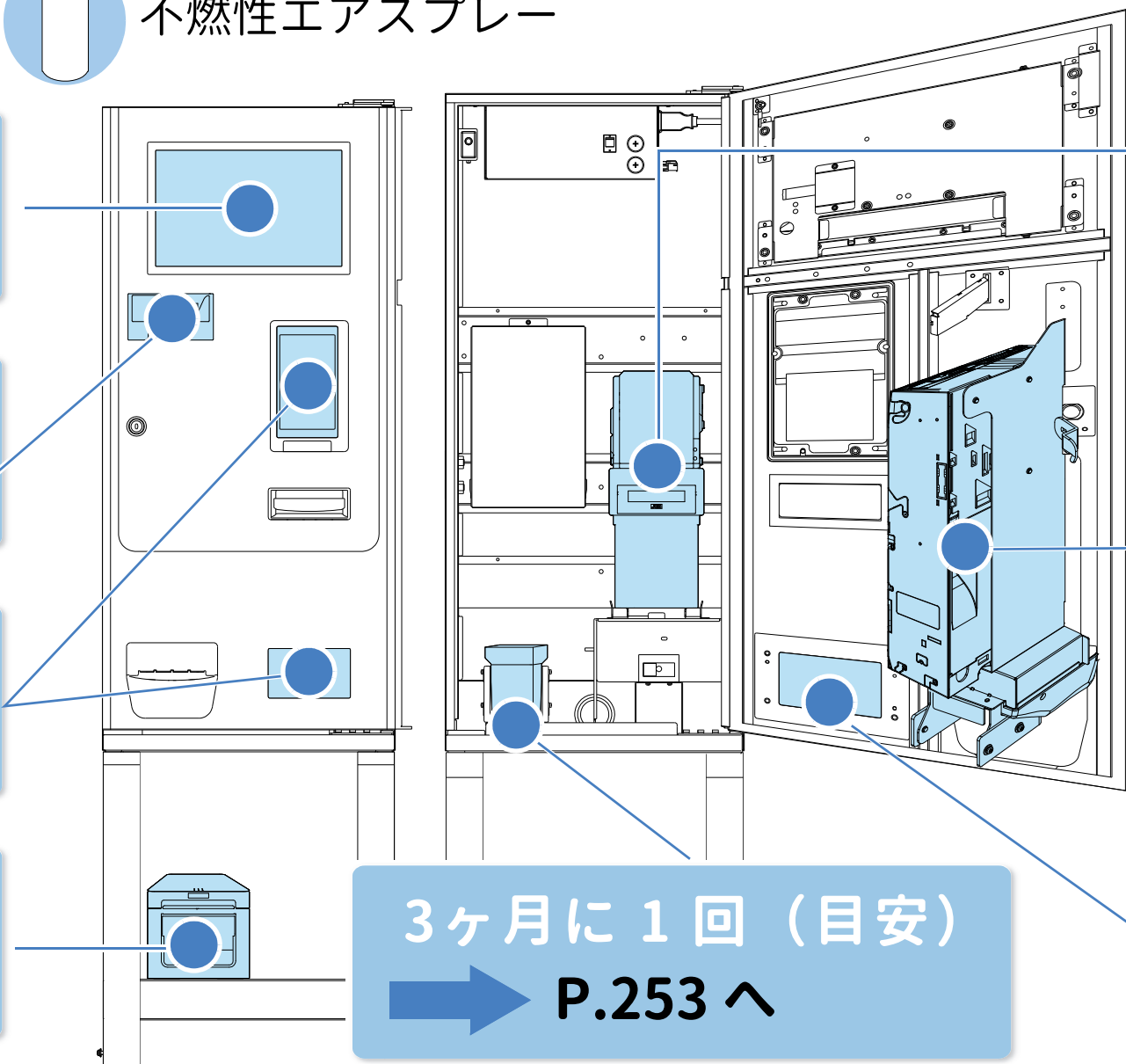


3ヶ月に1回（目安）
乾いた柔らかい布で拭く

3ヶ月に1回（目安）
➡ P.255 へ

3ヶ月に1回（目安）
乾いた柔らかい布で拭く

2ヶ月に1回（目安）
➡ P.242 へ



3ヶ月に1回（目安）
➡ P.253 へ

1ヶ月に1回（目安）
➡ P.245 へ

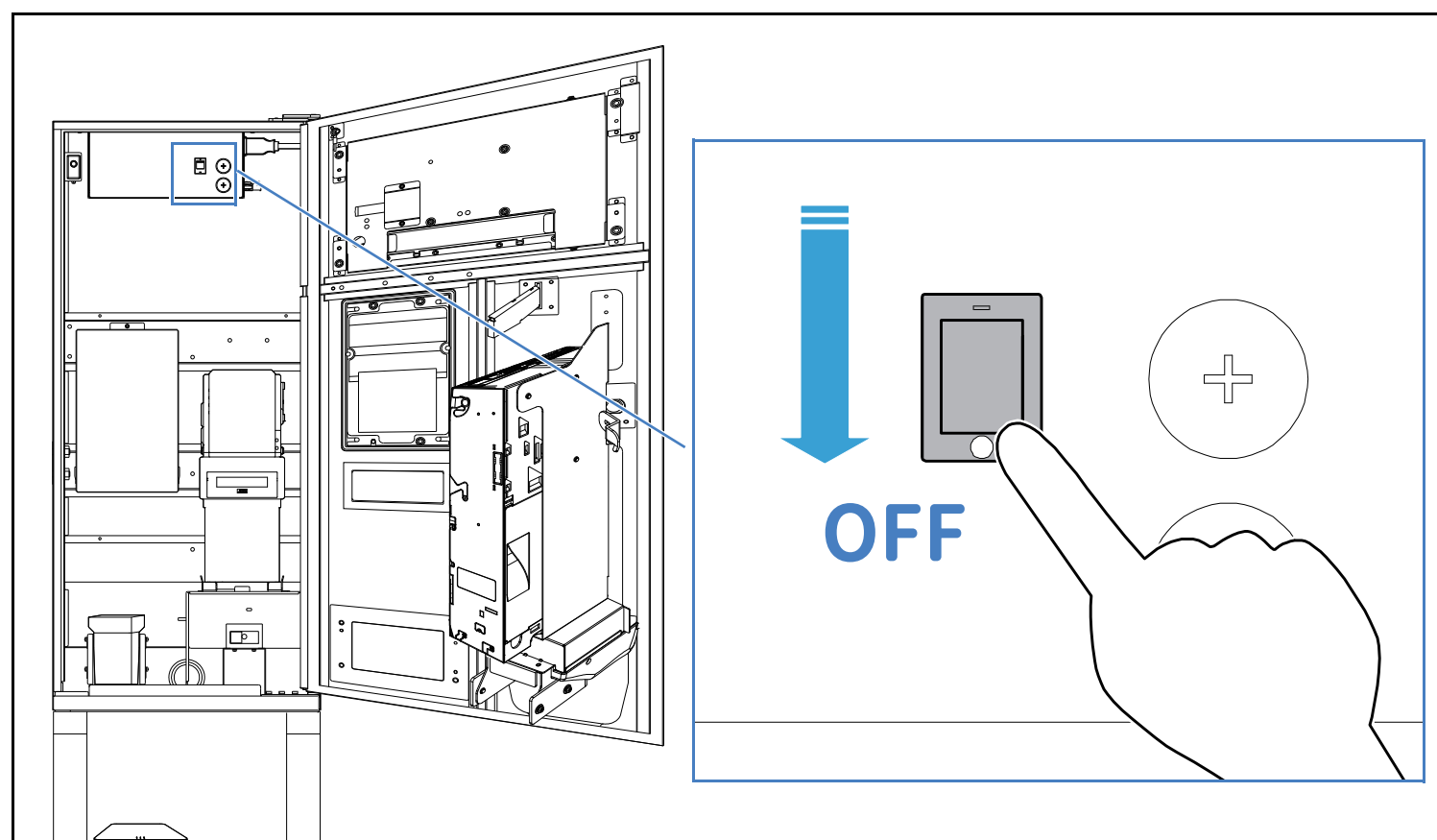
1～3ヶ月に1回（目安）
➡ P.223、P.225、P.228 へ

用意するもの：

- 対辺 7mm ボックスドライバー
- 作業台
- 先端サイズ NO.2 ドライバー (+)

3ヶ月に1回（目安）
乾いた柔らかい布で拭く

硬貨ユニット 選別センサーの清掃



- 1 扉を開きます。
- 2 電源を切ります。



注意

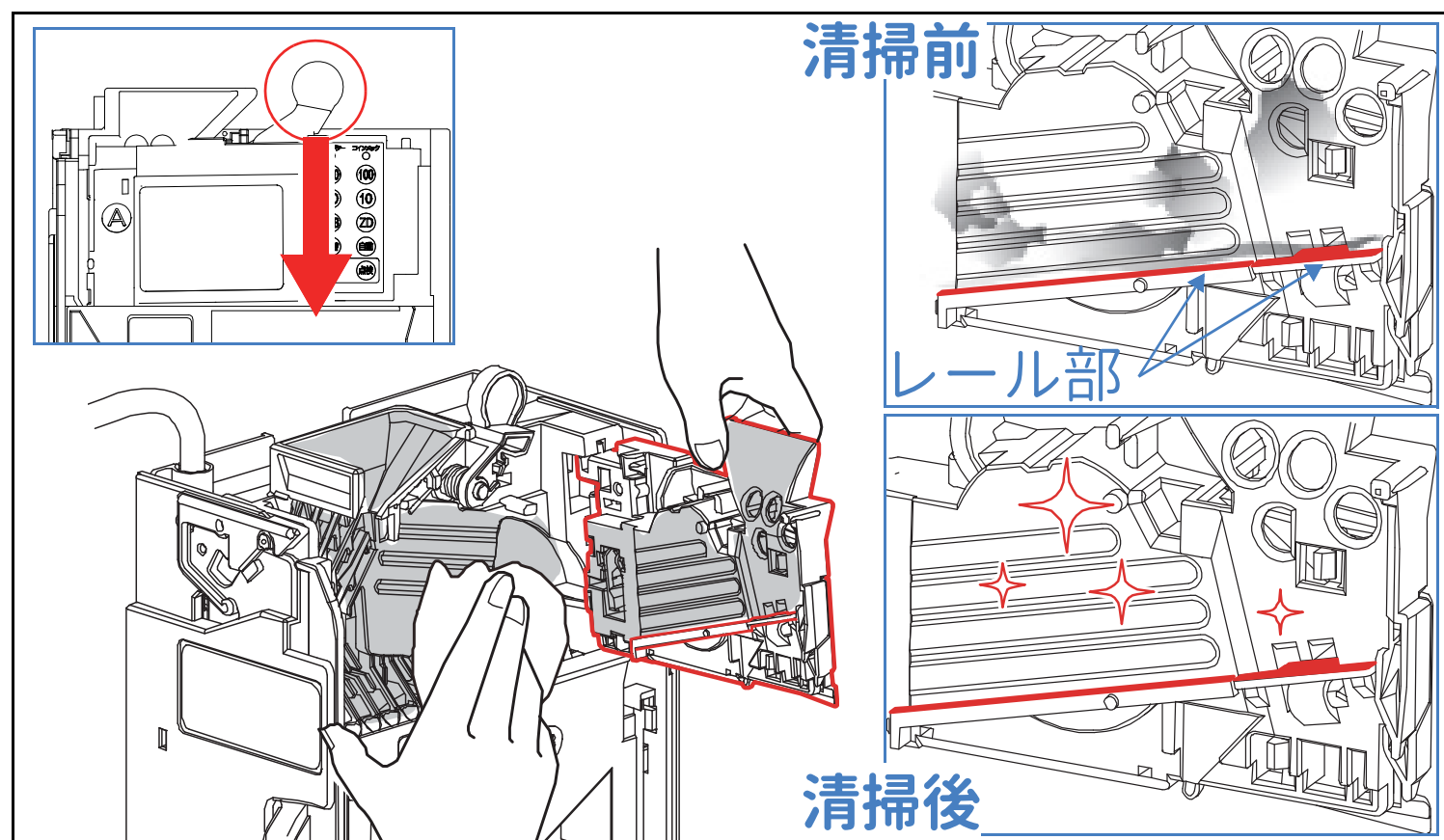
必ず電源が切断されていることを確認してから、清掃してください。電源を切断せずに清掃すると、誤作動や故障の原因となります。

- 3 返却スイッチを押して、ゲートを開きます。



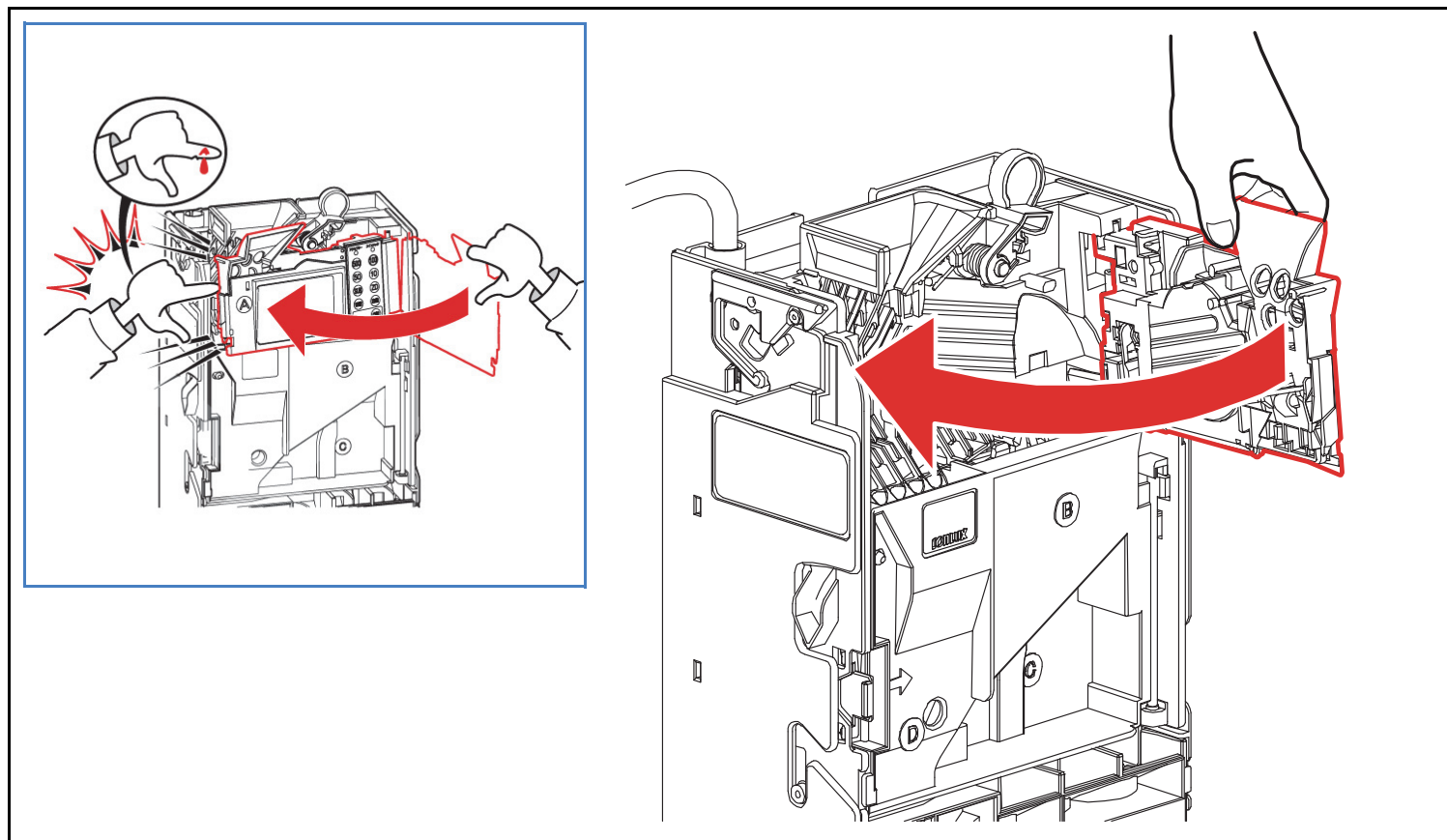
注意

ゲートを開く時、指を挟まないよう十分ご注意ください。注意をおこたり作業すると、指を挟みけがをする恐れがあります。



- 4 ゲートを持ちながら、選別センサーとレール部を乾いた柔らかい布で清掃します。レール部はしっかりと念入りに清掃してください。

乾拭きで汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布に無水エタノールを含ませて汚れを拭きとってください。



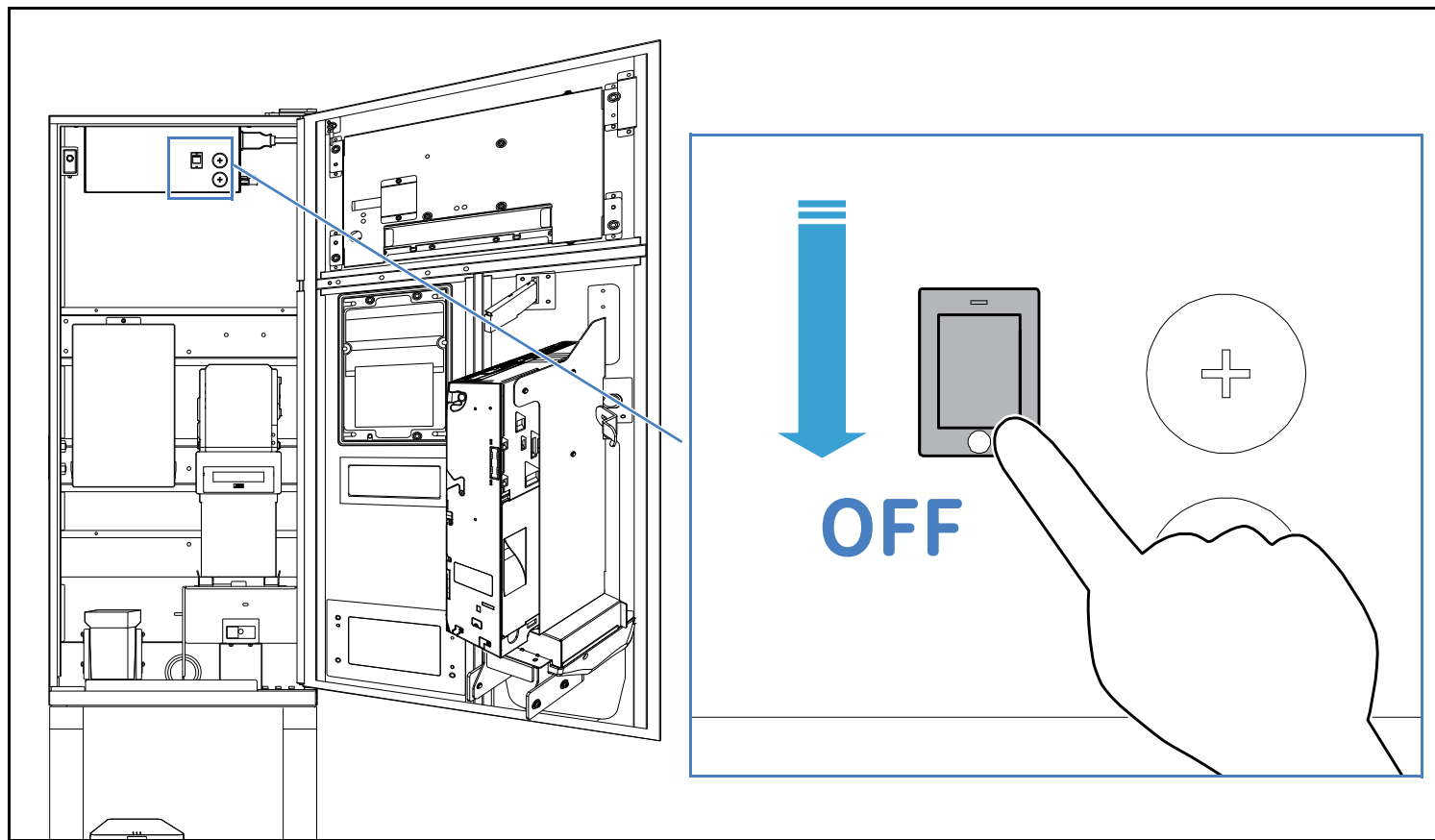
5 ゲートをゆっくり戻します。



注意

ゲートを強く戻すと、部品の破損などにより故障の原因となるばかりでなく、指を挟みけがをするおそれがあります。

硬貨ユニット 硬貨通路部の清掃

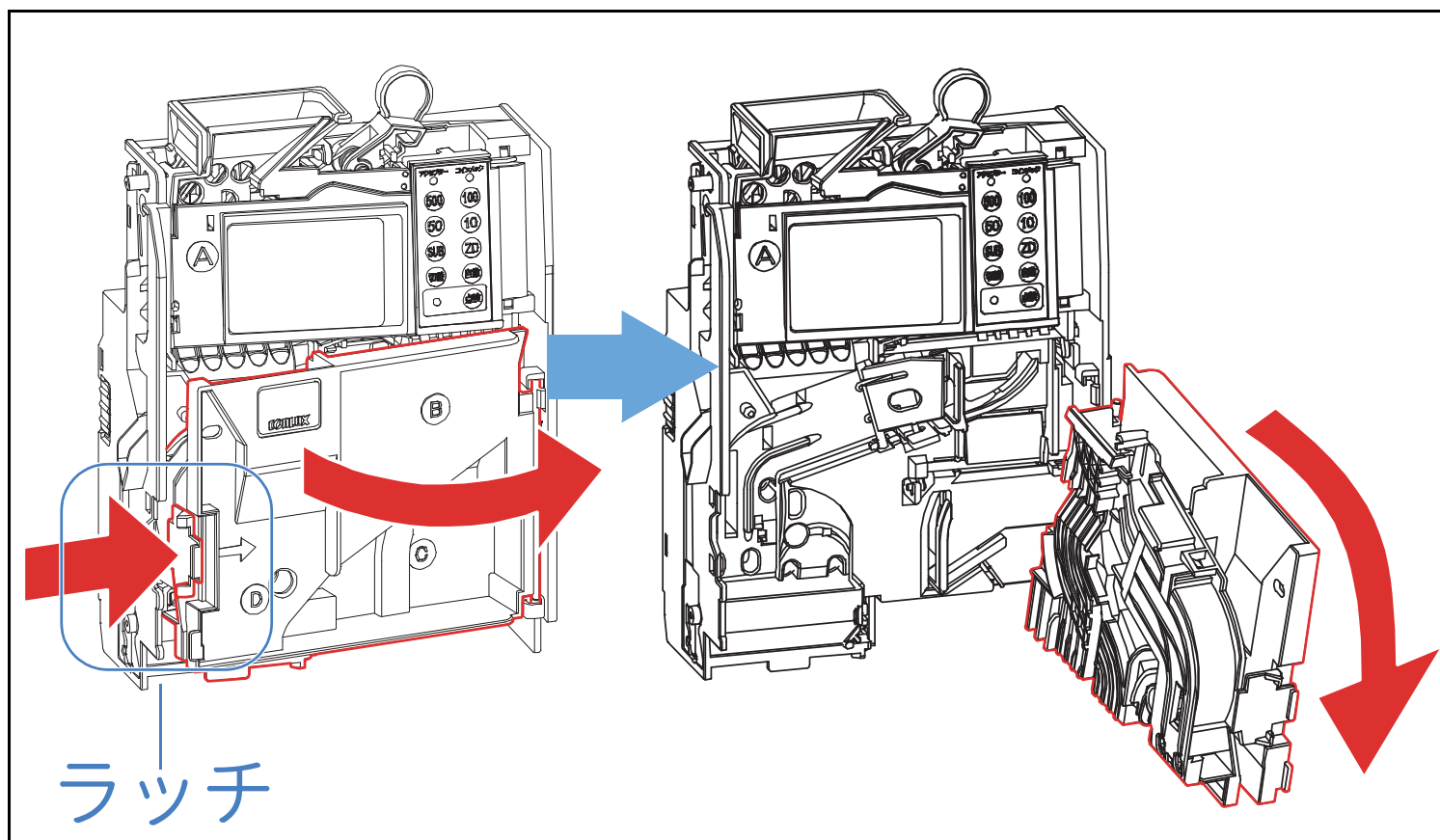


- 1 扉を開きます。
- 2 電源を切ります。

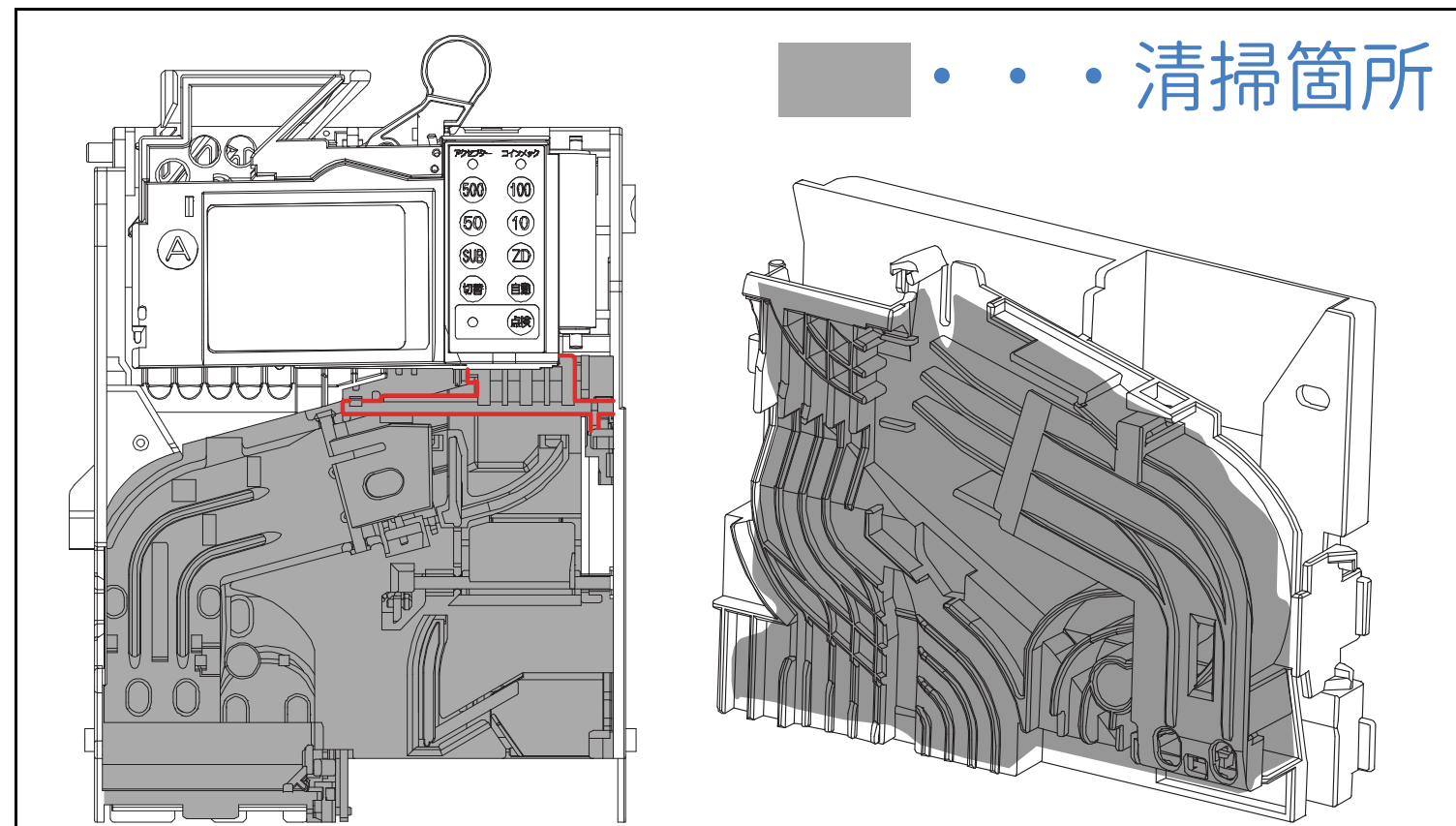


注意

必ず電源が切断されていることを確認してから、清掃してください。電源を切断せずに清掃すると、誤作動や故障の原因となります。

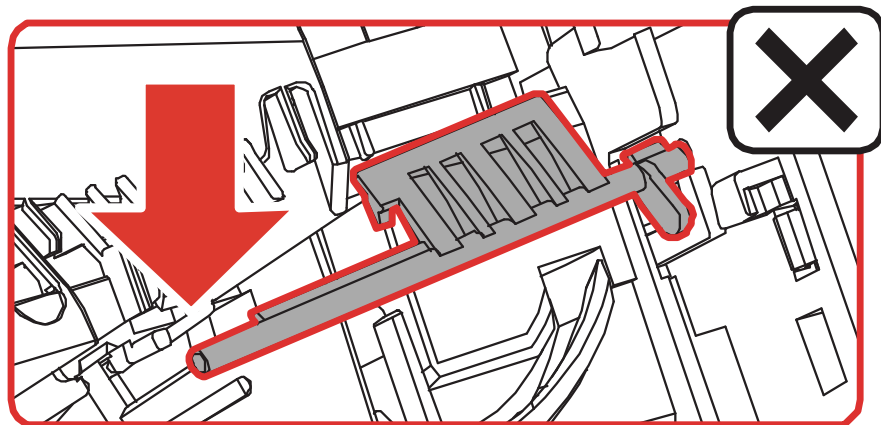
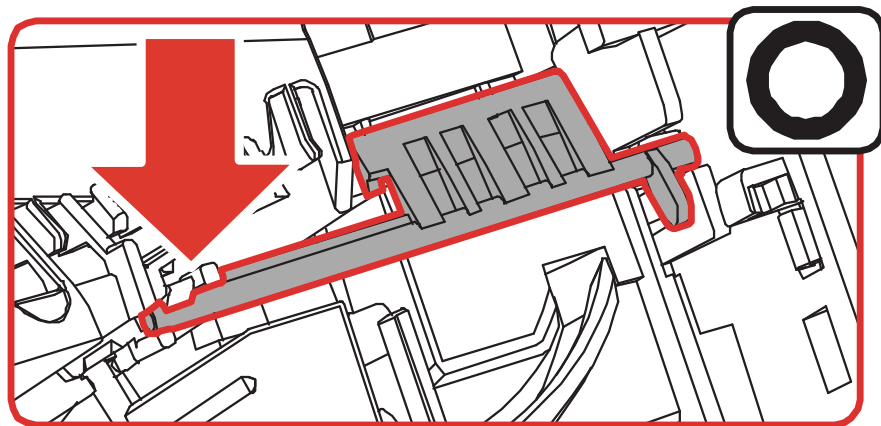


- 3 ASSY 通路カバーのラッチを外します。
- 4 ASSY 通路カバーを手前に開き、取り外します。



メインプレート側

ASSY通路カバー側



5 乾いた柔らかい布で、硬貨通路を清掃します。
異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。

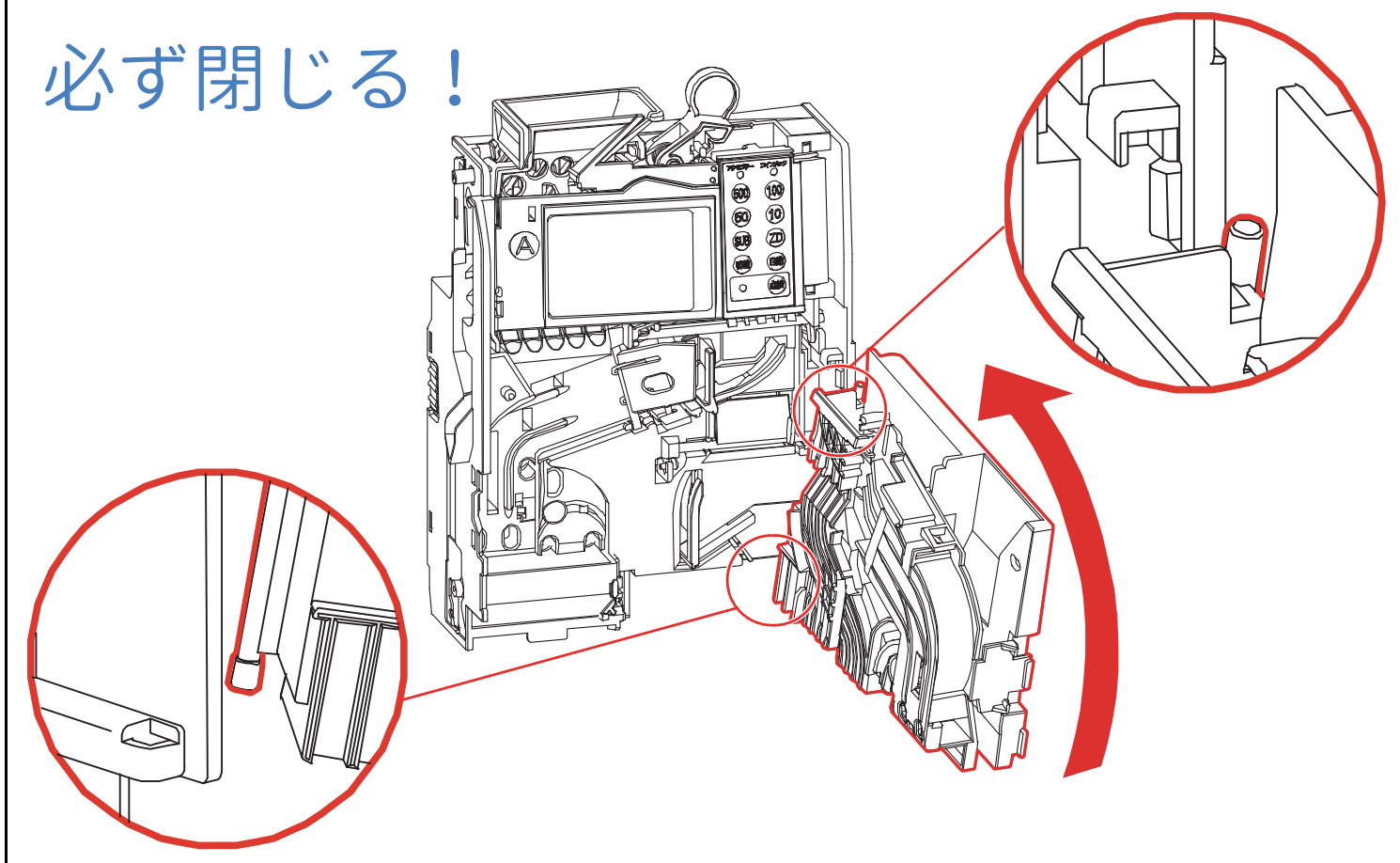
乾拭きで汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布に無水エタノールを含ませて汚れを拭きとってください。



注意

清掃する時は、各レバーが外れたり、変更したりしないよう、十分ご注意ください。
誤作動や故障の原因となります。

必ず閉じる！



6 ASSY 通路カバーの下側ヒンジ部→上部ヒンジ部の順にセットします。

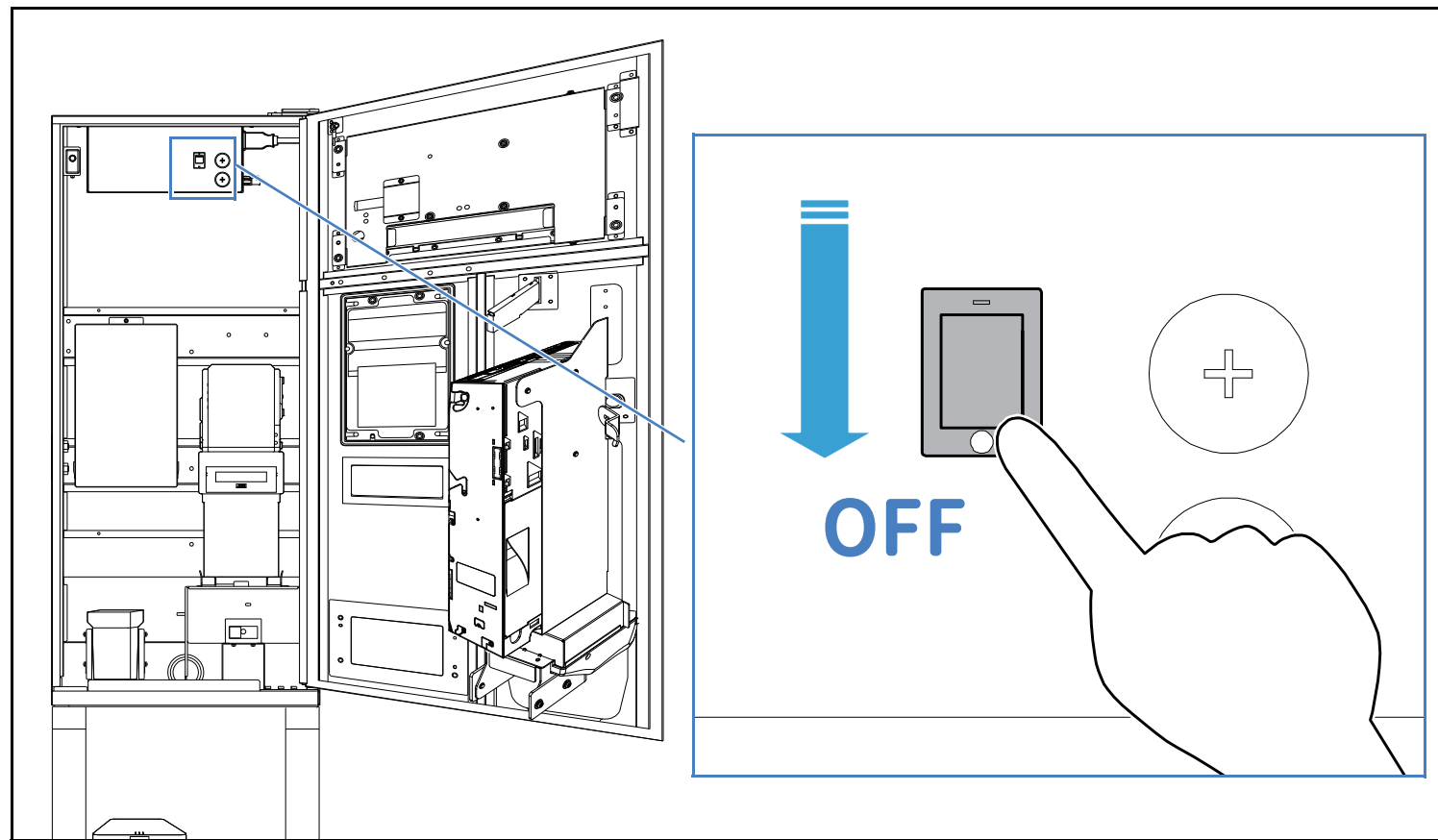


注意

作業後は、Assy 通路カバーを必ず閉じてください。

ASSY 通路カバーが正しく取り付けられていない、または開いた状態だと、誤作動や故障の原因となります。

硬貨ユニット 本体部の清掃



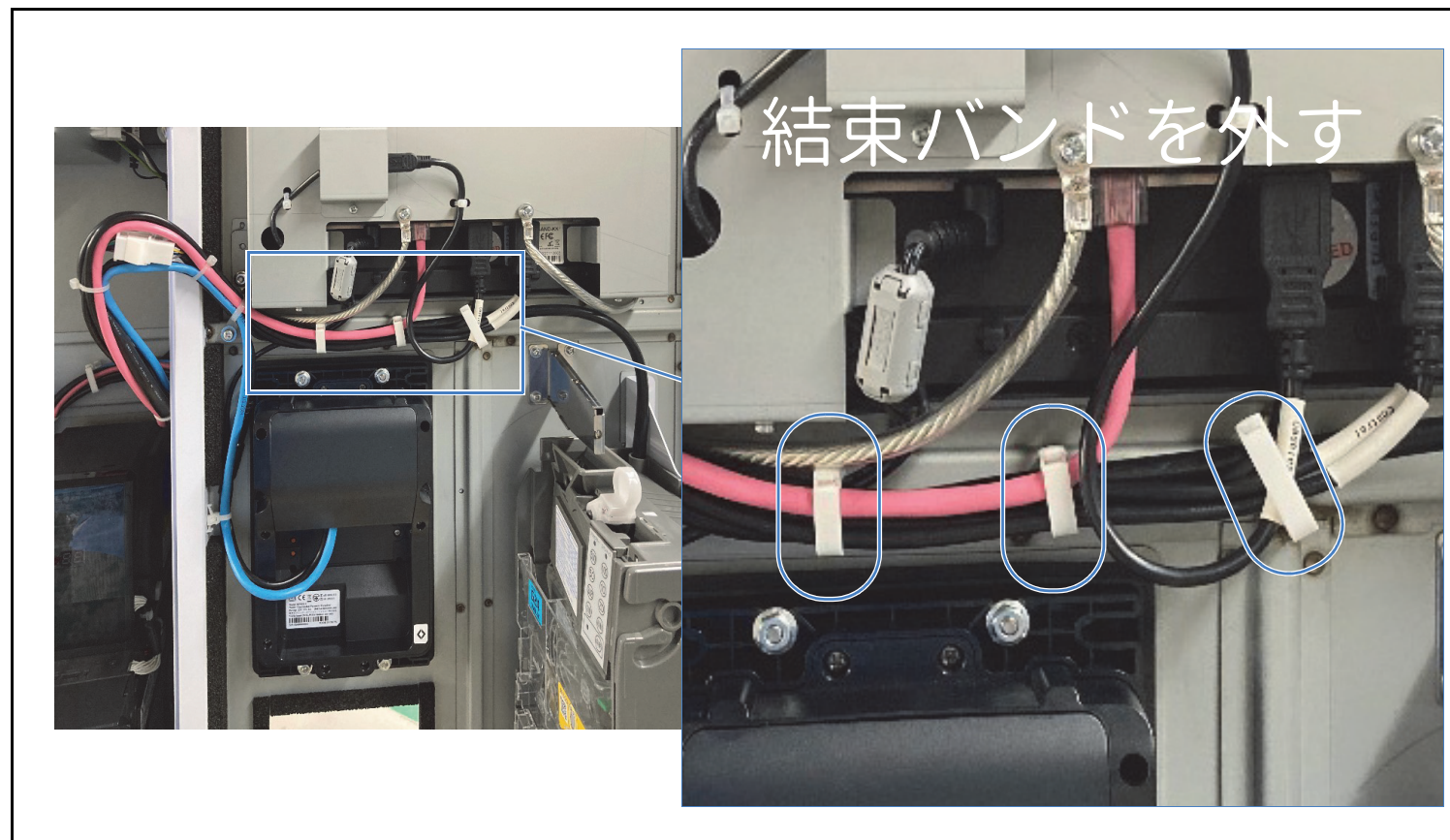
- 1 扉を開きます。
- 2 電源を切ります。



注意


必ず電源が切断されていることを確認してから、清掃してください。電源を切断せずに清掃すると、誤作動や故障の原因となります。

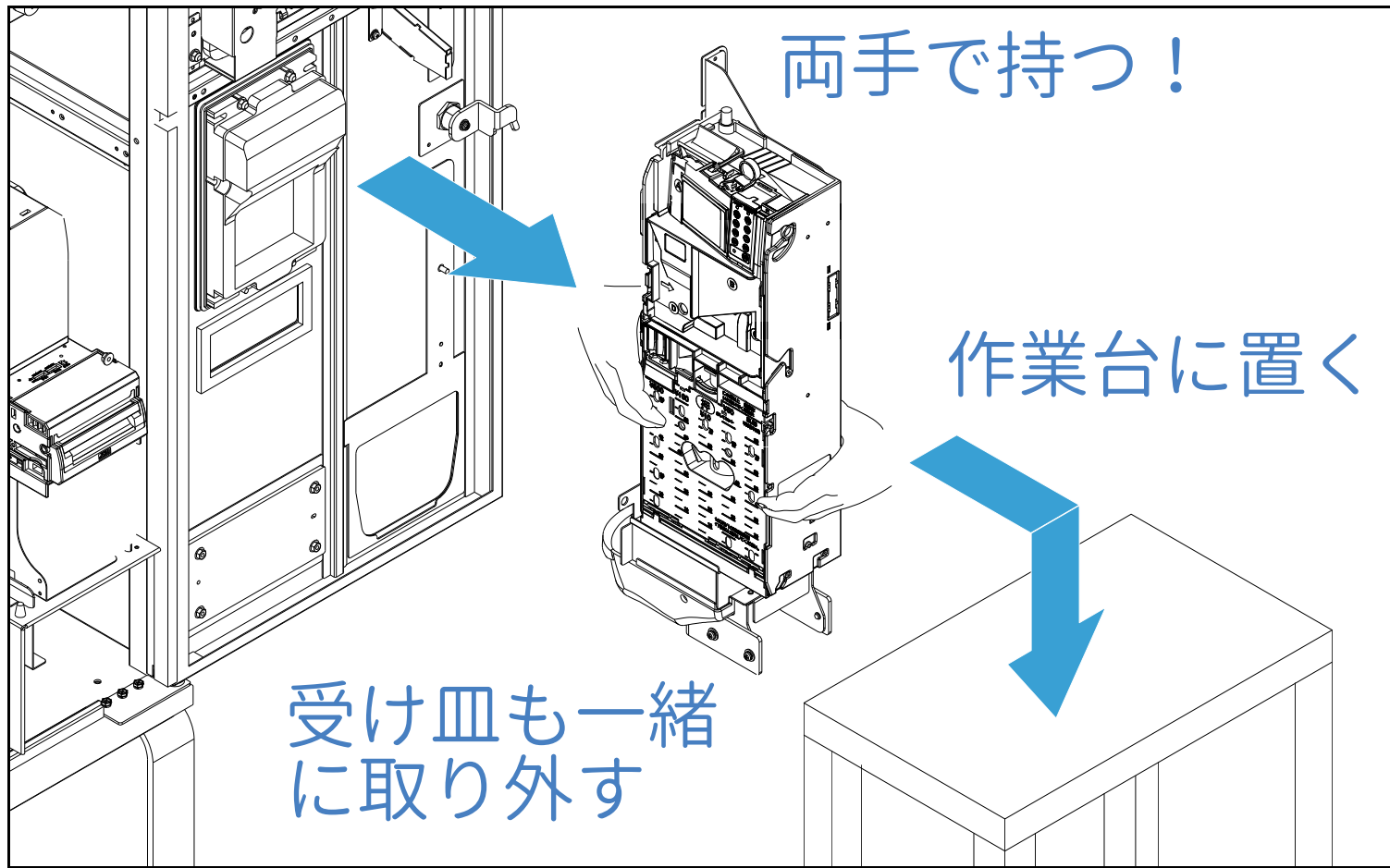
- 3 結束バンド 3 個を外します。






4 硬貨ユニットが落ちないように抑えた状態で、対辺7mm ボックスドライバーを使い、ナット7個を外します。

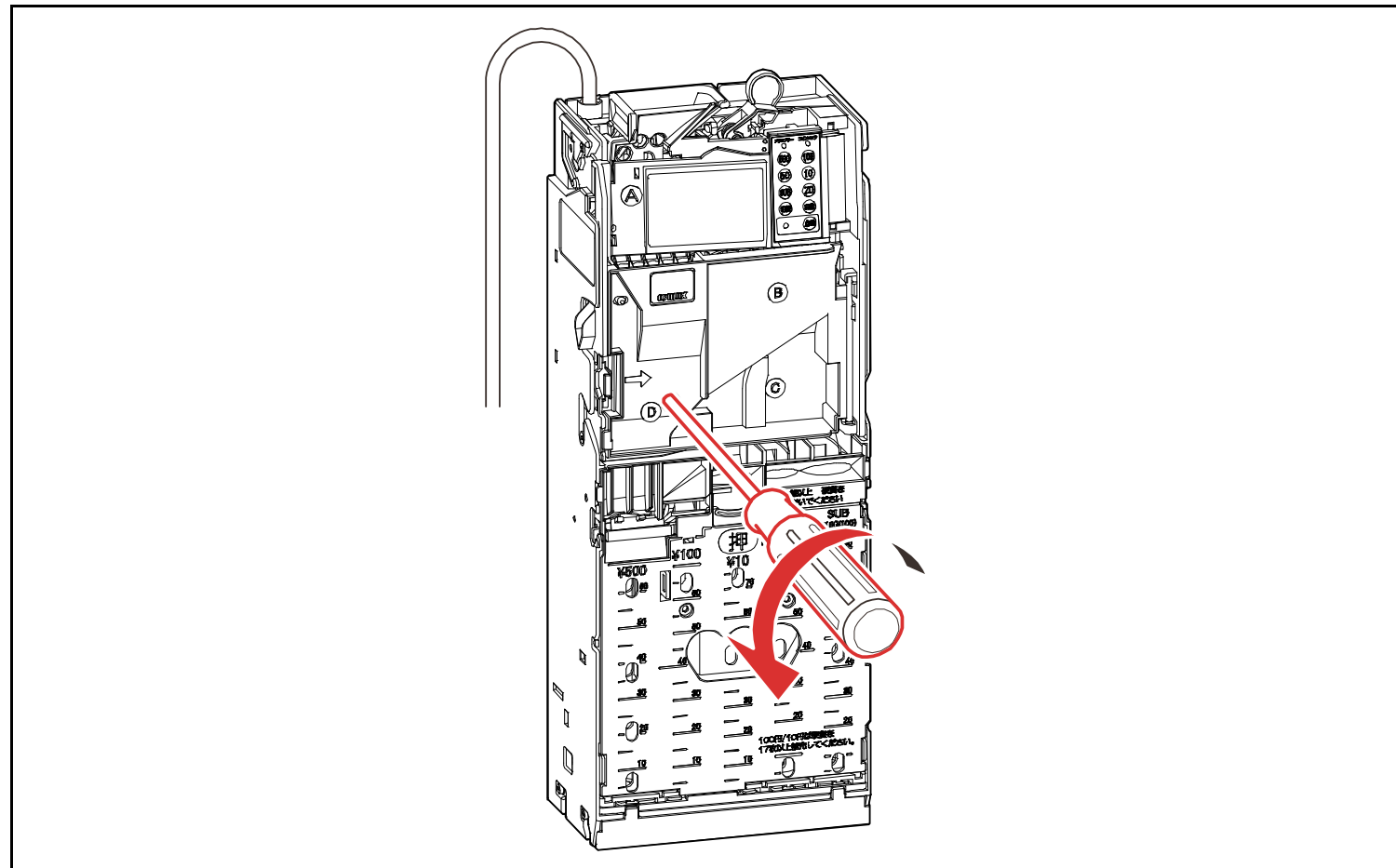
 注意	硬貨ユニットをささえるながらナットを外すなど、硬貨ユニットが落下しないよう、必ず配慮してください。
--	---



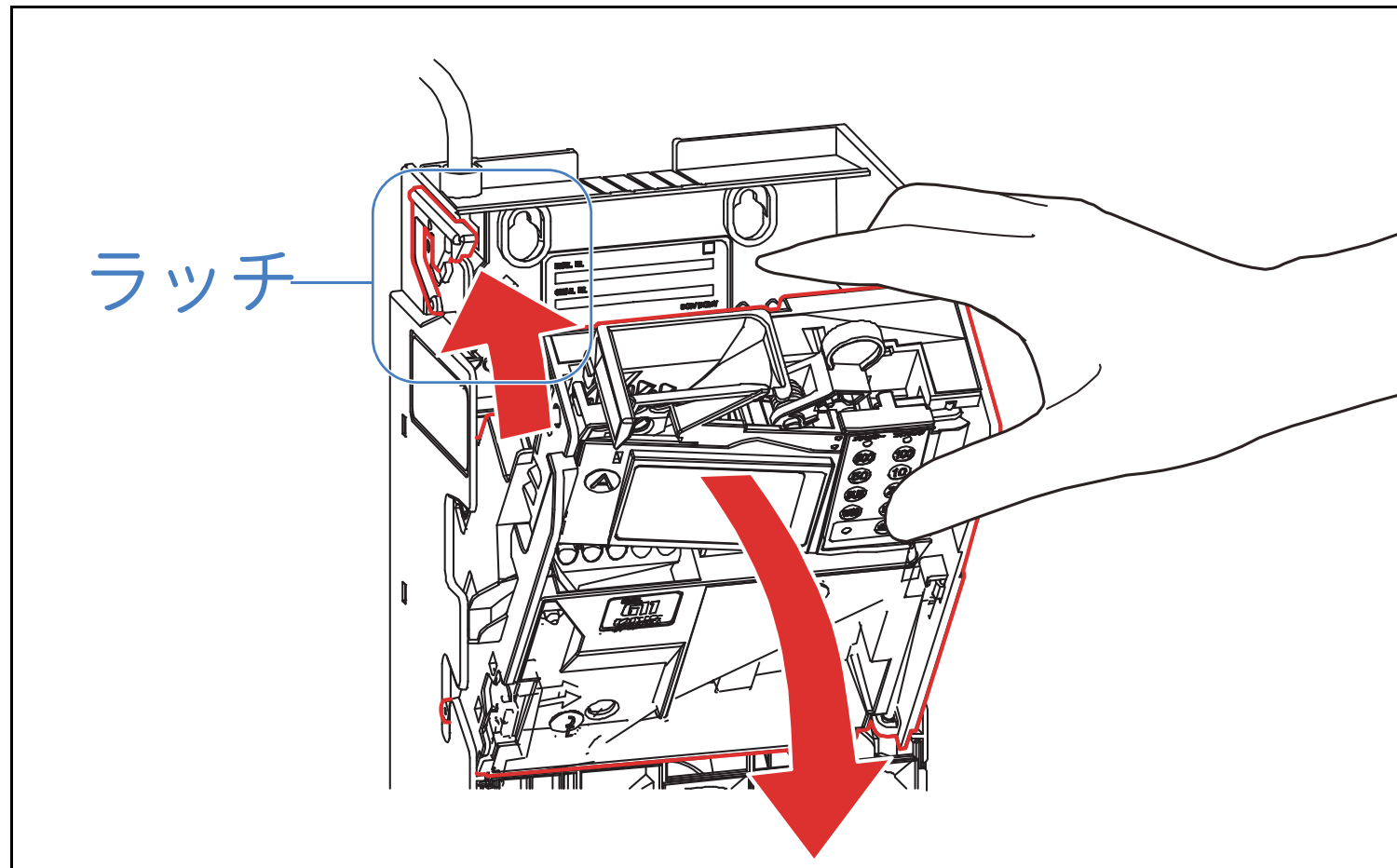
5 硬貨ユニットを両手で持ち、受け皿も一緒にゆっくり引き抜きます。

6 作業台に硬貨ユニットを置きます。

 注意	<ul style="list-style-type: none">● 硬貨ユニットが落下した場合に、けがの原因となりため、設置台では作業しないでください。● 作業台は電源ケーブルを接続したままでも硬貨ユニットが十分に届く位置に設置できること、硬貨ユニットの重さに耐えられることをご確認ください。
--	---



7 アクセプターの下部左側の穴に、(+)ドライバー(先端サイズ No.2)を通してネジを緩めます。



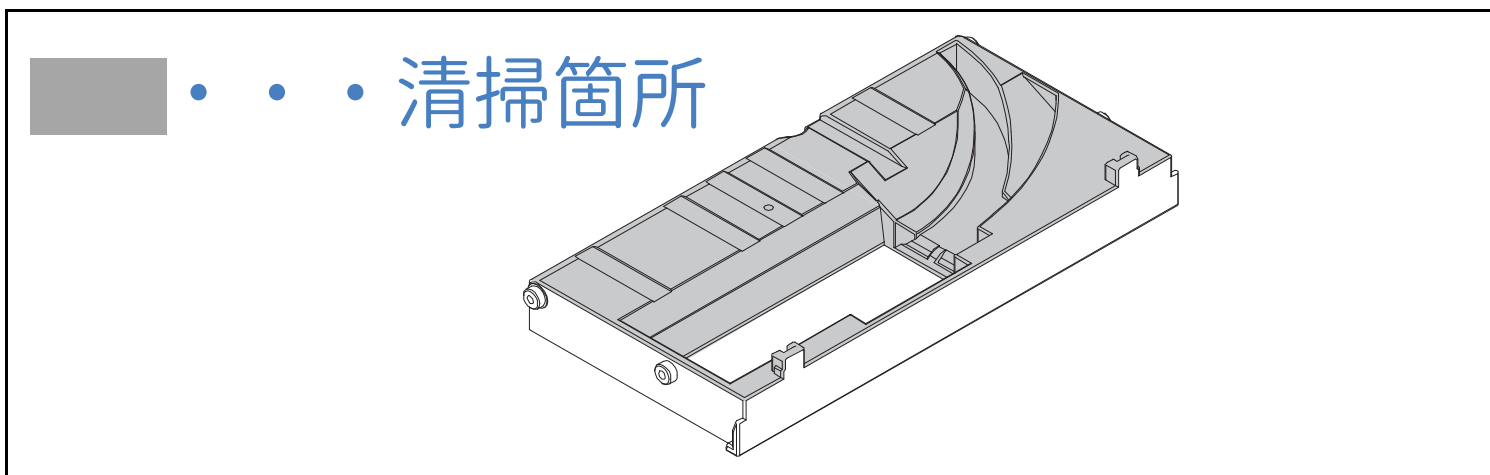
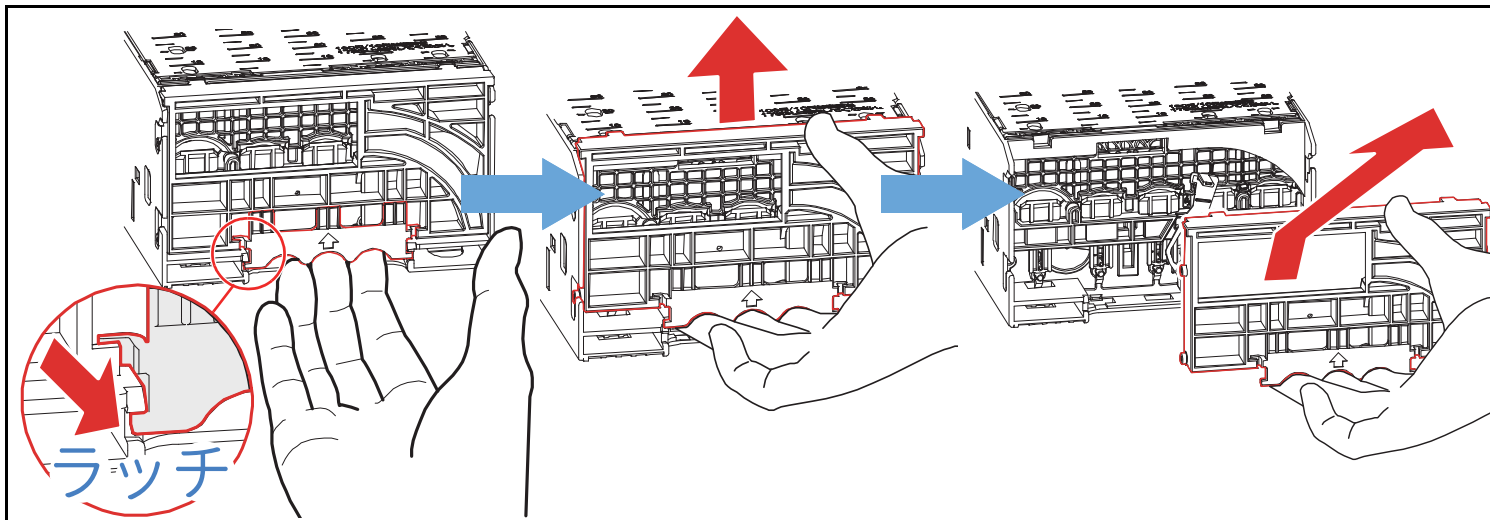
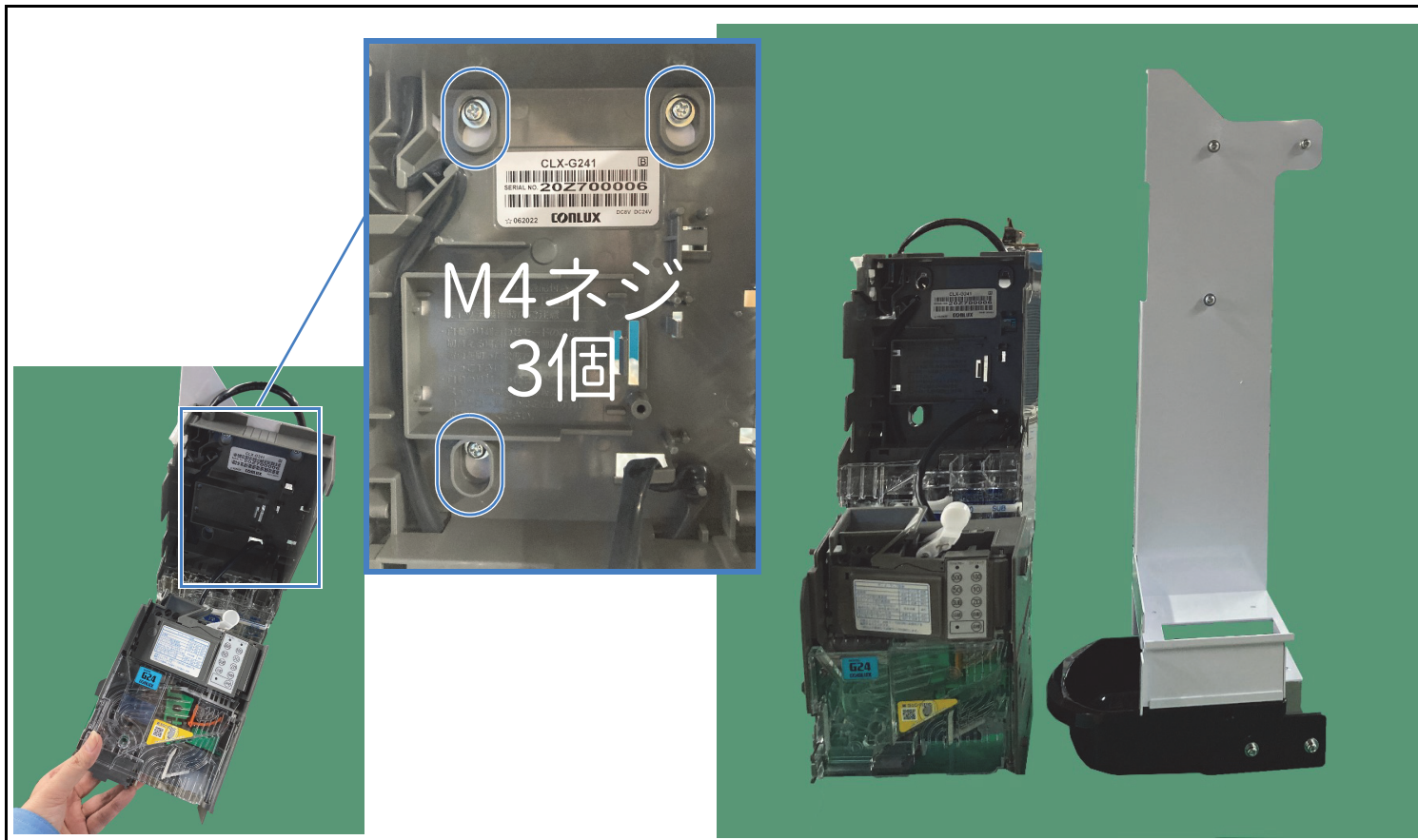
8 ラッチを押し上げます。

9 アクセプターを手前に倒します。



注意

アクセプターを持つ時は、投入硬貨出口部に触れないでください。誤作動や故障の原因となります。



10 M4 ネジ 3 個をゆるめます。

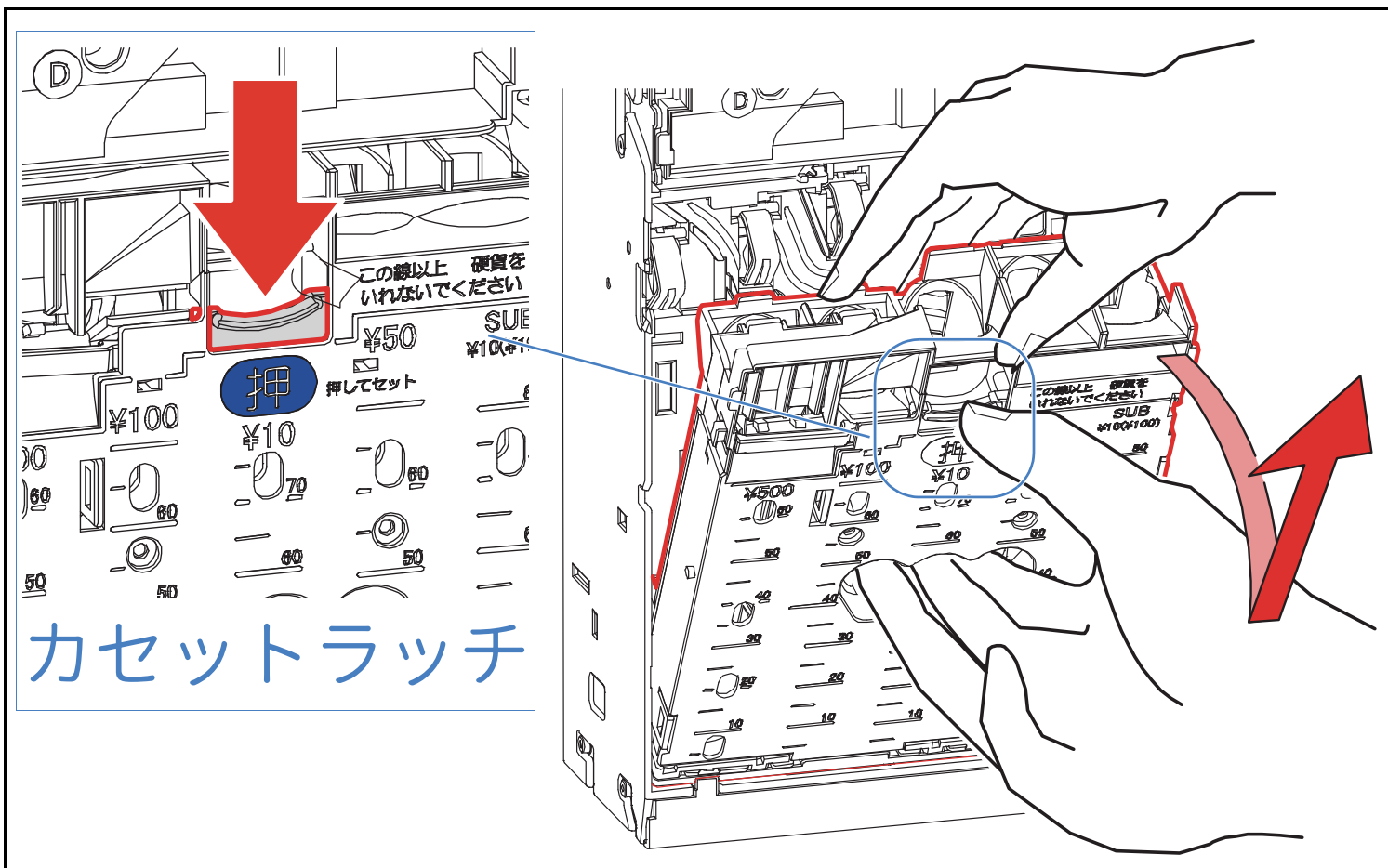
ネジは完全に取り外さず、フレームに留めた状態にしておくことで、硬貨ユニットを取り付ける際に簡単に引っ掛けることができ、作業しやすくなります。

11 硬貨ユニットを持ち上げ引っ掛けを外し、フレームから硬貨ユニットを取り外します。

12 ボトムカバーのラッチを外し、カバー全体を押し上げて取り外します。異物や硬貨がつかまっている場合は、取り除きます。

13 乾いた柔らかい布で、取外したボトムカバーを清掃します。

乾拭きで汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布に無水エタノールを含ませて汚れを拭きとってください。



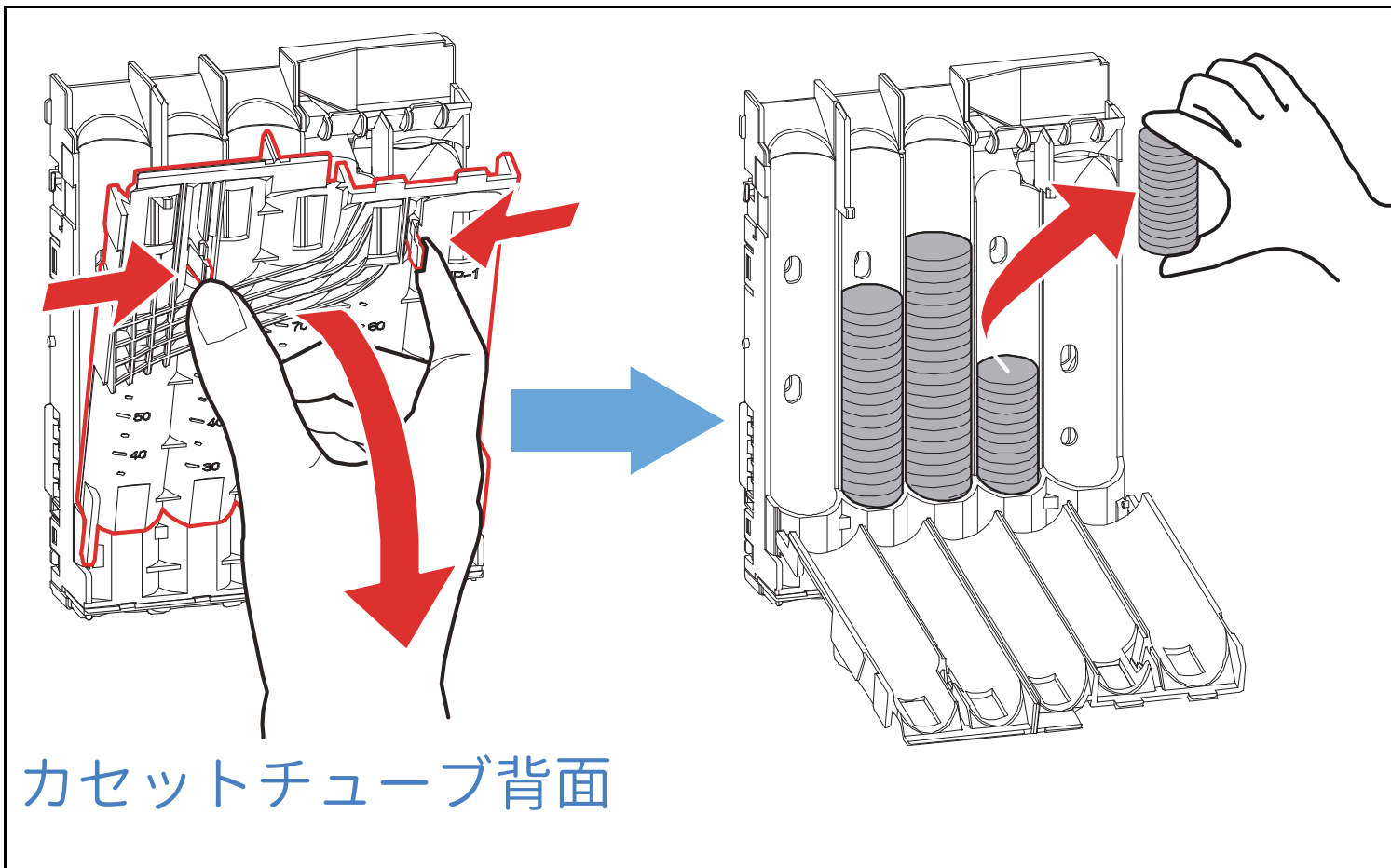
14 カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。

チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので、カセットチューブは両手で持って取り外してください。



注意

無理にカセットチューブを取り外すと部品を破損する恐れがあります。P.157「カセットチューブが取り外せない場合」をご参照ください。



15 リアチューブのラッチを軽く内側に押しながら開きます。

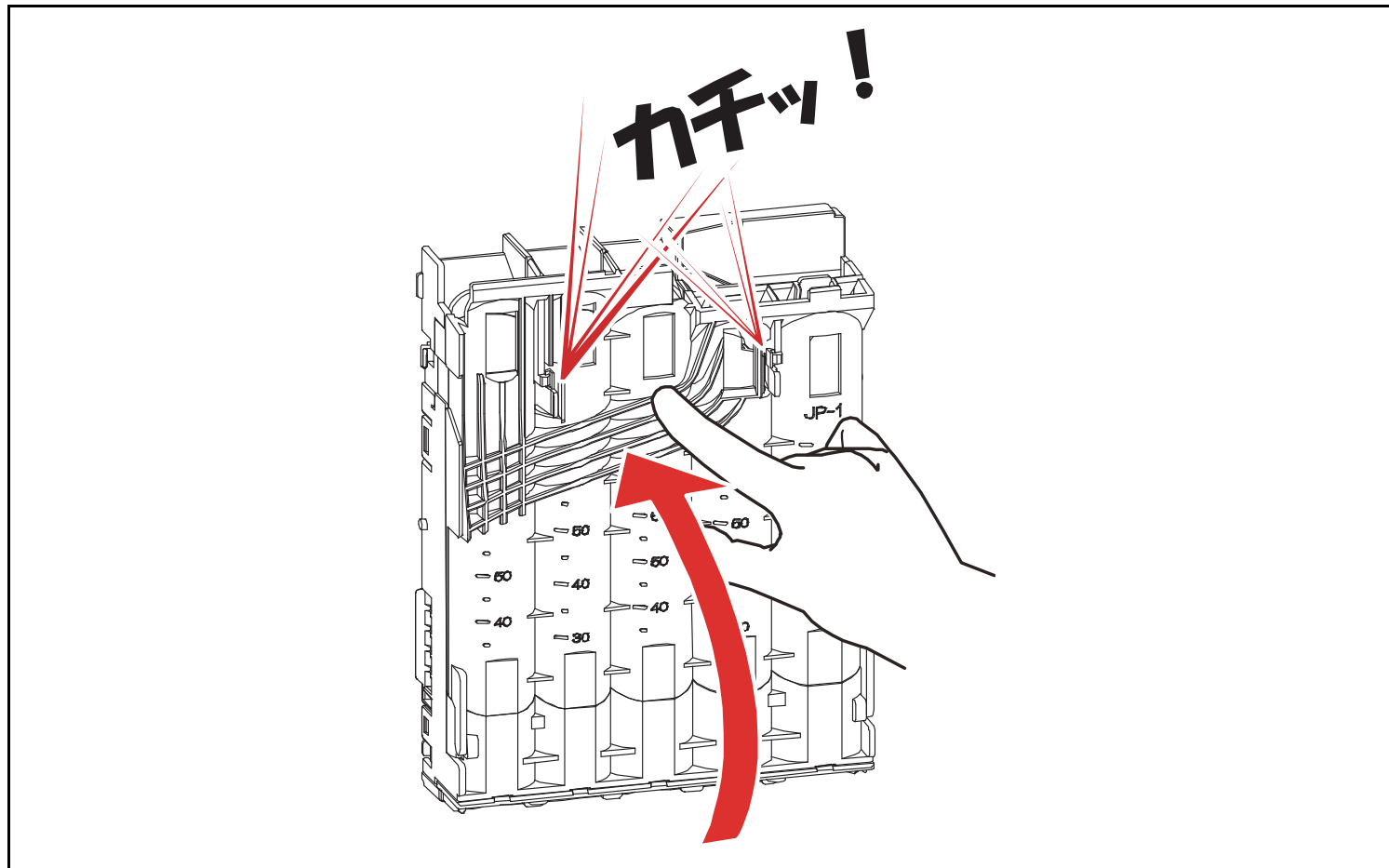
16 異物や硬貨がつまっている場合は、取り除きます。

異物や硬貨がつまっている場合、ペイアウトリンク ASSY などの部品が待機位置からズレているときがあります。電源を入れることで、待機位置に戻すことができます。電源を切ってから、清掃を続けてください。

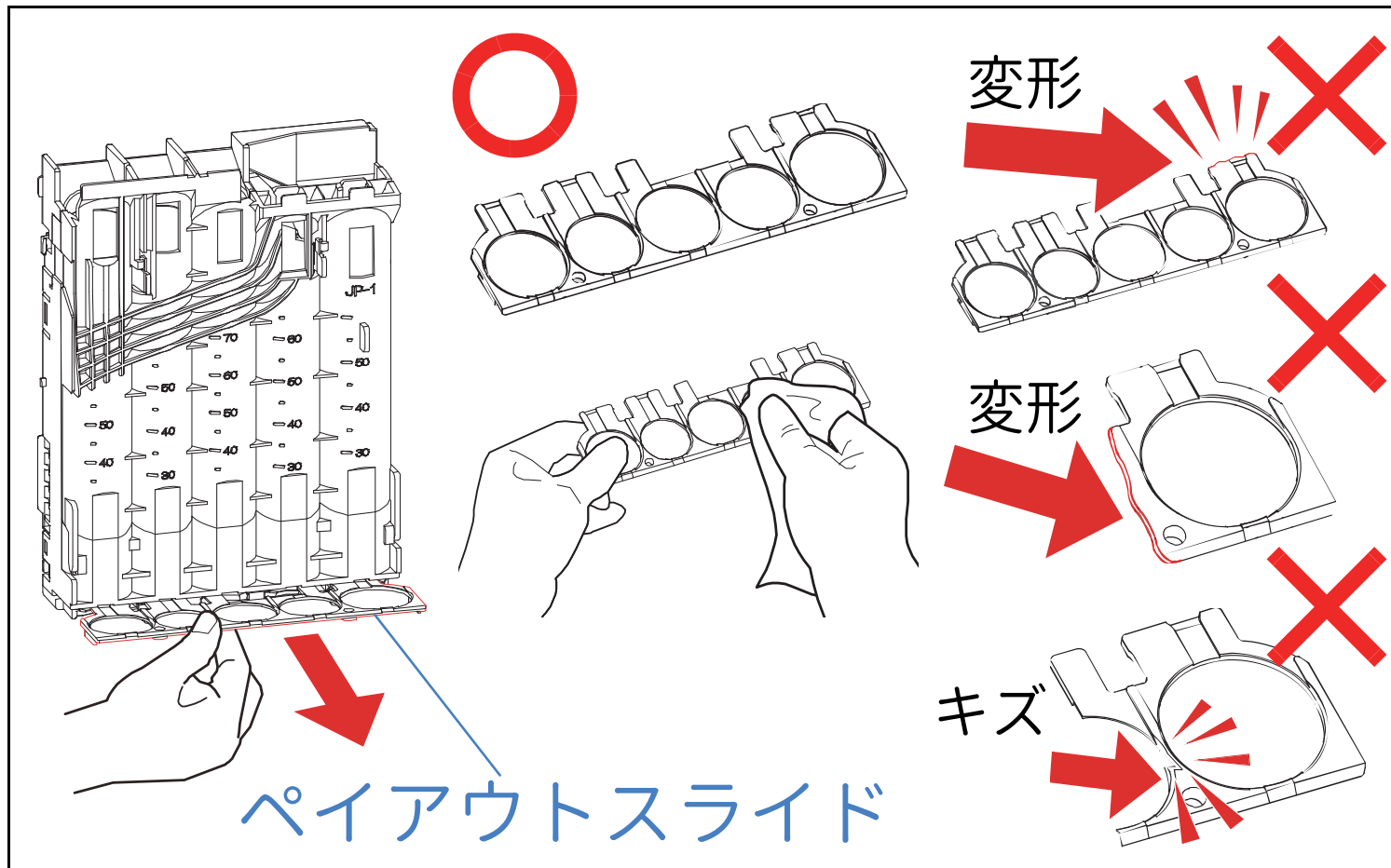


注意

誤作動や故障の原因となりますので、必ず電源が切断されていることを確認してから、清掃を再開してください。



17 リアチューブを“カチッ”と音がするまで軽く押し
して閉じます。



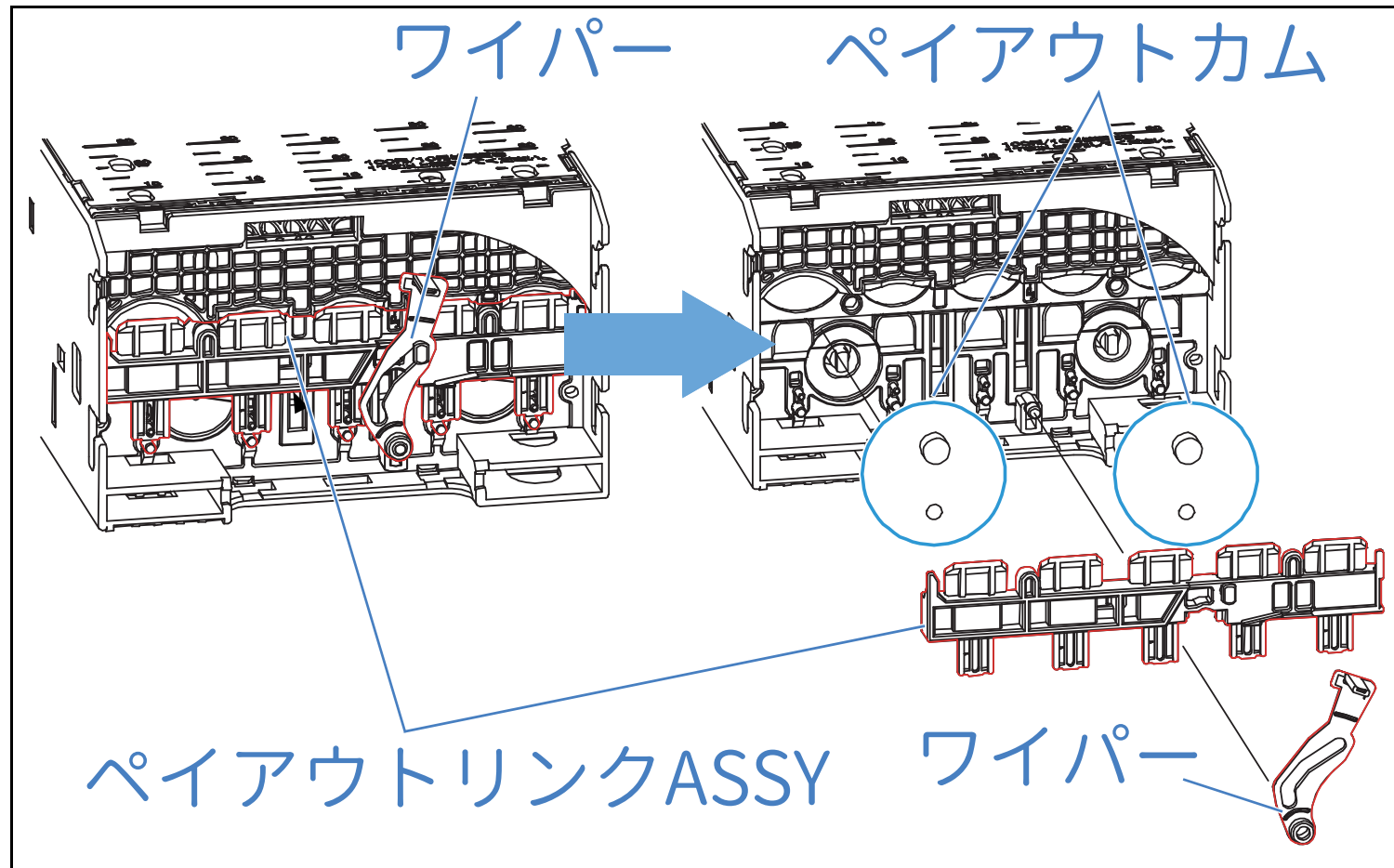
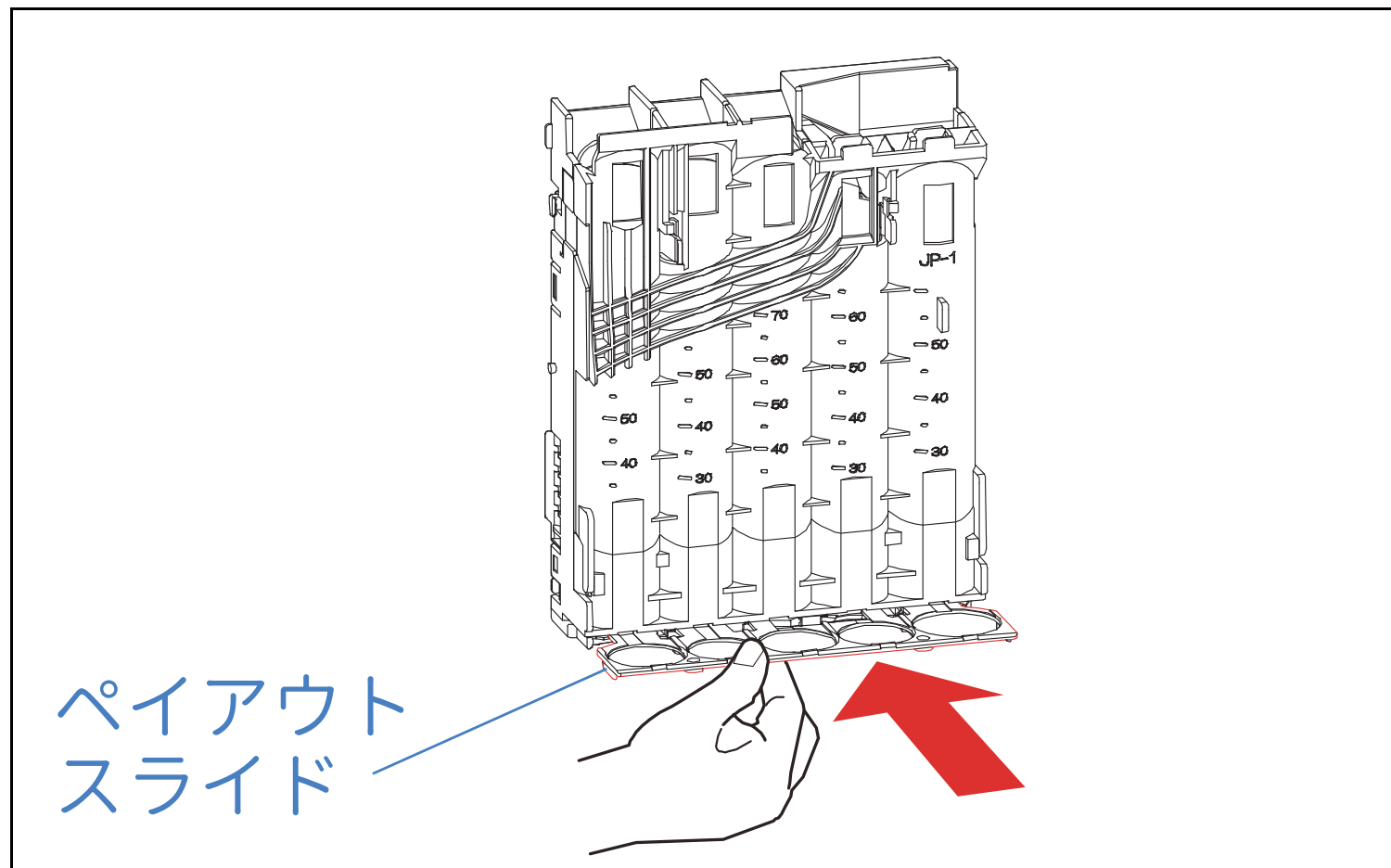
18 カセットチューブからペイアウトスライドを取り
外し、乾いた柔らかい布で清掃します。

乾拭きで汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布
に無水エタノールを含ませて汚れを拭きとって
ください。



注意

ペイアウトスライドに変形・キズがある
と、誤作動や故障の原因となります。
新しいものと交換してください。



19 ペイアウトスライドをカセットチューブに取り付けます。

20 ペイアウトリンク ASSY、ペイアウトカム、ワイパーを取り外し、乾いた柔らかい布で清掃します。

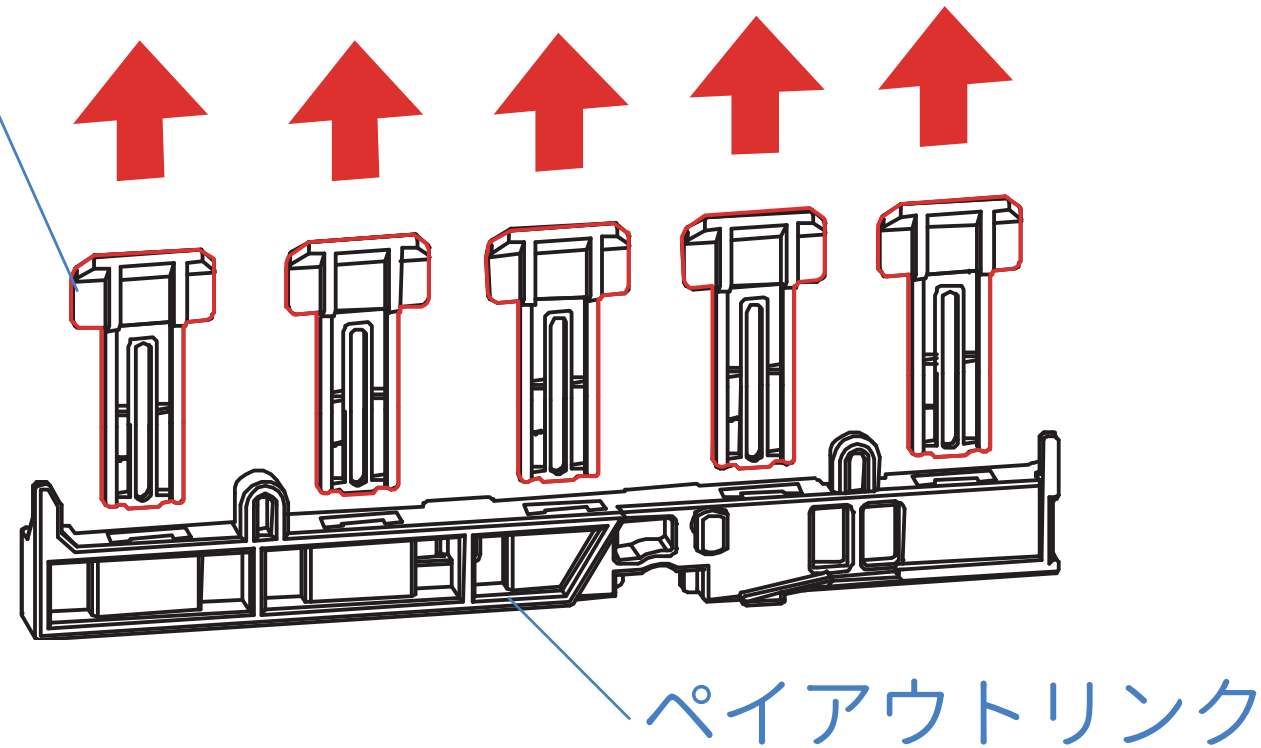
乾拭きで汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布に無水エタノールを含ませて汚れを拭きとってください。



注意

ワイパーに変形・キズがあると、誤作動や故障の原因となります。
新しいものと交換してください。

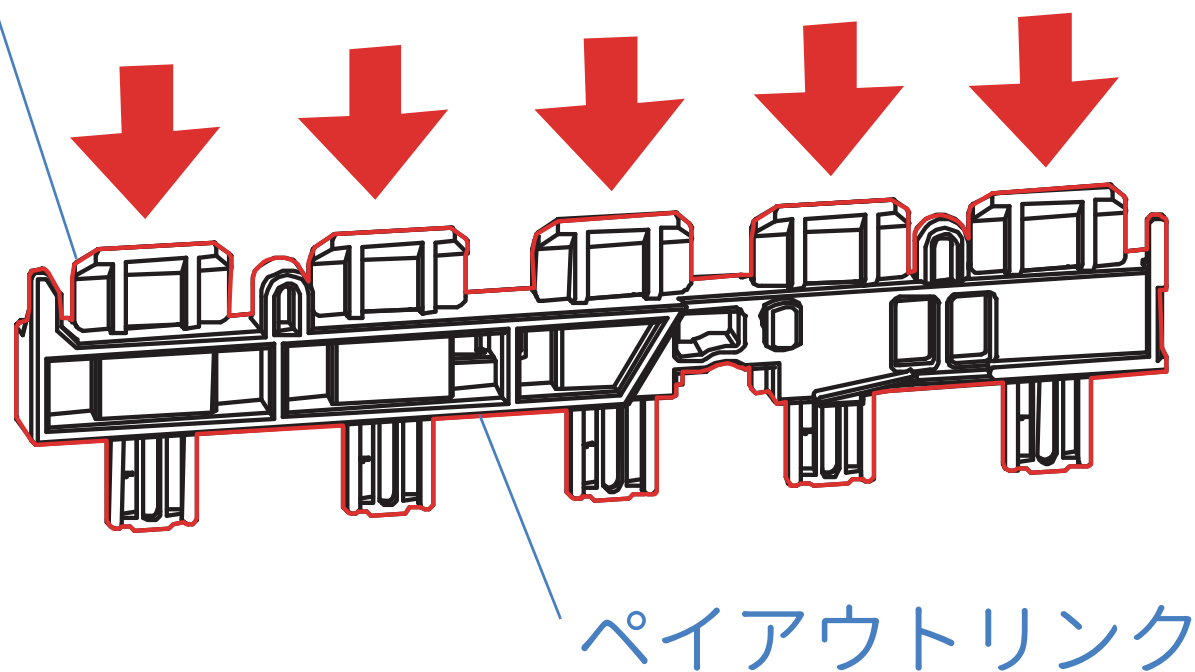
チェンジスライド



21 ペイアウトリンク ASSY からチェンジスライドを取り外し、乾いた柔らかい布で清掃します。

乾拭きで汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布に無水エタノールを含ませて汚れを拭きとってください。

チェンジスライド

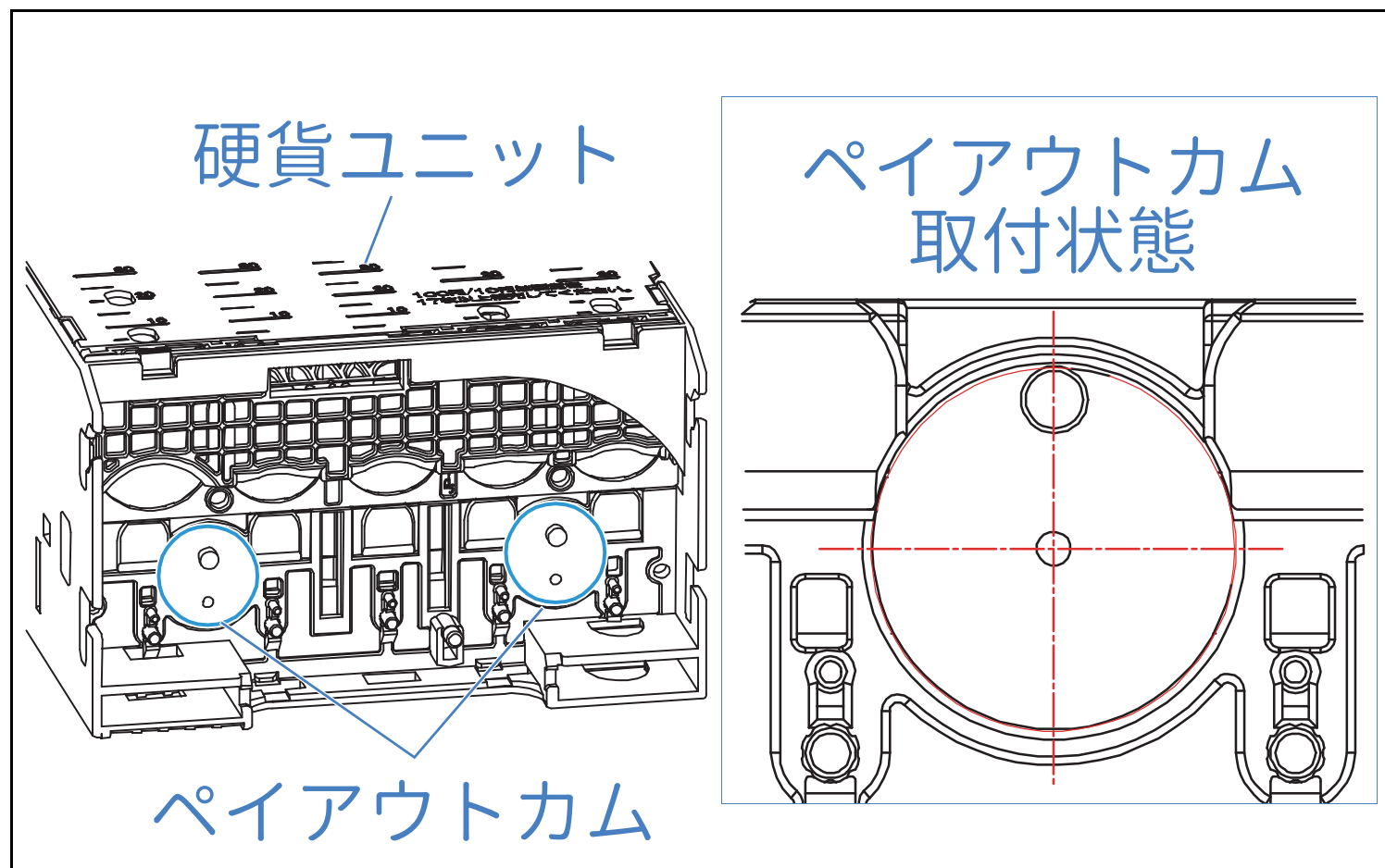


22 チェンジスライドをペイアウトリンク ASSY に取り付けます。



注意

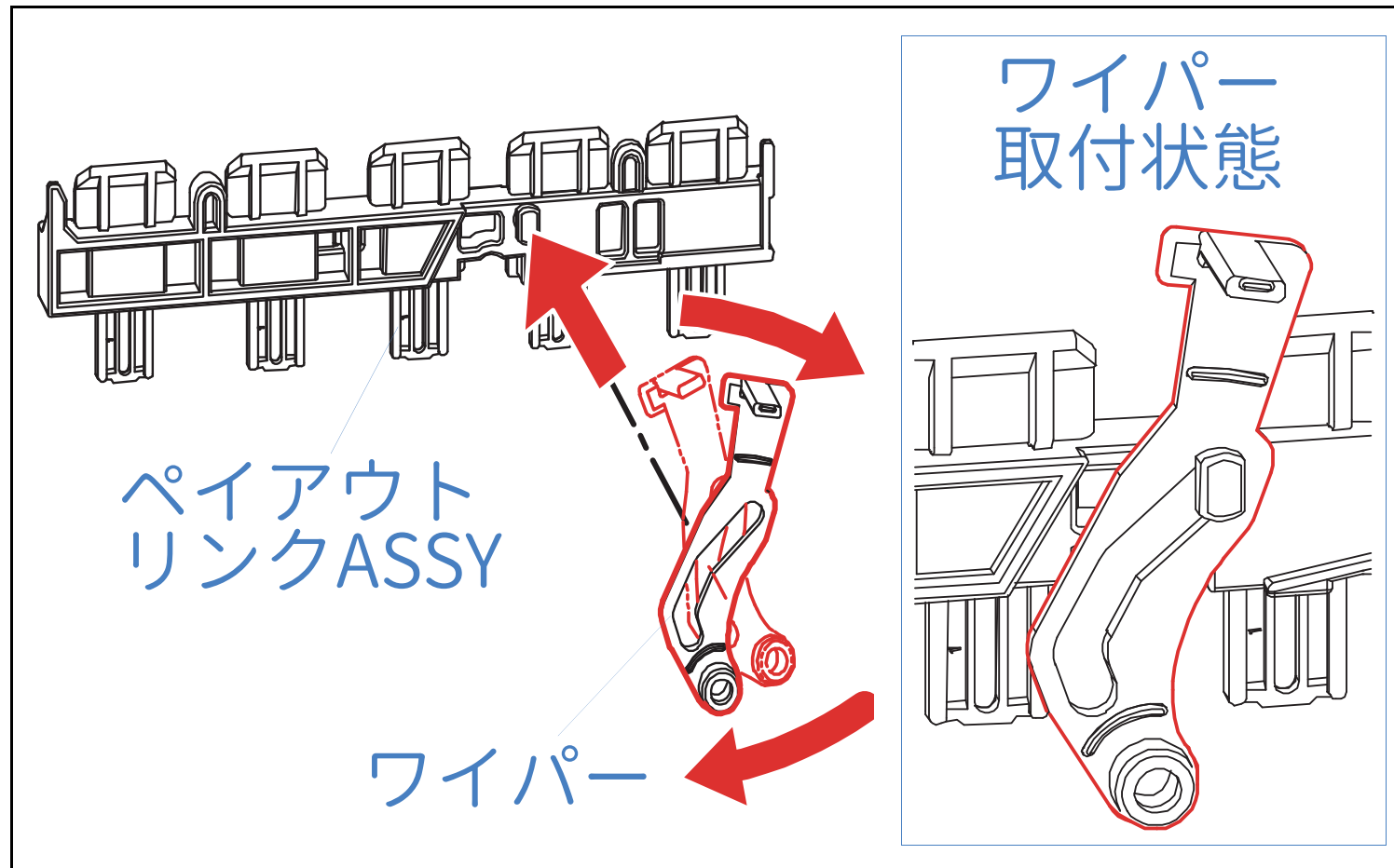
チェンジスライドが正しく取り付けられていないと、誤作動や故障の原因となります。



23 ペイアウトカムを硬貨ユニットに取り付けます。



ペイアウトカムが正しく取り付けられていないと、誤作動や故障の原因となります。



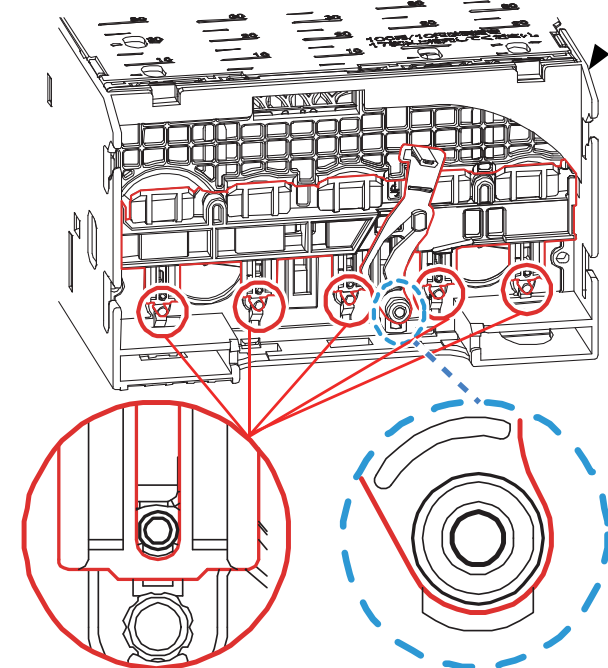
24 ワイパーをペイアウトリンク ASSY に取り付けます。



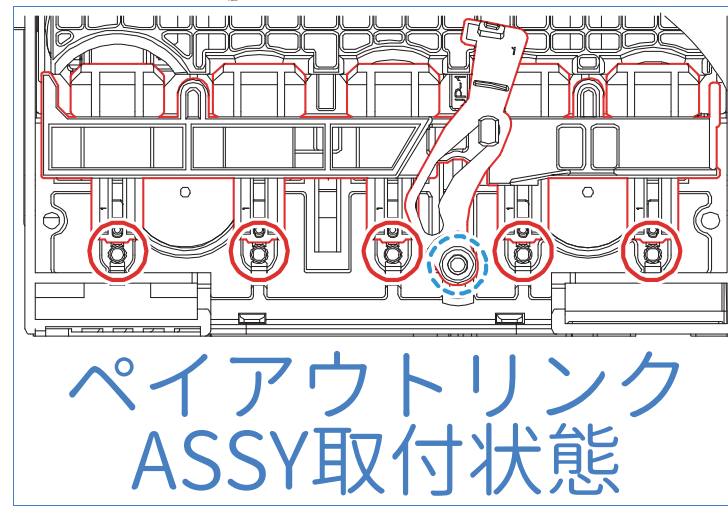
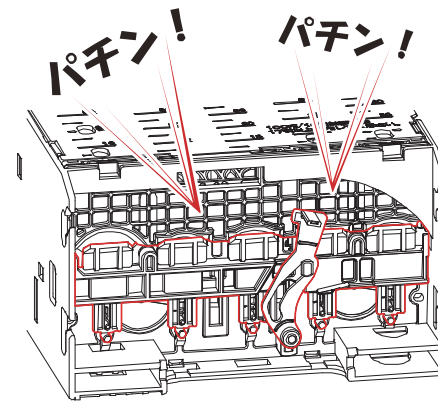
ワイパーが正しく取り付けられていないと、誤作動や故障の原因となります。

取付状態

ペイアウトリンクASSY



凸部を溝に合わせます
ワイパーの穴に入れます



25 ペイアウトリンク ASSY を硬貨ユニットに取り付けます。



注意

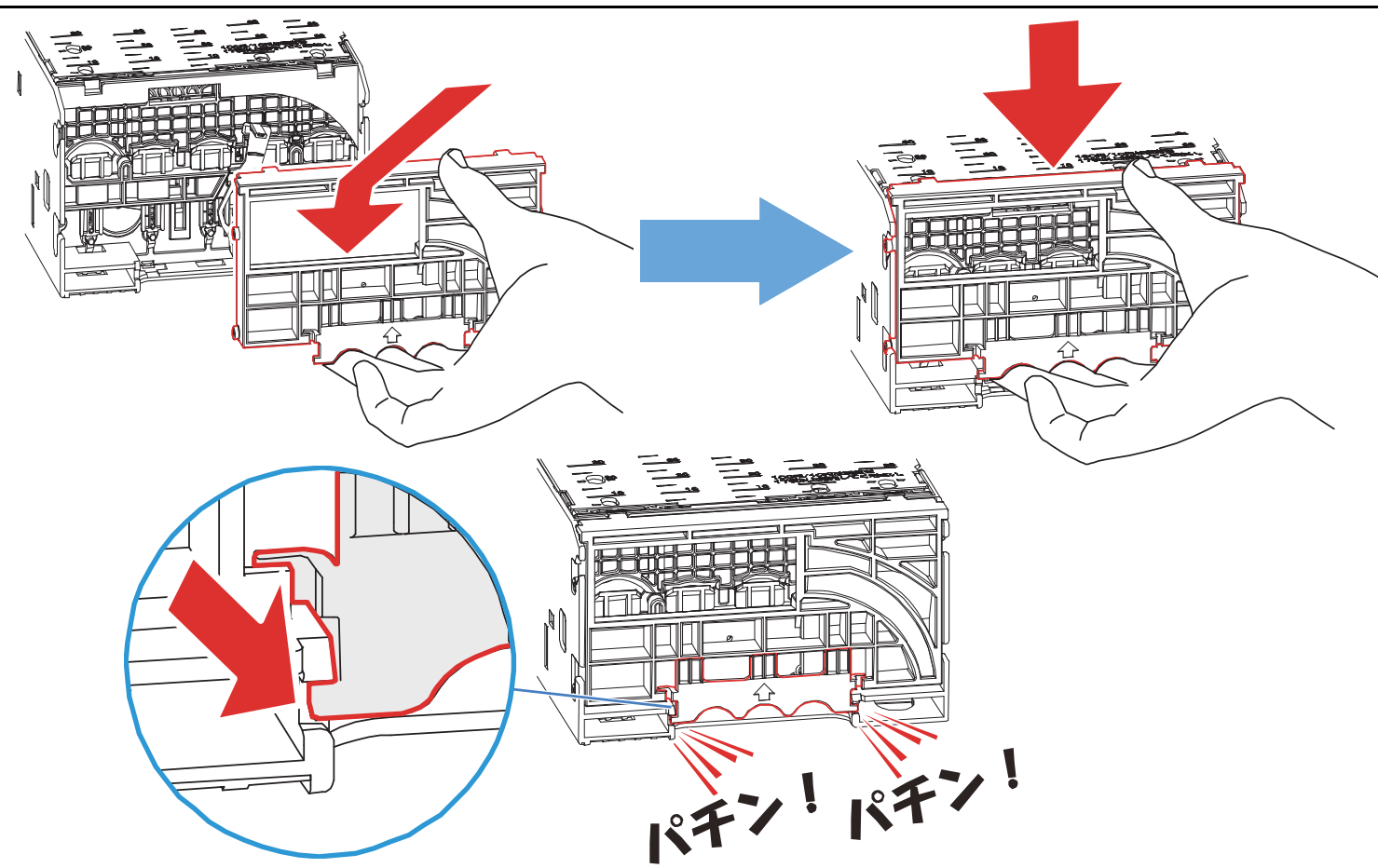
ペイアウトリンク ASSY が正しく取り付けられていないと、誤作動や故障の原因となります。

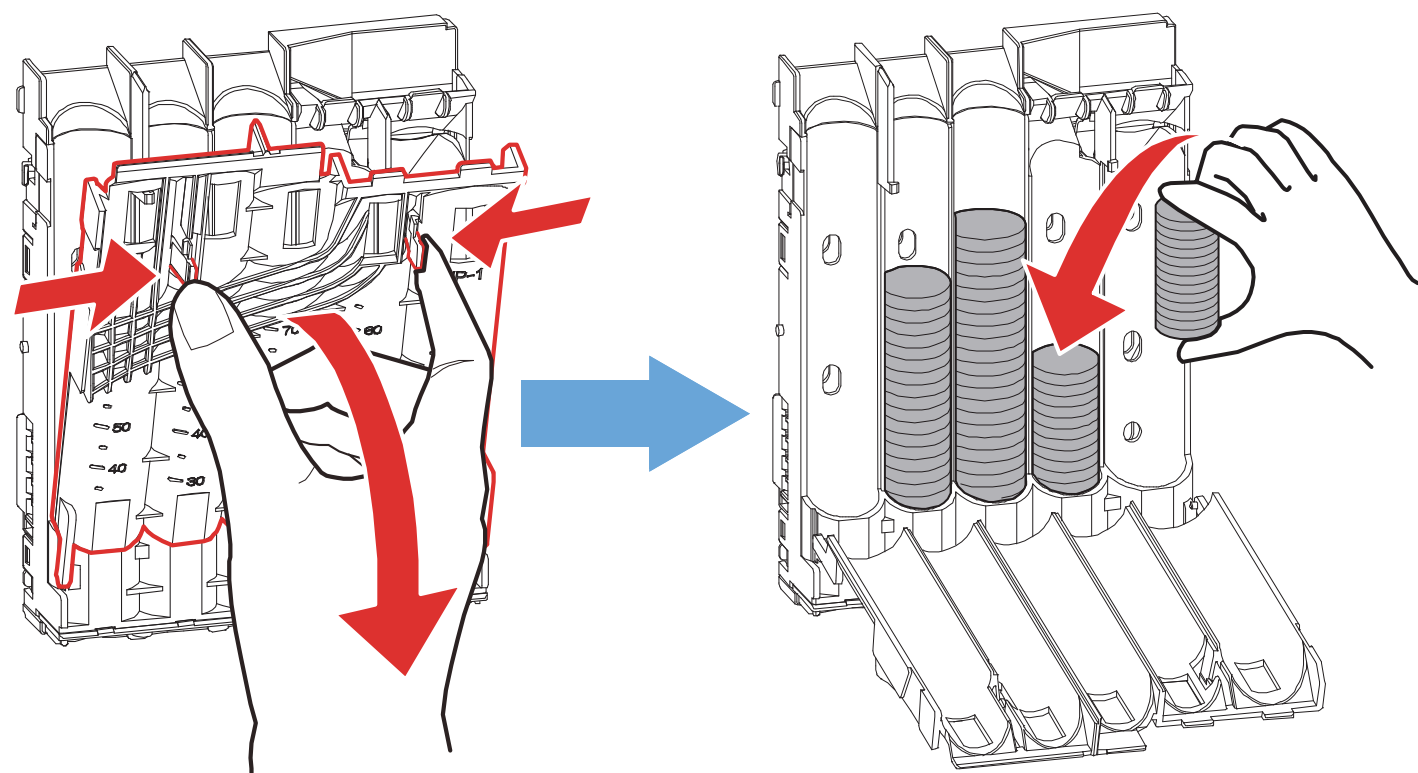
26 ボトムカバーを硬貨ユニットに「パチン」と音がするまで取り付けます。



注意

ボトムカバーが正しく取り付けられていないと、誤作動や故障の原因となります。





ラッチを軽く押しながら開く

27 必要に応じて、釣銭硬貨をカセットチューブに入れます。

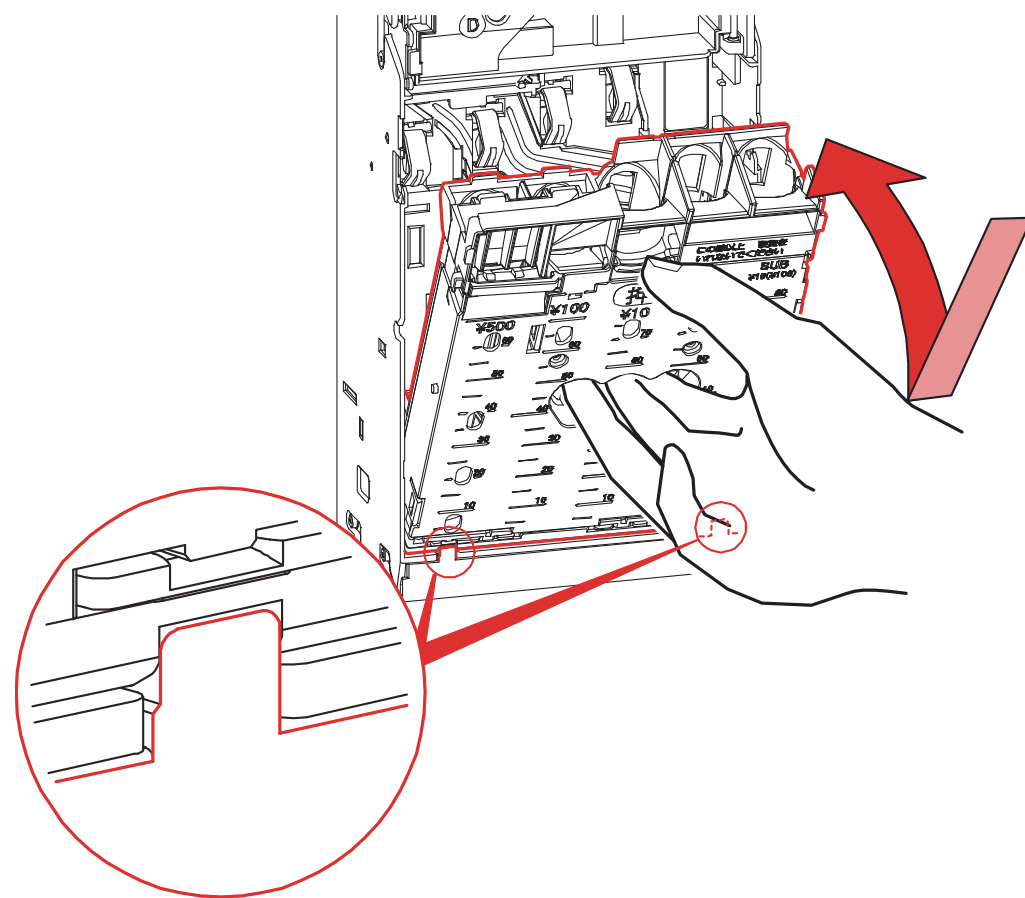
各金種の釣銭枚数に関する設定情報については、P.48「精算機個別設定」をご参照ください。

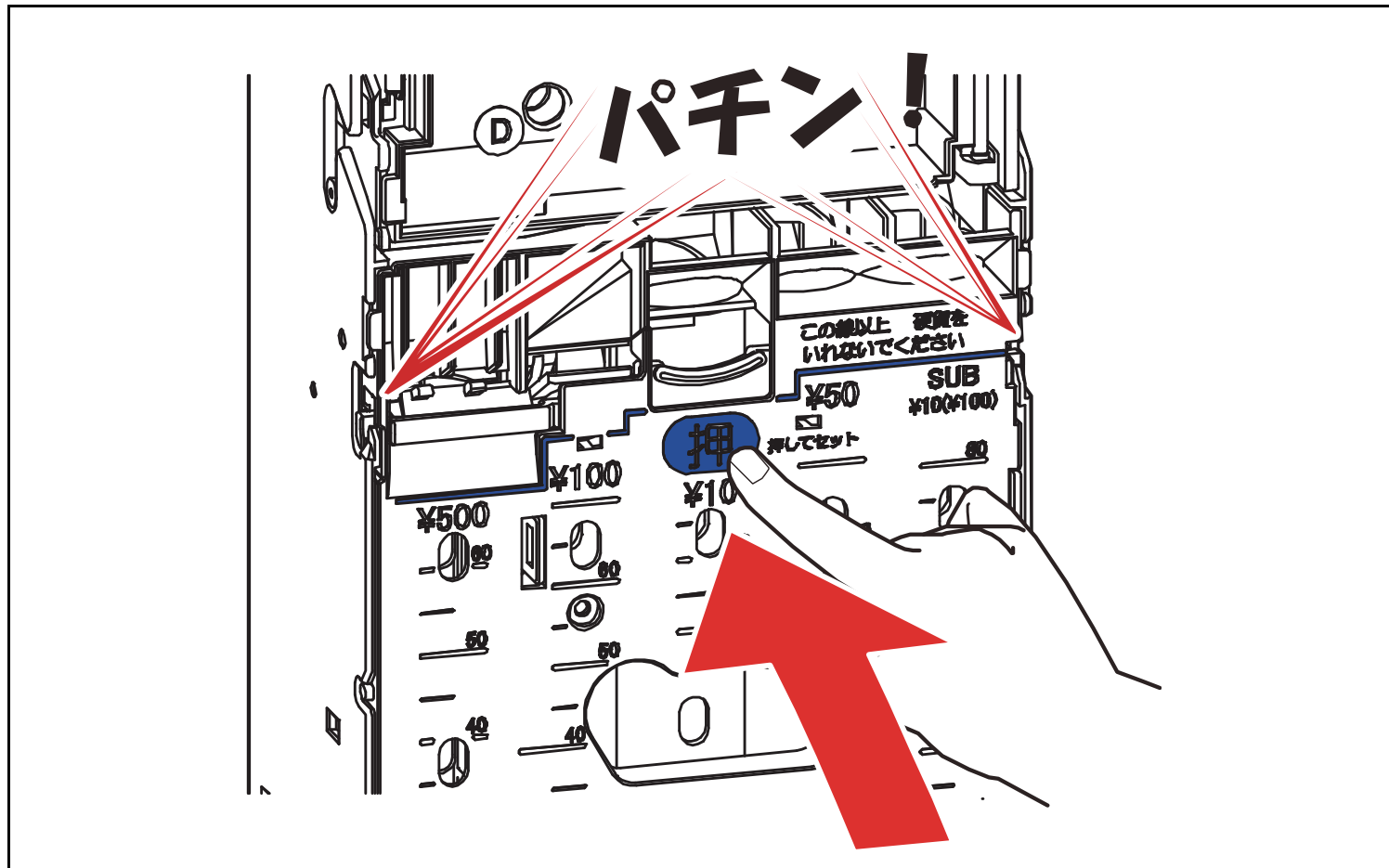


注意

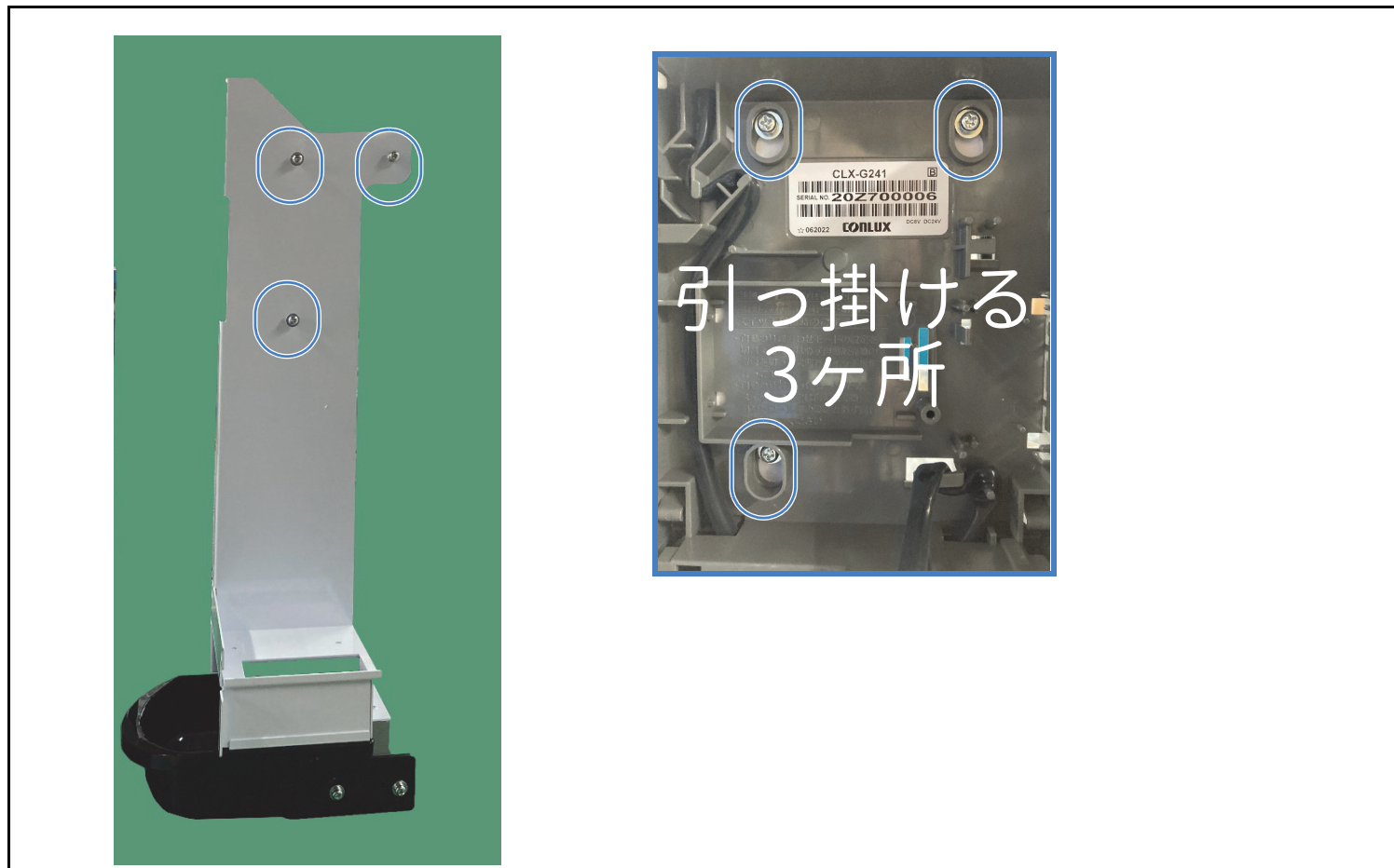
- 変形・摩耗・キズのある硬貨は入れないでください。
- 硬貨はチューブ内に水平に積み重ねてください。
- カセットチューブ上部の青い線以上に硬貨を入れしないでください。

28 カセットチューブの凹部を硬貨ユニットの凸部にひっかけます。



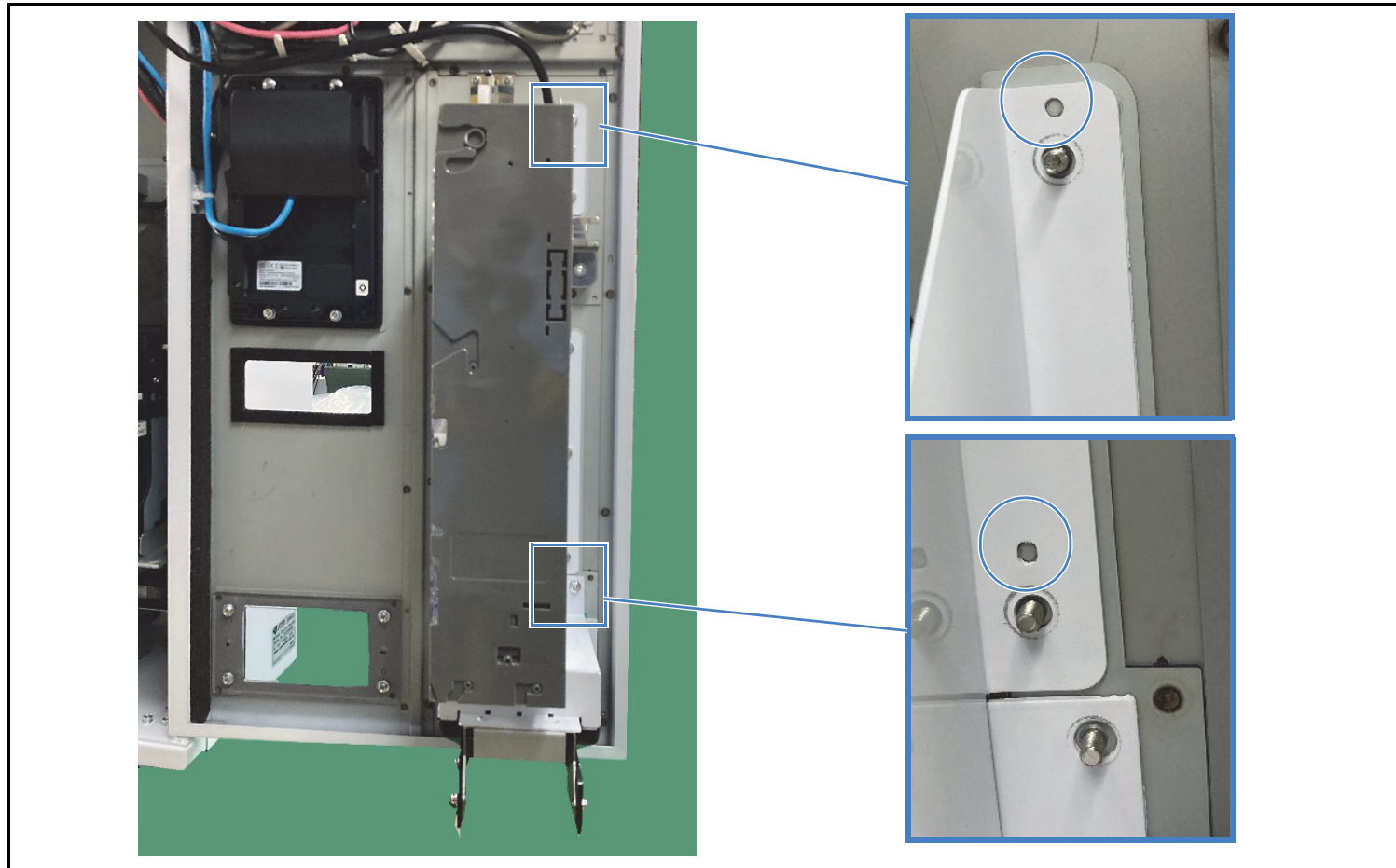


29 カセットチューブの「押」マークを押して「パチン」と音がするまで取り付けます。

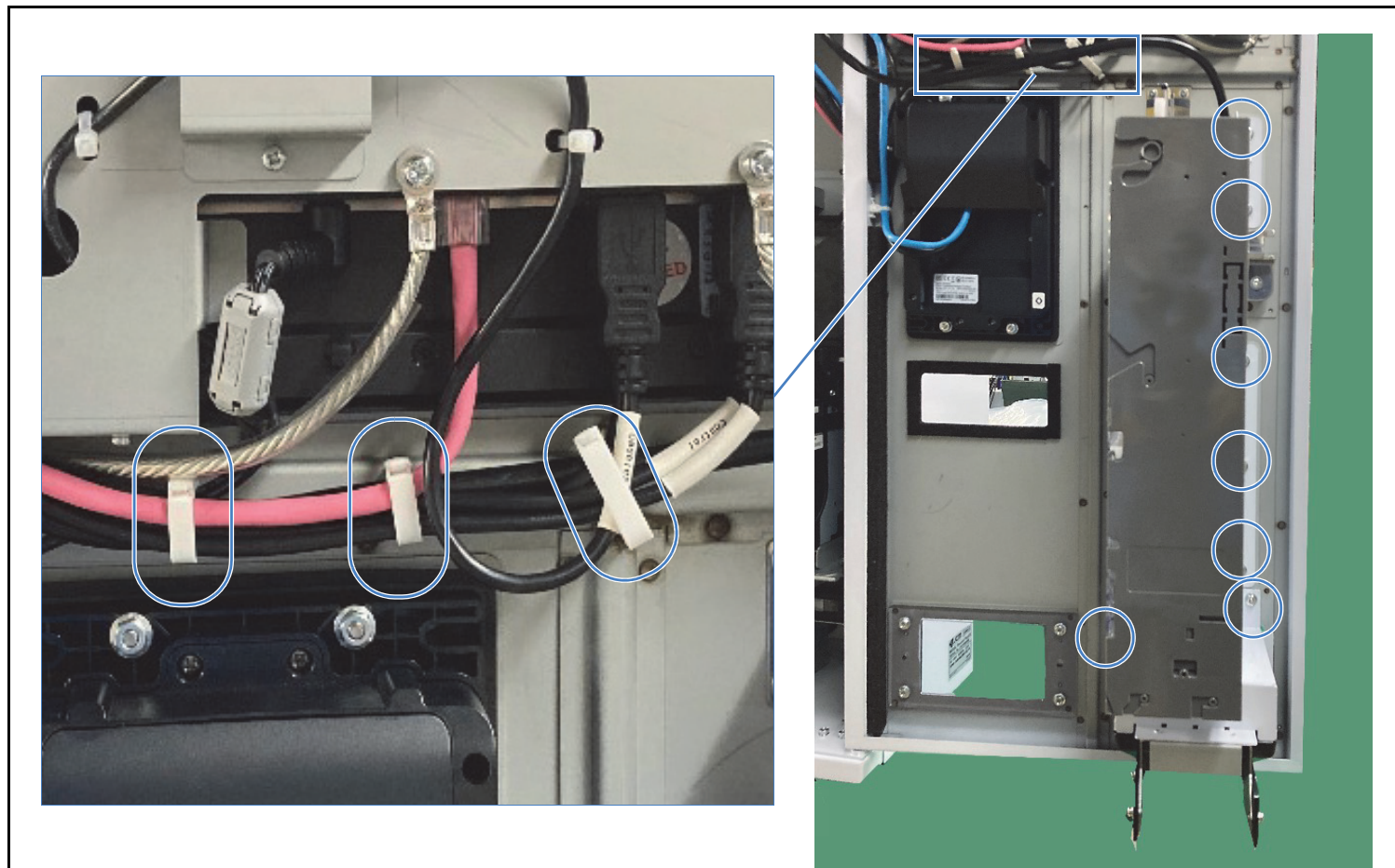


30 フレームの M4 ネジ 3ヶ所に、硬貨ユニットの取り付け穴を引っ掛けます。

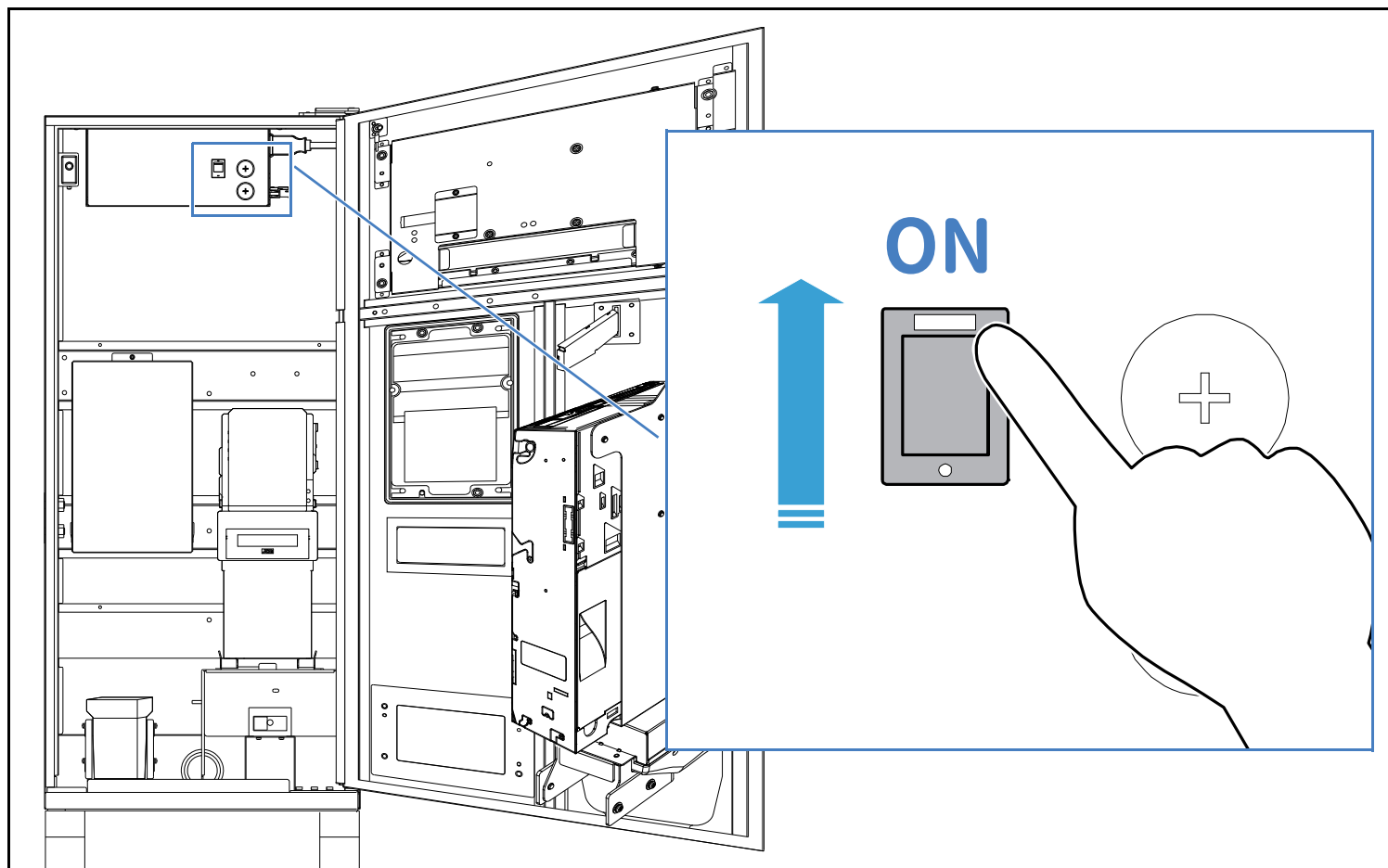
31 M4 ネジ 3ヶ所を締め付けます。



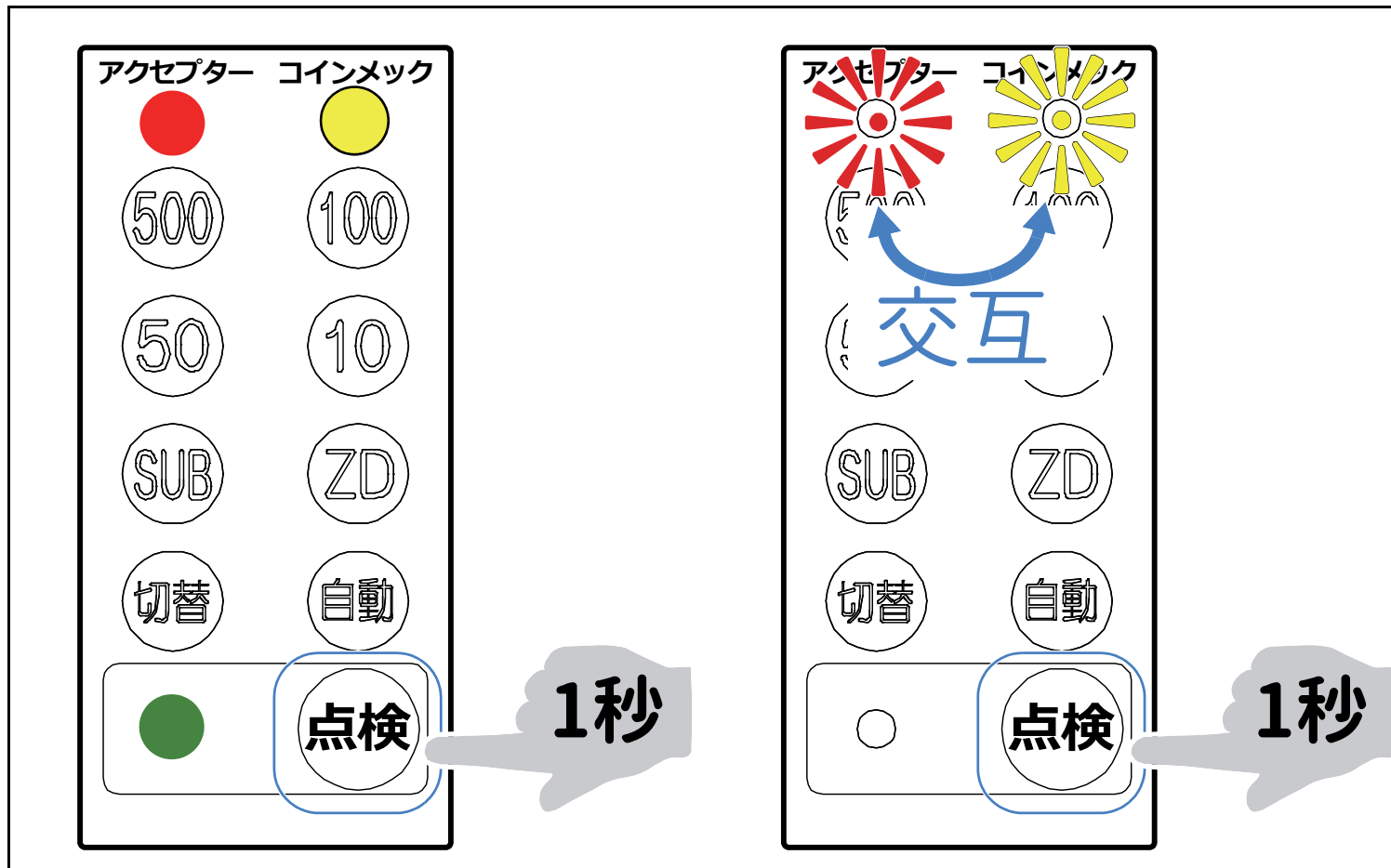
32 ダボ 2 箇所に合わせて硬貨ユニットを取り付けます。



33 手順 3 ～ 6 の逆の手順で、硬貨ユニットを取り付けます。

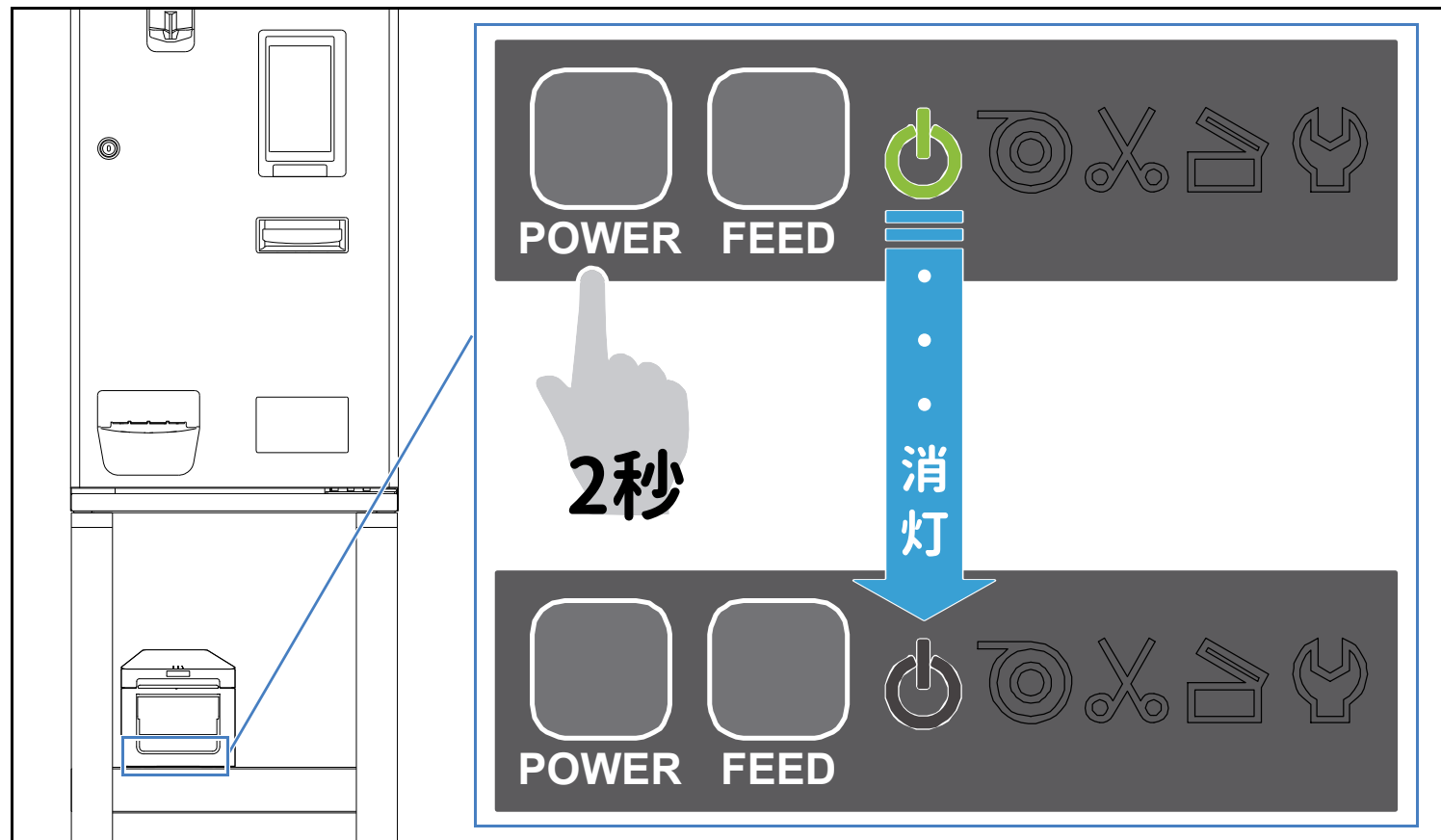


34 電源を入れます。

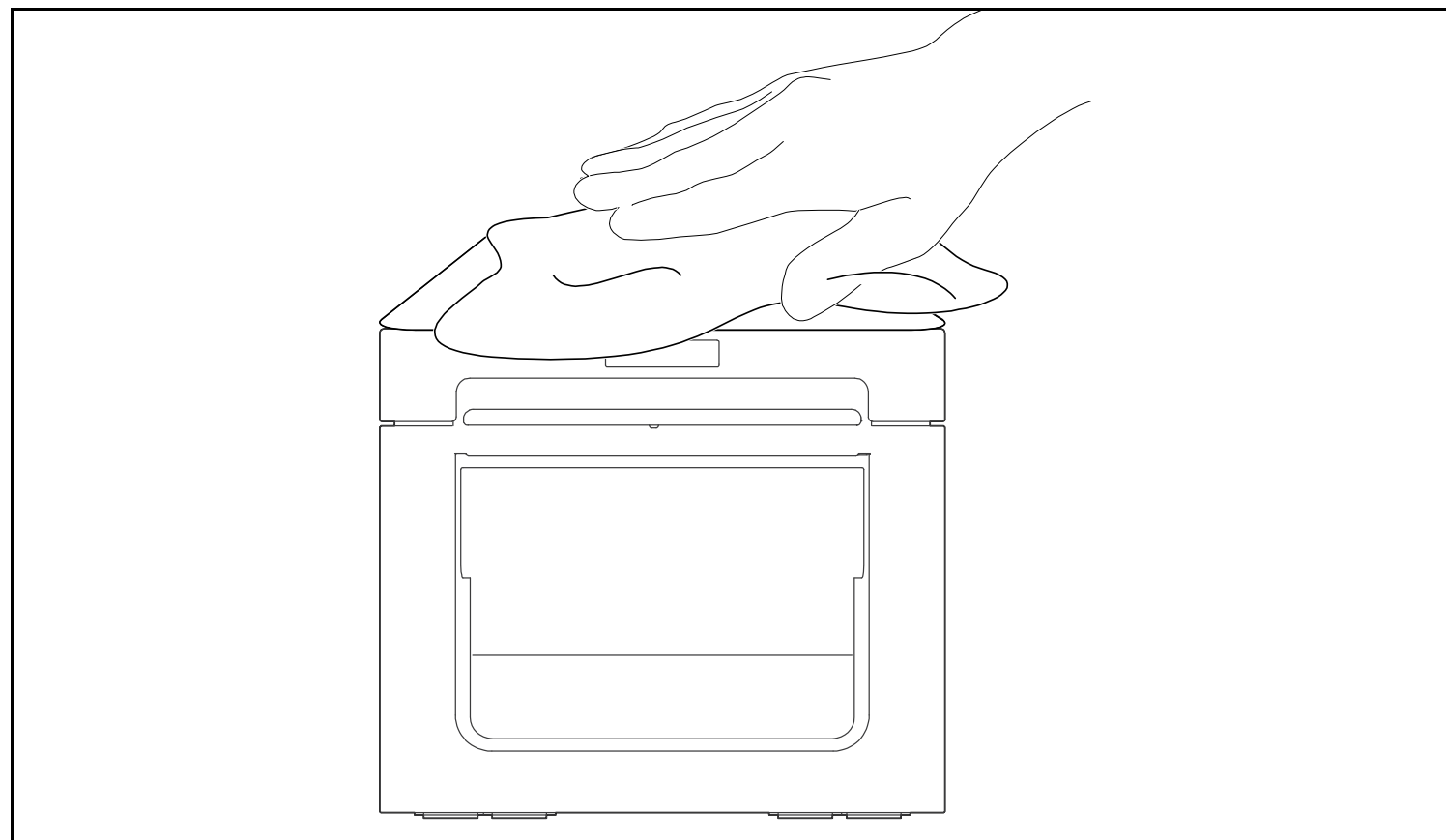


35 モニターランプの点検ランプ（緑）が点灯、またはアクセプターランプとコインメックランプが交互点灯している場合、点検スイッチを1秒間押して、点滅ランプを消灯します。

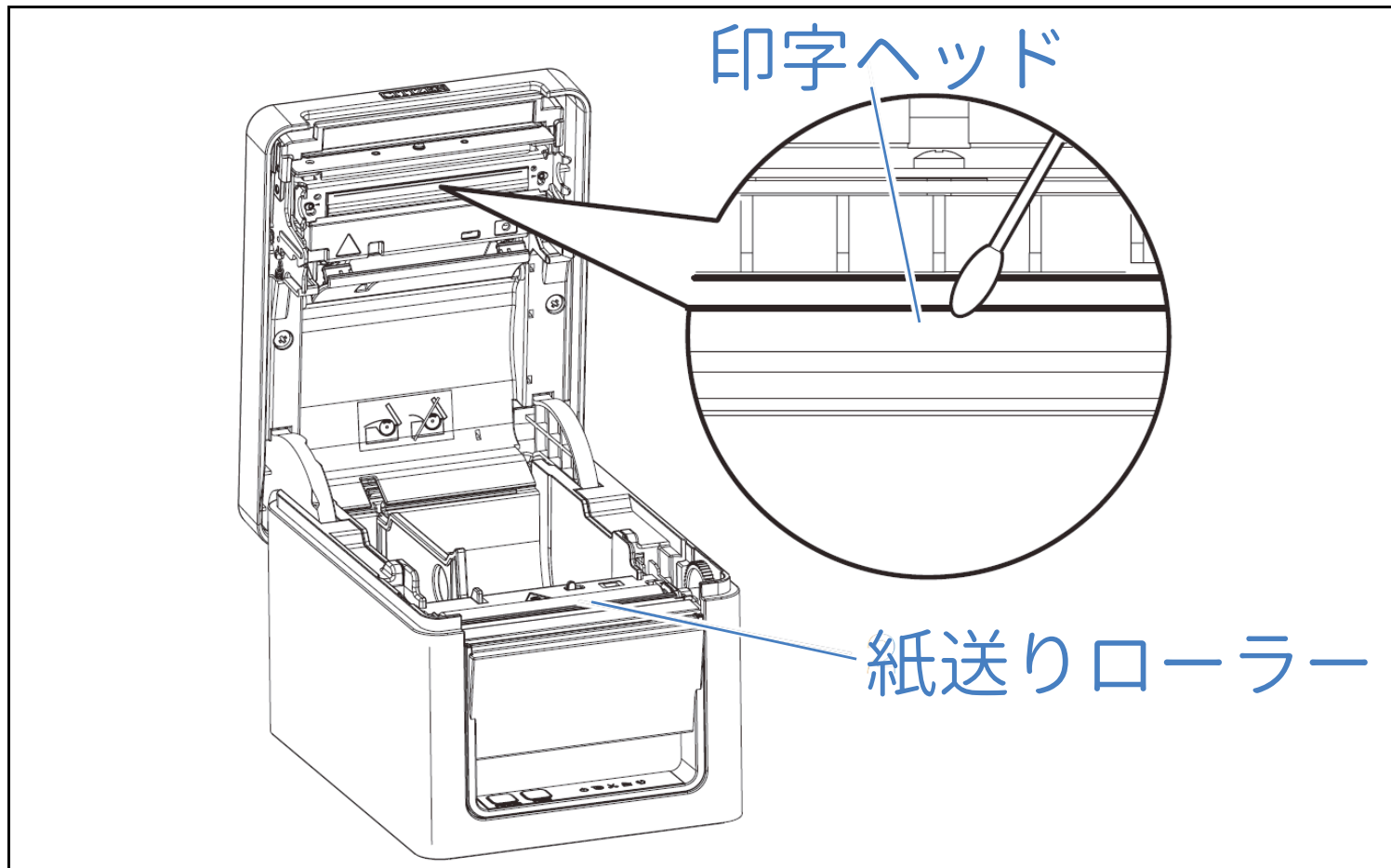
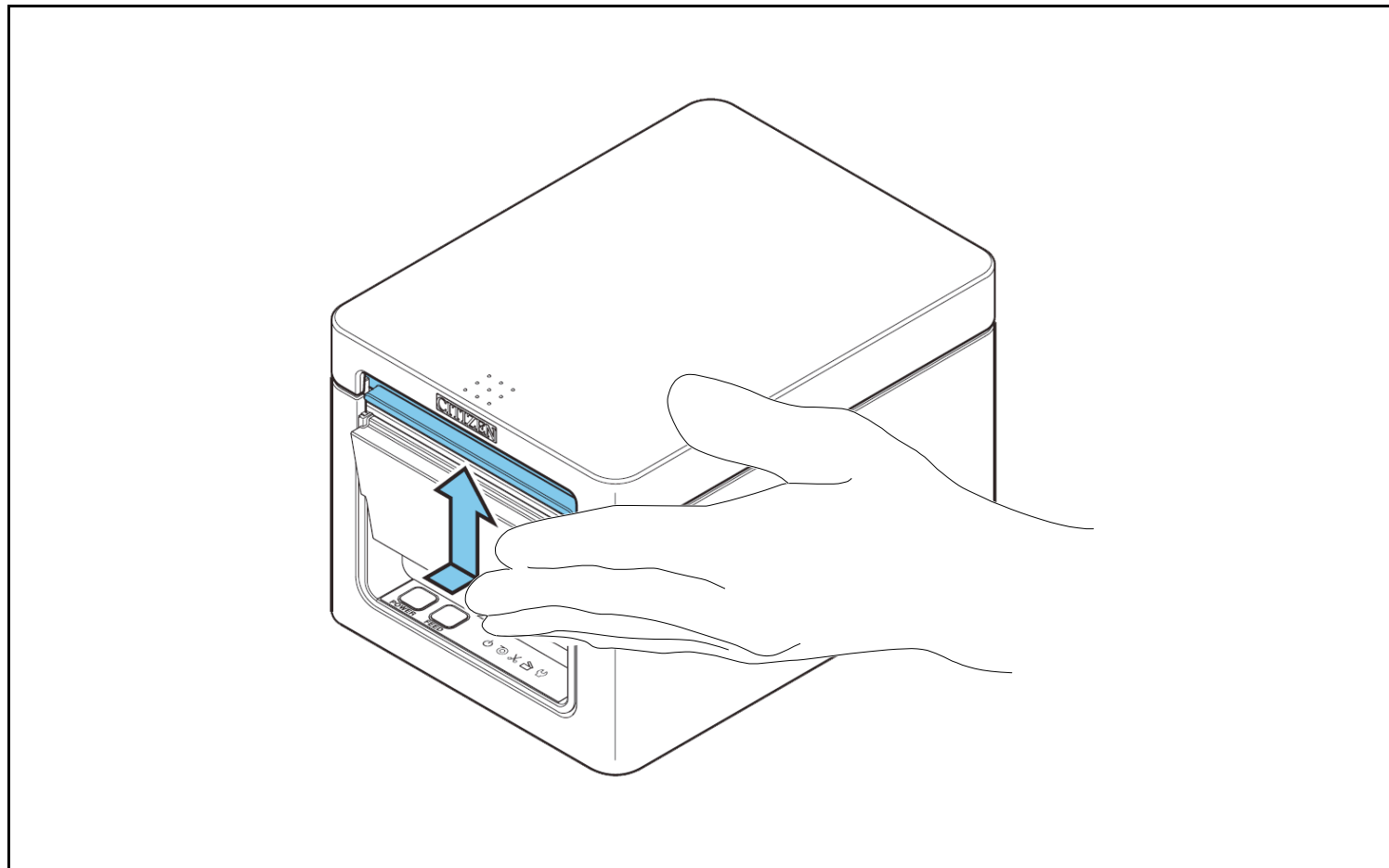
レシートプリンターの清掃



1 レシートプリンターの“POWER”キーを2秒以上押し、電源を切ります。



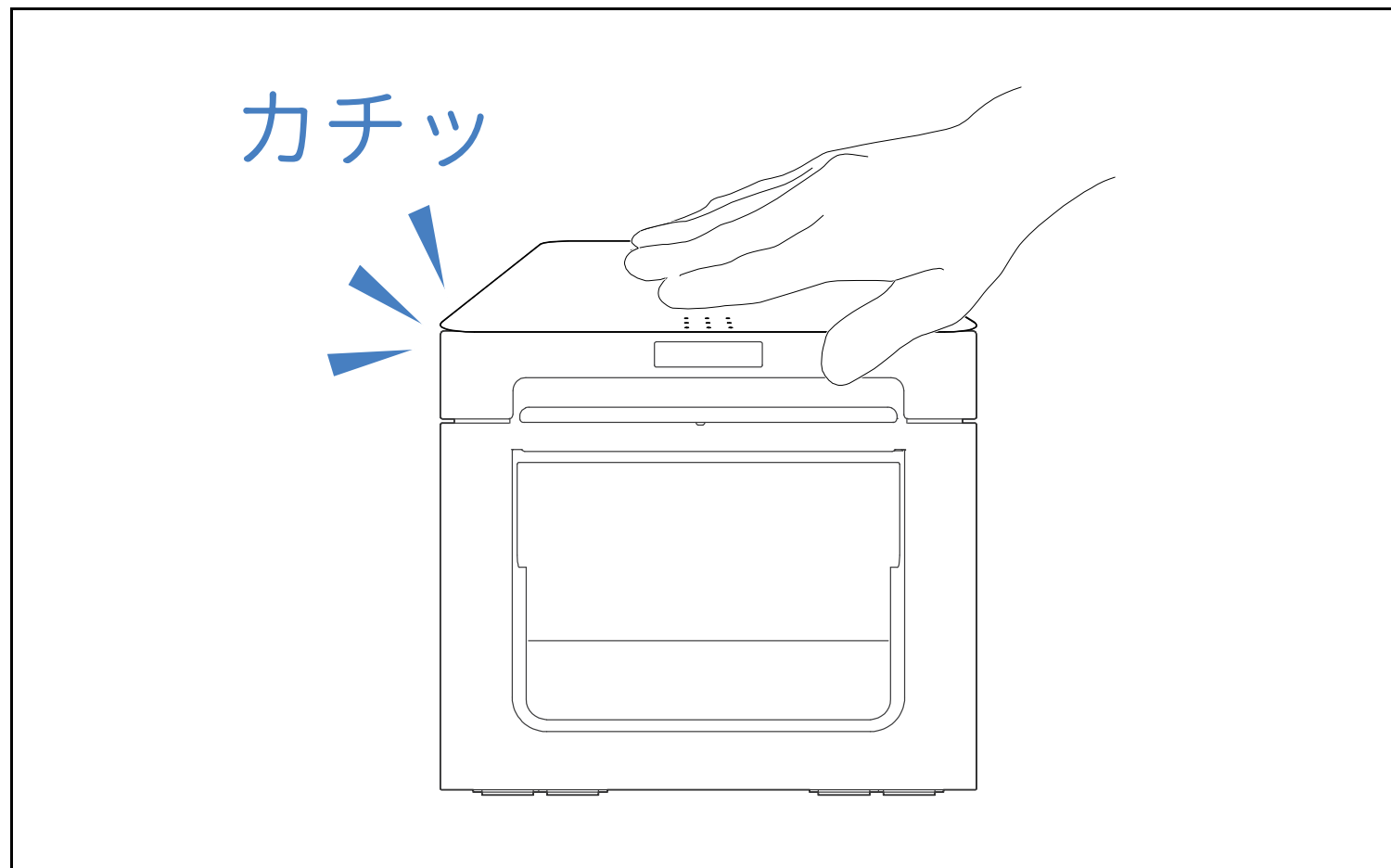
2 本体の表面を乾いた柔らかい布で拭きます。



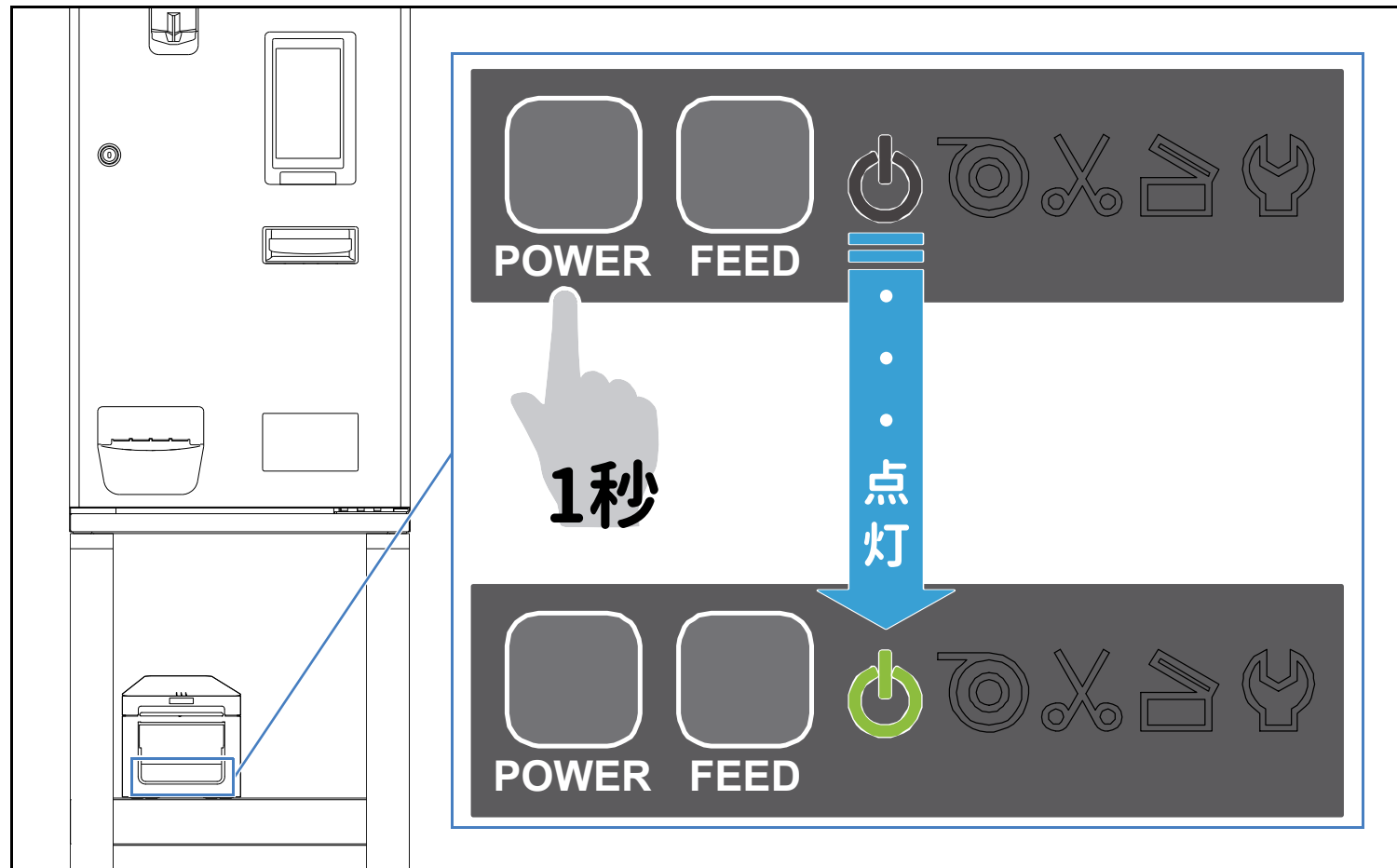
3 レシートプリンターのペーパーカバーを開きます。

4 印字ヘッドの温度が下がるまで数分待ちます。

5 エチルアルコールを含ませた綿棒で、印字ヘッドや紙送りローラー表面に付着したゴミなどの汚れを拭き取ります。

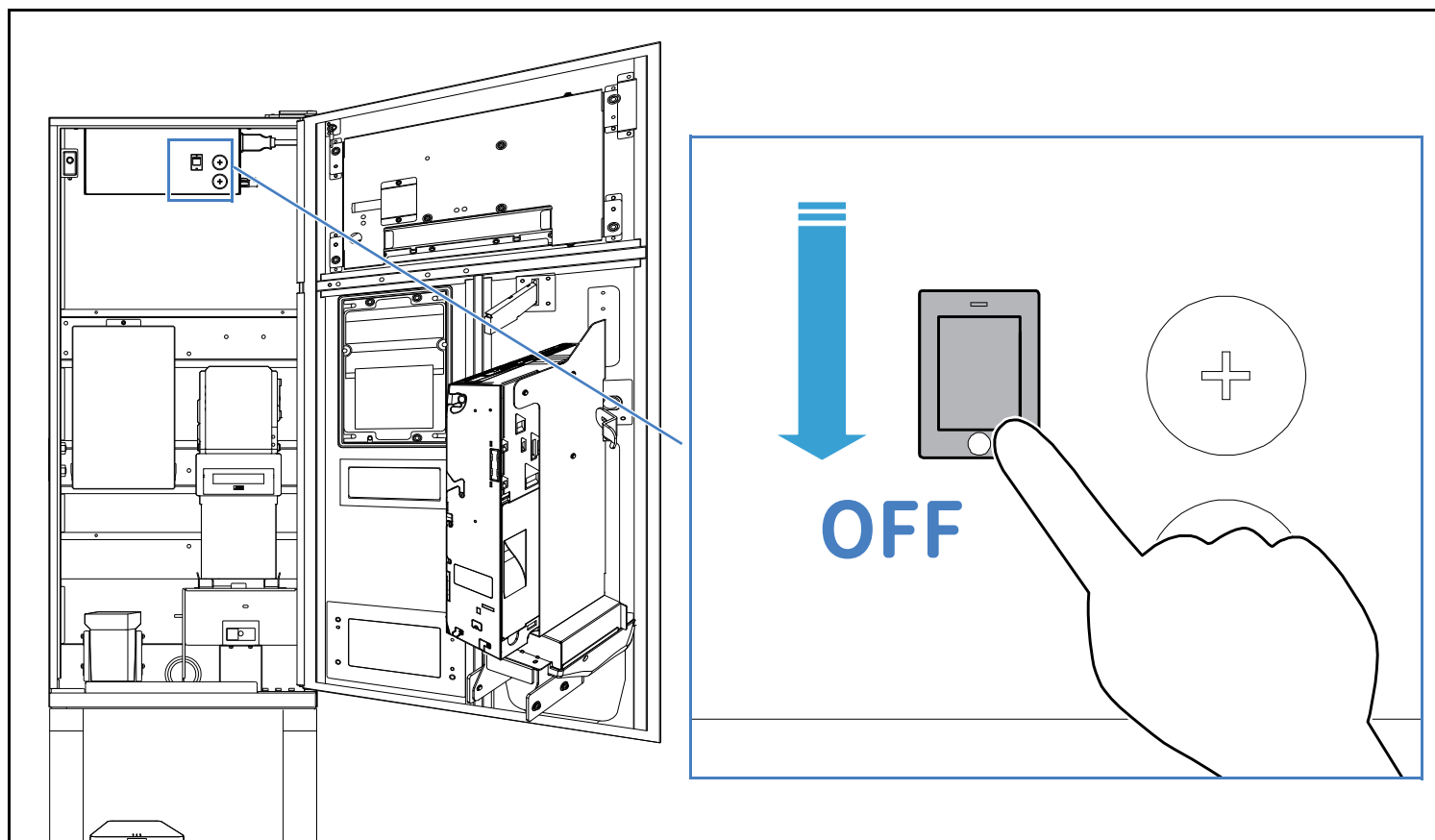


6 レシートプリンターのペーパーカバーを閉じます。



7 レシートプリンターの“POWER”キーを1秒以上押し、電源を入れます。

紙幣ユニットの清掃



1 扉を開きます。

2 電源を切ります。

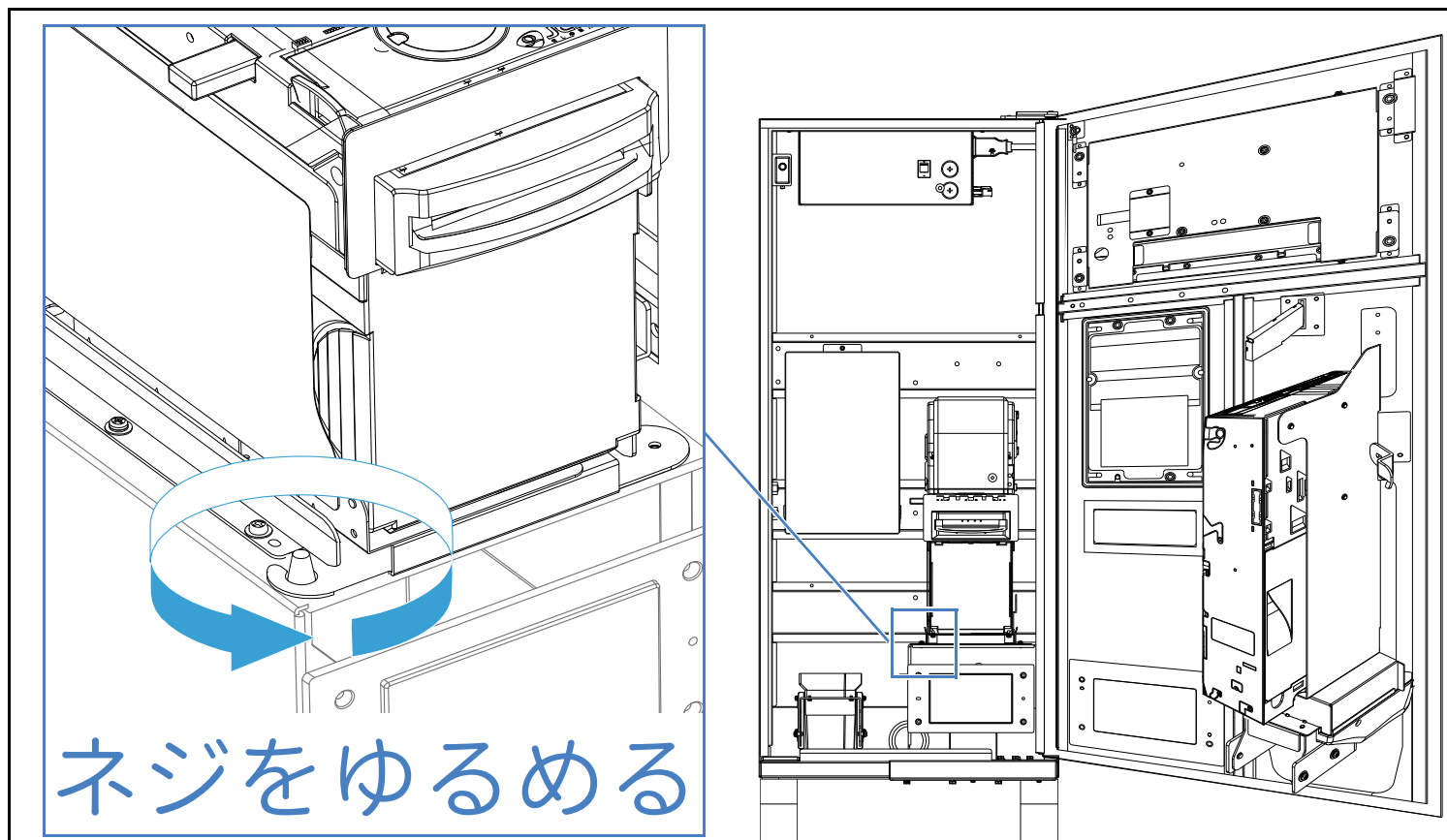


注意

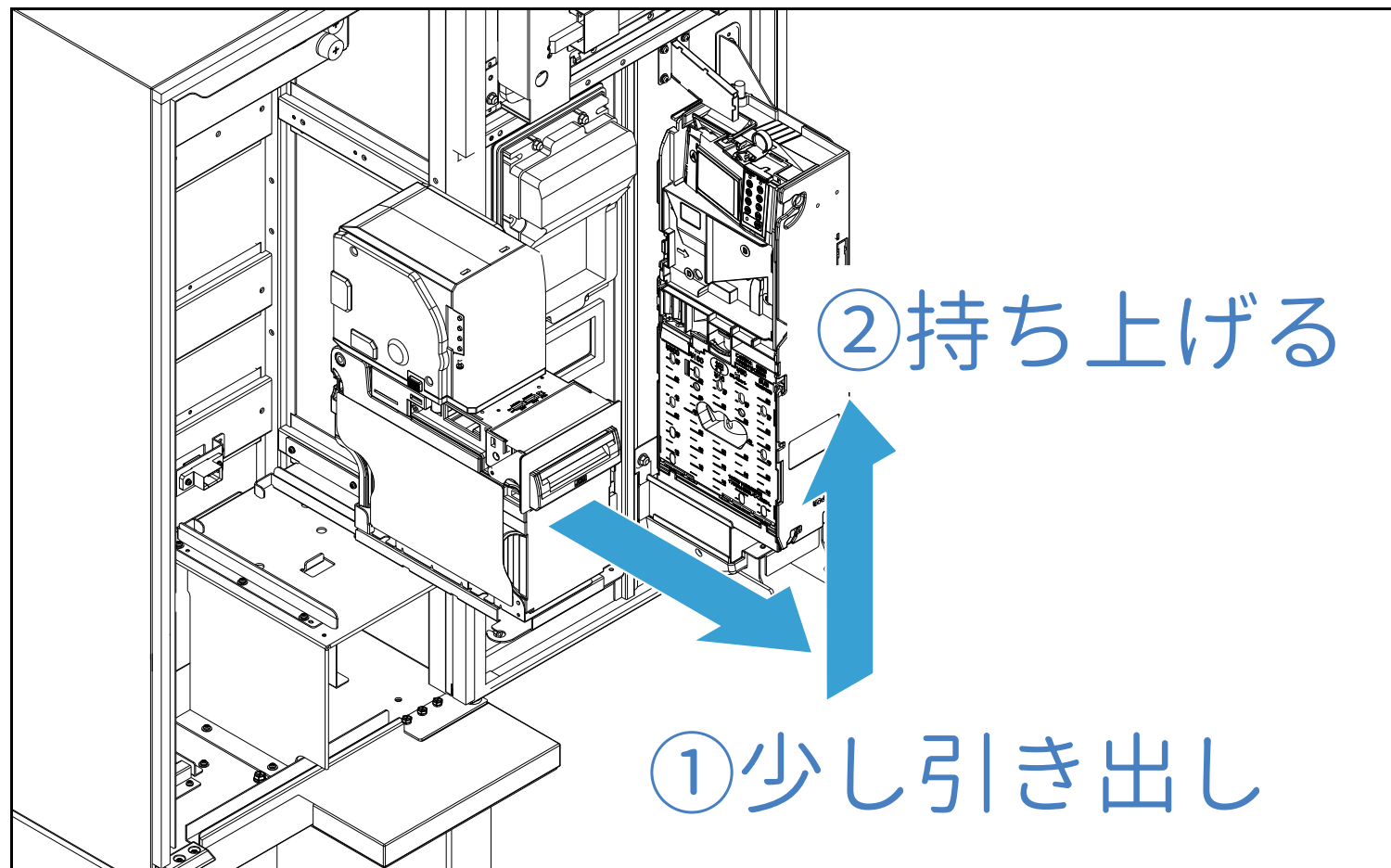
必ず電源が切断されていることを確認してから、清掃してください。電源を切断せずに清掃すると、誤作動や故障の原因となります。

3 化粧ネジをゆるめます。

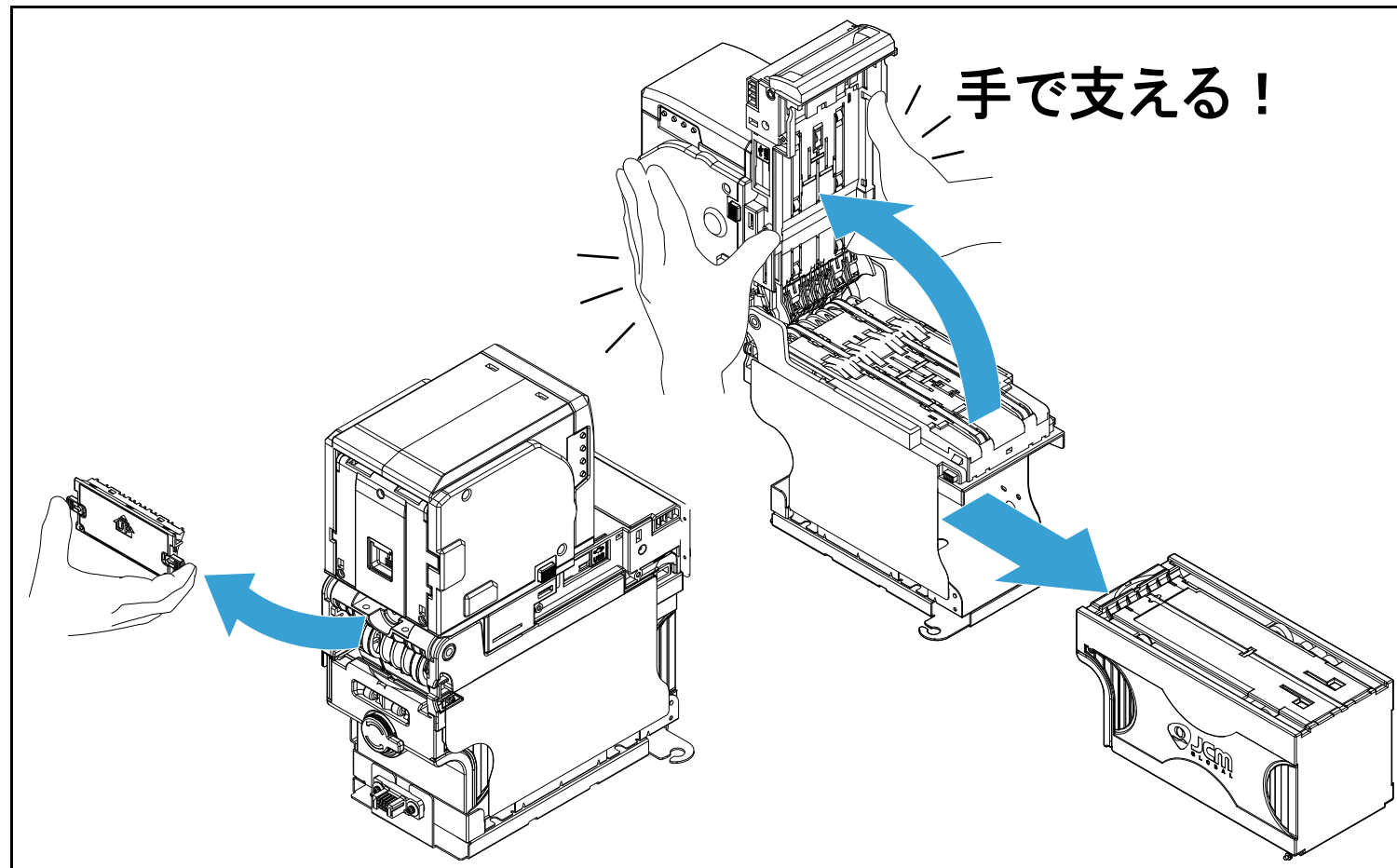
抜け防止があるため、化粧ネジを取り外すことはできません。



ネジをゆるめる



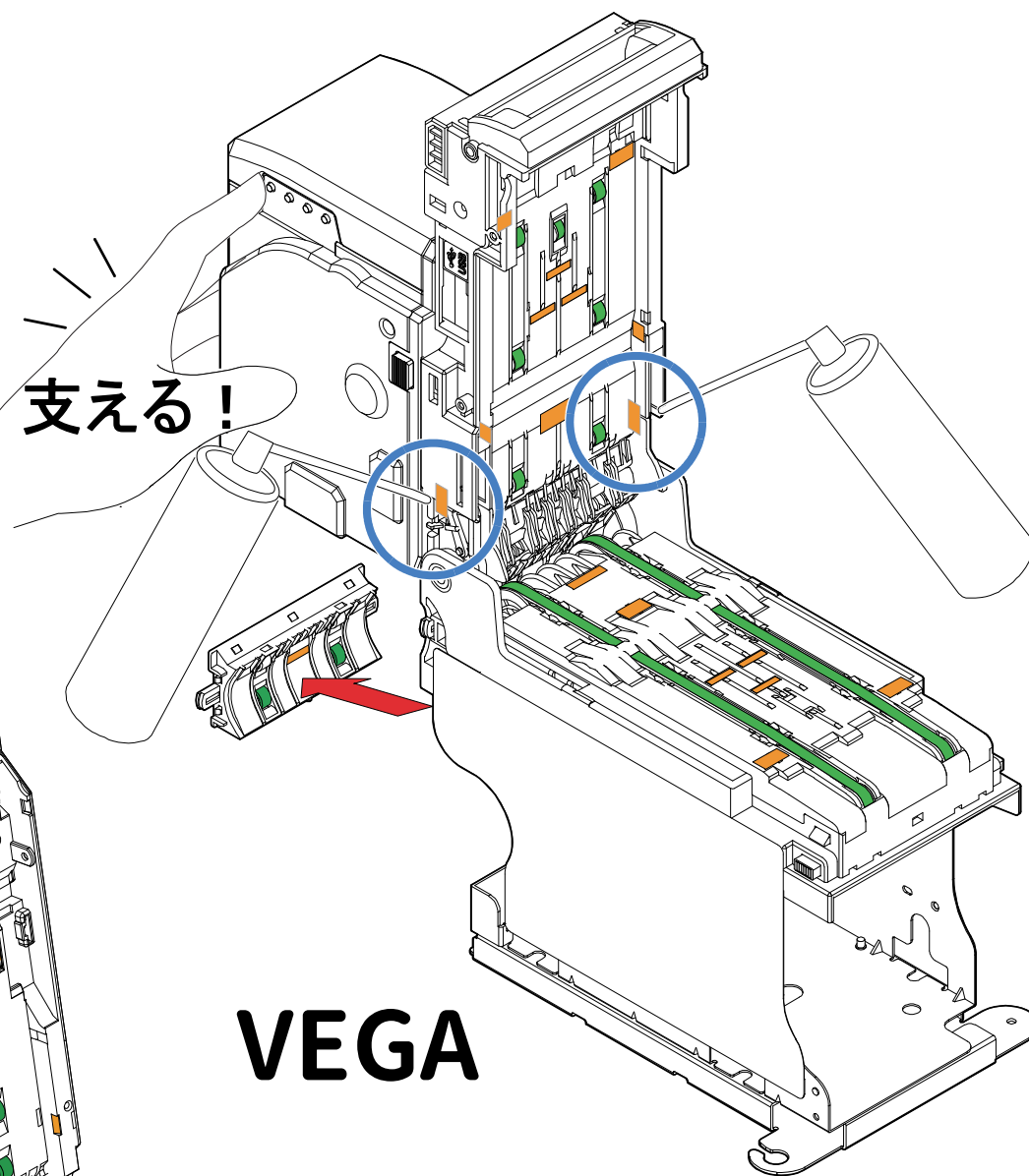
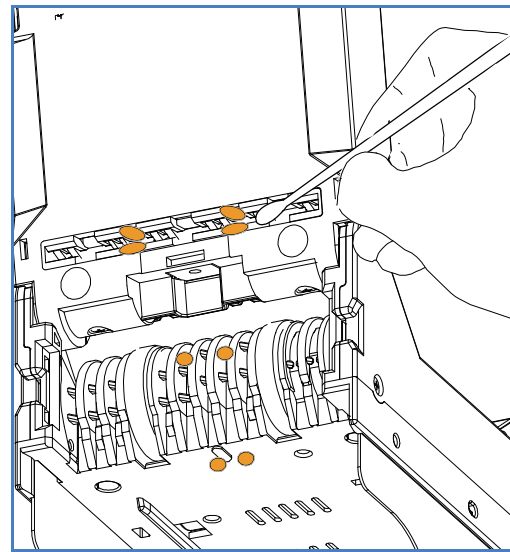
4 紙幣ユニットを手前に少し引き出してから、持ち上げて取り外します。



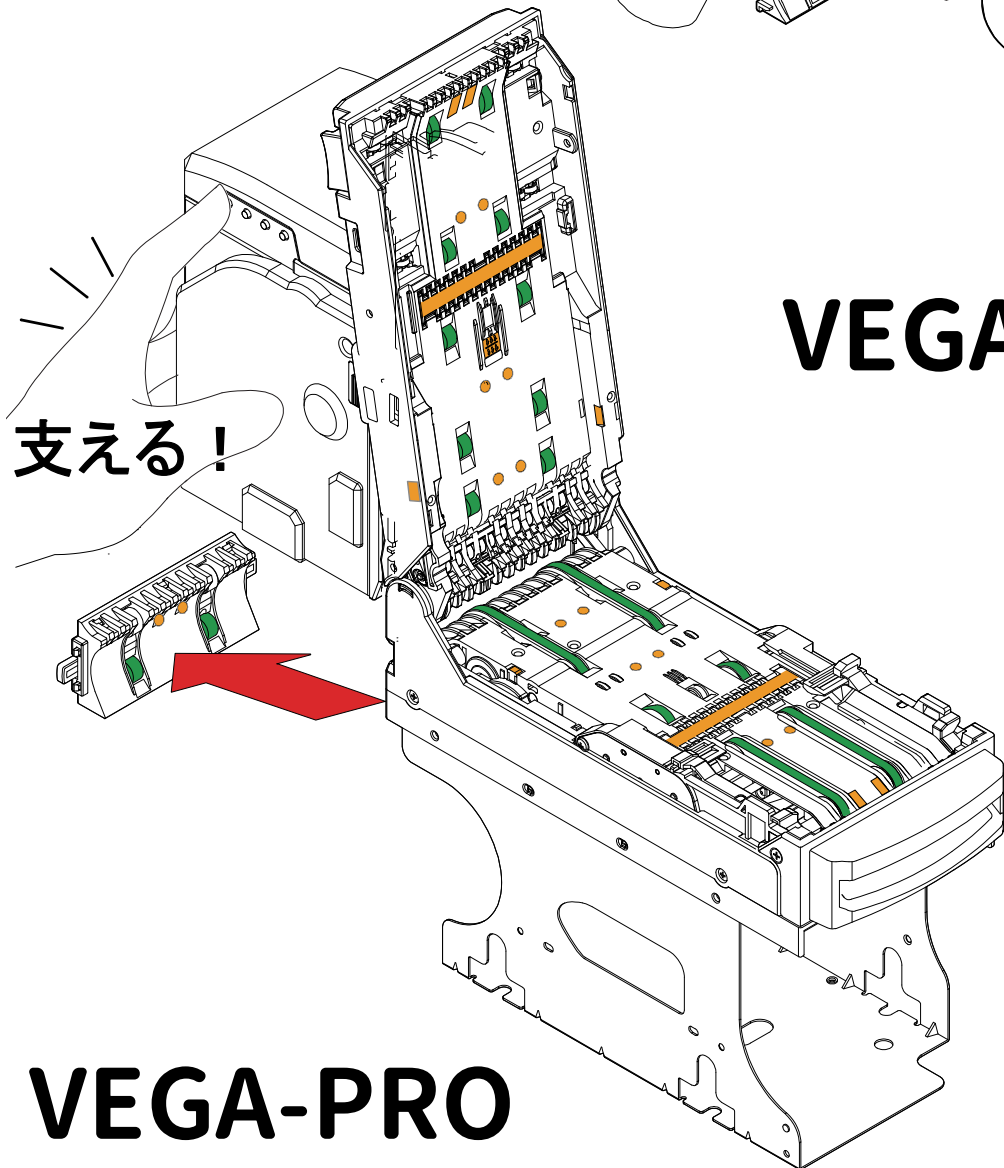
5 背面にあるカバーを外します。

6 紙幣 BOX を引き出します。

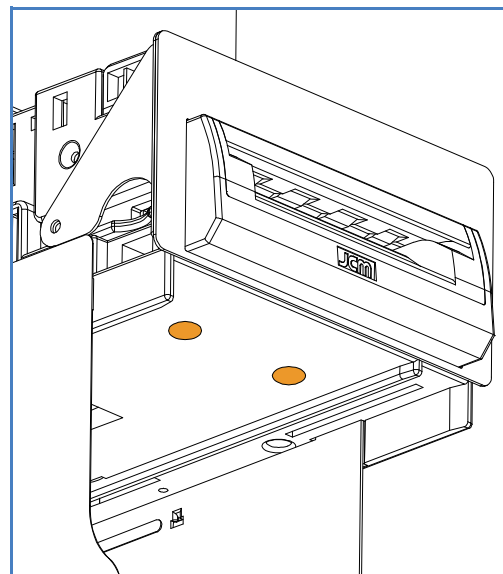
7 開閉ボタンを押し Upper 部を開きます。



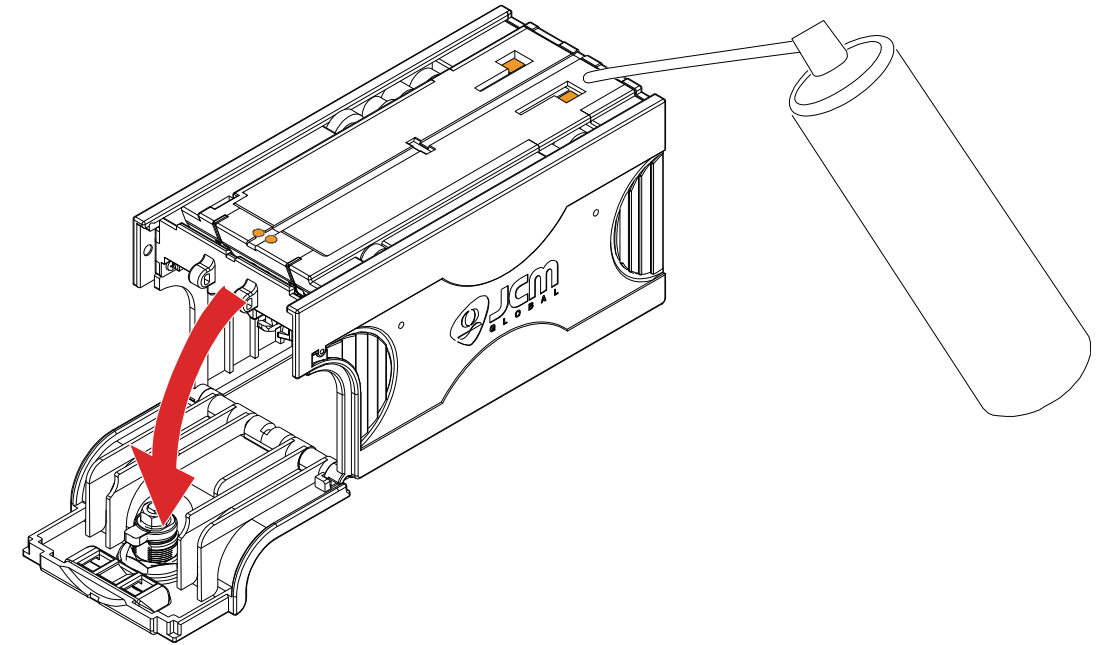
VEGA



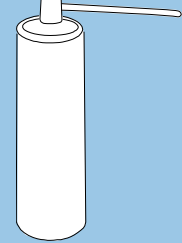
VEGA-PRO



■ センサー ■ ローラー




8 各センサーを乾いた柔らかい布または綿棒で清掃します。

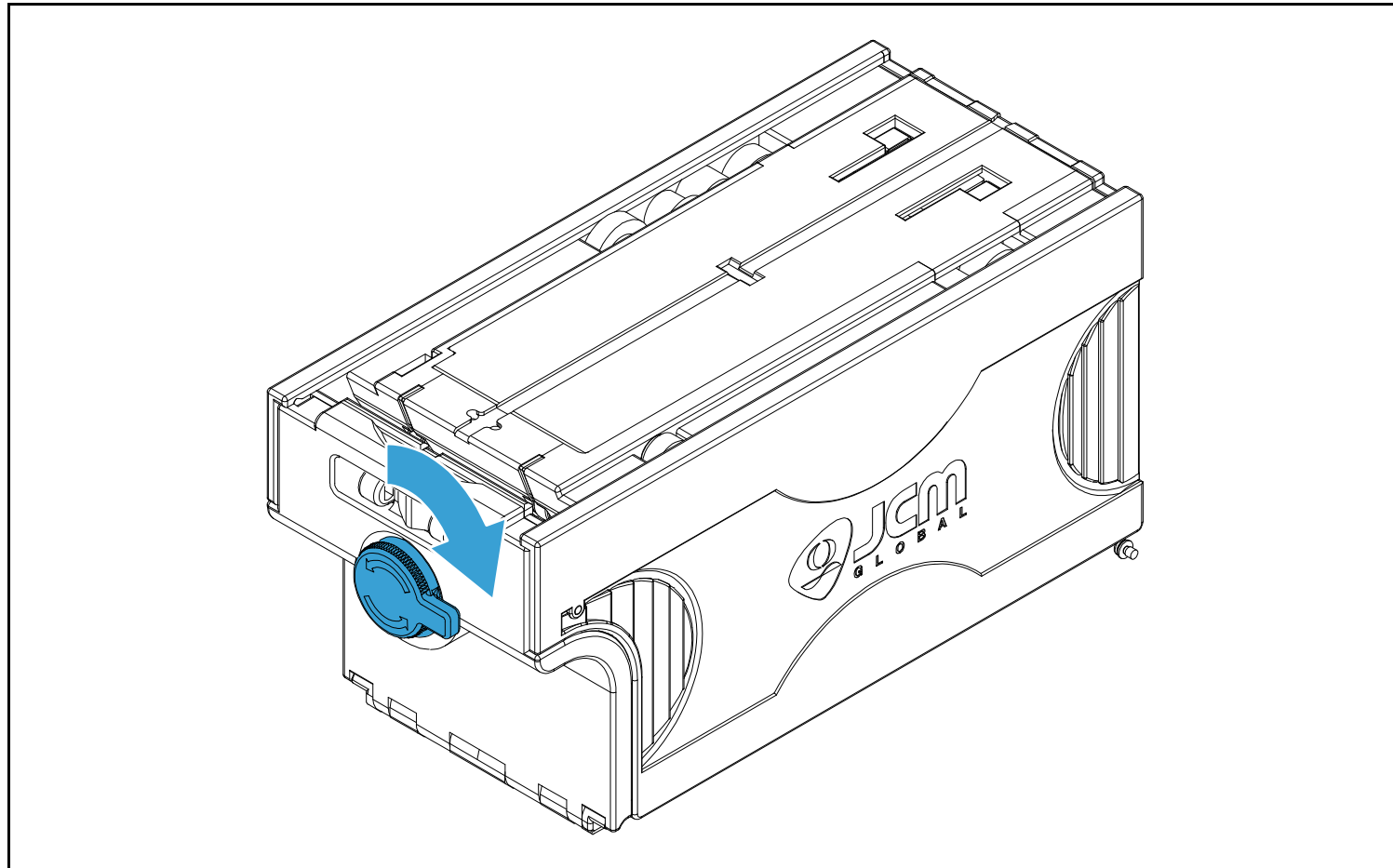


○ は不燃性エアスプレーでホコリやゴミを吹きとばしてください。

9 各ローラーを乾いた柔らかい布で清掃します。

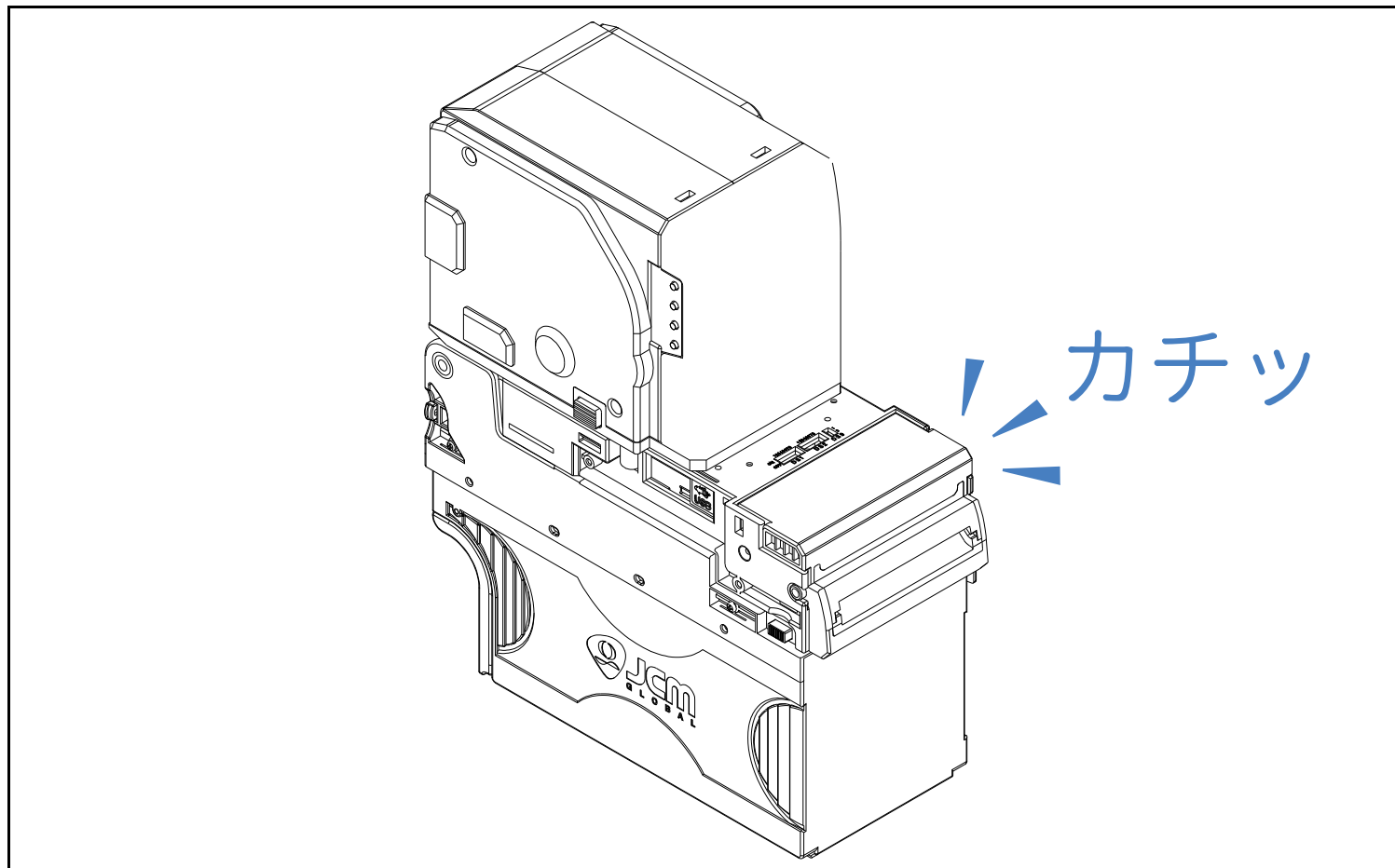


汚れがひどい場合は、水を含ませかたく絞った柔らかい布をご使用ください。

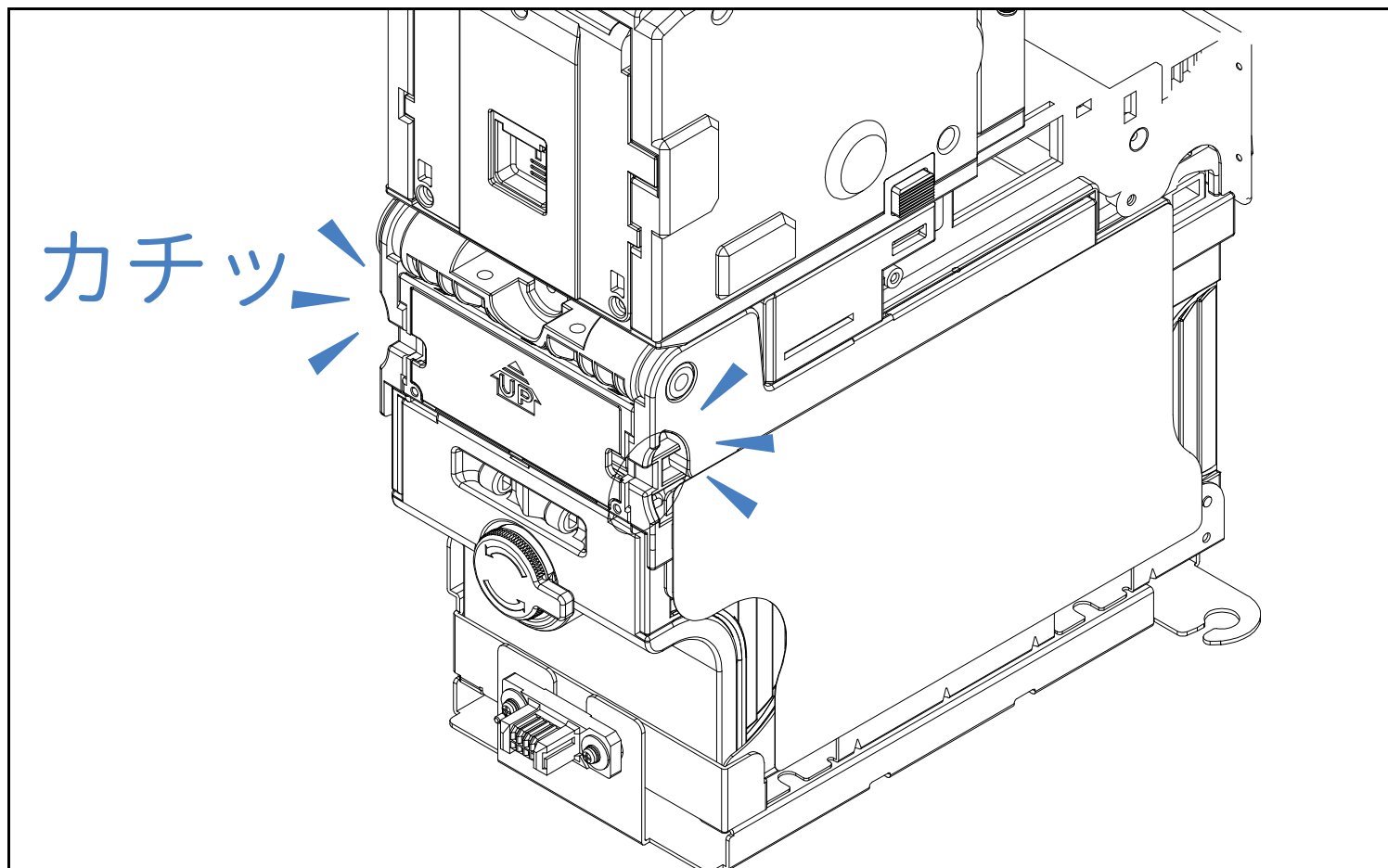


10 紙幣 BOX を閉じ、開閉つまみを時計方向に回転しロックします。

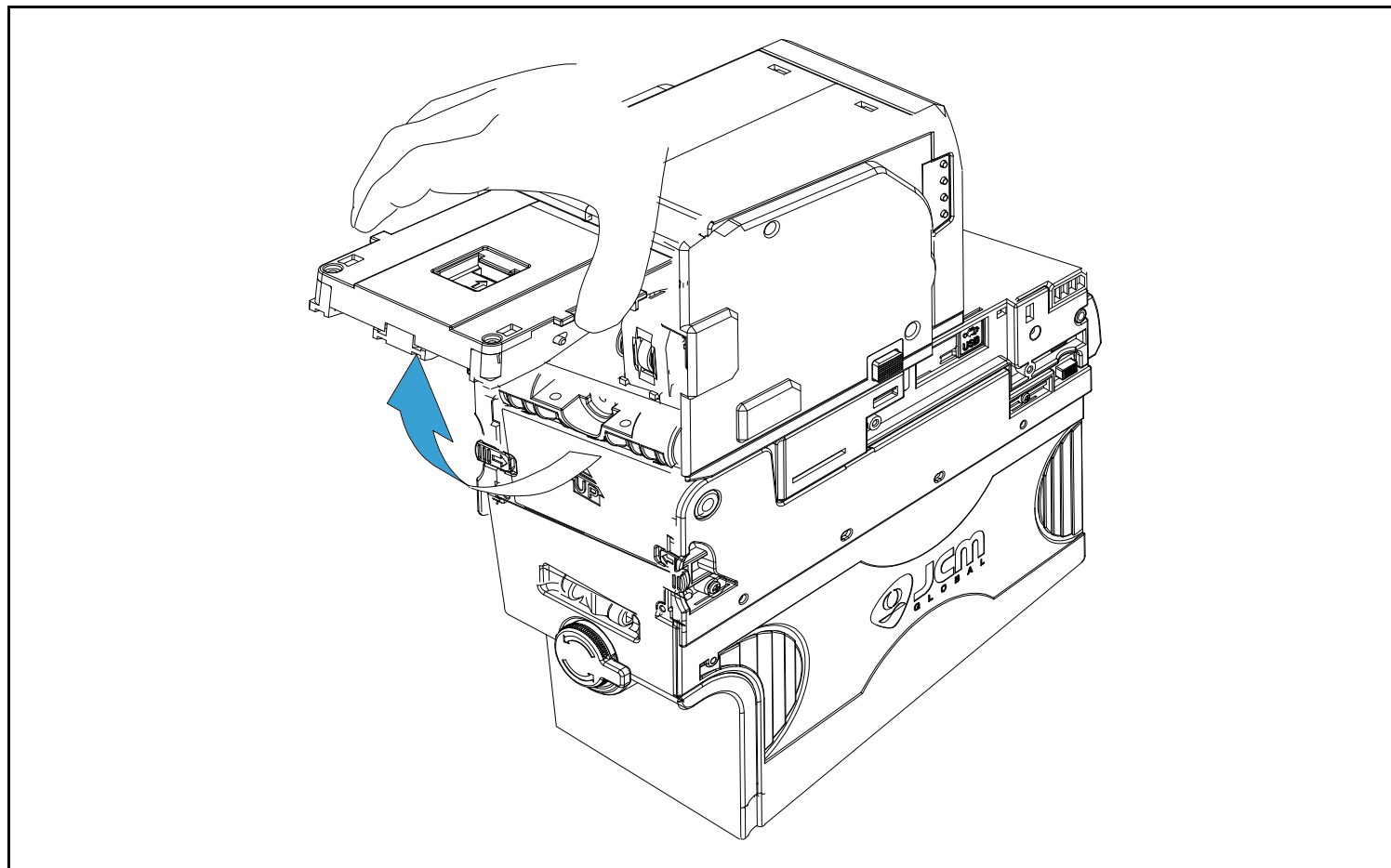
11 紙幣ユニットに紙幣 BOX を取り付けます。「カチッ」と音がするまで、紙幣 BOX を押し込んでください。



12 「カチッ」と音がするまで Upper 部を閉じます。



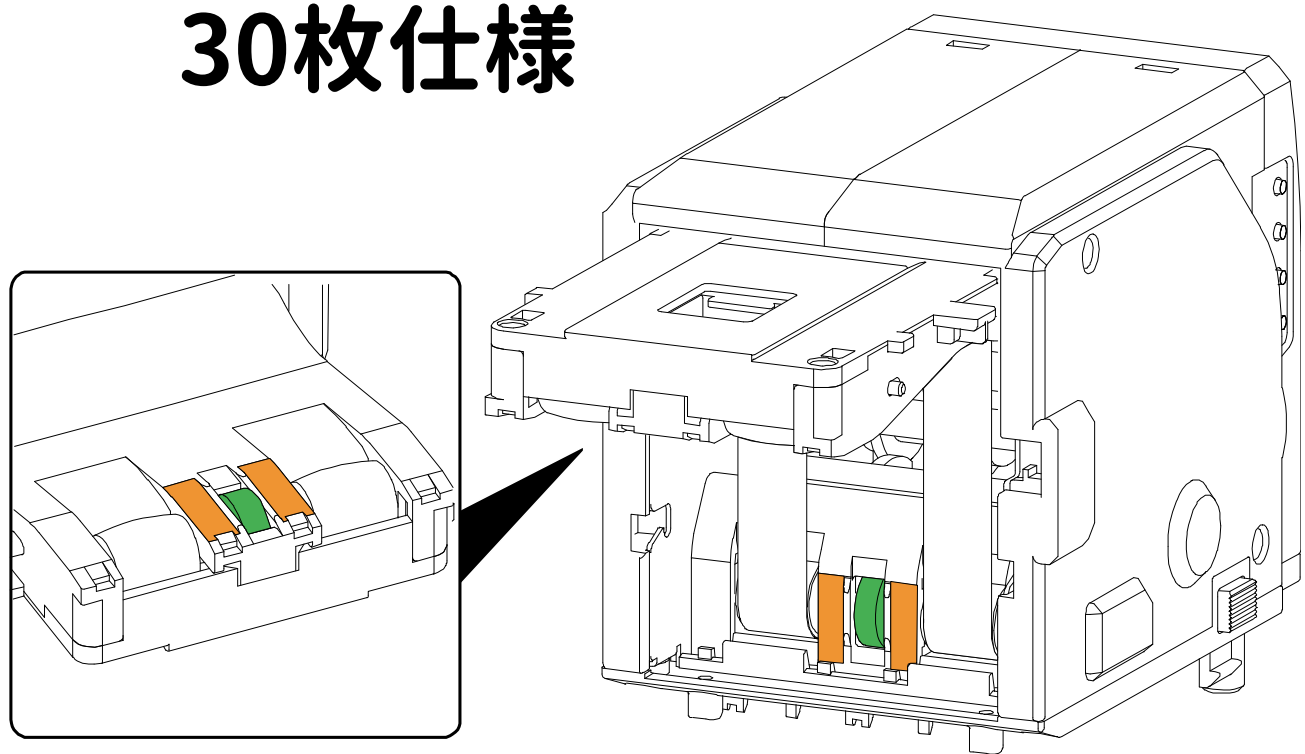
13 背面カバーを取り付けます。



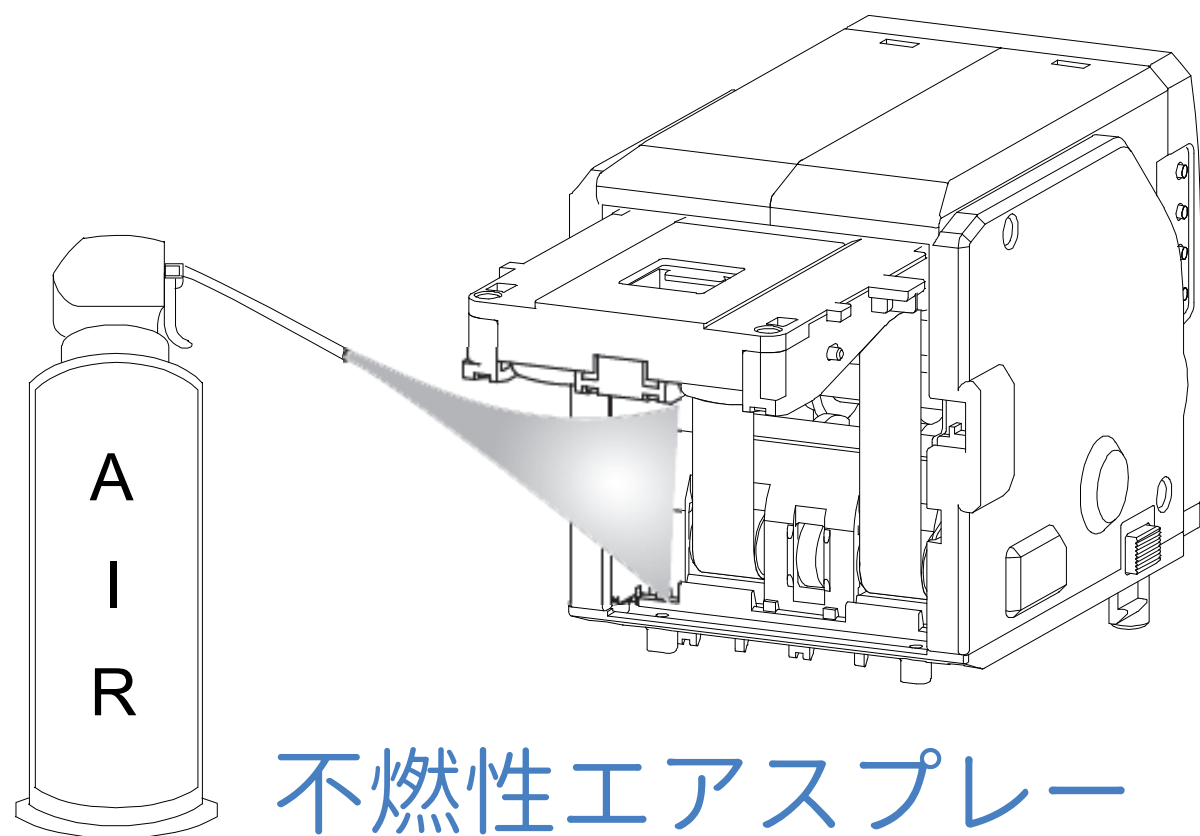
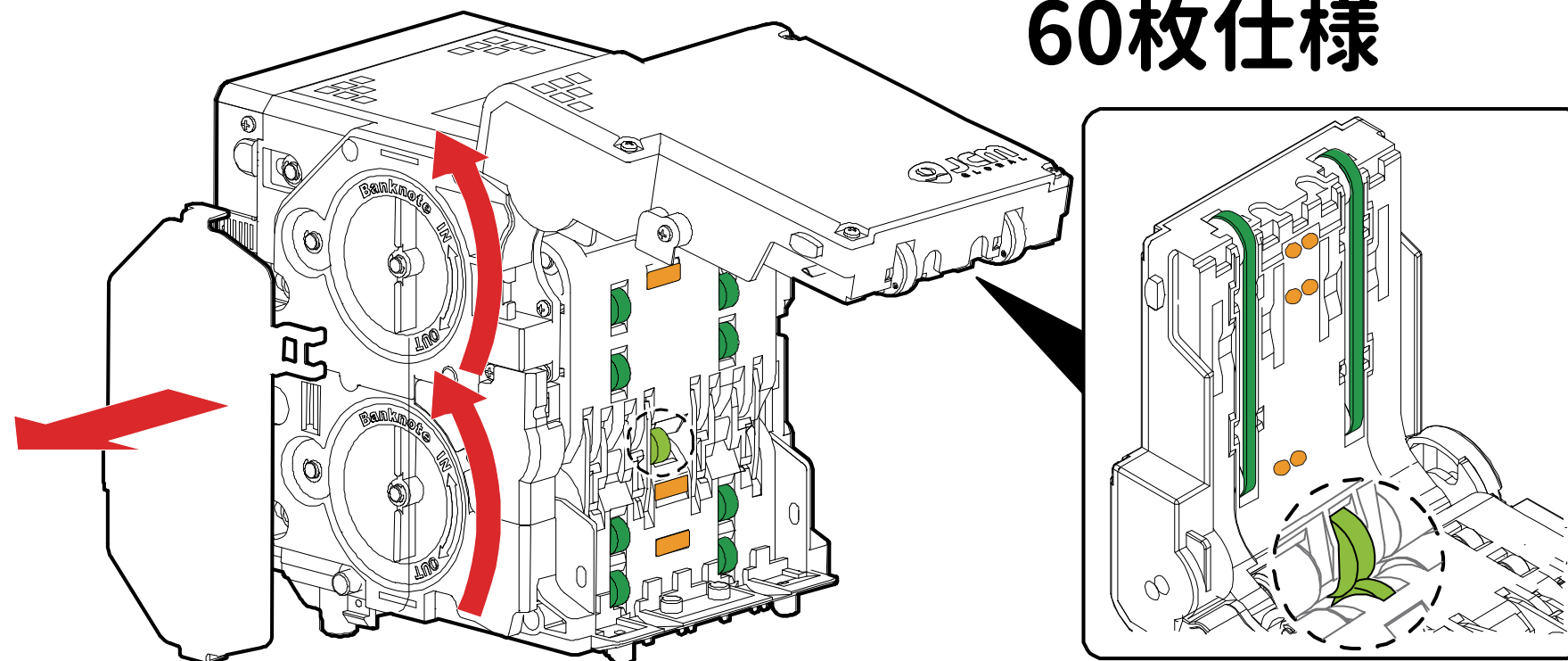
14 紙幣リサイクル部の背面カバーを開きます。

■■■■ センサー ■■■■ ロールー

30枚仕様



60枚仕様



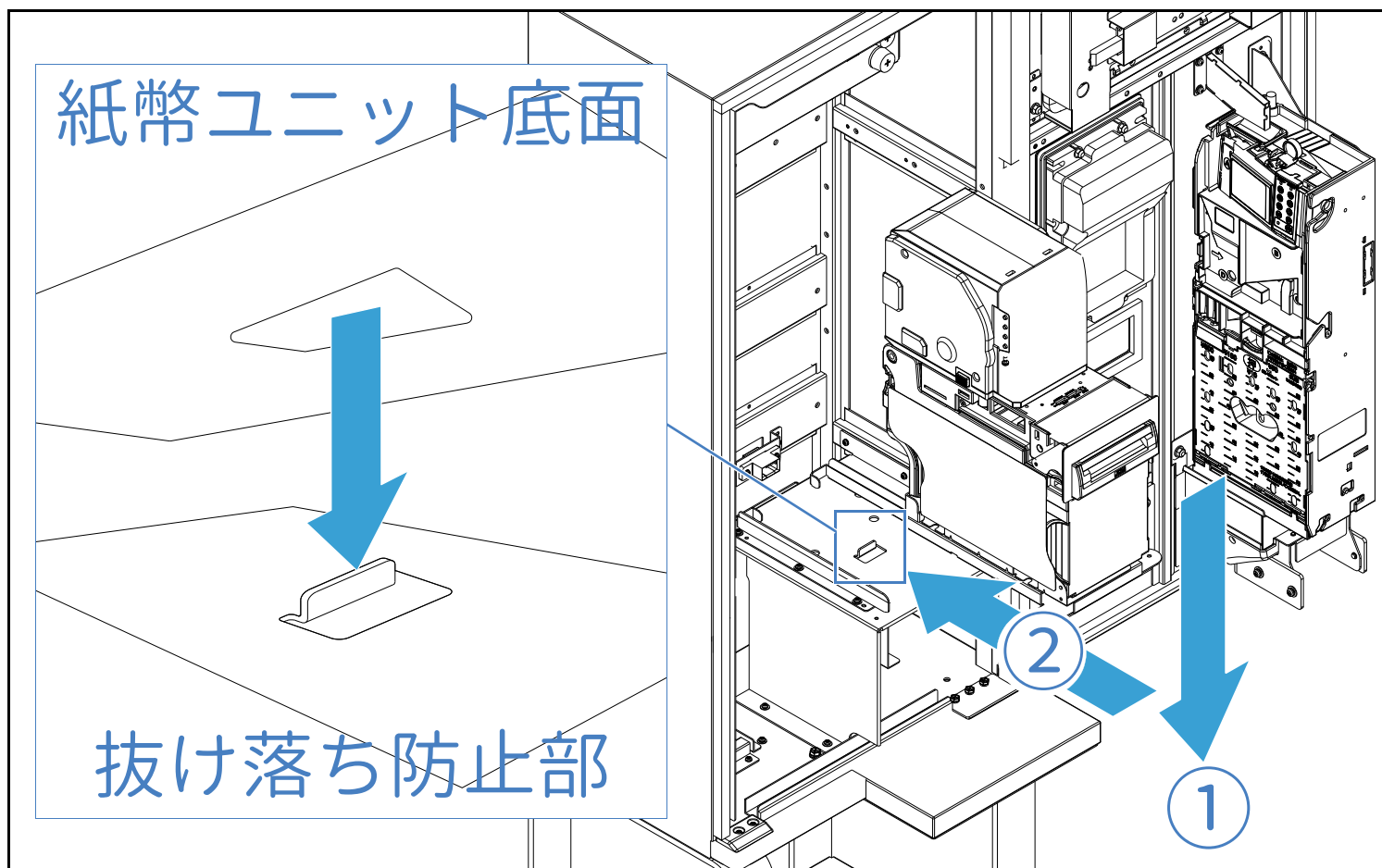
15 各センサーを乾いた柔らかい布で清掃します。

16 ロールーを乾いた柔らかい布で清掃します。



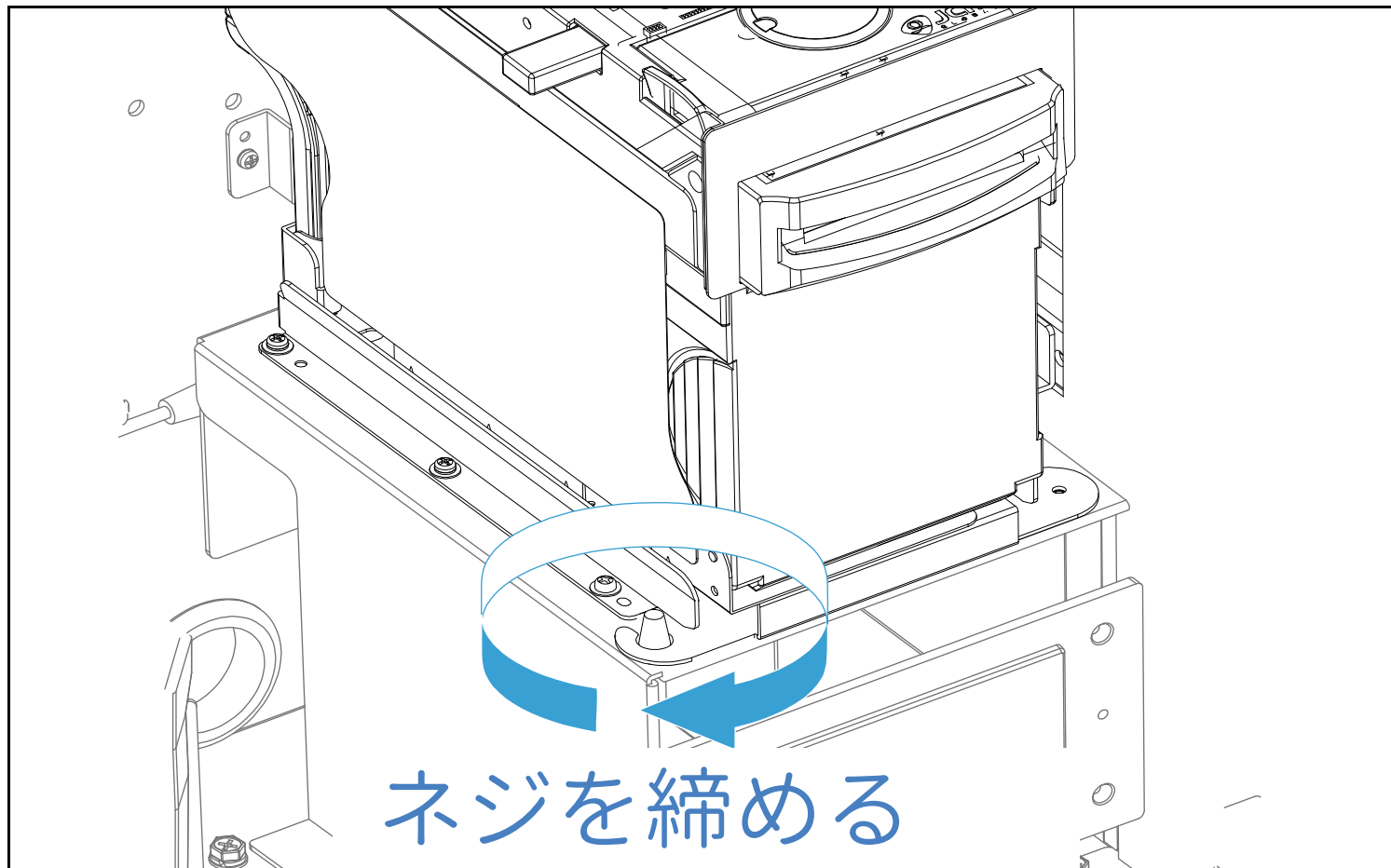
汚れがひどい場合は、水を含ませかたく絞った柔らかい布をご使用ください。

17 不燃性エアスプレーでホコリやゴミを吹きとばします。

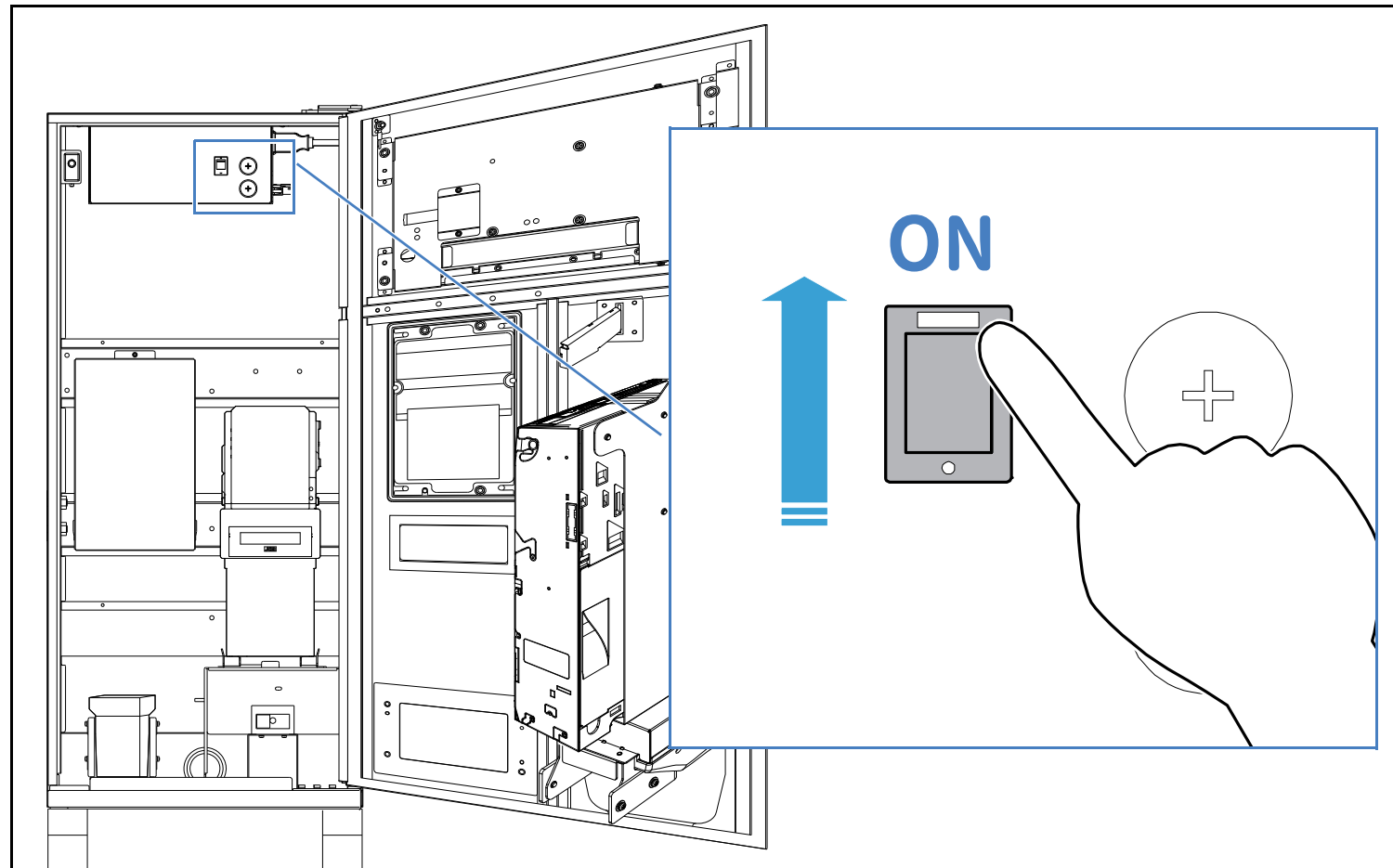


18 紙幣ユニット底面の穴に、抜け落ち防止部がはまるように置きます。

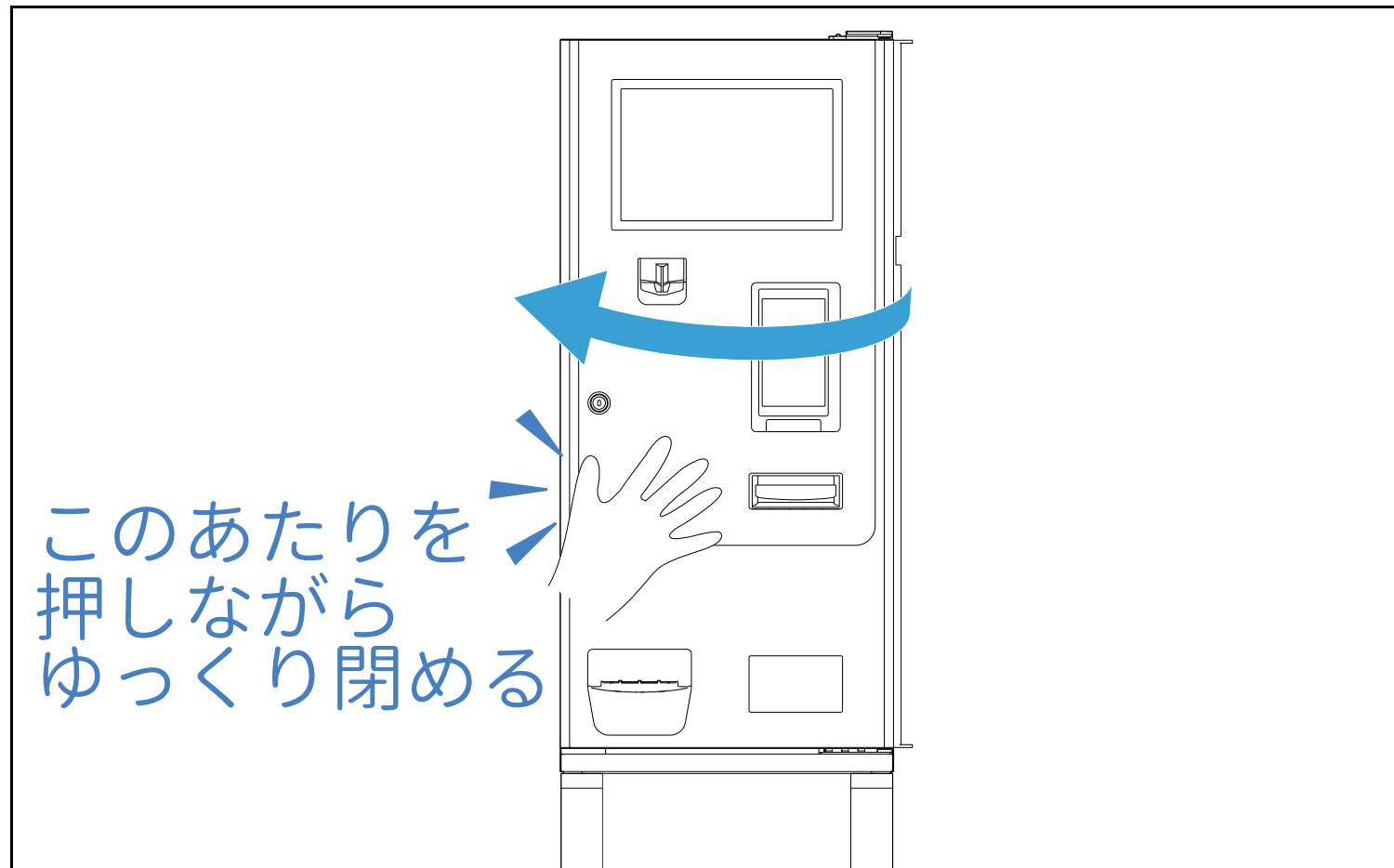
19 紙幣ユニットをゆっくりと奥へ押し込みます。



20 化粧ネジで固定します。

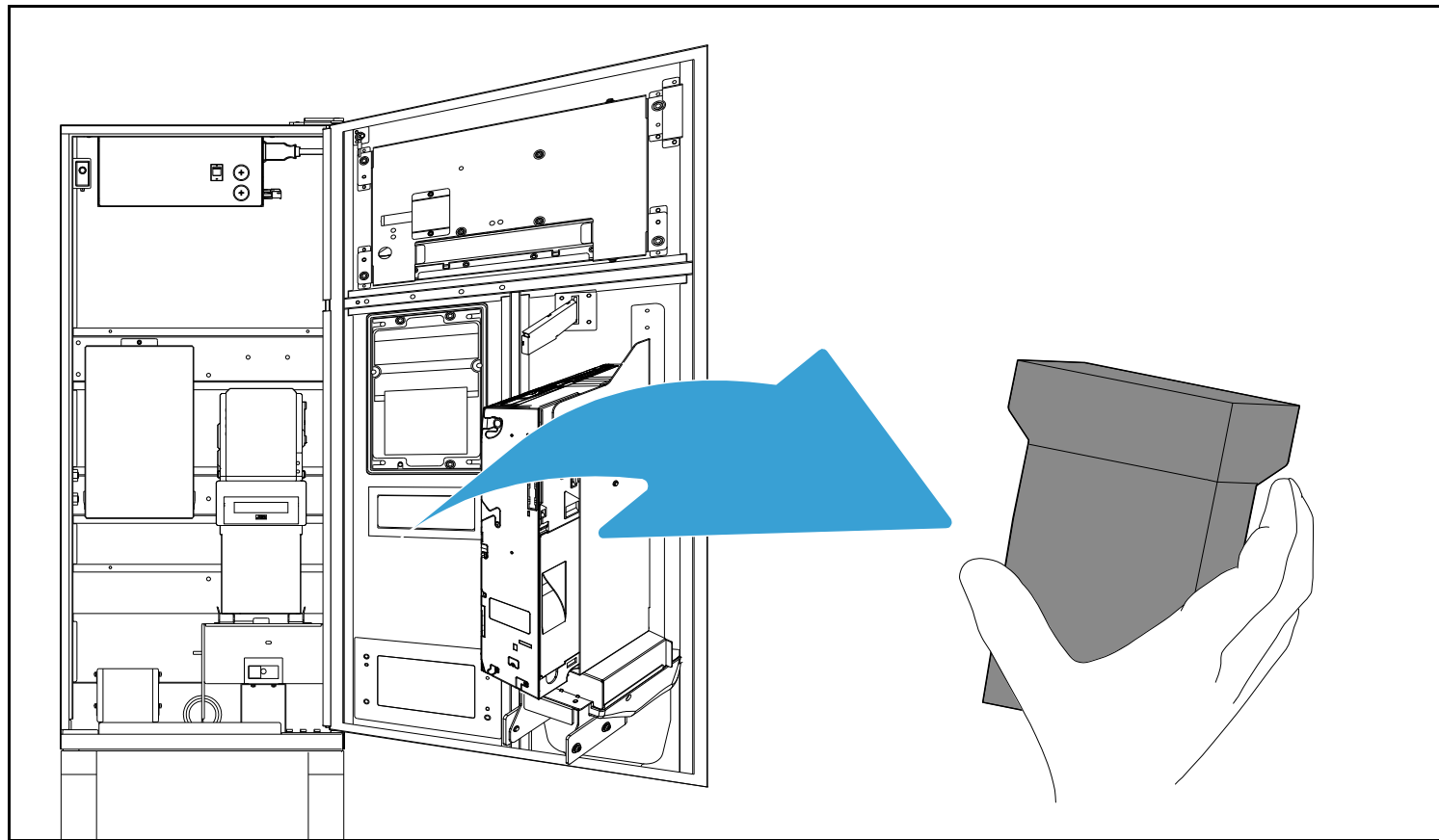


21 電源を入れます。



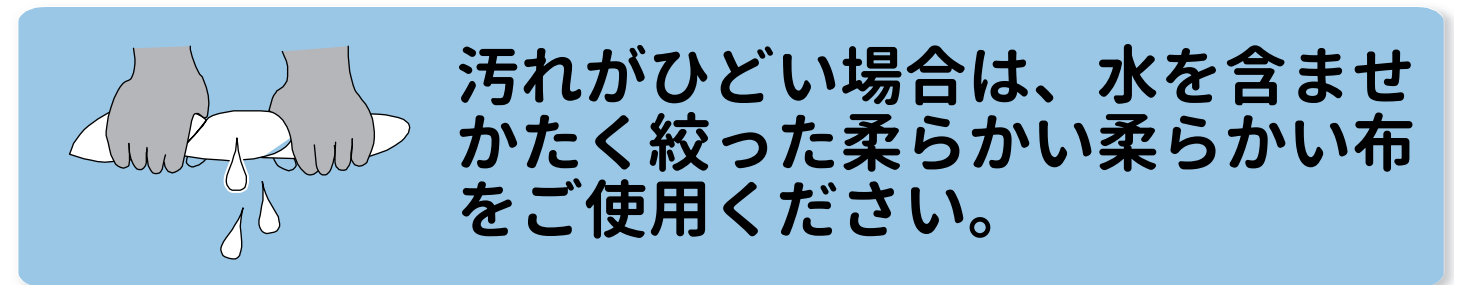
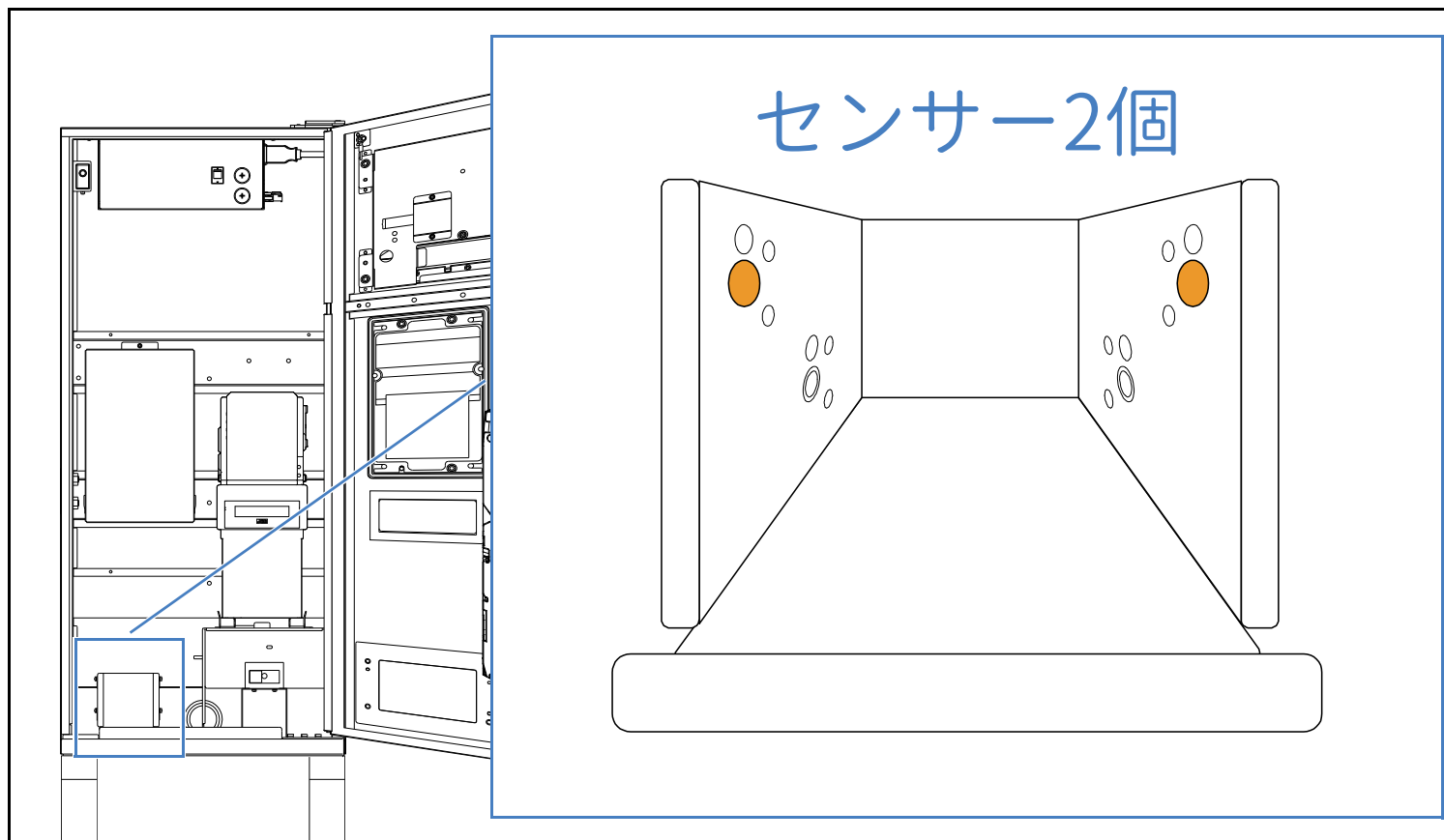
22 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

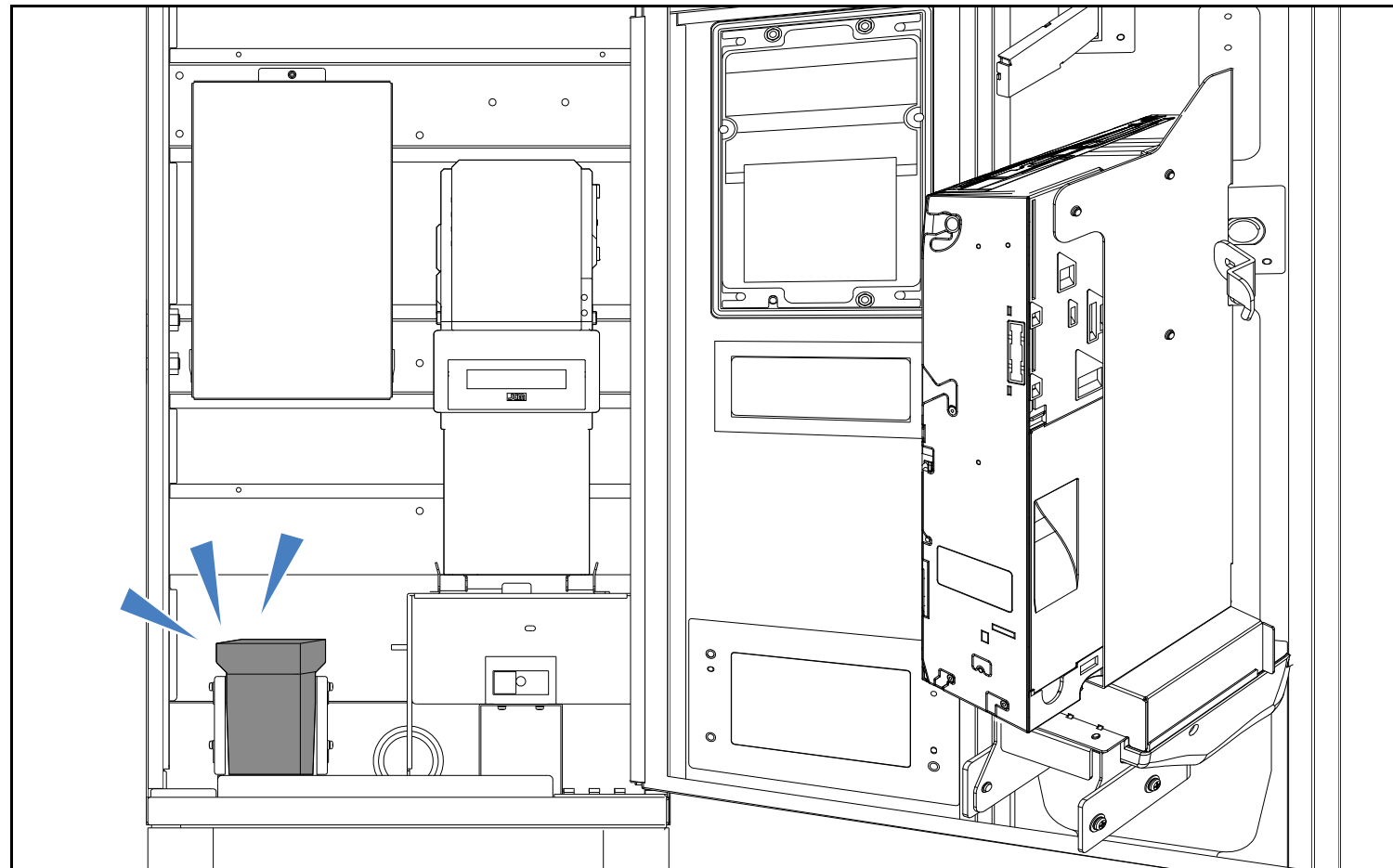
オーバーフロー庫の清掃



- 1 扉を開きます。
- 2 硬貨オーバーフロー庫を取り外します。

- 3 オーバーフロー庫のフレーム側にあるセンサー（2個）が汚れている場合は、乾いたやわらかい綿棒または柔らかい布で清掃します。



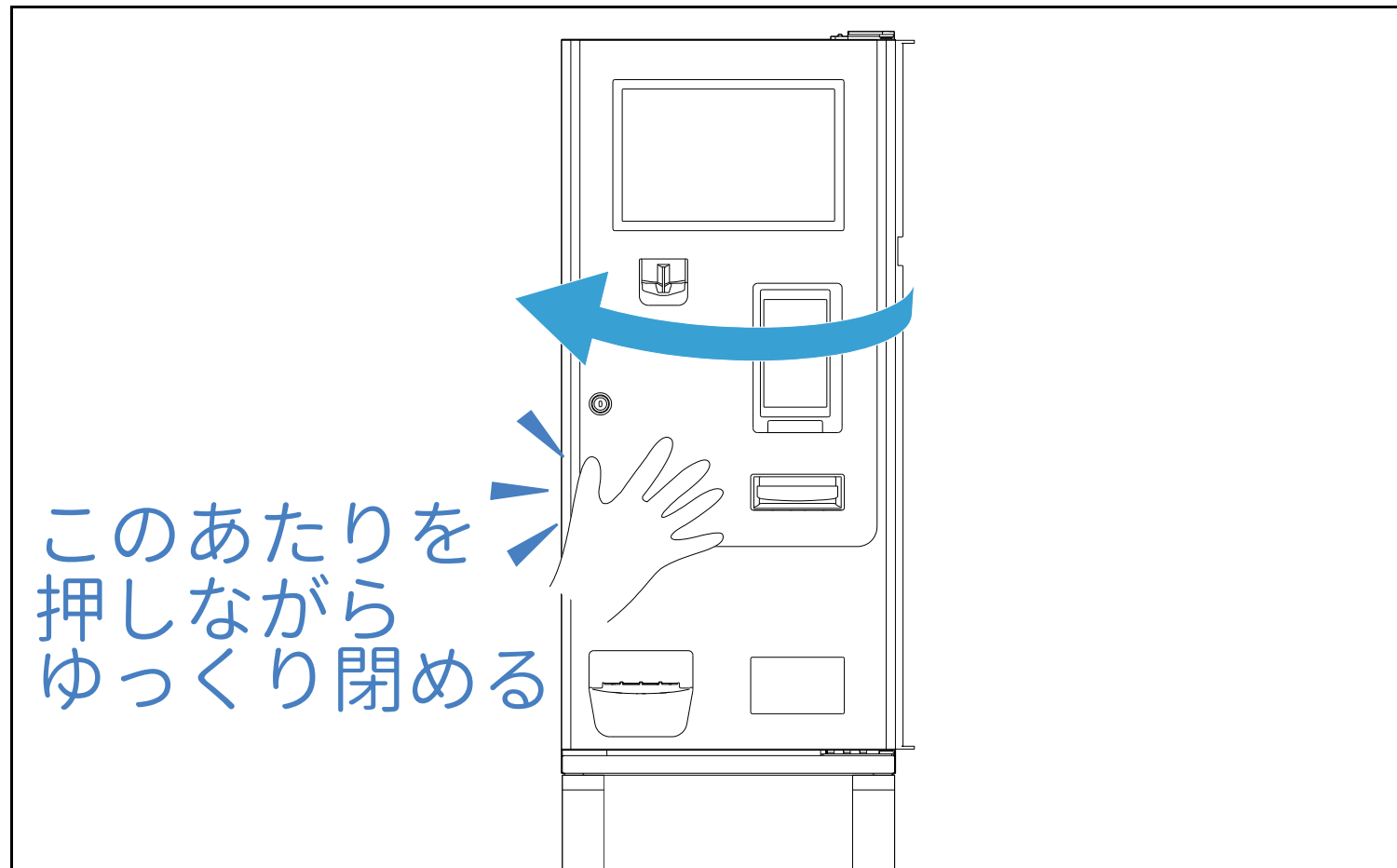


4 硬貨オーバーフロー庫を元に戻します。



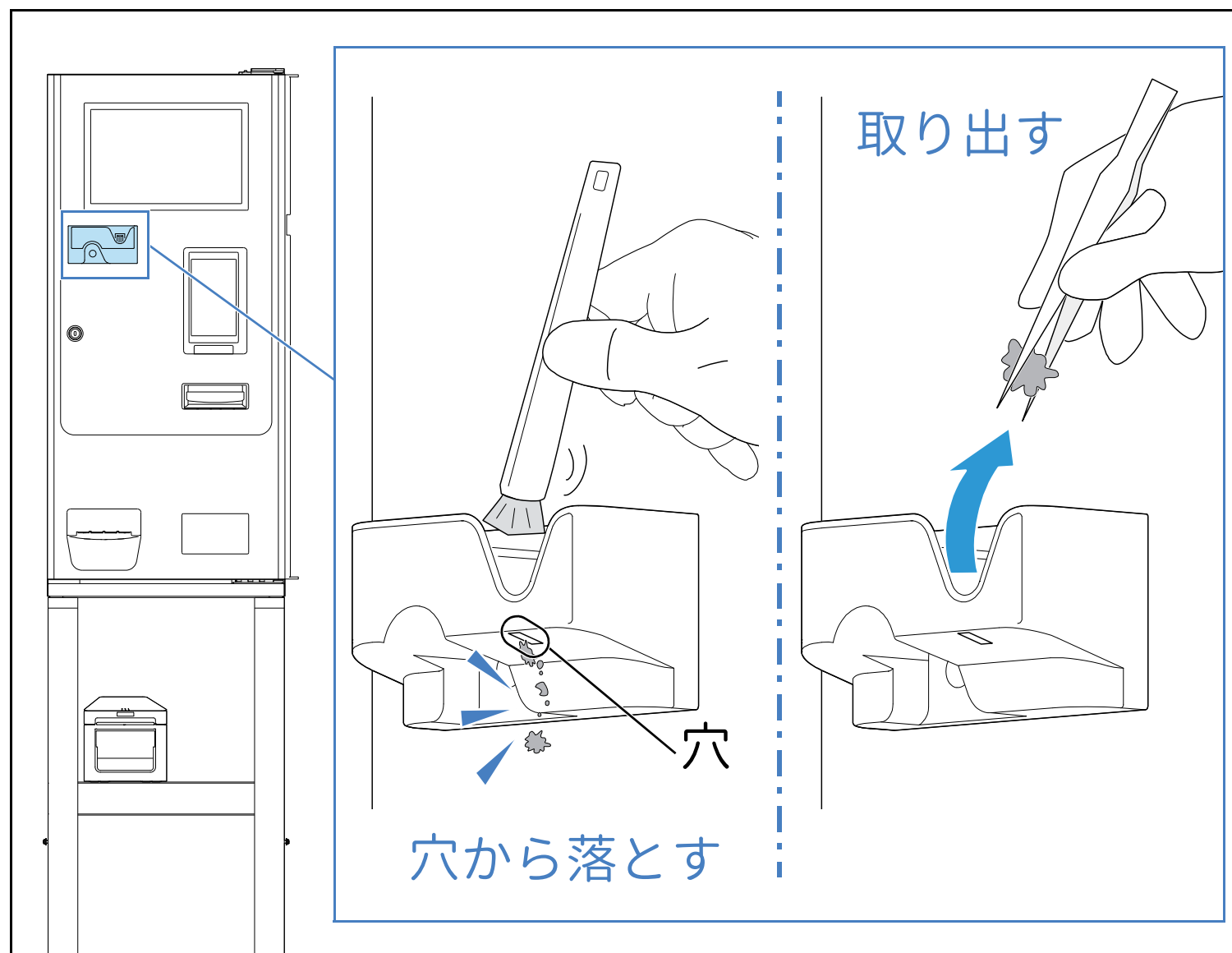
注意

オーバーフロー庫は、フレームの奥までしっかり入れてください。設置位置がずれると、硬貨ユニットから排出された硬貨がオーバーフロー庫へ入らず落ちてしまうおそれがあります。



5 扉を押しながら、ゆっくりと閉めます。

硬貨投入口の清掃



1 ハケ、綿棒などで、ホコリやゴミを手前（硬貨投入口と反対方向）にかき出し、穴から落として清掃します。

穴から掃きだせないホコリやゴミは、ピンセットなどで取り出してください。

一般規格および仕様

入金金種	10 円 (1953 年以降発行)	オーバーストック 収納枚数	約 150 枚 (100 円硬貨の場合)					
	50 円 (1967 年以降発行)		紙幣 BOX 収納枚数	約 300 枚 (官封券)				
	100 円 (1967 年以降発行)			電子決済オプション 表示・操作	クレジット、電子マネー、コード決済			
	500 円 (2000 年 8 月以降発行)				プリンタ用紙	10.1 インチ タッチパネルディスプレイ		
	1,000 円 (2004 年 11 月以降発行)					定格電圧	ロール紙：80mm× 最大 φ83mm	
	2,000 円 (2000 年 7 月以降発行)						定格周波数	用紙厚：53-85μm (紙管内径 12mm/ 外形 18mm)
	5,000 円 (2004 年 11 月以降発行)							動作環境
10,000 円 (2004 年 11 月以降発行)	外観寸法	50 / 60Hz±2% 共用						
釣銭金種		10 円 (1953 年以降発行)	質量					
		50 円 (1967 年以降発行)		約 50kg				
		100 円 (1967 年以降発行)			360W×1520H×250D(mm) (転倒防止板、突起物除く)			
		500 円 (2000 年 8 月以降発行)						
		1,000 円 (2004 年 11 月以降発行)						
硬貨 釣銭最大収納枚数		10 円：約 92 枚	約 50kg					
	50 円：約 82 枚							
	100 円：約 77 枚							
	500 円：約 70 枚							
紙幣 釣銭最大収納枚数	1,000 円 (完封券)：	約 50kg						
	30 枚 (VEGA-RC 仕様) 60 枚 (VEGA-RC Twin 仕様)							

【取扱販売店】

自動精算機 Flexcom Pay 取扱説明書

2024年2月

発行 日本金銭機械株式会社

〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-11-18 パークス サウス スクエア

この取扱説明書の内容は、改善のために事前連絡なしに変更する場合があります。
無断転載を禁じます。
乱丁、落丁本はお取替えいたします。